鐵骨橋梁年鑑

1967

鉄骨橋梁協会

社団法人 日本橋梁建設協会

共編

鉄骨橋梁年鑑

1967

鉄骨橋梁協会

社団法人 日本橋梁建設協会

共編

株式会社

城南書院刊

目　　次

橋　梁　篇

1　プレートガーダー

旭跨線橋……2
伊賀大橋……4
祖谷溪大橋……6
落合橋……8
御成橋……10
嘉例川橋……12
川口橋……14
観音橋……16
木津川大橋……18
楠根橋……20
こどもの国入口橋梁……22
笹戸大橋……24
下栃谷橋……26
新酒匂橋……28
新都橋……30
鈴鹿川橋……32
茅野橋……34
千代大橋……36
常盤橋……38
中原橋……40
南海橋……42
鋸橋……44
バスターミナル連絡架道橋……46
万才橋……48
蛭川橋……50
弁天橋……52
弁天大橋……54
柚木崎橋……56
葭屋橋……58
龍王橋……60
渡辺橋……62

2　箱　　桁

賀茂橋……66
寿橋……68
黄金跨線橋……70
篠塚橋……72
島原大橋……74
菖蒲橋……76
新荒川大橋……78
新山王橋……80
層雲橋……82
高石大橋……84
高坂橋……86
千鳥橋……88
利根橋……90
萩茶里橋……92
浜寺大橋……94
平井橋梁……96
福島橋……98
不動橋……100
鞠子橋……102
明神橋……104
若潮橋……106

3　トラス

相瀬橋……110
安房橋……112
越川大橋……114
大関橋……116
金山橋……118
釜谷大橋……120
神取橋……122
玉蔵橋……124
鹿越大橋……126
下田橋……128
高根第一発電所搬入路橋……130
中谷橋……132
不動沢橋……134
古雪橋……136
松川橋……138
山見橋……140

4　ランガー

伊豆山橋……144
大深沢橋……146
桶谷橋……148
小谷橋……150
江北橋……152
下の向大橋……154
新熊の沢橋……156
新福崎橋……158
第一神瀬橋……160
東森山橋……162
米谷橋……164
霊台橋……166

5　アーチ

秋山大橋……170
上輪橋……172
小原田跨線橋……174
川下橋……176
信貴大橋……178
千早大橋……180
山都橋……182

6　ラーメン

黒髪山橋……186
第2尾鷲橋……188
長田橋……190
八丁松原跨線橋……192

7　人道橋

熱田横断歩道橋……196
上野4丁目歩道橋……198
康生通り横断歩道橋……200
九日市場歩道橋……202
大国町横断歩道橋……204
富田横断歩道橋……206
26号線大浜北町横断歩道橋……208
鷲ノ門横断歩道橋……210

8　鉄道橋

大和田橋……214
遠賀川橋……216
川崎第3高架橋……218
下淀川橋梁……220
田園都市線二子橋梁……222
福山製鉄所専用鉄道橋……224
馬絹架道橋……226
八幡架道橋……228

9　水管橋・可動橋

桜川水管橋……232
利根川サイホン水管橋……234

大　潟　橋…… 236
10　高速道路橋
（日本道路公団）
第三京浜道路多摩川橋…… 240
同　上　川崎高架橋（その３）…… 242
同　上　東山田高架橋…… 244
同　上　新田谷高架橋…… 246
同　上　鶴見第一高架橋…… 248
同　上　鶴見第二高架橋…… 250
同　上　三枚町高架橋…… 252
同　上　岡沢橋…… 254
東名高速道路向田川橋…… 256
中央高速道路柄杓流橋…… 258
金精峠道路白根橋…… 260
（首都高速道路公団）
第２１４工区（その２－ａ）…… 264
第２１５工区（その１）…… 266
第８３１工区（その４）…… 268
（阪神高速道路公団）
大阪１号線東横堀工区（第２工区）…… 272
同　上　（第３工区）…… 274
神戸一号線海岸通工区…… 276
同　上　東川崎工区…… 278
新淀川工区橋…… 280
堂島川橋…… 282
東横堀工区高架橋…… 284

鉄　骨　篇

1　一般ビル建築
愛知學院大學歯科部ビル増築…… 288
熱海駅前第一ビル…… 289
ウィスマ・ヌサンタラ会館…… 290
機械振興会館…… 291
経団連会館…… 292
小鳥町ビル…… 293
コープ・ブロードウェイセンター…… 294
済生会宇都宮病院…… 295
新京阪ビル南館…… 296
新八重洲ビル…… 297
杉乃井ホテル別館…… 298
大東海ビル…… 299
第一生命本社ビル…… 300
第１１森ビル…… 301
第２阪急ビル…… 302
立川第一ビル…… 303
千代田生命本社社屋別館…… 304
東京コーポ外苑學生会館…… 305
東京建物八丁堀ビル…… 306
トタニビル…… 307
トヨタ自動車九段ビル…… 308
日本ビル（新築工事の内増築鉄骨）…… 309
百十四銀行ビル…… 310
富士銀行本店ビル…… 311
本州ビル…… 312
早稲田大學理工學部新館…… 313
2　諸官庁及公共関係建築
大阪郵政局…… 315
川口市民会館…… 316
岐阜県庁舎…… 317
京都大學工學部総合研究所…… 318
近畿電気通信資材配給局…… 319
皇后陛下御遷歴記念ホール…… 320
高知市中央卸売市場…… 321
神戸市立中央体育館…… 322
神戸市摩耶埠頭倉庫Ｇ上家…… 323
静岡県草薙体育館…… 324
世田谷区立総合運動場屋内体育館…… 325
東京国立博物館東洋館（展示棟）…… 326
富山操車場電気機関車庫…… 327
長野県庁舎…… 328
名古屋市第二庁舎…… 329
奈良競輪場スタンド改修工事…… 330
農林会館…… 331
兵庫県警察本部庁舎…… 332
広島民衆駅…… 333
松山市外電話局…… 334
美濃太田気動車基地…… 335
山梨文化会館…… 336
3　工場建築
旭化成川崎工場ＡＮ事務所…… 338
塩水港精糖横浜工場原糖倉庫…… 339
川崎製鉄第２冷間圧延工場…… 340
川崎製鉄水島製鉄所均熱分塊工場…… 341
麒麟麦酒第一工場空容器上家…… 342
神戸製鋼インド向アンモニアストラクチャー鉄骨… 343
新日本鍍金松戸工場…… 344
住友セメント赤穂工場…… 345
専売公社高崎工場…… 346
大洋製鋼船橋工場…… 347
東京プレス板金工場…… 348
日本航空羽田空港ジェットハンガー(第2期)… 349
三菱金属鉱業桶川工場…… 350
4　火力発電所関係建築
姉ヶ崎火力発電所第１期タービン鉄骨…… 352
ＫＯＴＨＡＧＵＤＥＭ火力発電所…… 353
武豊火力発電所ボイラー１号缶鉄骨…… 354
中国電力下関火力発電所鉄骨（タービン側）… 355
電源開発磯子火力発電所１号…… 356
日本鋼管福山火力発電所…… 357
5　特殊構造物
神戸製鋼第３高炉炉体櫓…… 359
国鉄関西本線鋼製支保構…… 360
国鉄防護工…… 361
常盤ハワイアンセンター…… 362
住友金属和歌山製鉄所第３熔鉱炉高炉櫓… 363
日本通運伊豆観光熱海館…… 364
富士製鉄広畑焼結工場原料槽…… 365
八幡製鉄堺第１溶鉱炉高炉櫓…… 366

資　　料

昭和41年(１～12月)鉄骨橋梁生産実績…… 368
最近10ヶ年間の鉄骨橋梁生産実績…… 368
最近10ヶ年間の鉄骨橋梁月平均生産高…… 369
最近10ヶ年間の橋梁生産実績…… 369
最近10ヶ年間の鉄骨生産実績…… 369
最近４ヶ年間の都道府県別生産実績…… 370

あとがき……専務理事　進　誠二 371
編集委員…… 371
会員紹介名簿……巻末

橋梁篇

プレートガーダー

箱桁

トラス

ランガー

アーチ

ラーメン

人道橋

鉄道橋

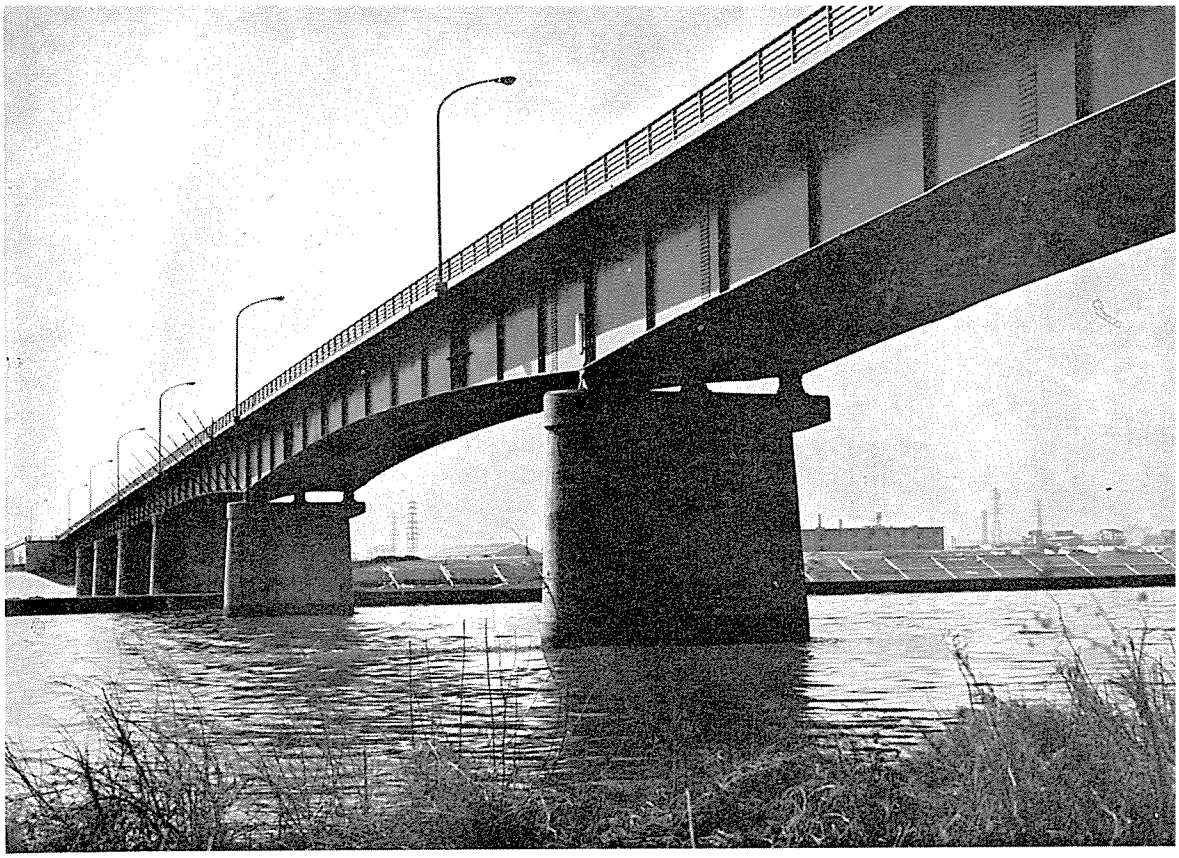
水管橋・可動橋

高速道路橋

日本道路公団

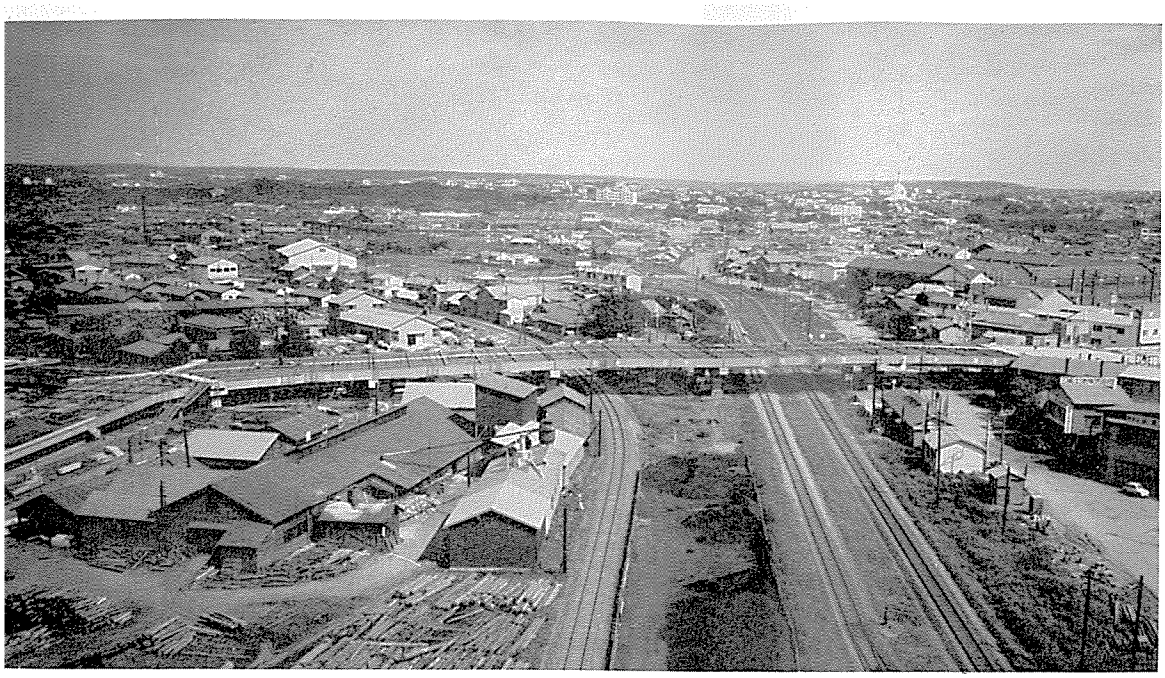
首都高速道路公団

阪神高速道路公団



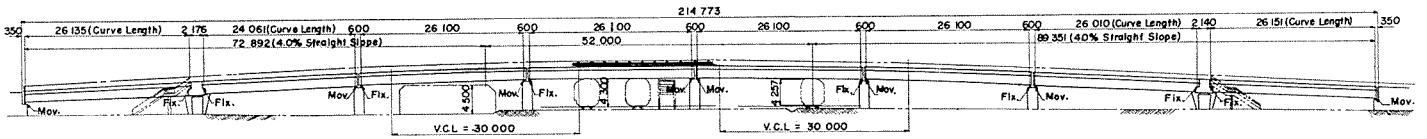
プレートガーダー

旭跨線橋
伊賀大橋
祖谷渓大橋
落合橋
御成橋
嘉例川橋
川口橋
観音橋
木津川大橋
楠根橋
こどもの国入口橋梁
笹戸大橋
下栃谷橋
新洒匂橋
新都橋
鈴鹿川橋
茅野橋
千代大橋
常盤橋
中原橋
南海橋
鋸橋
バスターミナルビル連絡架道橋
万才橋
蛭川橋
弁天橋
弁天大橋
柚木崎橋
葭屋橋
龍王橋
渡辺橋

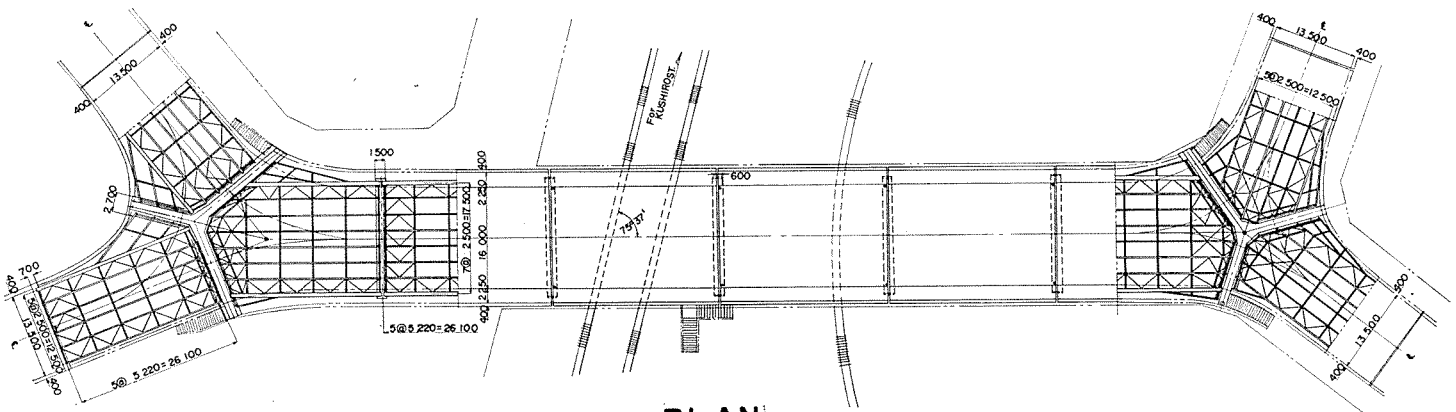


旭　跨　線　橋　　（あさひこせんきょう）

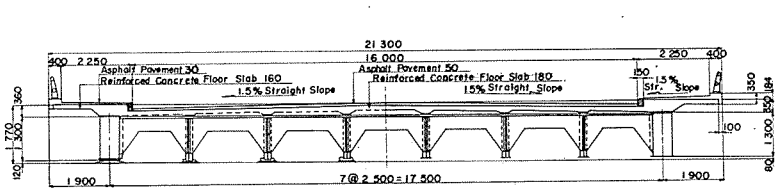
起業者		北海道釧路土木現業所			
所在地		釧路市川上新富町地内			
橋長		214.863 m			
支間割		26.135 m ＋26.135 m ＋24.151 m ＋ 5 @ 26.1 m ＋26.151 m ＋26.151 m			
幅員		20.5 m			
橋格		第１種（ＴＬ―20）			
上部構造					
型式		活荷重格子合成桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	647,390kg （10連分）	
			平米当鋼重	130kg/m²	
			材質内訳	ＳＭ50Ａ：234,839kg, ＳＭ50Ｂ：104,706kg	
		連数		10連	
		小計			
		合計		647,390 kg	
	省	12,740 kg			
	高欄	54,635 kg			
	伸縮継手				
	排水装置	816 kg			
	その他	22,547 kg			
	総計	738,128 kg			
床張	舗装	アスファルト 5 cm		使用量： 238.4 m³	
	床版	R.C 18 cm	σ ca： 65 kg／cm²	Conc量：1,024.31 m³ 鉄筋量：180,063 kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	32,000 m	(43.4 m／t)	
現場鋲数		ＳＶ41 φ22 18,800本, ＳＶ34 φ22 30,400本			
ハイテンボルト数					
架設方法		トラッククレーン			
工期		昭和39年７月～昭和40年11月			
施工社名		日本鋼管株式会社			

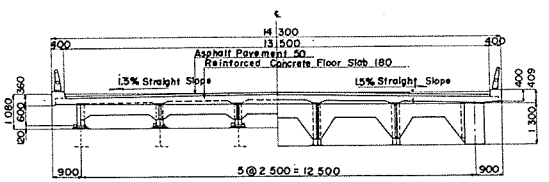


ELEVATION

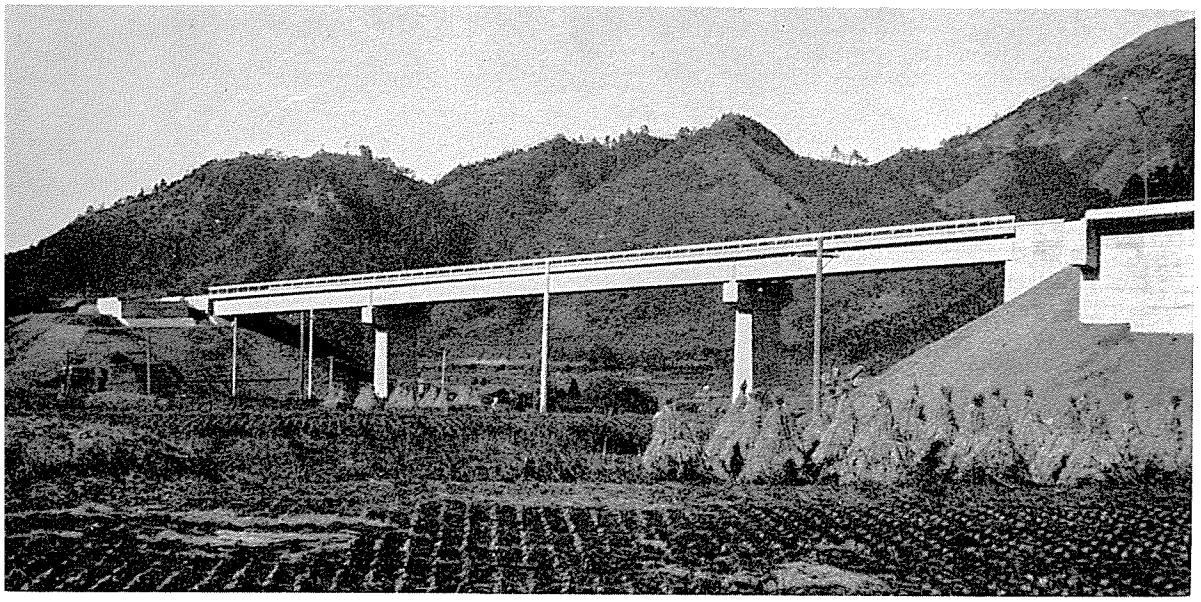


PLAN



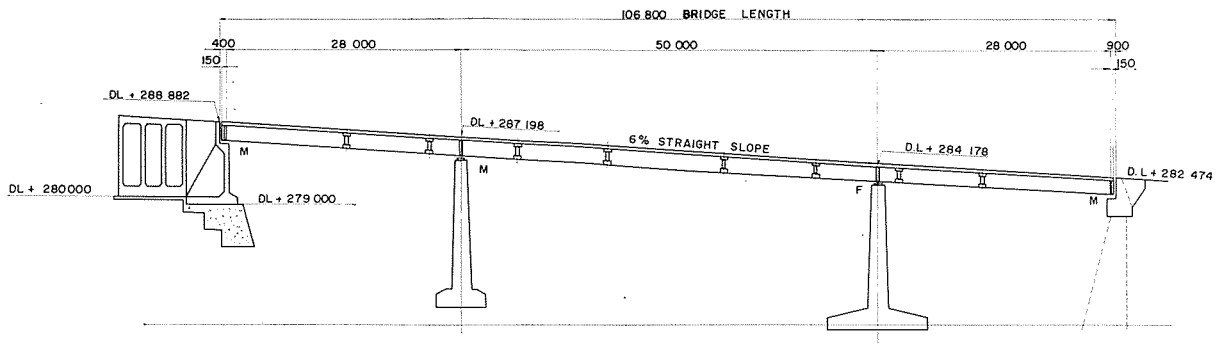


CROSS SECTION

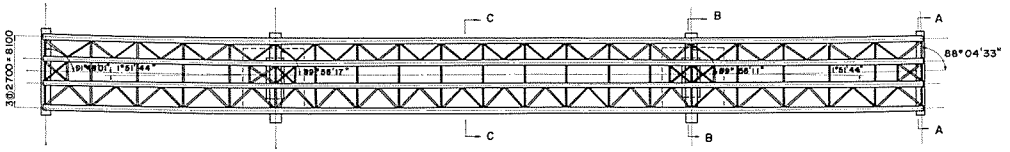


伊　賀　大　橋　　（いがおおはし）

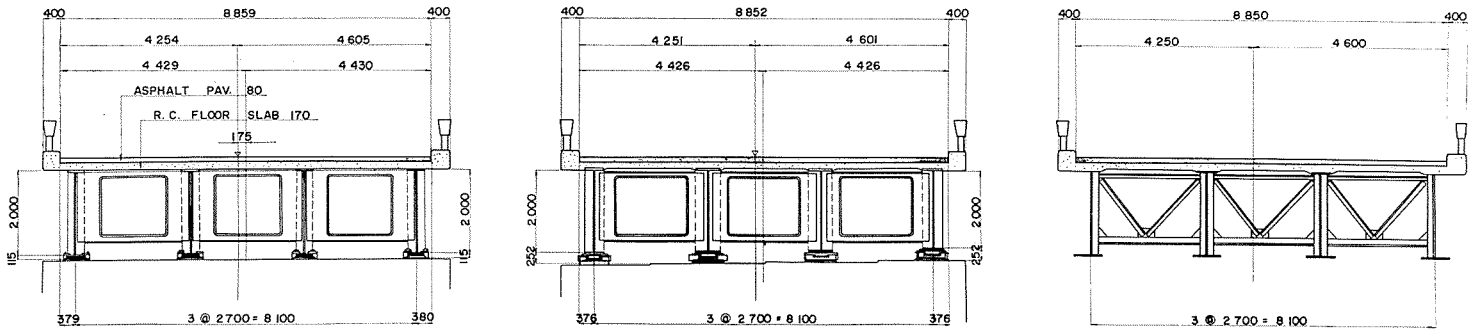
起　業　者		建設省中部地方建設局			
所　在　地		三重県阿山郡伊賀町朝古			
橋　　長		106.8 m			
支　間　割		28 m ＋50 m ＋28 m			
幅　　員		8.85 m			
橋　　格		第１種（ＴＬ－20）			
上　部　構　造					
型　　式		３径間連続鋼鈑桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	163,730 kg	
			平米当鋼重	175kg/m²	
			材質内訳	ＳＭ50Ａ：62,200kg、ＳＭ50Ｂ：37,700kg	
		連数		1 連	
		小計			
		合計		163,730 kg	
	歩道	4,680 kg			
	高欄	9,208 kg			
	伸縮継手	3,020 kg			
	排水装置	160 kg			
	その他				
	総計	180,798 kg			
床張	舗装	アスファルト　8 cm		使用量：　75.5 m³	
	床版	R.C　17 cm	σca：　70 kg/cm²	Conc量：　217 m³ 鉄筋量：31,800 kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	7,802 m	（46 m/t）	
現場鉄数		φ22　8,250本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ステージングを建てケーブルキャリヤーによる架設			
工　　期		昭和40年４月～昭和41年３月			
施工社名		株式会社　東京鉄骨橋梁製作所			



ELEVATION

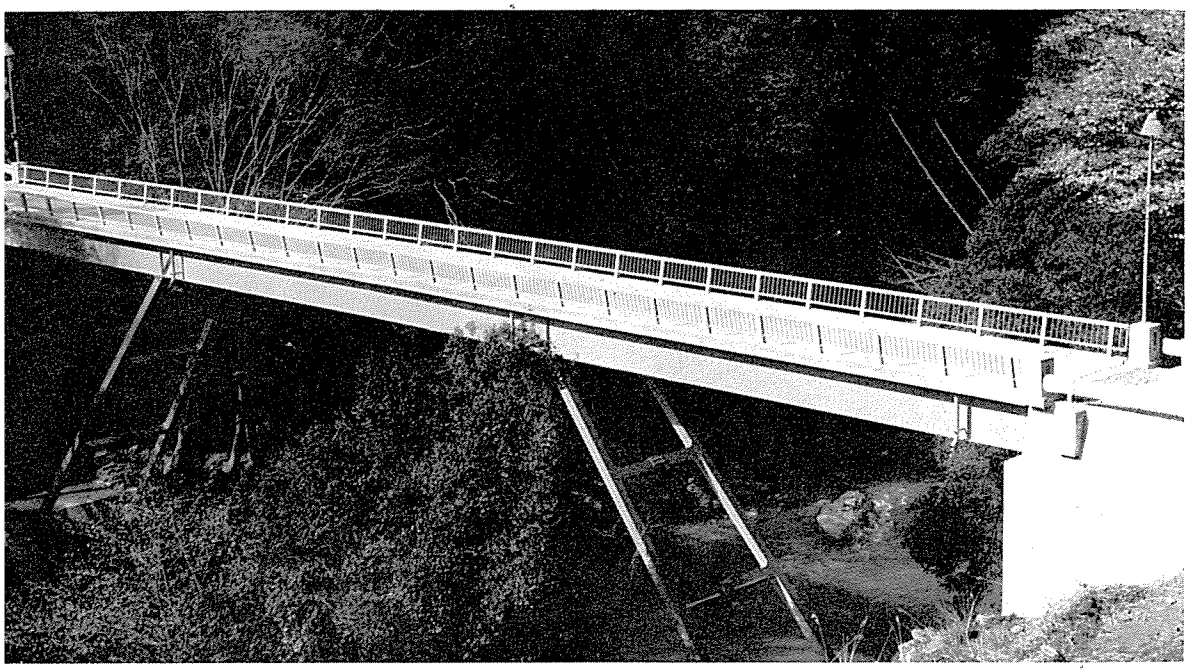


PLAN



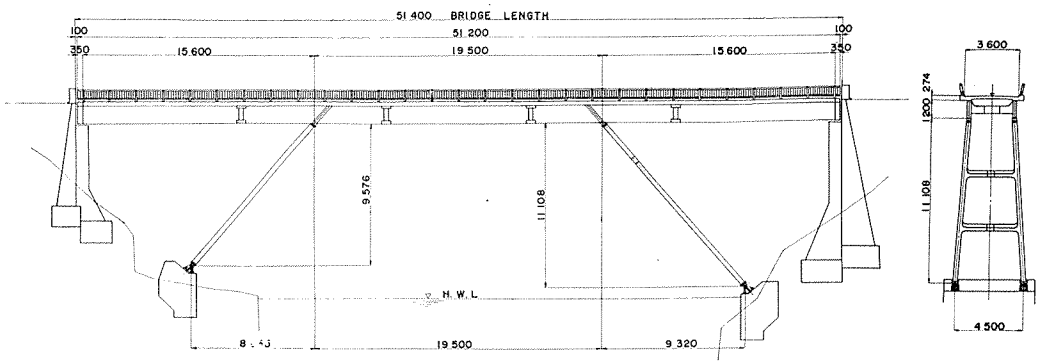
A - A B - B C - C

CROSS SECTION

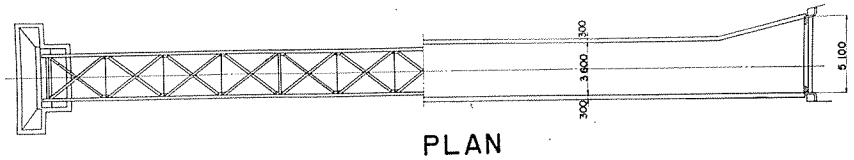


祖谷渓大橋　（いやけいおおはし）

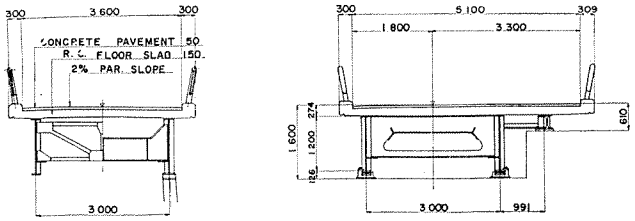
起業者		徳島県			
所在地		徳島県三好郡西祖谷山村善徳			
橋長		51.2m			
支間割		15.6m＋19.5m＋15.6m			
幅員		3.6m			
橋格		第2種（TL—14）			
上部構造					
型式		方杖型3径間連続桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	28,321kg	
			平米当鋼重	153kg/m²	
			材質内訳	SM50	
		連数		1連	
		小計			
		合計		28,321 kg	
	沓			2,861 kg	
	高欄			3,245 kg	
	伸縮継手			1,099 kg	
	排水装置			219 kg	
	その他				
	総計			35,745 kg	
床張	舗装	コンクリート 5cm			使用量：9.466m³
	床版	R.C 15cm	σca：65kg／cm²		Conc量：42.525m³ 鉄筋量：8,613kg
溶接延長		隅肉溶接延長 1,698m 突合せ溶接延長 m		（60m／t）	
現場鋲数		SV41 φ22 768本			
ハイテンボルト数		φ22 424本			
架設方法		ケーブルエレクションによるステージング工法			
工期		昭和　年　月～昭和41年3月			
施工社名		株式会社　アルス製作所			



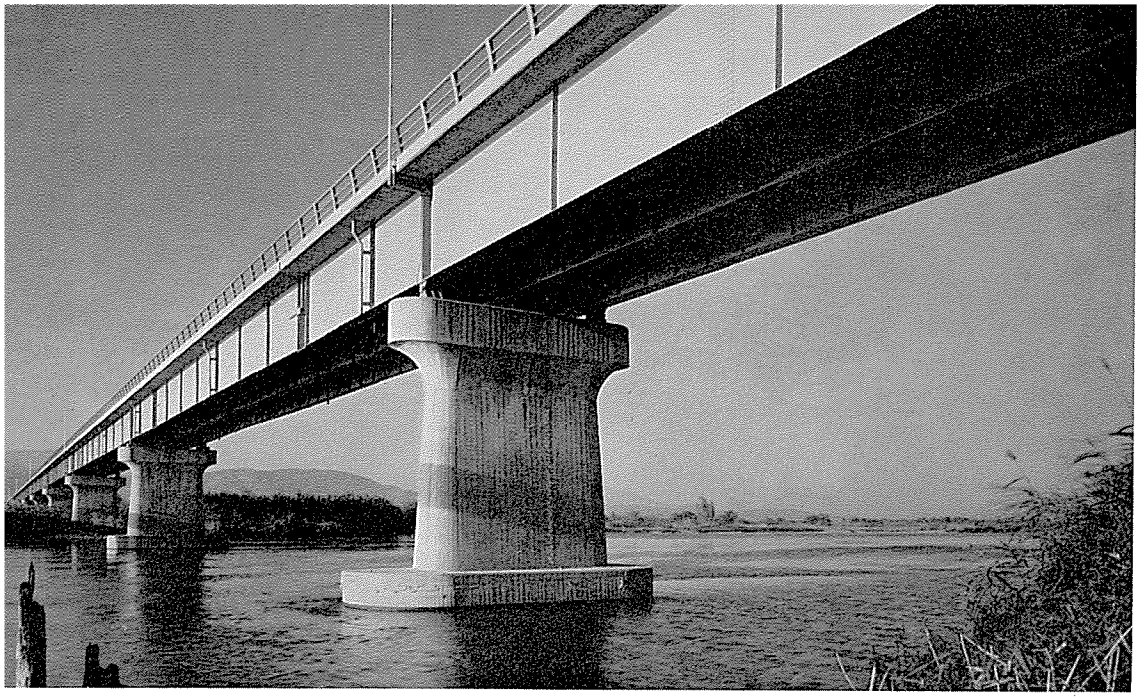
ELEVATION



PLAN

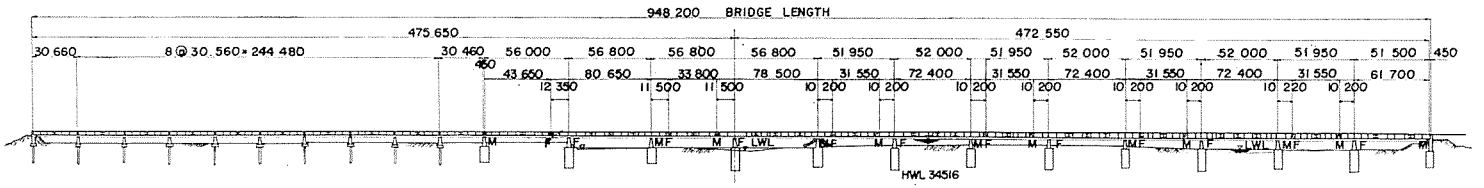


CROSS SECTION



落　合　橋　（おちあいはし）

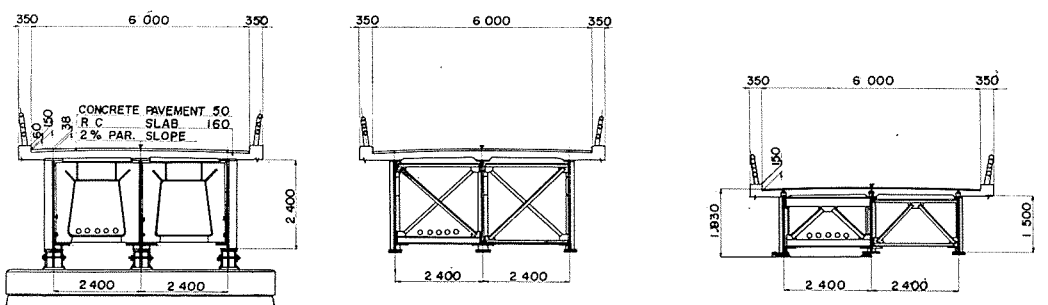
起業者	長野県					
所在地	長野県下高井郡若穂町					
橋長	948.2 m					
支間割	30.05 m，8@30 m，29.95 m 43.65 m＋80.65 m＋33.8 m＋78.5 m＋3@（31.55 m＋72.4 m）＋61.7 m					
幅員	車道6 m					
橋格	第1種（TL—20）					
上部構造						
型式	12径間ゲルバー桁1連，合成桁（30.05 m 1連）（30 m 8連）（29.95 m 1連）					
鋼材重量 主構造	区分		12径間ゲルバー桁	合成桁(30.05 m)	合成桁（30 m）	合成桁(29.95 m)
	一連分	鋼重	807,533 kg	23,002 kg	22,986 kg	23,021 kg
		平米当鋼重	285 kg/m²	125 kg/m²	126 kg/m²	126 kg/m²
		材質内訳	SM50A：306,943 kg SM50B：147,088 kg	SM50A：12,099 kg SM50B：3,020 kg	SM50A：12,095 kg SM50B：3,064 kg	SM50A：12,099 kg SM50B：3,020 kg
	連数		1連	1連	8連	1連
	小計		807,533 kg	23,002 kg	183,888 kg	23,021 kg
	台計		1,037,444 kg			
鋼材重量	沓		39,113 kg			
	高欄		59,579 kg			
	伸縮継手		24,392 kg			
	排水装置		4,696 kg			
	その他		ランプボンプ 1,410 kg			
	総計		1,166,634 kg			
床張	舗装		コンクリート 5 cm		使用量：283.9 m³	
	床版		R.C 16 cm	σca：70 kg/cm²	Conc量：1.187.3 m³ 鉄筋量：204,173 kg	
溶接延長	隅肉溶接延長 39,100 m 突合せ溶接延長 7,600 m		（40 m/t）			
現場鋲数	SV41A φ22 12,556本，SV34 φ22 9,621 本					
ハイテンボルト数	F9T φ22 248本					
架設方法	レッカー，ケーブルエレクション					
工期	昭和38年6月～昭和41年3月					
施工社名	桜田機械工業株式会社					



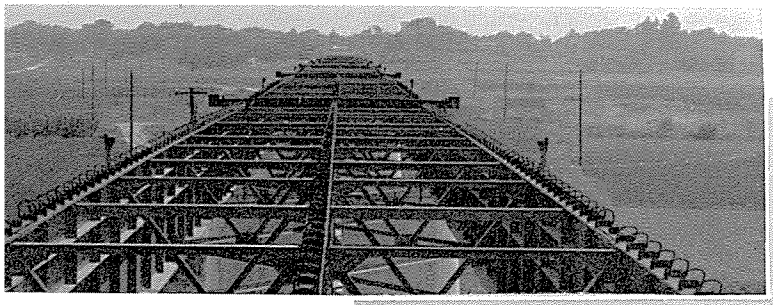
ELEVATION

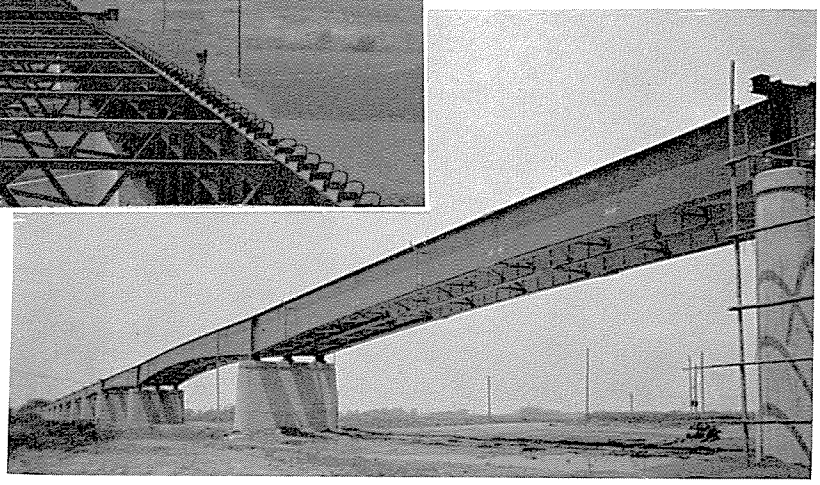


PLAN



CROSS SECTION

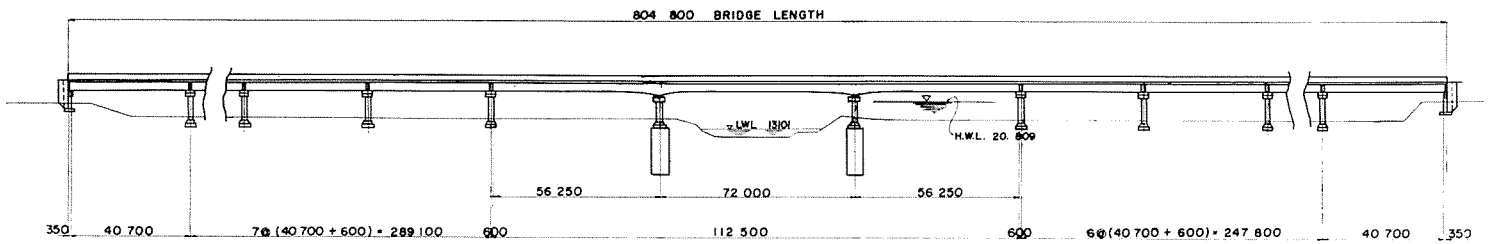




御　成　橋　（おなりはし）

起業者		埼玉県		
所在地		埼玉県鴻巣市地内		
橋長		804.8 m		
支間割		8 @ 40.7 m ＋56.25 m ＋72 m ＋56.25 m ＋ 7 @ 40.7 m		
幅員		7 m		
橋格		第１種（ＴＬ—20）		
上部構造				
型式		上路活荷重合成桁15連，３径間連続桁 １連		
鋼材重量	主構造	区分	上路活荷重合成桁	３径間連続桁
		一連分 鋼重	43,407kg	399,026kg
		一連分 平米当鋼重	154kg/m²	293kg/m²
		一連分 材質内訳	S M50：30,800kg	S M50：77,400kg
		連数	7 連	1 連
		小計	303,849kg	399,026kg
		合計	702,875 kg	
	舗装		15,788 kg	
	高欄			
	伸縮継手		8,851 kg	
	排水装置		2,398 kg	
	その他			
	総計		729,912 kg	
床張	舗装	アスファルト 5 cm		使用量： 165.7 m³
	床版	R.C 18 cm	σ ca： 70 kg／cm²	Conc量： 745 m³ 鉄筋量：133,916 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		（ m／t）
現場鋲数		ＳＶ41 φ22 18,818本，ＳＶ34 φ22 5,546本		
ハイテンボルト数				
架設方法		活荷重合成桁—トラッククレーン，連続桁—ステージング及びケーブルエレクション併用		
工期		昭和39年12月～昭和40年９月		
施工社名		片山鉄骨橋梁株式会社		

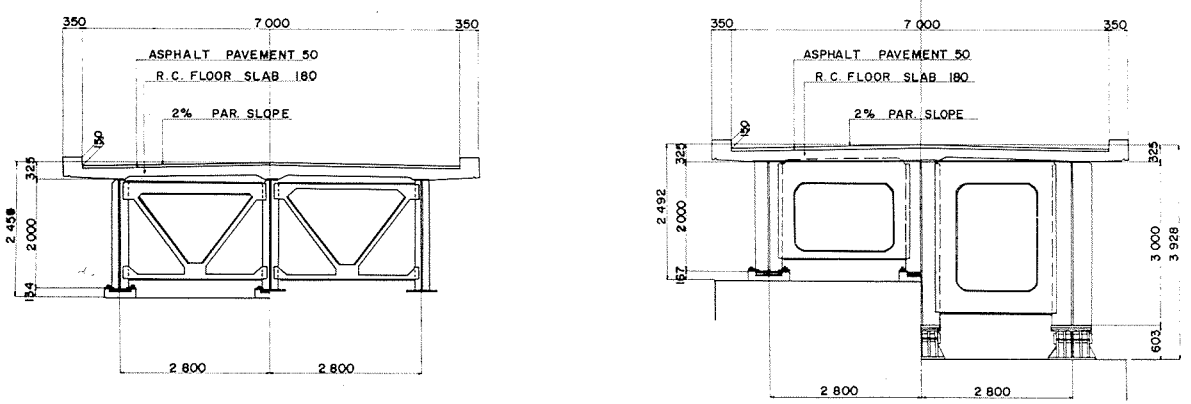
参考事項：　当社施工分は活荷重合成桁７連及び３径間連続桁1 連



ELEVATION



PLAN



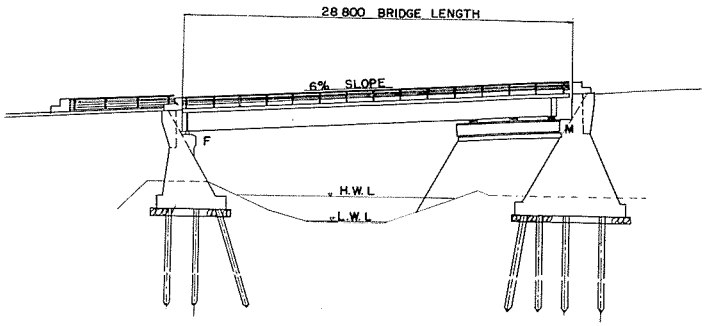
CROSS SECTION



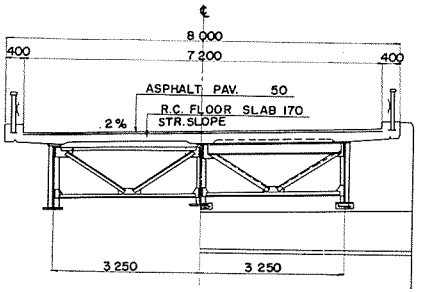
嘉例川橋　（かれがわはし）

起業者		三重県			
所在地		三重県桑名市星川地内			
橋長		28.8m			
支間割		28m			
幅員		8m			
橋格		第1種（TL—20）			
上部構造					
型式		活荷重合成桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	24,759kg	
			平米当鋼重	107kg/m²	
			材質内訳	SM50A：13,800kg	SM50B：4,800kg
		連数		1連	
		小計			
		合計		24,759 kg	
	省			348 kg	
	高欄	ガードレール III—2A			
	伸縮継手			2,564 kg	
	排水装置			22 kg	
	その他				
	総計			27,693 kg	
床張	舗装	アスファルト 5cm			使用量：11.4m³
	床版	R.C 17cm	σca：70kg/cm²		Conc量：55.2m³ 鉄筋量：10,782kg
溶接延長		隅肉溶接延長 852m 突合せ溶接延長 90.4m		（34m/t）	
現場鋲数		SV41 φ22 616本，SV34 φ22 314本			
ハイテンボルト数		F9T 96本			
架設方法		トラッククレーン工法（浅河床）			
工期		昭和40年4月～昭和40年12月			
施工社名		中央橋梁株式会社			

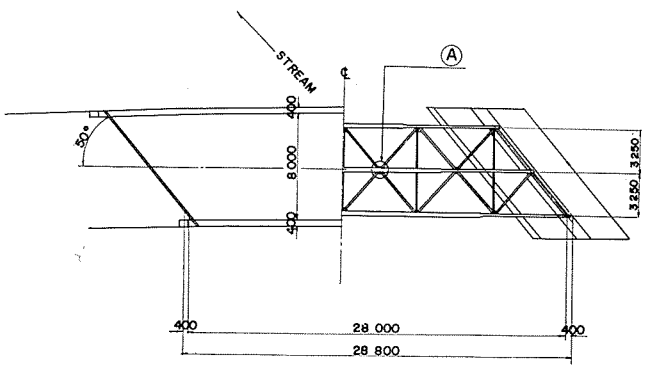
参考事項：横構にSGP3½"を使用（SDK41）



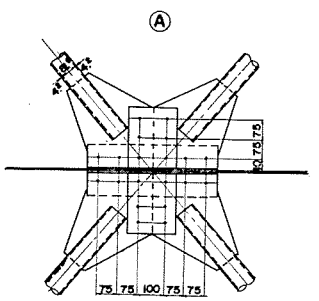
ELEVATION

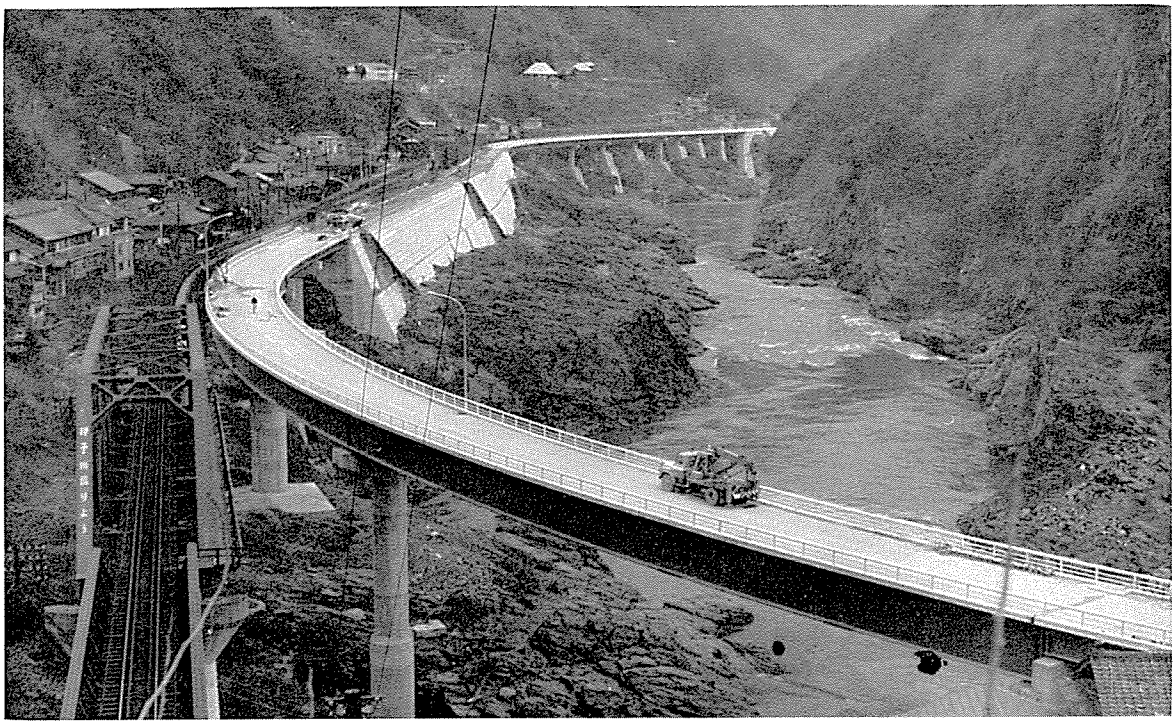


CROSS SECTION



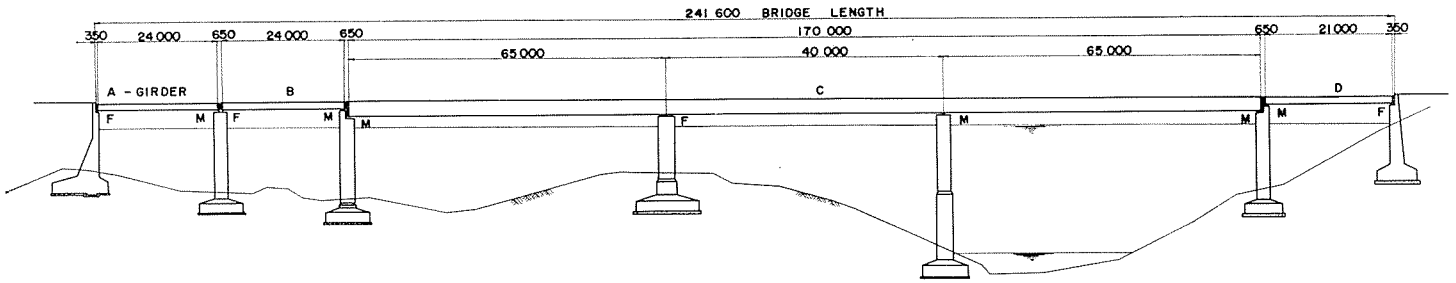
PLAN



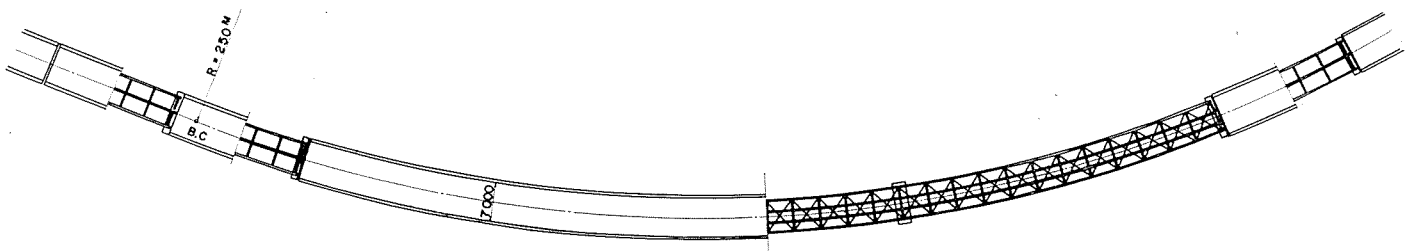


川　口　橋　（かわぐちはし）

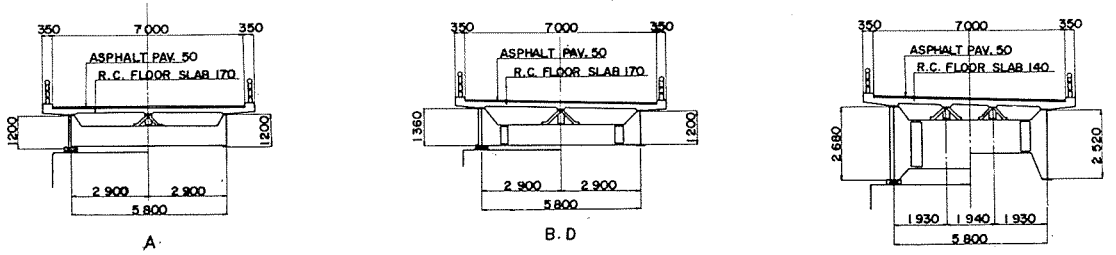
起業者	建設省四国地方建設局					
所在地	徳島県三好郡山城町川口地先					
橋長	241.6 m					
支間割	24 m，24 m，65 m＋40 m＋65 m，21 m					
幅員	車道 7 m					
橋格	第１種（ＴＬ—20）					
上部構造						
型式	上路活荷重合成桁１連，活荷重合成曲線桁２連，３径間連続曲線桁１連					
鋼材重量	主構造	区分		活荷重合成桁24 m	活荷重合成曲線桁24 m	活荷重合成曲線桁21 m	３径間連続曲線桁
		一連分	鋼重	19,723kg	20,802kg	17,681kg	357,137kg
			平米当鋼重	114kg/m²	121kg/m²	116kg/m²	298kg/m²
			材質内訳	S M50：18,300kg	S M50：19,600kg	S M50：16,400kg	H T 60：96,400kg S M50：189,300kg
		連数		1 連	1 連	1 連	1 連
		小計		19,723kg	20,802kg	17,681kg	357,135kg
		台計		415,341 kg			
	沓			6,858 kg			
	高欄			16,503 kg			
	伸縮継手			4,843 kg			
	排水装置	排水管ビニールパイプ		278 kg			
	その他						
	総計			kg 443,823 kg			
床張	舗装	アスファルト 5 cm			使用量： 84 m³		
	床版	R.C 17 cm / 14 cm		σca： 80 kg／cm²		Conc量： 347 m³ 鉄筋量： 60,618 kg	
溶接延長	隅肉溶接延長 9,730 m 突合せ溶接延長 800 m				（25 m／t）		
現場鋲数	S V41A 9,600本，S V41A 10,000本						
ハイテンボルト数							
架設方法	ケーブルエレクション						
工期	昭和39年10月～昭和40年10月						
施工社名	松尾橋梁株式会社						



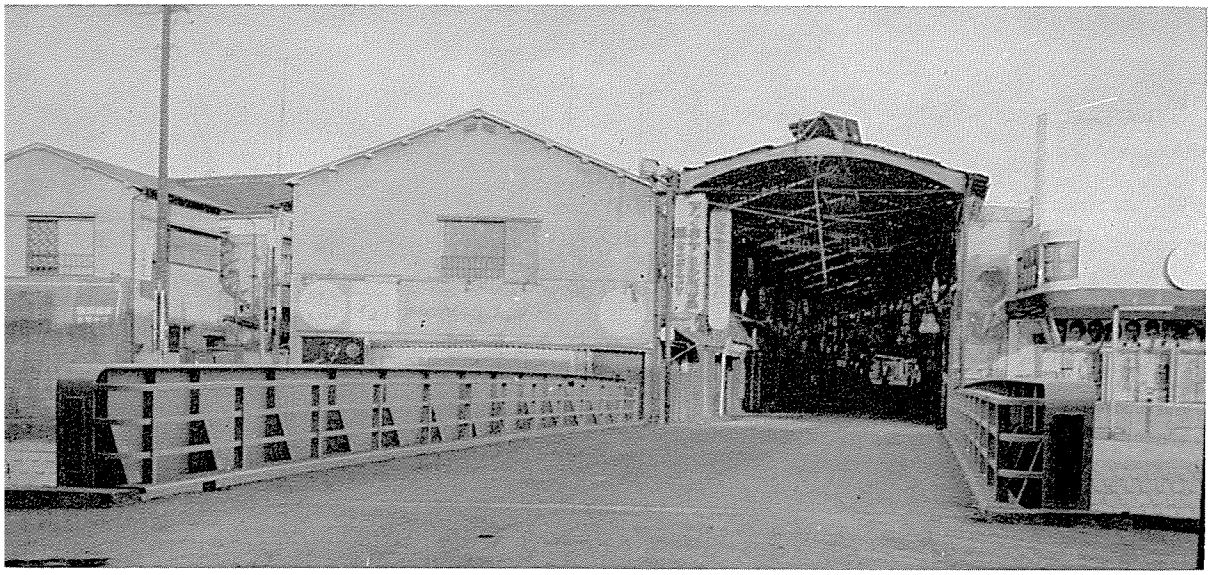
ELEVATION



PLAN

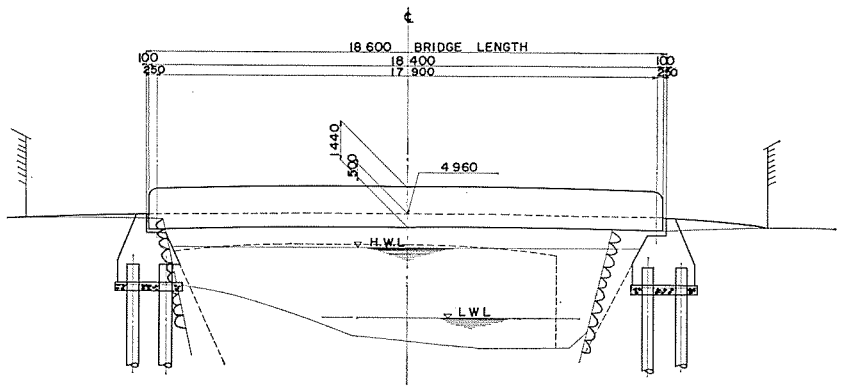


CROSS SECTION

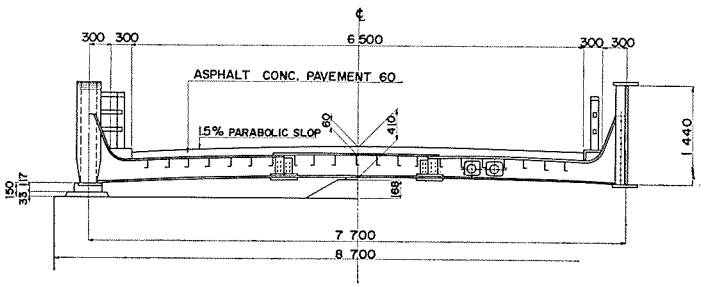


観　音　橋　（かんのんはし）

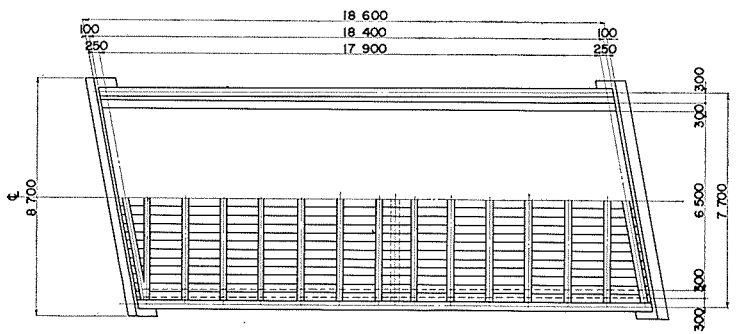
起業者		神奈川県			
所在地		横浜市南区弘明寺大橋地先			
橋長		18.6 m			
支間割					
幅員		6.5 m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		下路式鋼床版桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	35,210kg	
			平米当鋼重	303kg/m²	
			材質内訳		
		連数		1連	
		小計			
		台計		35,210 kg	
	沓	302 kg			
	高欄	2,108 kg			
	伸縮継手	1,192 kg			
	排水装置	84 kg			
	その他				
	総計	38,896 kg			
床張	舗装	アスファルト 6cm		使用量： 7.18 m³	
	床版	鋼床版 1.2cm	σca： kg/cm²	Conc量： m³ 鉄筋量： kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		（ m/t）	
現場鋲数		ＳＶ34 φ22 1,488本			
ハイテンボルト数					
架設方法		トラッククレーン			
工期		昭和40年９月～昭和41年３月			
施工社名		大島工業株式会社			



ELEVATION



CROSS SECTION

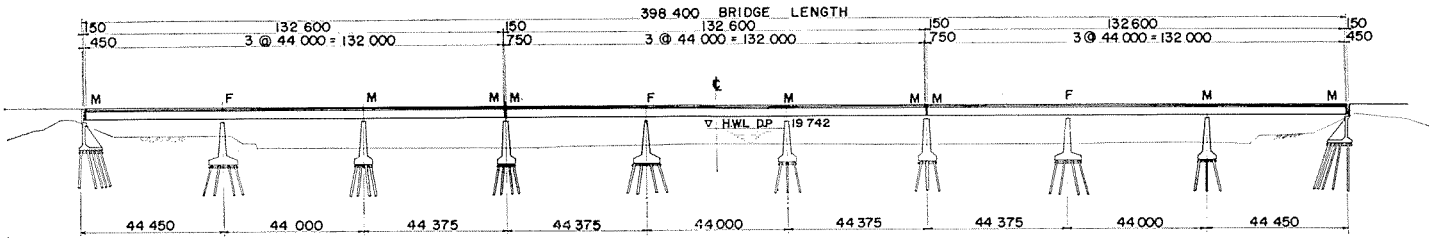


PLAN

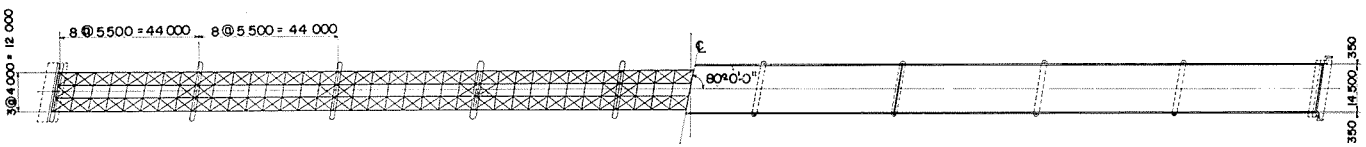


木津川大橋　（きずがわおおはし）

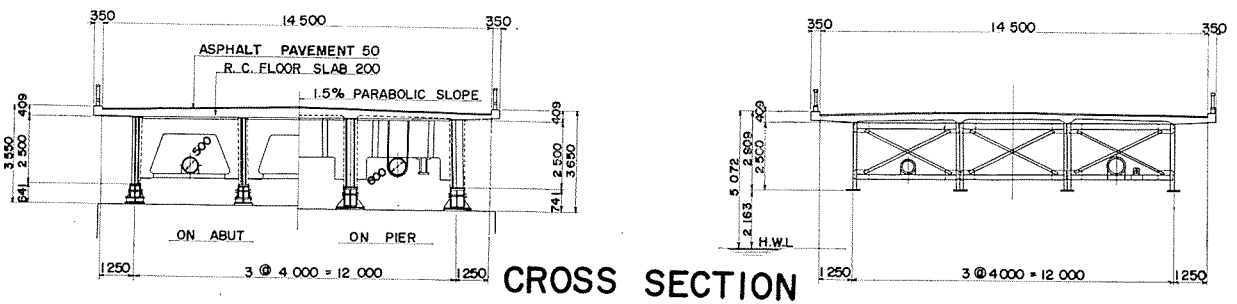
起業者		建設省近畿地方建設局		
所在地		京都市綴喜郡八幡町～久世郡久御山町		
橋長		398.4 m		
支間割		9@44 m		
幅員		車道14.5 m		
橋格		第１種（ＴＬ—20）		
上部構造				
型式		上路３径間連続合成桁		
鋼材重量	主構造	区分		
		一連分 鋼重	281,801 kg	
		一連分 平米当鋼重	144kg/m²	
		一連分 材質内訳	ＳＭ50：192,084 kg	
		連数	3 連	
		小計		
		台計	845,403 kg	
	沓		58,771 kg	
	高欄		63,675 kg	
	伸縮継手		13,930 kg	
	排水装置		4,752 kg	
	その他		1,686 kg	
	総計		988,217 kg	
床張	舗装	アスファルト 5 cm		使用量： 288.6 m³
	床版	R.C 20 cm	σca： 80 kg／cm²	Conc量： 1,386 m³ 鉄筋量：218,451 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		（ m／t）
現場鋲数		ＳＶ41 φ22 31,584本、 ＳＶ34 φ22 32,778本		
ハイテンボルト数				
架設方法		ステージング工法		
工期		昭和39年８月～昭和41年１月		
施工社名		日立造船株式会社		



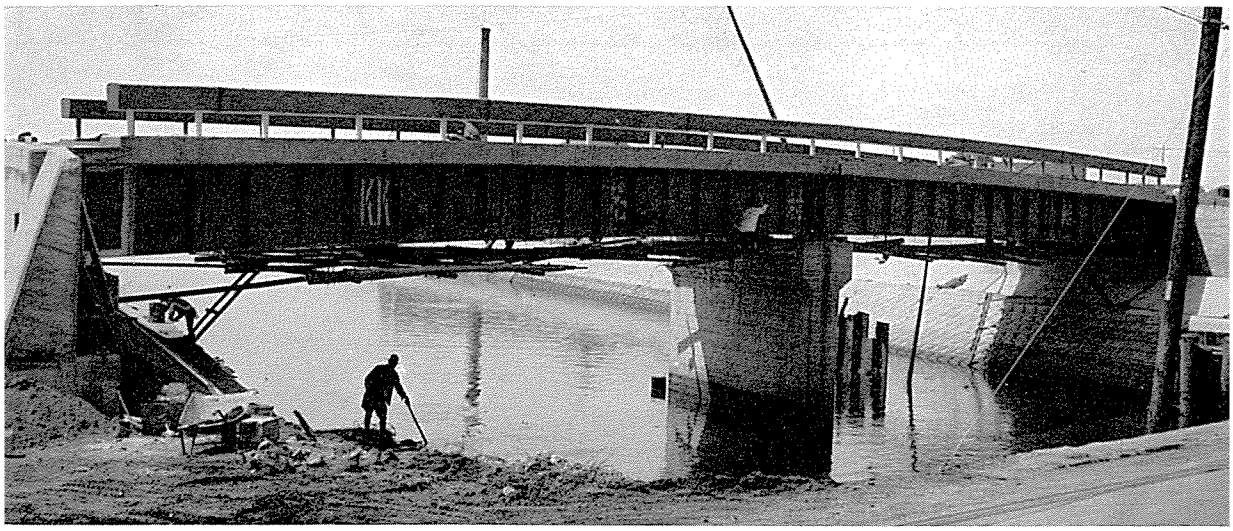
ELEVATION



PLAN

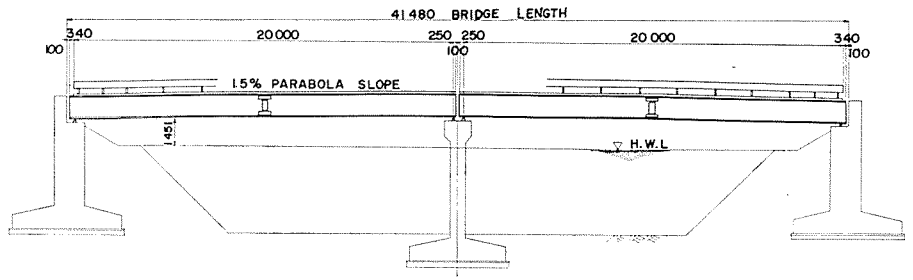


CROSS SECTION

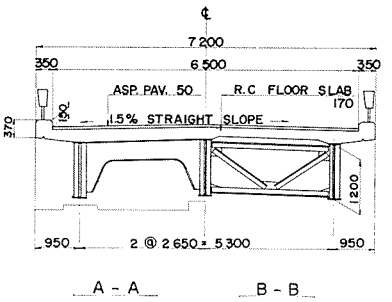


楠　根　橋　（くすねはし）

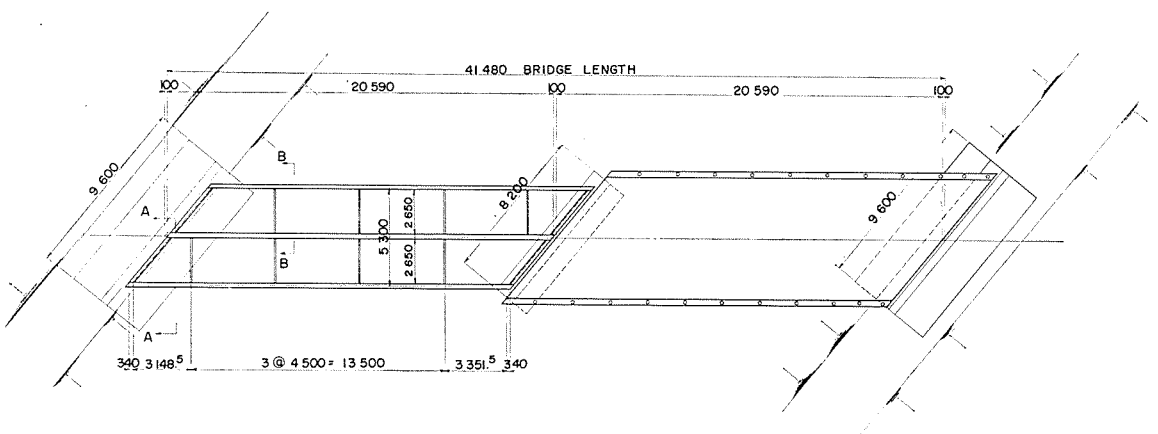
起業者		大阪府			
所在地					
橋長		41.48m			
支間割		2@20m			
幅員		車道 6.5m			
橋格		第1種（TL—20）			
上部構造					
型式		上路活荷重合成桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分 鋼重	15,686kg		
		一連分 平米当鋼重	116kg／m²		
		一連分 材質内訳			
		連数	2連		
		小計			
		台計	31,373 kg		
	沓		648 kg		
	高欄		3,349 kg		
	伸縮継手		2,100 kg		
	排水装置		80 kg		
	その他				
	総計		37,550 kg		
床張	舗装	アスファルト 5cm			使用量： 13m³
	床版	R.C 17cm	σca： kg／cm²		Conc量： 57m³ 鉄筋量： 13,058kg
溶接延長		隅肉溶接延長 1,300m 突合せ溶接延長 240m		（41m／t）	
現場鋲数		SV34 φ22 1,590本			
ハイテンボルト数					
架設方法		トラッククレーン			
工期		昭和40年9月～昭和41年3月			
施工社名		株式会社 名村造船所			



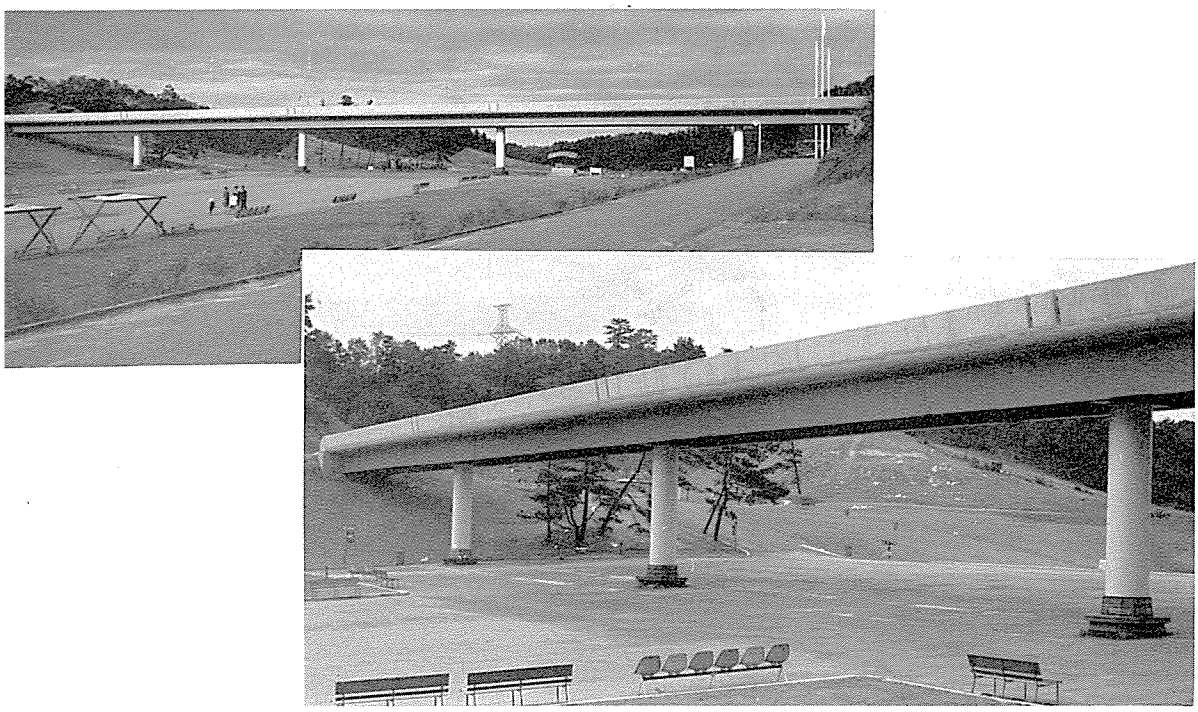
ELEVATION



CROSS SECTION



PLAN

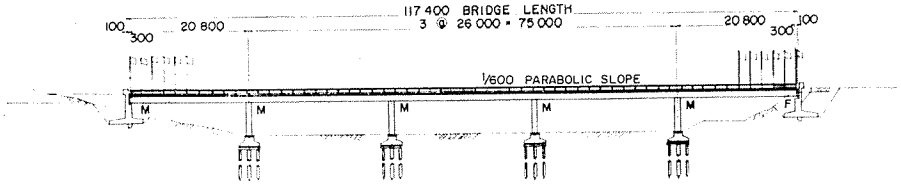


こどもの国入口橋梁

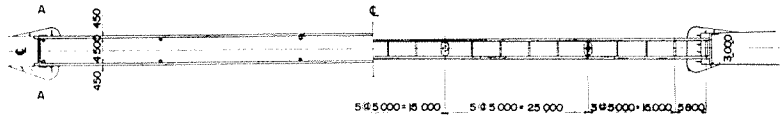
（こどものくにいりぐちきょうりょう）

起業者		子供の国建設協力会			
所在地		神奈川県町田市子供の国内			
橋長		117.4m			
支間割		20.8m＋3@25m＋20.8m			
幅員		4.5m			
橋格		第2種（TL－14）			
上部構造					
型式		5径間連続桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	58,123kg	
			平米当鋼重	110kg/m²	
			材質内訳	SM53：40,534kg	
		連数		1連	
		小計			
		台計		58,123 kg	
	沓			1,802 kg	
	高欄	コンクリート			
	伸縮継手			1,082 kg	
	排水装置			228 kg	
	その他	橋脚		12,908 kg	
	総計			74,143 kg	
床張	舗装	コンクリート 5cm			使用量： 26.4 m³
	床版	R.C 17 cm	σca： 70 kg／cm²		Conc量： 118.8 m³ 鉄筋量： 24,268 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	2,592m	（ 35 m／t）	
現場鉄数		SV41 φ22 6,200本			
ハイテンボルト数					
架設方法		クレーン車			
工期		昭和40年1月～昭和40年5月			
施工社名		日本鋼管株式会社			

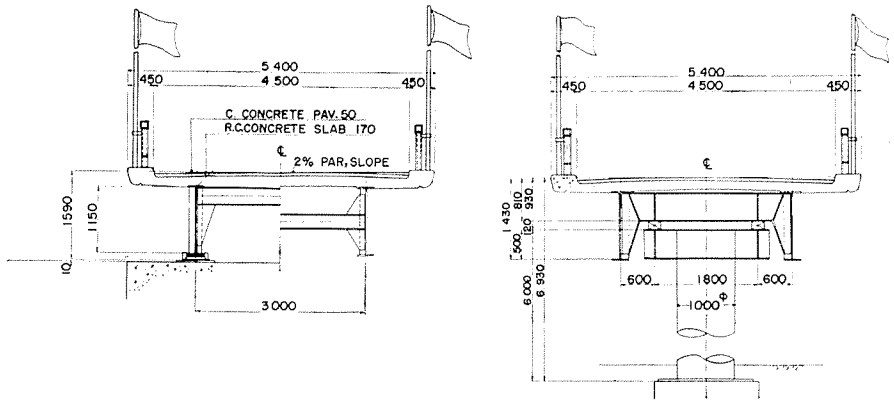
参考事項：我国初めてHICON36（SM53）を用いた橋梁



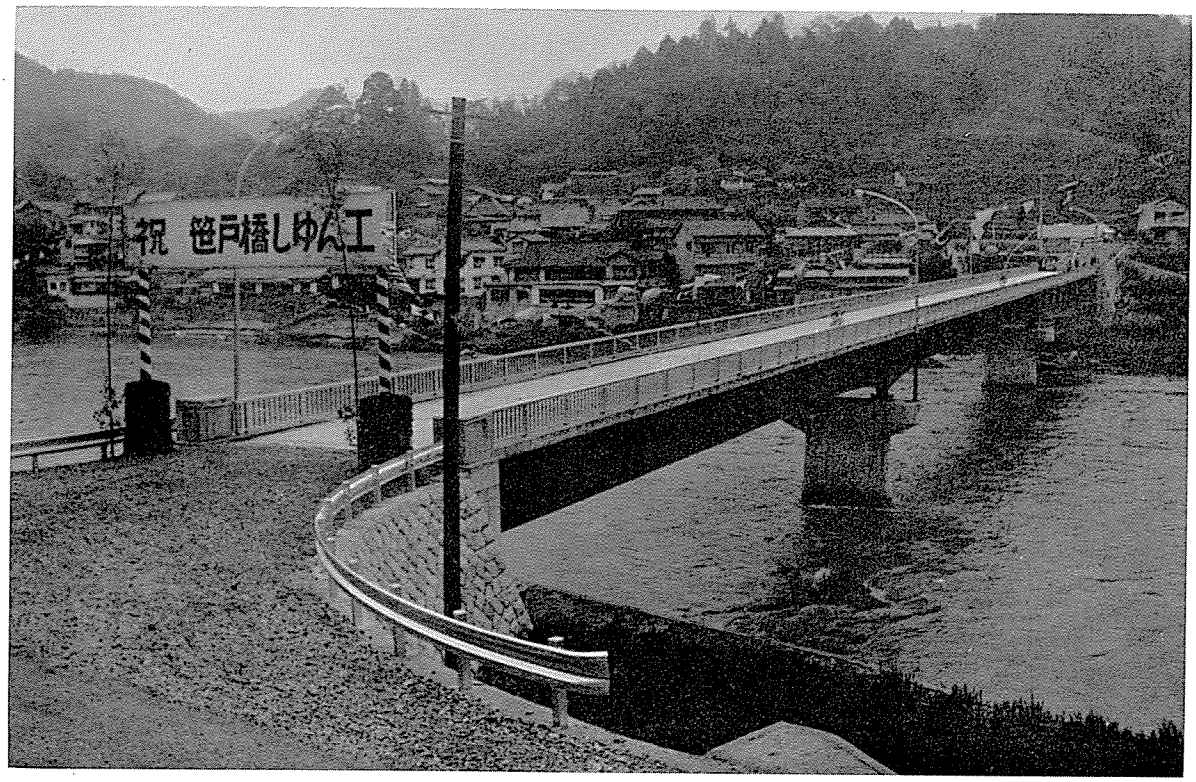
ELEVATION



PLAN

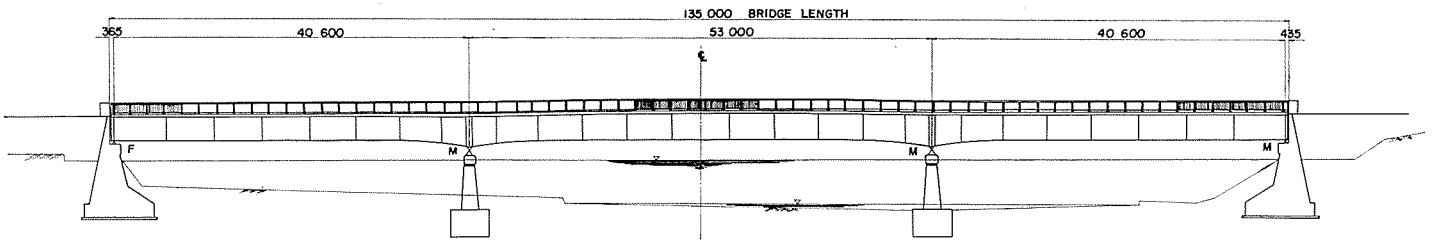


CROSS SECTION

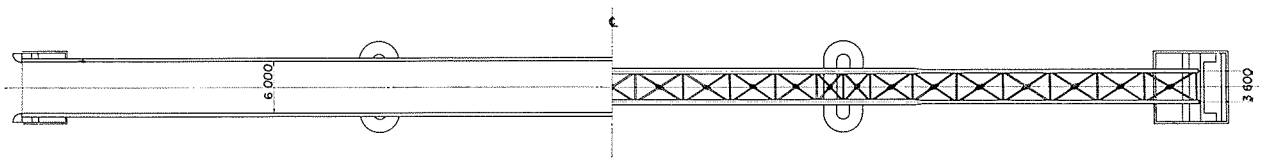


笹　戸　大　橋　　（ささどおおはし）

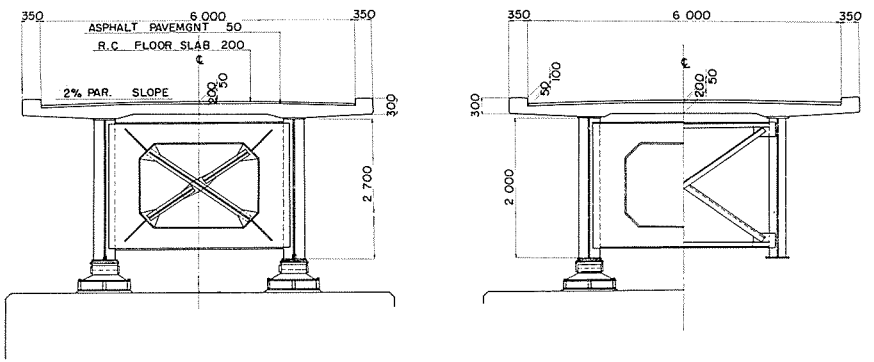
起業者		愛知県		
所在地		愛知県西加茂郡小原村～東加茂郡旭村立会		
橋長		135 m		
支間割		40.6 m ＋53 m ＋40.6 m		
幅員		6 m		
橋格		第１種（ＴＬ－20）		
上部構造				
型式		３径間連続鋼鈑桁		
鋼材重量	主構造	区分		
		一連分	鋼重	140,309 kg
			平米当鋼重	173kg/m²
			材質内訳	ＳＭ50Ａ：62,800kg，　ＳＭ50Ｂ：45,600kg
		連数		１連
		小計		
		台計		140,309 kg
	沓	7,350 kg		
	高欄	10,876 kg		
	伸縮継手	ハマジョイント使用		
	排水装置	153 kg		
	その他			
	総計	158,688 kg		
床張	舗装	アスファルト　５cm		使用量：　40.5 m³
	床版	R.C.　20 cm	σca：　70 kg／cm²	Conc量：　197.3 m³ 鉄筋量：　30,437 kg
溶接延長		隅肉溶接延長　695 m 突合せ溶接延長　6,722 m		（46.8 m／t）
現場鋲数		ＳＶ41 φ22 5,440本，ＳＶ34 φ22 1,534本		
ハイテンボルト数				
架設方法		仮受ステージング＋トラックケーブル工法（河巾全体が流水のため）		
工期		昭和39年８月～昭和40年５月		
施工社名		中央橋梁株式会社		



ELEVATION



PLAN

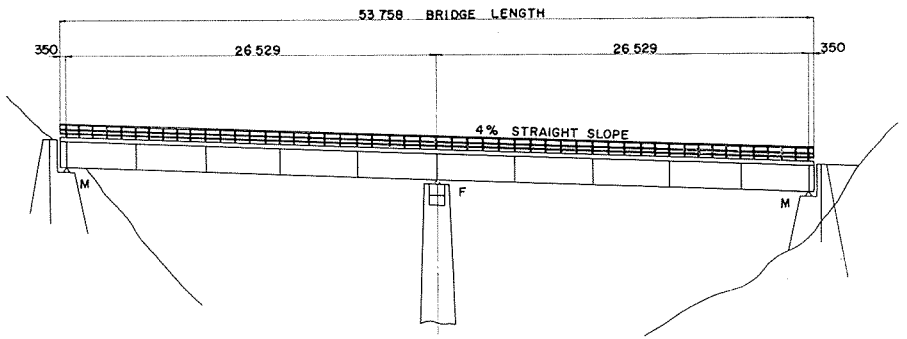


CROSS SECTION

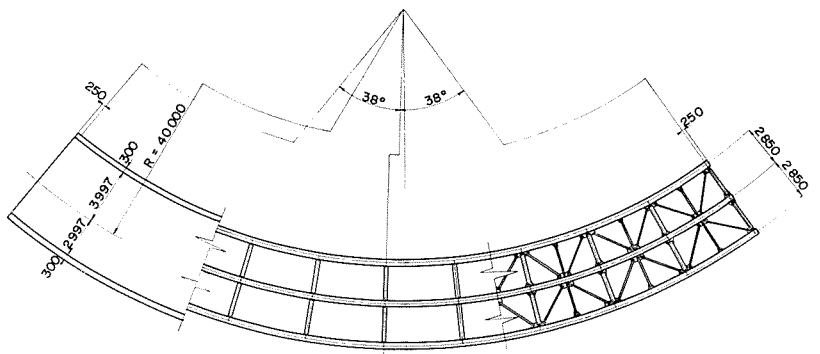


下　栃　谷　橋　　（しもとちだにはし）

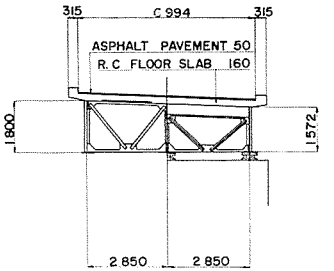
起業者		和歌山県			
所在地		和歌山県日高郡竜神村大字柳瀬			
橋長		53.76 m			
支間割		26.53 m＋26.53 m			
幅員		7 m			
橋格		第1種（TL—20）			
上部構造					
型式		2径間連続曲線格子鈑桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	49,761kg	
			平米当鋼重	132kg/m²	
			材質内訳	SM50： 36,660kg	
		連数		1連	
		小計			
		合計		49,761 kg	
	沓			1,673 kg	
	高欄			2,920 kg	
	伸縮継手			1,378 kg	
	排水装置			63 kg	
	その他				
	総計			55,795 kg	
床張	舗装	コンクリート 5 cm			使用量： 18.5m³
	床版	R.C 16cm	σca： 80kg／cm²		Conc量： 75.2m³ 鉄筋量： 15,296kg
溶接延長		隅肉溶接延長 2,057m 突合せ溶接延長 521m		(46.2m／t)	
現場鋲数		SV41A φ22 2,432本，SV34 φ22 1,019本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ガイデリッククレーンによるステージング工法			
工期		昭和40年7月～昭和41年2月			
施工社名		汽車製造株式会社			

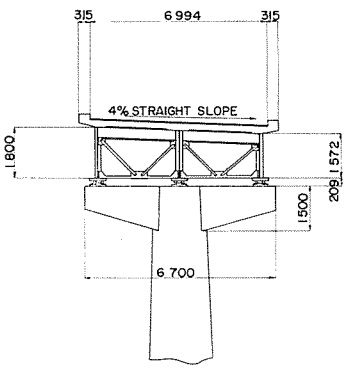


ELEVATION



PLAN



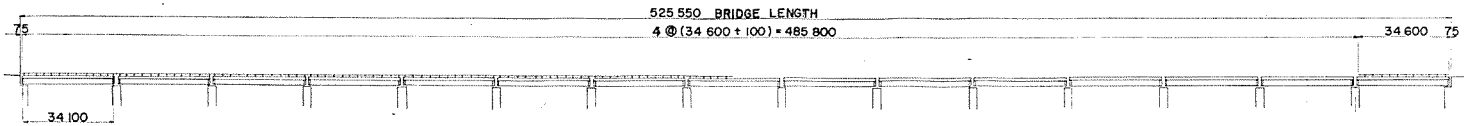


CROSS SECTION

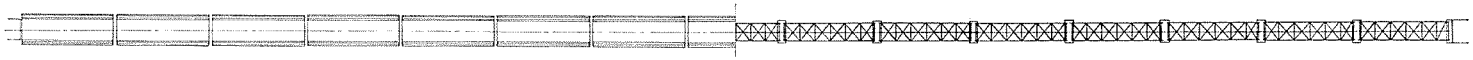


新　酒　匂　橋　　（しんさかわはし）

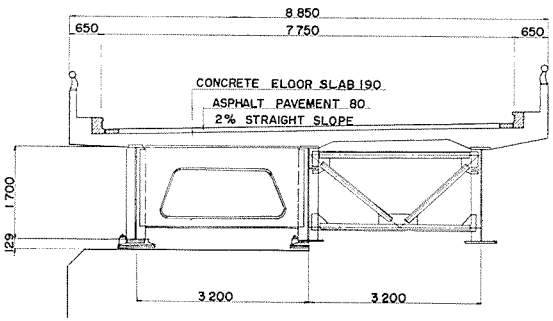
起業者		建設省関東地方建設局			
所在地		小田原市酒匂地先			
橋長		520.55 m			
支間割		15@(34.6 m＋0.1 m)			
幅員		7.75 m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		活荷重単純合成桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	40,209kg	
			平米当鋼重	150kg/m²	
			材質内訳	ＳＭ50Ａ：20,867kg　ＳＭ50Ｂ：11,513kg	
		連数		15連	
		小計			
		台計		603,135 kg	
	沓	7,695 kg			
	高欄	18,465 kg			
	伸縮継手	29,761 kg			
	排水装置	3,525 kg			
	その他	5,579 kg			
	総計	668,160 kg			
床張	舗装	アスファルト　8 cm			使用量：　m³
	床版	R.C　19 cm	σca：　kg／cm²		Conc量：　m³ 鉄筋量：　kg
溶接延長		隅肉溶接延長　m 突合せ溶接延長　m			(　m／t)
現場鉄数		16,770本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルクレーン及びトラッククレーンに依るステージング工法			
工期		昭和40年１月～昭和41年３月			
施工社名		川田工業株式会社			



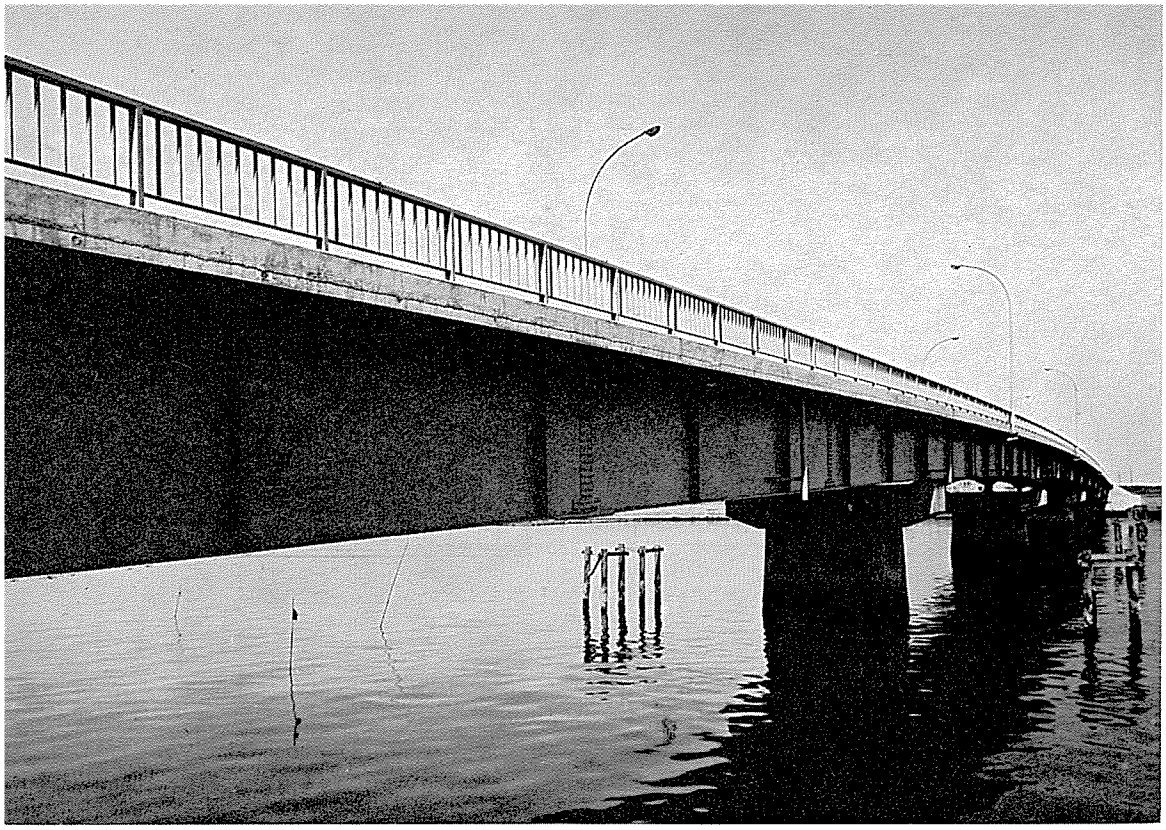
ELEVATION



PLAN

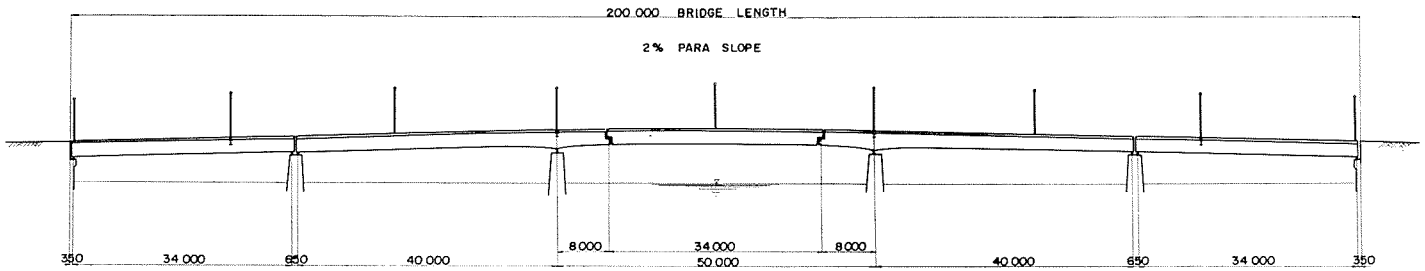


CROSS SECTION

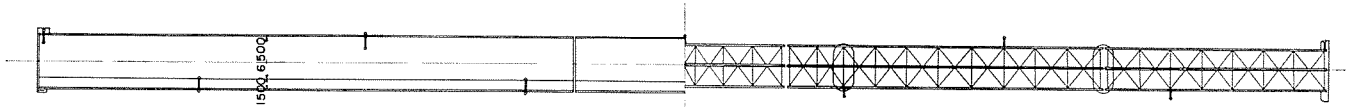


新　　都　　橋　　（しんみやこはし）

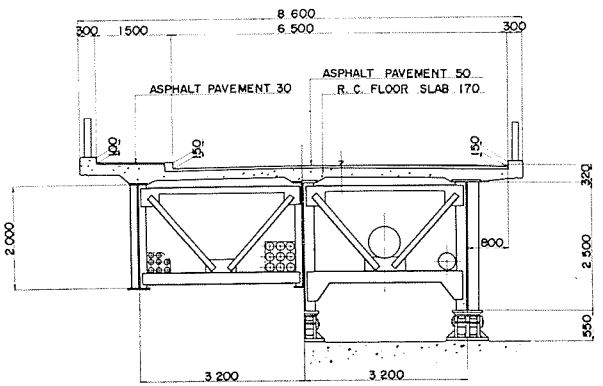
起業者		鹿島建設株式会社（元発註・東京都）			
所在地		東京都江東区有明町～13号埋立地内			
橋長		200m			
支間割		34m＋40m＋50m＋40m＋34m			
幅員		8m			
橋格		第1種（TL－20）			
上部構造					
型式		単純合成桁及びゲルバー・ガーダー			
鋼材重量	主構造	区分		単純合成桁	ゲルバーガーダー
		一連分	鋼重	41,383kg	206,190kg
			平米当鋼重	152kg/m²	198kg/m²
			材質内訳	SM50：26,505kg	SM50：97,539kg
		連数		2連	1連
		小計		82,766kg	206,190kg
		合計		288,956 kg	
	沓	5,202 kg			
	高欄	9,741 kg			
	伸縮継手	9,291 kg			
	排水装置	975 kg			
	その他	1,219 kg			
	総計	315,384 kg			
床張	舗装	アスファルト　5cm			使用量：　73.8 m³
	床版	R.C　17cm	σca：　70 kg/cm²		Conc量：　447 m³ 鉄筋量：56,500 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	8,336m		（36m/t）
現場鉄数					
ハイテンボルト数					
架設方法		フローティング			
工期		昭和40年9月～昭和41年1月			
施工社名		株式会社　横河橋梁製作所			



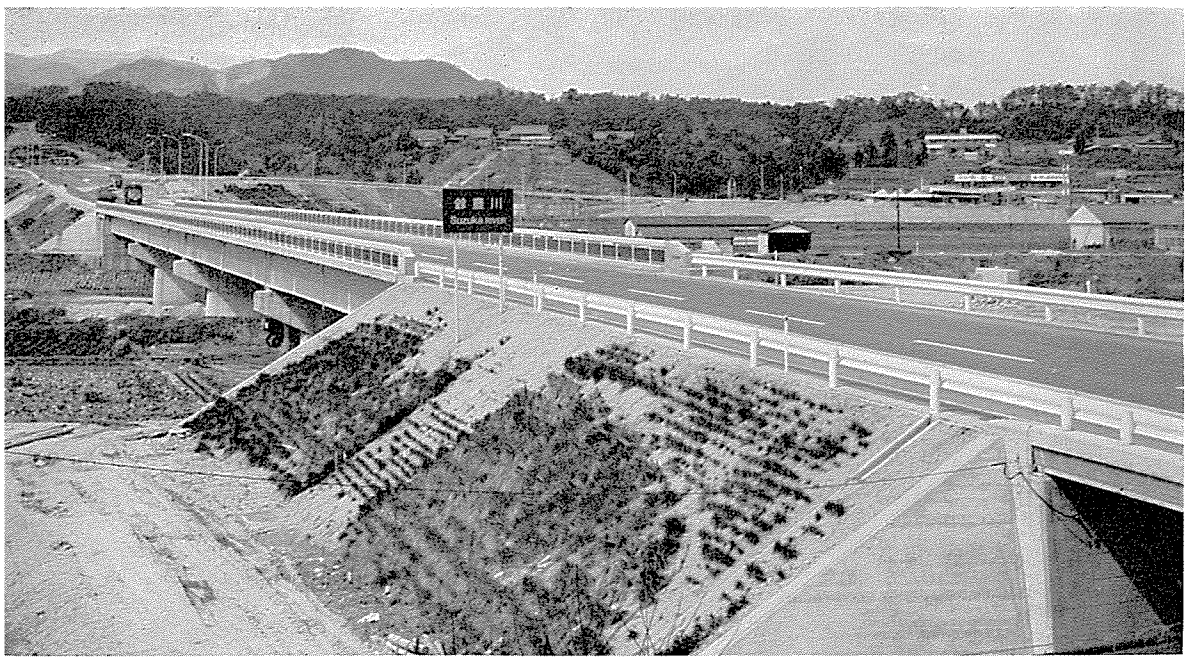
ELEVATION



PLAN



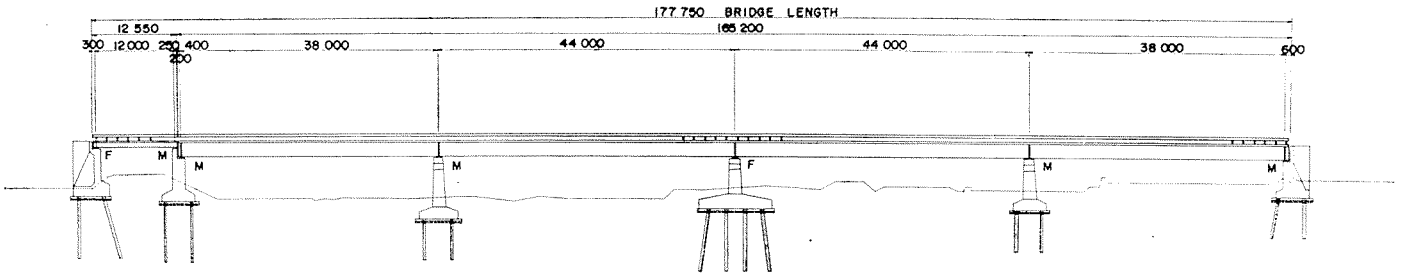
CROSS SECTION



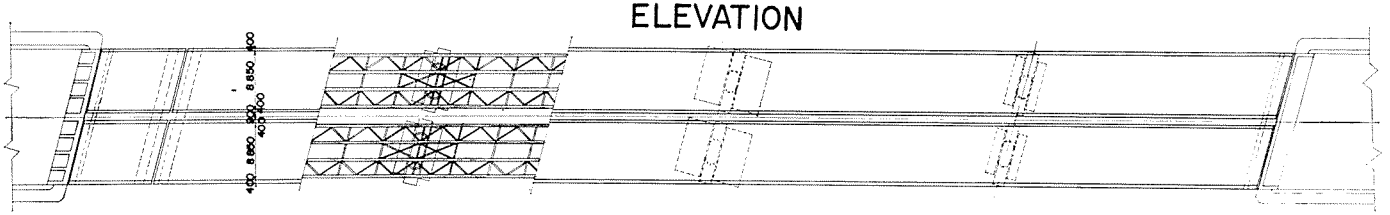
鈴　鹿　川　橋　（すずかがわはし）

起業者		建設省中部地方建設局		
所在地		三重県亀山市		
橋長		165.2 m		
支間割		38 m ＋44 m ＋44 m ＋38 m		
幅員		8.85 m		
橋格		第１種（ＴＬ—20）		
上部構造				
型式		４径間連続鈑桁橋		
鋼材重量	主構造	区分		
		一連分	鋼重	242,055kg
			平米当鋼重	166kg/m²
			材質内訳	ＳＭ50Ａ，ＳＭ50Ｂ
		連数		１連
		小計		
		台計		242,055 kg
	沓			5,521 kg
	高欄			14,660 kg
	伸縮継手			3,127 kg
	排水装置			505 kg
	その他			
	総計			265,868 kg
床張	舗装	アスファルト 8cm		使用量： 182.3 m³
	床版	R.C 16cm	σca： 80kg／cm²	Conc量： 353.8 m³ 鉄筋量： 49,677 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 3,318 m 突合せ溶接延長 221 m		（ 32 m／t ）
現場鋲数		ＳＶ41 φ22 6,624本，ＳＶ34 φ22 3,244本		
ハイテンボルト数				
架設方法		キャリヤケーブルとステージング工法を併用		
工期		昭和40年２月～昭和40年９月		
施工社名		株式会社 呉造船所		

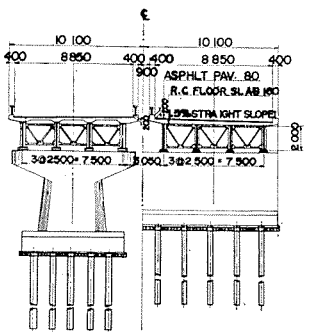
参考事項：片側車線を第１期工事として施工



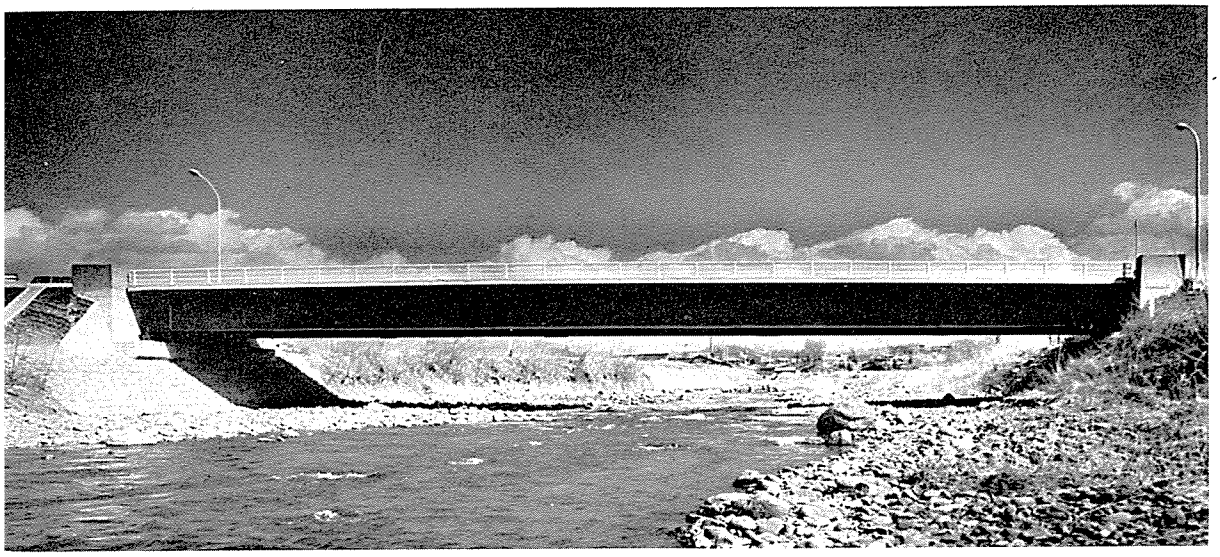
ELEVATION



PLAN

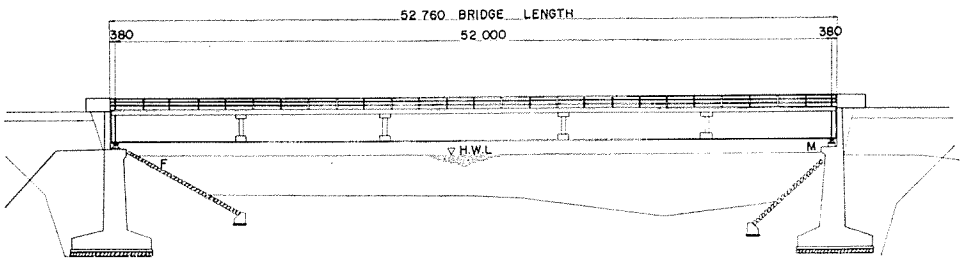


CROSS SECTION

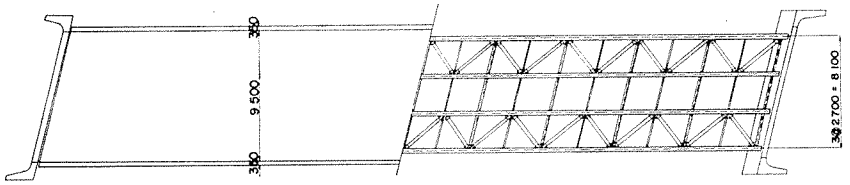


茅　野　橋　（ちのはし）

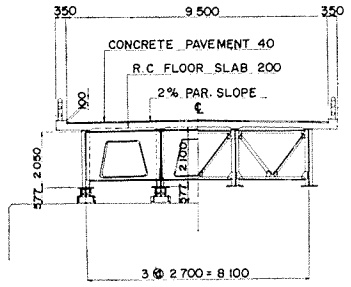
起業者		建設省関東地方建設局			
所在地		長野県茅野市中河原～横内			
橋長		52.76 m			
支間割		52 m			
幅員		9.5 m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		活荷重合成単純桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	109,243kg	
			平米当鋼重	221kg/m²	
			材質内訳	ＨＴ60：58,434kg，ＳＭ50：16,166kg	
		連数		1 連	
		小計			
		合計		109,243 kg	
	沓	4,088 kg			
	高欄	2,955 kg			
	伸縮継手				
	排水装置	232 kg			
	その他				
	総計	116,518 kg			
床張	舗装	セメントコンクリート　4 cm		使用量：　m³	
	床版	R.C　20 cm	σca：　70kg／cm²	Conc量：　m³ 鉄筋量：　kg	
溶接延長		隅肉溶接延長　m 突合せ溶接延長　m		（　m／t）	
現場鋲数		ＳＶ41Ａ φ22　4,160本，ＳＶ34　φ22　1,718本			
ハイテンボルト数					
架設方法		トラッククレーン			
工期		昭和40年12月～昭和41年３月			
施工社名		トピー工業株式会社			



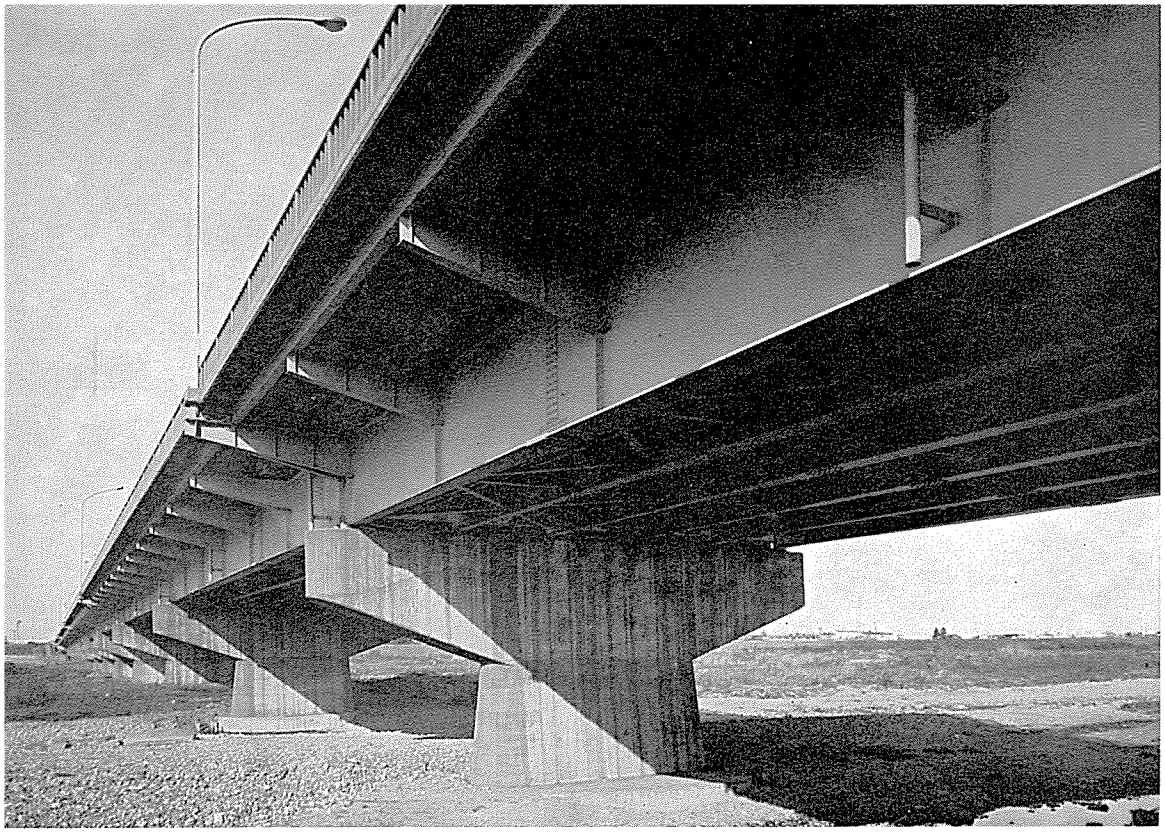
ELEVATION



PLAN

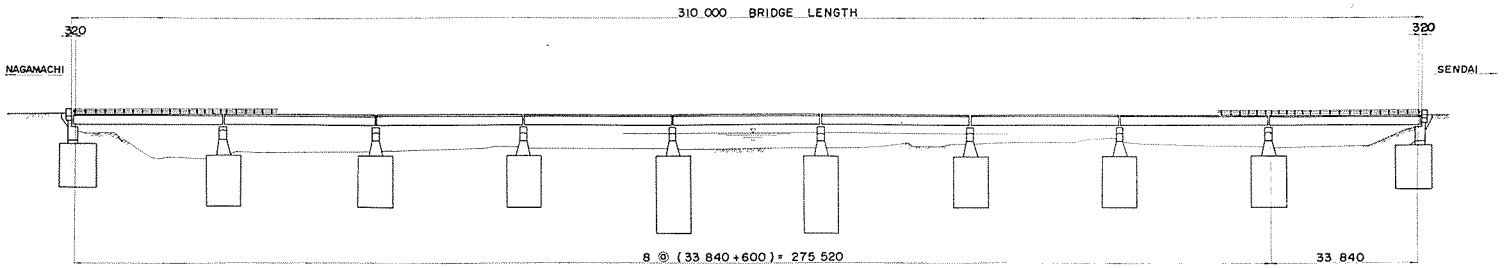


CROSS SECTION

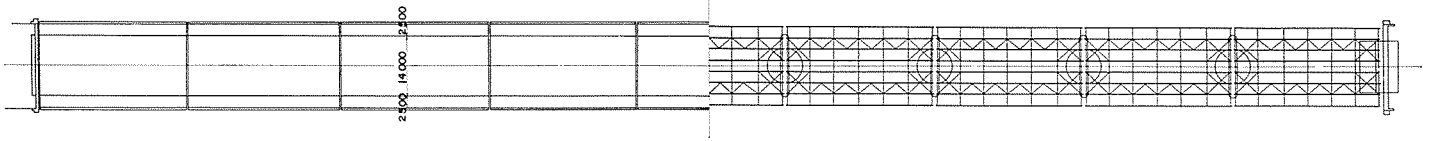


千　代　大　橋　（ちよおおはし）

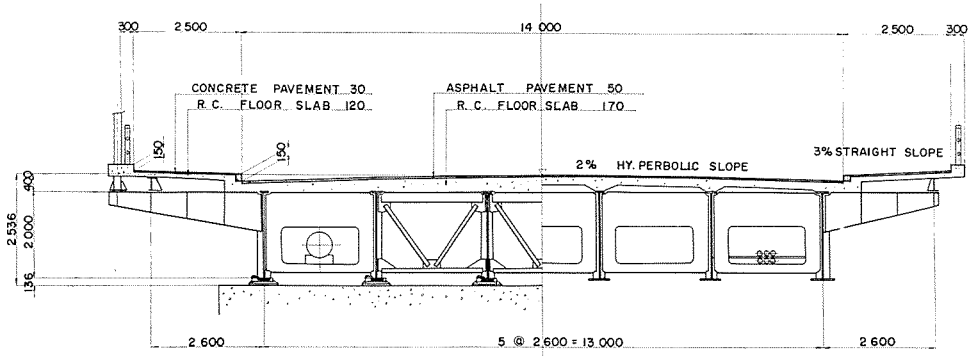
起業者		建設省東北地方建設局		
所在地		仙台市長町郡山新々田西～南小泉御休場		
橋長		310m		
支間割		9＠33.84m		
幅員		19m（14m＋2＠2.5m）		
橋格		第1種（TL－20）		
上部構造				
型式		単純活荷重格子合成桁		
鋼材重量	主構造	区分		
		一連分 鋼重		81,083kg
		一連分 平米当鋼重		126kg/m²
		一連分 材質内訳		SM50A：49,600kg，SM50B：4,600kg
		連数		9連
		小計		
		台計		729,744 kg
	沓			9,774 kg
	高欄			15,706 kg
	伸縮継手			23,510 kg
	排水装置			1,383 kg
	その他			
	総計			780,117 kg
床張	舗装	アスファルト 5cm		使用量：1,209m³
	床版	R.C 17cm	σca： kg／cm²	Conc量： m³ 鉄筋量： kg
溶接延長		隅肉溶接延長＋突合せ溶接延長	21,561m	（50m／t）
現場鉄数		SV41A φ22 11,200本，SV34 φ22 12,700本		
ハイテンボルト数				
架設方法		ステージング工法		
工期		昭和39年6月～昭和40年11月		
施工社名		株式会社 横河橋梁製作所		



ELEVATION



PLAN

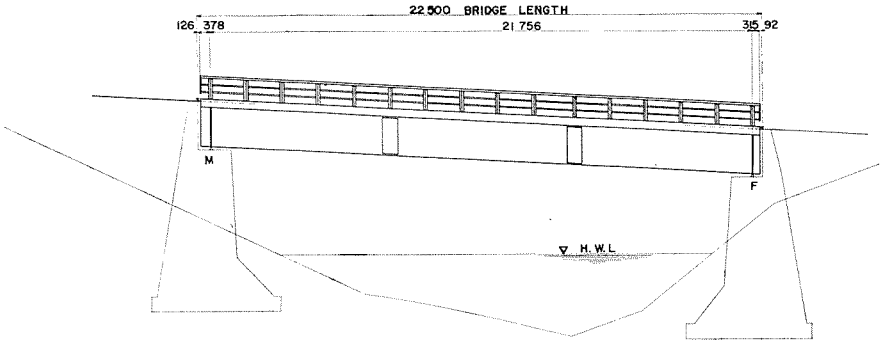


CROSS SECTION

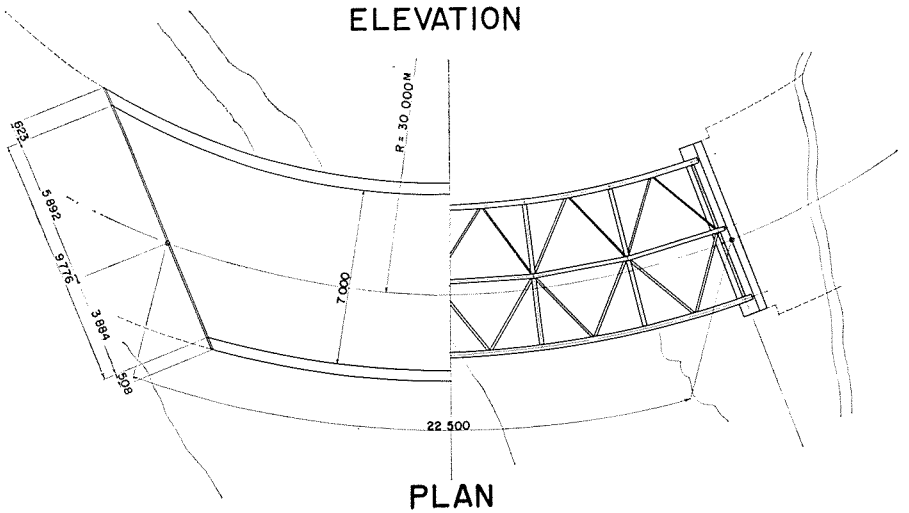


常　盤　橋　（ときわはし）

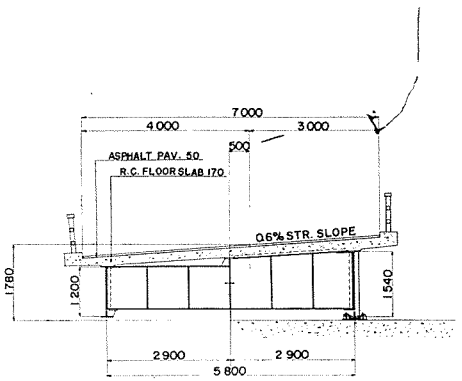
起業者		愛知県		
所在地		愛知県北設楽郡豊根村大字坂宇場地内		
橋長		22.5m　（計画路線中心線）		
支間割		21.756m		
幅員		車道7m		
橋格		第1種（TL—20）		
上部構造				
型式		上路曲線鈑桁		
鋼材重量	主構造	区分		
		一連分 鋼重	22,291kg	
		一連分 平米当鋼重	142kg/m²	
		一連分 材質内訳	SM50A：4,984kg、SM50B：1,114kg、STK41：895kg	
		連数	1連	
		小計		
		台計	22,291kg	
	沓		307 kg	
	高欄		1,546 kg	
	伸縮継手		1,634 kg	
	排水装置		81 kg	
	その他			
	総計		25,859 kg	
床張	舗装	コンクリート　5cm	使用量：　8m³	
	床版	R.C　17cm	σca：　70kg/cm²	Conc量：　33m³ 鉄筋量：　6,580kg
溶接延長		隅肉溶接延長　1,034.7m 突合せ溶接延長　223.5m	(56.4m/t)	
現場鋲数		φ22　1,824本		
ハイテンボルト数				
架設方法		ステージング工法		
工期		昭和40年9月～昭和41年3月		
施工社名		東海鋼材工業株式会社		



ELEVATION



PLAN

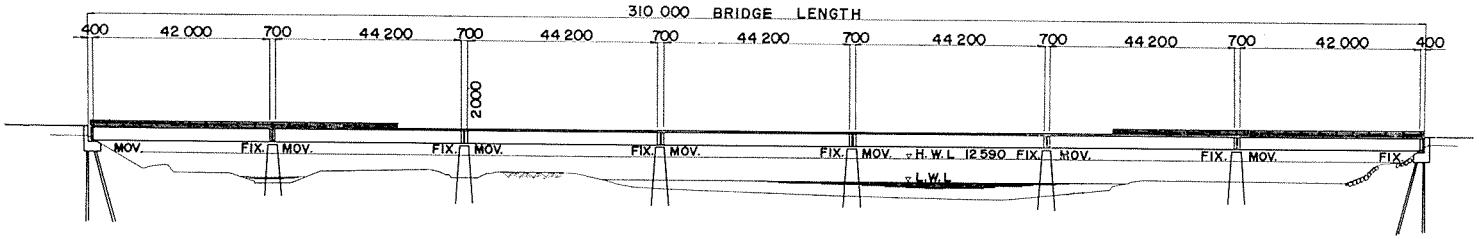


CROSS SECTION

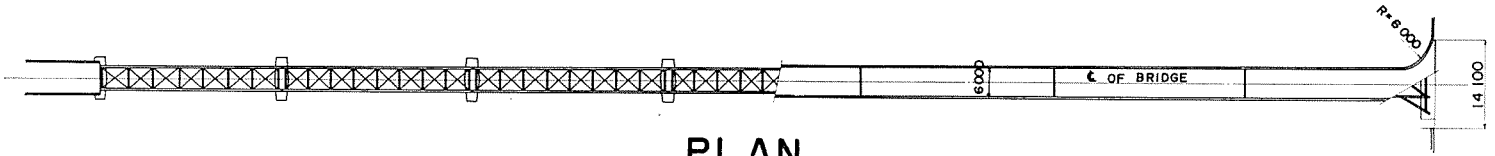


中　原　橋　（なかはらはし）

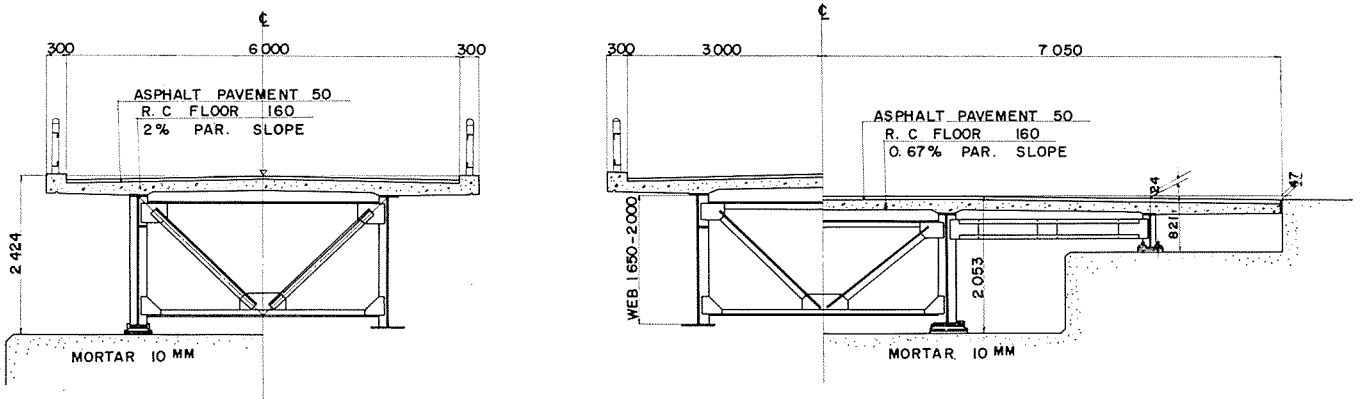
起業者		岡山県			
所在地		岡山市北部牧石地内			
橋長		310 m			
支間割		42 m ＋ 5@44.2 m ＋42 m			
幅員		車道6 m （一部拡巾）			
橋格		第2種（TL—14）			
上部構造					
型式		活荷重合成桁			
鋼材重量	主構造	区分		ℓ＝42 m	ℓ＝44.2 m
		一連分	鋼重	31,715kg	34,752kg
			平米当鋼重	124kg/m²	129kg/m²
			材質内訳	SM50：27,000kg	SM50：29,200kg
		連数		2連	5連
		小計		63,430kg	173,760kg
		合計		237,190 kg	
	省			2,114 kg	
	高欄			19,316 kg	
	伸縮継手			6,915 kg	
	排水装置			546 kg	
	その他	拡巾桁		1,294 kg	
	総計			267,375 kg	
床張	舗装	アスファルト 5 cm			使用量： 93 m³
	床版	R.C 16 cm	σca： 80 kg／cm²		Conc量： 375 m³ 鉄筋量： 88,386 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 11,354 m 突合せ溶接延長 1,470 m		（57 m／t）	
現場鋲数		SV41A φ22 8,650本			
ハイテンボルト数					
架設方法		トラッククケーブル，ステージング			
工期		昭和39年6月～昭和40年6月			
施工社名		松尾橋梁株式会社			



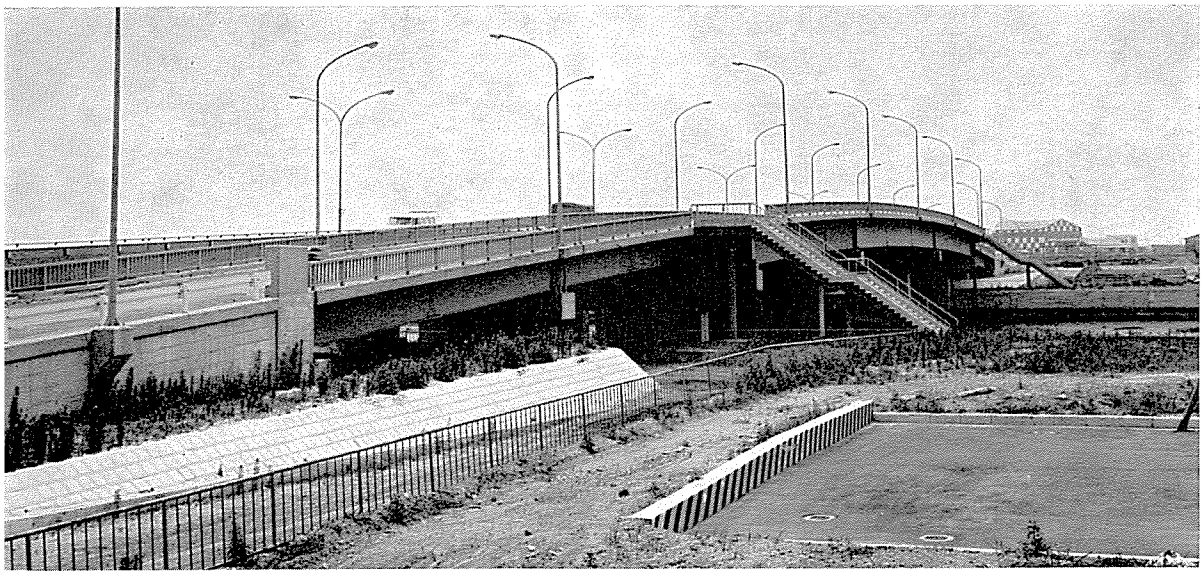
ELEVATION



PLAN

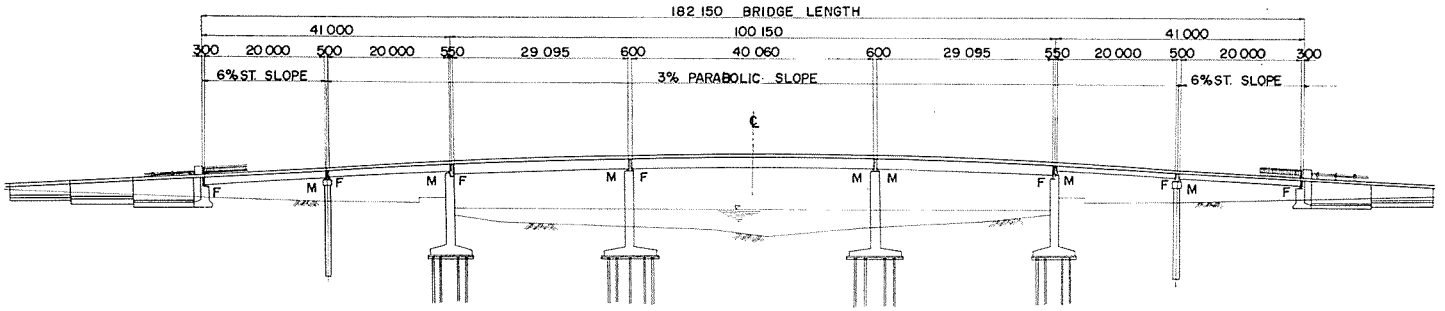


CROSS SECTION

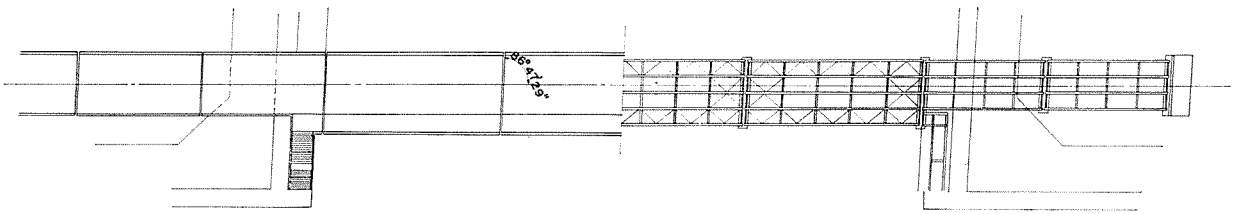


南　海　橋　（なんかいはし）

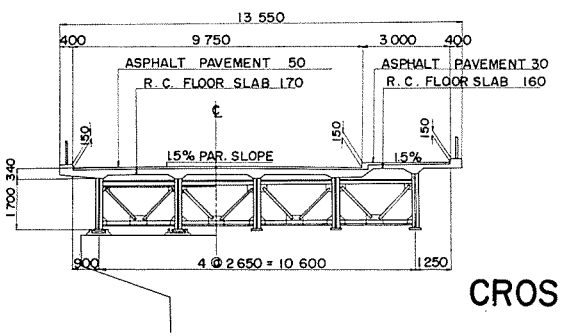
起業者		東京都			
所在地		東京都大田区大森　京浜２区～京浜３区間			
橋長		182.15 m			
支間割		40.06 m ＋ 2@29.095 m ＋ 4@20 m			
幅員		車道9.75 m，歩道 3 m（片側のみ．但し20 m 支間の部分は歩道なし）			
橋格		第１種（ＴＬ―20）			
上部構造					
型式		単純活荷重合成桁			
鋼材重量	主構造	区分	ℓ ＝40.06 m	ℓ ＝29.095 m	ℓ ＝20 m
		一連分 鋼重	77,900kg	44,700kg	18,900kg
		一連分 平米当鋼重	150kg／m²	118kg／m²	95kg／m²
		一連分 材質内訳	HT60：30,381kg SM50：25,707kg	SM50：30,396kg	SM50：11,340kg
		連数	1 連	2 連	4 連
		小計	77,900kg	89,400kg	75,600kg
		合計	242,900 kg		
	省		8,200 kg		
	高欄		16,300 kg		
	伸縮継手		12,600 kg		
	排水装置		2,000 kg		
	その他	階段	7,200 kg		
	総計		289,200 kg		
床張	舗装	アスファルト車道 5 cm，歩道 3 cm			使用量：　97.8 m³
	床版	R.C　車道17 cm 歩道16 cm	σca：　80 kg／cm²		Conc量：　410 m³ 鉄筋量：　80,100 kg
溶接延長		隅肉溶接延長　10,100 m 突合せ溶接延長　150 m		（ 35 m／t ）	
現場鉄数		ＳＶ41Ａφ22　7,950本，　ＳＶ34　φ22　4,100本			
ハイテンボルト数					
架設方法		クレーン式架設工法（架設地点付近が広大な平坦な場所でありトラッククレーン）（フローチングクレーンの利用に便であった。）			
工期		昭和40年９月～昭和41年３月			
施工社名		石川島播磨重工業株式会社			

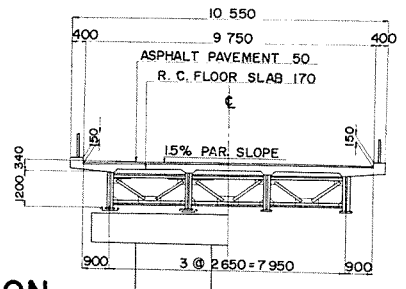


ELEVATION

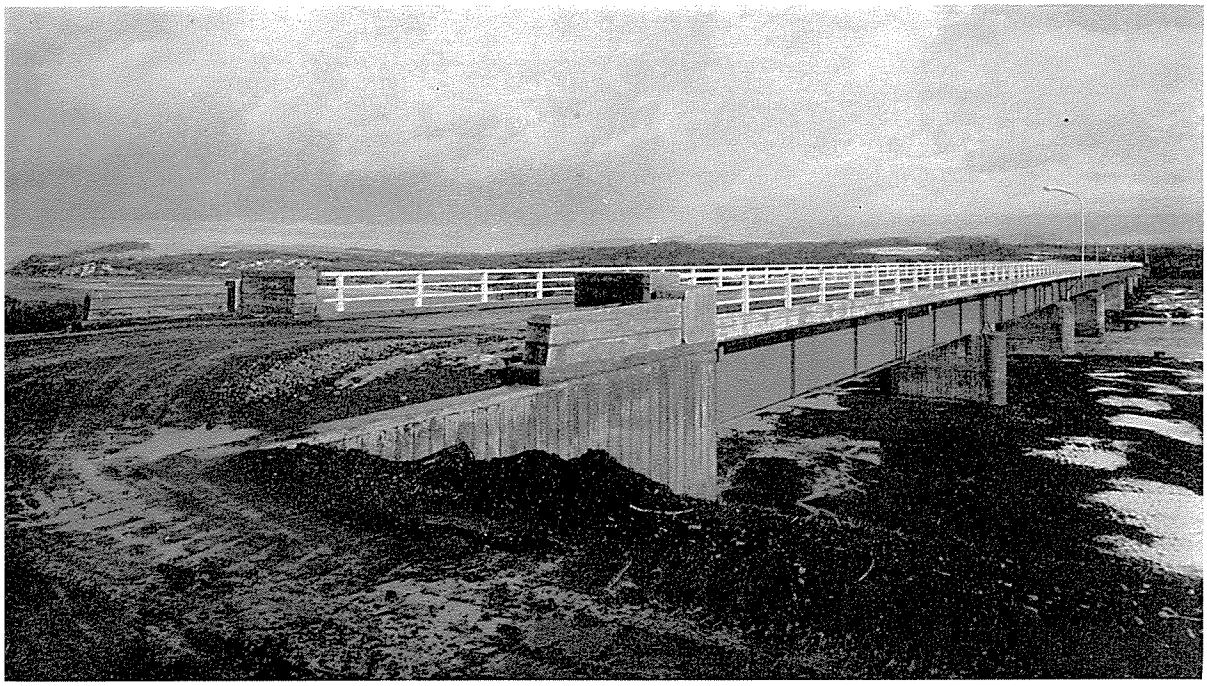


PLAN





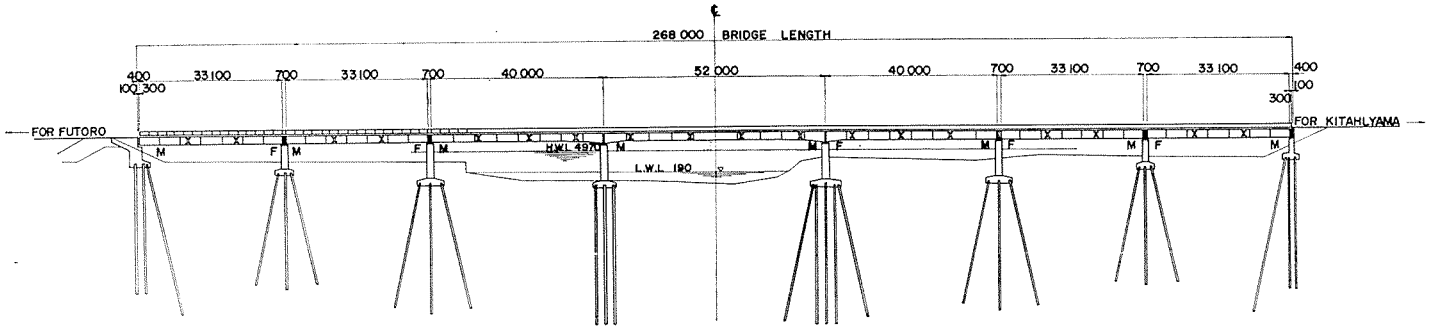
CROSS SECTION



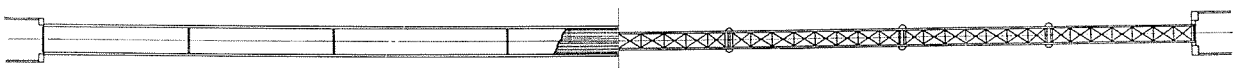
鋸　　橋　　（のこぎりはし）

起業者		北海道函館土木現業所		
所在地		北海道瀬棚郡北檜山町字兜野		
橋長		268 m		
支間割		2 @ 33.1 m ＋（40 m ＋52 m ＋40 m）＋ 2 @ 33.1 m		
幅員		6 m		
橋格		第１種（ＴＬ—20）＋雪（100 kg/m²）		
上部構造				
型式		上路３径間連続合成桁，上路活荷重合成桁４連		
鋼材重量	主構造	区分	連続桁	単合成桁
		一連分 鋼重	113,962 kg	25,260 kg
		一連分 平米当鋼重	145 kg/m²	125 kg/m²
		一連分 材質内訳	ＳＭ50：　68,014 kg	ＳＭ50：　15,994 kg
		連数	1 連	4 連
		小計	113,962 kg	101,040 kg
		台計	215,002 kg	
	沓		4,264 kg	
	高欄		15,615 kg	
	伸縮継手		7,712 kg	
	排水装置		1,781 kg	
	その他			
	総計		244,374 kg	
床張	舗装	アスファルト　5 cm		使用量：　80 m³
	床版	R.C　20 cm	σca：　80 kg／cm²	Conc量：　465.4 m³ 鉄筋量：　55,500 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	9,317 m	(38.1 m／t)
現場鋲数				
ハイテンボルト数				
架設方法		ベント併用したケーブルエレクション		
工期		昭和　年　月～昭和40年11月		
施工社名		株式会社　宮地鉄工所		

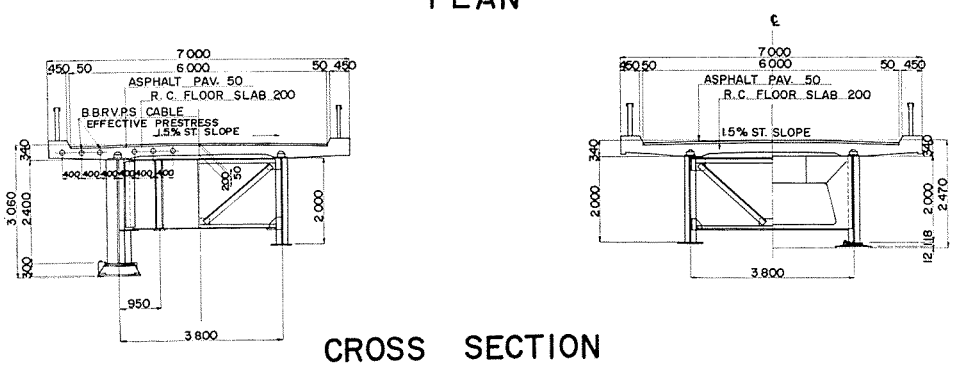
参考事項：連続合成桁は支点部を上下し、同時床版中にＰ．Ｓ鋼線を set して応力調整した。



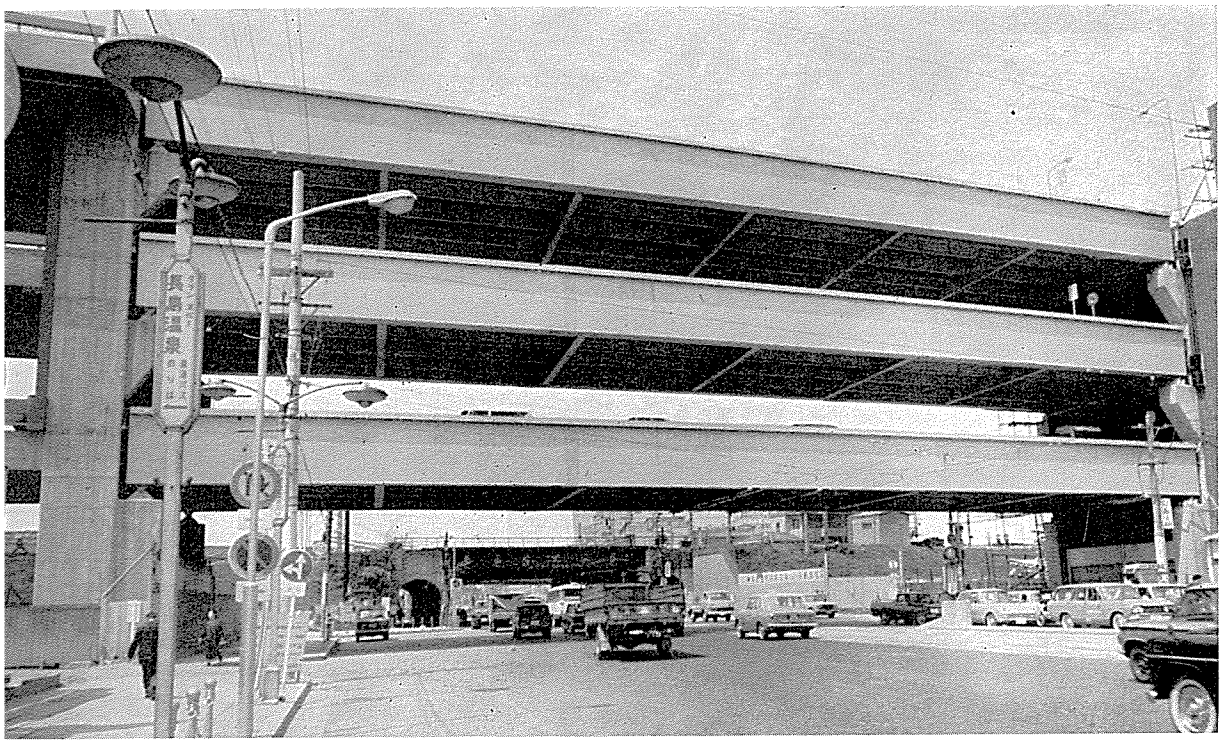
ELEVATION



PLAN

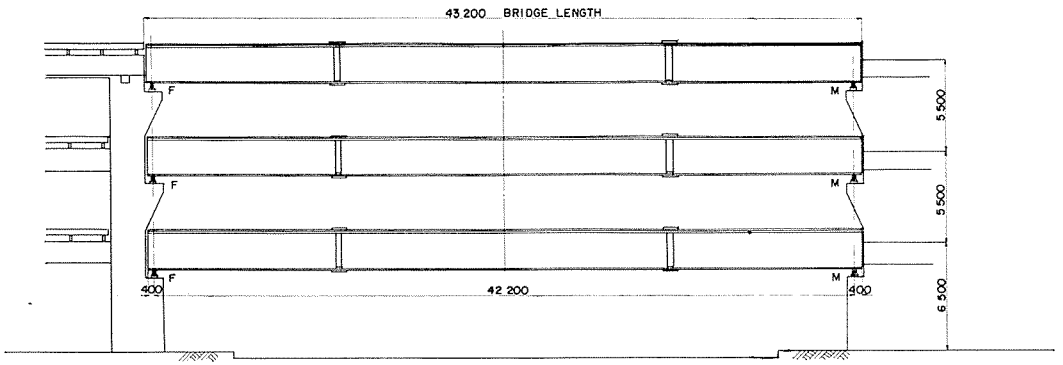


CROSS SECTION

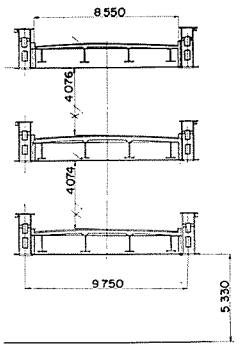


バスターミナル連絡架道橋

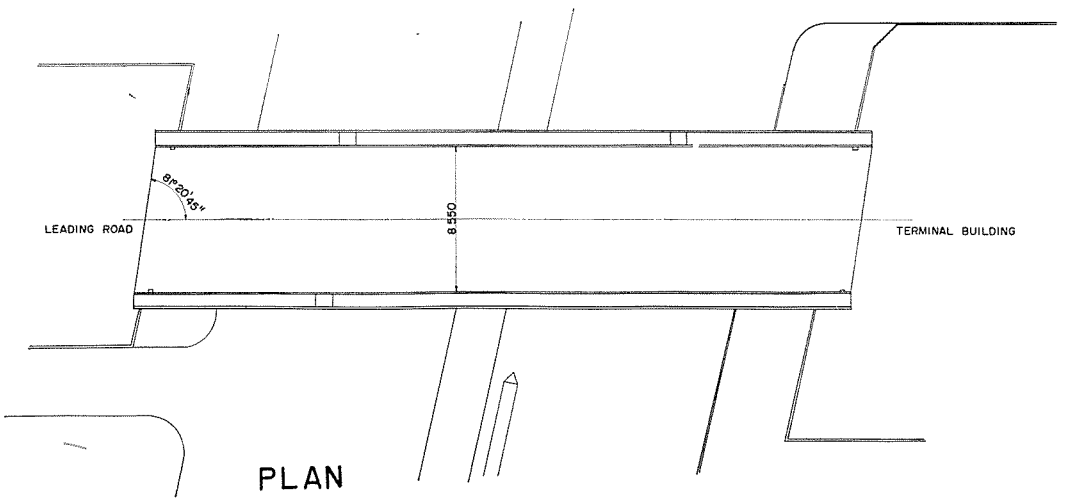
起業者		名古屋鉄道株式会社			
所在地		名古屋市中村区笹島町			
橋長		43.2m			
支間割		43m			
幅員		8.55m			
橋格		2，3階　第1種（TL—20），4階　第2種（TL—14）			
上部構造					
型式		下路鈑桁 3連			
鋼材重量	主構造	区分		第1種	第2種
		一連分	鋼重	102,758kg	92,713kg
			平米当鋼重	279kg/m²	252kg/m²
			材質内訳	SM50：60,947kg	SM50：56,550kg
		連数		2連	1連
		小計		205,516kg	92,713kg
		合計		298,229 kg	
	沓	8,583 kg			
	高欄				
	伸縮継手	6,101 kg			
	排水装置	189 kg			
	その他				
	総計	313,102 kg			
床張	舗装	アスファルト 5cm			使用量：55.2m³
	床版	R.C 15cm	σca：80kg／cm²		Conc量：190.5m³ 鉄筋量：38,283kg
溶接延長		隅肉溶接延長 12,642m 突合せ溶接延長 160m		(40.9m／t)	
現場鋲数		SV41 φ22 5,980本，SV34 φ22 3,820本			
ハイテンボルト数					
架設方法		引出し工法			
工期		昭和40年6月～昭和41年3月			
施工社名		滝上工業株式会社			



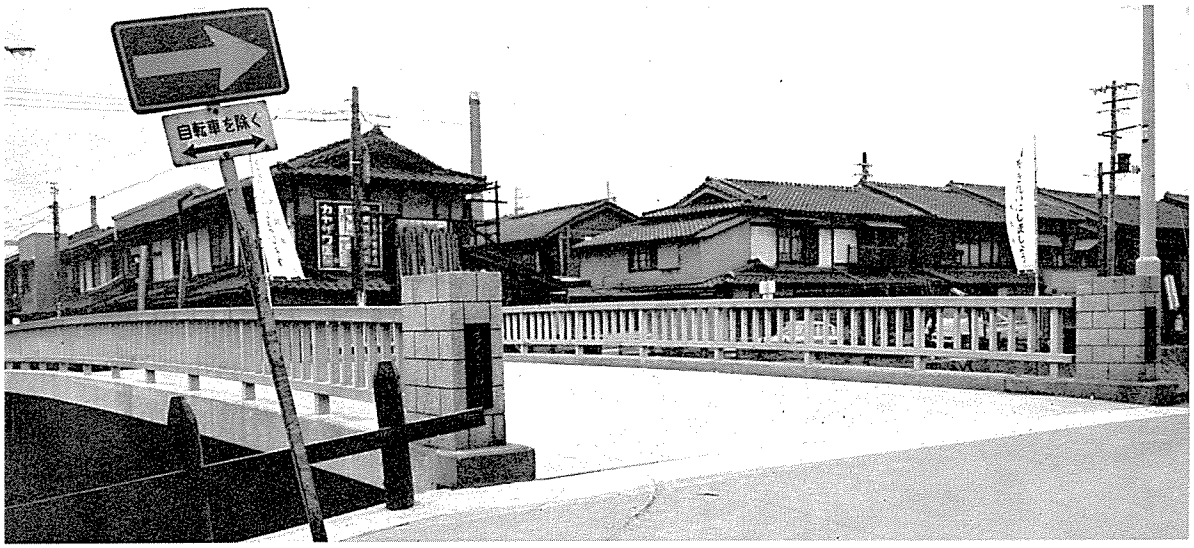
ELEVATION



CROSS SECTION



PLAN

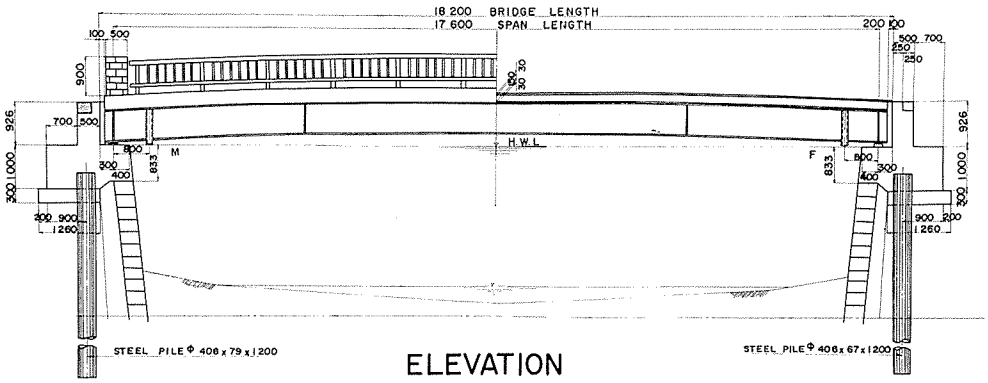


万　才　橋　（ばんざいはし）

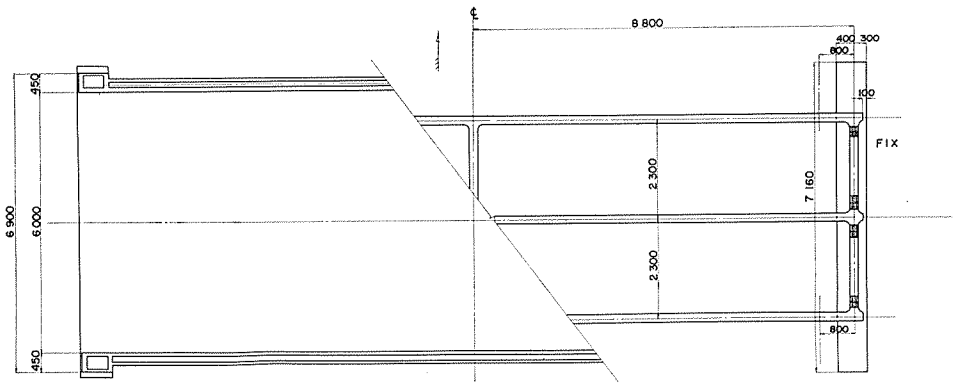
起業者		大阪市			
所在地		大阪市生野区猪飼里中６丁目～東６丁目			
橋長		18.2m			
支間割		17.6m			
幅員		車道６m			
橋格		第２種（ＴＬ—14）			
上部構造					
型式		格子合成桁　１連　（塑性設計）			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	7,707kg	
			平米当鋼重	71kg/m²	
			材質内訳		
		連数		1連	
		小計			
		台計		7,707 kg	
	沓			670 kg	
	高欄			1,275 kg	
	伸縮継手			1,699 kg	
	排水装置			278 kg	
	その他				
	総計			11,629 kg	
床張	舗装	コンクリート　5cm			使用量：　2.2 m³
	床版	R.C　17cm	σca：　65kg／cm²		Conc量：　22.1 m³ 鉄筋量：　3,374 kg
溶接延長		隅肉溶接延長　360 m 突合せ溶接延長　90 m		（39 m／t）	
現場鋲数		ＳＶ34　φ22　196本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ステージングエレクション工法			
工期		昭和40年８月～昭和41年１月			
施工社名		桜田機械工業株式会社			

参考事項：○道路橋及合成桁の塑性設計法としては最初のものである。

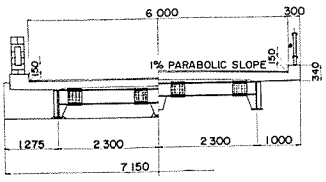
○ 1/3 大型全体模型６個について破壊実験を行った。



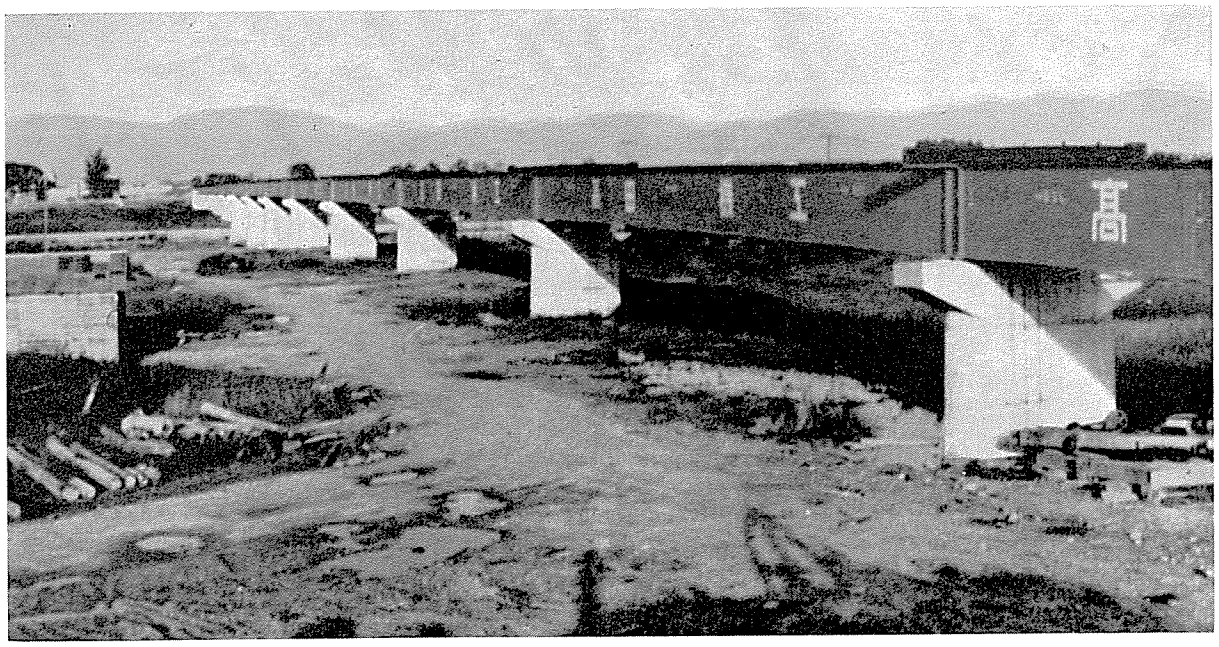
ELEVATION



PLAN

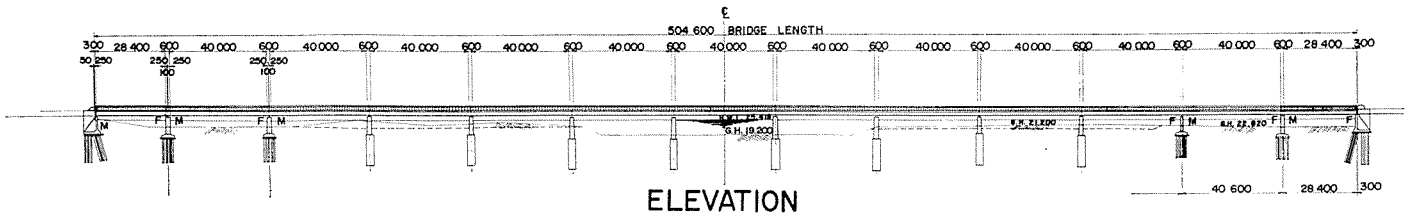


CROSS SECTION

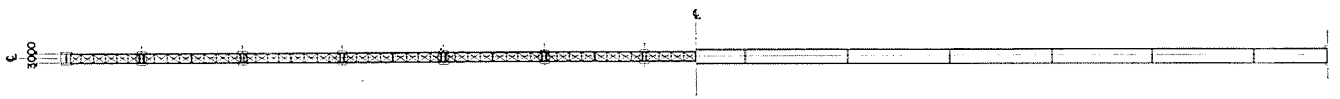


蛭　川　橋　（ひるかわはし）

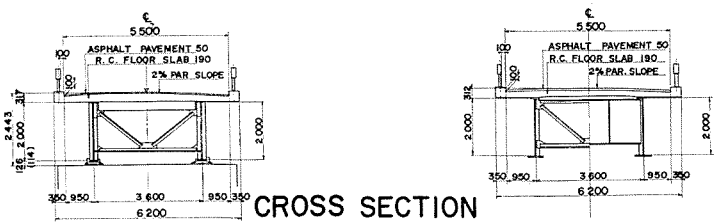
起業者		建設省東北地方建設局		
所在地		秋田県大曲市大曲西根地内		
橋長		504.6 m		
支間割		0.3 m＋28.4 m＋11@40 m＋12@0.6 m＋28.4 m＋0.3 m		
幅員		5.5 m		
橋格		第2種（TL—14）		
上部構造				
型式		上路活荷重合成桁		
鋼材重量	主構造	区分	ℓ＝28.4 m	ℓ＝40 m
		一連分 鋼重	37,150kg	361,526kg（11連分）
		一連分 平米当鋼重	120kg/m²	150kg/m²
		一連分 材質内訳	SM50： 18,796kg	SM50： 258,654kg
		連放	2連	11連
		小計	56,800kg	361,526kg
		合計	398,676kg（沓 5,016kg含む）	
	沓			
	高欄	56,262 kg		
	伸縮継手	11,389 kg		
	排水装置	1,352 kg		
	その他			
	総計	467,679 kg		
床張	舗装	アスファルト 5 cm		使用量： 138.4 m³
	床版	R.C 19 cm	σca： 70kg／cm²	Conc量： 675.9 m³ 鉄筋量：123,830kg
溶接延長		隅肉溶接延長 2,300 m 突合せ溶接延長 1,840 m		（8.8 m／t）
現場鋲数		14,980本		
ハイテンボルト数				
架設方法		トラッククレーンによるエレクション		
工期		昭和39年12月～昭和40年12月		
施工社名		高田機工株式会社		



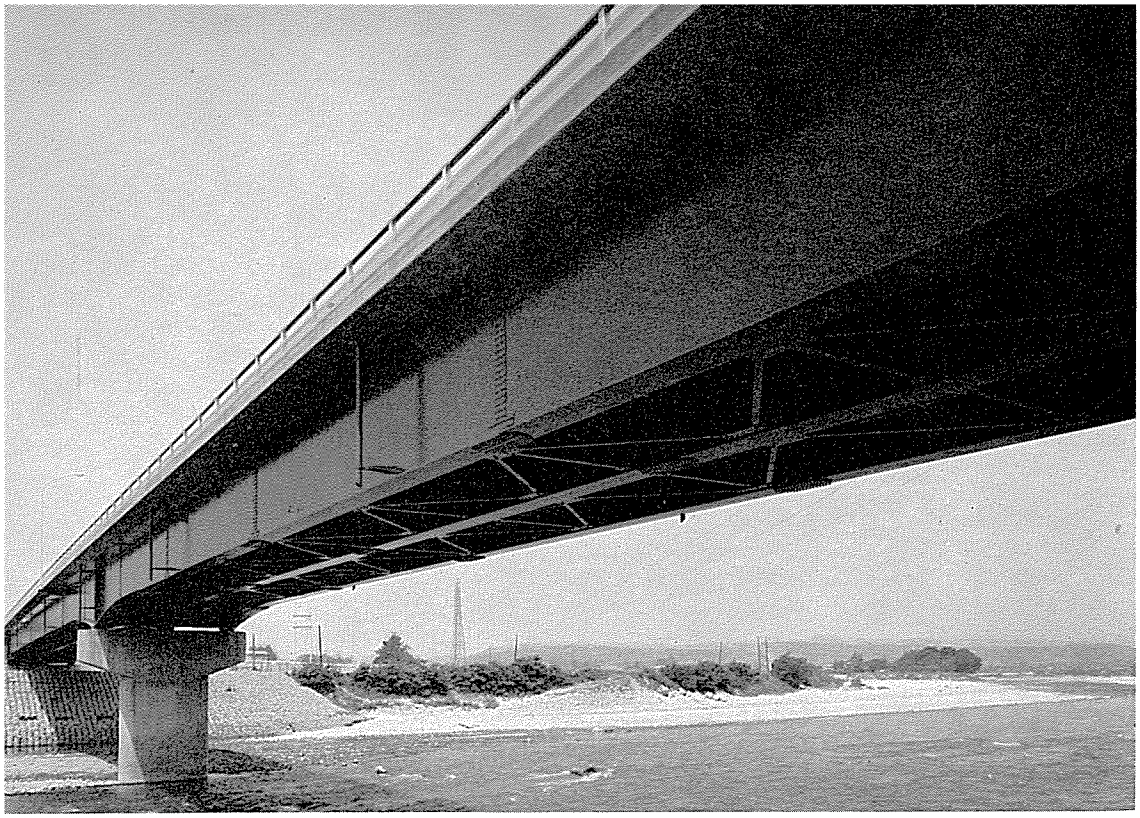
ELEVATION



PLAN

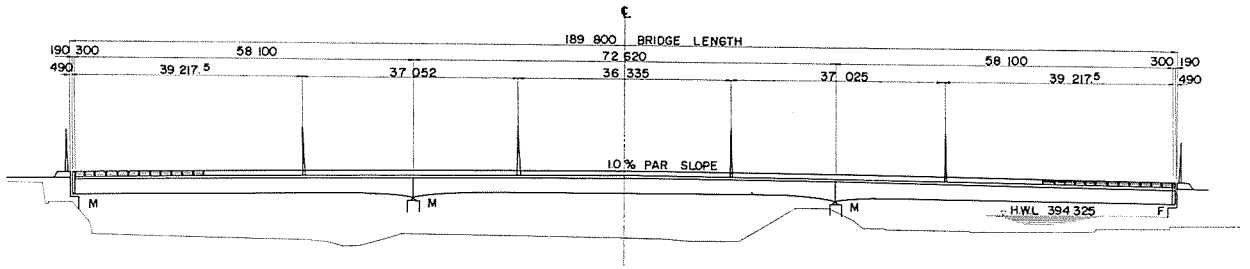


CROSS SECTION

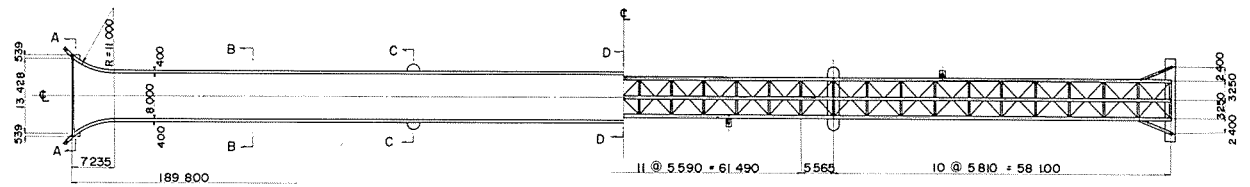


弁　天　橋　（べんてんはし）

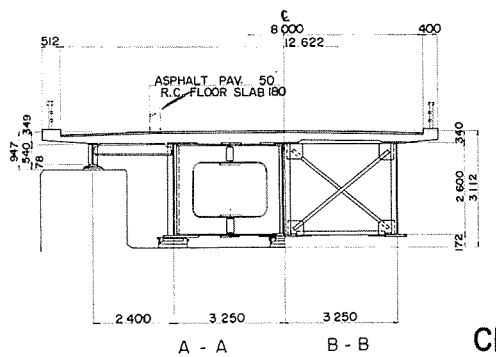
起業者		建設省中部地方建設局		
所在地		長野県飯田市松尾弁天地先		
橋長		189.8 m		
支間割		58.1 m＋72.62 m＋58.1 m		
幅員		8 m		
橋格		第1種（TL—20）		
上部構造				
型式		3径間連続鈑桁		
鋼材重量	主構造	区分		
		一連分 鋼重	299,078 kg	
		一連分 平米当鋼重	263 kg/m²	
		一連分 材質内訳	SM50： 168,042 kg	
		連数	1連	
		小計		
		合計	399,078 kg	
	省		4,434 kg	
	高欄		12,370 kg	
	伸縮継手		6,892 kg	
	排水装置		584 kg	
	その他			
	総計		423,358 kg	
床張	舗装	アスファルト 5 cm		使用量： m³
	床版	R.C 18 cm	σca： 80 kg／cm²	Conc量： 353.4 m³ 鉄筋量： 63,983 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 9,883.8 m 突合せ溶接延長 2,526.3 m		（29 m／t）
現場鋲数		SV41A φ22 13,367本，SV34 φ22 8,356本		
ハイテンボルト数				
架設方法		ベント，ケーブル併用		
工期		昭和　年　月～昭和41年3月		
施工社名		川崎重工業株式会社		



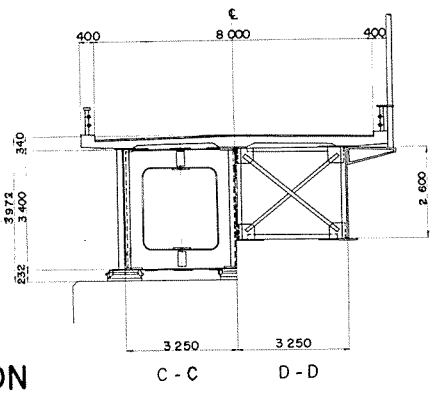
ELEVATION

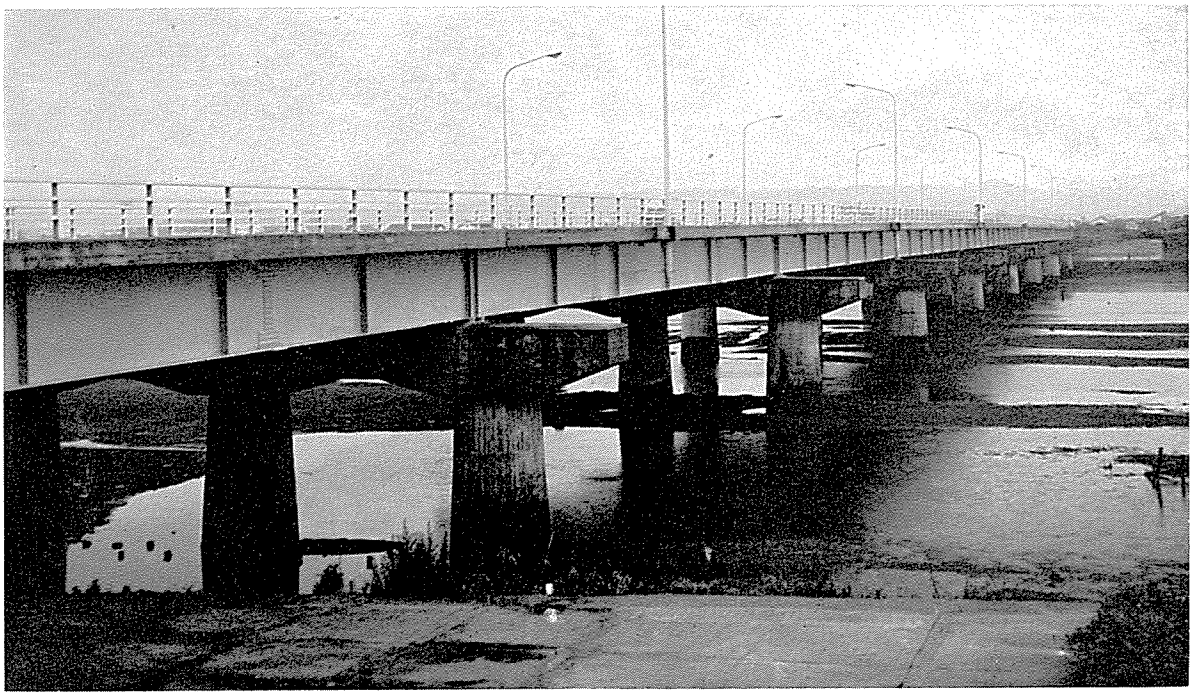


PLAN



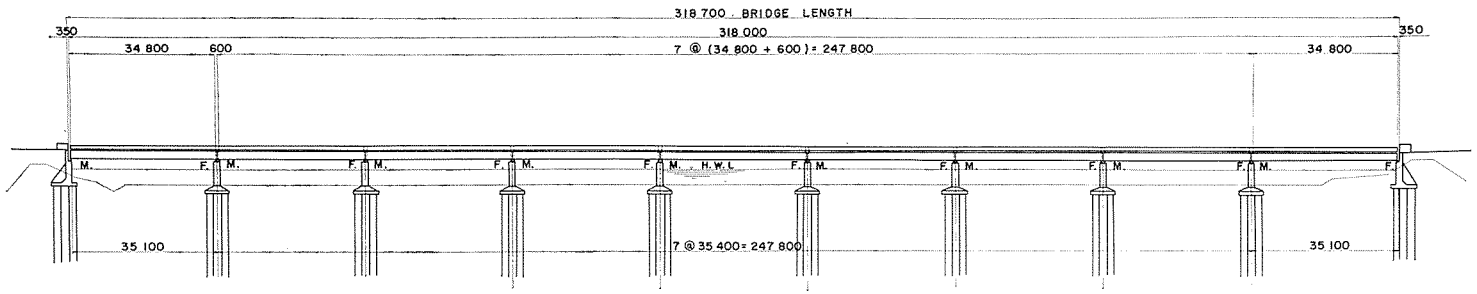
CROSS SECTION



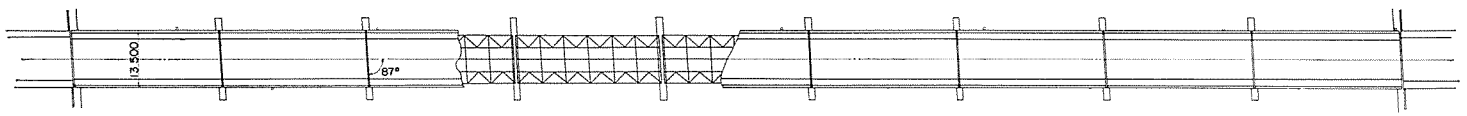


弁　天　大　橋　（べんてんおおはし）

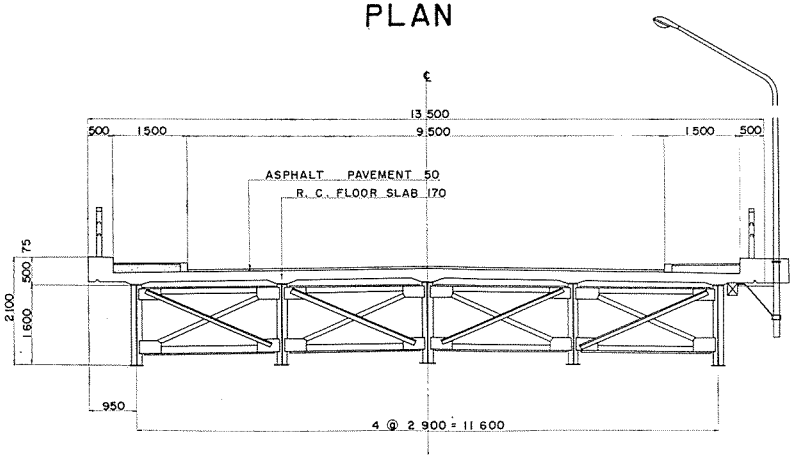
起業者		大分県			
所在地		大分市			
橋長		318 m			
支間割		9@34.8 m			
幅員		車道9.5 m　歩道 2@1.5 m			
橋格		第1種（TL—20）			
上部構造					
型式		上路活荷重合成桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	61,730kg	
			平米当鋼重		
			材質内訳	耐候性高張力鋼（SM50相当） 60,309kg	
		連数		9連	
		小計			
		台計		555,570 kg	
	沓	12,303 kg			
	高欄	kg			
	伸縮継手	kg			
	排水装置	kg			
	その他				
	総計	567,873 kg			
床張	舗装	アスファルト 5 cm		使用量： m³	
	床版	R.C 17 cm	σca： 70 kg／cm²	Conc量： m³ 鉄筋量： kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	10,226 m	(33.2 m／t)	
現場鋲数		SV41 φ22 16,416本，SV41 φ19 7,110本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルエレクション			
工期		昭和40年5月～昭和41年2月			
施工社名		株式会社　駒井鉄工所			



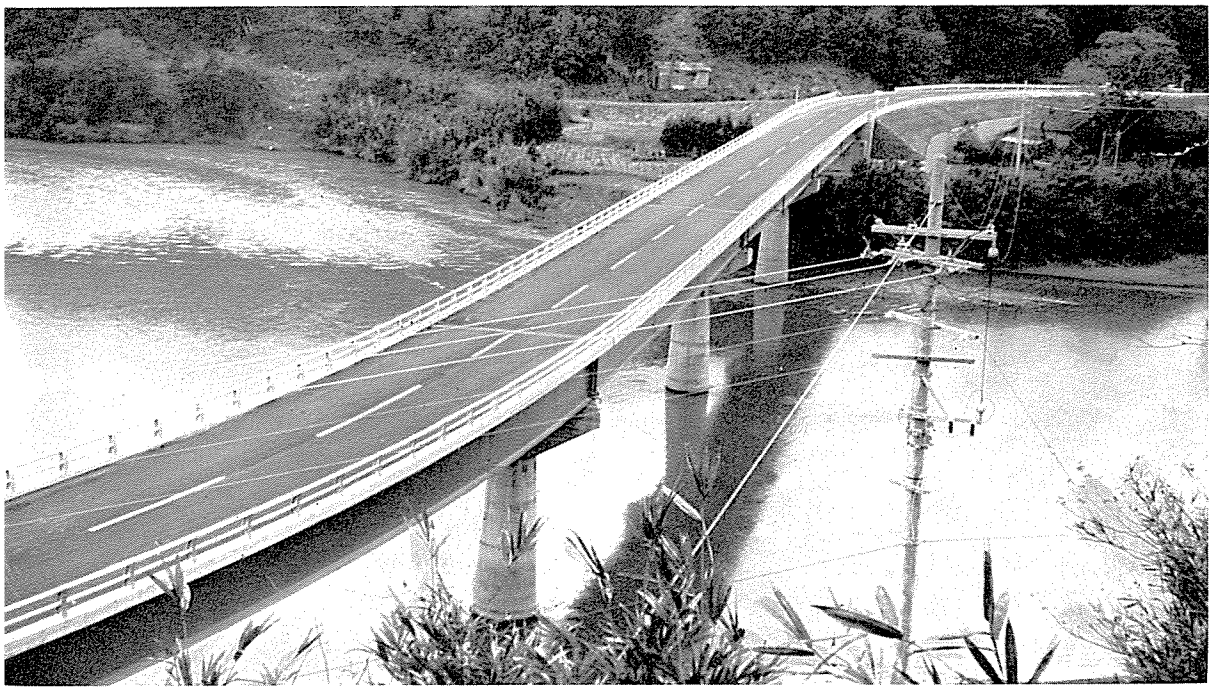
ELEVATION



PLAN

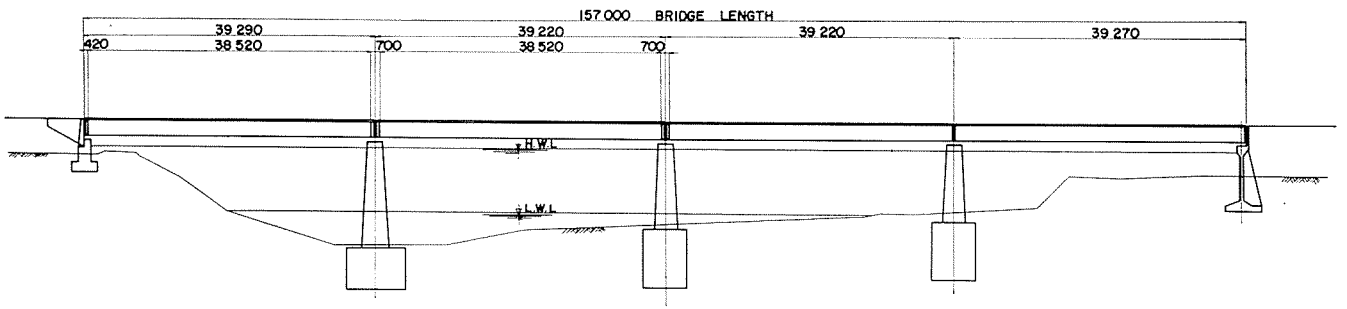


CROSS SECTION

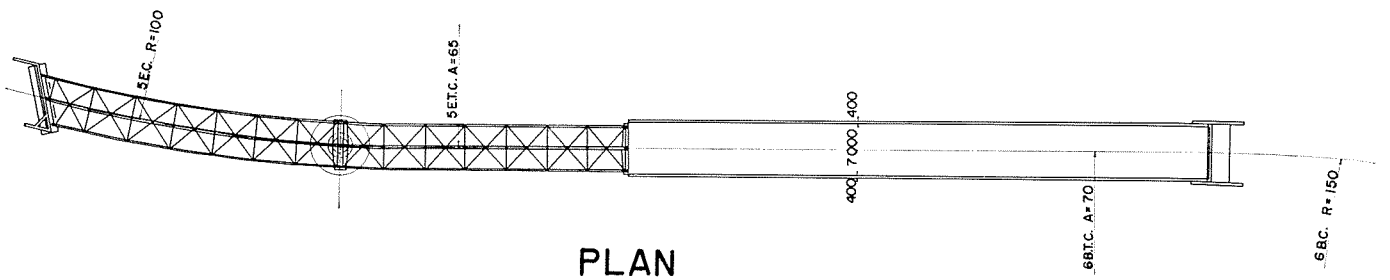


柚　木　崎　橋　　（ゆきさきはし）

起業者		建設省九州地方建設局			
所在地		宮崎県東諸県郡高岡町大字浦之名字古川			
橋長		157 m			
支間割		4＠38.52 m			
幅員		7 m			
橋格		第1種（TL—20）			
上部構造					
型式		単純活荷重合成桁			
鋼材重量	主構造	区分		ℓ＝38.52 m 直	ℓ＝38.52 m曲線桁
		一連分	鋼重	41,828kg	48,110kg
			平米当鋼重	152kg/m²	170kg/m²
			材質内訳		
		連数		3連	1連
		小計		125,484kg	48,110kg
		合計		173,592 kg	
	省			2,843 kg	
	高欄				
	伸縮継手			7,356 kg	
	排水装置			1,134 kg	
	その他				
	総計			184,927 kg	
床張	舗装	アスファルト 5 cm			使用量： 55.75 m³
	床版	R.C. 17 cm	σca： 80 kg／cm²		Conc量： 244.32 m³ 鉄筋量： 48,610 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 7,798 m 突合せ溶接延長 61 m			（43 m／t）
現場鋲数		SV41，SV34 φ22 13,726本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルキャリー工法			
工期		昭和40年9月～昭和41年3月			
施工社名		日本鉄塔工業株式会社			



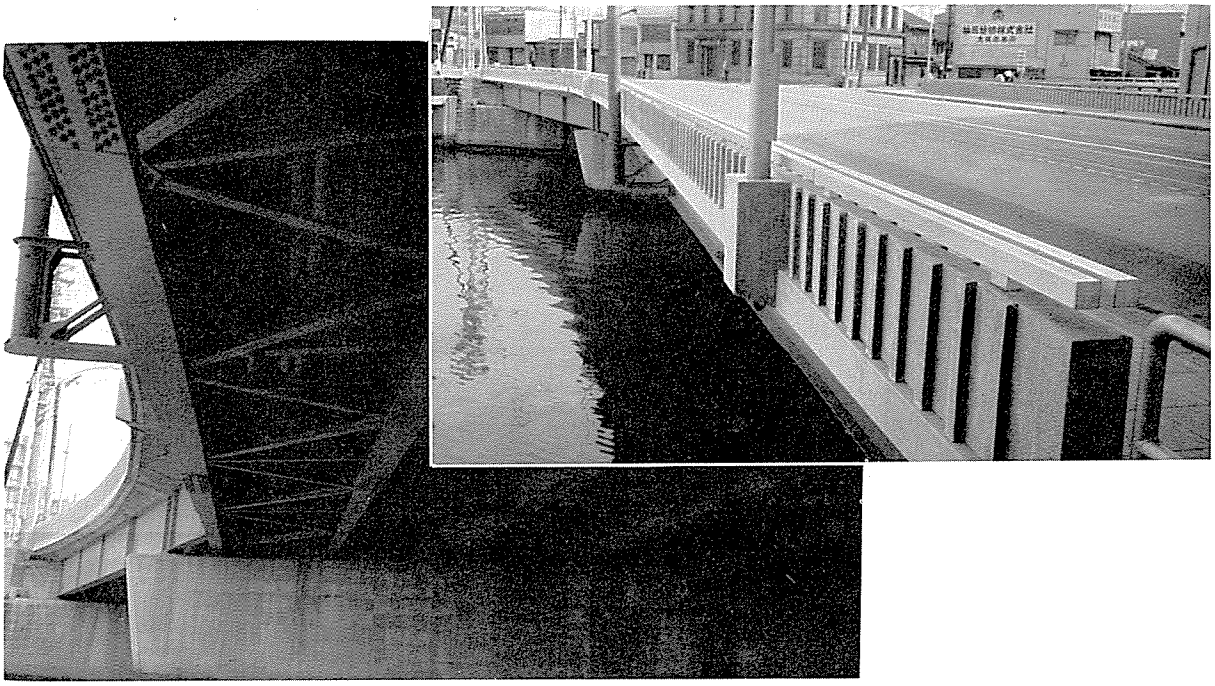
ELEVATION



PLAN

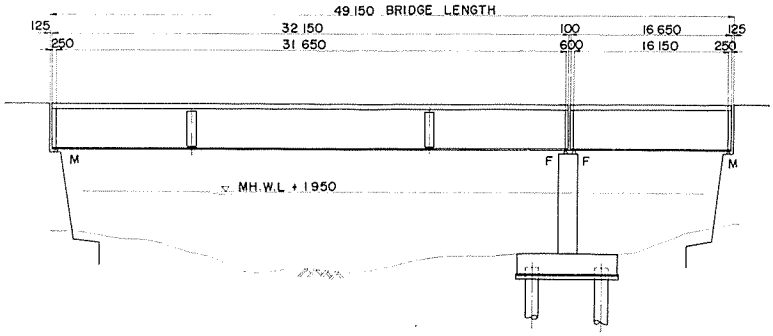


CROSS SECTION

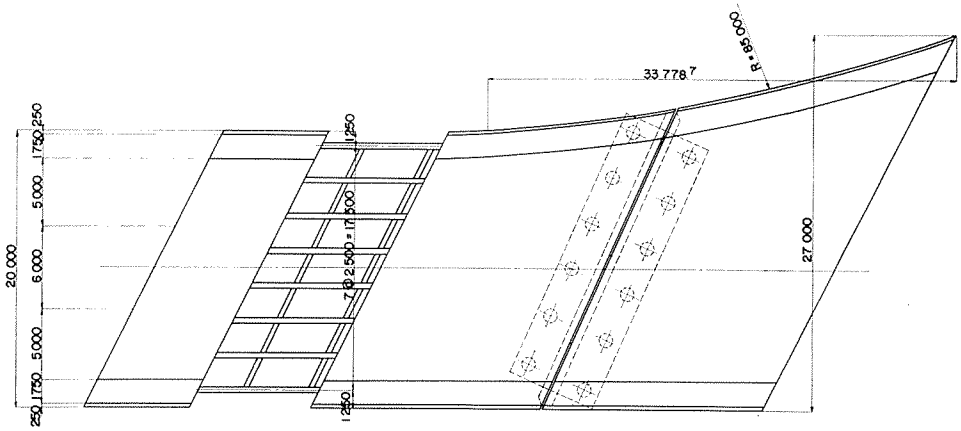


葭屋橋　（よしやはし）

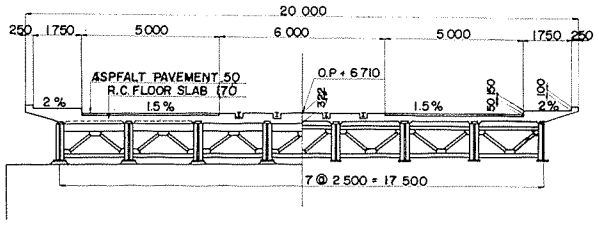
起業者		大阪市		
所在地		一般府道　石切―大阪線		
橋長		49.15 m		
支間割		31.65 m＋16.15 m		
幅員		19.5 m		
橋格		第１種（ＴＬ―20）		
上部構造				
型式				
鋼材重量	主構造	区分	格子合成桁	合成桁
		一連分　鋼重	69,962kg	36,567kg
		一連分　平米当鋼重		
		一連分　材質内訳	ＨＴ60，　ＳＭ50	
		連数	1 連	1 連
		小計	69,962kg	36,567kg
		台計	106,529 kg	
	沓		1,234kg	1,437kg
	高欄			
	伸縮継手		14,441 kg	
	排水装置		852 kg	
	その他			
	総計		124,493 kg	
床張	舗装	アスファルト　5cm		使用量：　52.5m³
	床版	R.C　17cm	σca：　kg／cm²	Conc量：　183m³ 鉄筋量：　36,600kg
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	5,676 m	（53m／t）
現場鋲数		ＳＶ34　φ22　2,810本		
ハイテンボルト数		Ｆ13Ｔ　φ22　2,210本		
架設方法		Ｐ＆Ｈ架設		
工期		昭和40年11月～昭和41年３月		
施工社名		株式会社　春本鉄工所		



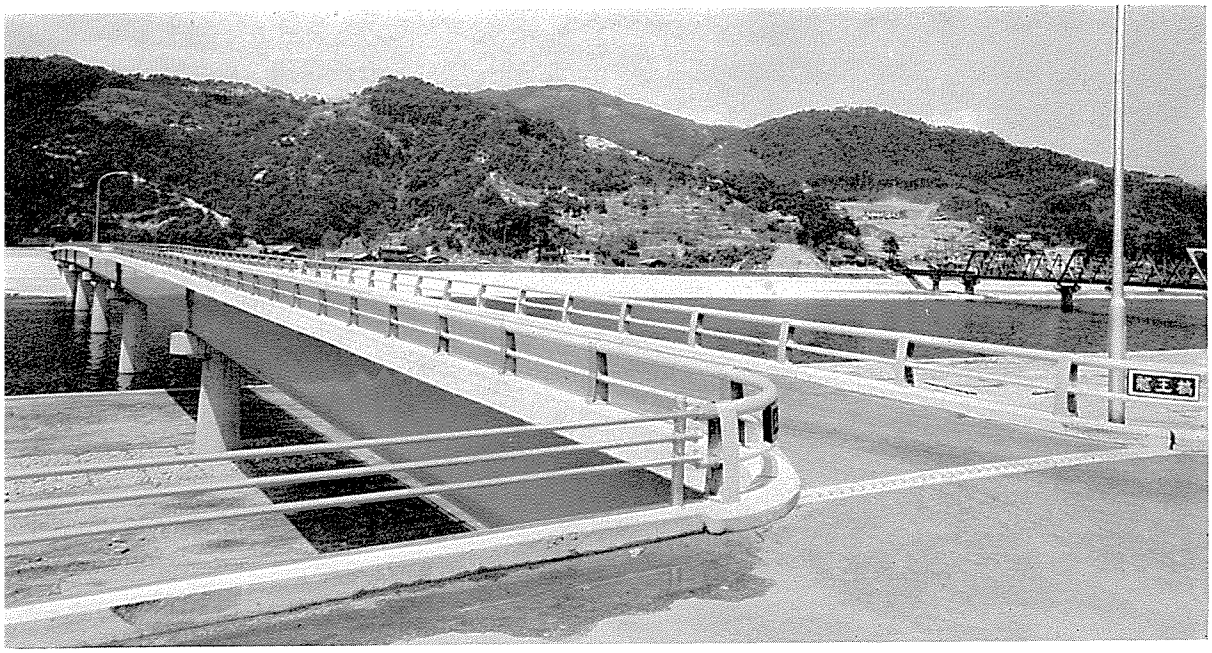
ELEVATION



PLAN

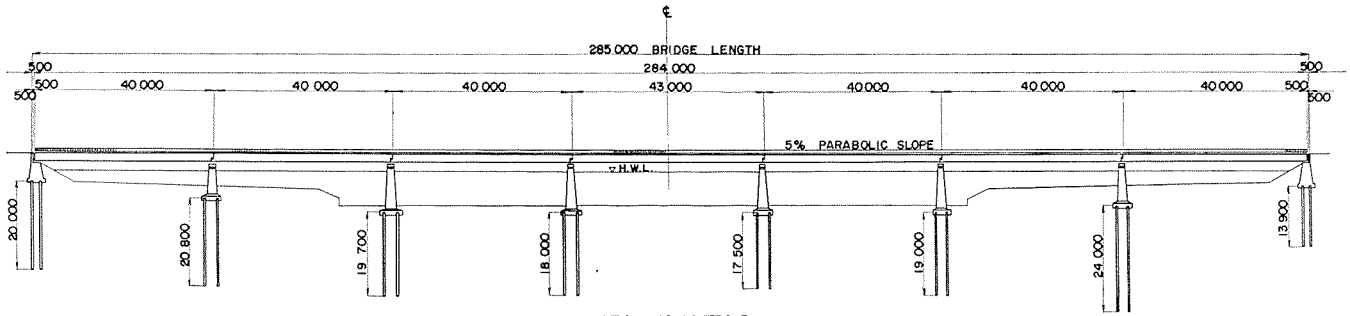


CROSS SECTION

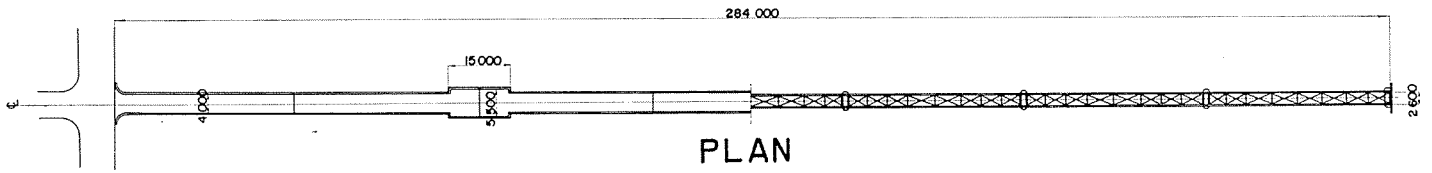


龍　王　橋　（りゅうおうはし）

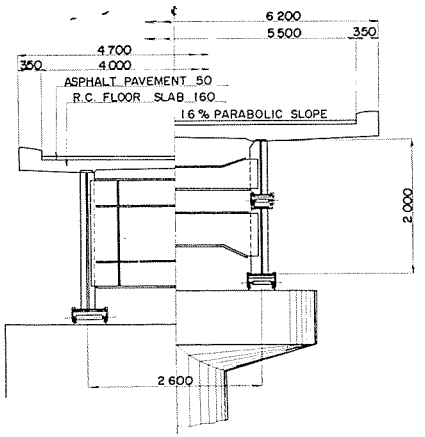
起業者		建設省中国地方建設局		
所在地		広島市打越町		
橋長		285 m		
支間割		3@40 m＋41 m＋3@40 m		
幅員		5.5 m		
橋格		第2種（TL—14）		
上部構造				
型式		活荷重合成単純桁		
鋼材重量	主構造	区分		
		一連分	鋼重	200,273 kg（7連分）
			平米当鋼重	157kg/m²
			材質内訳	SM50A：41,094kg, SM50B：32,614kg
		連数		7連
		小計		
		台計		200,273 kg
	沓	6,958 kg		
	高欄	アルミ高欄　569.84 m		
	伸縮継手	5,160 kg		
	排水装置	528 kg		
	その他			
	総計	212,919 kg		
床張	舗装	アスファルト　5 cm		使用量：　58.9 m³
	床版	R.C　18 cm	σca：　70kg／cm²	Conc量：　357.4 m³ 鉄筋量：　57,082 kg
溶接延長		隅肉溶接延長　9,447 m 突合せ溶接延長　240 m		（45.5 m／t）
現場鋲数				
ハイテンボルト数				
架設方法		トラッククレーン及びクレーン船工法		
工期		昭和40年5月～昭和41年3月		
施工社名		株式会社　片山鉄工所		



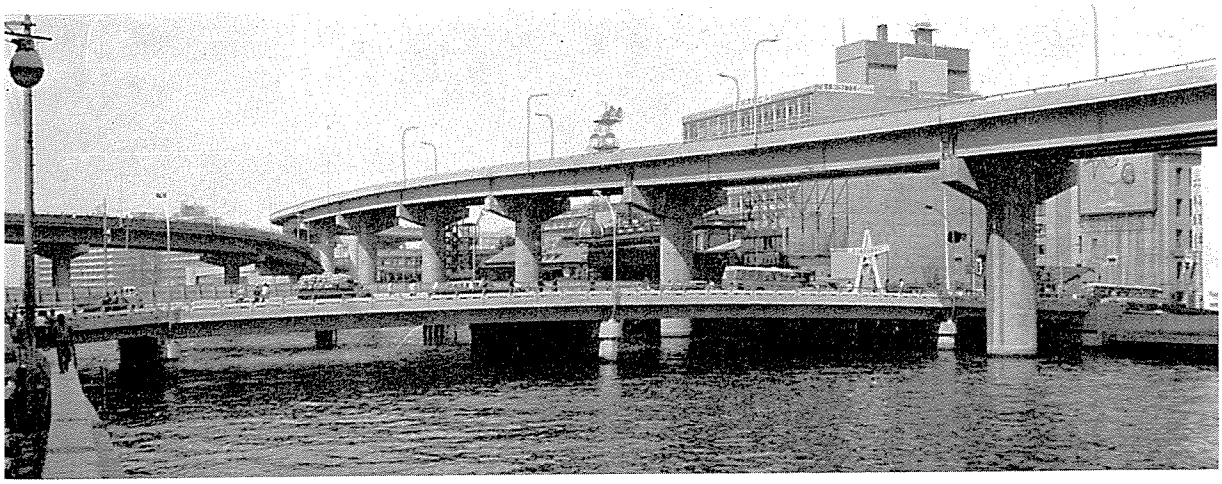
ELEVATION



PLAN

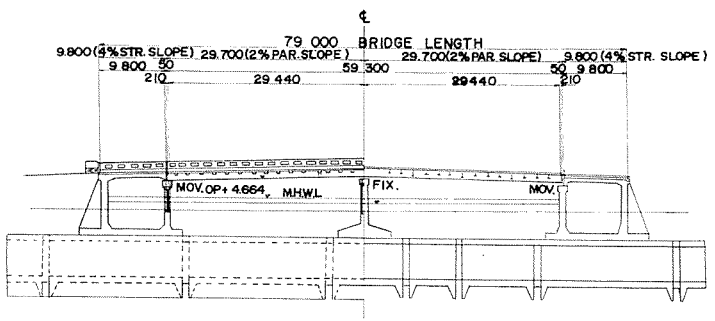


CROSS SECTION

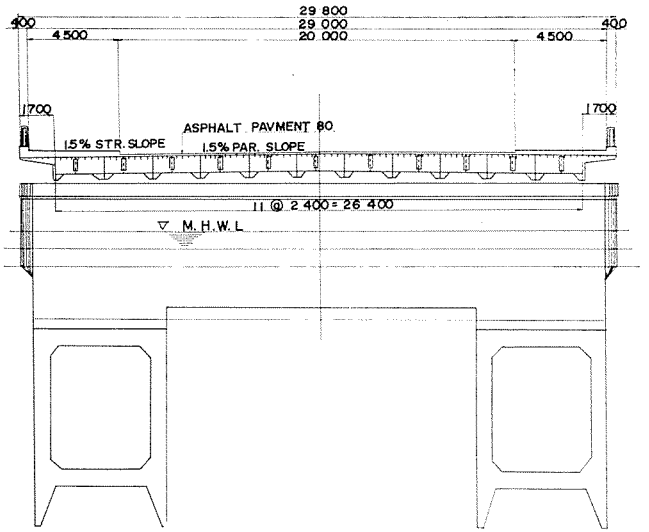


渡　辺　橋　（わたなべはし）

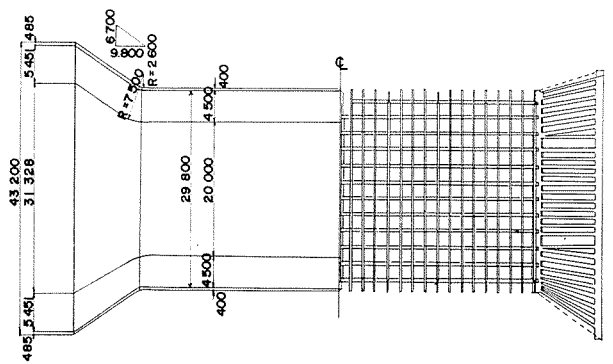
起業者		大阪市			
所在地		大阪市北区中之島２丁目			
橋長		79 m			
支間割		2@29.44 m			
幅員		車道20 m，歩道２@4.5 m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		２径間連続鋼床版鈑桁橋			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	440,852kg	
			平米当鋼重	256kg/m²	
			材質内訳	ＳＭ50：　105,369kg	
		連数		1 連	
		小計			
		合計		440,852 kg	
	沓	4,876 kg			
	高欄				
	伸縮継手	9,110 kg			
	排水装置	561 kg			
	その他	1,390 kg			
	総計	456,789 kg			
床張	舗装	アスファルト車道８cm，歩道３cm		使用量：　111 m³	
	床版	車道：鋼床版　1.2 m 歩道：スピロール15cm	σca：　kg／cm²	Conc量：　16 m³ 鉄筋量：　kg	
溶接延長		隅肉溶接延長　m 突合せ溶接延長　m		（　m／t）	
現場鉄数					
ハイテンボルト数		F11T φ22　1,924本　Huck Bolt φ22　11,626本			
架設方法		トラッククレーン			
工期		昭和40年１月～昭和41年３月			
施工社名		田立造船株式会社			



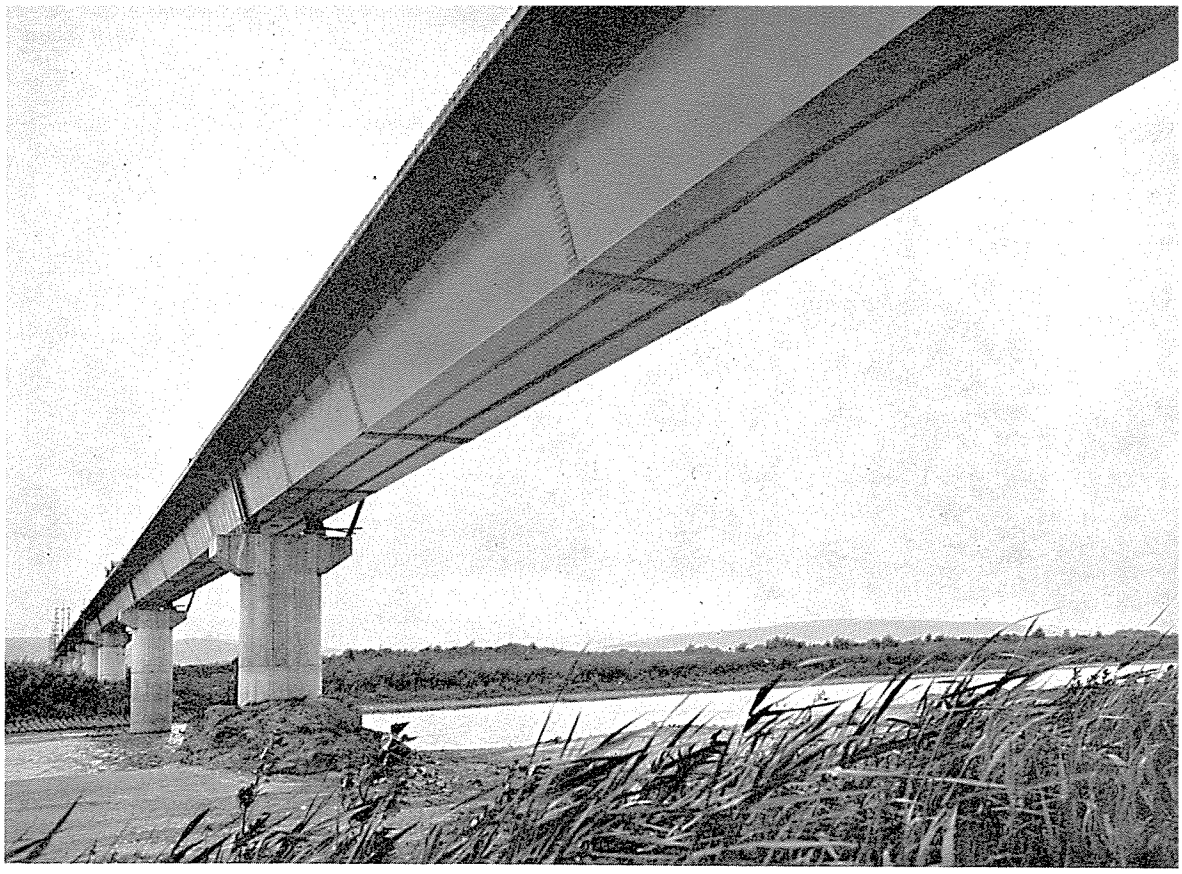
ELEVATION



CROSS SECTION

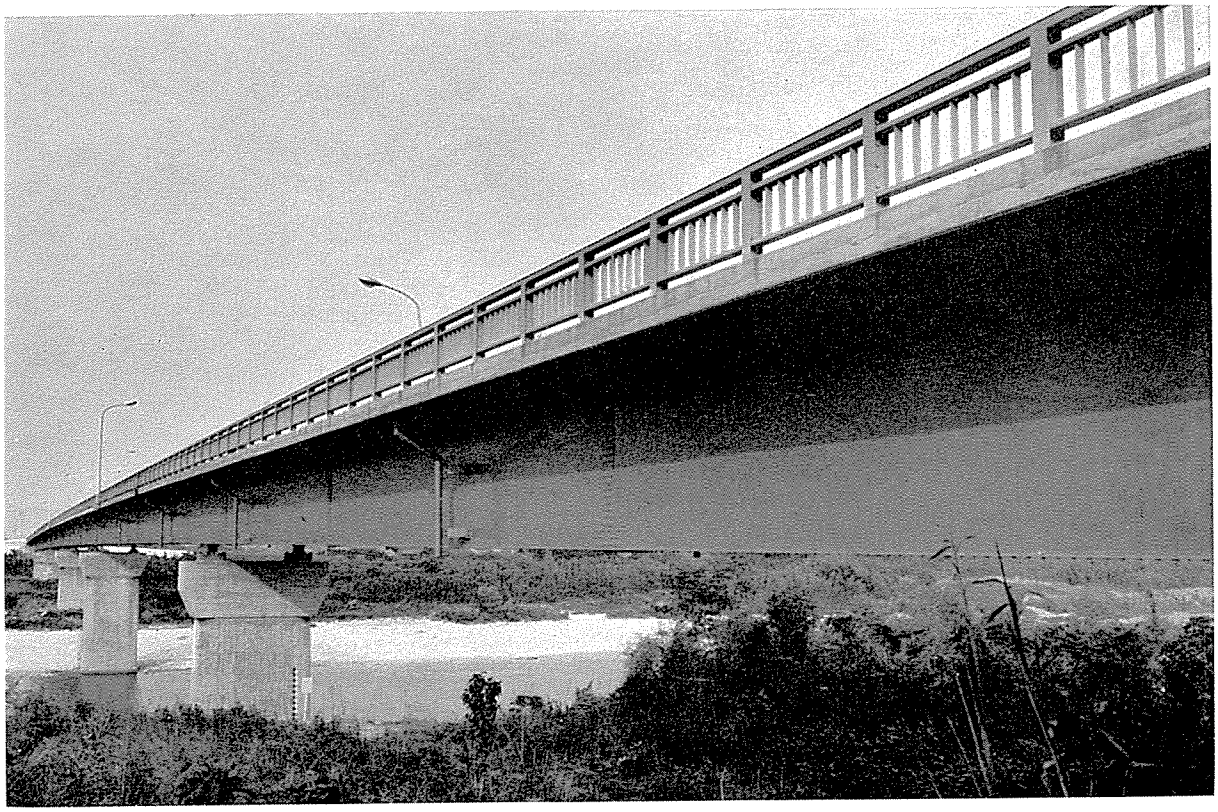


PLAN



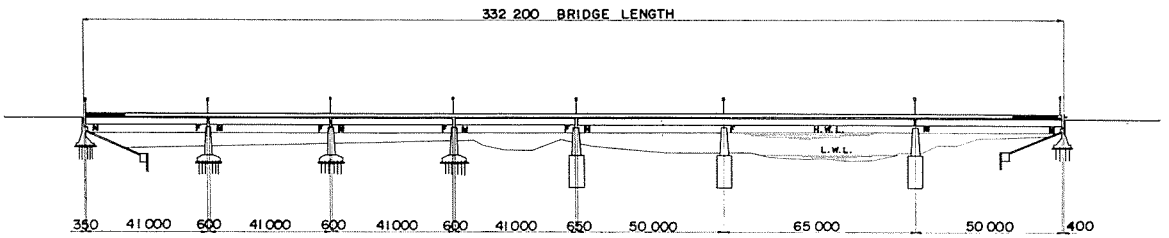
箱　桁

賀茂橋　新山王橋　浜寺大橋
寿橋　層雲橋　平井橋梁
黄金跨線橋　高石大橋　福島橋
篠束橋　高坂橋　不動橋
島原大橋　千鳥橋　鞠子橋
菖蒲橋　利根橋　明神橋
新荒川大橋　萩茶里橋　若潮橋

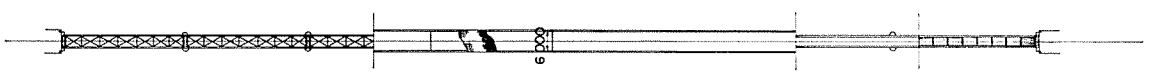


賀　茂　橋　（かもはし）

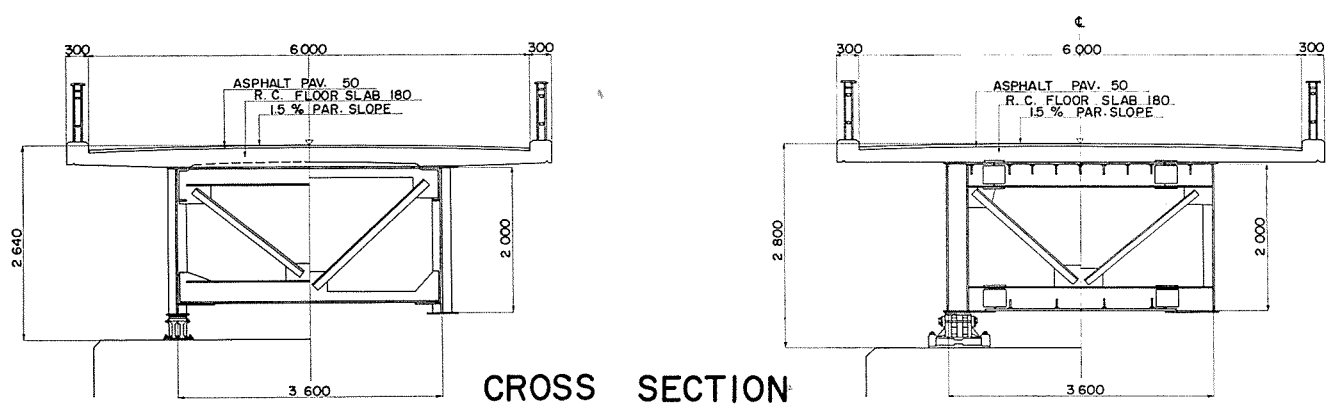
起業者		愛知県			
所在地		豊橋市賀茂町～豊川市同可原地内			
橋長		332.2 m			
支間割		4＠41 m＋（50 m＋65 m＋50 m）			
幅員		6 m			
橋格		第2種（TL—14）			
上部構造					
型式		単純活荷重合成桁，3径間連続箱桁			
鋼材重量	主構造	区分		合成桁	箱桁
		一連分	鋼重	34,111 kg	248,170 kg
			平米当鋼重	139 kg/m²	251 kg/m²
			材質内訳	SM50：26,506 kg	
		連数		4連	1連
		小計		136,444 kg	248,170 kg
		合計		384,614 kg	
	沓			1,824 kg	6,020 kg
	高欄			38,020 kg	
	伸縮継手			6,746 kg	
	排水装置			2,377 kg	
	その他				
	総計			439,601 kg	
床張	舗装	アスファルト 5 cm			使用量：100 m³
	床版	R.C 18 cm	σca：70 kg/cm²		Conc量：429 m³ 鉄筋量：1,707 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 20,110 m 突合せ溶接延長 549 m		（47 m／t）	
現場鉄数		SV41 φ22 928本，SV34 φ22 23,520本			
ハイテンボルト数		F11T φ22 2,728本			
架設方法		ステージング工法			
工期		昭和40年6月～昭和41年3月			
施工社名		滝上工業株式会社			



ELEVATION



PLAN

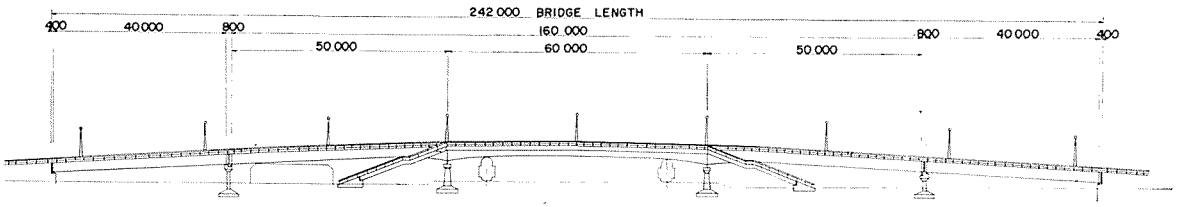


CROSS SECTION

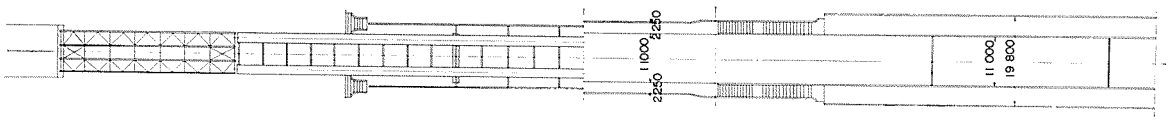


寿　　橋　　（ことぶきはし）

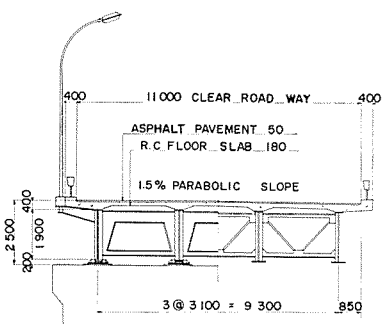
起業者		室蘭市			
所在地		室蘭市寿町～宮の森町			
橋長		242 m			
支間割		40 m ＋（50 m ＋60 m ＋50 m）＋40 m			
幅員		車道11 m，歩道2@ 2.65m（跨線橋区間）			
橋格		第１種（ＴＬ—20）＋雪（100kg/m²）			
上部構造					
型式		活荷重合成桁２連、３径間連続箱桁、階段（４ヶ所）			
鋼材重量	主構造	区分		合成桁40m	連続箱桁	階段（４ヶ所）
		一連分	鋼重	61,854kg	477,048kg	28,011kg
			平米当鋼重	140.3kg/m²	312.5kg/m²	
			材質内訳	ＨＴ60	ＳＭ50Ａ，ＳＭ50Ｂ	ＳＭ50Ａ，ＳＭ50Ｂ
		連数		2 連	1 連	1
		小計		123,708kg	477,048kg	28,011kg
		台計		628,767 kg		
	沓			31,791 kg		
	高欄			42,840 kg		
	伸縮継手			14,842 kg		
	排水装置			17,213 kg		
	その他			1,022 kg		
	総計			736,475 kg		
床張	舗装	アスファルトコンクリート　5 cm			使用量：2,888.6m³	
	床版	R.C　18cm（合成桁） 16cm（箱　桁）	σca：　65kg／cm²		Conc量：　790.9m³ 鉄筋量：　kg	
溶接延長		隅肉溶接延長　23,966m 突合せ溶接延長　5,884m			(40.6m／t)	
現場鋲数		ＳＶ41Ａ φ22　17,648本，ＳＶ34　φ22　10,820本				
ハイテンボルト数		Ｆ11Ｔ　φ22　1,640本				
架設方法		ステージング，トラッククレーン				
工期		昭和39年12月～昭和40年12月				
施工社名		函館ドック株式会社				



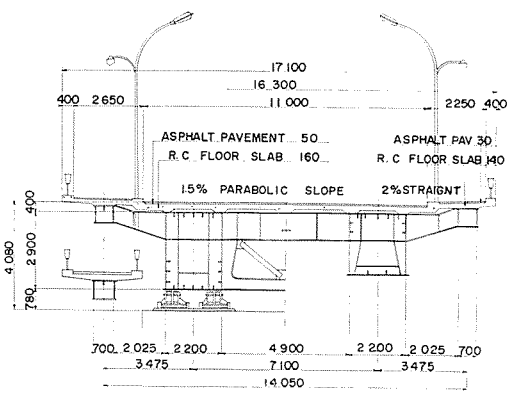
ELEVATION



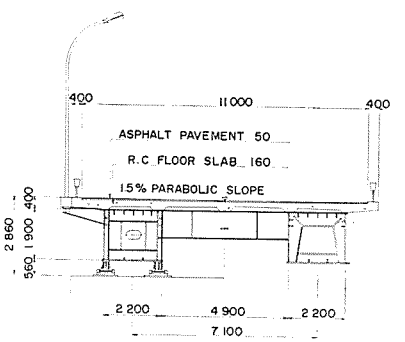
PLAN



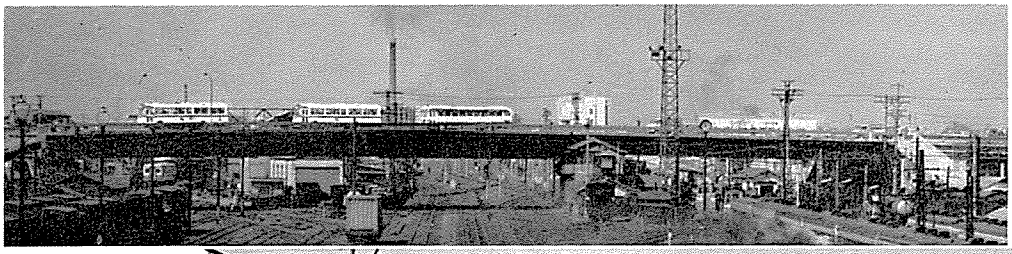
COMPOSITE GIRDER

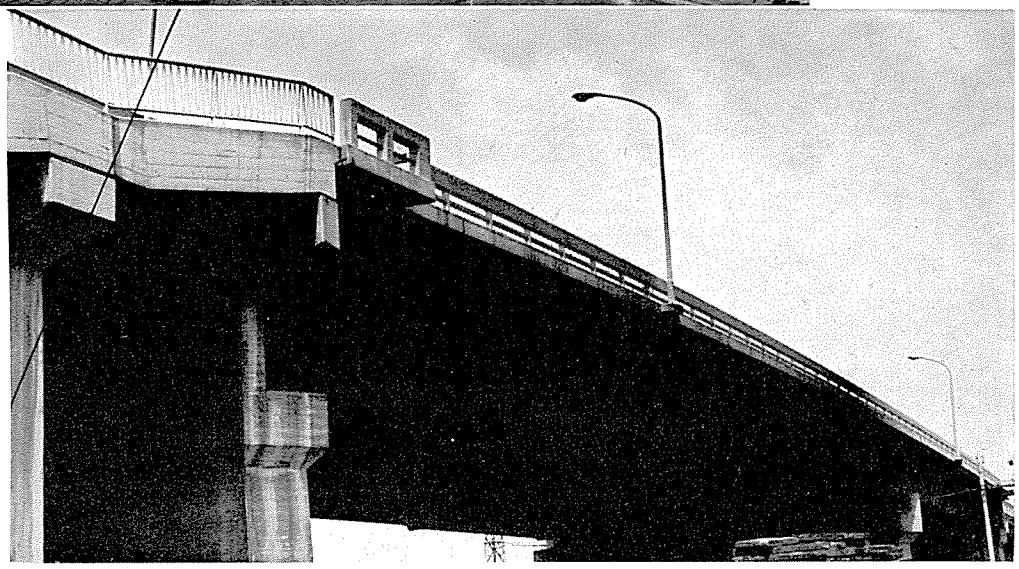


CENTER SPAN



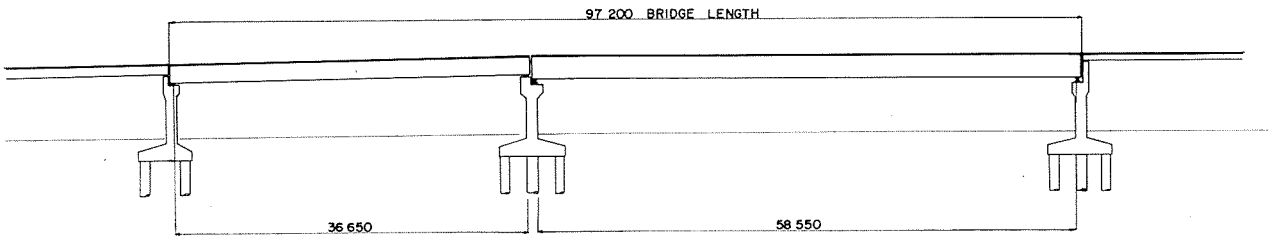
SIDE SPAN



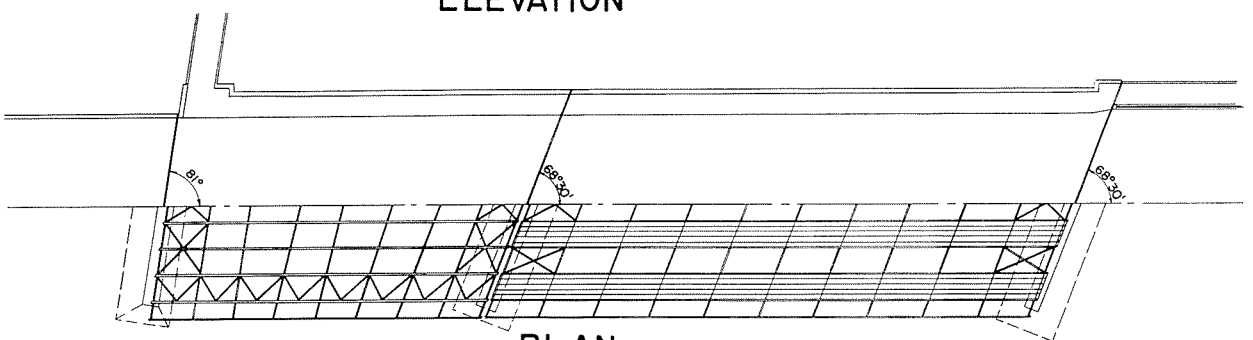


黄金跨線橋　（こがねこせんきょう）

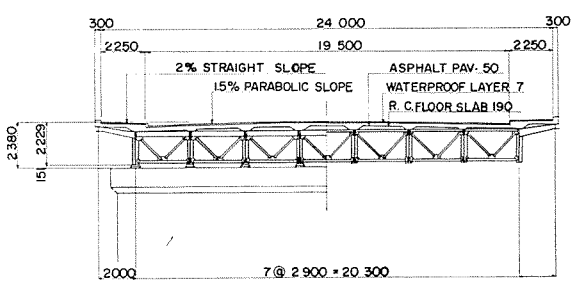
起業者		名古屋市			
所在地		名古屋市中村区黄金通り～中川区五月通り			
橋長		97.2 m			
支間割		37.85 m＋57.8 m			
幅員		19.5 m ＋ 2@2.25 m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		単純合成格子桁、単純箱桁			
鋼材重量	主構造	区分		単純合成格子桁	単純箱桁
		一連分	鋼重	127,635kg	356,645kg
			平米当鋼重	125kg/m²	257kg/m²
			材質内訳	ＳＭ50：89,260kg	ＳＭ50：241,552kg
		連数		1 連	1 連
		小計		127,635kg	356,645kg
		合計		484,280 kg	
	省			17,120 kg	
	高欄				
	伸縮継手			13,546 kg	
	排水装置			2,218 kg	
	その他			24,841 kg	
	総計			542,005 kg	
床張	舗装	アスファルト　5 cm			使用量：　107 m³
	床版	R.C　19 cm	σca：　70 kg／cm²		Conc量：　575 m³ 鉄筋量：　78,185 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	13,022 m		(40.2 m／t)
現場鋲数		ＳＶ41 φ22 271本，ＳＶ34 φ22 11,044本			
ハイテンボルト数		Ｆ11Ｔφ19 232本，Ｆ11Ｔ φ22 1,014本，Ｆ11Ｔ φ25 4,890本			
架設方法		ステージング工法			
工期		昭和39年11月～昭和40年８月			
施工社名		滝上工業株式会社			



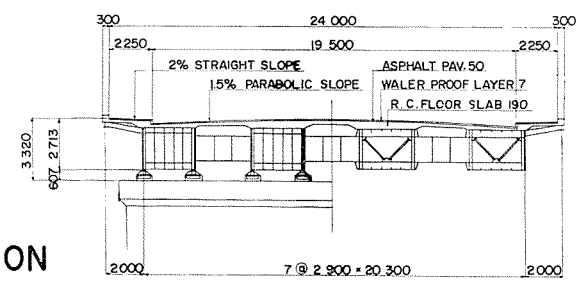
ELEVATION

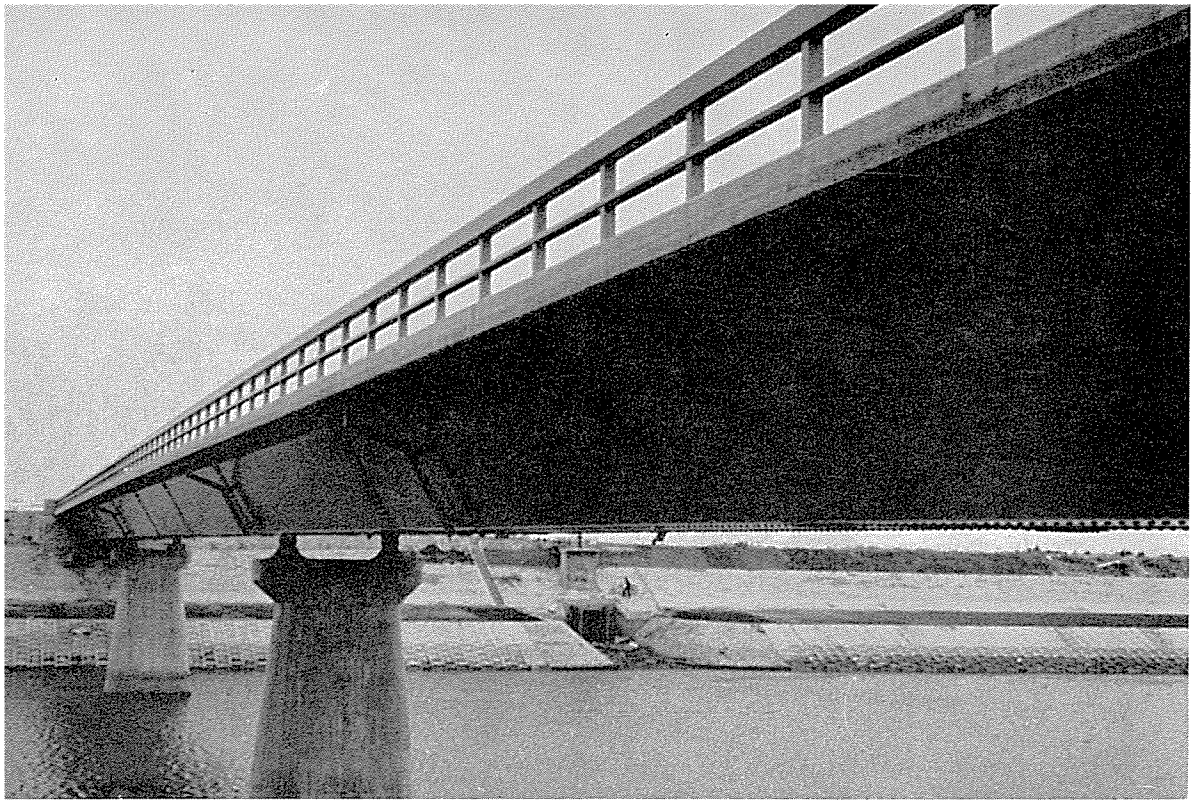


PLAN



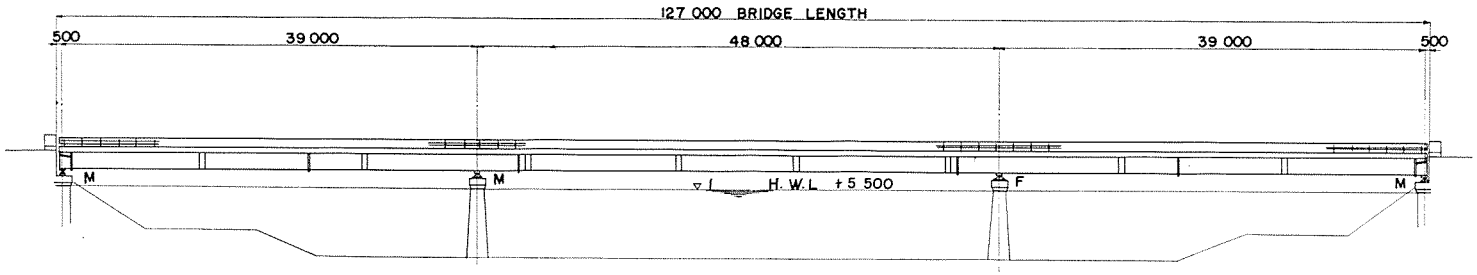
CROSS SECTION



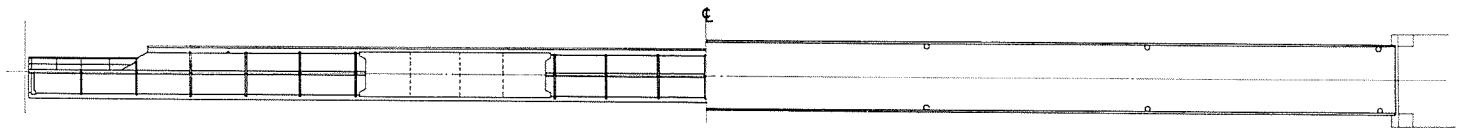


篠　束　橋　（しのづかはし）

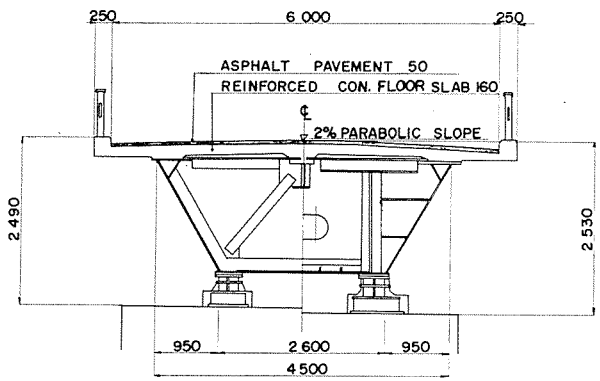
起業者		建設省中部地方建設局			
所在地		愛知県宝飯郡小坂井町宮下豊川放水路			
橋長		127 m			
支間割		39 m ＋48 m ＋39 m			
幅員		6 m			
橋格		第２種（ＴＬ—14）			
上部構造					
型式		３径間連続合形箱桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	138,719kg	
			平米当鋼重	184kg/m²	
			材質内訳	ＳＭ50：　54,279kg	
		連数		1 連	
		小計			
		台計		138,719 kg	
	沓	5,248 kg			
	高欄	9,726 kg			
	伸縮継手	2,160 kg			
	排水装置	720 kg			
	その他				
	総計	156,573 kg			
床張	舗装	アスファルト　5 cm			使用量：　38 m³
	床版	R.C　16 cm	σca：　60kg／cm²		Conc量：　149.9m³ 鉄筋量：　25,898kg
溶接延長		隅肉溶接延長　6,536m 突合せ溶接延長　1,250m			(49.7m／t)
現場鋲数		ＳＶ41　φ22　2,816本，ＳＶ34　φ22　19,740本			
ハイテンボルト数		F11Ｔ，φ22　876本			
架設方法					
工期		昭和39年９月～昭和40年６月			
施工社名		滝上工業株式会社			



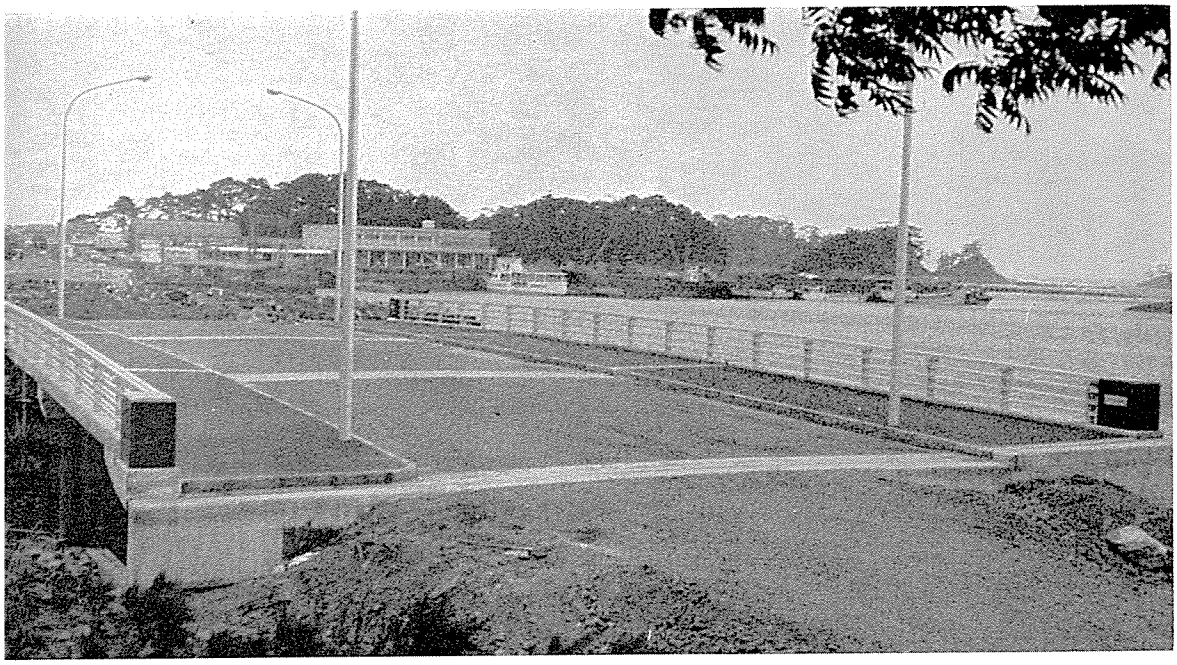
ELEVATION



PLAN

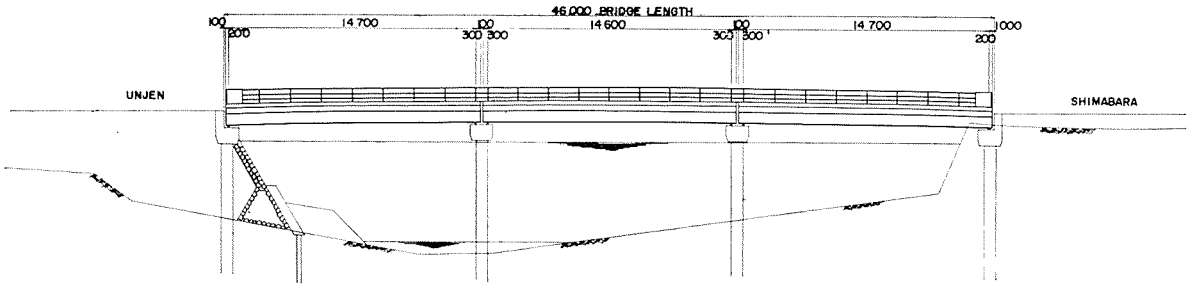


CROSS SECTION

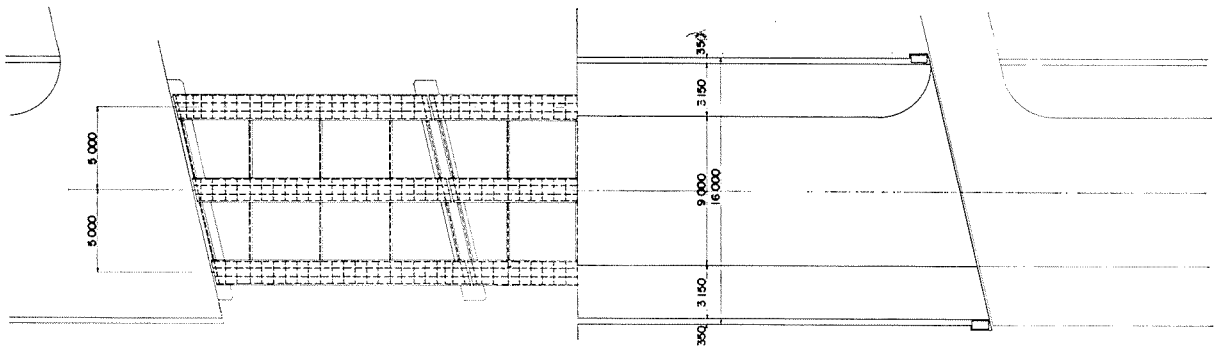


島　原　大　橋　　（しまばらおおはし）

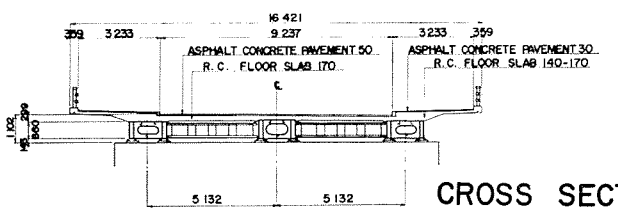
起業者		長崎県			
所在地		島原市外港地区			
橋長		46m			
支間割		14.7m＋14.6m＋14.7m			
幅員		3.15m（歩道）＋9m（車道）＋3.15m（歩道）			
橋格		第1種（TL—20）			
上部構造					
型式		単純箱桁　3連			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	25,663kg	
			平米当鋼重	109kg/m²	
			材質内訳		
		連数		3連	
		小計			
		合計		76,990 kg	
	沓	3,007 kg			
	高欄	アルミニューム製　88m			
	伸縮継手	7,719 kg			
	排水装置	702 kg			
	その他				
	総計	88,418 kg			
床張	舗装	アスファルトコンクリート　5cm		使用量：　29m³	
	床版	R.C　17cm	σca：　80kg/cm²	Conc量：　160m³ 鉄筋量：　28,917kg	
溶接延長		隅肉溶接延長　5,312m 突合せ溶接延長　70m		(73.5m/t)	
現場鋲数		SV34　360本			
ハイテンボルト数					
架設方法		クローラークレーンによる架設			
工期		昭和40年10月～昭和41年3月			
施工社名		佐世保重工業株式会社			

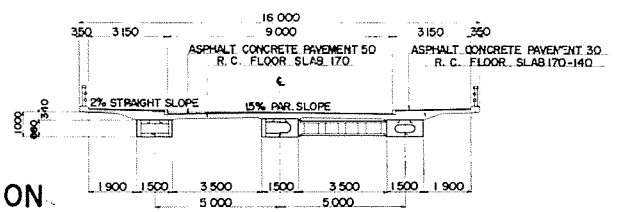


ELEVATION

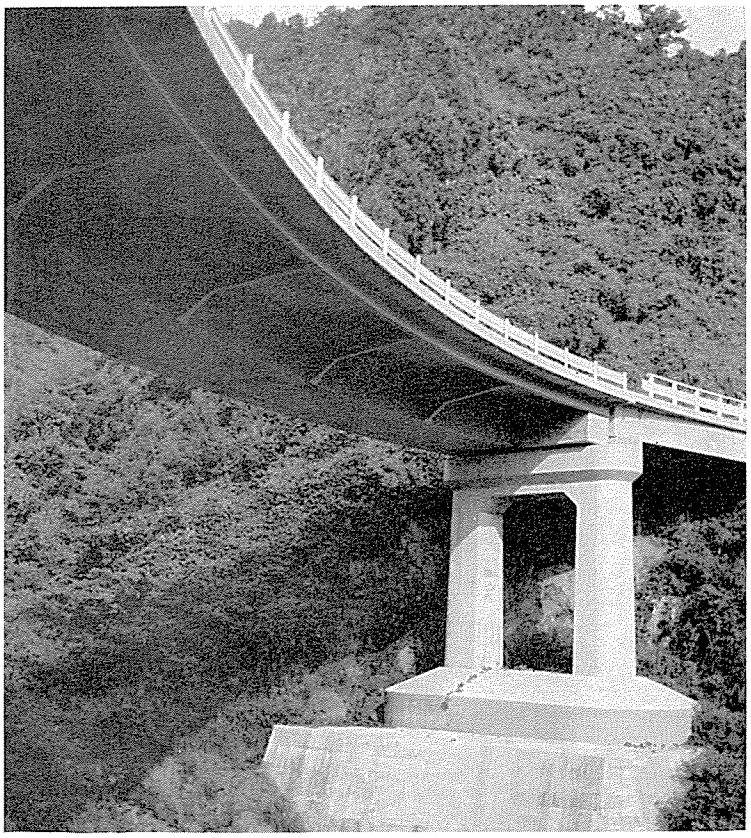


PLAN





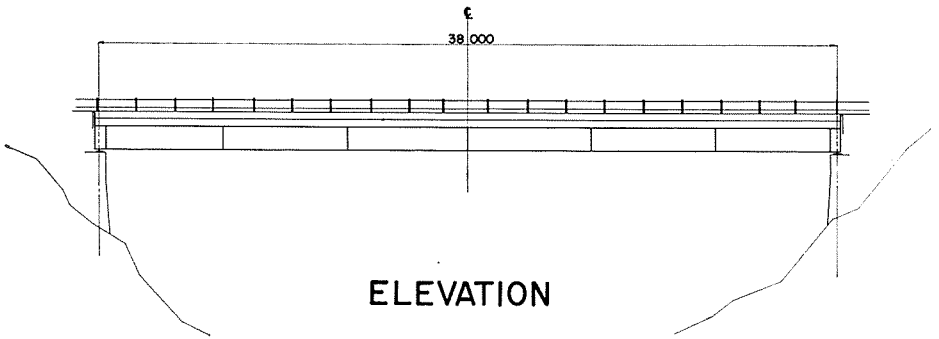
CROSS SECTION



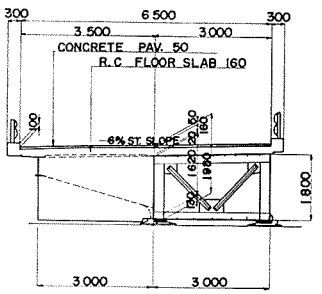
菖　蒲　橋　（しょうぶはし）

起業者		和歌山県			
所在地		和歌山県有田郡清水町大字菖蒲地内			
橋長		39.48 m			
支間割		38.978 m（道路中心線弧長）			
幅員		6.5 m			
橋格		第２種（ＴＬ—14）			
上部構造					
型式		上路単純曲線合成箱桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	49,880kg	
			平米当鋼重	197kg/m²	
			材質内訳	SM50： 31,886kg	
		連数		1連	
		小計			
		台計		49,880 kg	
	沓	498 kg			
	高欄	ガードレール延長 78.6 m			
	伸縮継手	1,286 kg			
	排水装置	36 kg			
	その他				
	総計	51,700 kg			
床張	舗装	コンクリート 5 cm		使用量： 12.8m³	
	床版	R.C 16cm	σca： 65kg/cm²	Conc量： 62.3m³	鉄筋量： 9,113kg
溶接延長		隅肉溶接延長＋突合せ溶接延長	3,058 m	(61.3m/t)	
現場鋲数					
ハイテンボルト数					
架設方法		トラッククレーンを用いたベント工法			
工期		昭和　年　月～昭和40年６月			
施工社名		株式会社　宮地鉄工所			

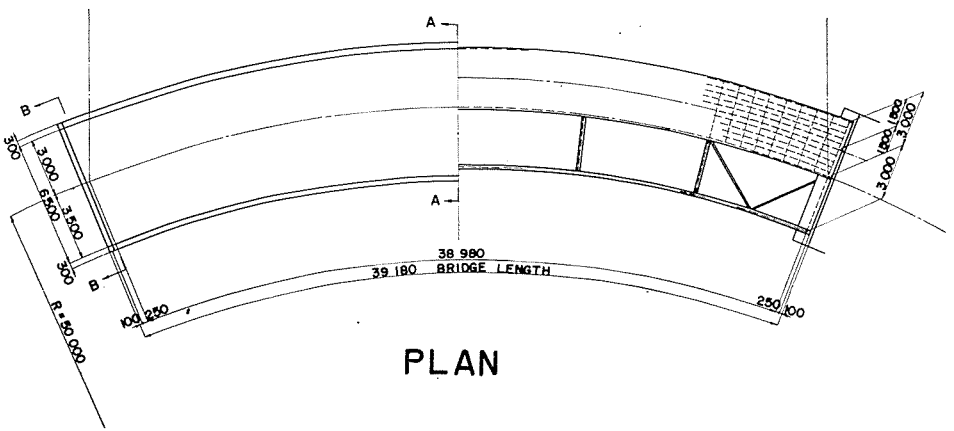
参考事項：道路中心曲率半径　R＝50 m



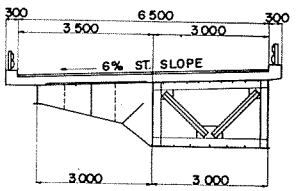
ELEVATION



B - B



PLAN



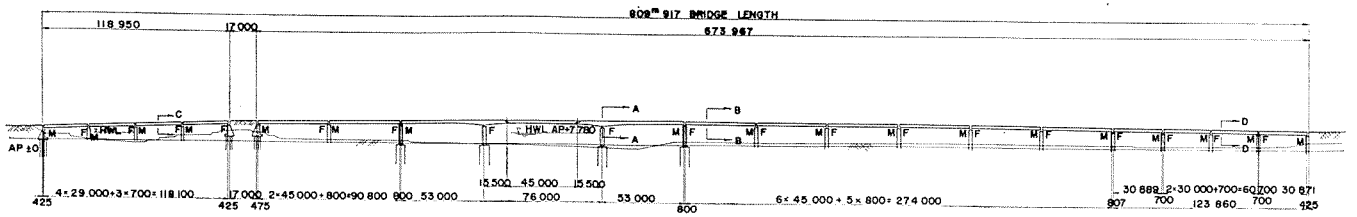
A - A

CROSS SECTION



新荒川大橋　（しんあらかわおおはし）

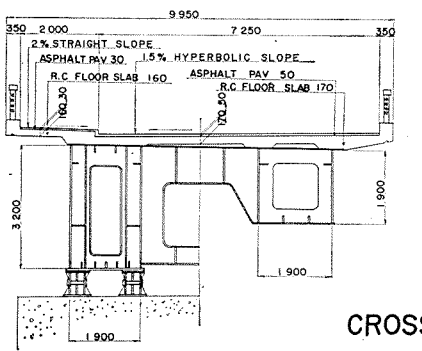
起業者		東京都				
所在地		東京都北区岩渕町～埼玉県川口市川口本町				
橋長		809.917m				
支間割		4@29m＋17m＋2@45m＋53m＋76m＋53m＋6@45m＋30.889m＋2@30m＋30.871m				
幅員		9.25m（車道7.25m，歩道2m）				
橋格		第1種（TL－20）				
上部構造						
型式		ゲルバー式格子箱桁橋1連，単純合成格子箱桁橋8連，他単純桁8連				
鋼材重量	主構造	区分		ゲルバー桁橋	合成箱桁橋	単純合成桁橋	曲線桁橋
		一連分	鋼重	507,899kg	82,500kg	30,400kg	35,500kg
			平米当鋼重	293kg/m²	195kg/m²	113kg/m²	101kg/m²
			材質内訳	SM50：60,900kg	SM50：49,800kg	SM50：19,800kg	SM50：22,700kg
		連数		1連	8連	4連	4連
		小計		507,899kg	660,000kg	121,600kg	142,000kg
		台計		1,431,499 kg			
	沓	49,428 kg					
	高欄	アルミニューム製					
	伸縮継手	ゴム製					
	排水装置	9,674 kg					
	その他	858 kg					
	総計	1,491,458 kg					
床張	舗装	アスファルト　5cm　　使用量：536m³					
	床版	R.C　17～19cm	σca：70kg/cm²	Conc量：1,845.3m³ 鉄筋量：353,002 kg			
溶接延長		隅肉溶接延長　63,541m 突合せ溶接延長　1,856m　（45.6m/t）					
現場鋲数		SV41Aφ22　18,900本，SV34　φ22　40,240本					
ハイテンボルト数		φ22　1,200本					
架設方法		主径間鉄着桁：支保工トラスによるステージング工法，吊桁：フローティングクレーンによる吊出し工法，側径間：ステージング工法					
工期		昭和40年5月～昭和41年3月					
施工社名		主径間ゲルバー桁：石川島播磨重工業株式会社 側径間単純合成箱桁：日本鋼管株式会社 側径間単純合成鈑桁：石川島造船化工機株式会社 側径間(曲線桁)鈑桁：トピー工業株式会社					

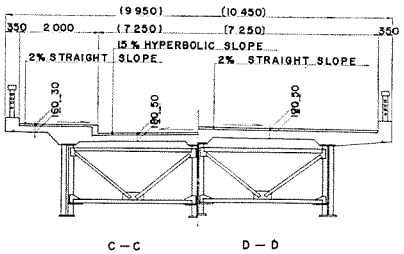


ELEVATION

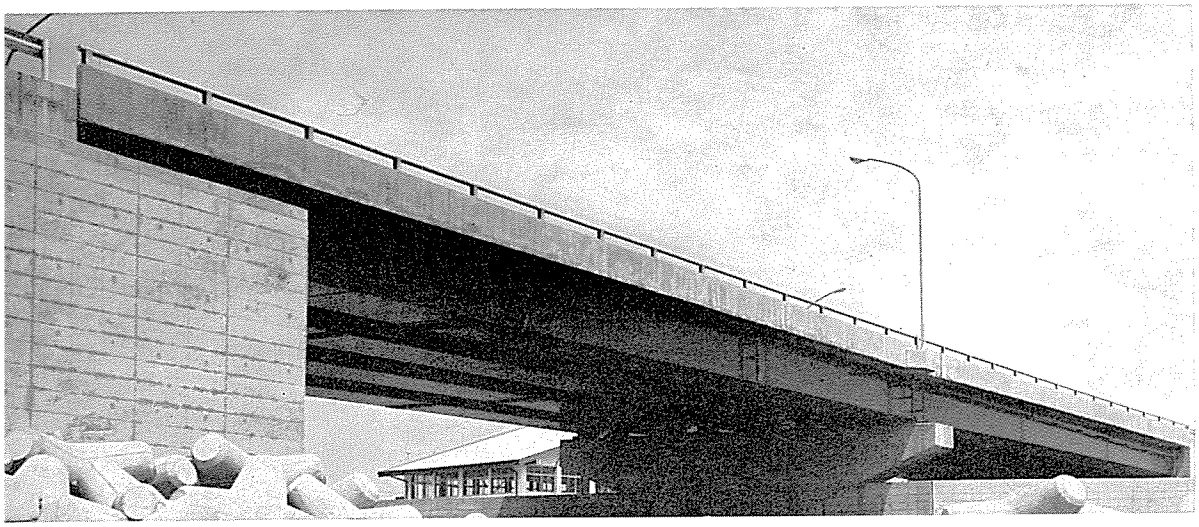


PLAN



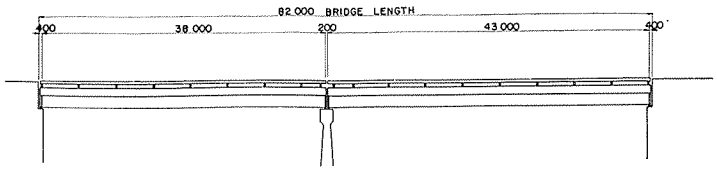


CROSS SECTION

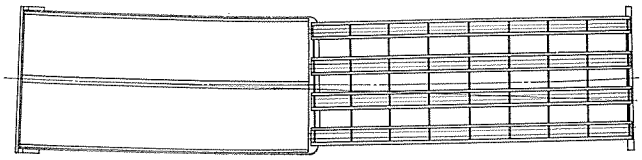


新　山　王　橋　（しんさんのうはし）

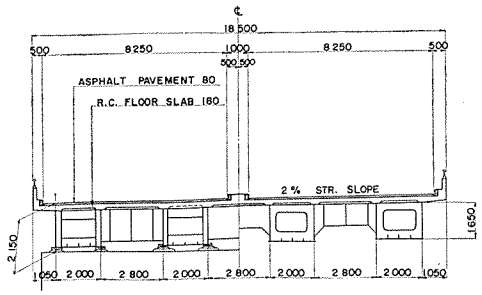
起業者		建設省関東地方建設局		
所在地		神奈川県小田原市山王原		
橋長		82.5 m		
支間割		38 m ＋43 m		
幅員		2@8.25 m　中央分離帯 1 m		
橋格		第1種（TL—20）		
上部構造				
型式		活荷重格子合成箱桁		
鋼材重量	主構造	区分	ℓ＝38 m	ℓ＝43 m
		一連分 鋼重	129,573kg	162,674kg
		一連分 平米当鋼重		
		一連分 材質内訳	SM50：97,318kg	SM50：127,579kg
		連数	1連	1連
		小計	129,573kg	162,674kg
		台計	292,247 kg	
	沓		7,901 kg	
	高欄		2,988 kg	
	伸縮継手		10,602 kg	
	排水装置		3,053 kg	
	その他			
	総計		316,791 kg	
床張	舗装	アスファルト　7cm		使用量：　m³
	床版	R.C　18cm	σca：　70kg／cm²	Conc量：　m³ 鉄筋量：　kg
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	12,997 m	(42.6m／t)
現場鉄数		SV41 φ22 3,672本，SV34 φ22 1,574本		
ハイテンボルト数				
架設方法		クレーン車，手延べ式		
工期		昭和40年11月～昭和41年3月		
施工社名		株式会社　駒井鉄工所		



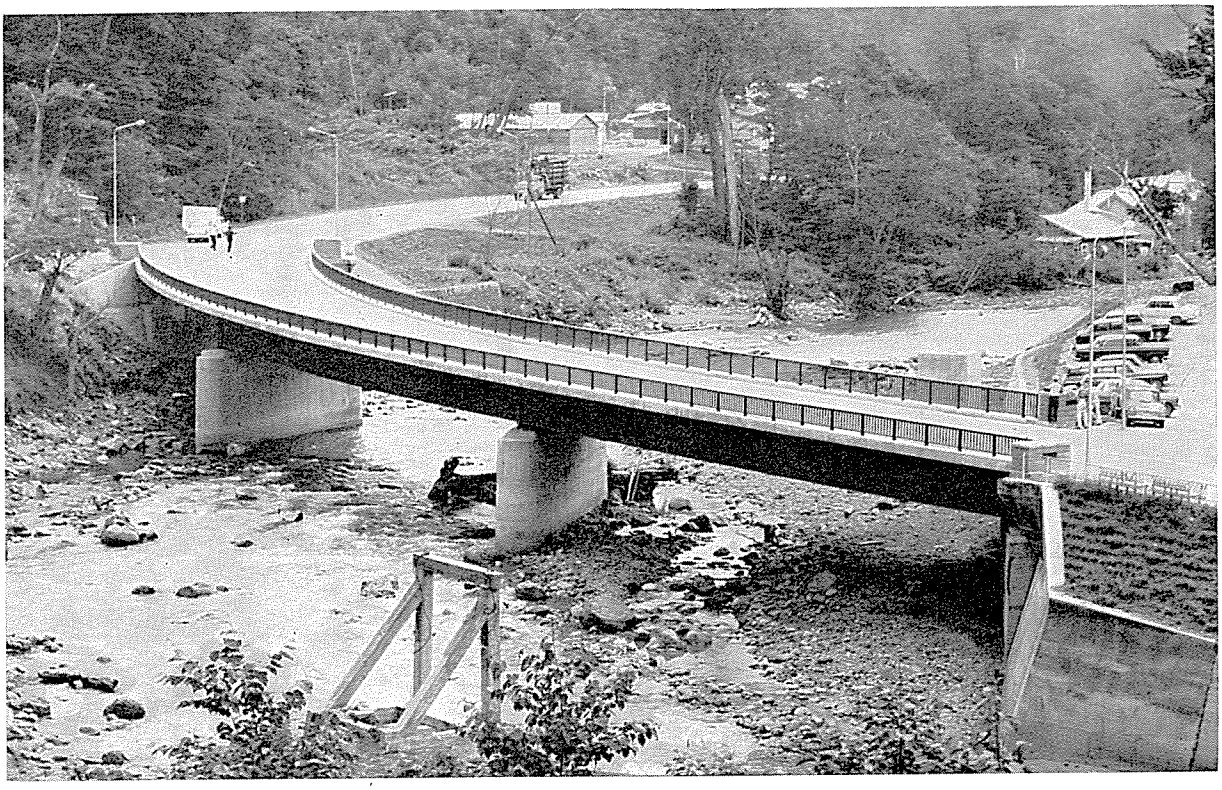
ELEVATION



PLAN

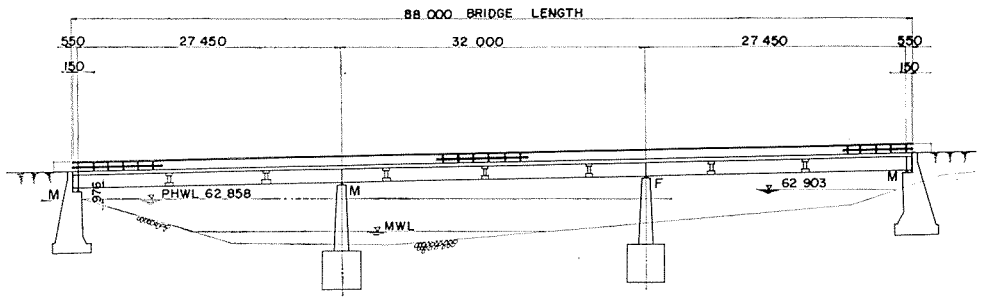


CROSS SECTION

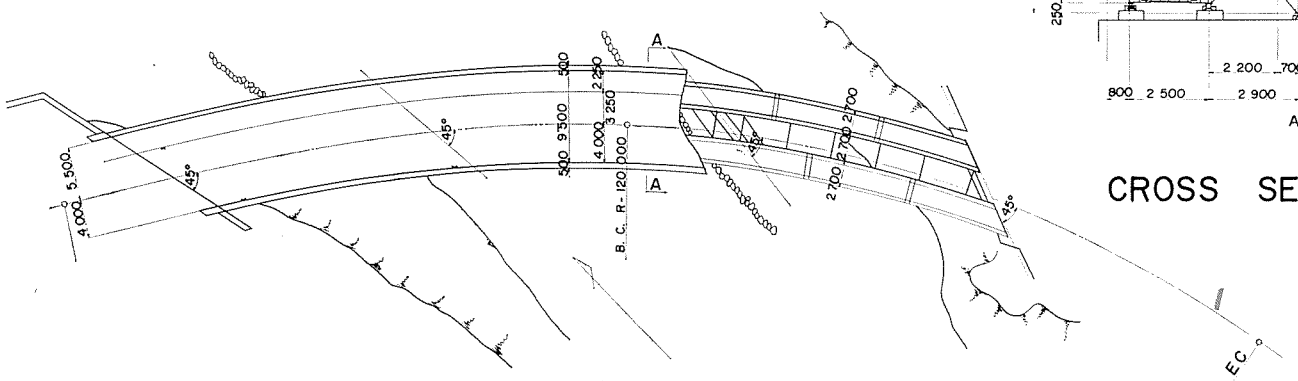


層　雲　橋　（そううんはし）

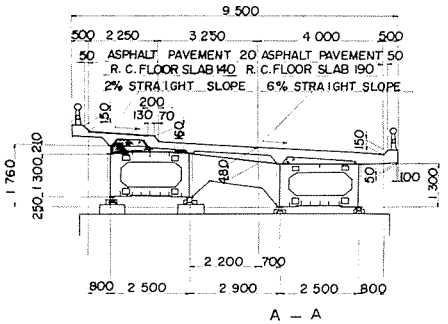
起業者		旭川開発建設部		
所在地		上川町層雲峡		
橋長		88 m		
支間割		27.45 m＋32 m＋27.45 m		
幅員		車道7.25 m，歩道2.25 m		
橋格		第１種（ＴＬ—20）		
上部構造				
型式		3径間連続曲線箱桁		
鋼材重量	主構造	区分		
		一連分 鋼重	199,886 kg	
		一連分 平米当鋼重	239 kg	
		一連分 材質内訳		
		連数	1連	
		小計		
		台計	199,886 kg	
	沓		4,738 kg	
	高欄		7,996 kg	
	伸縮継手		3,810 kg	
	排水装置		649 kg	
	その他			
	総計		217,079 kg	
床張	舗装	トペカアスファルト 5 cm		使用量： 35.8 m³
	床版	R.C 19 cm	σ ca： 60 kg／cm²	Conc量： 284.5 m³ 鉄筋量： 54,736 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 17,900 m 突合せ溶接延長 2,900 m		(95.8 m／t)
現場鉄数				
ハイテンボルト数		Ｆ９Ｔ φ22 20,491本		
架設方法		トラックケーブルエレクション		
工期		昭和38年12月～昭和40年４月		
施工社名		桜田機械工業株式会社		



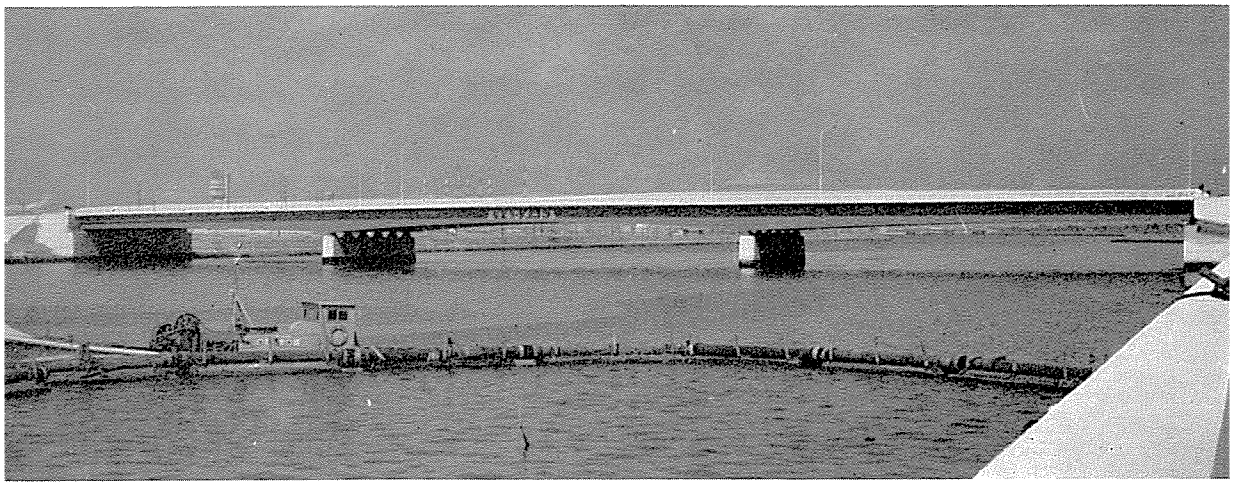
ELEVATION



PLAN

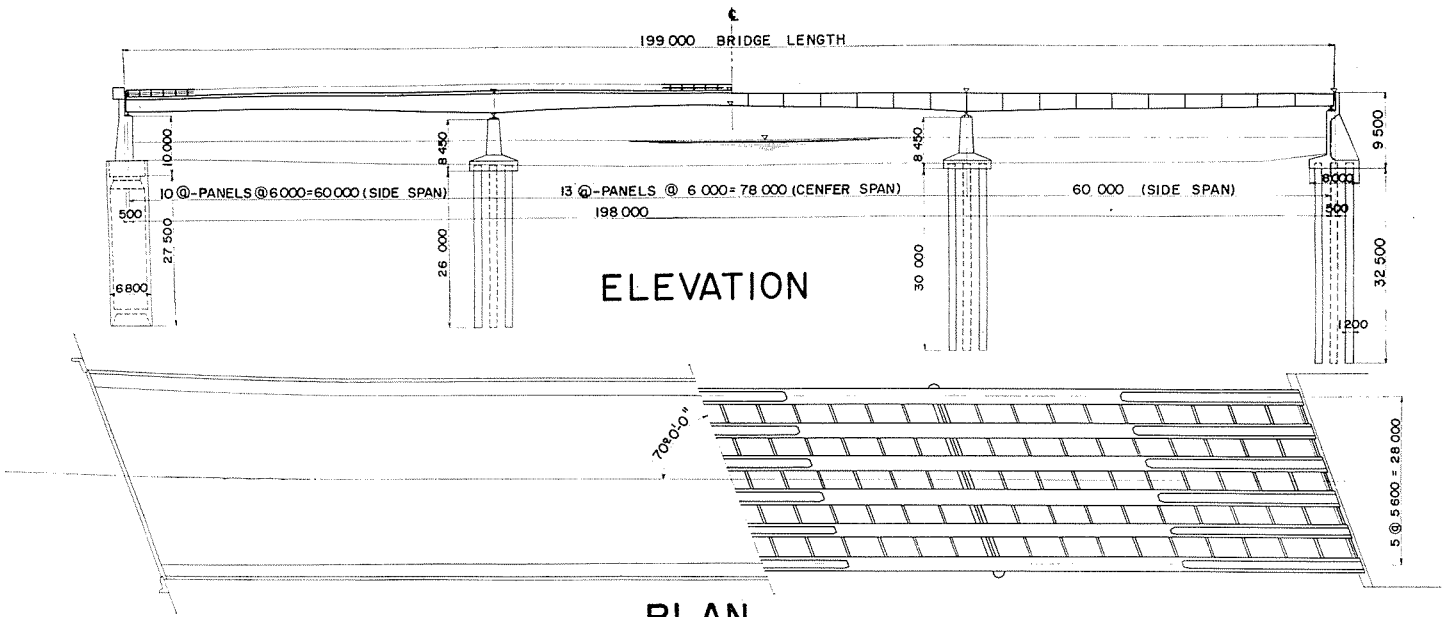


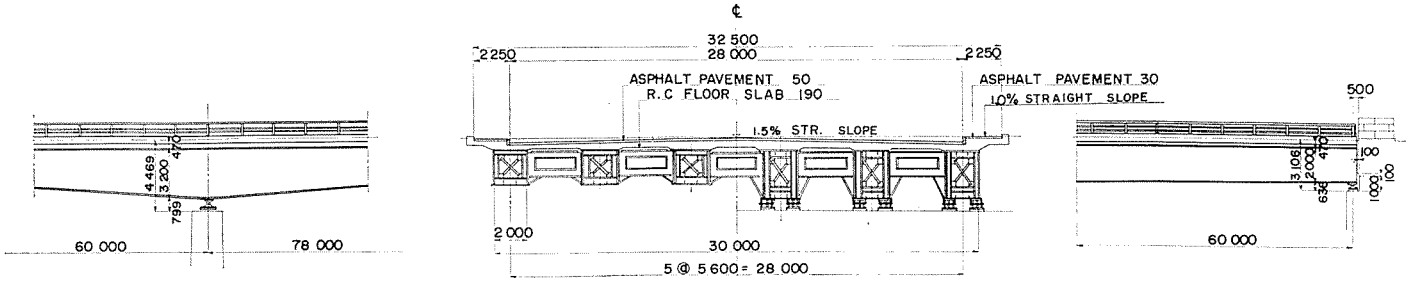
CROSS SECTION

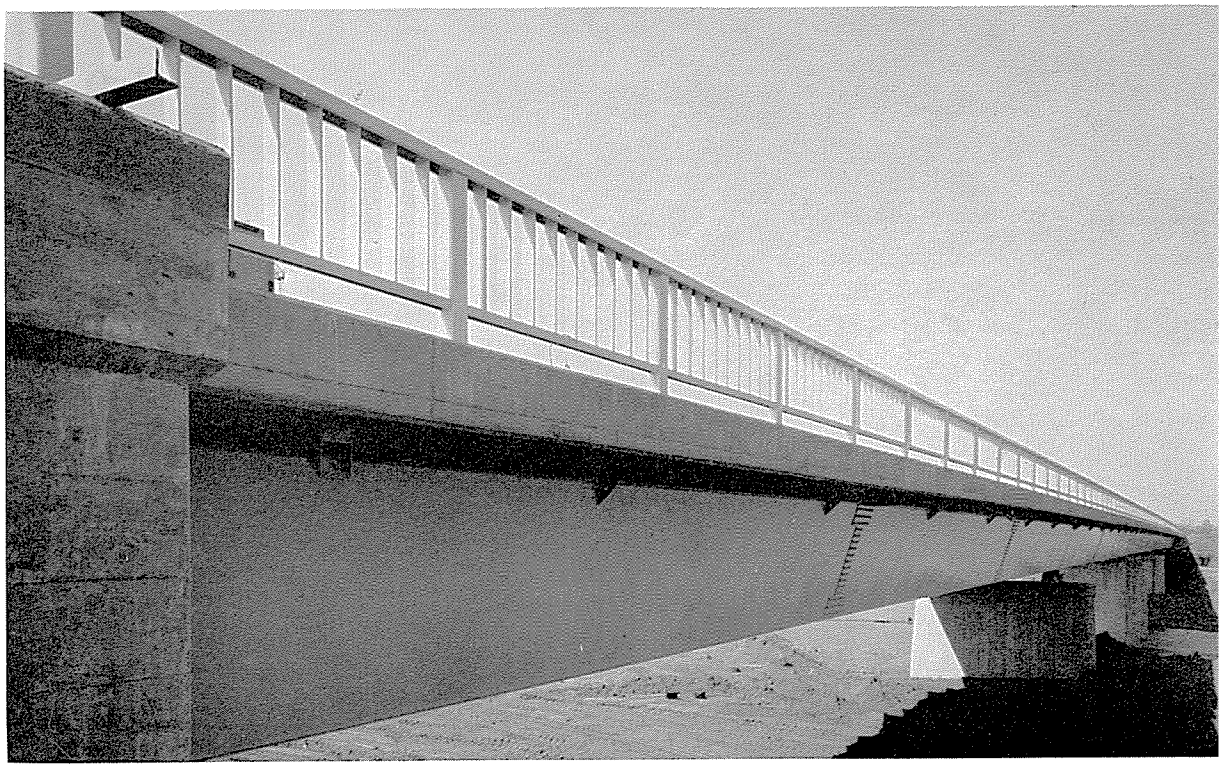


高　石　大　橋　　（たかいしおおはし）

起業者		大阪府			
所在地		大阪府泉北郡高石町			
橋長		199 m			
支間割		60 m ＋78 m ＋60 m			
幅員		車道　28 m，歩道 2 @ 2.25 m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		３径間連続部分合成箱桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	1,561,163 kg	
			平米当鋼重	241 kg/m²	
			材質内訳	ＳＭ50：　1,201,674 kg	
		連数		1 連	
		小計			
		合計		1,561,163 kg	
	省	65,652 kg			
	高欄	13,363 kg			
	伸縮継手	30,142 kg			
	排水装置	1,673 kg			
	その他				
	総計	1,671,993 kg			
床張	舗装	アスファルト　5 cm			使用量：　m³
	床版	R.C　19 cm	σca：　kg／cm²		Conc量：　m³ 鉄筋量：　kg
溶接延長		隅肉溶接延長　m 突合せ溶接延長　m			（　m／t）
現場鋲数		ＳＶ41 φ22　42,336本，ＳＶ34 φ22　6,620本			
ハイテンボルト数		Ｆ９Ｔ φ22　288本，Ｆ11Ｔ φ22　3,000本			
架設方法					
工期		昭和39年12月～昭和40年12月			
施工社名		日本橋梁株式会社			


℄
199 000 BRIDGE LENGTH
10 000
8 450
8 450
9 500
10 @-PANELS @ 6 000 = 60 000 (SIDE SPAN)
13 @-PANELS @ 6 000 = 78 000 (CENFER SPAN)
60 000 (SIDE SPAN)
198 000
500
27 500
26 000
30 000
32 500
6800
1200
ELEVATION
70°0'0"
5 @ 5600 = 28 000
PLAN

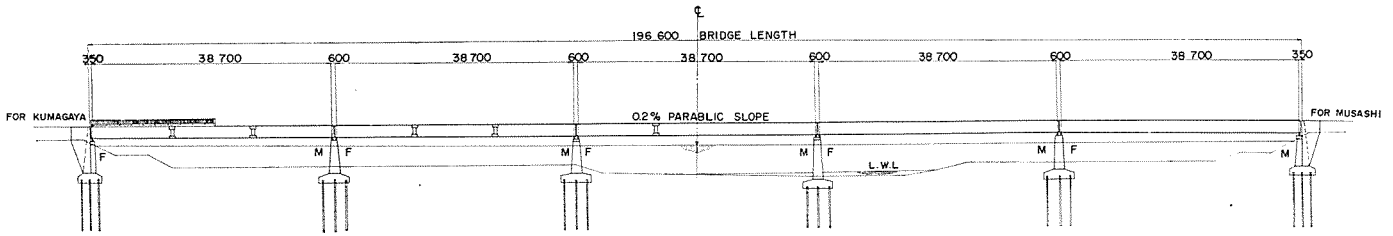

℄
32 500
28 000
2250
2250
ASPHALT PAVEMENT 50
R.C FLOOR SLAB 190
ASPHALT PAVEMENT 30
1.0% STRAIGHT SLOPE
1.5% STR. SLOPE
500
4469
3200
470
799
3106
2000
470
100
100
100
60 000
78 000
2 000
30 000
60 000
5 @ 5600 = 28 000
CROSS SECTION



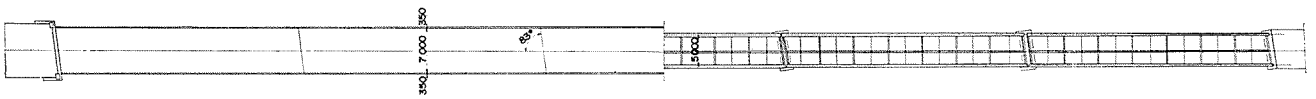
高　坂　橋　（たかさかはし）

起業者		埼玉県			
所在地		埼玉県東松山市高坂			
橋長		196.6 m			
支間割		5 @ 38.7 m			
幅員		7 m			
橋格		第1種（TL—20）			
上部構造					
型式		逆梯形箱桁活荷重単純合成桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	50,429kg	
			平米当鋼重	187.5kg/m²	
			材質内訳	SM50： 20,700kg	
		連数		5連	
		小計			
		台計		252,143 kg	
	沓	9,569 kg			
	高欄	13,831 kg			
	伸縮継手	6,732 kg			
	排水装置	557 kg			
	その他	2,782 kg			
	総計	285,614 kg			
床張	舗装	アスファルト 5 cm			使用量： 68.8 m³
	床版	R.C 17 cm	σca： 70 kg／cm²		Conc量： 280 m³ 鉄筋量： 51,900 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 6,194 m 突合せ溶接延長 590 m			（27 m／t）
現場鉄数		SV41A φ22 17,570本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ステージング工法			
工期		昭和39年5月～昭和40年7月			
施工社名		石川島播磨重工業株式会社			

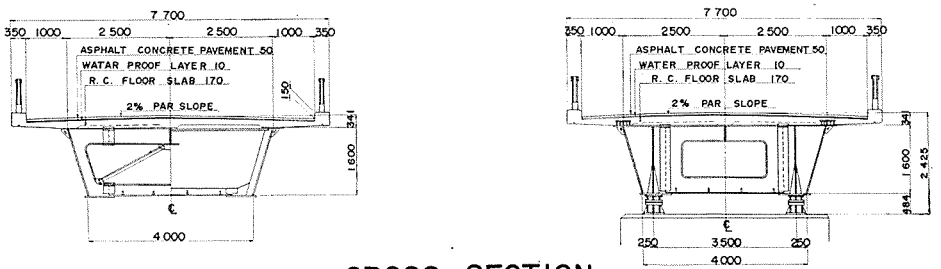
参考事項：右83°　傾斜



ELEVATION



PLAN



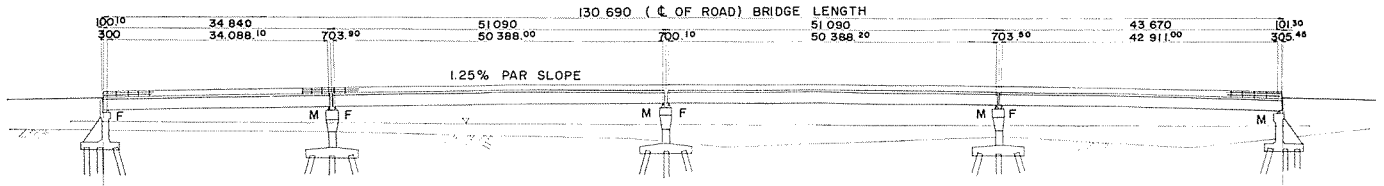
CROSS SECTION



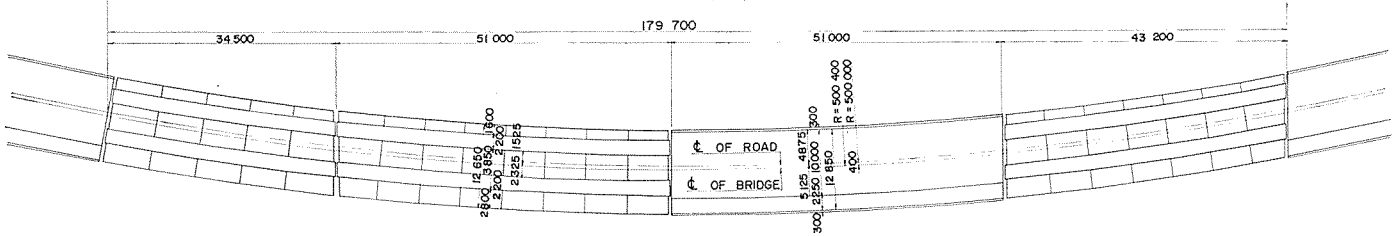
千　鳥　橋　（ちどりはし）

起業者	愛知県					
所在地	名古屋市南区鳴尾町～知多郡上野町					
橋長	180.69m					
支間割	日立造船 43.67m＋51.09m　中央橋梁 ＋51.09m＋34.84m					
幅員	2.25m＋10m					
橋格	第1種（TL—20）					
上部構造						
型式	単純2箱桁，鋼床版曲線橋					
鋼材重量	主構造	区分	B_1	B_2	B_3	B_4
		一連分 鋼重	176,634kg	212,528kg	212,518kg	136,259kg
		一連分 平米当鋼重	330kg/m²	340kg/m²	340kg/m²	319kg/m²
		一連分 材質内訳	SM50A：37,100kg	SM50A：38,900kg SM50B：15,700kg	SM50A：38,900kg SM50B：15,700kg	
		連数	1連	1連	1連	1連
		小計	176,634kg	212,528kg	212,518kg	136,259kg
		合計	737,939 kg			
	沓		14,880 kg			
	高欄		19,229 kg			
	伸縮継手		8,658 kg			
	排水装置		1,920 kg			
	その他	落下防止、照明設備	479 kg			
	総計		783,105 kg			
床張	舗装	アスファルト 8cm		使用量： 694 m³		
	床版	鋼床版 歩道1cm 車道1.2cm	σca： kg／cm²	Conc量： m³ 鉄筋量： kg		
溶接延長	隅肉溶接延長 10,710m 突合せ溶接延長 24,260m			（44m／t）		
現場鋲数	SV41 φ22 3,008本，SV34 φ22 31,426本					
ハイテンボルト数	F9T 3,176本					
架設方法	ステージング工法（浅河床），フローティング工法（深河床）					
工期	昭和40年9月～昭和41年3月					
施工社名	中央橋梁株式会社					

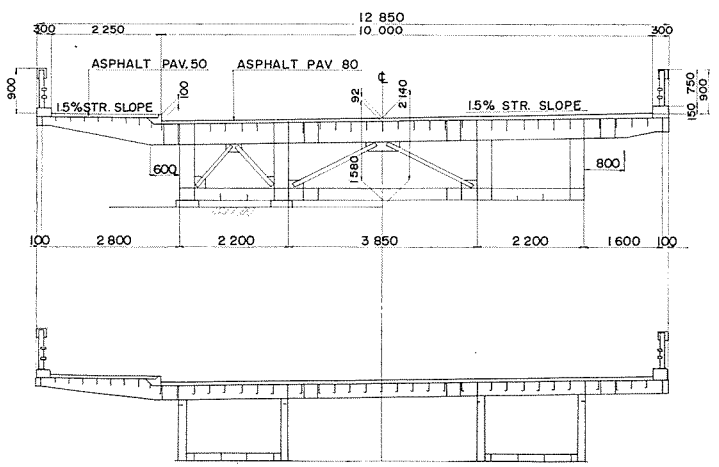
参考事項：本橋全長は180.69mでその製作区分は
85.93m……中央橋梁株式会社　94.76m……日立造船株式会社



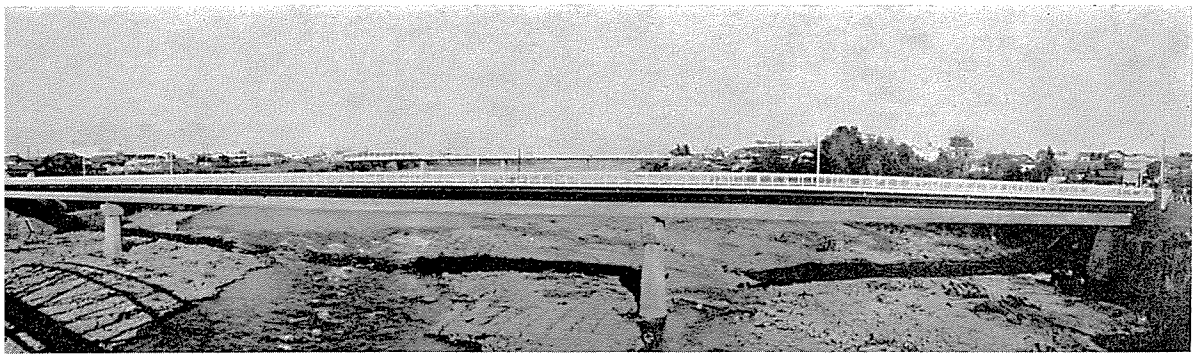
ELEVATION



PLAN



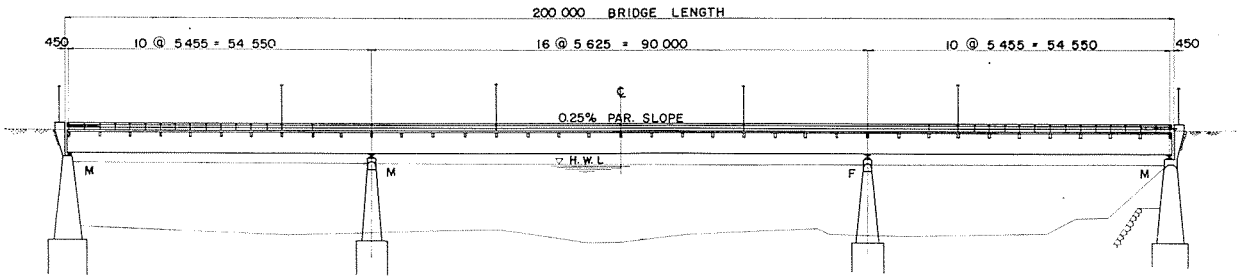
CROSS SECTION



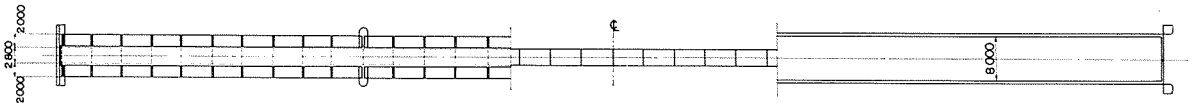
利　根　橋　（とねはし）

起業者		群馬県			
所在地		前橋市江雲町字村西			
橋長		200 m			
支間割		54.55 m ＋90 m ＋54.55 m			
幅員		8 m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		３径間連続箱桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	391,221kg	
			平米当鋼重	245kg/m²	
			材質内訳	ＳＭ50：289,296kg	
		連数		1 連	
		小計			
		台計		391,221 kg	
	省			11,209 kg	
	高欄			25,274 kg	
	伸縮継手			2,933 kg	
	排水装置			687 kg	
	その他			656 kg	
	総計			431,980 kg	
床張	舗装	アスファルト 6 cm			使用量： 96 m³
	床版	R.C. 14 cm	σca： 70kg／cm²		Conc量： 281 m³ 鉄筋量： 60,717 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 14,027 m 突合せ溶接延長 2,189 m			(37.6m／t)
現場鉄数		ＳＶ41Ａ φ22 26,014本，ＳＶ34 φ22 4,938本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルエレクション			
工期		昭和39年10月～昭和41年３月			
施工社名		汽車製造株式会社			

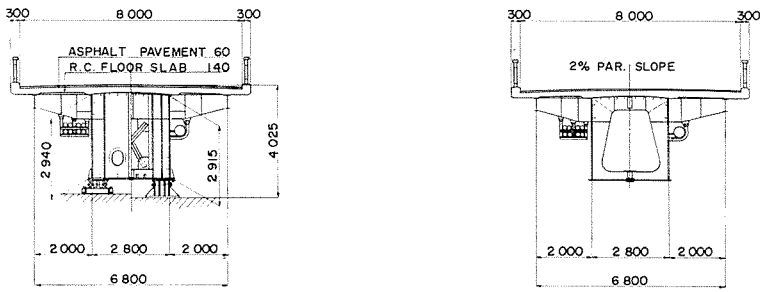
参考事項：舗装アスファルト　密式 3 cm　グース 3 cm
床版の中央径間は箱桁上フランジとの合成床版



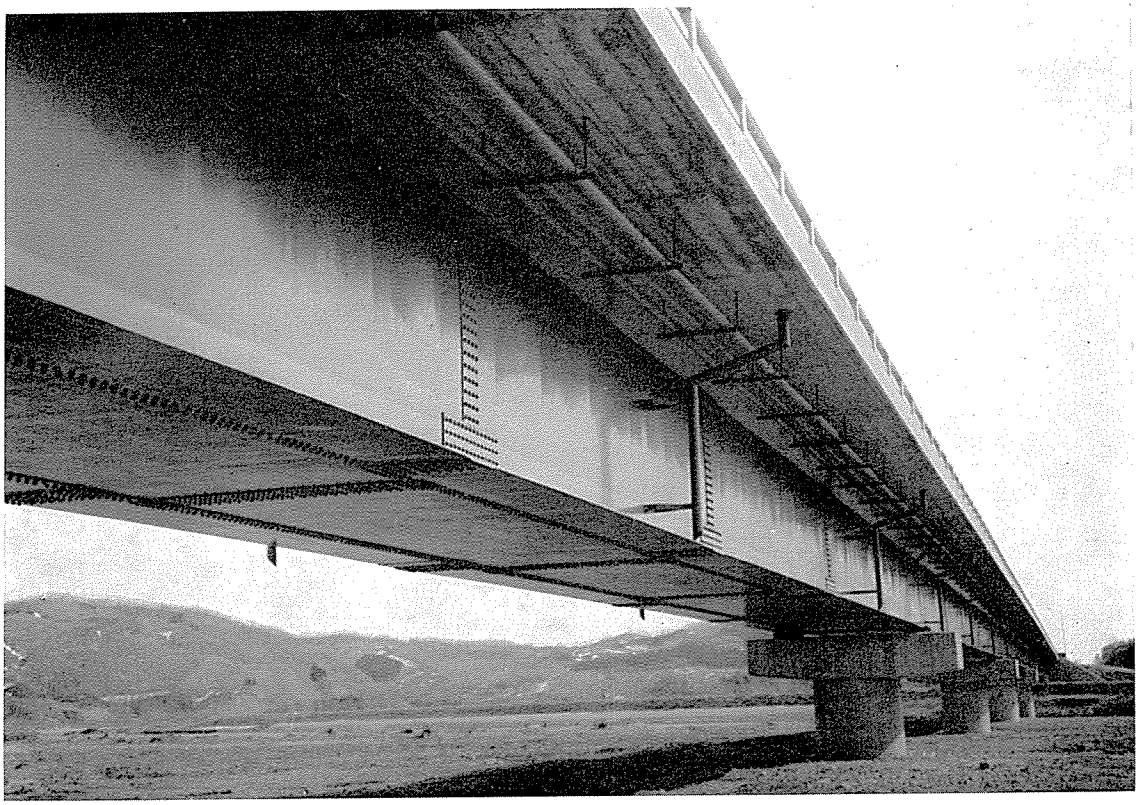
ELEVATION



PLAN

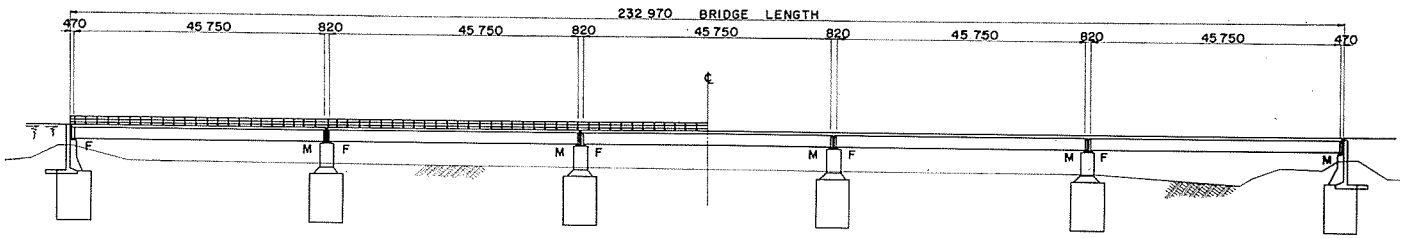


CROSS SECTION

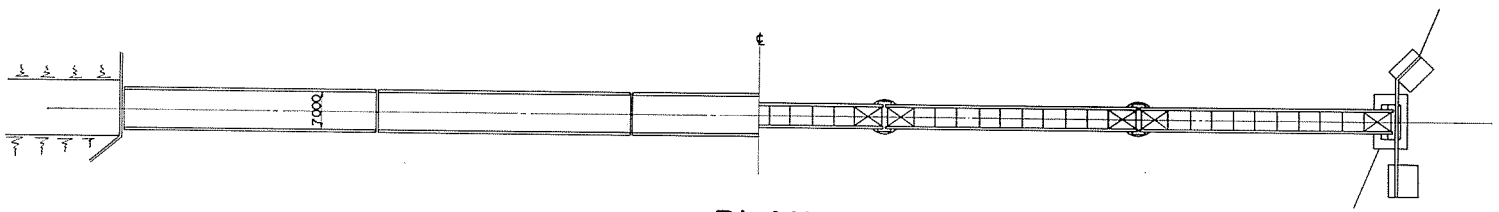


萩　茶　里　橋　　（はぎちゃりはし）

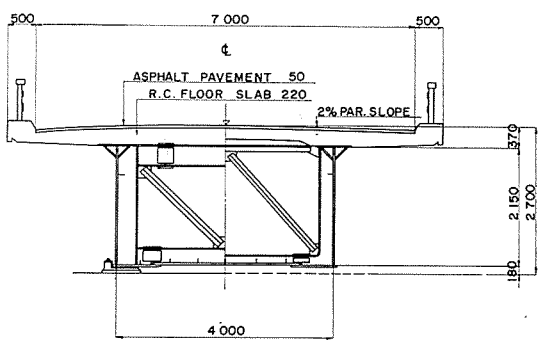
起業者		北海道開発局			
所在地		上磯郡知内村地内			
橋長		232.97 m			
支間割		5@45.75 m			
幅員		7 m			
橋格		第1種（TL—20）＋雪（100kg/m²）			
上部構造					
型式		上路単純活荷重合成箱桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	67,803kg	
			平米当鋼重	212kg/m²	
			材質内訳	SM50：45,400kg	
		連数		5連	
		小計			
		台計		339,015 kg	
	沓	SC46		6,190 kg	
	高欄			17,548 kg	
	伸縮継手	櫛型		8,560 kg	
	排水装置			2,336 kg	
	その他				
	総計			373,649 kg	
床張	舗装	粗粒式アスファルトコンクリート 5cm		使用量： 81.3m³	
	床版	R.C 22cm	σca： 75kg/cm²	Conc量： 497.7m³ 鉄筋量： 75,140kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 13,230m 突合せ溶接延長 406m		(36.5m/t)	
現場鋲数		SV41 φ22 22,980本，SV34 φ22 5,110本			
ハイテンボルト数					
架設方法		支保工使用によるトラッククレーン架設			
工期		昭和40年12月～昭和41年3月			
施工社名		松尾橋梁株式会社			



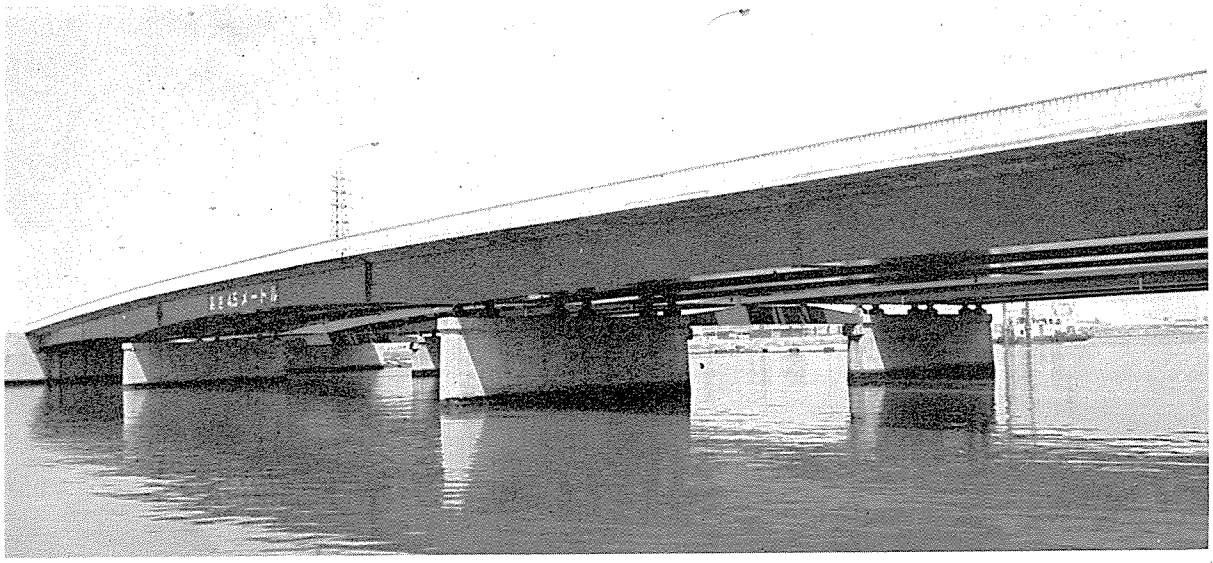
ELEVATION



PLAN

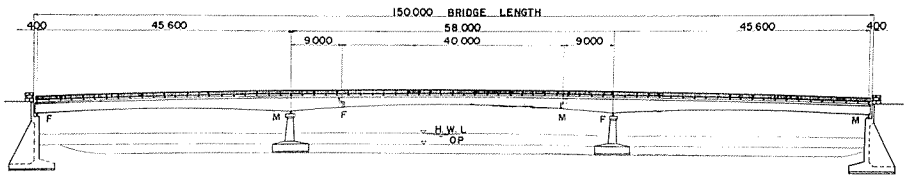


CROSS SECTION

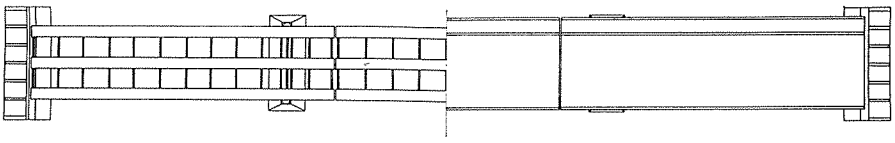


浜　寺　大　橋　　（はまでらおおはし）

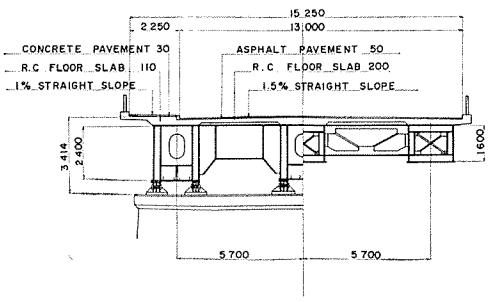
起業者		大阪府			
所在地		堺市浜寺公園地先			
橋長		150 m			
支間割		46.5 m ＋58 m ＋46.5 m			
幅員		車道13 m，歩道2.25 m			
橋格		第１種（ＴＬ―20）			
上部構造					
型式		ゲルバー箱桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重		475,805 kg
			平米当鋼重		208kg/m²
			材質内訳	ＳＭ50：	318,950kg
		連数			1 連
		小計			
		合計			475,805 kg
	省				20,514 kg
	高欄				12,188 kg
	伸縮継手				11,693 kg
	排水装置				1,423 kg
	その他				1,260 kg
	総計				522,883 kg
床張	舗装	アスファルト　5 cm			使用量：　97 m³
	床版	R.C　20 cm	σca：　70 kg／cm²		Conc量：　555 m³ 鉄筋量：　99,853 kg
溶接延長		隅肉溶接延長　12,665 m 突合せ溶接延長　435 m			（25 m／t）
現場鋲数		ＳＶ41Ａ φ22　10,070本，ＳＶ34 φ22　3,670本			
ハイテンボルト数		Ｆ９Ｔ φ22　1,350本			
架設方法		トラッククケーブル、ステージング			
工期		昭和40年５月～昭和41年３月			
施工社名		松尾橋梁株式会社			



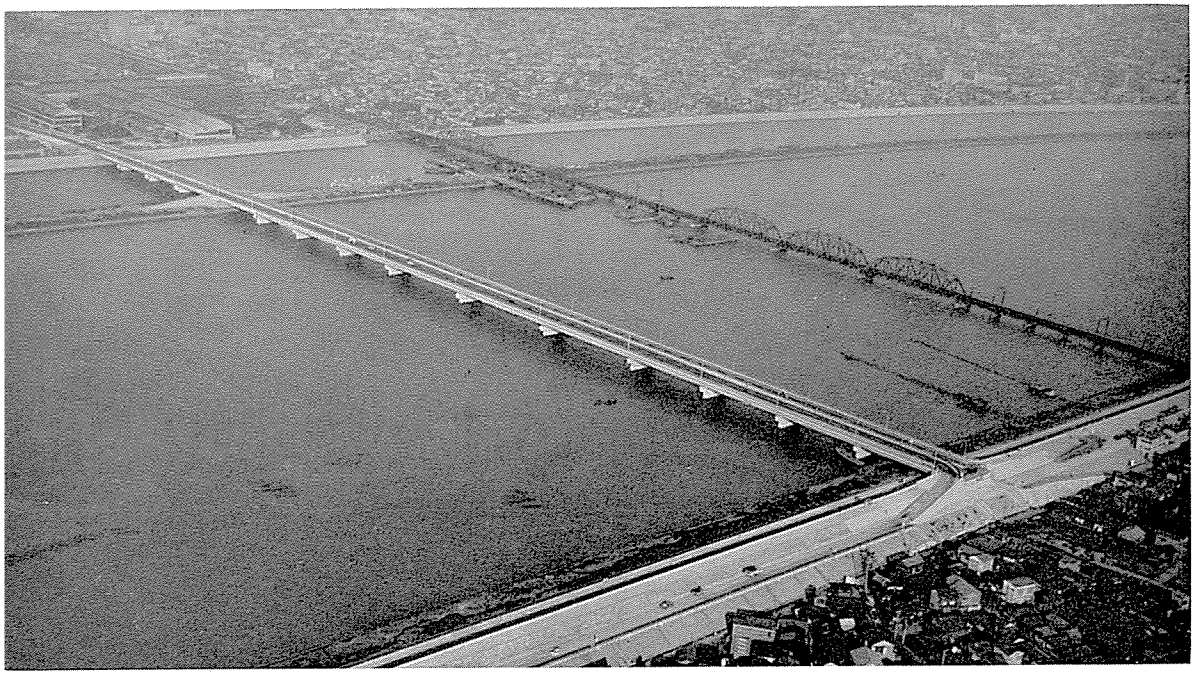
ELEVATION



PLAN

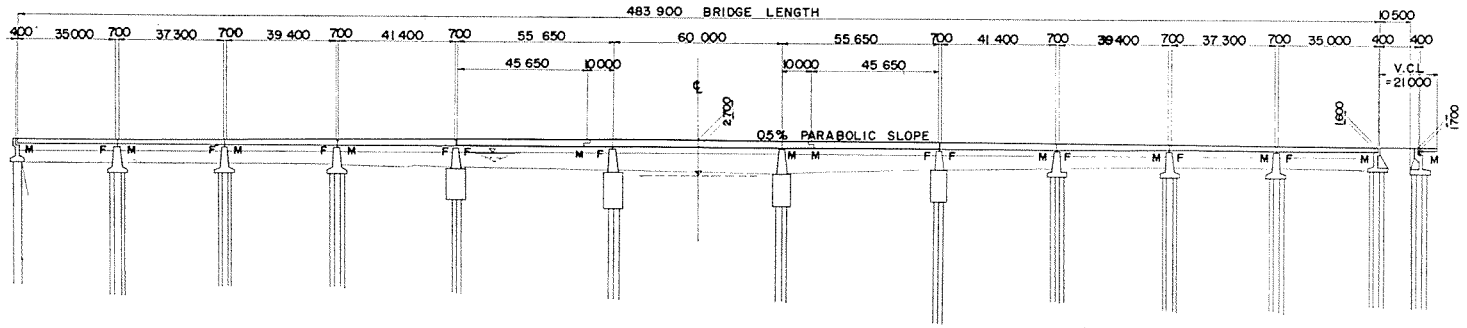


CROSS SECTION

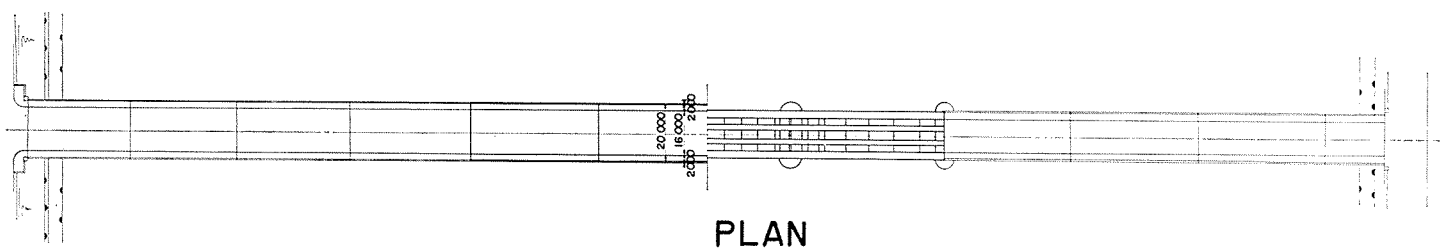


平井橋梁　（ひらいきょうりょう）

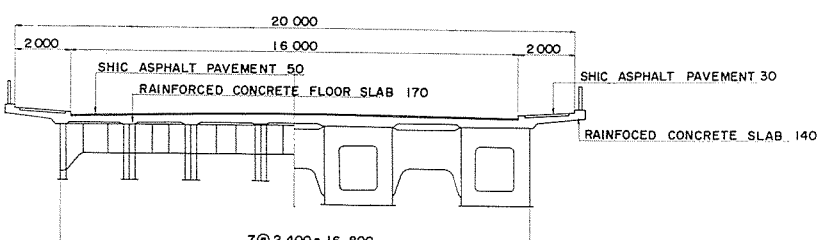
起業者		東京都			
所在地		東京都江戸川区平井４丁目～葛飾区平井中町			
橋長		483.9 m（うち171.9 m施工）			
支間割		55.65 m＋60 m＋55.65 m			
幅員		車道16 m，歩道２＠２ m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		ゲルバー箱桁　（吊桁は活荷重合成）			
鋼材重量	主構造	区分		碇着桁	吊桁
		一連分	鋼重	462,567 kg	220,604 kg
			平米当鋼重	289kg/m²	120kg/m²
			材質内訳	SM50：333,100 kg	SM50：112,500 kg
		連数		１連	２連
		小計		462,567 kg	441,208 kg
		合計		903,782 kg	
	沓	29,480 kg			
	高欄				
	伸縮継手	12,142 kg			
	排水装置	1,540 kg			
	その他				
	総計	946,944 kg			
床張	舗装	アスファルト５cm，歩道３cm			使用量：156 m³
	床版	R.C 17cm　歩道14cm	σca：70 kg／cm²		Conc量：　m³ 鉄筋量：　kg
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	41,432 m		（46 m／t）
現場鋲数		SV41 φ22 30,534本			
ハイテンボルト数		F11T φ22　2,134本			
架設方法		フローティングクレーン			
工期		昭和40年４月～昭和40年11月			
施工社名		株式会社　東京鉄骨橋梁製作所			



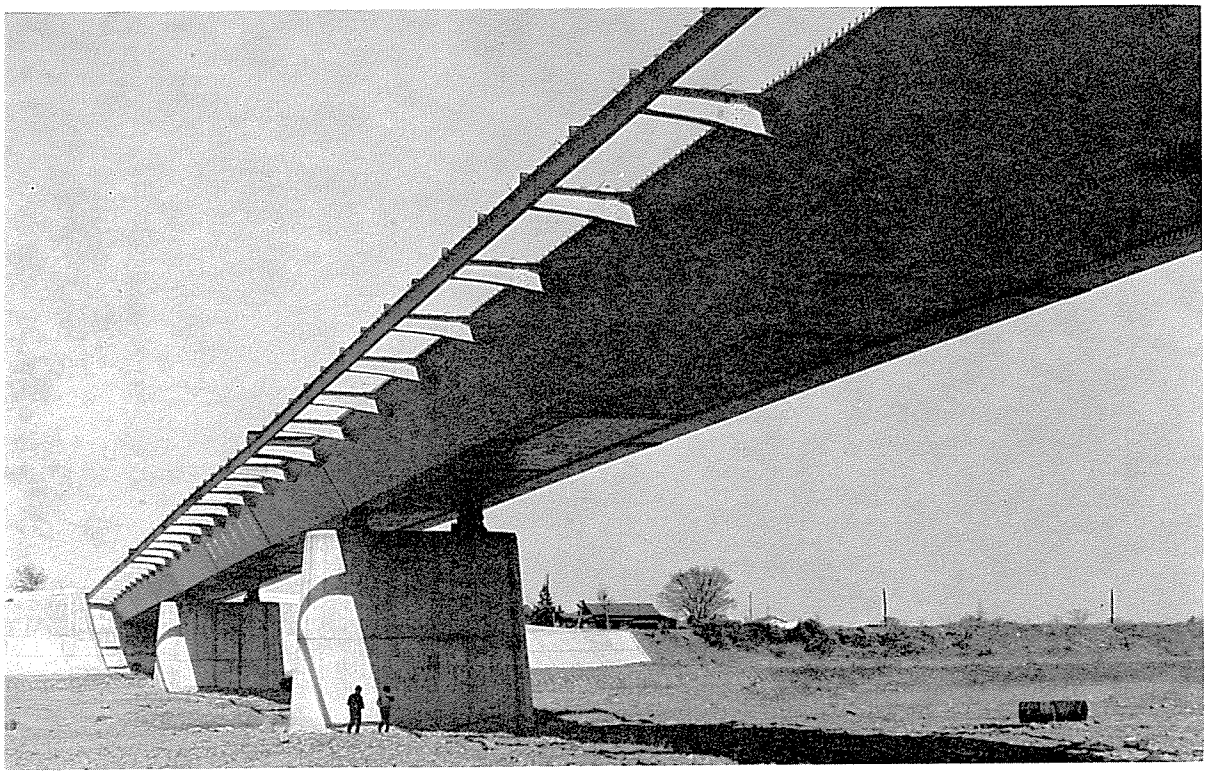
ELEVATION



PLAN



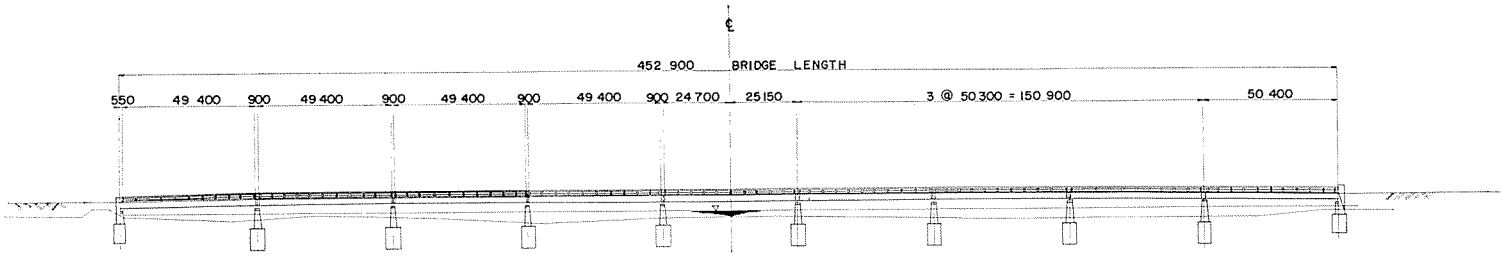
CROSS SECTION



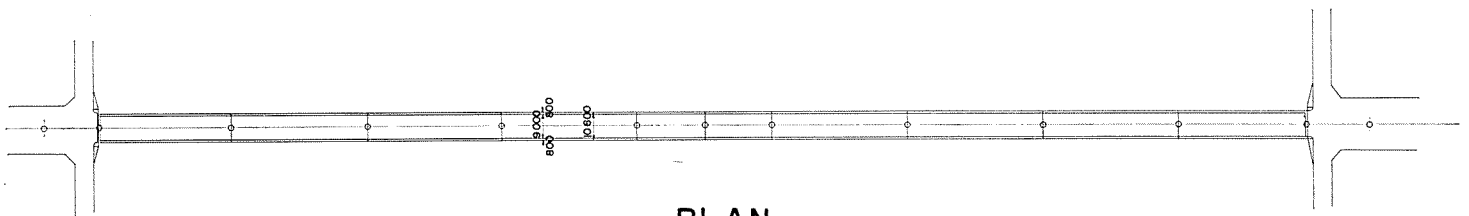
福　島　橋　（ふくしまはし）

起業者		東京都			
所在地		東京都昭島市福島～八王子市入会　多摩川に架す			
橋長		452.9 m　の内　150.55 m			
支間割		9 @49.4 mの内　3 @49.4 m			
幅員		9 m			
橋格		第1種（TL—20）			
上部構造					
型式		合成梯形箱桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	112,607 kg	
			平米当鋼重	249kg/m²	
			材質内訳	SM50A：68,000kg，SM50B：10,000kg	
		連数		3連	
		小計			
		台計		337,821 kg	
	沓	14,856 kg			
	高欄				
	伸縮継手	5,827 kg			
	排水装置	258 kg			
	その他				
	総計	358,762 kg			
床張	舗装	アスファルト　5 cm			使用量：　67.8 m³
	床版	R.C　20 cm	σca：　kg／cm²		Conc量：　m³ 鉄筋量：　kg
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	19,404 m		(58.8 m／t)
現場鋲数		φ22　25,473本			
ハイテンボルト数		φ22　57本			
架設方法		P&Hを使用ステージング架設			
工期		昭和39年11月～昭和40年4月			
施工社名		株式会社　東京鉄骨橋梁製作所			

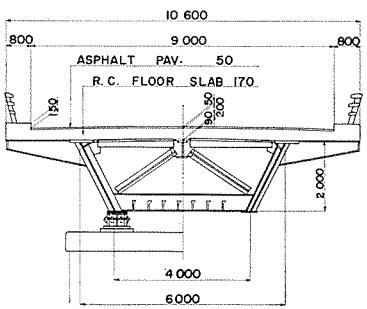
参考事項：本工事は9連の内3連を架設迄の請負工事である



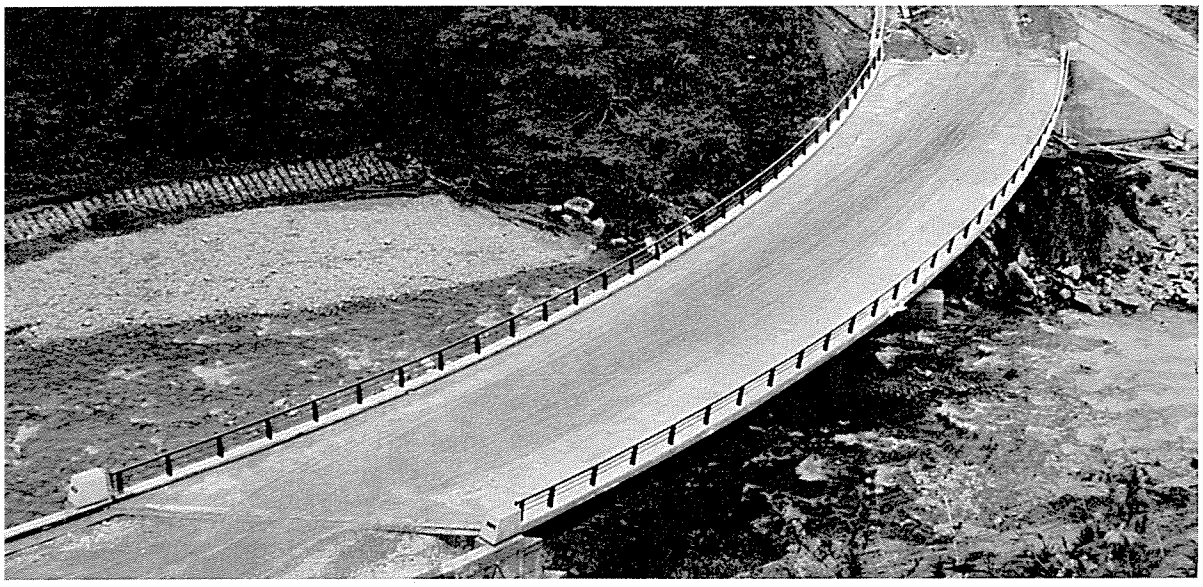
ELEVATION



PLAN

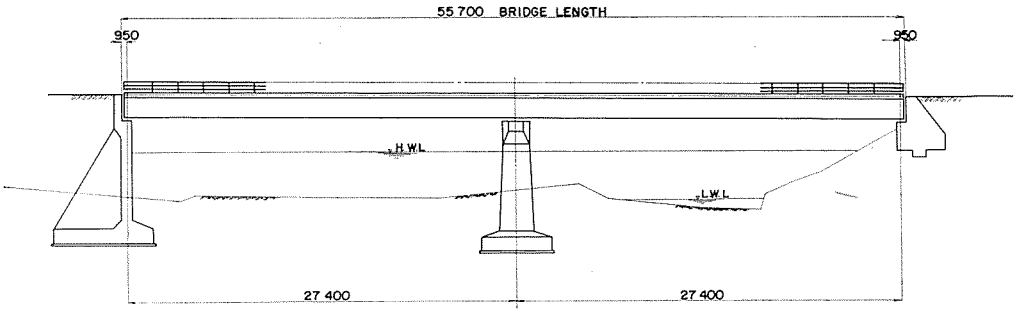


CROSS SECTION

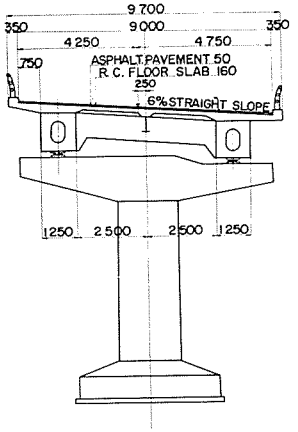


不　動　橋　（ふどうはし）

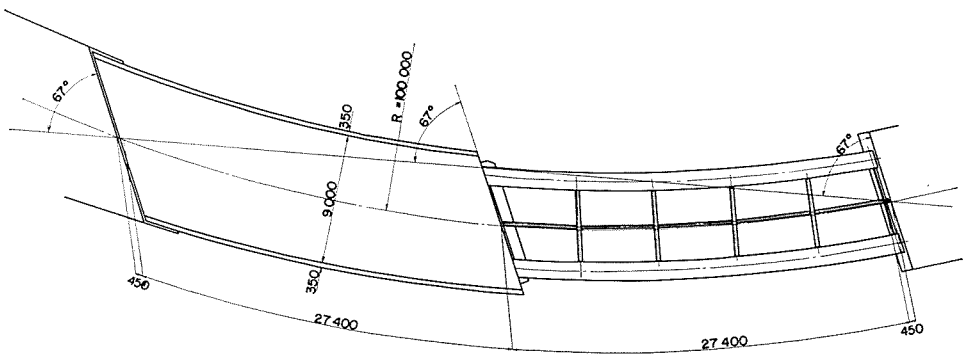
起業者		建設省北陸地方建設局			
所在地		新潟県岩船郡山北村上村上大鳥			
橋長		55.7 m			
支間割		2@ 27.4 m			
幅員		9 m			
橋格		第1種（TL−20）			
上部構造					
型式		2径間連続曲線箱桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	75,293kg	
			平米当鋼重	152kg/m²	
			材質内訳	SM50A：56,711kg	
		連数		1連	
		小計			
		台計		75,293 kg	
	沓	1,045 kg			
	高欄	3,630 kg			
	伸縮継手	3,150 kg			
	排水装置	180 kg			
	その他				
	総計	83,298 kg			
床張	舗装	アスファルト 5cm		使用量： 25 m³	
	床版	R.C 16cm	σca： 80kg/cm²	Conc量： 103 m³ 鉄筋量： 18,460kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 4,623 m 突合せ溶接延長 101 m		(55.5m/t)	
現場鋲数		SV41・SV34 φ22 8,192本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ステージング工法			
工期		昭和40年12月～昭和41年3月			
施工社名		日本鉄塔工業株式会社			



ELEVATION



CROSS SECTION

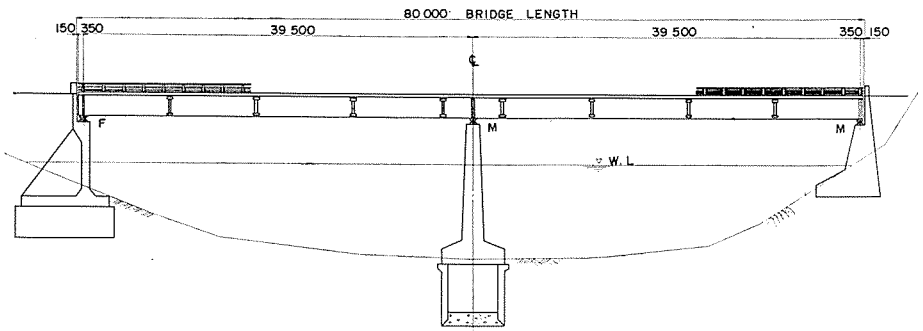


PLAN

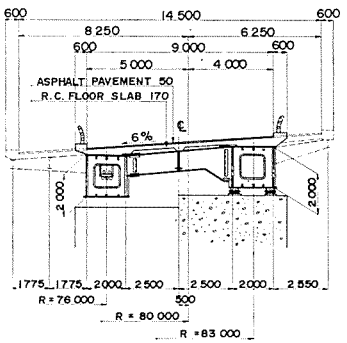


鞠　　子　　橋　　（まりこはし）

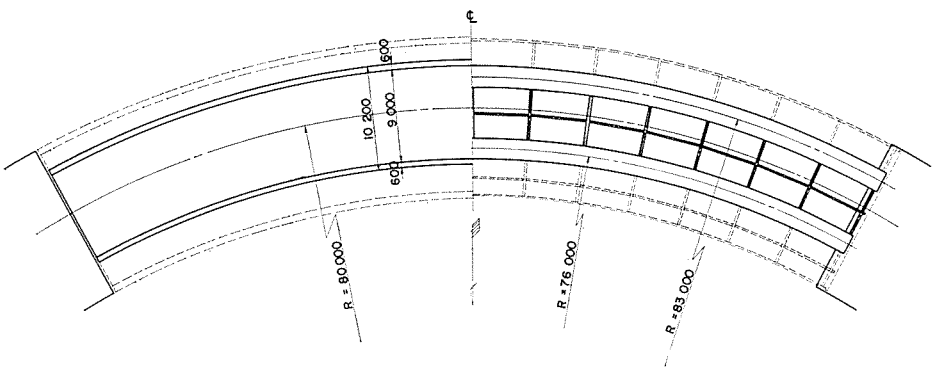
起業者		神奈川県		
所在地		神奈川県足柄上郡山北町谷峨		
橋長		80 m		
支間割		2 @ 39.5 m		
幅員		車道 9 m		
橋格		第1種（TL—20）		
上部構造				
型式		2径間連続曲線箱桁		
鋼材重量	主構造	区分		
		一連分 鋼重	172,035kg（2径間分）	
		一連分 平米当鋼重	239kg/m²	
		一連分 材質内訳	SM50：136,222kg	
		連数	1連	
		小計		
		台計	172,035 kg	
	沓		10,730 kg	
	高欄			
	伸縮継手		3,026 kg	
	排水装置		600 kg	
	その他		364 kg	
	総計		186,755 kg	
床張	舗装	アスファルト 5cm		使用量： m³
	床版	R.C 17cm	σca： 70kg／cm²	Conc量： 168.8m³ 鉄筋量： 23,245kg
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		（ m／t）
現場鋲数		SV41 φ22 7,680本，SV34 φ22 5,960本		
ハイテンボルト数				
架設方法		ステージング工法		
工期		昭和40年8月～昭和41年3月		
施工社名		三菱重工業株式会社		



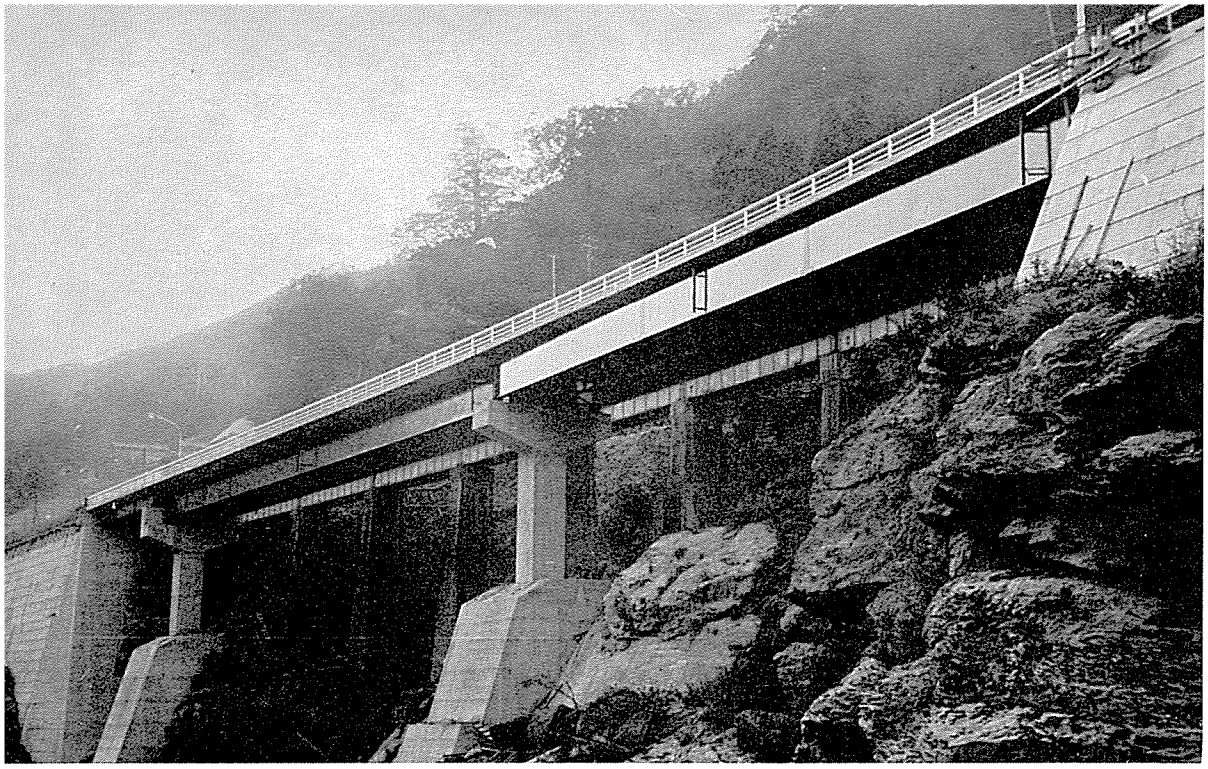
ELEVATION



CROSS SECTION

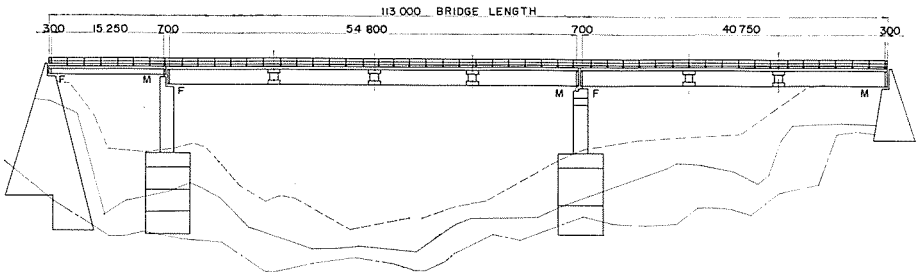


PLAN

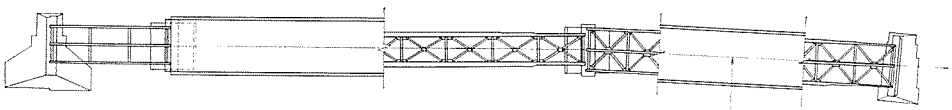


明　神　橋　（みょうじんはし）

起業者		建設省四国地方建設局			
所在地		徳島県三好郡山城町川口地先			
橋長		113 m			
支間割		15.25 m ＋ 54.8 m ＋ 40.85 m			
幅員		7 m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		合成桁，合成箱桁，合成桁			
鋼材重量	主構造	区分		合成桁	合成箱桁	合成桁
		一連分	鋼重	7,915kg	87,329kg	50,391kg
			平米当鋼重	75kg/m²	228kg/m²	176kg/m²
			材質内訳	SM50：6,330kg	SM50：65,997kg	SM50：41,041kg
		連数		1連	1連	1連
		小計		7,915kg	87,329kg	50,391kg
		台計		145,635 kg		
	沓	4,922 kg				
	高欄	8,347 kg				
	伸縮継手	4,826 kg				
	排水装置	247 kg				
	その他					
	総計	163,977 kg				
床張	舗装	アスファルト 5 cm		使用量： 39 m³		
	床版	R.C 18 cm	σca： 70 kg／cm²	Conc量： m³ 鉄筋量： kg		
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		（ m／t）		
現場鋲数		ＳＶ41 φ22 5,398本，ＳＶ34 φ22 1,522本				
ハイテンボルト数						
架設方法						
工期		昭和40年１月～昭和40年８月				
施工社名		日本橋梁株式会社				

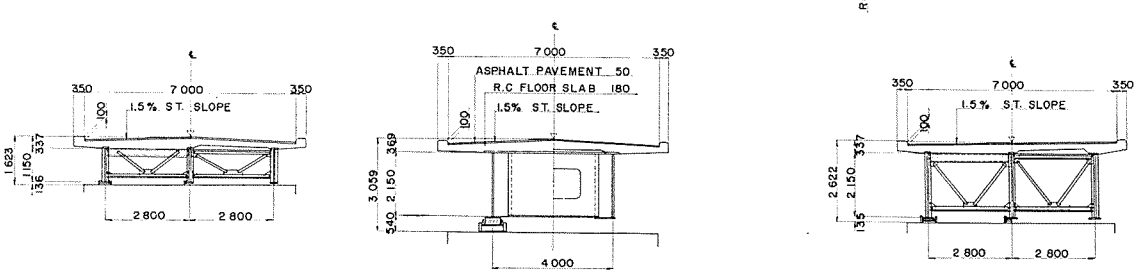


ELEVATION

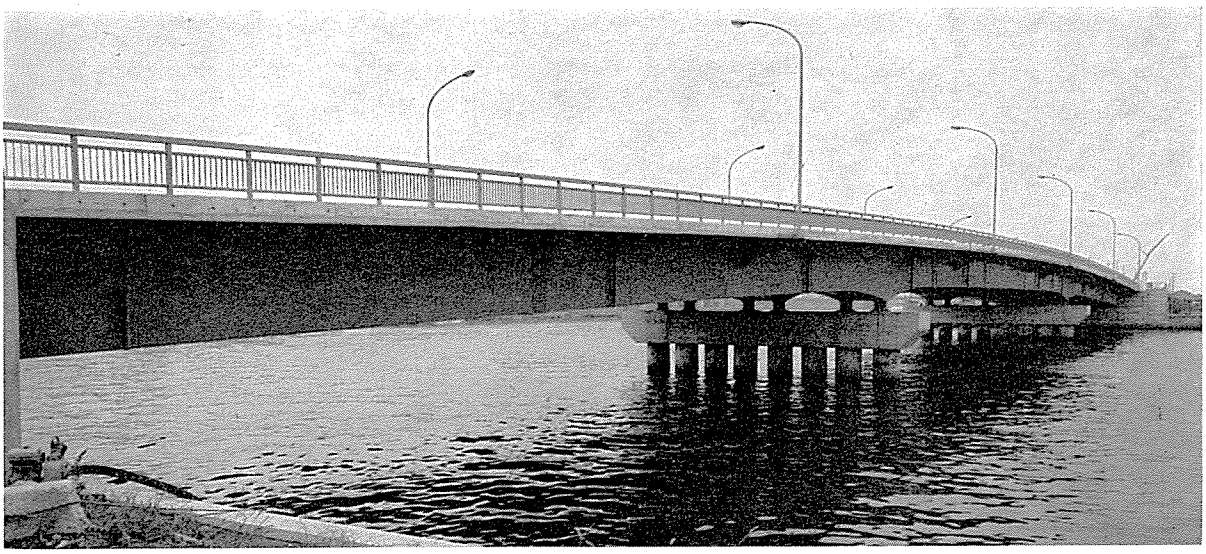


PLAN

R= 600 000

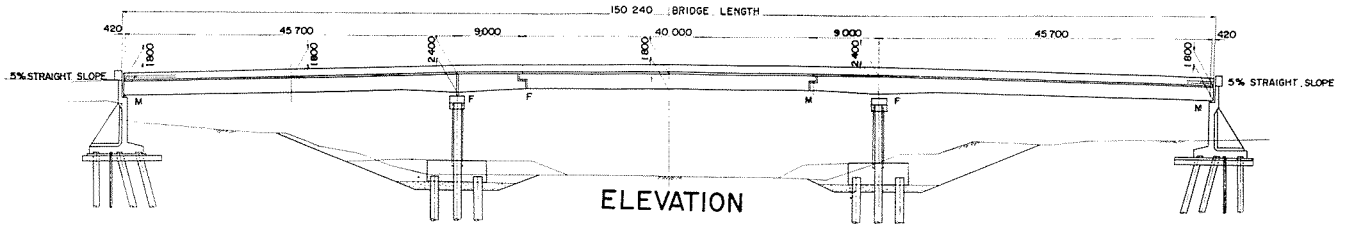


CROSS SECTION

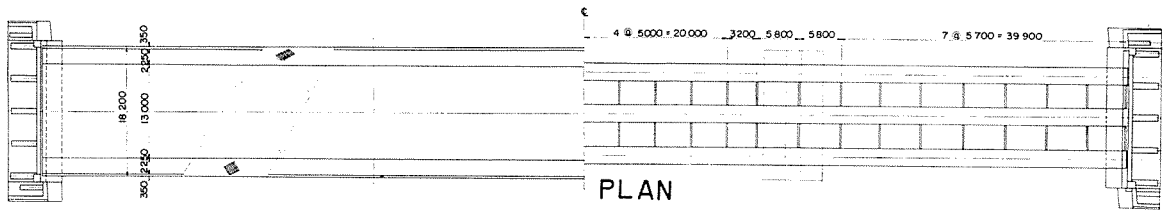


若　潮　橋　（わかしおはし）

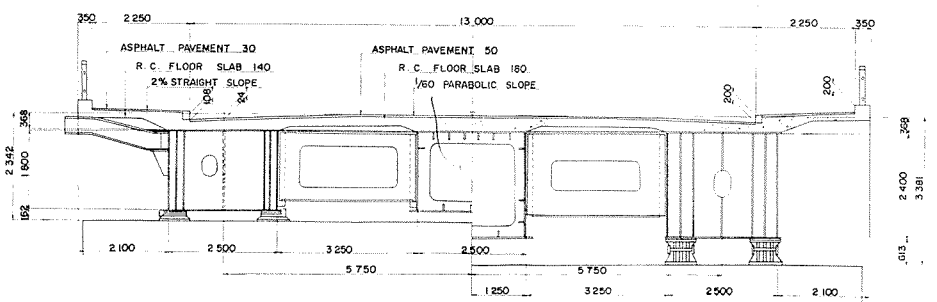
起業者		東京都			
所在地		品川ふ頭～大井埋立地内			
橋長		150.24 m			
支間割		45.7 m ＋58 m ＋45.7 m			
幅員		車道13 m，歩道2.25 m（両側）			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		上路ゲルバー式箱桁橋			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	515,132kg（ゲルバー橋全部）	
			平米当鋼重	225kg/m²	
			材質内訳	ＳＭ50Ａ：421,247kg，ＳＭ50Ｂ：2,978kg	
		連数			
		小計			
		台計		515,132 kg	
	沓			13,870 kg	
	高欄			9,256 kg	
	伸縮継手			19,077 kg	
	排水装置			2,240 kg	
	その他				
	総計			559,575 kg	
床張	舗装	アスファルト 5 cm			使用量： 117.6 m³
	床版	R.C 18 cm	σca： 70 kg／cm²	Conc量： 624.9 m³	鉄筋量：119,949 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		（ m／t）	
現場鋲数		ＳＶ41 φ22 11,948本，ＳＶ34 φ22 1,296本			
ハイテンボルト数		Ｆ13Ｔ φ22 1,296本			
架設方法		フローティングクレーンによる			
工期		昭和40年８月～昭和41年３月			
施工社名		浦賀重工業株式会社			



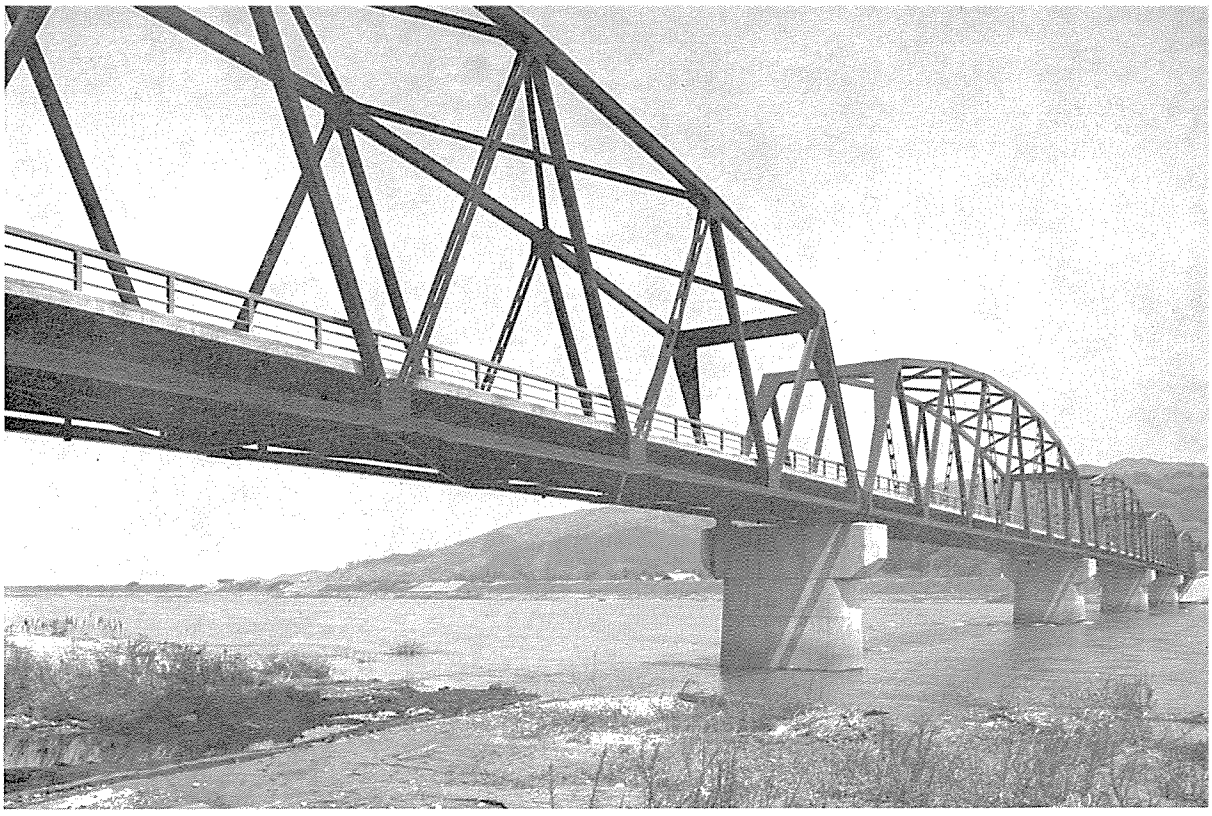
ELEVATION



PLAN



CROSS SECTION



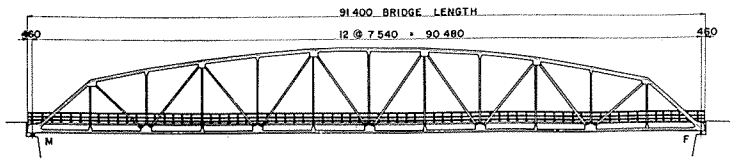
トラス

相瀬橋　下田橋
安房橋　高根第一発電所搬入路橋
越川大橋　中谷橋
大関橋　不動沢橋
金山橋　古雪橋
釜谷大橋　松川橋
神取橋　山見橋
玉藏橋
鹿越大橋

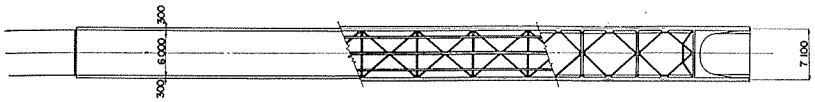


相　瀬　橋　（あいせはし）

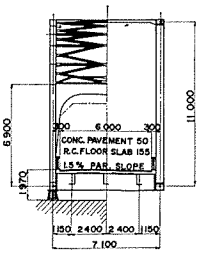
起業者		和歌山県			
所在地		和歌山県東牟婁郡古座川町大字相瀬			
橋長		91.4 m			
支間割		90.48 m			
幅員		6 m			
橋格		第1種（TL—20）			
上部構造					
型式		下路式曲弦ワーレントラス			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	152,412kg	
			平米当鋼重	278kg/m²	
			材質内訳	SM50： 99,857kg	
		連数		1連	
		小計			
		合計		152,412 kg	
	沓			3,465 kg	
	高欄			4,653 kg	
	伸縮継手			1,577 kg	
	排水装置			343 kg	
	その他				
	総計			162,450 kg	
床張	舗装	コンクリート 5cm			使用量： 27.4 m³
	床版	R.C 15.5 cm	σca： 70 kg／cm²		Conc量： 107.2 m³ 鉄筋量： 22,830 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 6,469 m 突合せ溶接延長 805 m		(44.8m／t)	
現場鋲数		SV41A φ22 6,522本， SV34 φ22 5,424本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルクレーンによるステージング工法			
工期		昭和40年7月～昭和41年3月			
施工社名		汽車製造株式会社			



ELEVATION



PLAN

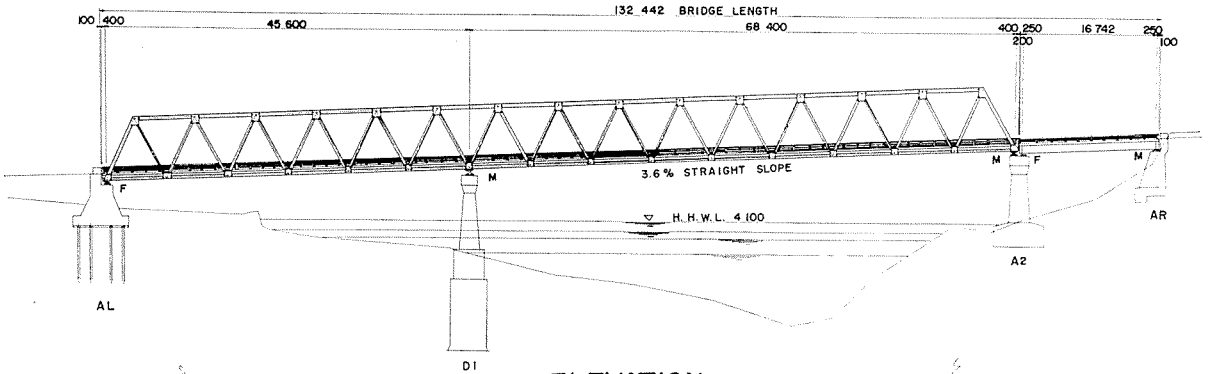


CROSS SECTION

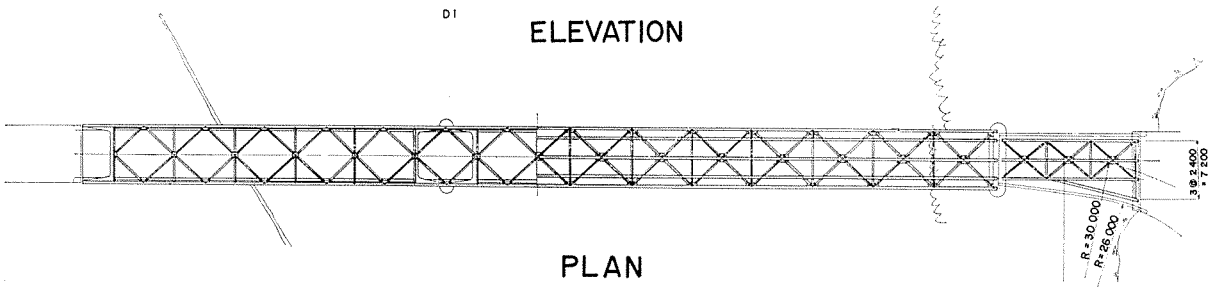


安　房　橋　（あんぼうはし）

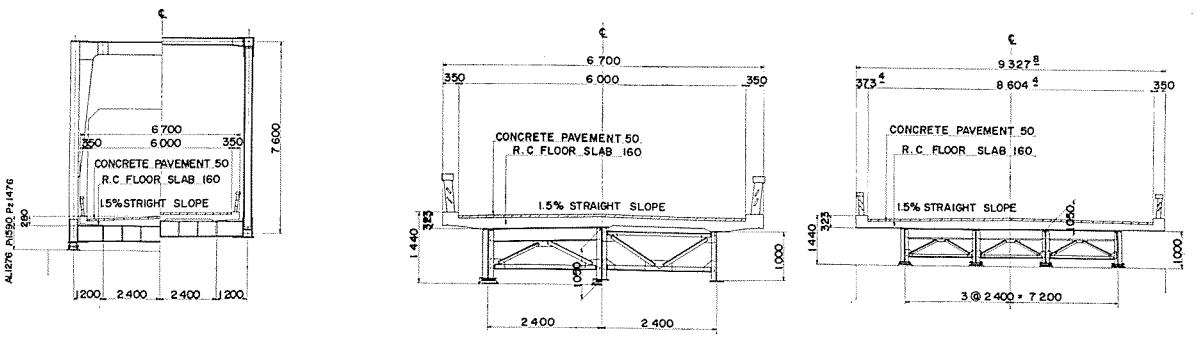
起業者		鹿児島県		
所在地		鹿児島県熊毛郡屋久町		
橋長		132.442 m		
支間割		45.6 m＋68.4 m		
幅員		6 m		
橋格		第２種（ＴＬ―14）		
上部構造				
型式		下路２径間連続トラス，活荷重合成桁		
鋼材重量	主構造	区分	下路２径間連続トラス	活荷重合成桁
		一連分 鋼重	164,578kg	11,180kg
		一連分 平米当鋼重	240.6kg	110.4kg／m²
		一連分 材質内訳	ＳＭ50Ａ，ＳＭ50Ｂ	ＳＭ50Ｂ
		連数	1連	1連
		小計	164,578kg	11,180kg
		合計	175,758kg	
	省		5,779kg	407kg
	高欄			
	伸縮継手		3,749 kg	
	排水装置		371 kg	
	その他			
	総計		186,064 kg	
床張	舗装	コンクリート 5 cm		使用量：40.436 m³
	床版	R.C 16 cm	σca： 60kg／cm²	Conc量：165.628 m³ 鉄筋量：21,668 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 8,611 m 突合せ溶接延長 823 m		（51 m／t）
現場鋲数		ＳＶ41 φ22 752本，ＳＶ34 φ22 13,405本		
ハイテンボルト数				
架設方法		ケーブルエレクション		
工期		昭和40年６月～昭和41年２月		
施工社名		株式会社 呉造船所		



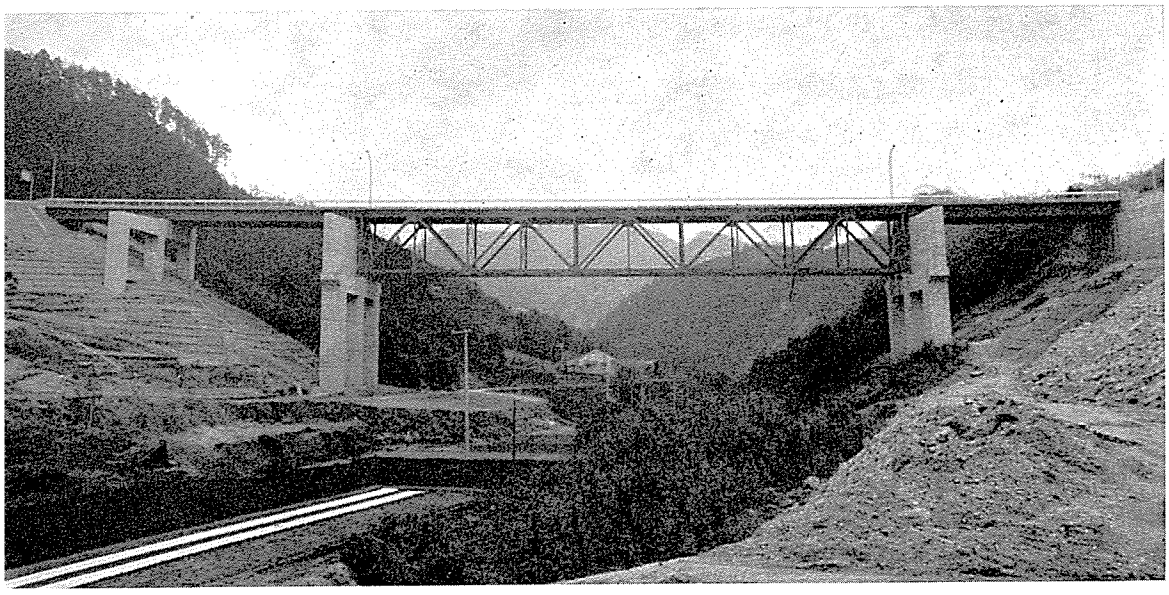
ELEVATION



PLAN

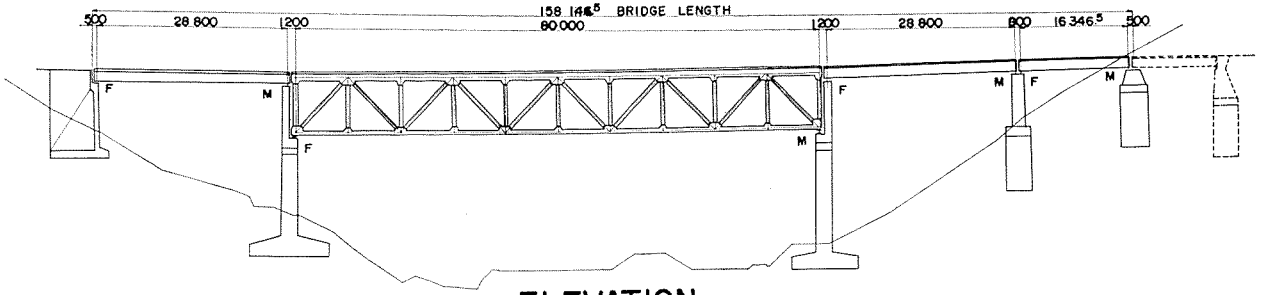


CROSS SECTION

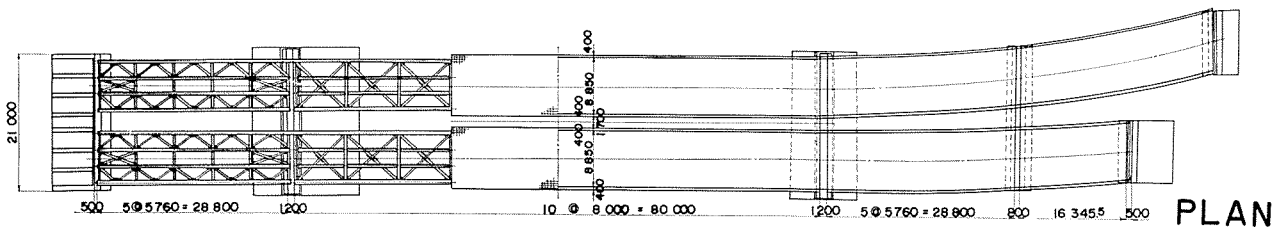


越川大橋　（えちかわおおはし）

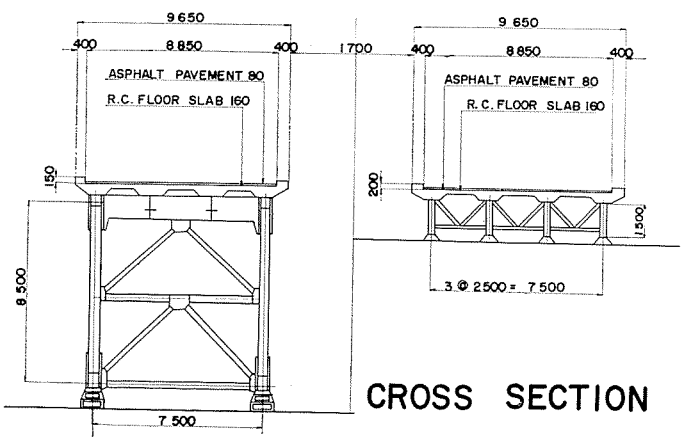
起業者		建設省中部地方建設局			
所在地		三重県亀山市			
橋長		158.146m			
支間割		28.8m＋80m＋28.8m＋16.346m			
幅員		車道8.85m			
橋格		第1種（TL—20）			
上部構造					
型式		単純鈑桁，上路トラス橋			
鋼材重量	主構造	区分		単純鈑桁	上路トラス橋	単純鈑桁
		一連分	鋼重	44,505kg	202,138kg	17,137kg
			平米当鋼重	175kg/m²	286kg/m²	
			材質内訳	SM50	SM50	
		連数		2連	1連	1連
		小計		89,010kg	202,138kg	17,137 kg
		合計		308,285 kg		
	沓			2,268 kg	7,046 kg	560 kg
	高欄			13,626 kg		
	伸縮継手			3,391 kg	3,484 kg	1,507 kg
	排水装置			689 kg		
	その他			1,870 kg		
	総計			342,726kg		
床張	舗装	アスファルト　8cm			使用量：　m³	
	床版	R.C　16cm	σca：　80kg／cm²		Conc量：　370.8 m³ 鉄筋量：　51,900 kg	
溶接延長		隅肉溶接延長　10,967.6 m 突合せ溶接延長　357.7 m			（36.8m／t）	
現場鋲数		SV34 φ22 4,353本，SV41 φ22 6,319本				
ハイテンボルト数		φ22 48本				
架設方法		ステージングを使用したキャリヤーケーブルによる架設				
工期		昭和40年4月～昭和40年11月				
施工社名		三菱重工業株式会社				



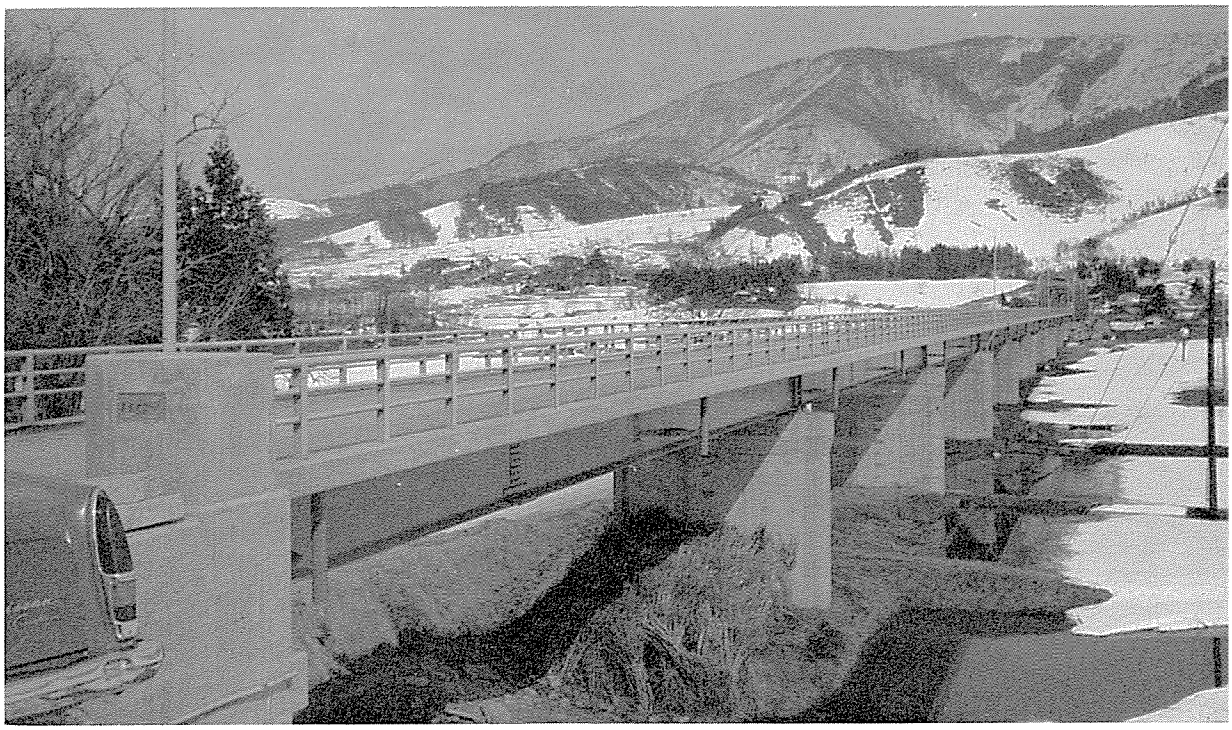
ELEVATION



PLAN

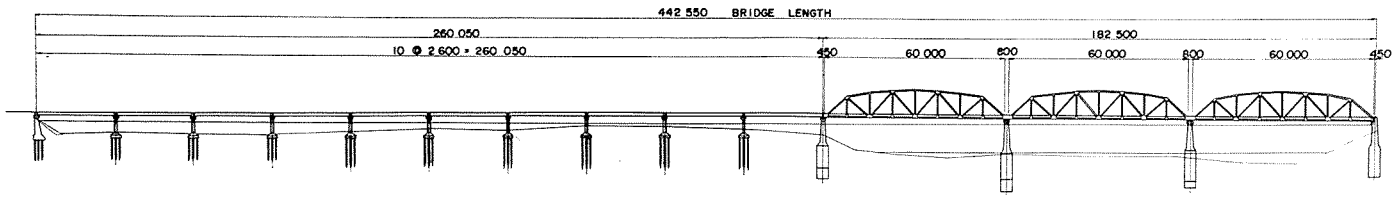


CROSS SECTION

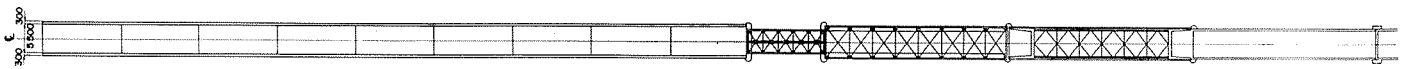


大　関　橋　（おおぜきはし）

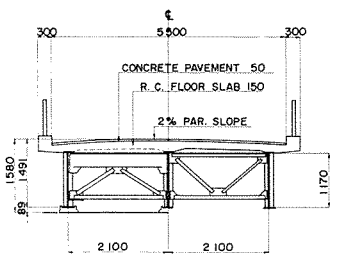
起業者		長野県			
所在地		飯山市常盤			
橋長		442.55 m			
支間割		10@25.3 m＋3@60 m			
幅員		5.5 m			
橋格		第2種（TL—14）＋雪（100kg/m²）			
上部構造					
型式		上路活荷重合成桁10連，下路ワーレントラス3連			
鋼材重量	主構造	区分		合成桁	トラス
		一連分	鋼重	16,851kg	76,996kg
			平米当鋼重	118kg/m²	233kg/m²
			材質内訳	SM50A： 9,879kg，SM50B： 539kg	SM50A：12,175kg
		連数		10連	3連
		小計		168,512kg	230,988kg
		合計		399,500kg	
	沓			3,492kg	4,749kg
	高欄			17,948kg	11,253kg
	伸縮継手			8,575kg	3,412kg
	排水装置			1,774kg	912kg
	その他				
	総計			451,615kg	
床張	舗装	コンリート 5 cm		使用量：121.07 m³	
	床版	R.C 16 cm	σca： 60 kg／cm²	Conc量： 481.72 m³	鉄筋量： 59,496 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		（ m／t）	
現場鉄数		SV41 φ22 7,294本，SV34 φ22 8,593本			
ハイテンボルト数					
架設方法		合成部はトラッククレーン，トラスは吊下げ式ケーブルエレクション			
工期		昭和40年5月～昭和40年12月			
施工社名		浦賀重工業株式会社			

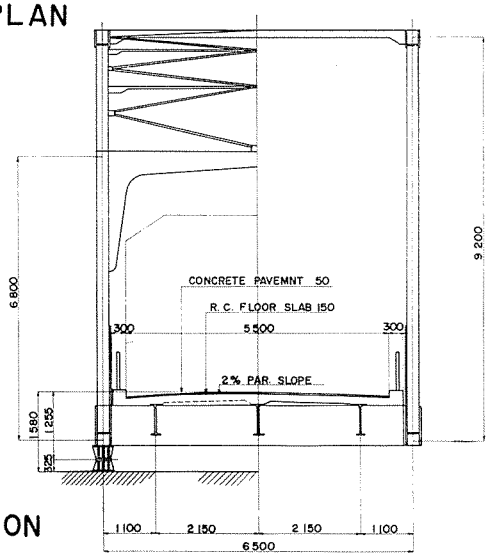


ELEVATION

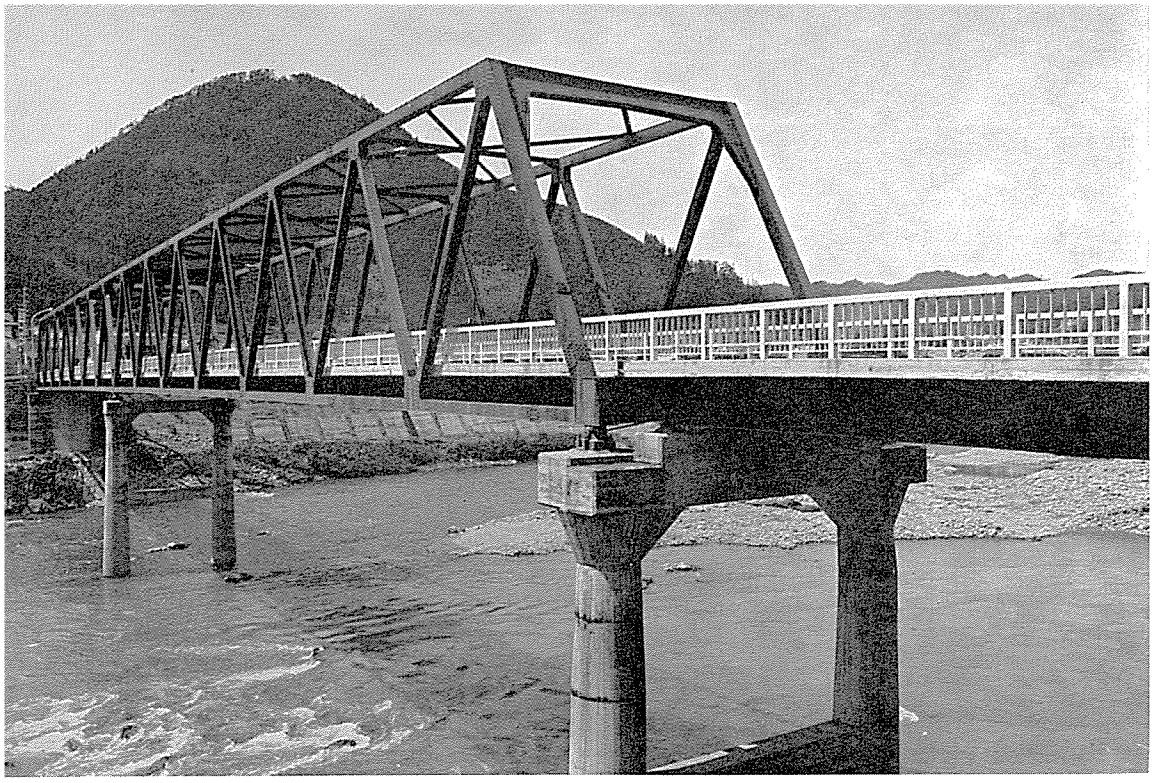


PLAN



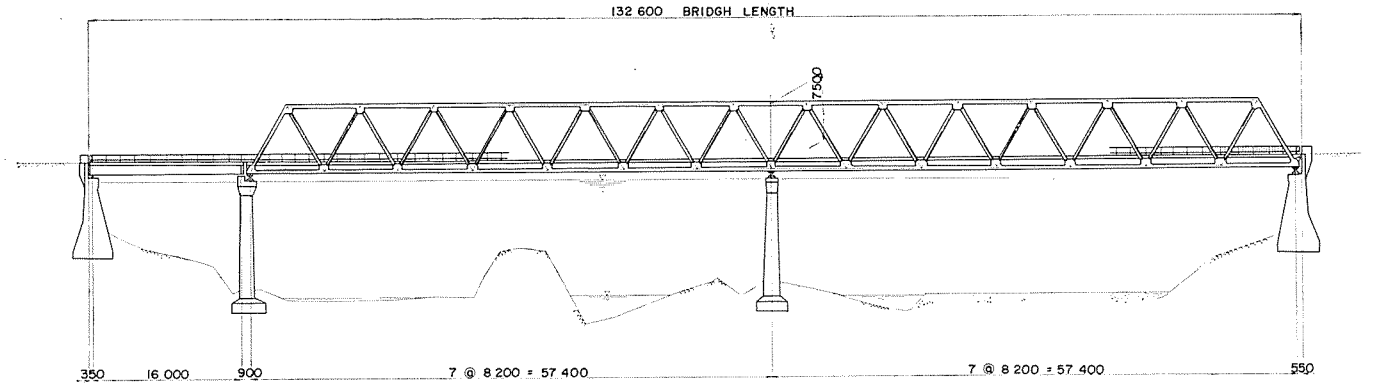


CROSS SECTION

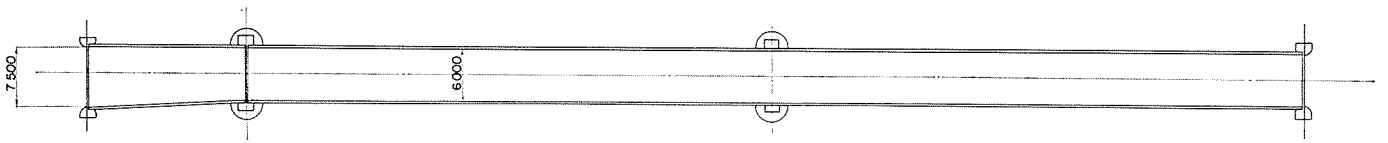


金　山　橋　（かなやまはし）

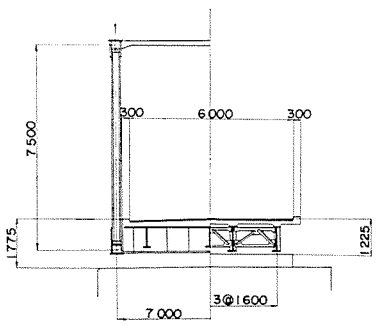
起業者		岐阜県		
所在地		岐阜県益田郡金山町弥生町～橋本町		
橋長		132.6m		
支間割		2@57.4m＋16m		
幅員		6m～7.5m		
橋格		第2種（TL－14）		
上部構造				
型式		2径間連続トラス，合成桁		
鋼材重量	主構造	区分	連続トラス	合成桁
		一連分 鋼重	136,541kg	9,425kg
		一連分 平米当鋼重	202kg/m²	90kg/m²
		一連分 材質内訳		
		連数		
		小計	136,541kg	9,425kg
		台計	145,966 kg	
	省		5,157 kg	
	高欄		8,790 kg	
	伸縮継手		2,750 kg	
	排水装置		531 kg	
	その他			
	総計		163,194 kg	
床張	舗装	cm		使用量：40.3m³
	床版	cm	σca： kg／cm²	Conc量：152.67m³ 鉄筋量：23,577kg
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	8,788m	（54m／t）
現場鋲数		19,508本		
ハイテンボルト数				
架設方法		ケーブルエレクション		
工期		昭和38年12月～昭和40年8月		
施工社名		株式会社　横河橋梁製作所		



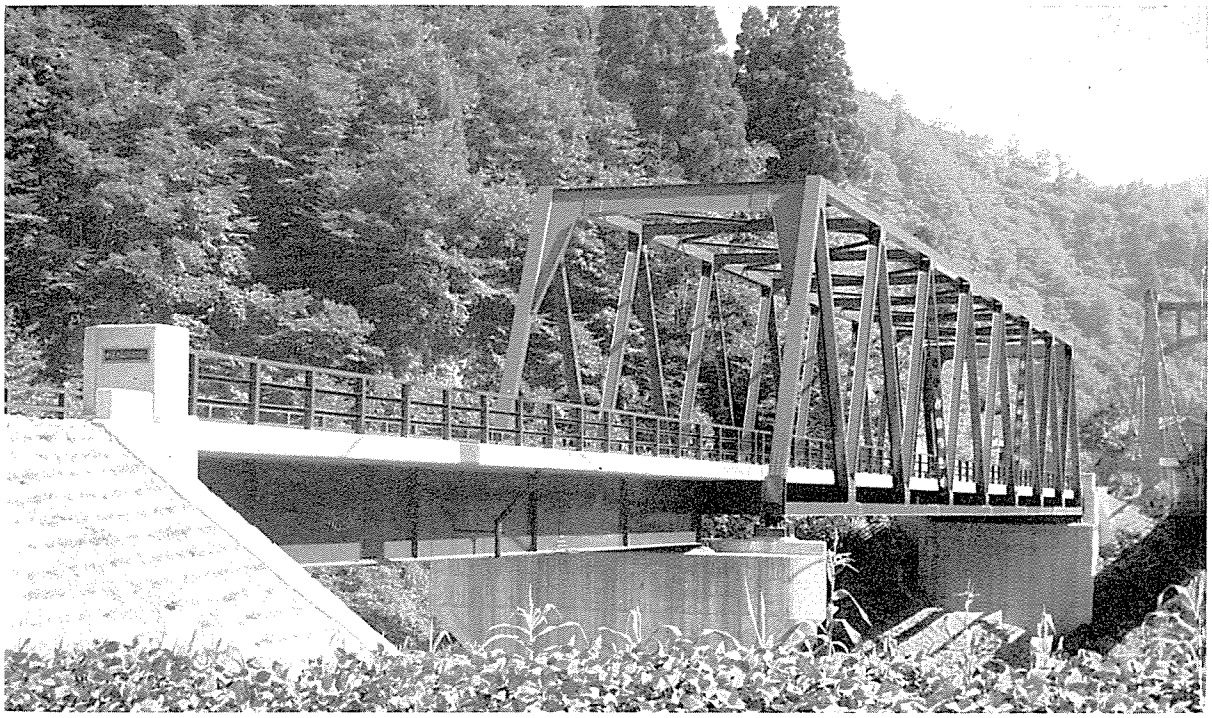
ELEVATION



PLAN

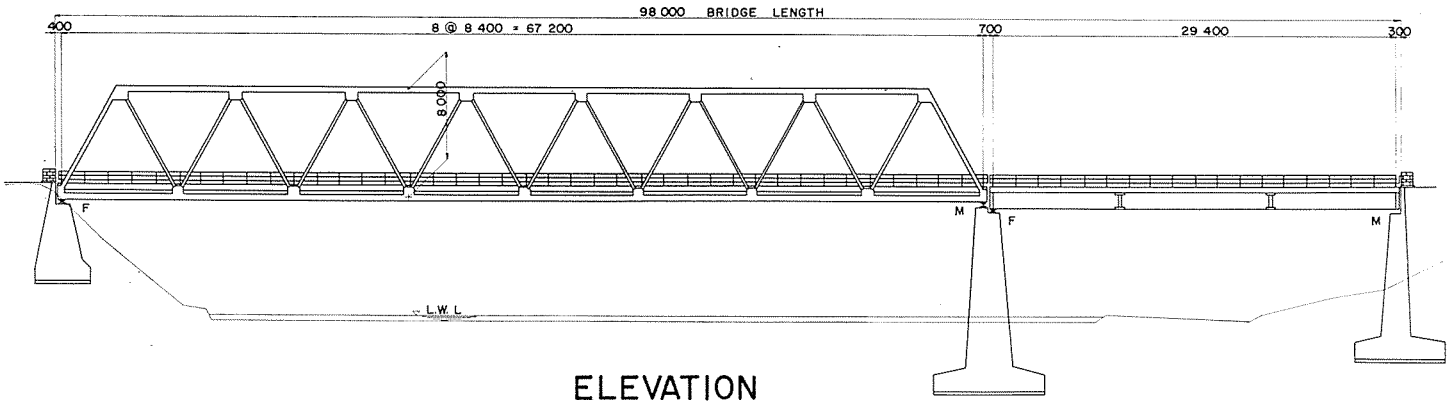


CROSS SECTION

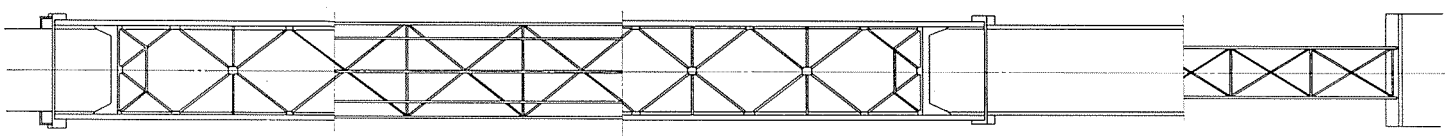


釜　谷　大　橋　　（かまたにおおはし）

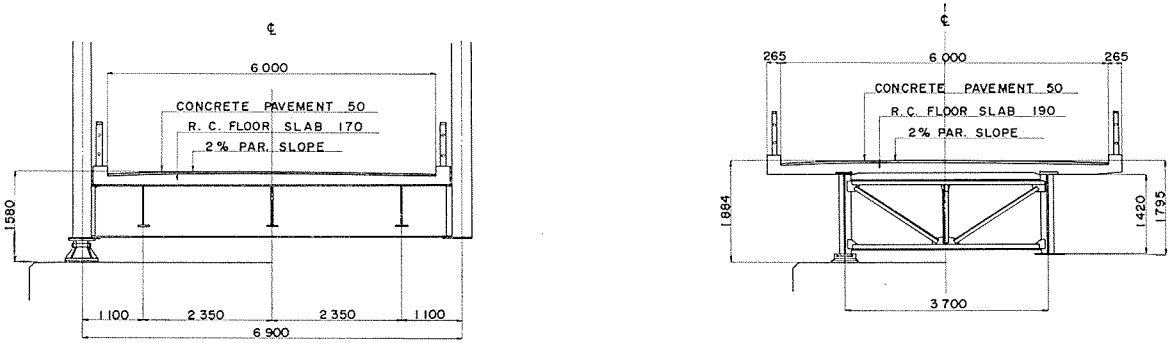
起業者		石川県			
所在地		石川県石川郡尾口村釜谷地内			
橋長		98 m			
支間割		67.2 m　29.4 m			
幅員		車道6 m			
橋格		第1種（TL—20）			
上部構造					
型式		下路直弦ワーレントラス1連，上路活荷重合成桁1連			
鋼材重量	主構造	区分		ワーレントラス	活荷重合成桁
		一連分	鋼重	86,863kg	19,220kg
			平米当鋼重	214kg/m²	107kg/m²
			材質内訳	SM50：66,900kg	SM50：14,800kg
		連数		1連	1連
		小計		86,863kg	19,220kg
		合計		106,083 kg	
	沓			2,716 kg	
	高欄			7,366 kg	
	伸縮継手			1,744 kg	
	排水装置			344 kg	
	その他				
	総計			118,253 kg	
床張	舗装	コンクリート　5 cm			使用量：　29 m³
	床版	R.C　17 cm / 19 cm	σca：　70 kg/cm² / 80 kg/cm²		Conc量：　124 m³ 鉄筋量：　23,422 kg
溶接延長		隅肉溶接延長　4,820 m 突合せ溶接延長　1,800 m		（63 m／t）	
現場鉄数		SV41A φ22　5,330本，SV34 φ22　900本，SV34 φ19　380本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルエレクション			
工期		昭和39年11月～昭和40年8月			
施工社名		松尾橋梁株式会社			



ELEVATION



PLAN

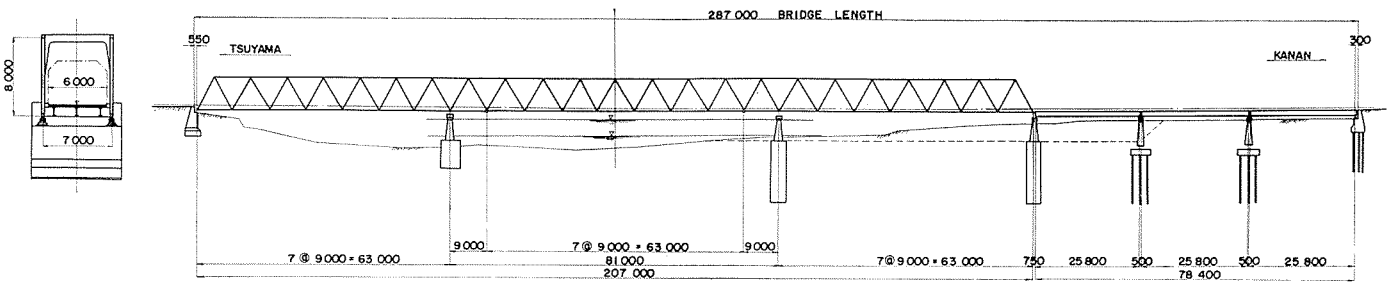


CROSS SECTION

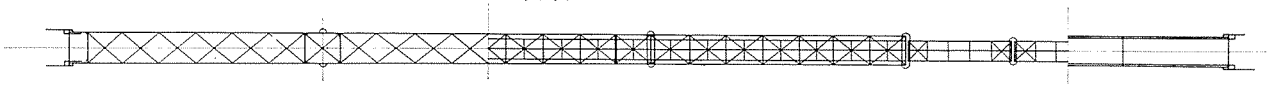


神　取　橋　（かんとりはし）

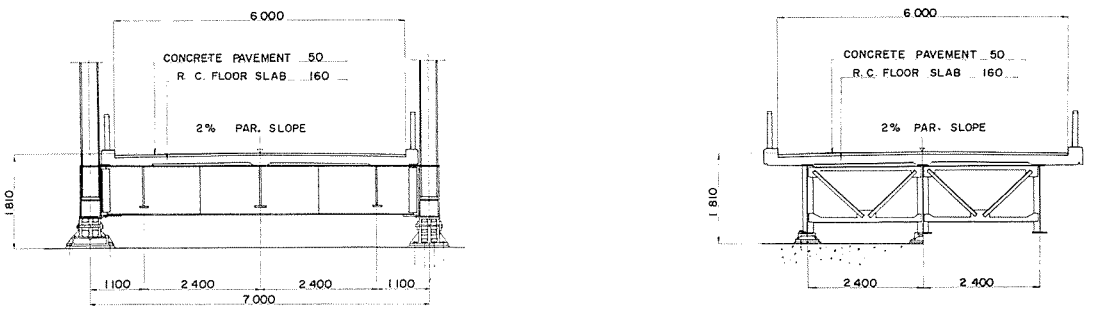
起業者		宮城県			
所在地		宮城県桃生郡桃生町～河南町入会地内			
橋長		278m			
支間割		63m＋81m＋63m＋3@25.8m			
幅員		6m			
橋格		第1種（TL－20）			
上部構造					
型式		3径間ゲルバートラス，活荷重合成桁			
鋼材重量	主構造	区分		ゲルバートラス	活荷重合成桁
		一連分	鋼重	332,544kg	20,642kg
			平米当鋼重		
			材質内訳		
		連数			3連
		小計		332,544kg	61,926kg
		合計		394,470 kg	
	沓	9,137 kg			
	高欄	19,068 kg			
	伸縮継手	5,940 kg			
	排水装置	914 kg			
	その他				
	総計	429,529 kg			
床張	舗装	コンクリート　5cm			使用量：　85.8m³
	床版	R.C　16cm	σca：　kg／cm²		Conc量：　350m³ 鉄筋量：　55,594kg
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	24,913m		（58m／t）
現場鋲数		SV34　φ19　1,102本，SV34　φ22　30,710本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルエレクション及ステージング工法			
工期		昭和39年2月～昭和40年5月			
施工社名		株式会社　横河橋梁製作所			



ELEVATION



PLAN

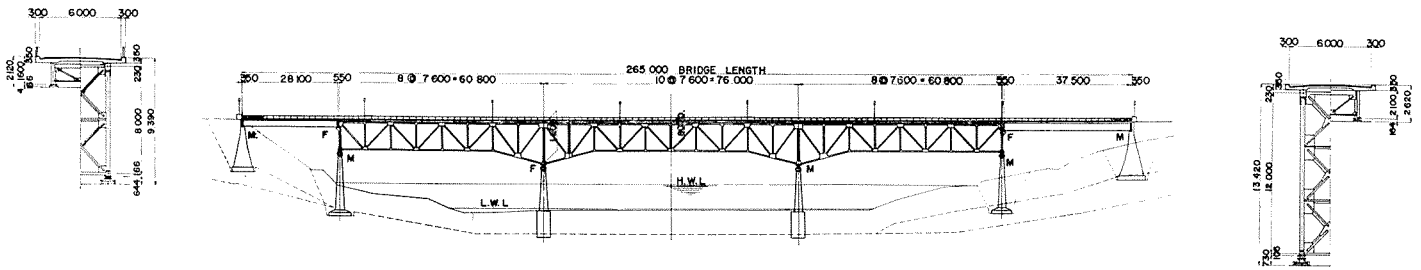


CROSS SECTION

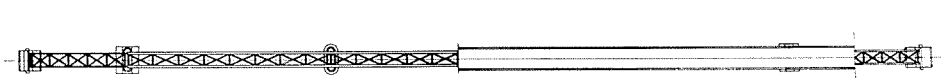


玉　　蔵　　橋　　（ぎょくぞうはし）

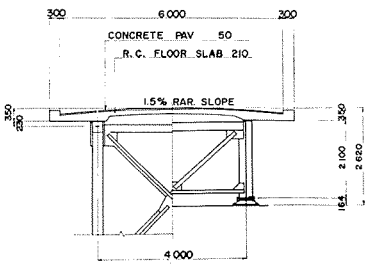
起業者		岐阜県			
所在地		中津川市中津川苗木地内			
橋長		265 m			
支間割		28.1 m ＋（60.8 m ＋76 m ＋60.8 m）＋37.5 m			
幅員		6 m			
橋格		第１種（ＴＬ－20）			
上部構造					
型式		上路３径間連続トラス，上路活荷重合成桁 ２連			
鋼材重量	主構造	区分		連続トラス	合成桁 37.5 m	合成桁28.1 m
		一連分	鋼重	291,945kg	32,826kg	18,755kg
			平米当鋼重	246kg/m²	146kg/m²	111kg/m²
			材質内訳	S M50：110,162kg	S M50：25,955kg	S M50：14,340kg
		連数		1 連	1 連	1 連
		小計		291,945kg	32,826kg	18,755kg
		合計		343,526 kg		
	沓	14,143 kg				
	高欄	16,564 kg				
	伸縮継手	3,769 kg				
	排水装置	2,680 kg				
	その他	502 kg				
	総計	381,184 kg				
床張	舗装	コンクリート 5 cm			使用量： 79.62 m³	
	床版	R.C 21 cm	σca： 60 kg／cm²		Conc量： 431.7 m³ 鉄筋量： 69,860 kg	
溶接延長		隅肉溶接延長＋突合せ溶接延長 14,507 m			(38.1m／t)	
現場鉄数						
ハイテンボルト数						
架設方法		ケーブルエレクション及キャンティレバー工法併用				
工期		昭和　年　月～昭和41月１月				
施工社名		株式会社 宮地鉄工所				



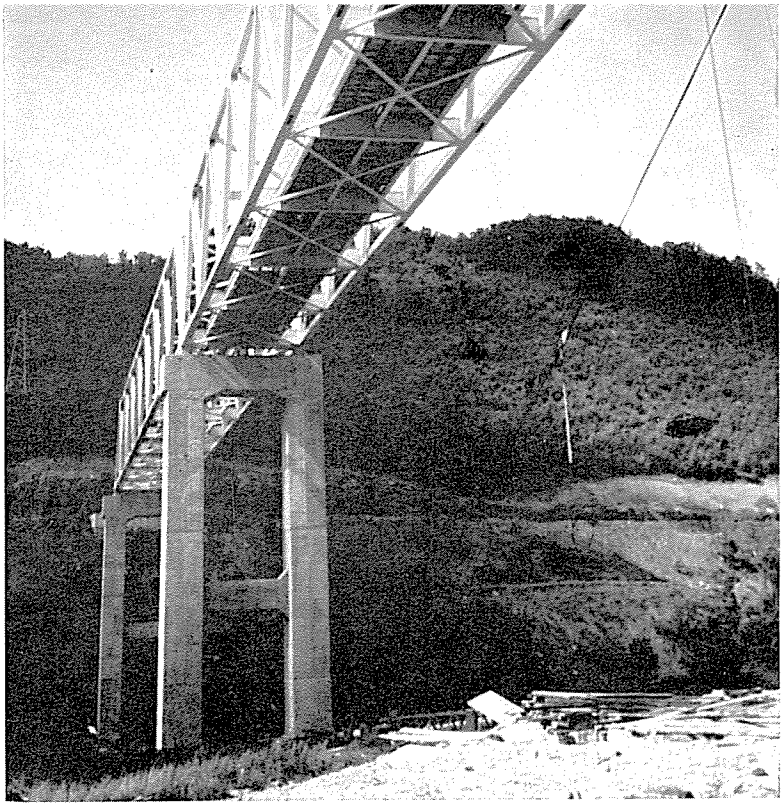
ELEVATION



PLAN

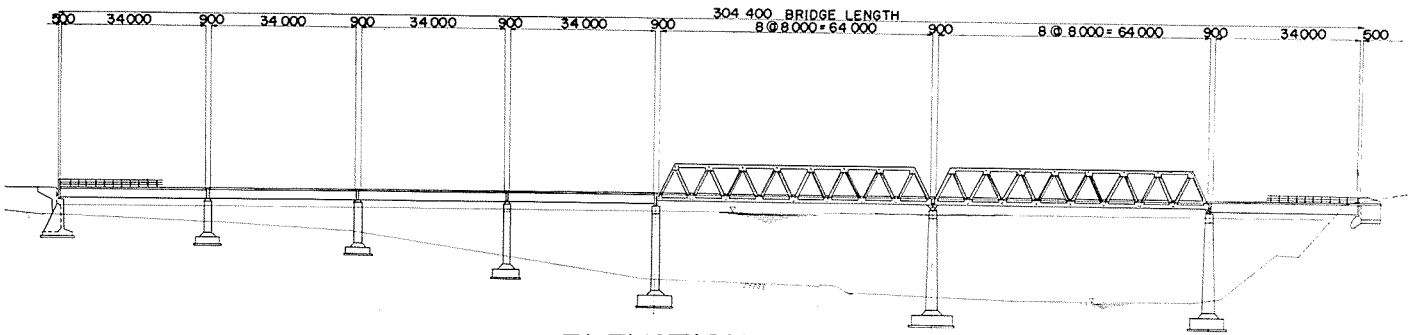


CROSS SECTION

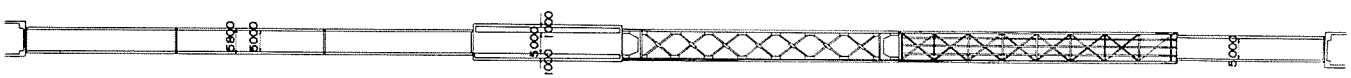


鹿　越　大　橋　（しかごえおおはし）

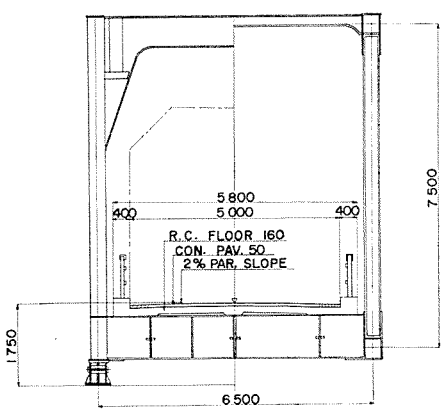
起業者		北海道開発局			
所在地		北海道空知郡南富良野村字東鹿越			
橋長		304.4 m （トラス部分129.8 m）			
支間割		2@64 m			
幅員		車道5 m			
橋格		第2種（TL—14）＋雪（100kg/m²）			
上部構造					
型式		下路ワーレントラス			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	94,515kg	
			平米当鋼重	291kg/m²	
			材質内訳		
		連数		2連	
		小計			
		合計		189,030 kg	
	省			5,336 kg	
	高欄			11,137 kg	
	伸縮継手			2,810 kg	
	排水装置			504 kg	
	その他				
	総計			208,817 kg	
床張	舗装	コンクリート 5 cm			使用量： 32.4 m³
	床版	R.C 16 cm	σca： 70 kg／cm²		Conc量： 143.4 m³ 鉄筋量： 21,076 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		（ m／t）	
現場鋲数		SV34 φ22 6,190本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルエレクション（支保工不可能な為）			
工期		昭和39年12月～昭和40年7月			
施工社名		日本車輌製造株式会社			



ELEVATION



PLAN

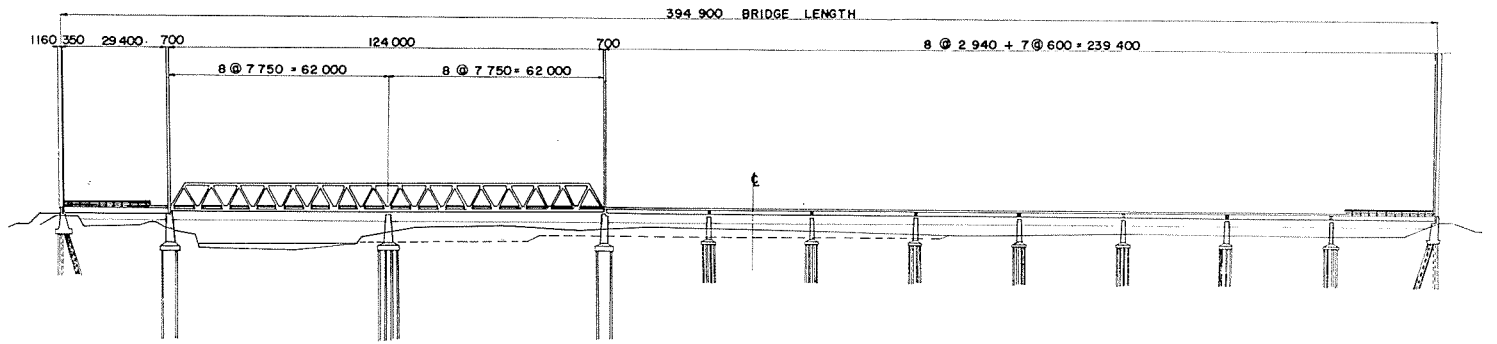


CROSS SECTION

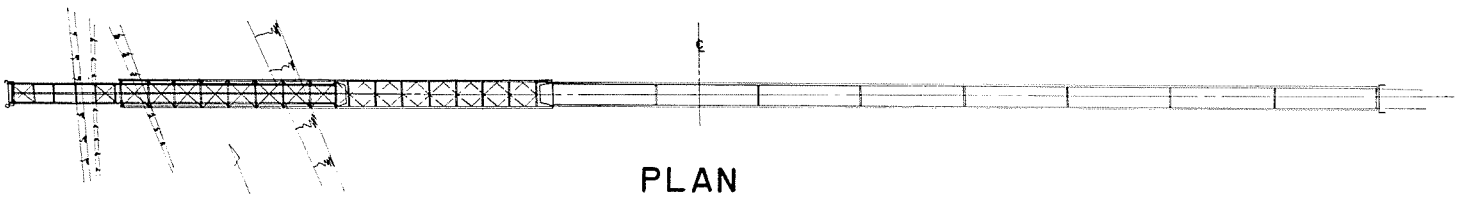


下　田　橋　（しもだはし）

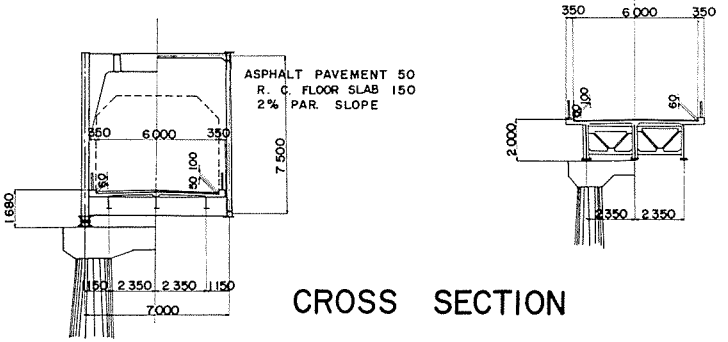
起業者		山形県			
所在地		東置賜郡川西町和郷村　　川西赤湯線			
橋長		403.5 m			
支間割		62 m＋62 m＋9@29.4 m			
幅員		6 m			
橋格		第2種（TL—14）			
上部構造					
型式		2径間連続ワーレントラス1連，合成桁9連			
鋼材重量	主構造	区分		2径間連続ワーレントラス	合成桁
		一連分	鋼重	152,304 kg	22,064 kg
			平米当鋼重	204 kg/m²	125 kg/m²
			材質内訳	SM50A：64,924 kg	SM50A：14,294 kg
		連数		1連	9連
		小計		152,304 kg	198,576 kg
		台計		350,880 kg	
	沓			5,292 kg	
	高欄			12,762 kg	
	伸縮継手			3,439 kg	
	排水装置			917 kg	
	その他				
	総計			373,290 kg	
床張	舗装	アスファルト　5 cm			使用量：2,346.2 m³
	床版	R.C　16 cm	σca：60 kg／cm²		Conc量：468.9 m³ 鉄筋量：72,490 kg
溶接延長		隅肉溶接延長　13,150 m 突合せ溶接延長　6,550 m			(52.5 m／t)
現場鉄数		SV41A φ22　7,302本，SV34　φ22　10,602本，SV34　φ19　1,440本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルエレクション工法			
工期		昭和39年10月～昭和41年3月			
施工社名		桜田機械工業株式会社			



ELEVATION



PLAN

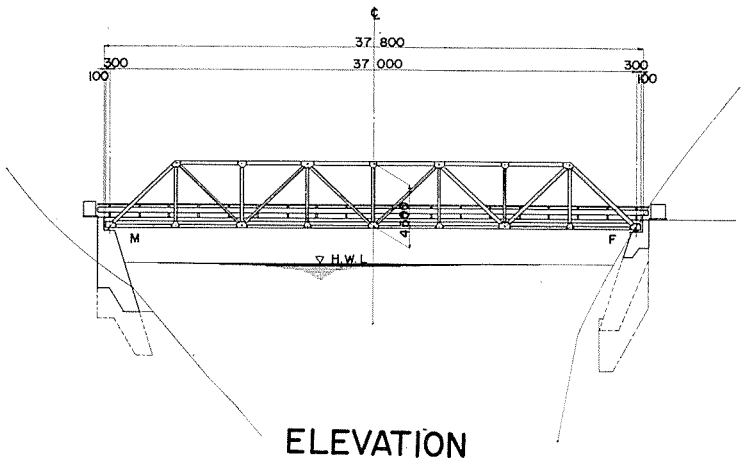


CROSS SECTION

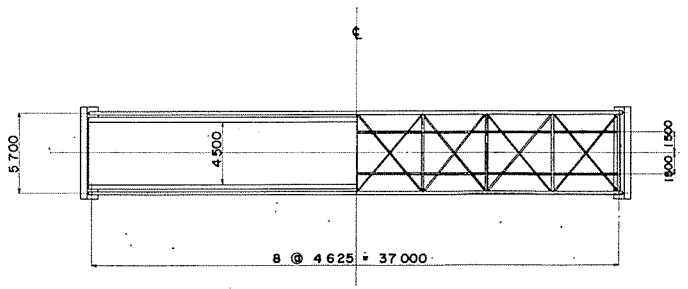


高根第一発電所搬入路橋
（たかねだいいちはつでんしょはんにゅうろきょう）

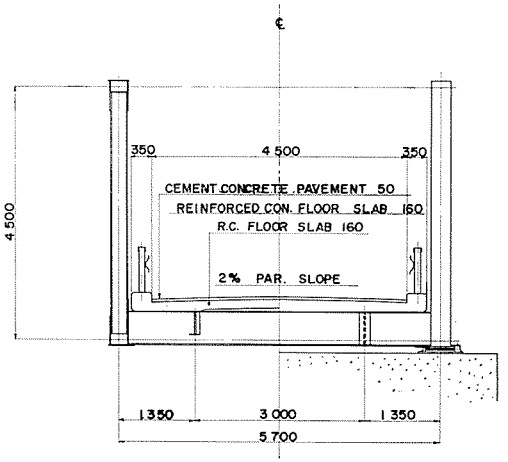
起業者		中部電力株式会社			
所在地		岐阜県大野郡高根村地内			
橋長		37.8 m			
支間割		37 m			
幅員		4.5 m			
橋格		第２種（ＴＬ—14）＋雪（100kg/m²）			
上部構造					
型式		下路ポニーワーレントラス			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	29,632kg	
			平米当鋼重	187kg/m²	
			材質内訳	ＳＭ50：17,362kg	
		連数		1連	
		小計			
		合計		29,632 kg	
	沓	944 kg			
	高欄	1,958 kg			
	伸縮継手	684 kg			
	排水装置	64 kg			
	その他				
	総計	33,282 kg			
床張	舗装	コンクリート 5cm			使用量：8.46m³
	床版	R.C 16cm	σca：60kg/cm²		Conc量：35.453m³ 鉄筋量：8,316kg
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m			（ m/t）
現場鋲数		ＳＶ41 φ22 225本，ＳＶ34 φ22 226本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルエレクション			
工期		昭和40年５月～昭和40年11月			
施工社名		大島工業株式会社			



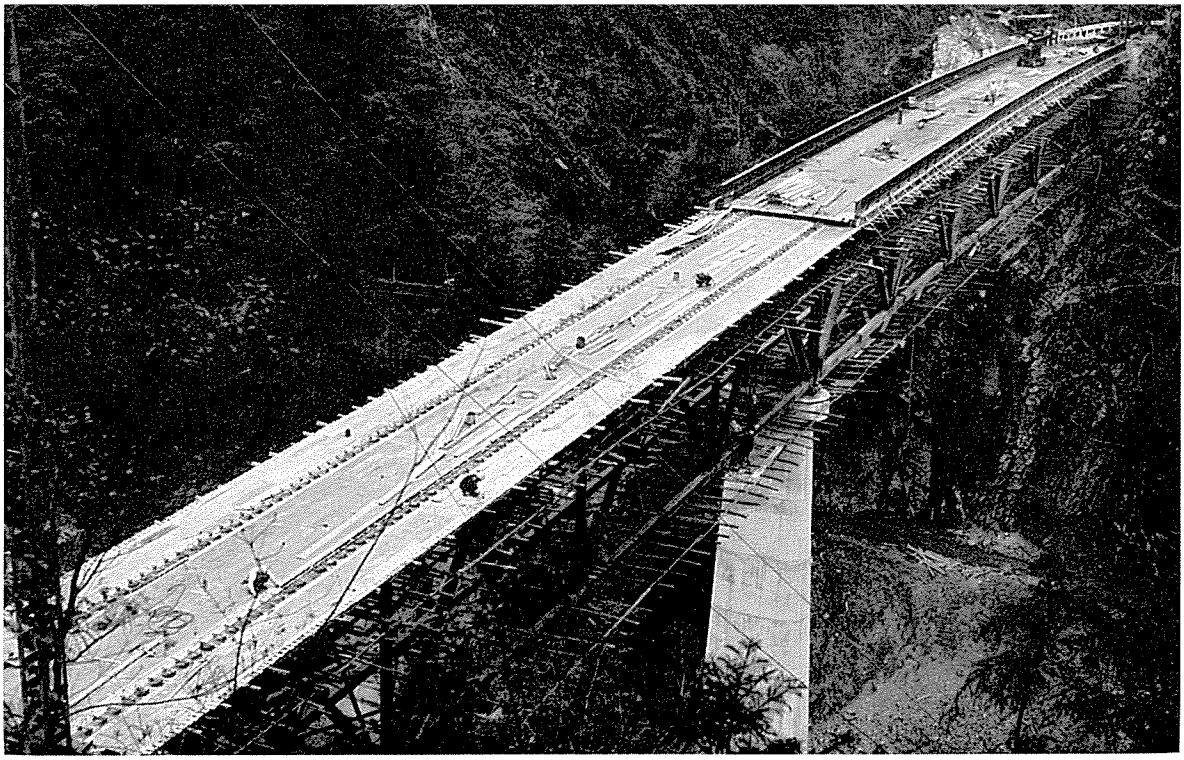
ELEVATION



PLAN

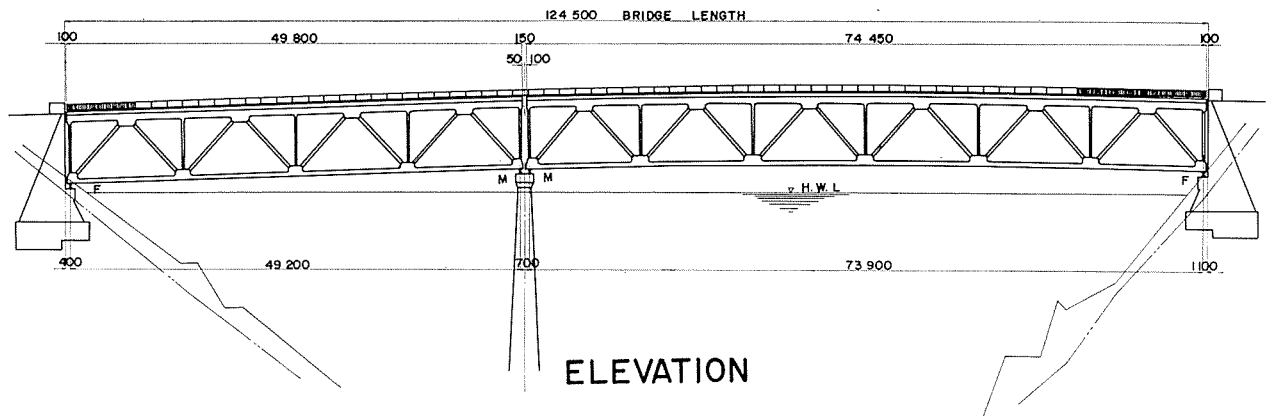


CROSS SECTION

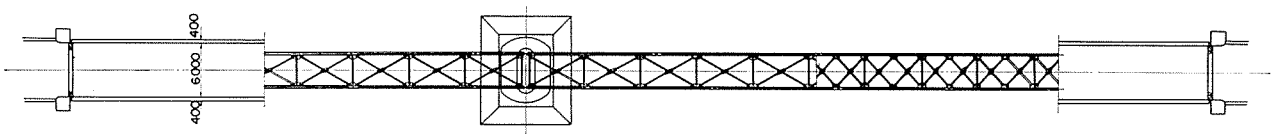


中　谷　橋　（なかたにはし）

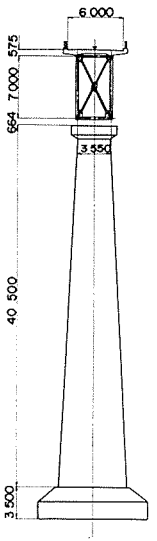
起業者		徳島県			
所在地		徳島県那賀郡木頭村			
橋長		124.5 m			
支間割		73.9 m＋49.2 m			
幅員		6 m			
橋格		第1種（TL—20）			
上部構造					
型式		上路式ワーレントラス			
鋼材重量	主構造	区分		ℓ＝73.9 m	ℓ＝49.2 m
		一連分	鋼重	107,362 kg	50,328 kg
			平米当鋼重	240 kg/m²	167 kg/m²
			材質内訳	SM50A	
			連数		
			小計	107,362 kg	50,328 kg
		合計		157,690 kg	
	沓			4,083 kg	
	高欄			2,675 kg	
	伸縮継手			8,506 kg	
	排水装置			128 kg	
	その他				
	総計			173,082 kg	
床張	舗装	コンクリート 5 cm			使用量： 37.25 m³
	床版	R.C 19 cm	σca： kg/cm²		Conc量：182.610 m³ 鉄筋量： 29,255 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	9,780 m		（62 m/t）
現場鋲数		10,217本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルエレクション			
工期		昭和　年　月～昭和41年3月			
施工社名		株式会社　アルス製作所			

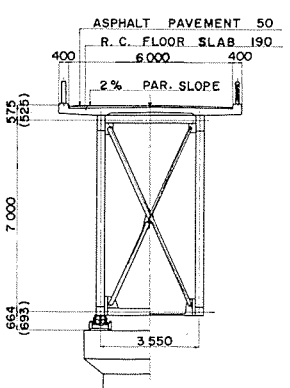


ELEVATION

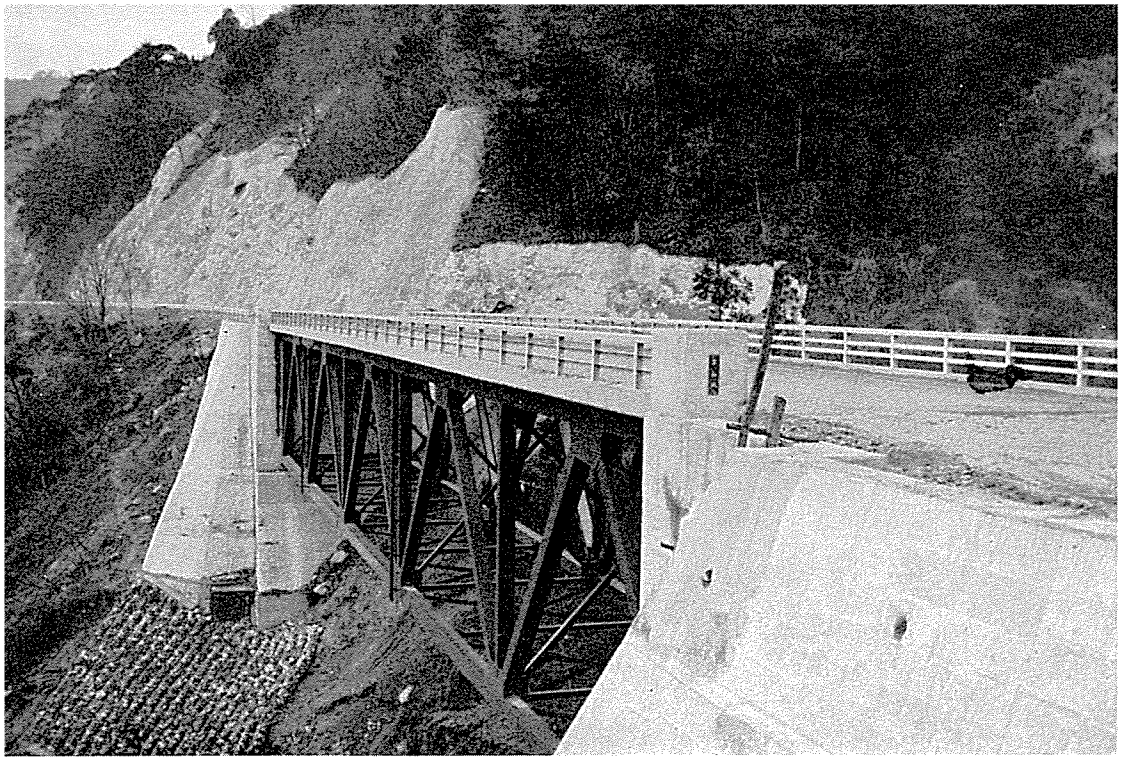


PLAN



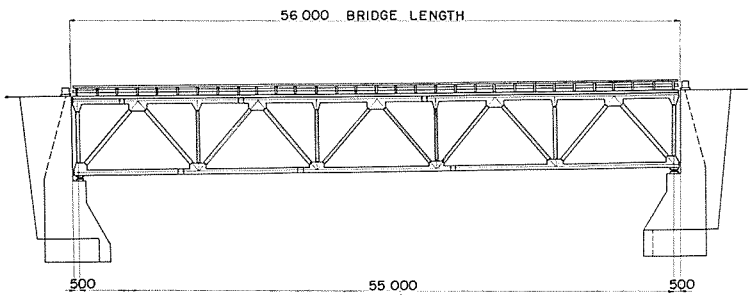


CROSS SECTION

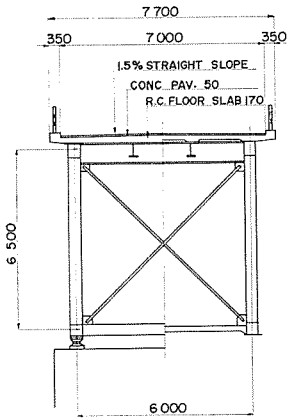


不　動　沢　橋　（ふどうざわはし）

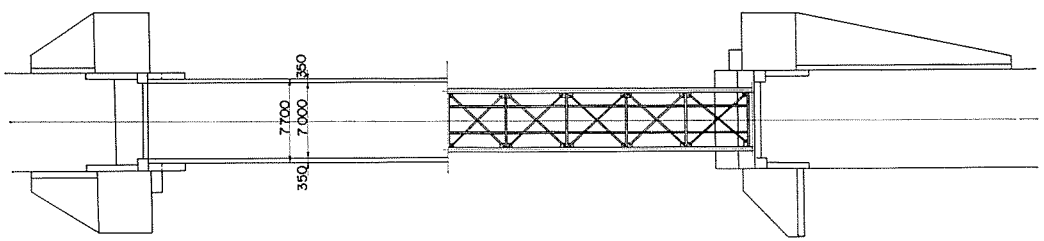
起業者		建設省中部地方建設局			
所在地		長野県西筑摩郡山口村麻生			
橋長		56 m			
支間割		55 m			
幅員		車道 7 m			
橋格		第1種（T L—20）＋ 雪（100kg/m²）			
上部構造					
型式		上路ワーレントラス			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	98,304kg	
			平米当鋼重	251kg/m²	
			材質内訳		
		連数		1連	
		小計			
		合計		98,304 kg	
	沓	2,708 kg			
	高欄	4,038 kg			
	伸縮継手	1,998 kg			
	排水装置	731 kg			
	その他				
	総計	107,779 kg			
床張	舗装	コンクリート 5cm		使用量： 19.5 m³	
	床版	R.C 17cm	σca： 70kg/cm²	Conc量： 77.2 m³ 鉄筋量： 13,415 kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		（ m/t）	
現場鋲数		S V34 φ22 6,526本			
ハイテンボルト数		F11T φ22 96本			
架設方法		ステージング及びケーブルキャリヤー			
工期		昭和40年5月～昭和41年3月			
施工社名		日本車輌製造株式会社			



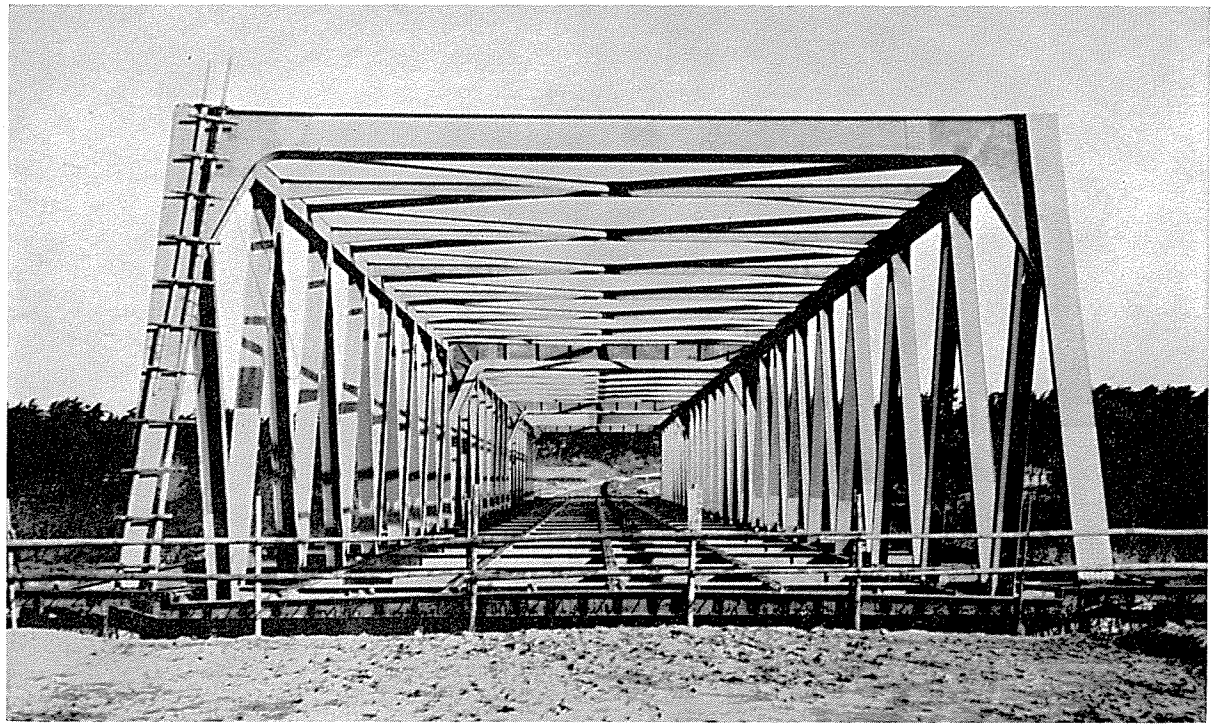
ELEVATION



CROSS SECTION

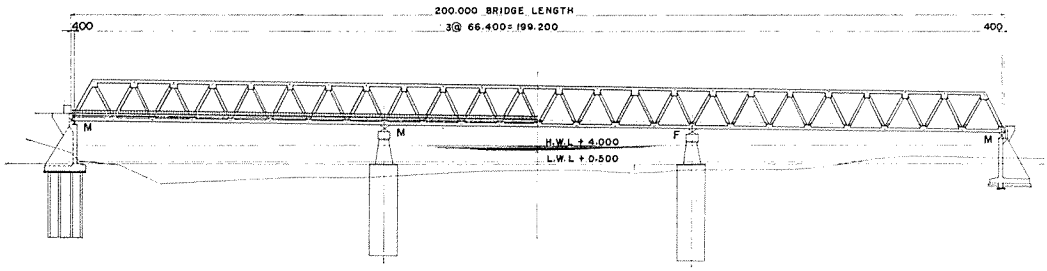


PLAN

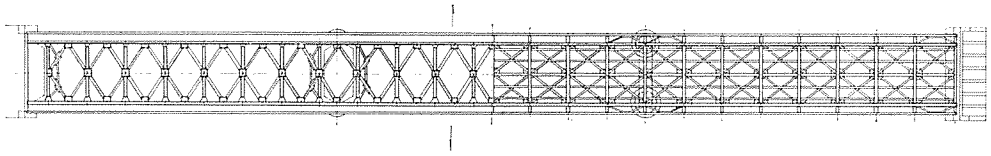


古　雪　橋　（ふるゆきはし）

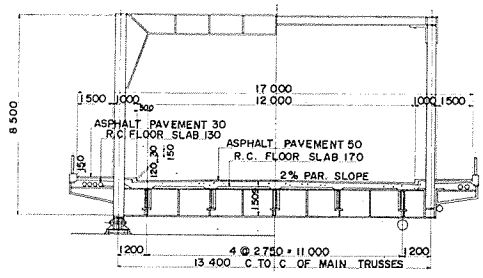
起業者		建設省東北地方建設局			
所在地		秋田県本荘市浜野町～田尻野			
橋長		200 m			
支間割		0.4 m ＋ 3 @66.4 m ＋0.4 m			
幅員		2 @1.5 m ＋ 2 @ 1 m ＋12 m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		３径間連続トラス			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	695,151kg	
			平米当鋼重	205.3kg/m²	
			材質内訳	ＳM50： 174,026kg	
		連数		1 連	
		小計			
		台計		695,151 kg	
	沓	23,556 kg			
	高欄	24,342 kg			
	伸縮継手	5,954 kg			
	排水装置	1,128 kg			
	その他	1,506 kg			
	総計	751,637 kg			
床張	舗装	アスファルト 5cm			使用量： 150m³
	床版	R.C 17cm	σca： 80kg／cm²		Conc量： 586.7m³ 鉄筋量：124,600kg
溶接延長		隅肉溶接延長 16,068m 突合せ溶接延長 7,604m			(31.5m／t)
現場鋲数		42,890本			
ハイテンボルト数		48本			
架設方法		ケーブルエレクション			
工期		昭和40年８月～昭和41年３月			
施工社名		高田機工株式会社			



ELEVATION



PLAN

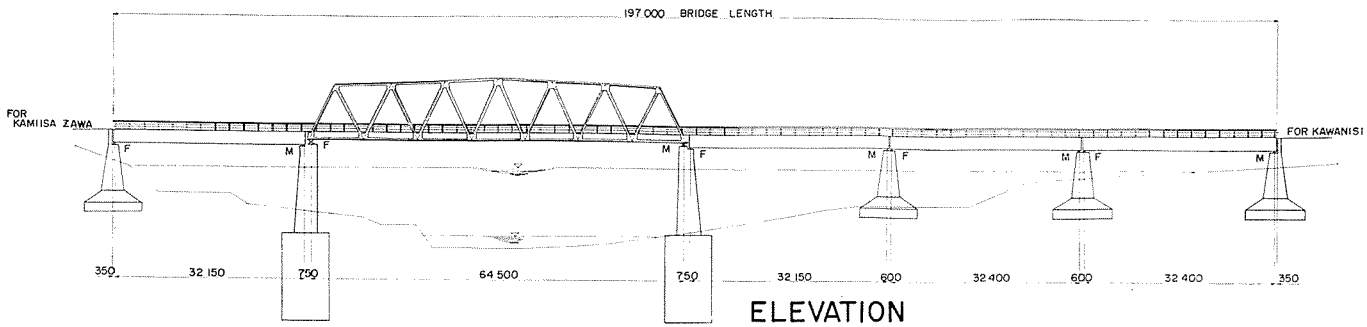


CROSS SECTION

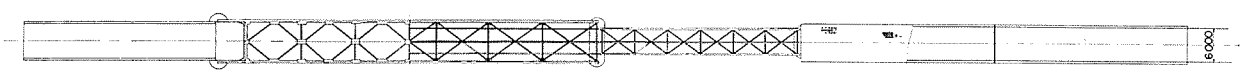


松　川　橋　（まつかわはし）

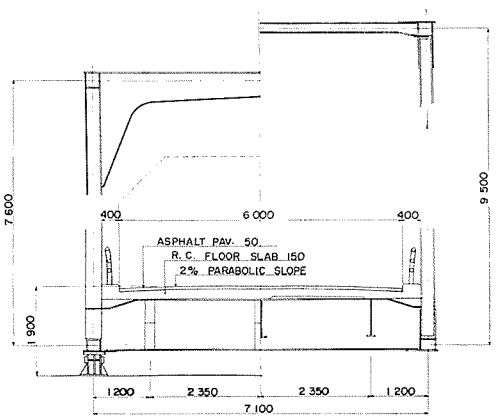
起業者		山形県			
所在地		長井市下伊佐沢			
橋長		197 m			
支間割		（II）（II）（I）（I） 32.15 m＋64.5 m＋32.15 m＋32.4 m＋32.4 m			
幅員		6 m			
橋格		第２種（ＴＬ—14）			
上部構造					
型式		単純合成桁、ワーレントラス／￣			
鋼材重量	主構造	区分		単純合成桁　I	単純合成桁　II	ワーレントラス
		一連分	鋼重	26,270kg	26,157kg	85,830kg
			平米当鋼重	136kg/m²	136kg/m²	222kg/m²
			材質内訳	S M50：16,508kg	S M50：16,452kg	S M50：23,016kg
		連数		2連	2連	1連
		小計		52,540kg	52,314kg	85,830kg
		合計		190,684 kg		
	沓	5,290 kg				
	高欄	耐食アルミ合金製				
	伸縮継手	4,256 kg				
	排水装置	1,368 kg				
	その他					
	総計	201,598 kg				
床張	舗装	アスファルト　5 cm			使用量：　59 m³	
	床版	R.C　16 cm	σca：　60kg／cm²		Conc量：　243 m³ 鉄筋量：　39,145kg	
溶接延長		隅肉溶接延長　m 突合せ溶接延長　m			（　m／t）	
現場鋲数		S V41　φ22　4,185本，S V34　φ19　1,058本，S V34　φ22　5,893本				
ハイテンボルト数						
架設方法		ステージング工法				
工期		昭和39年10月～昭和40年８月				
施工社名		滝上工業株式会社				



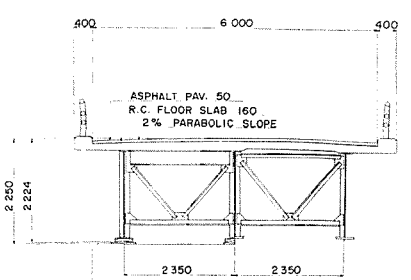
ELEVATION

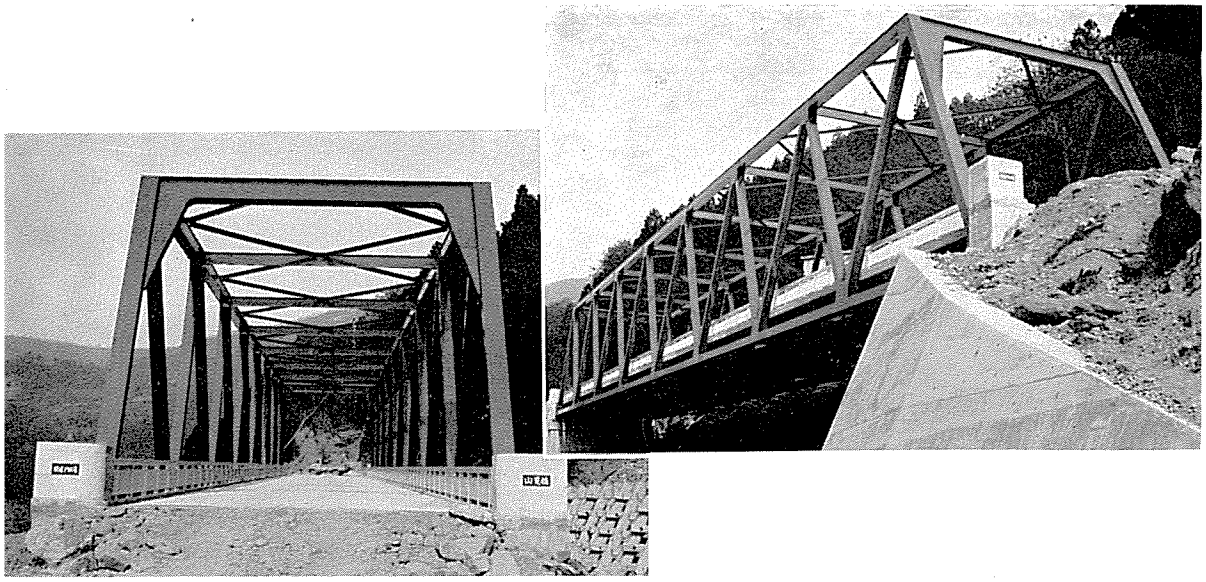


PLAN



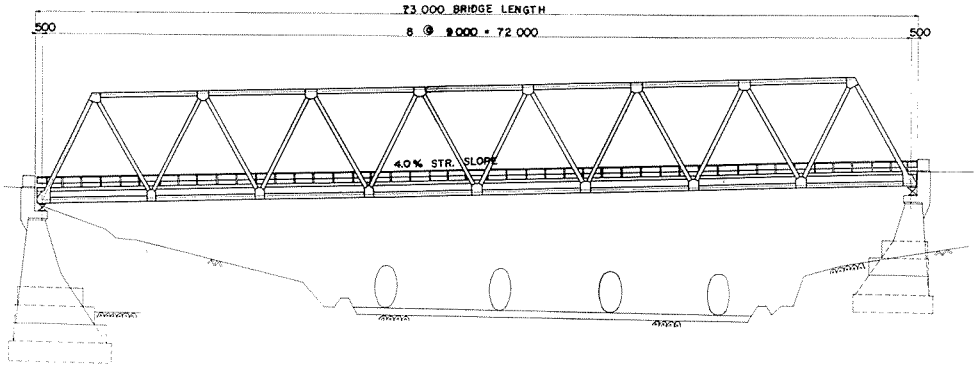
CROSS SECTION



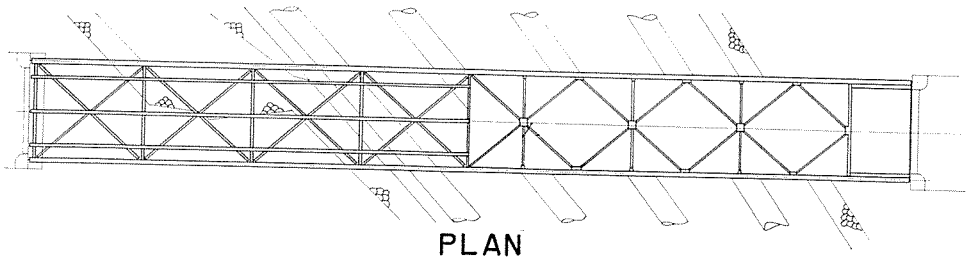


山　　見　　橋　　（やまみはし）

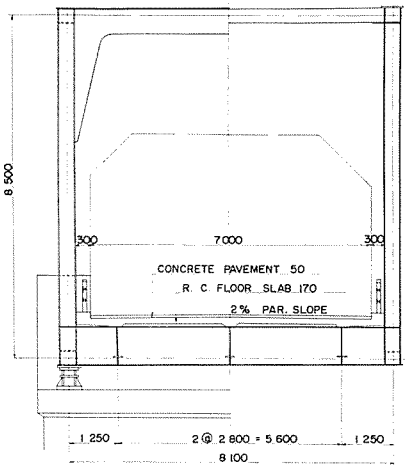
起業者		富山県			
所在地		富山県東砺波郡庄川町			
橋長		73 m			
支間割		72 m			
幅員		7 m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		ワーレントラス			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	128,354kg	
			平米当鋼重		
			材質内訳	ＳＭ50Ａ：91,334kg、ＳＭ50Ｂ：1,713kg	
		連数		1連	
		小計			
		合計		128,354 kg	
	沓			3,650 kg	
	高欄			6,834 kg	
	伸縮継手			1,163 kg	
	排水装置			339 kg	
	その他				
	総計			140,340 kg	
床張	舗装	コンクリート 5 cm			使用量： 25.5 m³
	床版	R.C 17 cm	σca： 70 kg／cm²		Conc量： 106.2 m³ 鉄筋量： 14,568 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	3,780 m		（27 m／t）
現場鋲数		ＳＶ41 φ22 5,336本		ＳＶ34 φ22 3,272本	
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルエレクション工法			
工期		昭和40年２月～昭和41年３月			
施工社名		川田工業株式会社			



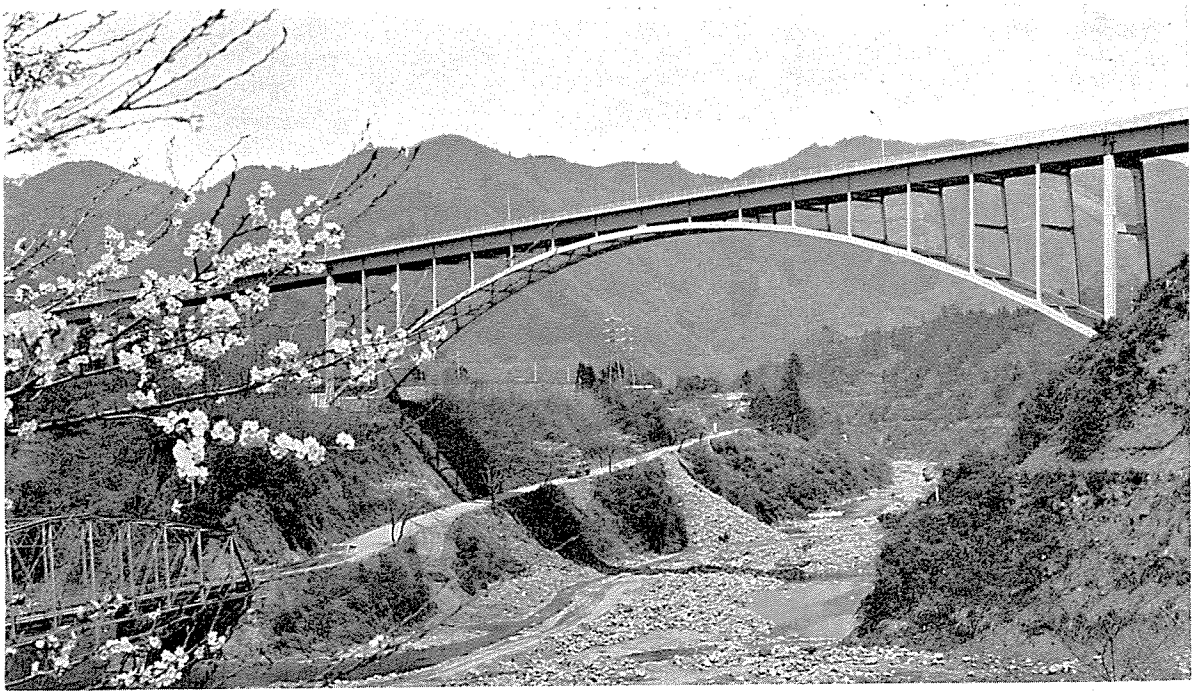
ELEVATION



PLAN

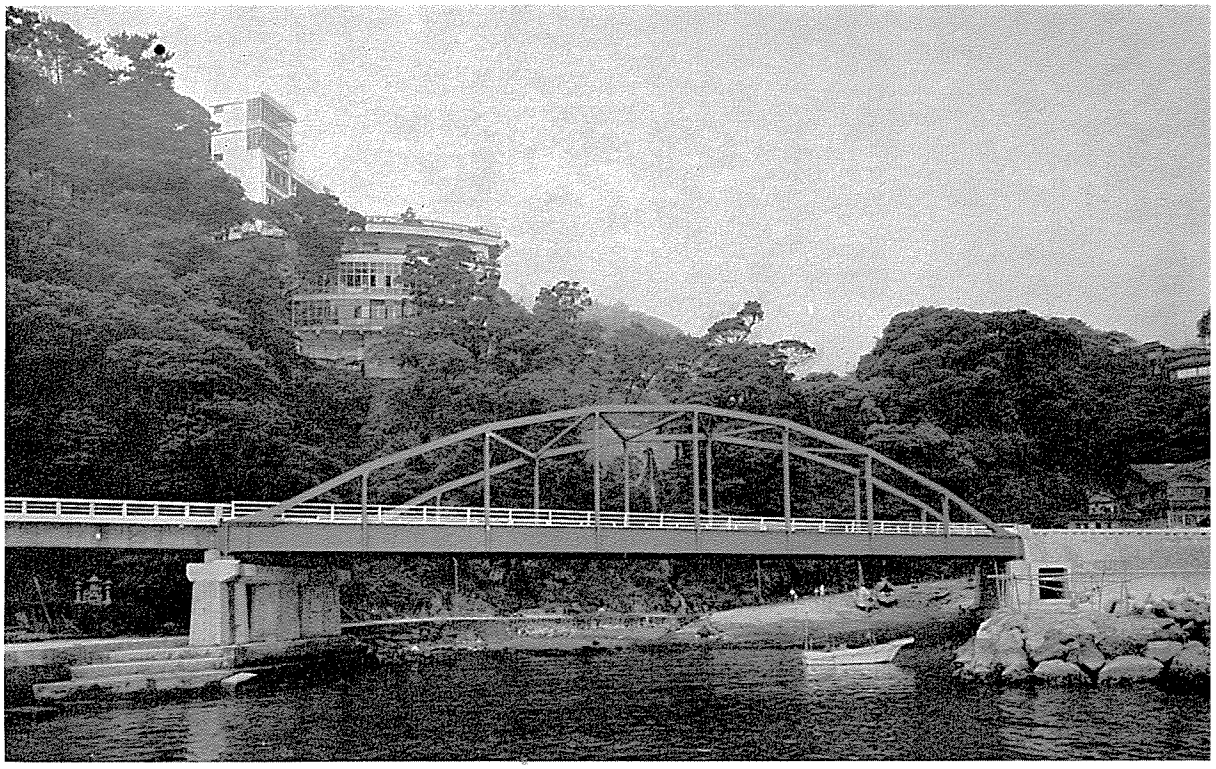


CROSS SECTION



ラ　ン　ガ　ー

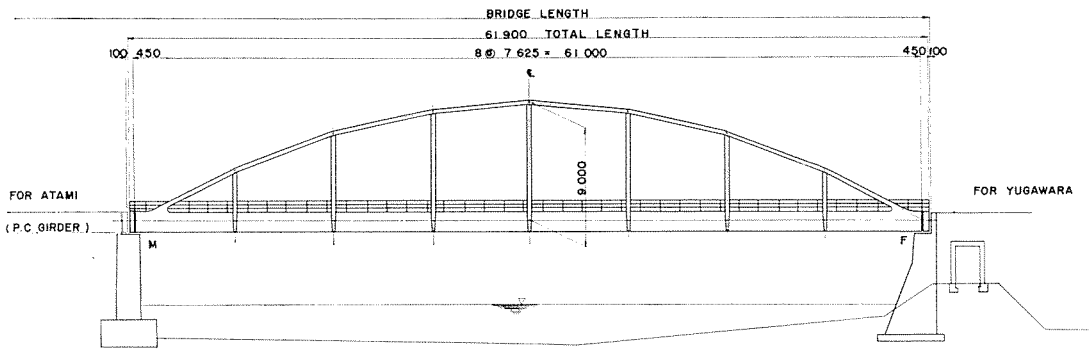
伊豆山橋	新熊の沢橋
大深沢橋	新福崎橋
桶谷橋	第一神瀬橋
小谷橋	東森山橋
江北橋	米谷橋
下の向大橋	霊台橋



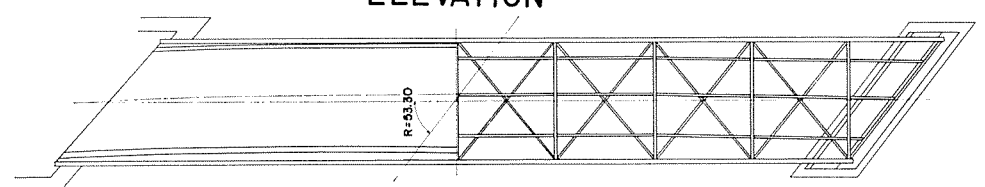
伊　豆　山　橋　（いずさんはし）

起業者		熱海観光道路株式会社			
所在地		熱海市伊豆山			
橋長		62 m			
支間割		61 m			
幅員		車道 8 m			
橋格		第1種（TL—20）			
上部構造					
型式		ランガー桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	131,000kg	
			平米当鋼重	270kg/m²	
			材質内訳	SM50： 72,050kg	
		連数		1連	
		小計			
		合計		131,000 kg	
	沓			3,600 kg	
	高欄	アルミニューム高欄 124 m			
	伸縮継手			2,500 kg	
	排水装置			130 kg	
	その他				
	総計			137,230 kg	
床張	舗装	アスファルト 5 cm			使用量： 25 m³
	床版	R.C 17 cm	σca： 80 kg／cm²		Conc量： 104 m³ 鉄筋量： 19,147 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 5,070 m 突合せ溶接延長 130 m		（38 m／t）	
現場鋲数		12,000本			
ハイテンボルト数		500本			
架設方法		ポンツーンによる引出し工法			
工期		昭和39年10月～昭和40年5月			
施工社名		石川島播磨重工業株式会社			

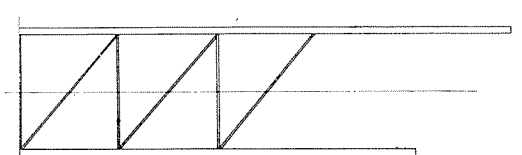
参考事項：左53°　斜橋

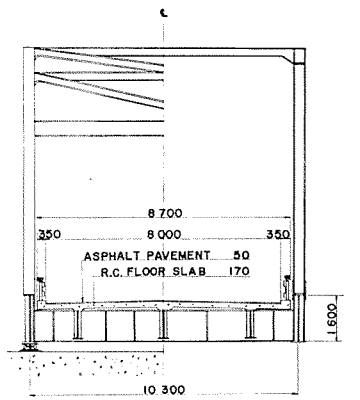


ELEVATION

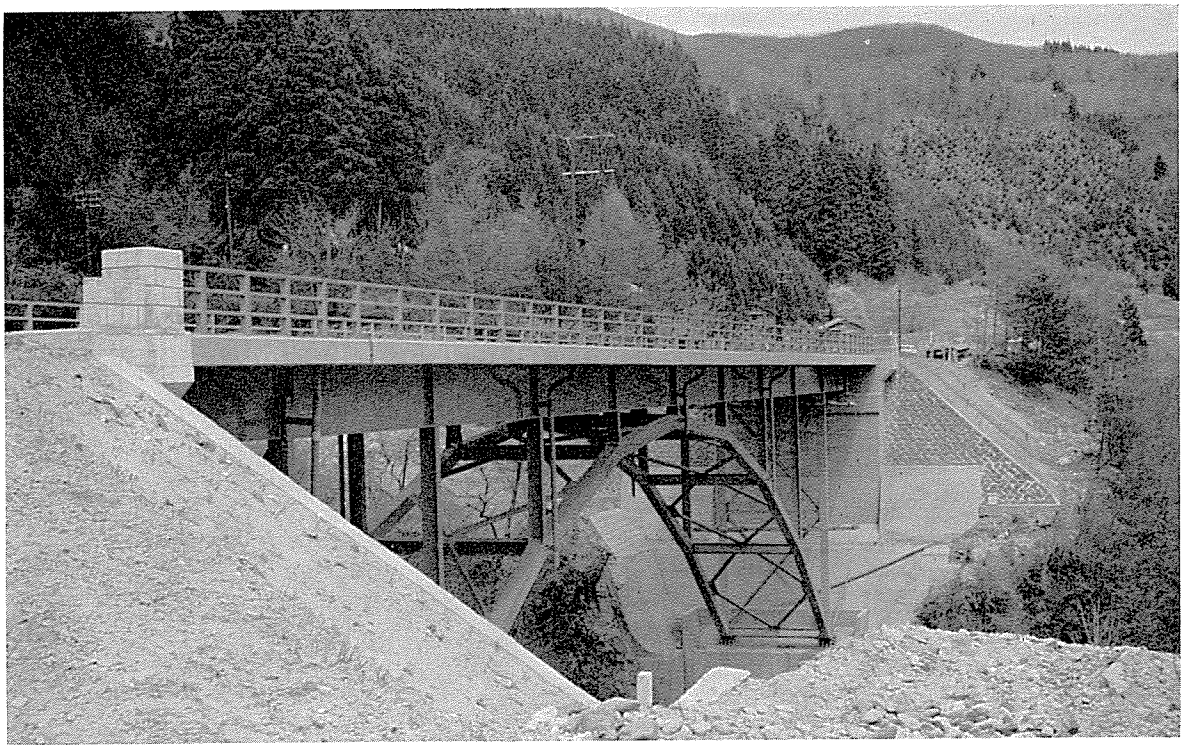


PLAN



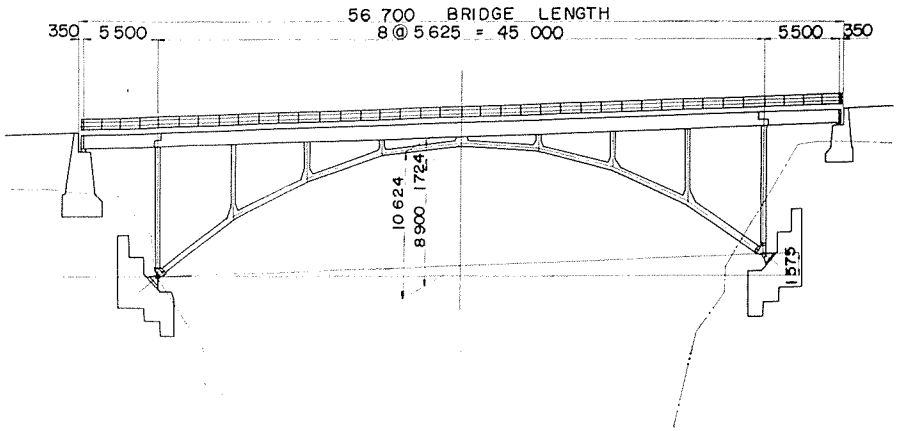


CROSS SECTION

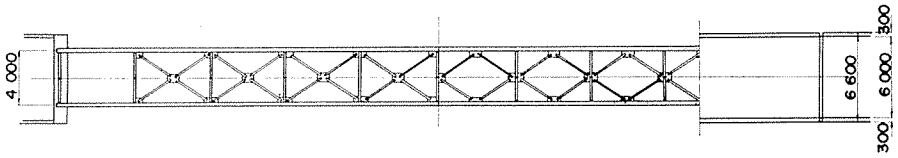


大　深　沢　橋　　（おおふかざわはし）

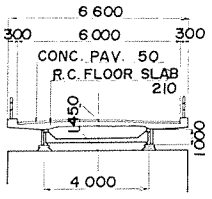
起業者		宮城県		
所在地		宮城県玉造郡鳴子町柏木原、蟹沢地内		
橋長		56.7 m		
支間割		5.5 m ＋45 m ＋5.5 m		
幅員		車道6 m		
橋格		第1種（TL—20）＋雪（100 kg/m²）		
上部構造				
型式		上路逆ランガー桁		
鋼材重量	主構造	区分		
		一連分 鋼重	45,430 kg	
		一連分 平米当鋼重	134 kg/m²	
		一連分 材質内訳		
		連数	1 連	
		小計		
		台計	45,430 kg	
	省		2,769 kg	
	高欄		2,083 kg	
	伸縮継手		2,553 kg	
	排水装置		346 kg	
	その他			
	総計		53,181 kg	
床張	舗装	コンクリート 5 cm		使用量： 17 m³
	床版	R.C 21 cm	σca： 70 kg／cm²	Conc量： 87.8 m³ 鉄筋量： 15,645 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		（ m／t）
現場鋲数		SV34 φ22 1,786本		
ハイテンボルト数		F11T φ22 72本		
架設方法		ケーブルエレクション（支保工不可能な為）		
工期		昭和39年7月～昭和40年7月		
施工社名		日本車輌製造株式会社		

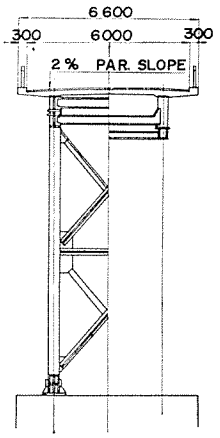


ELEVATION



PLAN



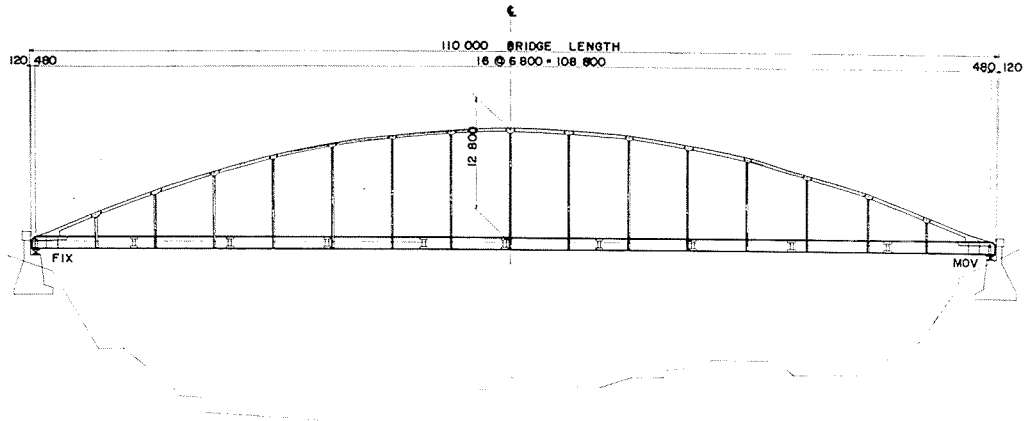


CROSS SECTION

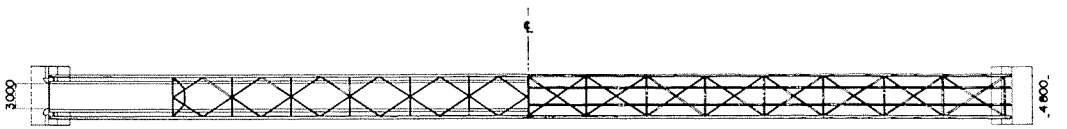


桶　谷　橋　（おけやはし）

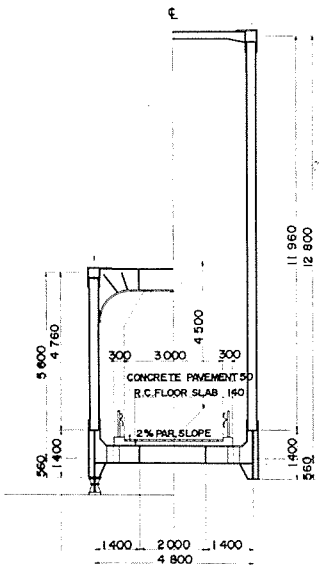
起業者		建設省中部地方建設局			
所在地		長野県下伊那郡大鹿村			
橋長		110 m			
支間割		108.8 m			
幅員		3 m			
橋格		主拱:(集中荷重3,500kg/m²,等分布荷重100kg/m²),床組:TL-14			
上部構造					
型式		下路ランガー桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	120,726kg	
			平米当鋼重	SM50A , SM50B	
			材質内訳		
		連数		1連	
		小計			
		台計		120,726 kg	
	沓			1,684 kg	
	高欄			4,398 kg	
	伸縮継手			957 kg	
	排水装置			228 kg	
	その他				
	総計			127,993 kg	
床張	舗装	コンクリート 5 cm		使用量：16.464 m³	
	床版	R.C 14 cm	σca： 70 kg／cm²	Conc量：67.663 m³ 鉄筋量：14,216 kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		(m／t)	
現場鋲数		SV41 φ22 9,284本, SV34 φ22 564本, SV34 φ19 598本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルエレクション			
工期		昭和40年7月～昭和41年1月			
施工社名		株式会社 呉造船所			



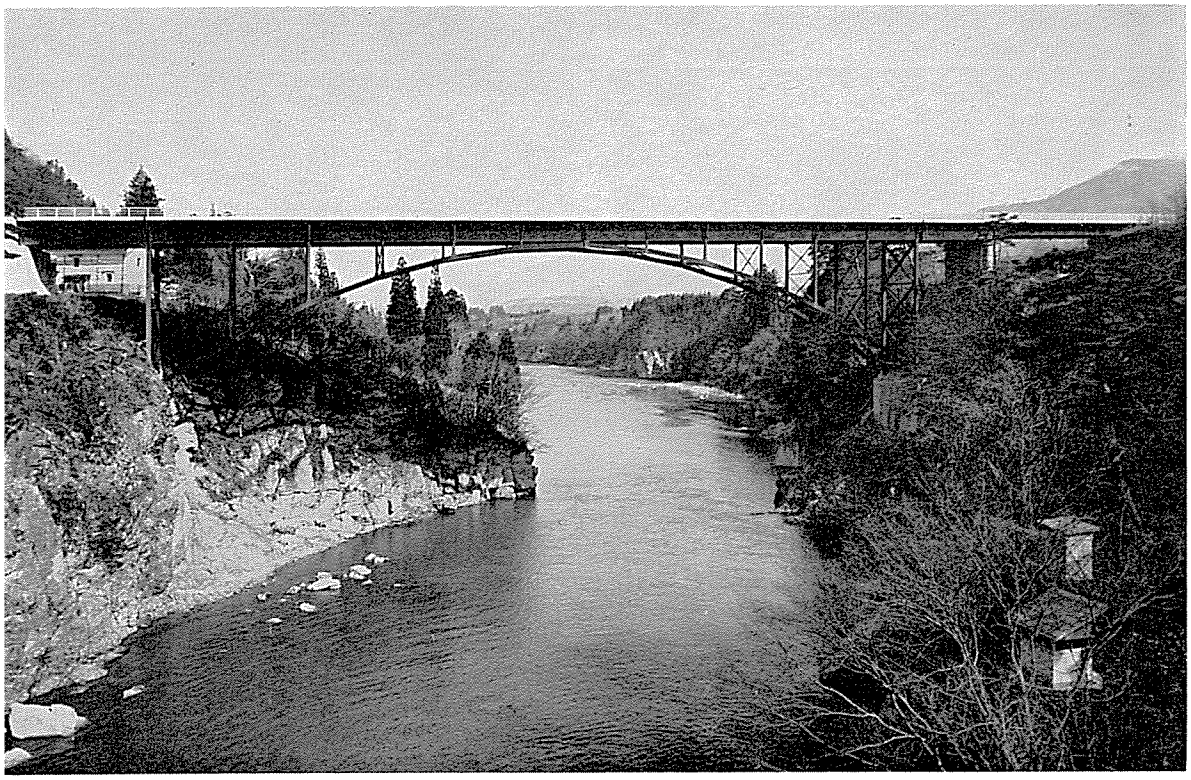
ELEVATION



PLAN

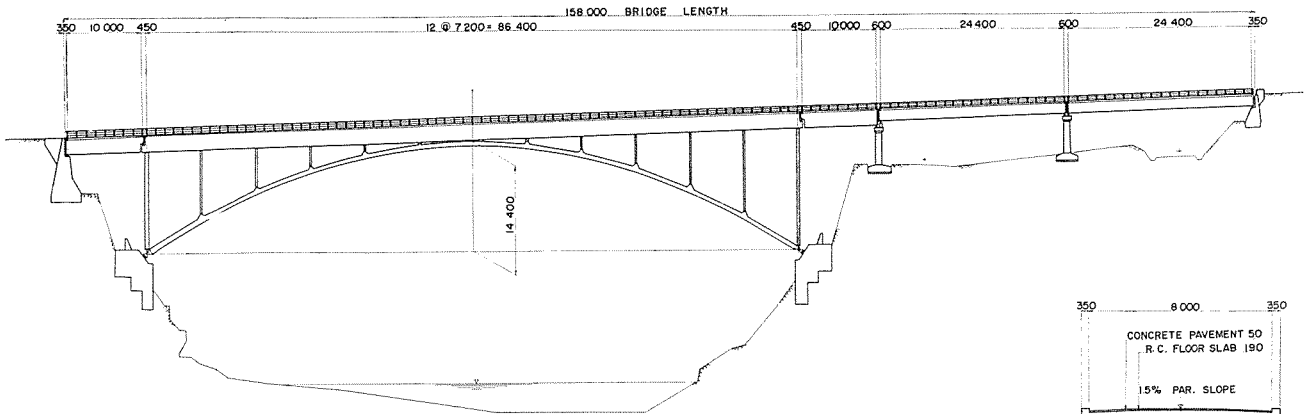


CROSS SECTION

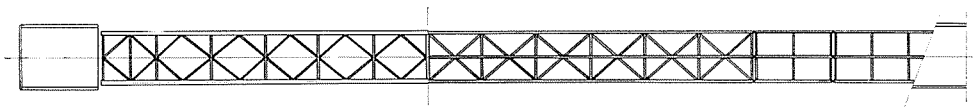


小　谷　橋　（おやはし）

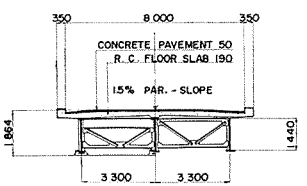
起業者		福島県			
所在地		会津若松市大戸町大字上三寄字小谷橋地内			
橋長		158m			
支間割		10m＋86.4m＋10m＋2@24.4m			
幅員		8 m			
橋格		第1種（TL－20）			
上部構造					
型式		逆ランガー，鈑桁，活荷重合成桁			
鋼材重量	主構造	区分		逆ランガー	鈑桁	合成桁
		1連分	鋼重	180,695kg	8,877kg	19,283kg
			平米当鋼重			
			材質内訳			
		連数		1連	2連	2連
		小計		180,695kg	17,754kg	38,566kg
		合計		237,015 kg		
	沓			8,810 kg	521 kg	684 kg
	高欄			11,350 kg		
	伸縮継手			6,165 kg		1,472 kg
	排水装置			512 kg		256 kg
	その他					
	総計			266,785 kg		
床張	舗装	コンクリート 5 cm			使用量： 1,264 m³	
	床版	R.C 19 cm	σca： kg／cm²		Conc量： 224.6 m³ 鉄筋量： 56,175 kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	12,517m		（47 m／t）	
現場鋲数		9,419本				
ハイテンボルト数		184本				
架設方法		ケーブルエレクション				
工期		昭和39年12月～昭和41年3月				
施工社名		株式会社　横河橋梁製作所				



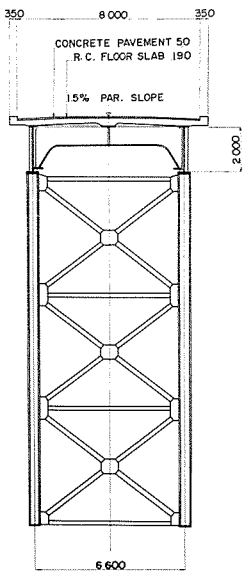
ELEVATION



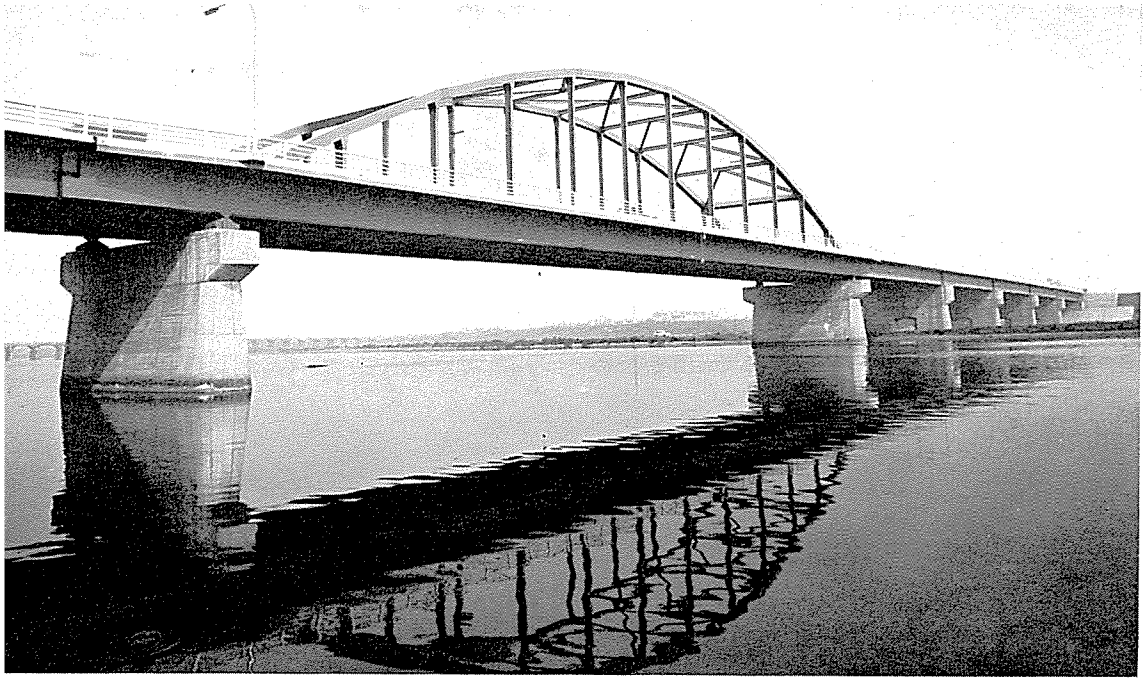
PLAN



CROSS SECTION

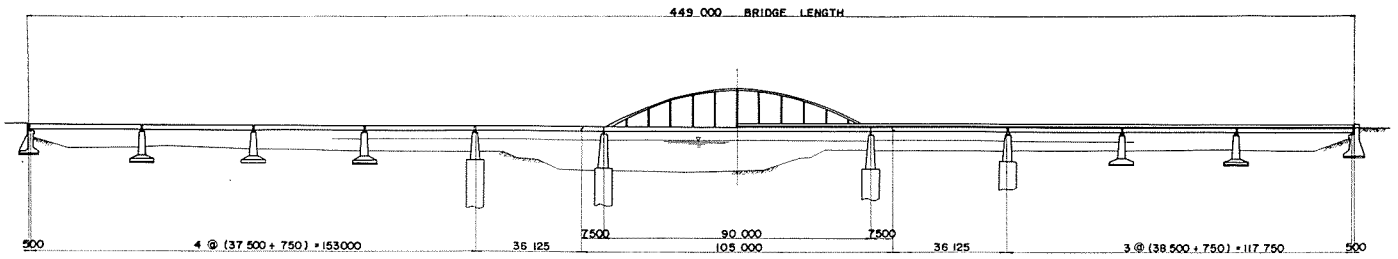


CROSS SECTION

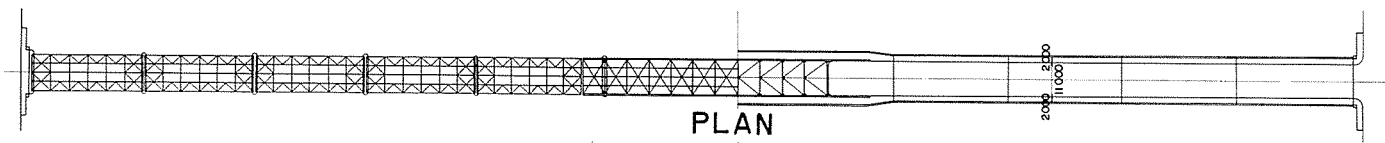


江　北　橋　（こうほくばし）

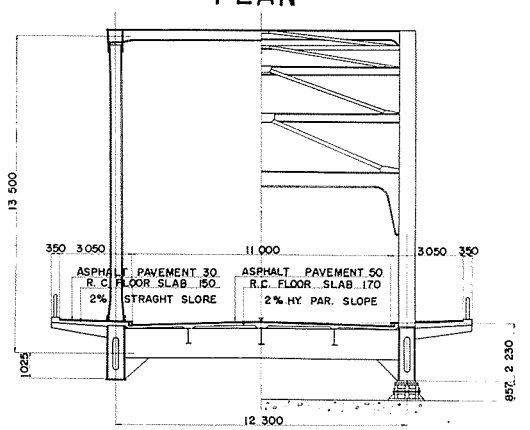
起業者		東京都			
所在地		東京都足立区南宮城町～下沼田町			
橋長		177.25m			
支間割		43.265m＋90m＋43.625m			
幅員		15m～17.1m			
橋格		第1種（TL－20）			
上部構造					
型式		ゲルバー式ランガーガーダー			
鋼材重量	主構造	区分		ランガーガーダー	ゲルバーガーダー
		一連分	鋼重	496,776kg	90,242kg
			平米当鋼重	276kg/m²	166kg/m²
			材質内訳	HT60：111,504kg SM50：288,717kg	SM50：65,293kg
			連数	1連	2連
			小計	496,776kg	180,484kg
			合計	677,260 kg	
	沓			15,962 kg	
	高欄				
	伸縮継手			8,014 kg	
	排水装置			7,340 kg	
	その他				
	総計			708,576 kg	
床張	舗装	アスファルト　5cm			使用量：　m³
	床版	R.C　17cm	σca：　kg/cm²		Conc量：　m³ 鉄筋量：　kg
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	28,604m		（40m/t）
現場鋲数		SV41　φ22　20,886本，SV34　φ22　9,020本			
ハイテンボルト数		24本			
架設方法		ケーブルエレクション			
工期		昭和39年12月～昭和40年10月			
施工社名		株式会社　横河橋梁製作所			



ELEVATION



PLAN

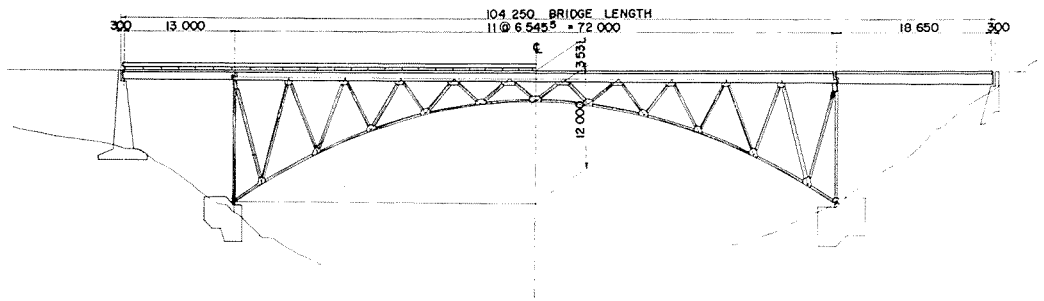


CROSS SECTION

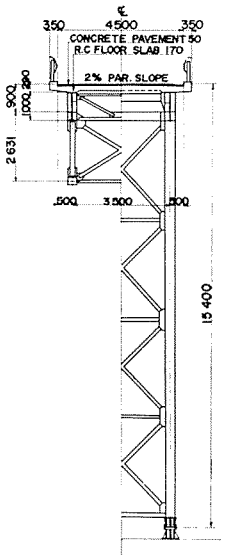


下の向大橋　（しものむかいおおはし）

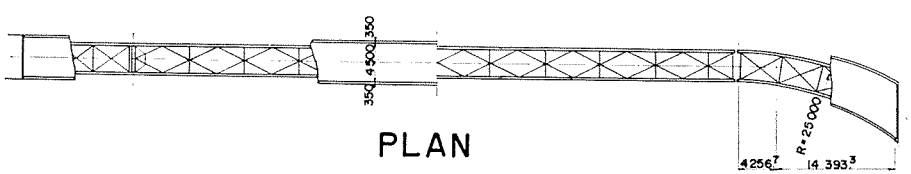
起業者		中部電力株式会社			
所在地		岐阜県大野郡高根村			
橋長		104.25 m			
支間割		13 m ＋72 m ＋18.65 m			
幅員		4.5 m			
橋格		第２種（ＴＬ—14）(60 t トレーラー荷重)雪荷重（無載荷重300 kg/ m²）			
上部構造					
型式		活荷重合成桁，トラスドランガー桁，曲線活荷重合成桁			
鋼材重量	主構造	区分		活荷重合成桁	トラスドランガー桁	曲線活荷重合成桁
		一連分	鋼重	5,211 kg	84,751 kg	10,369 kg
			平米当鋼重	89.1 kg/m²	261.6 kg/m²	
			材質内訳		ＳＭ50：9,094 kg	ＳＭ50：3,618 kg
		連数		1 連	1 連	1 連
		小計		5,211 kg	84,751 kg	10,369 kg
		合計		100,331 kg		
	歩道			5,282 kg		
	高欄	ガードレール 210.2 m		5,402 kg		
	伸縮継手			1,552 kg		
	排水装置	ビニールパイプ使用		269 kg		
	その他					
	総計			113,336 kg		
床張	舗装	コンクリート 5 cm			使用量： m³	
	床版	R.C 17 cm	σca： 80 kg／cm²		Conc量： m³ 鉄筋量：18,975 kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m			（ m／t）	
現場鉄数		ＳＶ41 φ22 1,096本，　ＳＶ34 φ22 8,768本				
ハイテンボルト数		Ｆ11Ｔ φ25 704本，　Ｆ11Ｔ φ22 1,518本				
架設方法		キャンチレバー工法				
工期		昭和40年６月～昭和40年12月				
施工社名		日立造船株式会社				



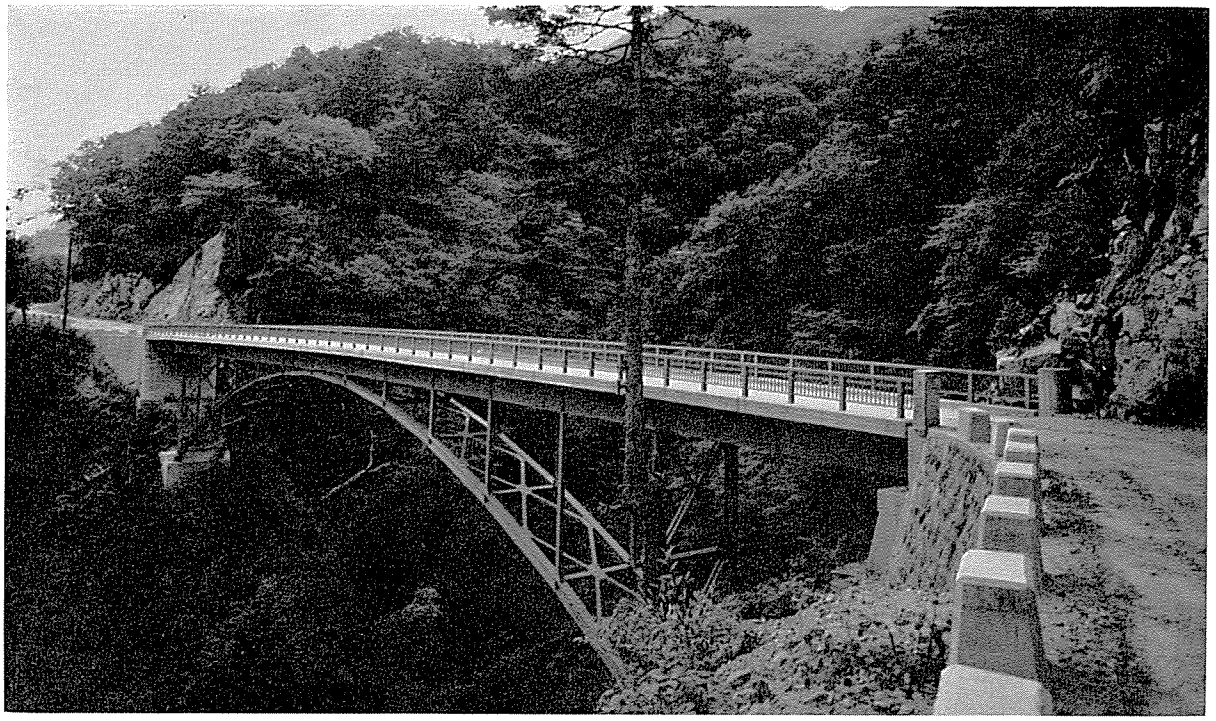
ELEVATION



CROSS SECTION

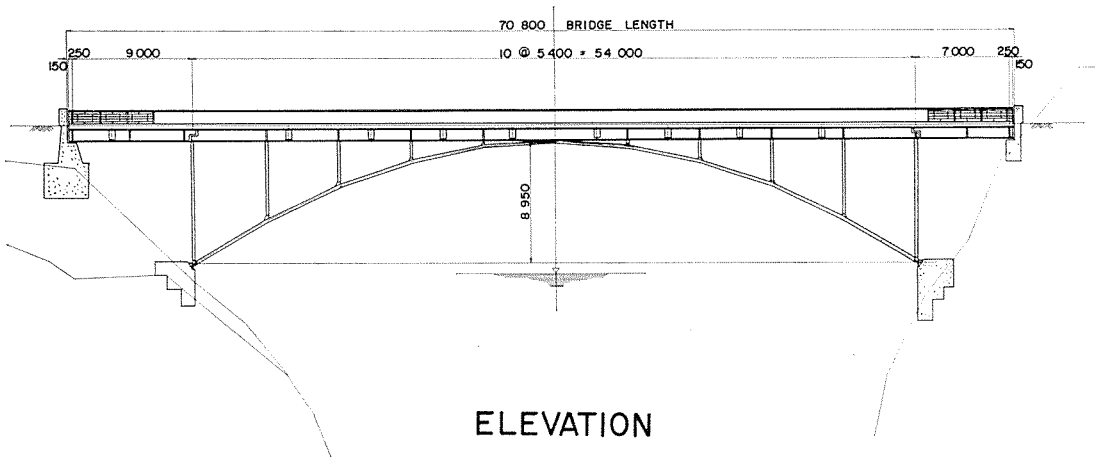


PLAN

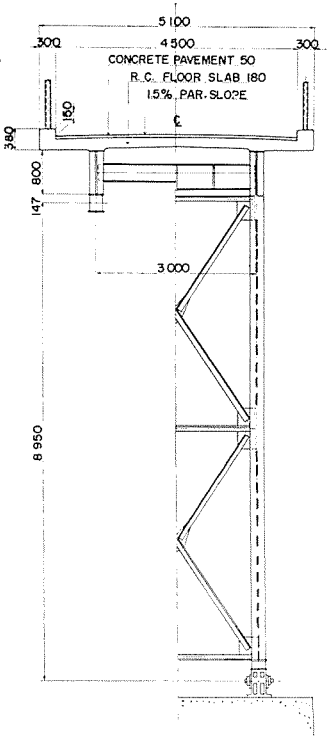


新熊の沢橋　（しんくまのさわはし）

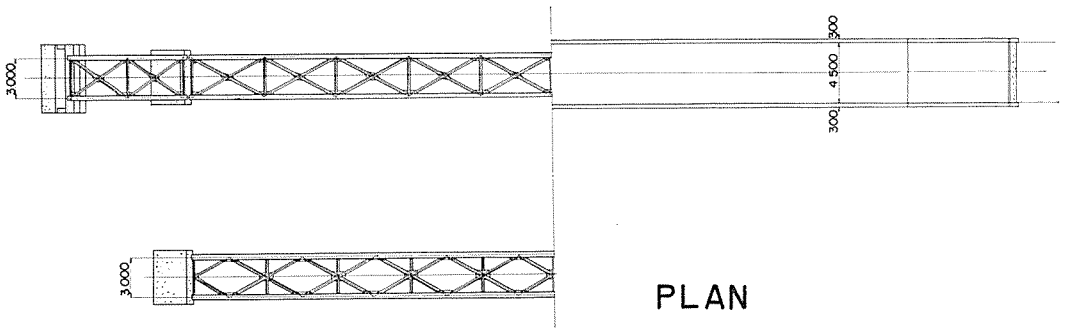
起業者		建設省関東地方建設局			
所在地		栃木県塩谷郡栗山村大字川俣			
橋長		70.8m			
支間割		9m＋54m＋7m			
幅員		4.5m			
橋格		第2種（TL—14）			
上部構造					
型式		合成桁2連，逆ランガー1連			
鋼材重量	主構造	区分		合成桁	逆ランガー
		一連分	鋼重	4,333kg	45,462kg
			平米当鋼重	60kg/m²	187kg/m²
			材質内訳		SM50
		連数		2連	1連
		小計		4,333kg	45,462kg
		合計		49,795 kg	
	沓			2,555 kg	
	高欄			4,445 kg	
	伸縮継手			2,024 kg	
	排水装置			96 kg	
	その他				
	総計			58,915 kg	
床張	舗装	コンクリート 5cm			使用量： 15.75 m³
	床版	R.C 18cm	σca： 70 kg／cm²		Conc量： 67,872 m³ 鉄筋量： 12,111 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m			（ m ・ t）
現場鋲数		SV41・SV34 φ22 4,451本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルエレクション			
工期		昭和40年8月～昭和41年1月			
施工社名		東綱橋梁株式会社			



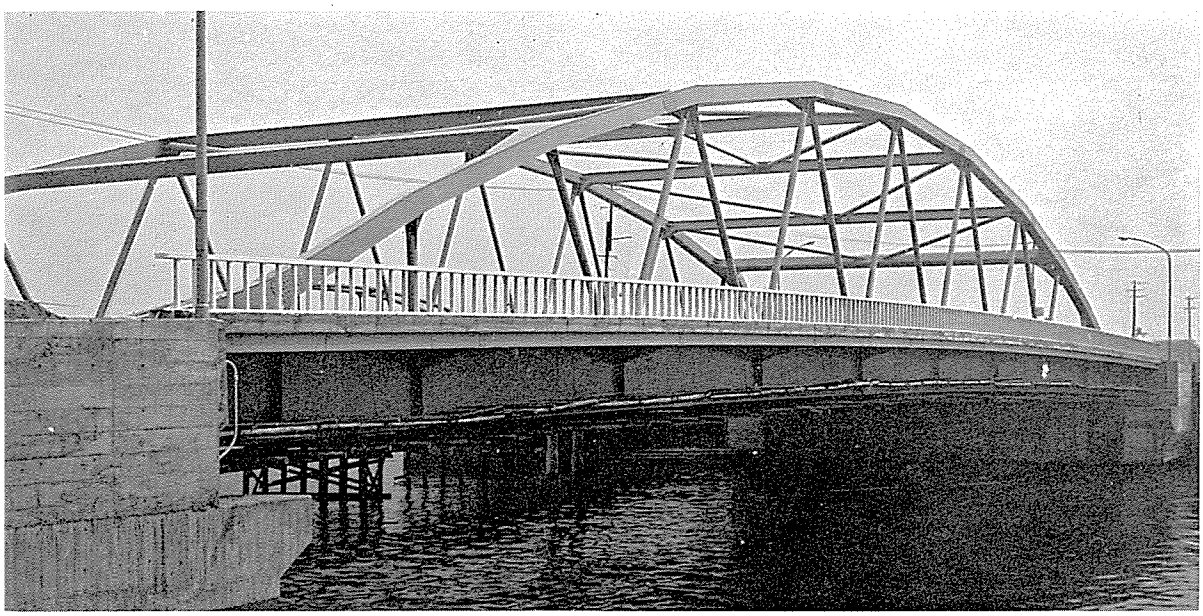
ELEVATION



CROSS SECTION



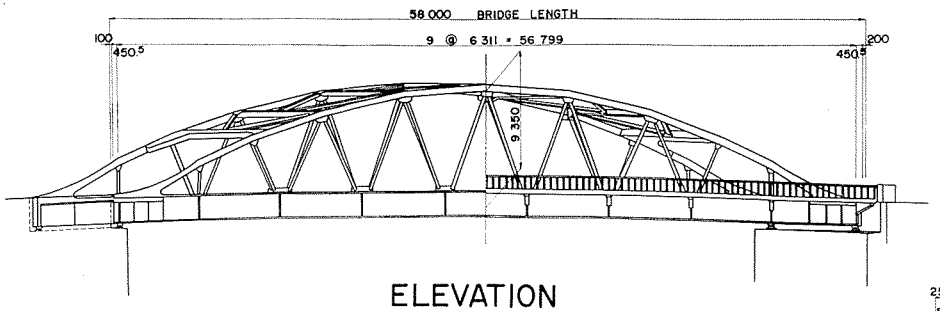
PLAN



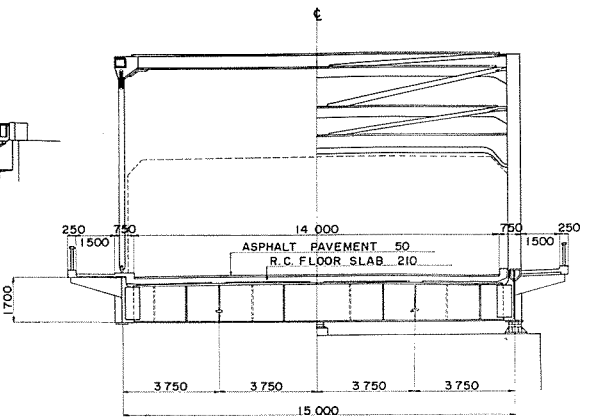
新　福　崎　橋　（しんふくざきはし）

起　業　者	大阪市				
所　在　地	大阪市港区				
橋　長	58 m				
支　間　割	56.799 m				
幅　員	車道14 m，歩道 2 @ 2.25 m				
橋　格	第１種（ＴＬ—20）				
上　部　構　造					
型　式	トラスドガーダー				
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	188,823kg	
			平米当鋼重		
			材質内訳	ＳＭ50：133,383kg，ＳＴＫ41：12,361kg （耐候性高張力鋼）	
		連数		1 連	
		小計			
		台計		188,823 kg	
	沓	3,419 kg			
	高欄	3,912 kg			
	伸縮継手	6,360 kg			
	排水装置	845 kg			
	その他				
	総計	203,359 kg			
床張	舗装	アスファルト 5cm		使用量： m³	
	床版	R.C 21cm	σca： 70kg／cm²	Conc量： m³ 鉄筋量： kg	
溶接延長	隅肉溶接延長 / 突合せ溶接延長	11,167 m （56.7m／t）			
現場鋲数	ＳＶ41 φ22 11,024本、ＳＶ34 φ22 672本				
ハイテンボルト数	φ22 442本				
架設方法	ケーブルエレクション				
工期	昭和40年９月～昭和41年２月				
施工社名	株式会社 駒井鉄工所				

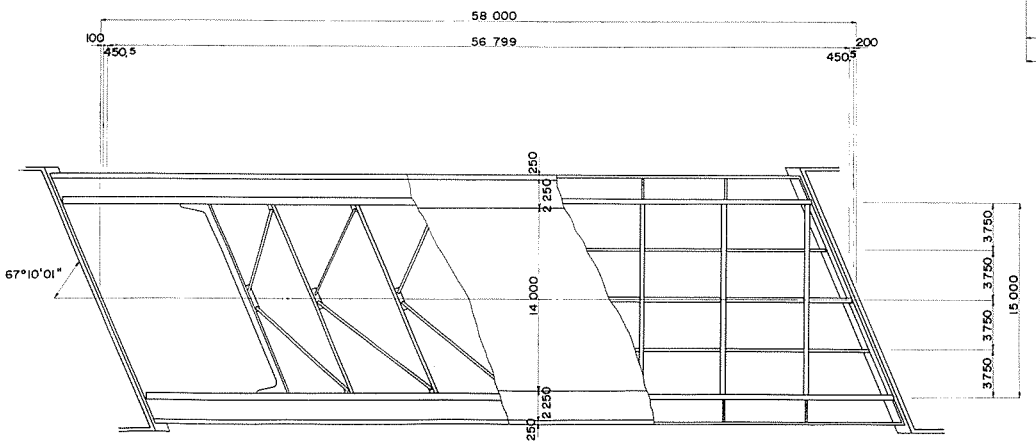
参考事項：1.床桁，縦桁を合成した　2.現場にて載荷，震動試験を行った



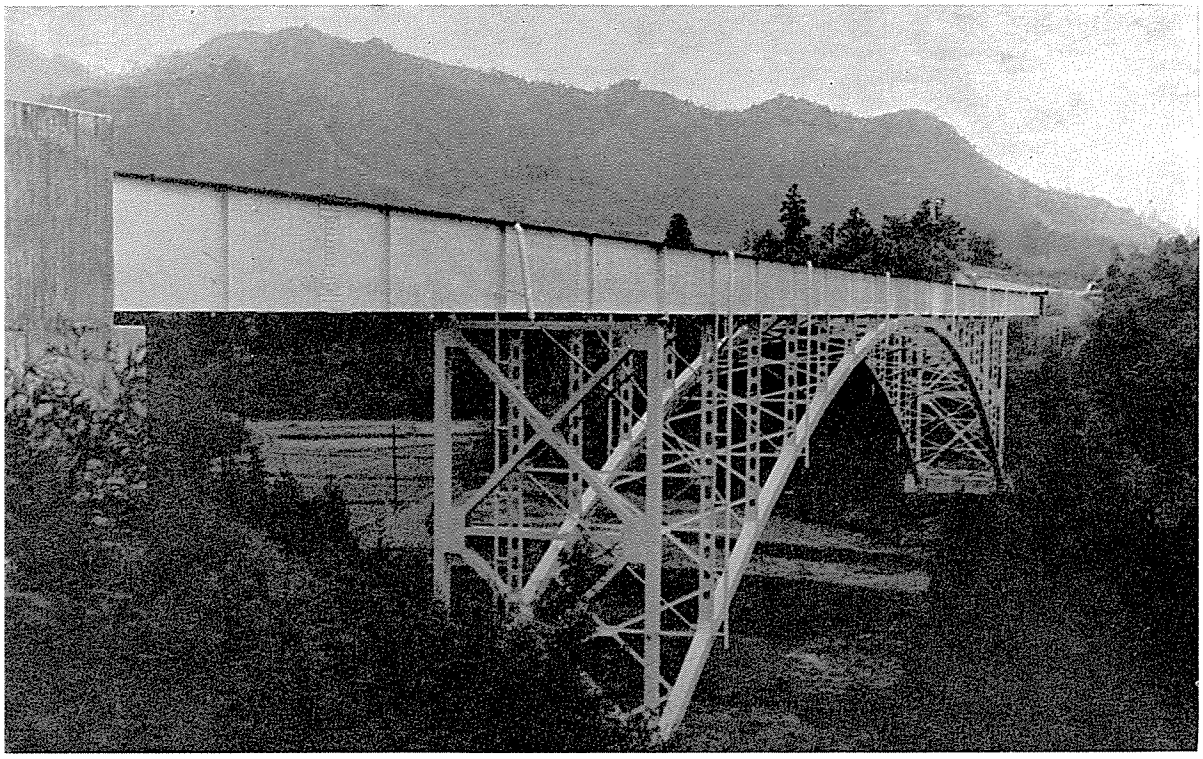
ELEVATION



CROSS SECTION

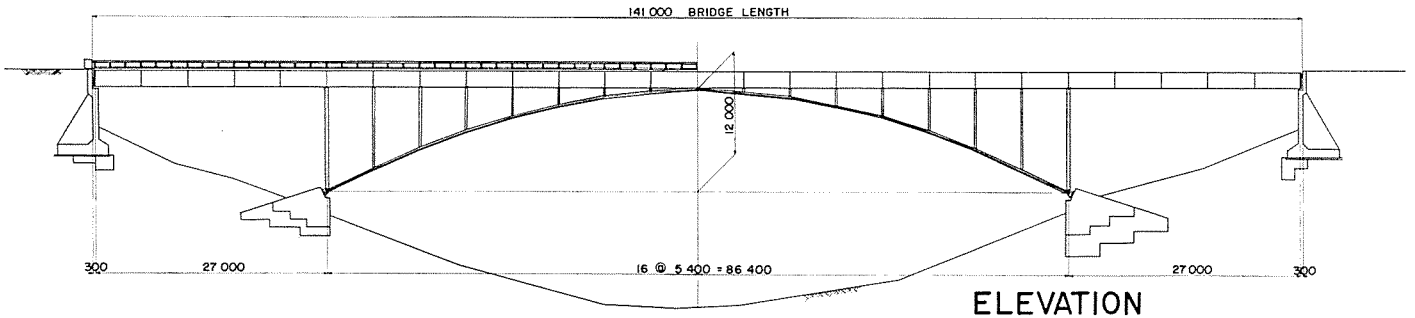


PLAN

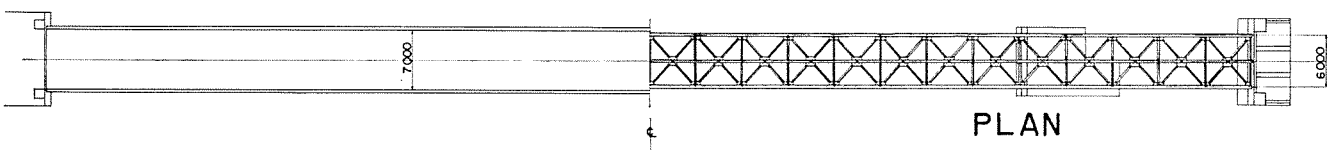


第一神瀬橋　（だいいちかみせはし）

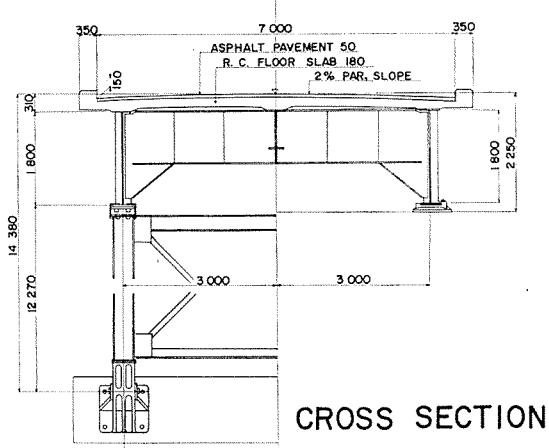
起業者		建設省中部地方建設局			
所在地		三重県多気郡大台町神瀬地内			
橋長		141 m			
支間割		27 m ＋86.4 m ＋27 m			
幅員		7 m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		逆ランガー式補剛アーチ			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	220,988kg	
			平米当鋼重	225kg/m²	
			材質内訳	ＳＭ50：　80,820kg	
		連数		1 連	
		小計			
		台計		220,988 kg	
	歩道			7,484 kg	
	高欄			10,338 kg	
	伸縮継手			2,095 kg	
	排水装置			220 kg	
	その他				
	総計			241,125 kg	
床張	舗装	アスファルト　5 cm			使用量：　49.3m³
	床版	R.C　18cm	σca：　60kg／cm²		Conc量：　201.4m³ 鉄筋量：　32,574kg
溶接延長		隅肉溶接延長　m 突合せ溶接延長　m		（　m／t）	
現場鋲数		ＳＶ41　φ22　3,834本、ＳＶ34　φ22　9,223本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブル工法			
工期		昭和39年４月～昭和40年11月			
施工社名		滝上工業株式会社			



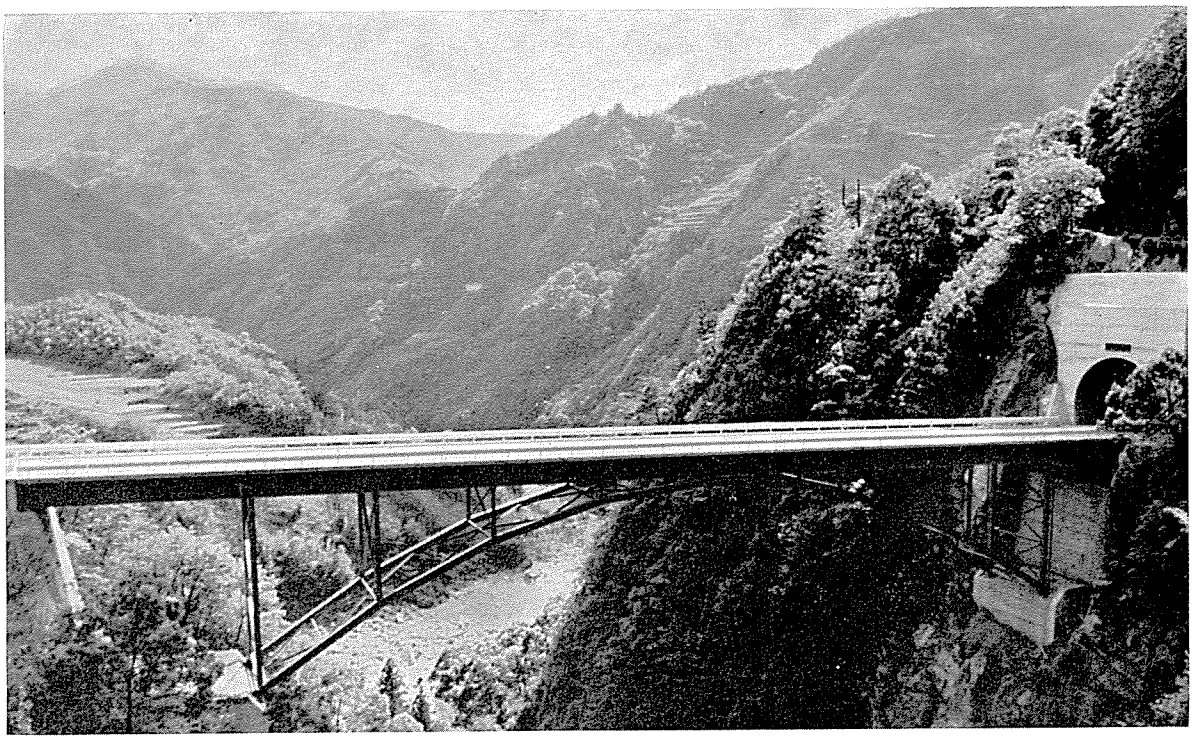
ELEVATION



PLAN

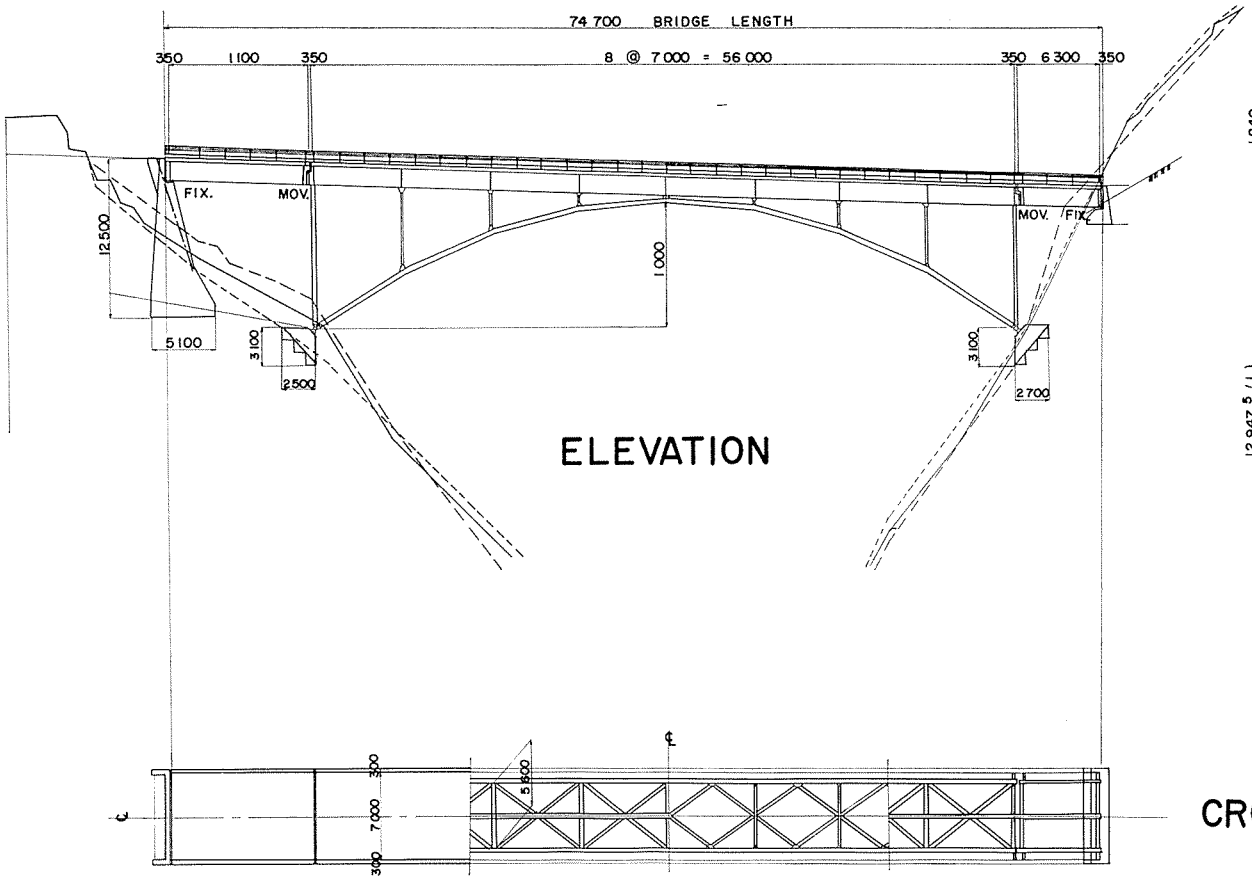


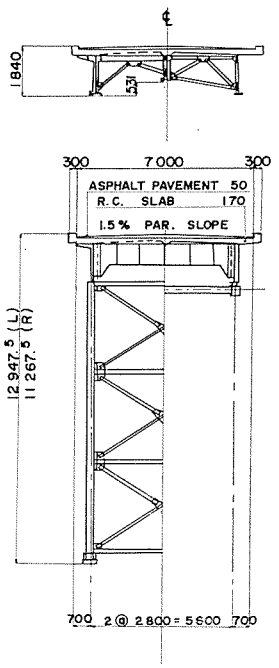
CROSS SECTION



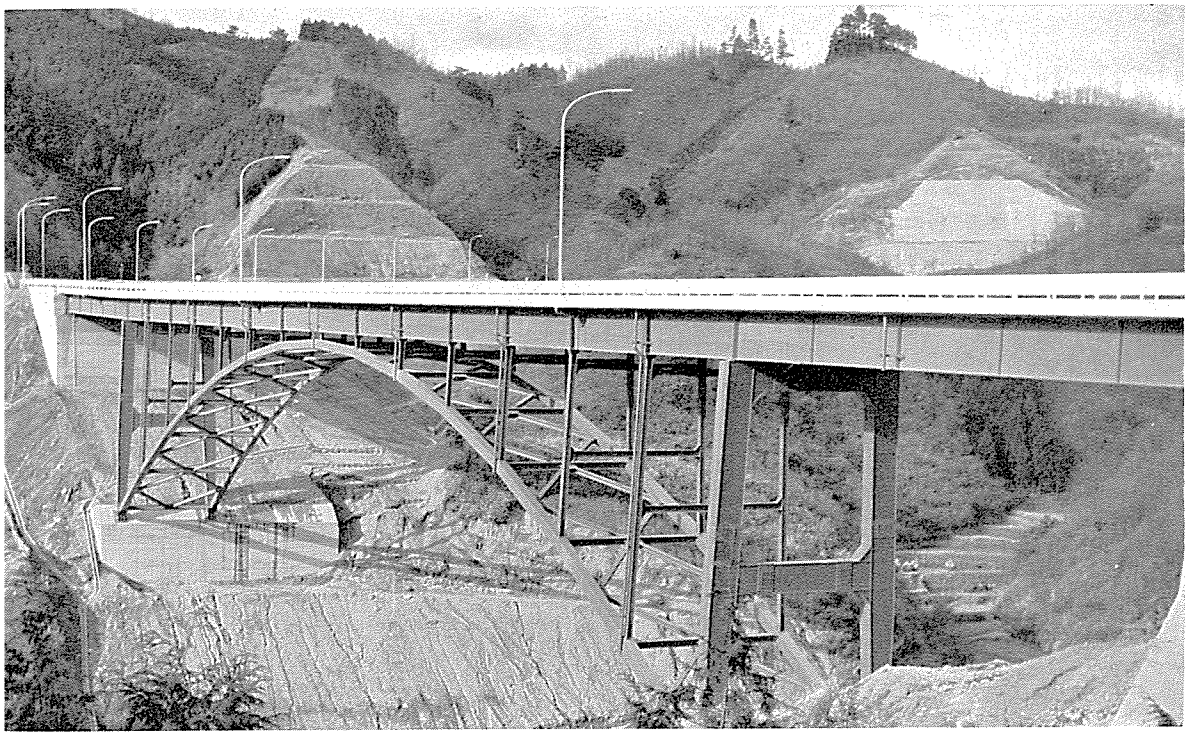
東　森　山　橋　　（ひがしもりやまはし）

起業者		建設省四国地方建設局			
所在地		高知県吾川郡吾川村森山			
橋長		74.7 m			
支間割		11 m ＋56 m ＋6.3 m			
幅員		7 m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		逆ランガー桁　１連			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	91,081kg	
			平米当鋼重	174kg/m²	
			材質内訳		
		連数		１連	
		小計			
		台計		91,081 kg	
	省			2,821 kg	
	高欄			3,880 kg	
	伸縮継手			3,463 kg	
	排水装置			1,589 kg	
	その他				
	総計			102,834 kg	
床張	舗装	アスファルト　5 cm			使用量：　516 m³
	床版	R.C　17 cm	σca：　65 kg／cm²		Conc量：　106 m³ 鉄筋量：　20,479 kg
溶接延長		隅肉溶接延長　3,410 m 突合せ溶接延長　3,580 m		（68 m／t）	
現場鋲数		ＳＶ34　φ22　5,583本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルエレクション工法			
工期		昭和40年６月～昭和41年２月			
施工社名		桜田機械工業株式会社			



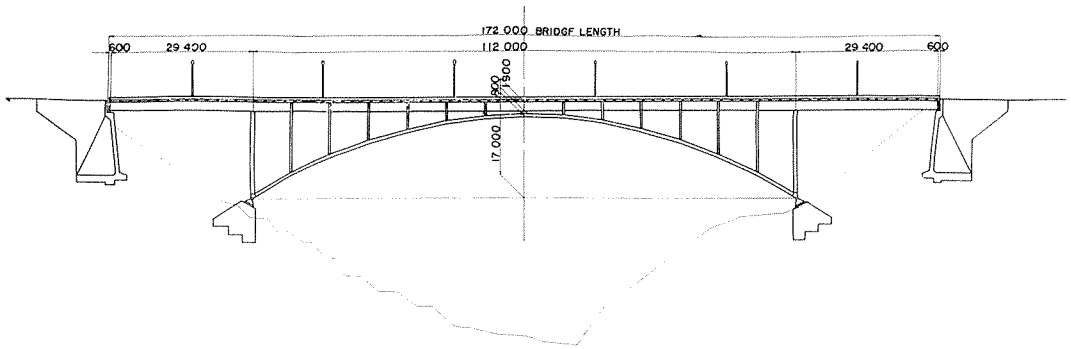


CROSS SECTION

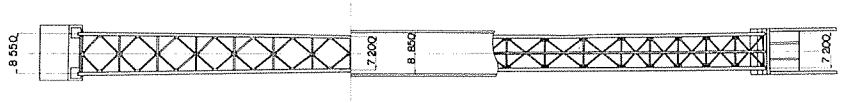


米　谷　橋　（まいたにはし）

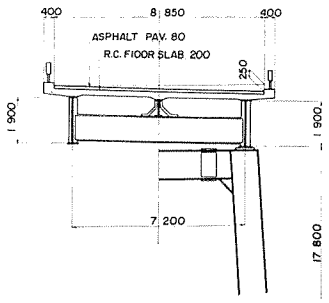
起業者		建設省近畿地方建設局		
所在地		奈良市米谷町地内		
橋長		172 m		
支間割		29.4 m ＋112 m ＋29.4 m		
幅員		車道 8.85 m		
橋格		第１種（ＴＬ―20）		
上部構造				
型式		上路３径間連続逆ランガー桁		
鋼材重量	主構造	区分		
		一連分	鋼重	446,507 kg
			平米当鋼重	
			材質内訳	SM50：339,300 kg
		連数		1 連
		小計		
		合計		446,507 kg
	沓			21,457 kg
	高欄			14,945 kg
	伸縮継手			4,739 kg
	排水装置			1,514 kg
	その他			583 kg
	総計			489,745 kg
床張	舗装	アスファルト 8 cm		使用量：122 m³
	床版	R.C 20 cm	σca：210 kg／cm²	Conc量：450 m³ 鉄筋量：60,776 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	33,075 m	（67.5 m／t）
現場鋲数		SV41A φ22 10,800本，SV34 φ22 8,300本		
ハイテンボルト数		F13T 150本		
架設方法		ケーブルエレクション		
工期		昭和39年11月～昭和40年10月		
施工社名		松尾橋梁株式会社		



ELEVATION



PLAN

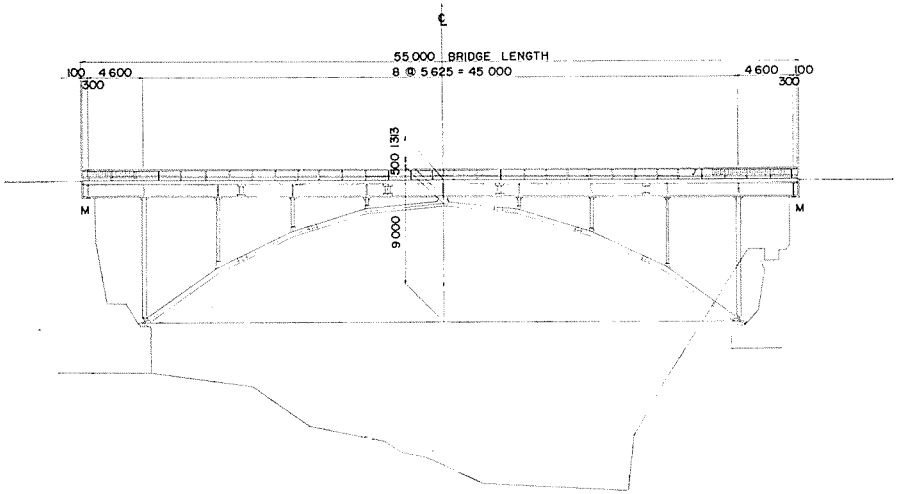


CROSS SECTION

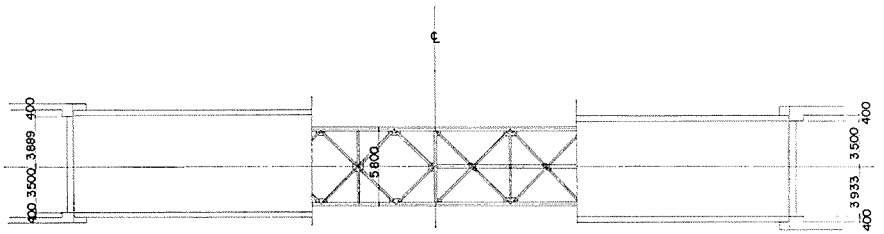


霊　台　橋　（れいだいはし）

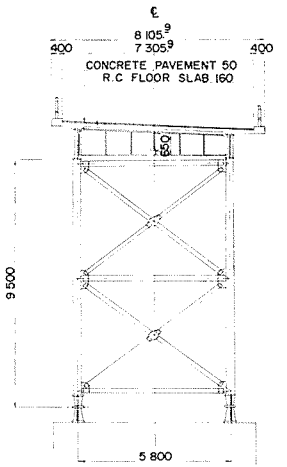
起業者		熊本県			
所在地		熊本県下益城郡砥用町			
橋長		55 m			
支間割		45 m			
幅員		7 m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		上路逆ランガー桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	70,527 kg	
			平米当鋼重	186kg/m²	
			材質内訳		
		連数		1 連	
		小計			
		合計		70,527 kg	
	沓	3,884 kg			
	高欄	4,322 kg			
	伸縮継手	2,580 kg			
	排水装置	691 kg			
	その他				
	総計	82,004 kg			
床張	舗装	コンクリート　5cm			使用量：　19.7m³
	床版	R.C　16cm	σca：　80kg/cm²		Conc量：　84.1m³ 鉄筋量：19,817kg
溶接延長		隅肉溶接延長　m 突合せ溶接延長　m			（　m/t）
現場鉄数		ＳＶ34　φ22　4,666本			
ハイテンボルト数		Ｆ９Ｔ　φ22　16本			
架設方法		ケーブルエレクション			
工期		昭和40年５月～昭和41年１月			
施工社名		株式会社　呉造船所			

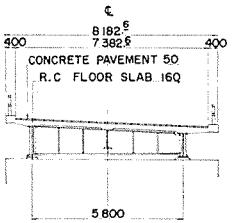


ELEVATION

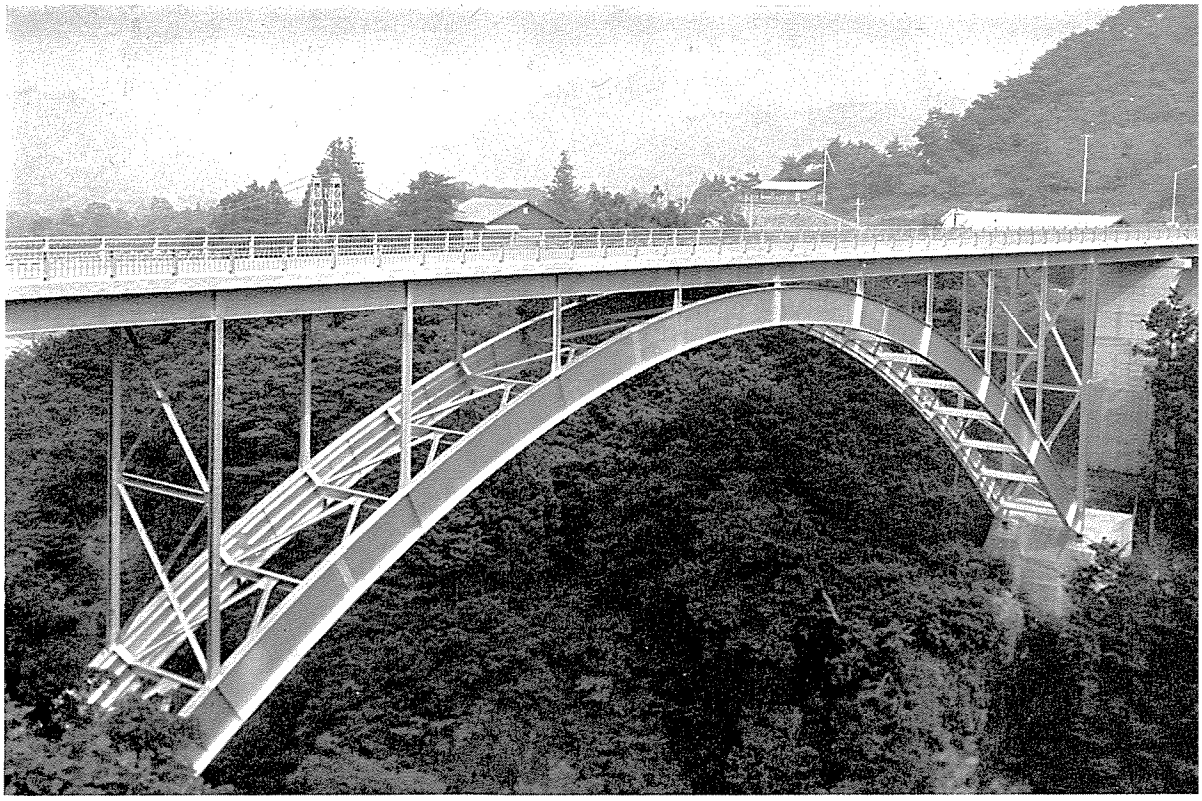


PLAN





CROSS SECTION



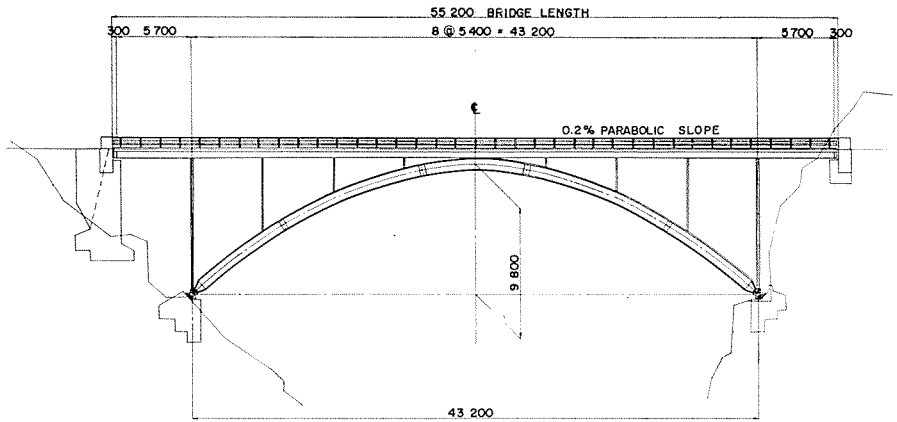
ア　ー　チ

秋山大橋
上輪橋
小原田跨線橋
川下橋
信貴大橋
千早大橋
山都橋

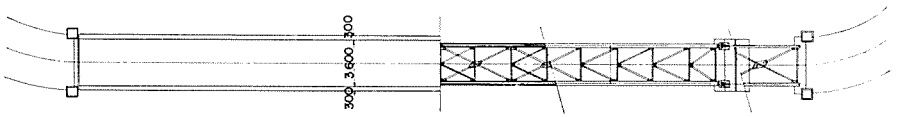


秋　山　大　橋　（あきやまおおはし）

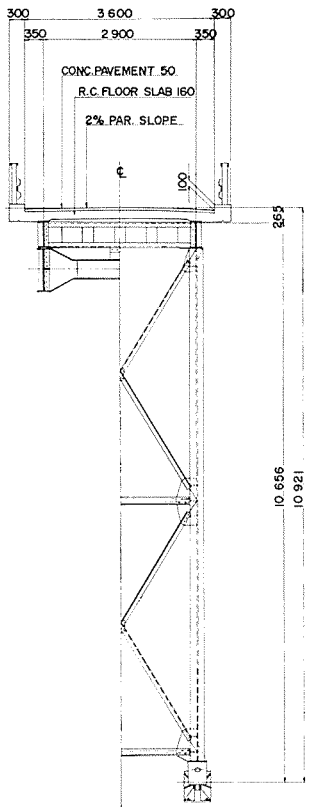
起業者		山梨県南都留郡秋山村			
所在地		山梨県南都留郡秋山村			
橋長		55.2 m			
支間割		5.7 m＋43.2 m＋5.7 m			
幅員		3.6 m			
橋格		第２種（ＴＬ—14）			
上部構造					
型式		上路２ヒンヂソリッドリブアーチ			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	38,171kg	
			平米当鋼重	194kg/m²	
			材質内訳		
		連数		1 連	
		小計			
		合計		38,171 kg	
	沓			2,064 kg	
	高欄			2,452 kg	
	伸縮継手			766 kg	
	排水装置			168 kg	
	その他				
	総計			43,621 kg	
床張	舗装	コンクリート　5cm			使用量：　9.88m³
	床版	R.C　16cm	σca：　80kg／cm²		Conc量：　42.49m³ 鉄筋量：　8,358kg
溶接延長		隅肉溶接延長　m 突合せ溶接延長　m		（　m／t）	
現場鉄数		ＳＶ34　φ22　2,346本			
ハイテンボルト数		Ｓ55Ｃ　φ22　332本			
架設方法		ケーブルエレクション			
工期		昭和40年10月～昭和41年３月			
施工社名		トピー工業株式会社			



ELEVATION



PLAN

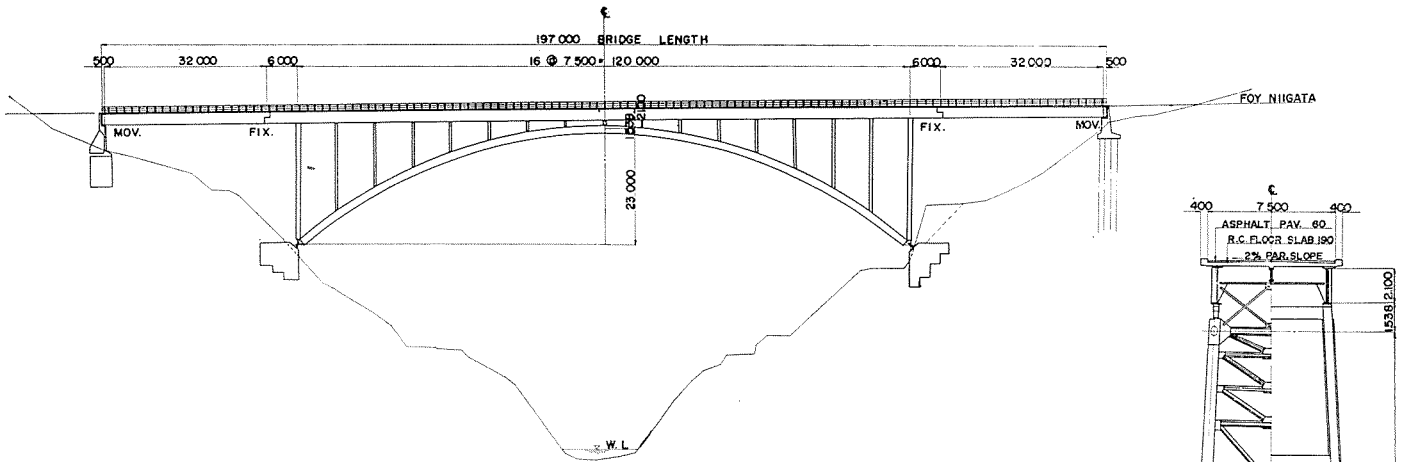


CROSS SECTION

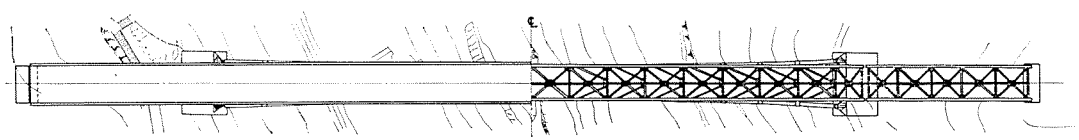


上　輪　橋　（あげわはし）

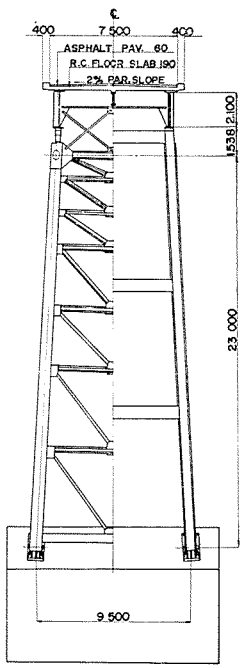
起業者		建設省北陸地方建設局			
所在地		新潟県中頸城郡柿崎町上輪地先			
橋長		197 m			
支間割		32 m ＋（6 m ＋120 m ＋ 6 m）＋32 m			
幅員		7.5 m			
橋格		第1種（TL—20）＋雪(100kg/m²)			
上部構造					
型式		上路ローゼ桁（逆ローゼ桁）			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	490,704 kg	
			平米当鋼重	332kg/m²	
			材質内訳	SM50： 365,612kg	
		連数			
		小計			
		台計		490,704 kg	
	沓			18,839 kg	
	高欄			14,448 kg	
	伸縮継手			5,361 kg	
	排水装置			1,516 kg	
	その他				
	総計			530,868 kg	
床張	舗装	アスファルト 5 cm			使用量： 88.5m³
	床版	R.C 19 cm	σca： 70kg/cm²		Conc量： 365.6m³ 鉄筋量： 50,723kg
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	15,890 m		（31m/t）
現場鉄数					
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルエレクション			
工期		昭和　年　月～昭和40年11月			
施工社名		株式会社　宮地鉄工所			



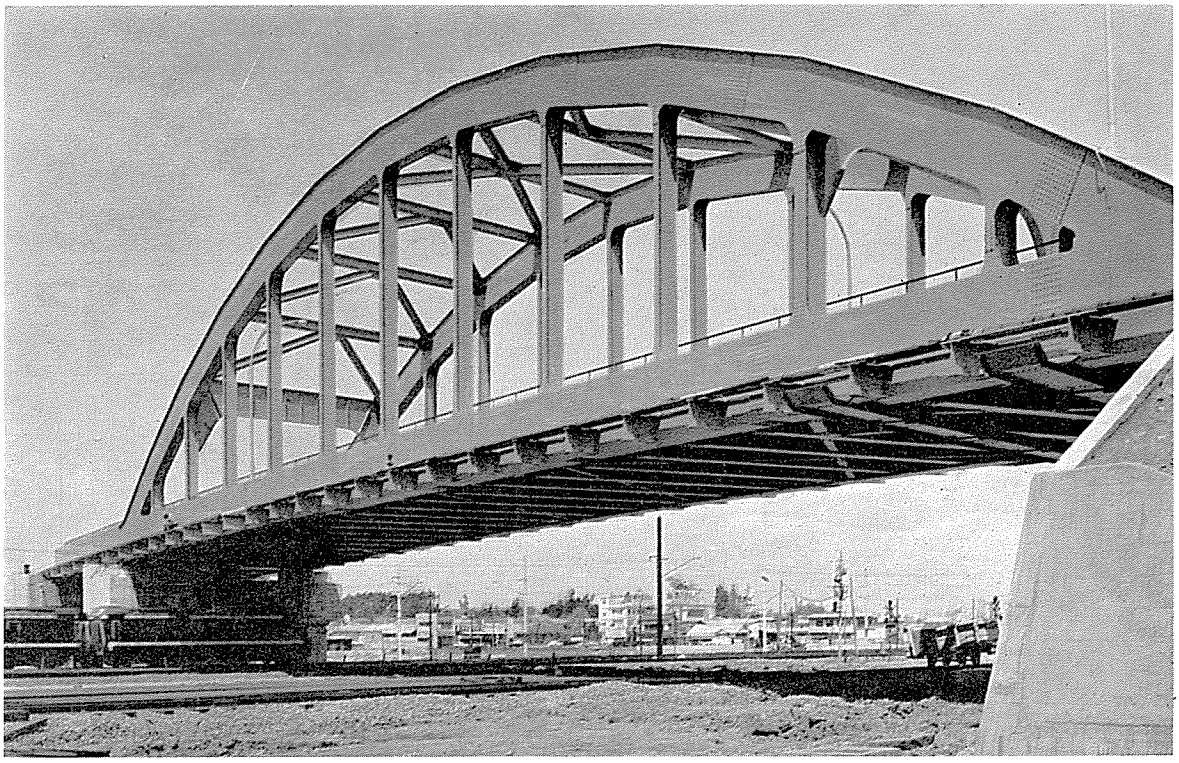
ELEVATION



PLAN



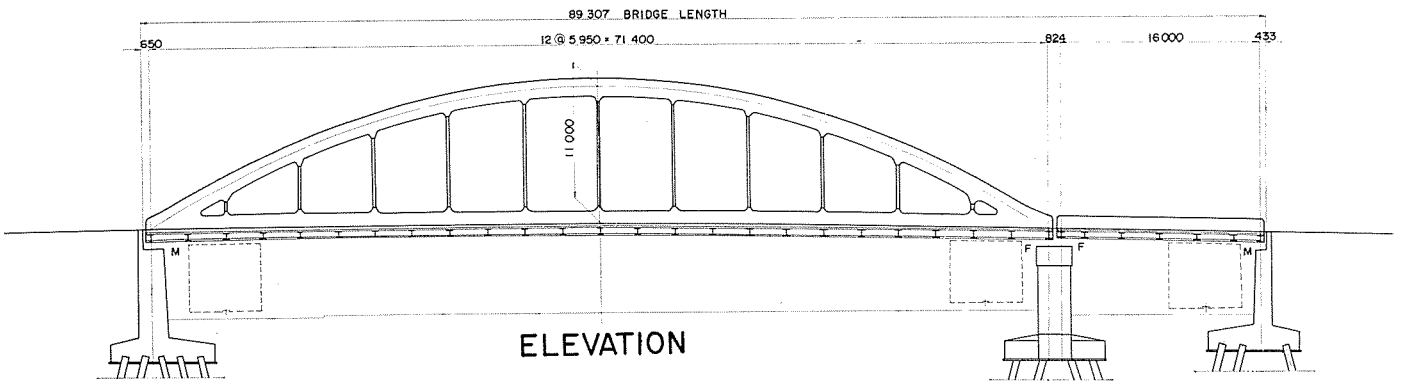
CROSS SECTION



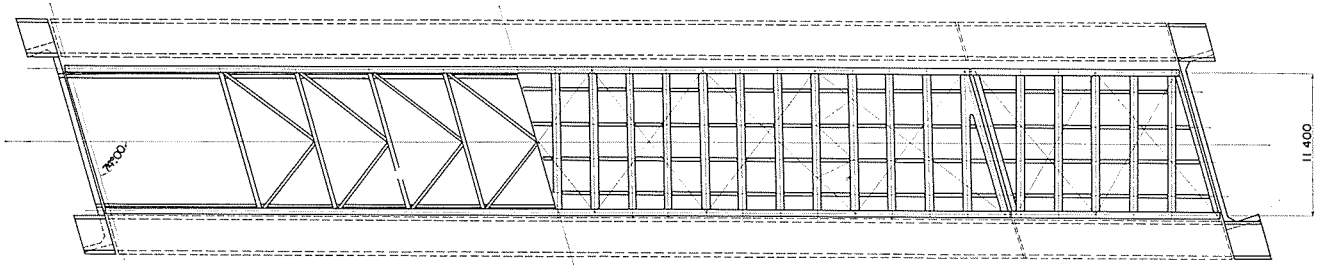
小原田跨線橋　（おはらだこせんきょう）

起業者		建設省東北地方建設局			
所在地		福島県郡山市日出ノ山～中田町			
橋長		89.307m			
支間割		71.4m＋16m			
幅員		10m＋2@2.5m			
橋格		第1種（TL—20）			
上部構造					
型式		下路ローゼ桁，単純鈑桁（槽状桁）			
鋼材重量	主構造	区分		ローゼ桁	槽状桁
		一連分	鋼重	356,737kg	54,740kg
			平米当鋼重	333kg/m²	228kg/m²
			材質内訳	SM50：301,603kg	SM50：51,666kg
		連数		1連	1連
		小計		356,737kg	54,740kg
		台計		411,477 kg	
	省	9,686 kg			
	高欄	7,859 kg			
	伸縮継手	1,461 kg			
	排水装置	622 kg			
	その他				
	総計	431,105 kg			
床張	舗装	アスファルトコンクリート　5cm　　使用量：　67m³			
	床版	R.C　18cm	σca：　70kg／cm²	Conc量：　m³ 鉄筋量：　kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	13,671m	（32.4m／t）	
現場鉄数					
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルクレーンによるベント工法			
工期		昭和年　月～昭和40年11月			
施工社名		株式会社　宮地鉄工所			

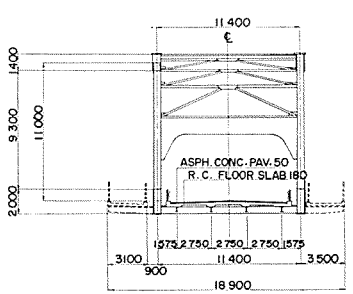
参考事項：耐候性鋼使用

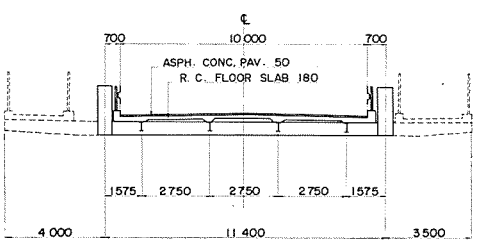


ELEVATION

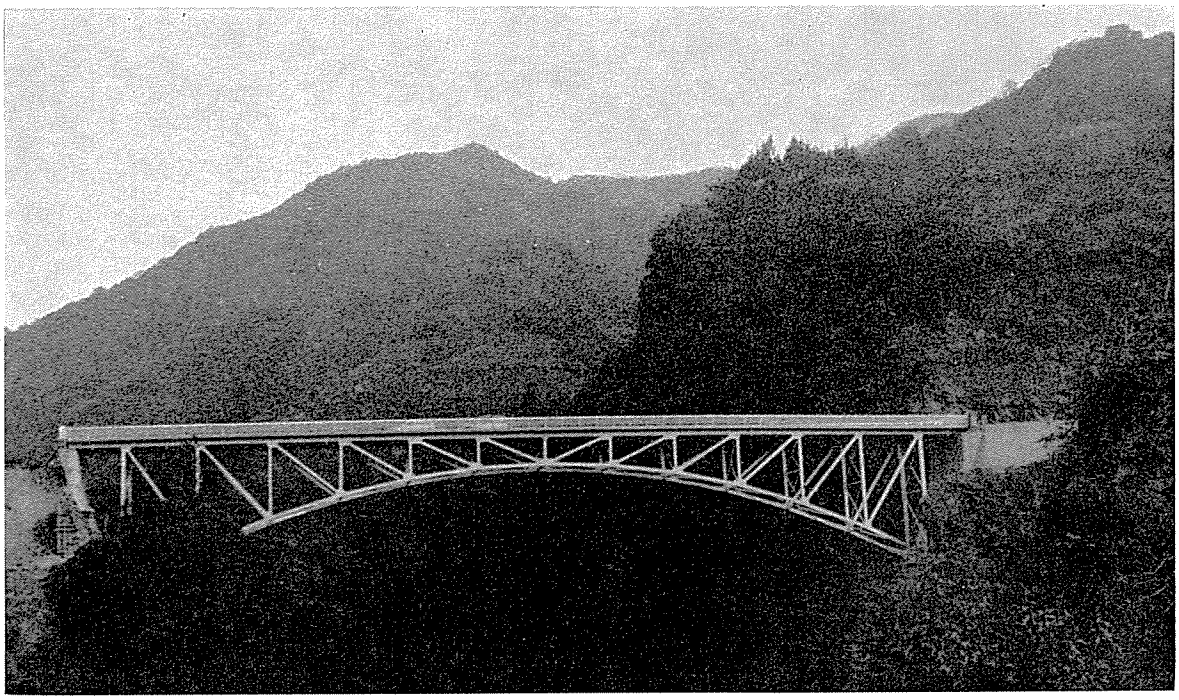


PLAN



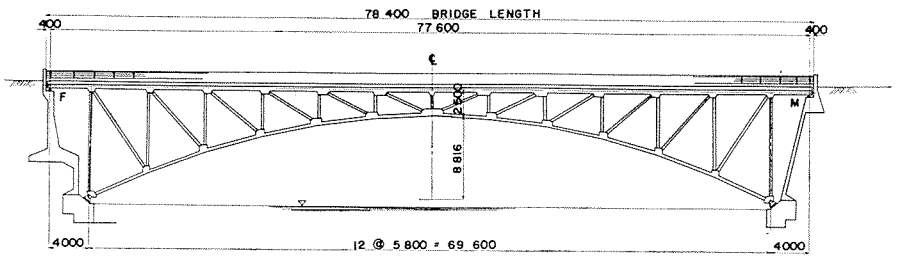


CROSS SECTION

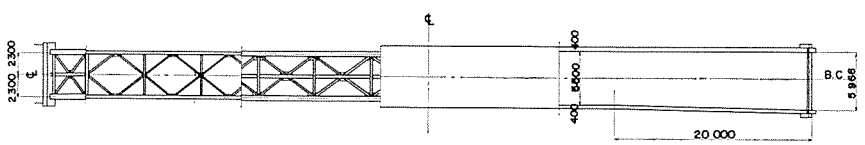


川　下　橋　（かわしもはし）

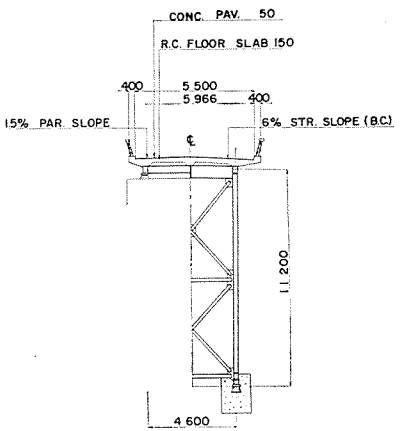
起業者		長野県			
所在地		長野県上水内郡戸隠村豊岡．租山字川下下川湯			
橋長		76 m			
支間割		69.6 m			
幅員		5 m			
橋格		第２種（ＴＬ―14）			
上部構造					
型式		２鉸スパンドレル・プレースト・リブ・アーチ			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	81,924kg	
			平米当鋼重	216kg/m²	
			材質内訳	ＳＭ50Ａ：17,700kg	
		連数		1 連	
		小計			
		台計		81,924 kg	
	沓	4,506 kg			
	高欄	4,382 kg			
	伸縮継手	1,328 kg			
	排水装置	189 kg			
	その他				
	総計	92,329 kg			
床張	舗装	コンクリート 5cm		使用量：21.7m³	
	床版	R.C 15cm	σca：65kg／cm²	Conc量：103.6m³	鉄筋量：13,074 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 4,715m 突合せ溶接延長 4,816m		（107m／t）	
現場鋲数		ＳＶ41 φ22 7,927本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルエレクション（谷が深い、最大40 m）			
工期		昭和40年３月～昭和40年９月			
施工社名		中央橋梁株式会社			



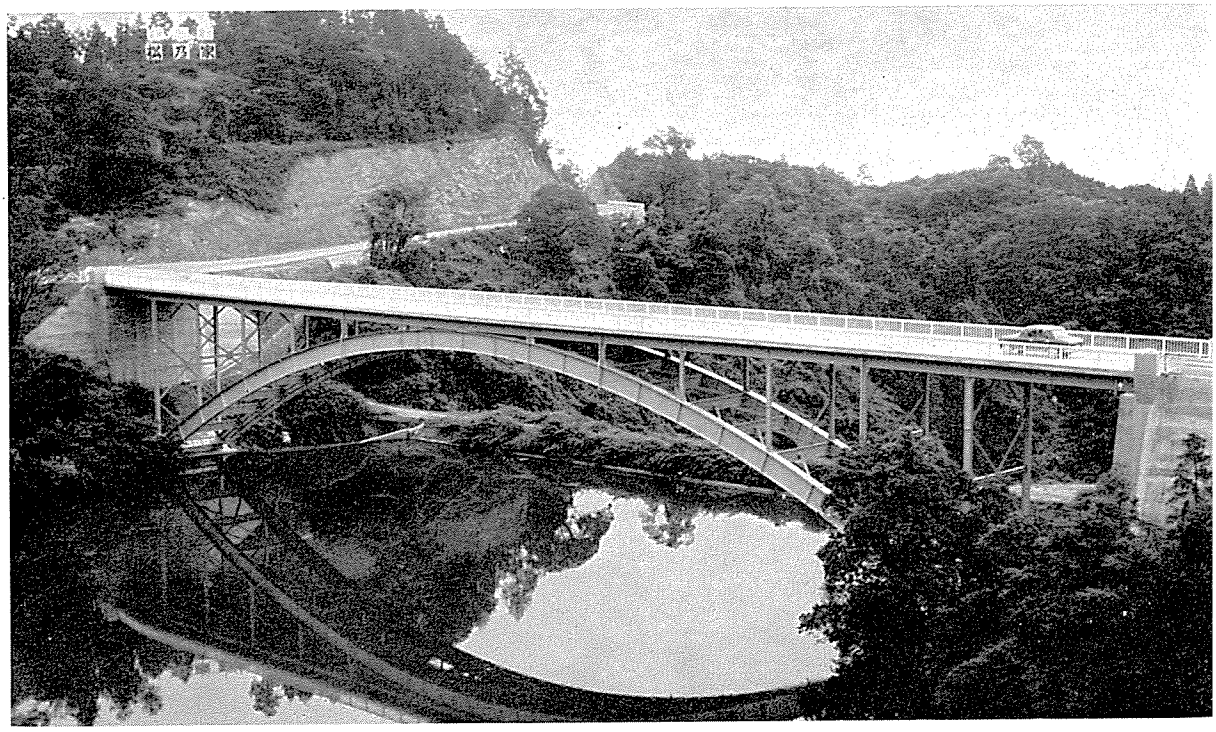
ELEVATION



PLAN

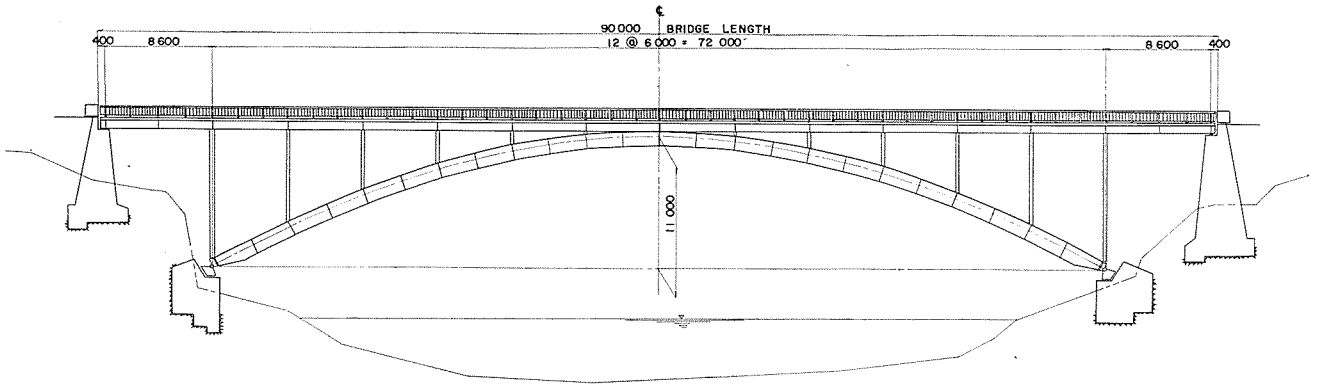


CROSS SECTION

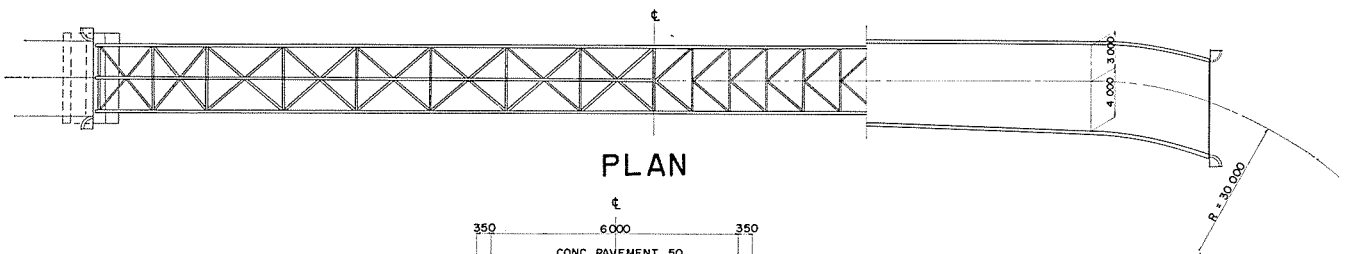


信　貴　大　橋　（しぎおおはし）

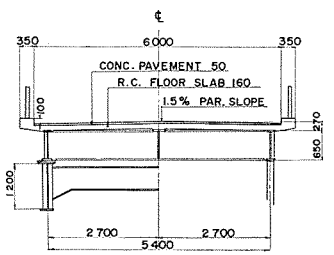
起業者		奈良県		
所在地		奈良県生駒郡三郷村信貴山地内		
橋長		90 m		
支間割		8.6 m＋72 m＋8.6 m		
幅員		車道6 m		
橋格		第2種（TL—14）		
上部構造				
型式		上路2鉸充腹アーチ		
鋼材重量	主構造	区分		
		一連分	鋼重	115,594 kg
			平米当鋼重	206 kg/m²
			材質内訳	SM50：　68,200 kg
		連数		1連
		小計		
		台計		115,594 kg
	沓			7,268 kg
	高欄			6,483 kg
	伸縮継手			1,426 kg
	排水装置	ビニールパイプ使用		273 kg
	その他			
	総計			131,044 kg
床張	舗装	コンクリート　5 cm		使用量：　28 m³
	床版	R.C　16 cm	σca：　70 kg／cm²	Conc量：　144 m³ 鉄筋量：　22,010 kg
溶接延長		隅肉溶接延長　6,560 m 突合せ溶接延長　410 m		（60 m／t）
現場鋲数		SV41A φ22　3,180本，SV34 φ22　4,550本		
ハイテンボルト数		F11T φ22　330本，F9T φ22　470本		
架設方法		トラックケーブル　斜吊り工法		
工期		昭和39年10月～昭和40年7月		
施工社名		松尾橋梁株式会社		



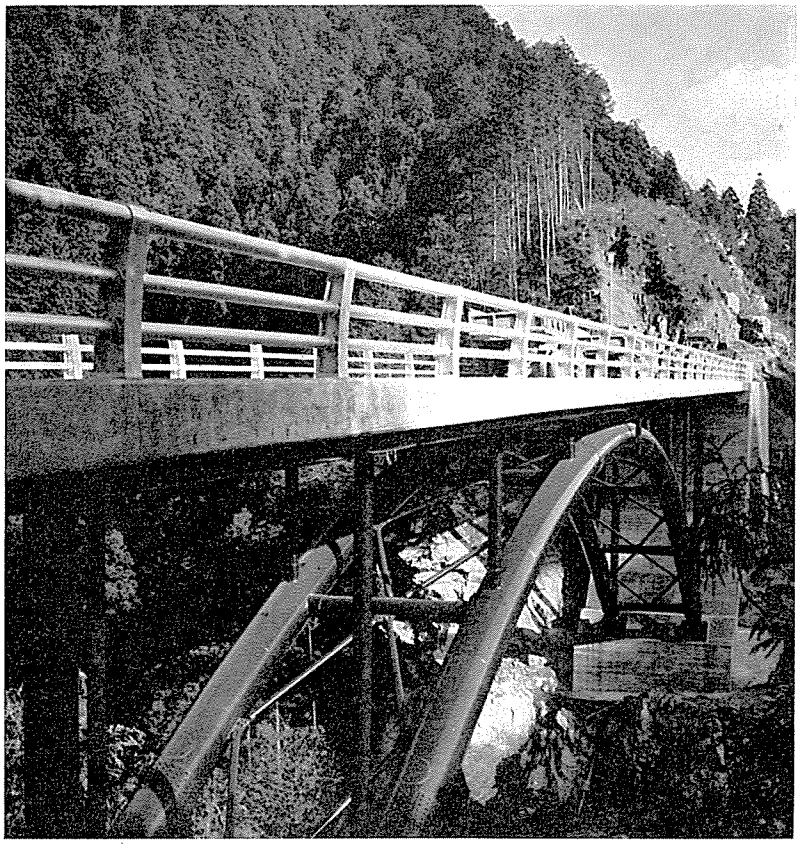
ELEVATION



PLAN

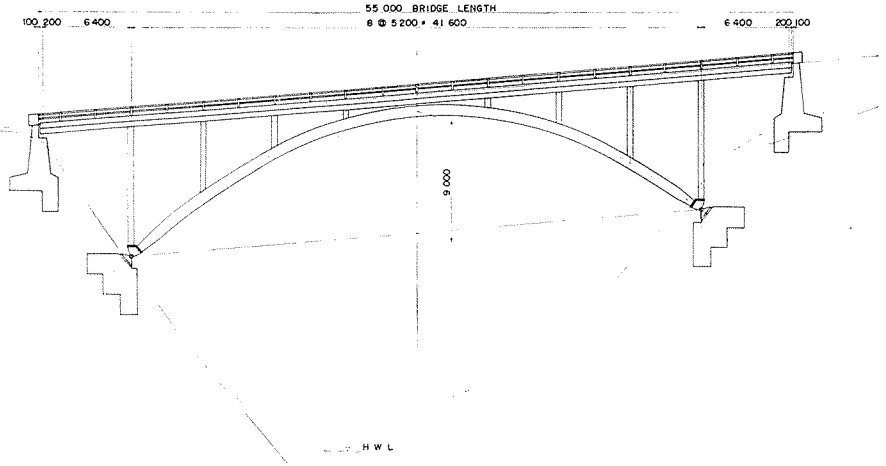


CROSS SECTION

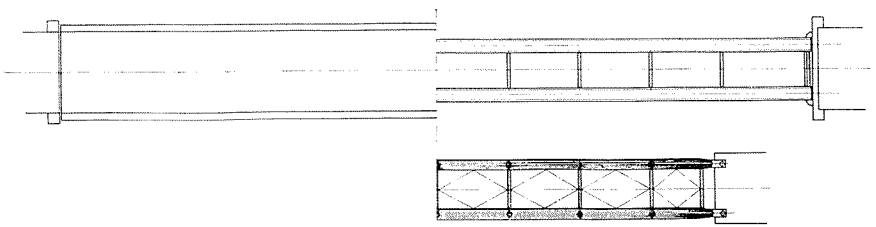


千　早　大　橋　　（ちはやおおはし）

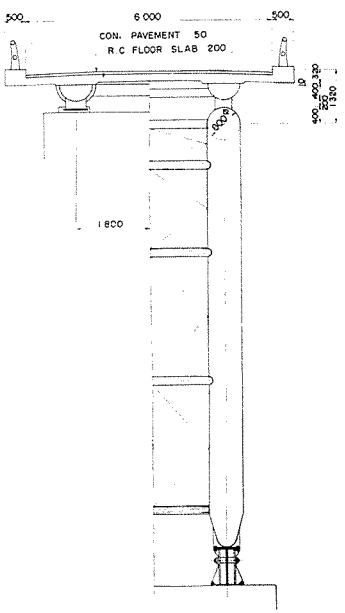
起業者		大阪府			
所在地		大阪府南河内郡千早赤坂村大字千早			
橋長		55 m			
支間割		6.4m＋41.6m＋6.4m			
幅員		6 m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		上路バイプアーチ（ローゼ桁）			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	78,922kg	
			平米当鋼重	239kg/m²	
			材質内訳	ＳＴＫ41：4,579kg，ＳＴＰＧ38：4,003kg	
		連数		1 連	
		小計			
		台計		78,922 kg	
	省			5,569 kg	
	高欄	アルミニューム製			
	伸縮継手			1,842 kg	
	排水装置			109 kg	
	その他				
	総計			86,442 kg	
床張	舗装	コンクリート　5cm			使用量：　16.4m³
	床版	R.C　20cm	σca：　80kg／cm²		Conc量：　92.7m³ 鉄筋量：　13,585kg
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	2,008 m		(23.7m／t)
現場鋲数					
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルエレクション			
工期		昭和　年　月—昭和40年12月			
施工社名		株式会社　宮地鉄工所			



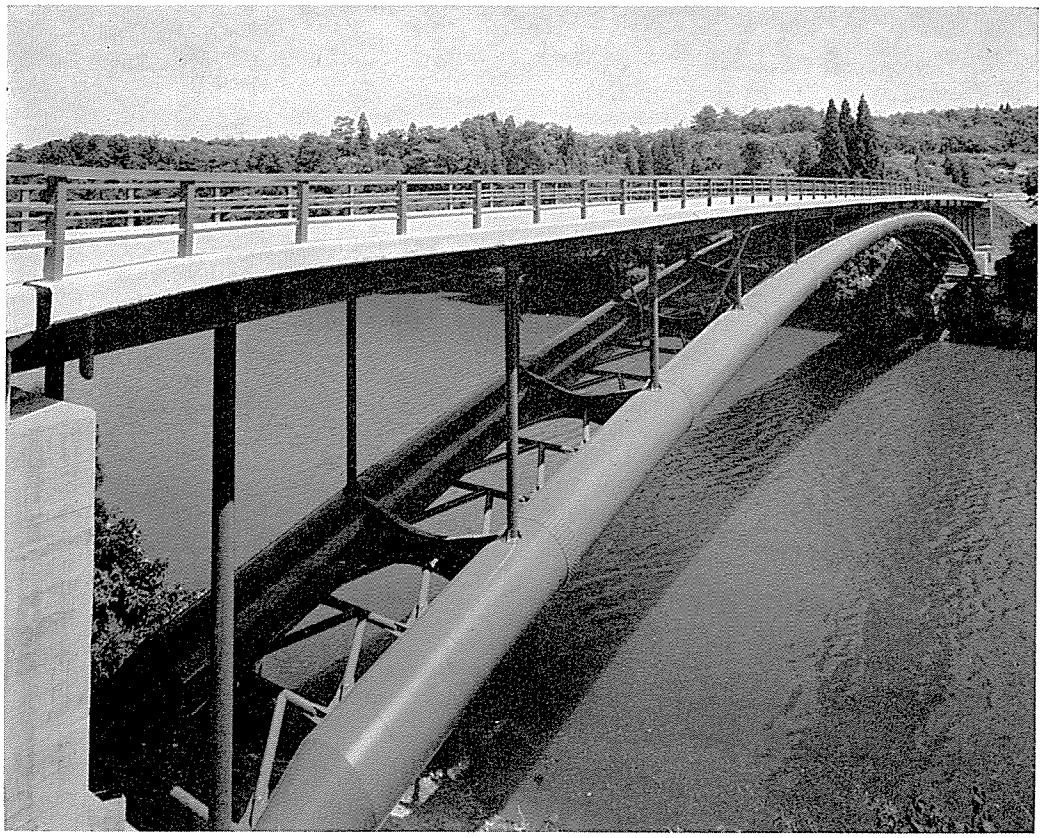
ELEVATION



PLAN

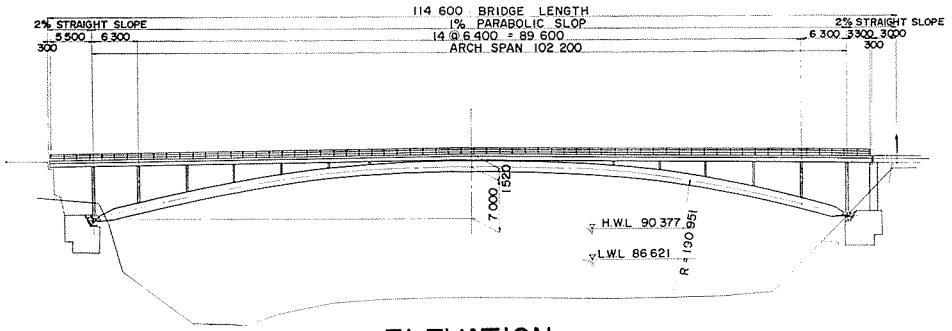


CROSS SECTION

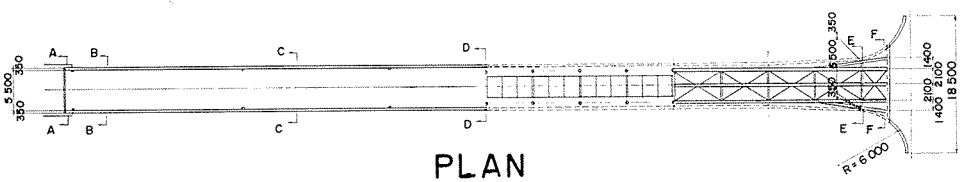


山　都　橋　（やまとはし）

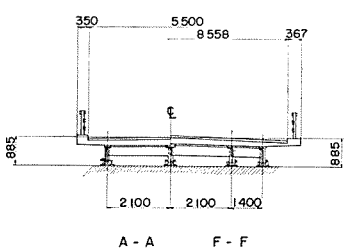
起業者		福島県			
所在地		福島県耶麻郡山都町			
橋長		114.6 m			
支間割		111 m （アーチ支間102.2 m）			
幅員		5.5 m　　8.662 mに拡巾			
橋格		第２種（ＴＬ—14）			
上部構造					
型式		2鉸バイプアーチ			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	201,154 kg	
			平米当鋼重	319kg/m²	
			材質内訳	ＳＭ50：　118,728kg	
		連数		1連	
		小計			
		台計		201,154. kg	
	沓			14,520 kg	
	高欄			6,340 kg	
	伸縮継手			2,646 kg	
	排水装置			284 kg	
	その他				
	総計			224,944. kg	
床張	舗装	コンクリート　5 cm			使用量：　31.3 m³
	床版	R.C　15 cm	σca：　80 kg／cm²		Conc量：　122 m³ 鉄筋量：　24,936 kg
溶接延長		隅肉溶接延長　m 突合せ溶接延長　m		（　m／t）	
現場鋲数					
ハイテンボルト数					
架設方法		直吊、斜吊併用ケーブルエレクション			
工期		昭和　年　月～昭和40年７月			
施工社名		川崎重工業株式会社			



ELEVATION

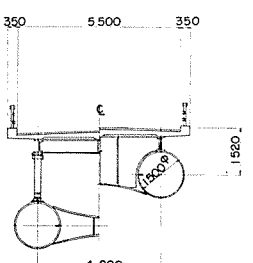


PLAN



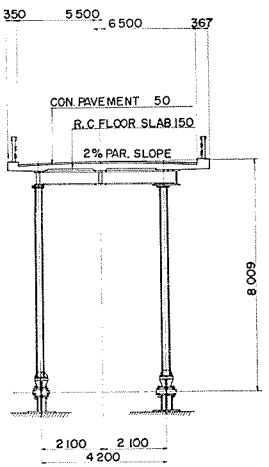
A - A F - F

SECTION



C - C D - D

SECTION



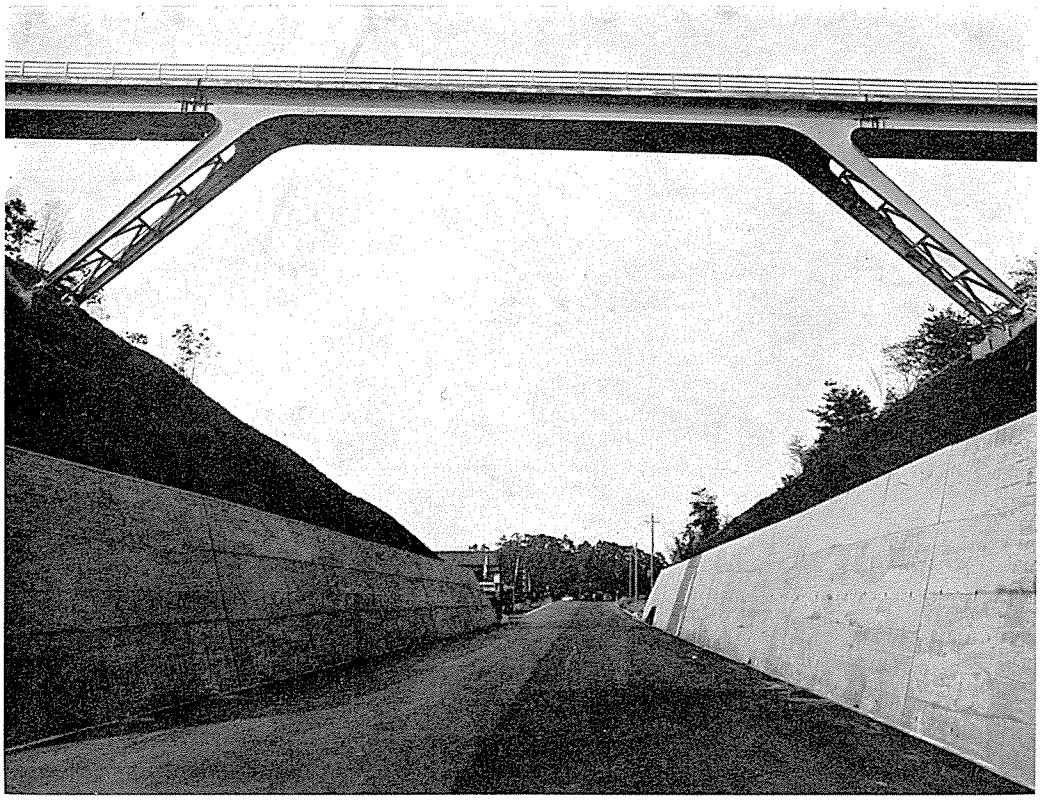
B - B E - E

CROSS SECTION



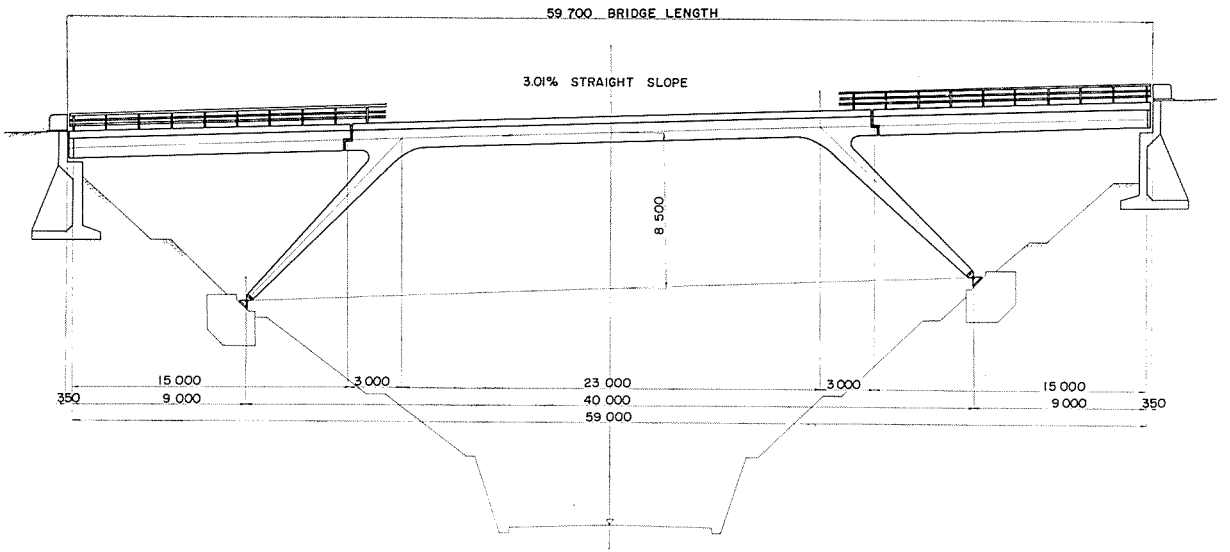
ラ　ー　メ　ン

黒髪山橋
第二尾鷲橋
長　田　橋
八丁松原跨線橋

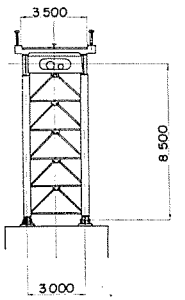


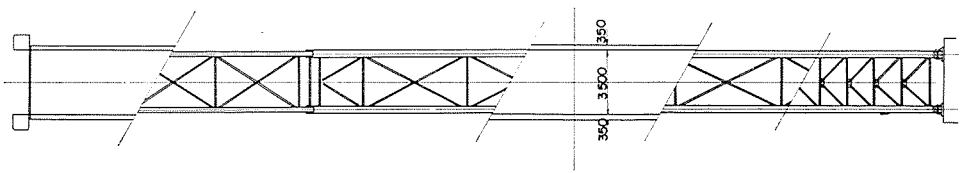
黒　髪　山　橋　（くろかみやまはし）

起業者		奈良県			
所在地		奈良市奈良坂町大字黒髪山地内			
橋長		59.7 m			
支間割		15 m ＋29 m ＋15 m			
幅員		車道3.5 m			
橋格		第２種（ＴＬ—14）＋（水道管径500＋径200）			
上部構造					
型式		上路活荷重合成桁２連，上路梯形ラーメン			
鋼材重量	主構造	区分		合成桁	梯形ラーメン
		一連分	鋼重	5,420 kg	22,287kg
			平米当鋼重	103kg/m²	220kg/m²
			材質内訳		ＳＭ50：15,792kg
		連数		２連	１連
		小計		10,840kg	22,287kg
		合計		33,127 kg	
	省			2,496 kg	
	高欄			3,039 kg	
	伸縮継手			2,004 kg	
	排水装置			296 kg	
	その他				
	総計			40,942 kg	
床張	舗装	コンクリート 5 cm			使用量： 10.4 m³
	床版	R.C 17cm	σca： 60 kg／cm²		Conc量： 52 m³ 鉄筋量： 11,871kg
溶接延長		隅肉溶接延長 1,483m 突合せ溶接延長 366m		(45.2m／t)	
現場鋲数		ＳＶ41Ａ φ22 696本，ＳＶ34 φ22 1,214本			
ハイテンボルト数					
架設方法		Ｐ＆Ｈによるステージ・エレクション（下の土砂を堀削する前に架設したため）			
工期		昭和40年10月～昭和41年３月			
施工社名		株式会社　横河橋梁製作所			

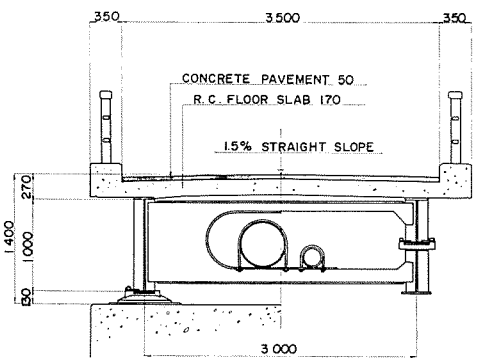


ELEVATION

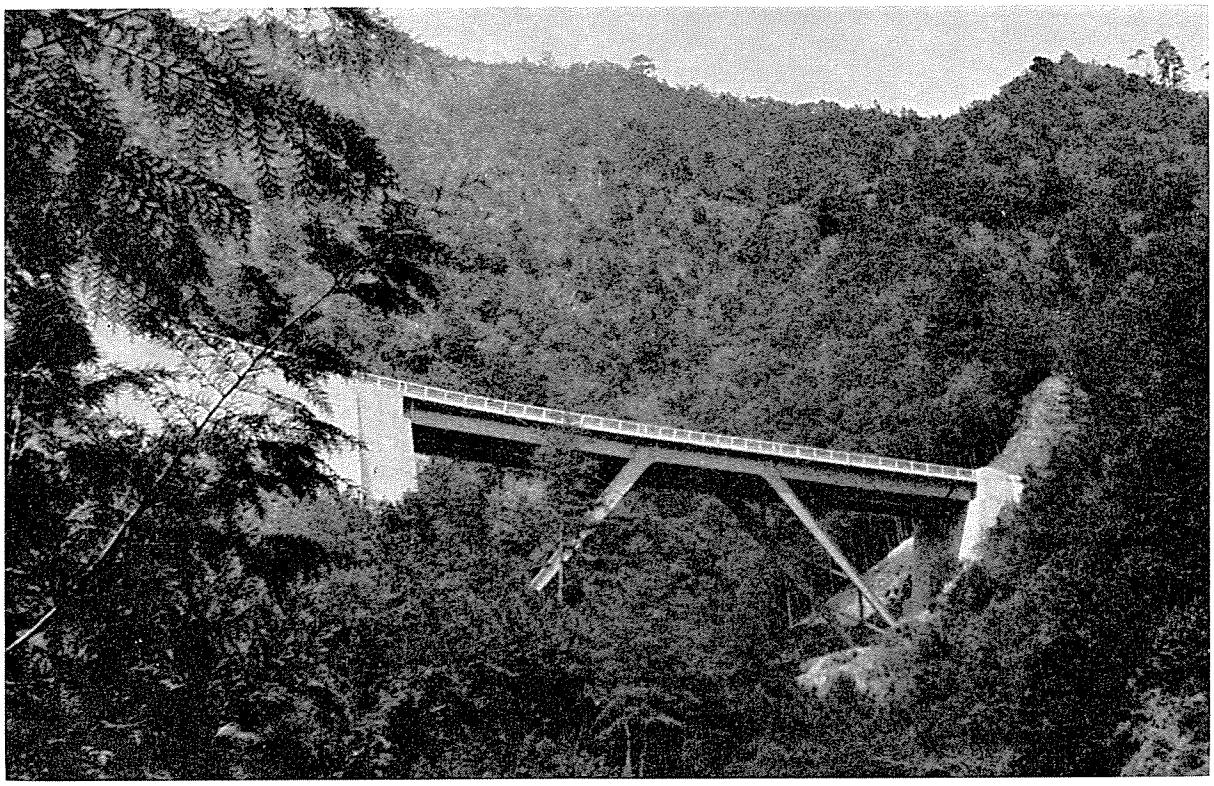




PLAN

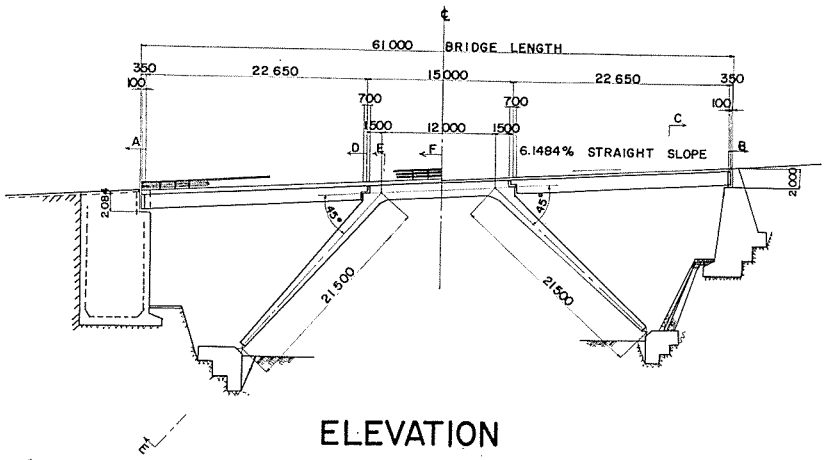


CROSS SECTION

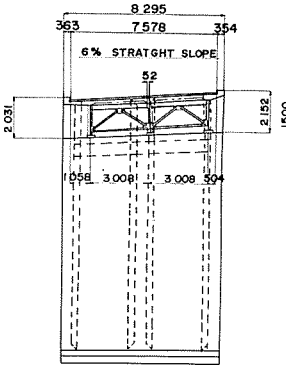


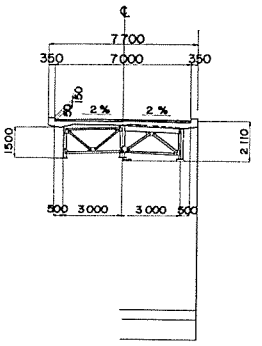
第 2 尾 鷲 橋　　（だいにおわせはし）

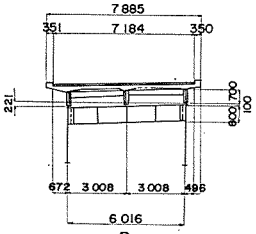
起業者		建設省中部地方建設局			
所在地		三重県尾鷲市大字南浦			
橋長		61 m			
支間割		22.65 m ＋15 m ＋22.65 m			
幅員		車道 7 m			
橋格		第１種（ＴＬ－20）縦断勾配　6.1484%			
上部構造					
型式		ラーメン桁１連　合成桁２連			
鋼材重量	主構造	区分		合成桁（左）	合成桁（右）	ラーメン桁
		一連分	鋼重	16,660kg	16,363kg	40,641kg
			平米当鋼重	105kg/m²	103kg/m²	387kg/m²
			材質内訳	SM50A：11,358kg SM50B：199kg	SM50A：11,102kg SM50B：99kg	SM50A：17,573kg SM50B：11,992kg
		連数		1 連	1 連	1 連
		小計		16,660kg	16,363kg	40,641kg
		台計		73,664kg		
	沓	2,690 kg				
	高欄	9,128 kg				
	伸縮継手	4,193 kg				
	排水装置	345 kg				
	その他					
	総計	90,020 kg				
床張	舗装	アスファルト　5 cm			使用量：　433.7 m³	
	床版	R.C　17 cm	σca：　70 kg／cm²		Conc量：　104.5 m³ 鉄筋量：　19,422 kg	
溶接延長		隅肉溶接延長　3,400 m 突合せ溶接延長　600 m			(44.5m／t)	
現場鋲数		ＳＶ41Ａ φ22　1,874本，ＳＶ34　φ22　1,882本				
ハイテンボルト数		Ｆ11Ｔ φ22　32本				
架設方法		ケーブルエレクション工法				
工期		昭和40年７月～昭和41年３月				
施工社名		桜田機械工業株式会社				

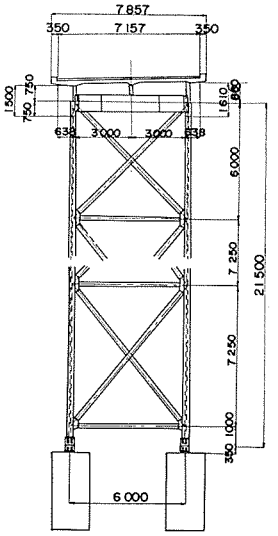


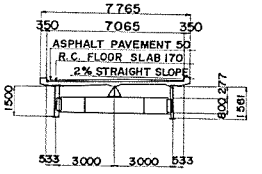
ELEVATION



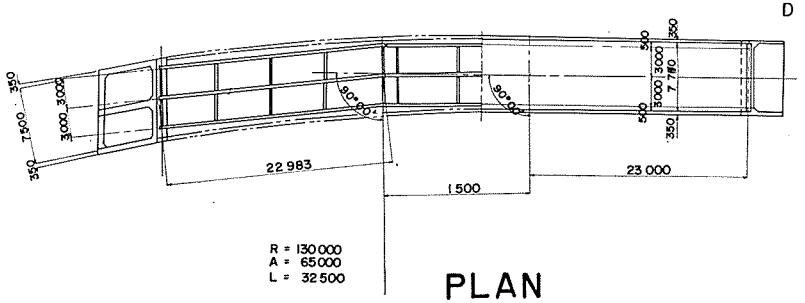






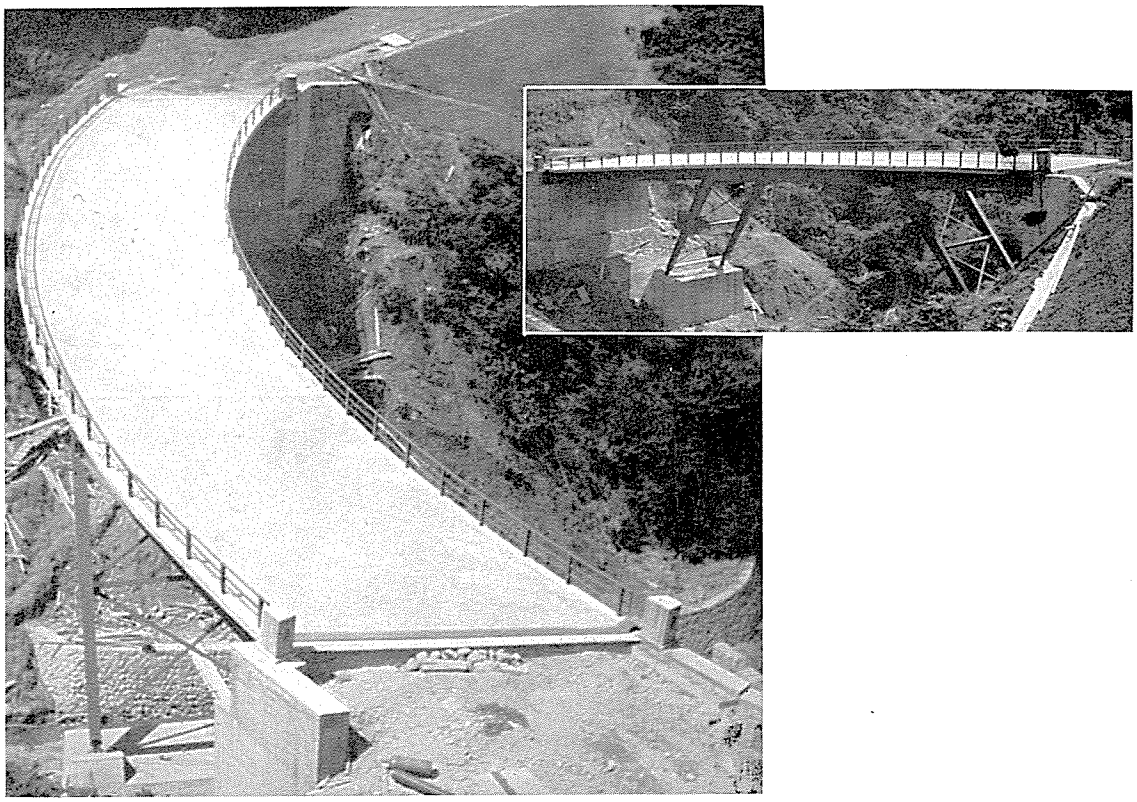


CROSS SECTION



R = 130000
A = 65000
L = 32500

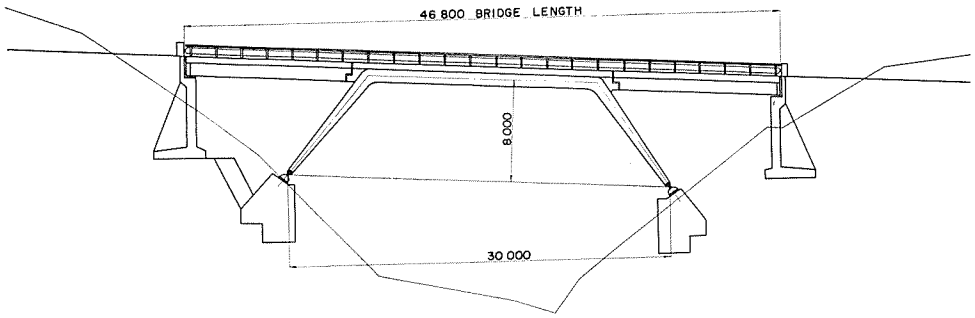
PLAN



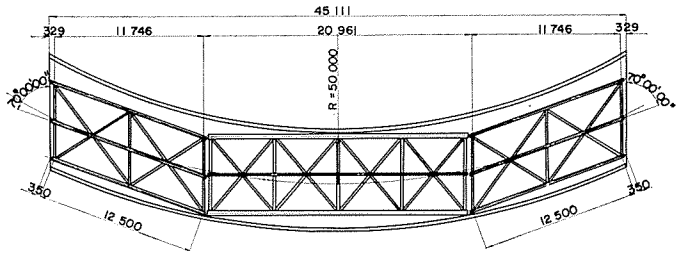
長　田　橋　（ながたはし）

起業者		島根県			
所在地		島根県那賀郡金城村地内			
橋長		46.8 m			
支間割		30 m （ピン間隔）＋2＠12.5 m			
幅員		7.5 m			
橋格		第1種（TL—20）			
上部構造					
型式		梯形ラーメン，単純桁			
鋼材重量	主構造	区分		梯形ラーメン	単純桁
		一連分	鋼重	27,019kg	9,235kg
			平米当鋼重	130kg/m²	
			材質内訳	SM50：20,630kg	SM50：7,931kg
		連数		1連	2連
		小計		27,019kg	18,470kg
		合計		45,489 kg	
	沓	1,540 kg			
	高欄	2,203 kg			
	伸縮継手	2,859 kg			
	排水装置	79 kg			
	その他				
	総計	52,170 kg			
床張	舗装	コンクリート 5 cm			使用量： 19 m³
	床版	R.C 17 cm	σca： 70 kg／cm²		Conc量： 91 m³ 鉄筋量： 14,207 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	2,769 m		(53.1 m／t)
現場鋲数					
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルクレーン使用による斜吊法			
工期		昭和　年　月～昭和40年4月			
施工社名		株式会社　宮地鉄工所			

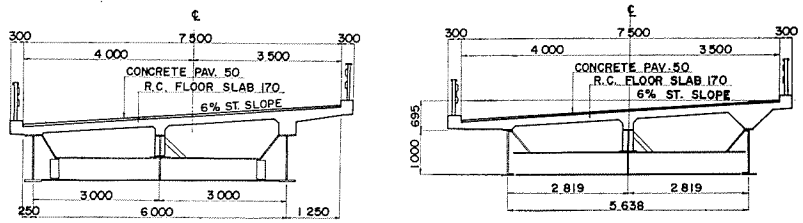
参考事項：R＝50 m　片勾配6％（縦横共）



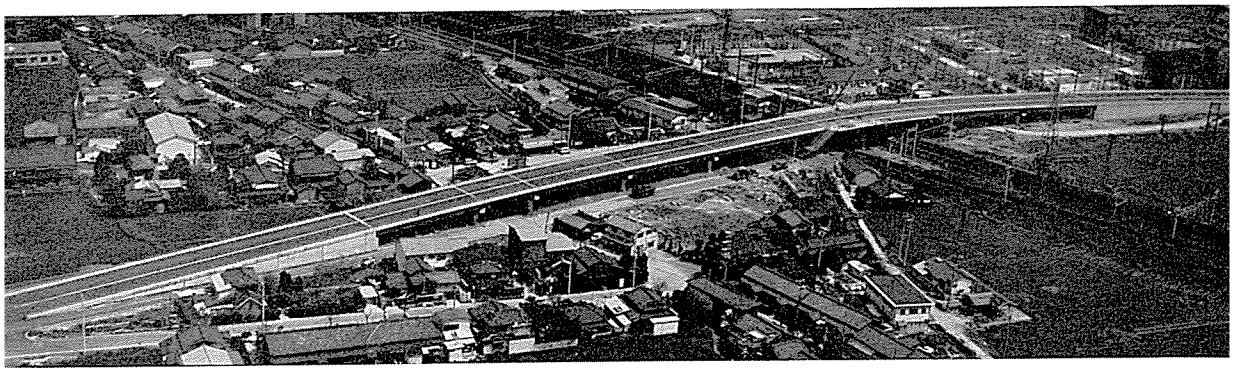
ELEVATION

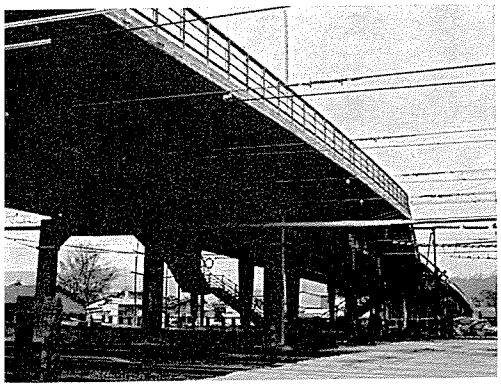


PLAN



CROSS SECTION

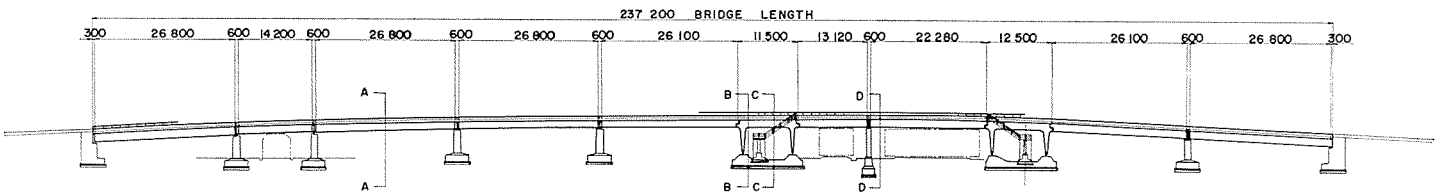




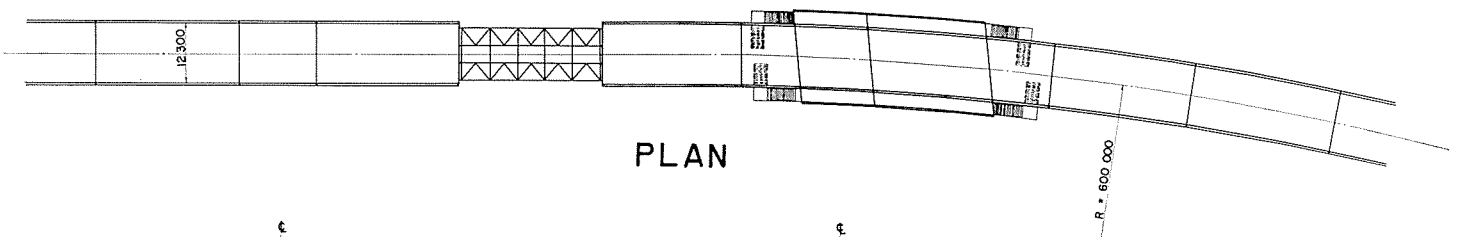
八丁松原跨線橋

（はっちょうまつばらこせんきょう）

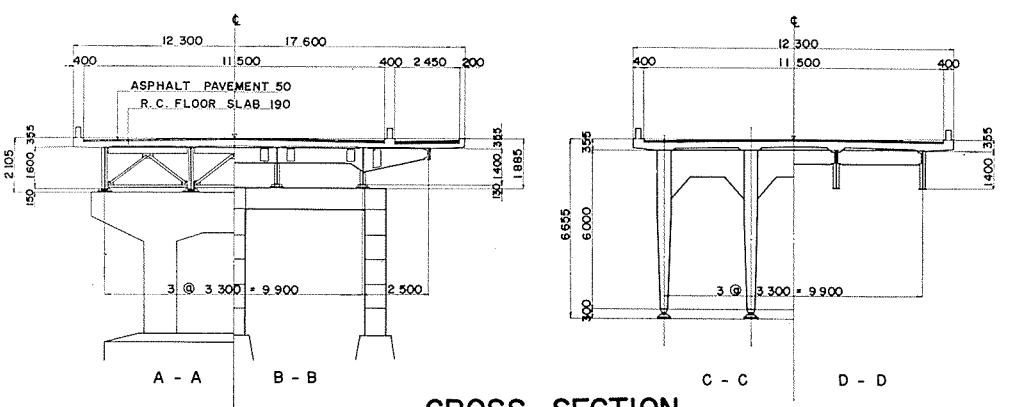
起業者	大阪市				
所在地	大阪府高槻市別所～小曽部				
橋長	237.2 m				
支間割	4@26.8 m＋2@26.1 m＋11.5 m＋13.12 m＋22.28 m＋12.5 m				
幅員	11.5 m　2.45＋11.5＋2.45（跨線部）				
橋格	第１種（ＴＬ—20）　歩道部 500 kg/m²				
上部構造					
型式	上路式・活荷重合成板桁—９連、ラーメン２連，鋼橋脚１基				
鋼材重量	主構造	区分		合成桁	ラーメン	鋼橋脚
		一連分	鋼重			
			平米当鋼重			
			材質内訳			
		連数		９連	２連	１基
		小計		264,054 kg	81,854 kg	20,796 kg
		合計		366,704 kg		
	沓	14,104 kg				
	高欄	17,533 kg				
	伸縮継手	15,649 kg				
	排水装置	1,012 kg				
	その他	25,764 kg（階段、ライトポール）				
	総計	440,766 kg				
床張	舗装	アスファルト　cm			使用量：135.8 m³	
	床版	R.C　19cm	σca：60 kg／cm²		Conc量：689.2 m³ 鉄筋量：129,401 kg	
溶接延長	隅肉溶接延長 15,778.9 m 突合せ溶接延長 252.6 m				(36.4 m／t)	
現場鉄数	12,724本					
ハイテンボルト数						
架設方法	跨線部手延式，その他Ｐ＆Ｈ					
工期	昭和　年　月～昭和41年３月					
施工社名	株式会社　駒井鉄工所					



ELEVATION



PLAN



CROSS SECTION



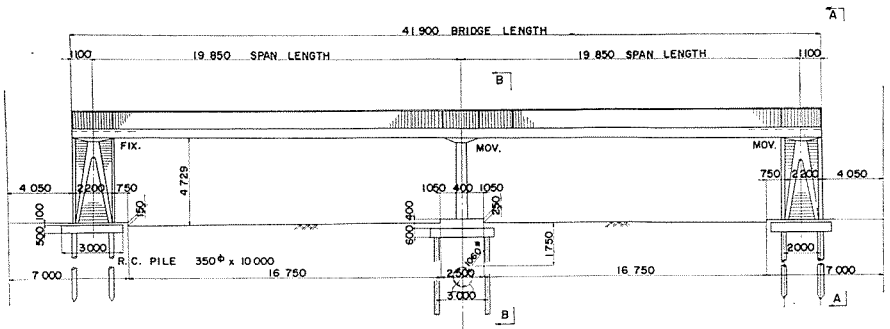
人　道　橋

熱田横断歩道橋
上野四丁目歩道橋
康生通り横断歩道橋
九日市場歩道橋
大国町横断歩道橋
富田横断歩道橋
26号線大浜北町横断歩道橋
鷲の門横断歩道橋

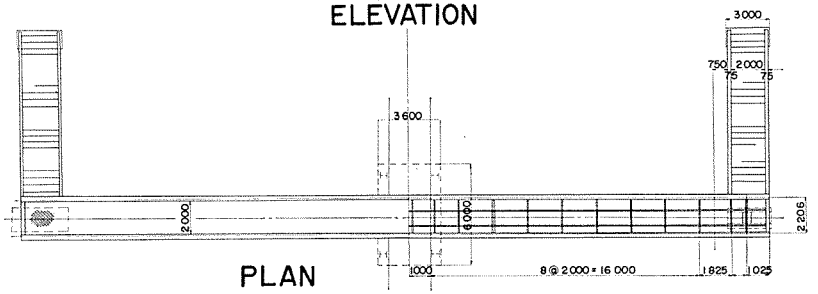


熱田横断歩道橋（あつたおうだんほどうきょう）

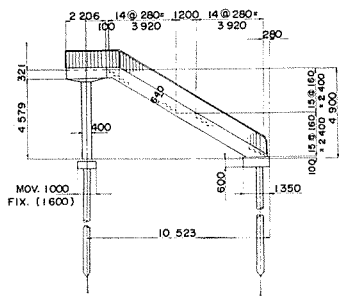
起業者		建設省中部地方建設局			
所在地		名古屋市熱田区白鳥町			
橋長		41.9 m			
支間割		2 @ 19.85 m			
幅員		2 m			
橋格					
上部構造					
型式		下路式Ｉ型桁（２径間連続桁）			
鋼材重量	主構造	区分		主桁・支柱	階段
		一連分	鋼重	20,202kg	5,852kg
			平米当鋼重	241kg/m²	214kg/m²
			材質内訳		
			連数		
		小計		20,202kg	5,852kg
		台計		26,054 kg	
	省				
	高欄				
	伸縮継手				
	排水装置	138 kg			
	その他				
	総計	26,192 kg			
床張	舗装	ダンロップデッキング 9 cm			使用量： m³
	床版	鋼床版 0.45 cm	σca： kg／cm²		Conc量： m³ 鉄筋量： kg
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長 } 860 m			(32.8 m／t)
現場鈑数					
ハイテンボルト数		F11T φ22 176本			
架設方法		トラッククレーン			
工期		昭和40年11月～昭和41年３月			
施工社名		日本鋼管株式会社			



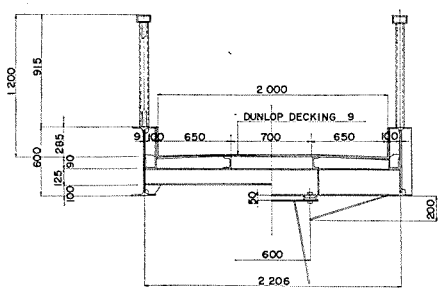
ELEVATION



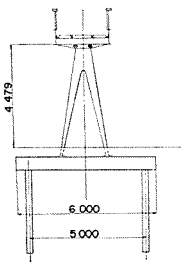
PLAN



SECTION A - A



CROSS SECTION



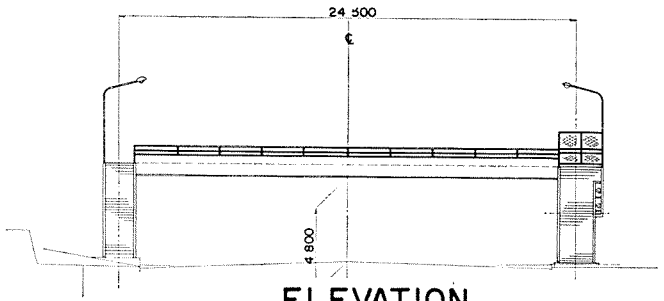
SECTION B - B



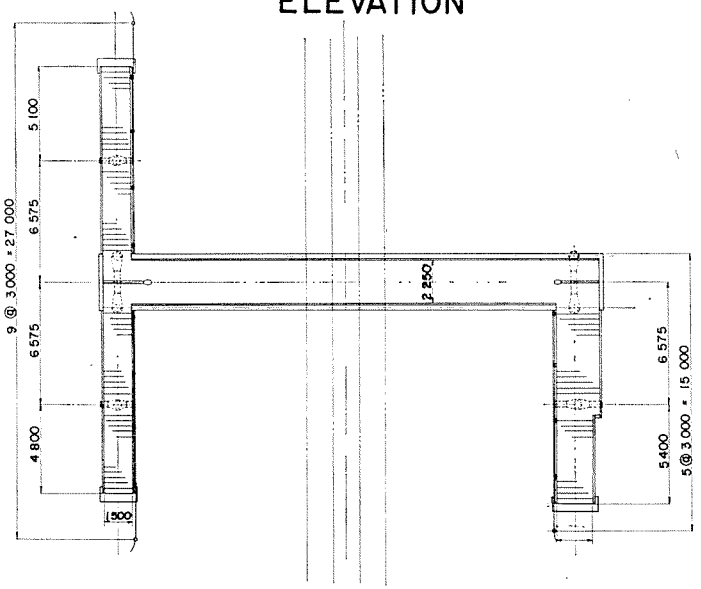
上野４丁目歩道橋

（うえの４ちょうめほどうきょう）

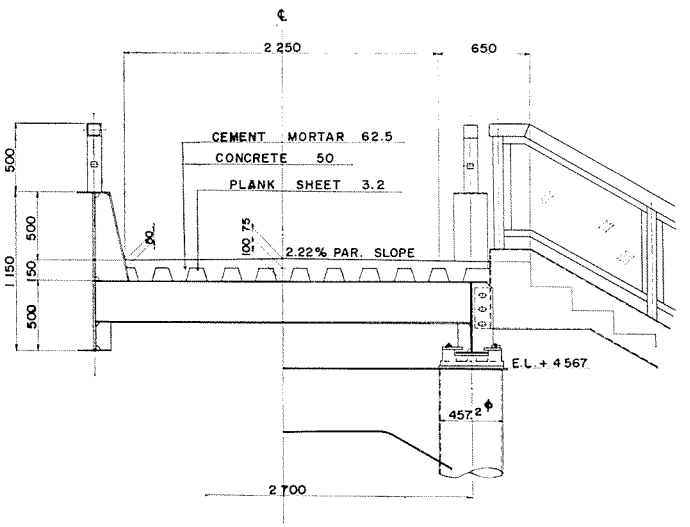
起業者		東京都			
所在地		東京都台東区上野４丁目地内			
橋長		26.84 m			
支間割					
幅員		2.25 m			
橋格		特種（500 kg/m²）			
上部構造					
型式					
鋼材重量	主構造	区分		25,765kg	
		一連分	鋼重		
			平米当鋼重	432kg/m²	
			材質内訳		
		連数		1連	
		小計			
		台計		25,765 kg	
	沓				
	高欄				
	伸縮継手				
	排水装置				
	その他				
	総計	25,765 kg			
床張	舗装	セメントモルタル 6.25 cm		使用量： 8.51 m³	
	床版	ブランクシート 0.32 cm コンクリート 5 cm	σca： kg／cm²	Conc量： m³ 鉄筋量： kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		（ m／t）	
現場鋲数					
ハイテンボルト数					
架設方法		トラッククレーン			
工期		昭和40年12月～昭和41年３月			
施工社名		大島工業株式会社			



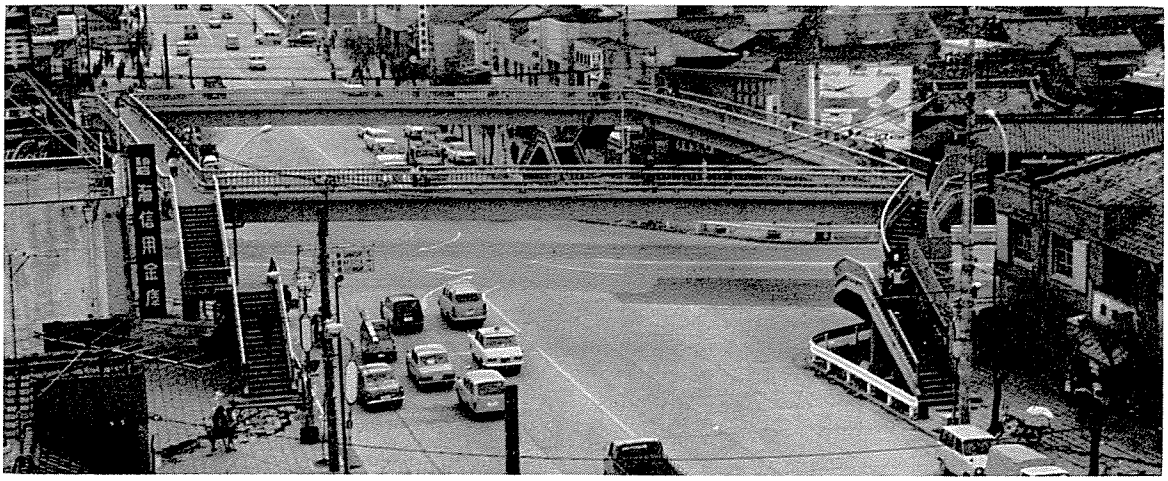
ELEVATION



PLAN



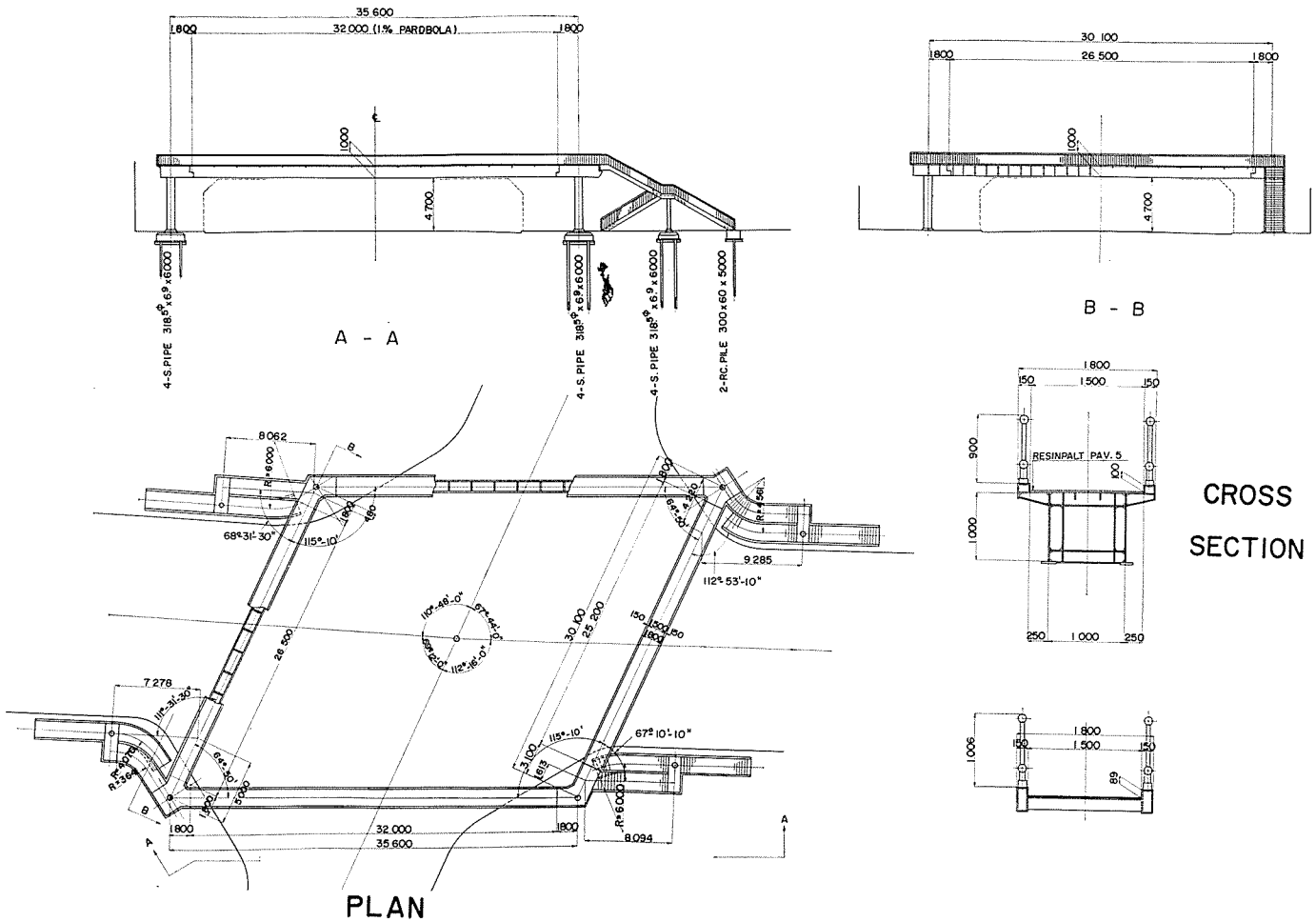
CROSS SECTION

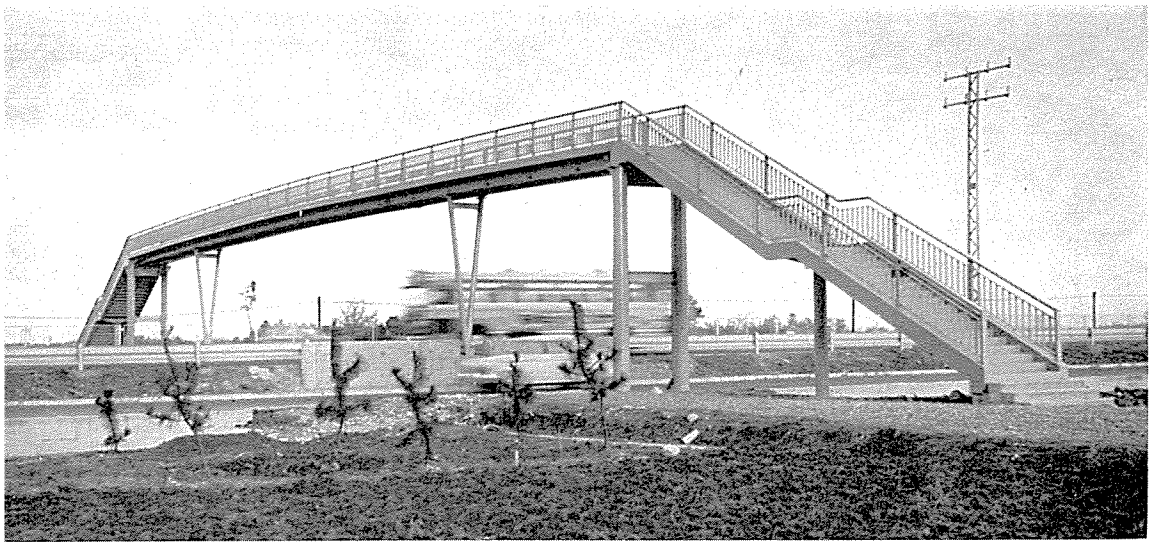


康生通り横断歩道橋

（こうせいどうりおうだんほどうきょう）

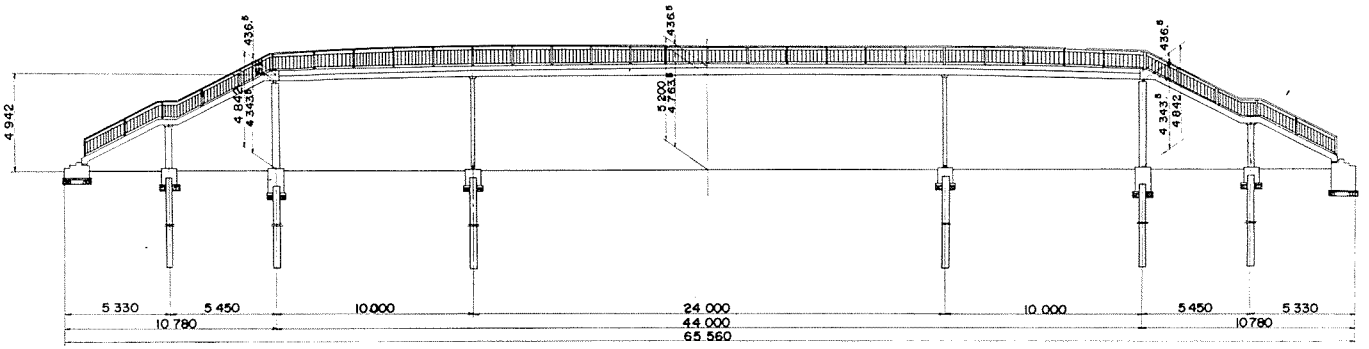
起業者		建設省中部地方建設局		
所在地		愛知県岡崎市康生通り南２丁目		
橋長		31.9m＋37.4m		
支間割		30.1m＋35.6m		
幅員		歩道1.5 m		
橋格		特種（人道１等橋、床組500kg/m²、主桁 350kg/m²口字型４方階段付）		
上部構造				
型式		Ｉ構造、鋼床版単純支持鈑桁、鋼床版箱桁張出桁		
鋼材重量	主構造	区分		
		一連分 鋼重		85,002kg
		一連分 平米当鋼重		271・4kg/m²　（階段重量共）
		一連分 材質内訳		SPH－1：967kg，SS50：824kg，STK41：16,001kg SPN－1：580kg，SV34：192kg，STK50：5,597kg
		連数		1連
		小計		
		台計		85,002 kg
	沓			
	高欄			13,026 kg
	伸縮継手			
	排水装置	塩化ビニールパイプ　70.174m		220 kg
	その他	防護柵		884 kg
	総計			99,132 kg
床張	舗装	レジンファルト　0.5cm・1 cm		使用量：　1.765m³
	床版	鋼床版　0.8cm	σca：　kg/cm²	Conc量：　m³ 鉄筋量：　kg
溶接延長		隅肉溶接延長　3,409.2m 突合せ溶接延長　2,955.9m		（64.2m/t）
現場鉄数		φ22　1,328本		
ハイテンボルト数				
架設方法		トラッククレーン；交通遮断の時間短縮及び架設経費節減のため		
工期		昭和40年12月～昭和41年３月		
施工社名		東海鋼材工業株式会社		


35.600
1800
32.000 (1% PARABOLA)
1800
1000
4.700
4-S.PIPE 318.5^φ x6.9 x6000
4-S.PIPE 318.5^φ x6.9 x6000
4-S.PIPE 318.5^φ x6.9 x6000
2-RC.PILE 300x60 x 5000
A - A
30.100
1800
26.500
1800
1000
4.700
B - B
1800
150
1500
150
900
RESINPALT PAV. 5
1000
250
1.000
250
CROSS SECTION
1006
1800
150
1500
150
89
8.062
R=6000
B
68°31'-30"
115°-10'
1800
496
64°-30'
9.285
112°-53'-10"
110°-48'-0"
67°-44'-0"
69°-52'-0"
112°-16'-0"
28.500
30.000
25.200
130
1500
150
7.278
111°-31'-30"
R=3000
R=3640
64°-30'
3.500
1800
115°-10'
67°-10'-10"
3.100
1813
R=6000
1800
32.000
35.600
8.094
A
A
PLAN

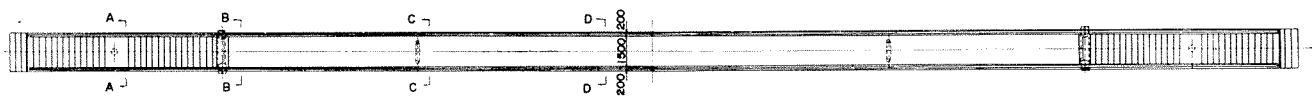


九日市場歩道橋（ここのかいちばほどうきょう）

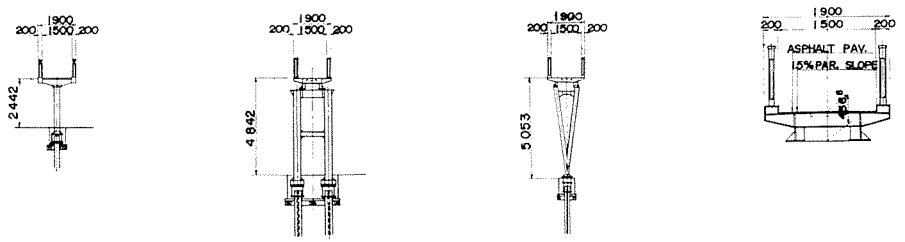
起業者		建設省中部地方建設局			
所在地		愛知県一ノ宮市丹陽町九日市場			
橋長		44 m			
支間割		10 m ＋24 m ＋10 m			
幅員		歩道1.5 m			
橋格		特種（500kg/ m²）			
上部構造					
型式		3径間連続鈑桁（鋼床版）			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	16,147kg	
			平米当鋼重	245kg/ m²	
			材質内訳		
		連数		1 連	
		小計			
		合計		16,147 kg	
	省			1,684 kg	
	高欄			3,526 kg	
	伸縮継手				
	排水装置				
	その他			9,648	
	総計			31,005 kg	
床張	舗装	アスファルト 0.5 cm		使用量： 0.5 m³	
	床版	鋼床版 0.8 cm	σ ca： kg／cm²	Conc量： m³ 鉄筋量： kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		（ m／t）	
現場鋲数					
ハイテンボルト数		φ22 205本，φ19 15本			
架設方法		クレーンカー架設（架設時間短縮の為）			
工期		昭和40年 7 月～昭和40年11月			
施工社名		日本車輌製造株式会社			



ELEVATION



PLAN



A - A B - B C - C D - D

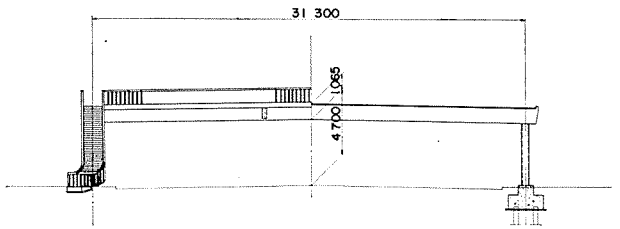
CROSS SECTION



大国町横断歩道橋

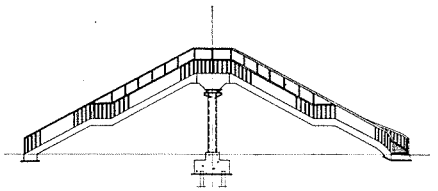
（だいこくちょうおうだんほどうきょう）

起業者		建設省近畿地方建設局			
所在地		大阪市浪速区大国町１丁目			
橋長		31.3m （支柱間距離）			
支間割					
幅員		橋体2.25m 階段1.5 m			
橋格		歩道橋			
上部構造					
型式		箱桁橋			
鋼材重量	主構造	区分		主桁	階段	橋脚
		一連分	鋼重	16,989kg	8,541kg	2,256kg
			平米当鋼重			
			材質内訳			
		連数				
		小計		16,989kg	8,541kg	2,256kg
		台計		27,786 kg		
	省高欄	4,394 kg				
	伸縮継手					
	排水装置	592 kg				
	その他					
	総計	32,772 kg				
床張	舗装	アスファルト 5cm 使用量： 2.9m³				
	床版	鋼床版 0.6cm	σca： kg／cm²	Conc量： m³ 鉄筋量： kg		
溶接延長		隅肉溶接延長 } 3,511 m 突合せ溶接延長 } （107m／t）				
現場鋲数						
ハイテンボルト数		φ22 146 本， φ19 44本				
架設方法		P＆H架設				
工期		昭和40年11月～昭和41年３月				
施工社名		株式会社 呉造船所				



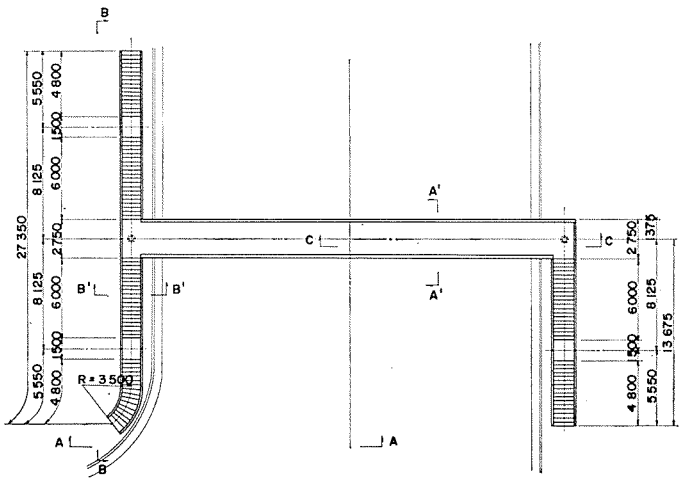
A - A C - C

ELEVATION

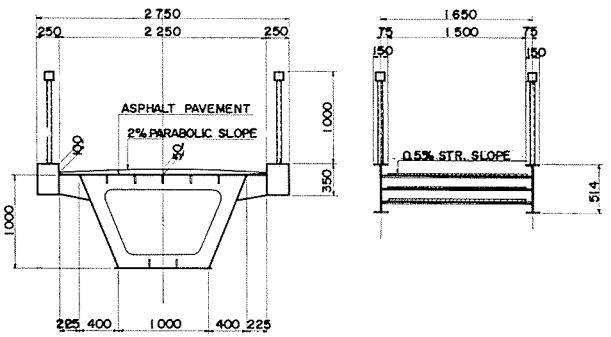


B - B

SECTION

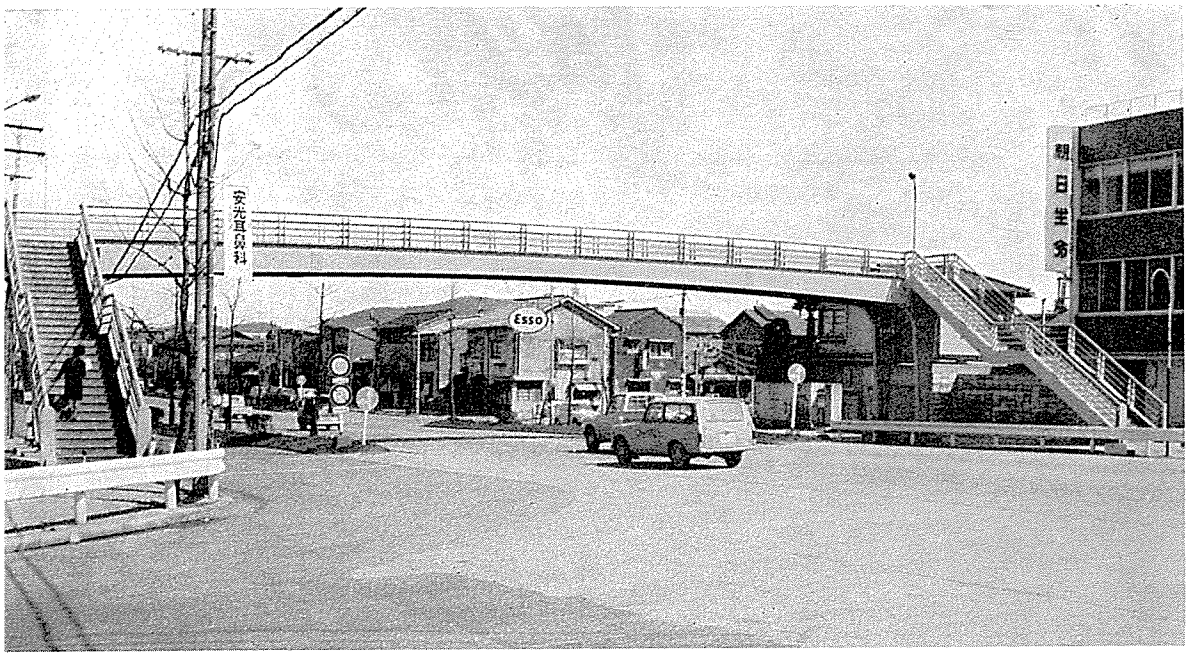


PLAN



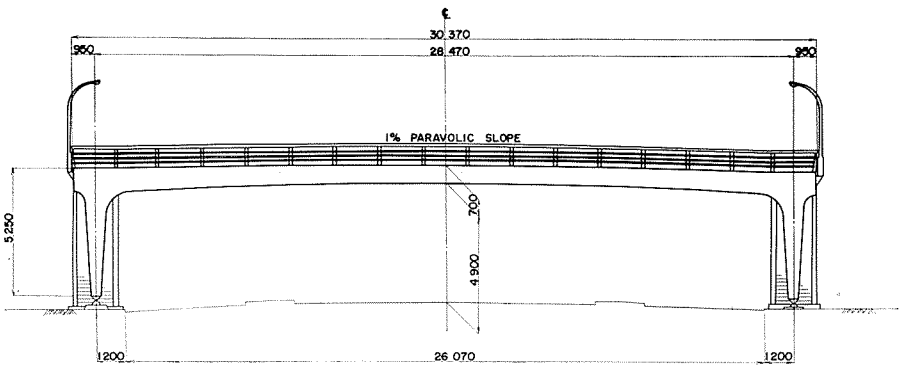
A' - A'

CROSS SECTION

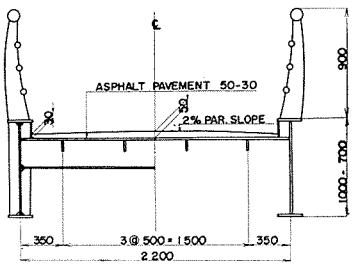


富田横断歩道橋（とみたおうだんほどうきょう）

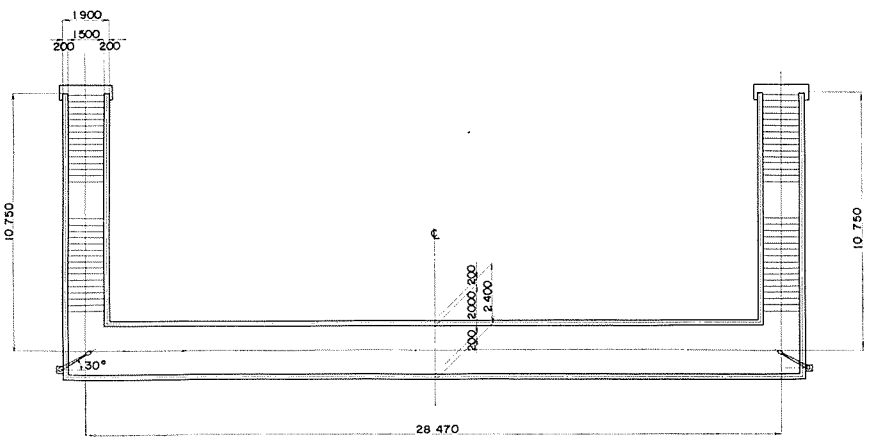
起業者		建設省中国地方建設局			
所在地		岡山市富田町			
橋長		30.37 m			
支間割					
幅員		2 m			
橋格		歩道橋			
上部構造					
型式		門型ラーメン			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	16,842kg	
			平米当鋼重		
			材質内訳		
		連数			
		小計			
		台計		16,842 kg	
	沓				
	高欄				
	伸縮継手				
	排水装置				
	その他	階段及び支柱		10,841 kg	
	総計			27,683 kg	
床張	舗装	アスファルト 3cm		使用量： m³	
	床版	cm	σca： kg／cm²	Conc量： m³ 鉄筋量： kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		（ m／t）	
現場鋲数					
ハイテンボルト数					
架設方法		トラッククレーン工法			
工期		昭和40年9月～昭和41年1月			
施工社名		株式会社 片山鉄工所			



ELEVATION



CROSS SECTION



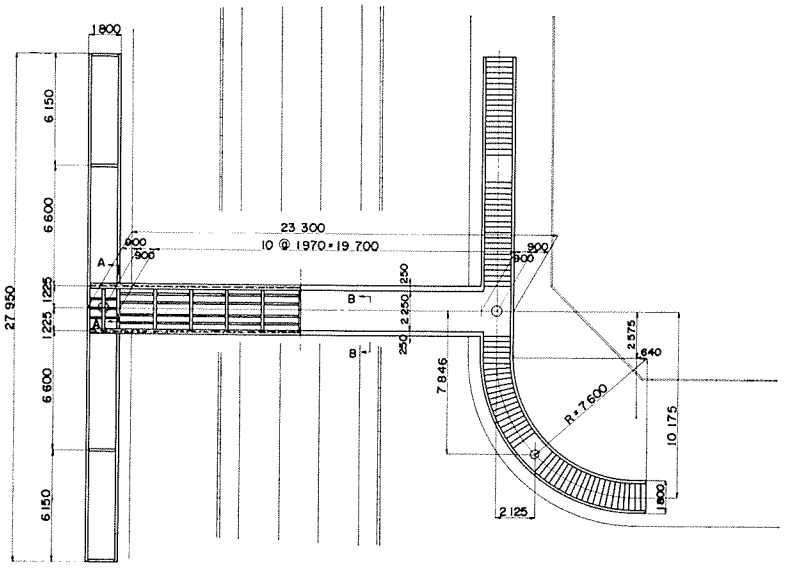
PLAN



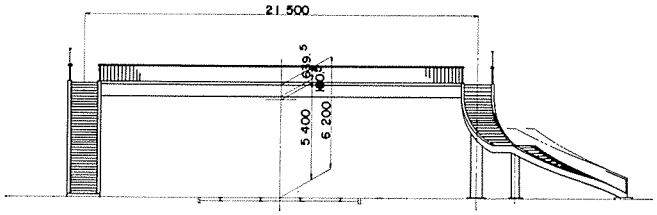
26号線大浜北町横断歩道橋

（26ごうせんおおはまきたまちおうだんほどうきょう）

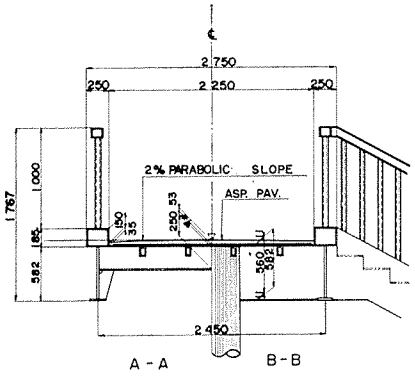
起業者		建設省近畿地方建設局			
所在地		堺市大浜北町３丁			
橋長		23.3m			
支間割		21.5m			
幅員		2.25m			
橋格		特種（500kg/m²）			
上部構造					
型式		上路鈑桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	28,592kg	
			平米当鋼重	546kg/m²	
			材質内訳		
		連数		1連	
		小計			
		合計		28,592 kg	
	省				
	高欄	4,463 kg			
	伸縮継手				
	排水装置				
	その他				
	総計	33,055 kg			
床張	舗装	アスファルト 3.5cm		使用量：	2m³
	床版	cm	σca： kg/cm²	Conc量：	m³
				鉄筋量：	kg
溶接延長		隅肉溶接延長 3,400m 突合せ溶接延長 235m		（108m/t）	
現場鉄数					
ハイテンボルト数					
架設方法		トラッククレーン			
工期		昭和40年11月～昭和41年３月			
施工社名		株式会社　名村造船所			



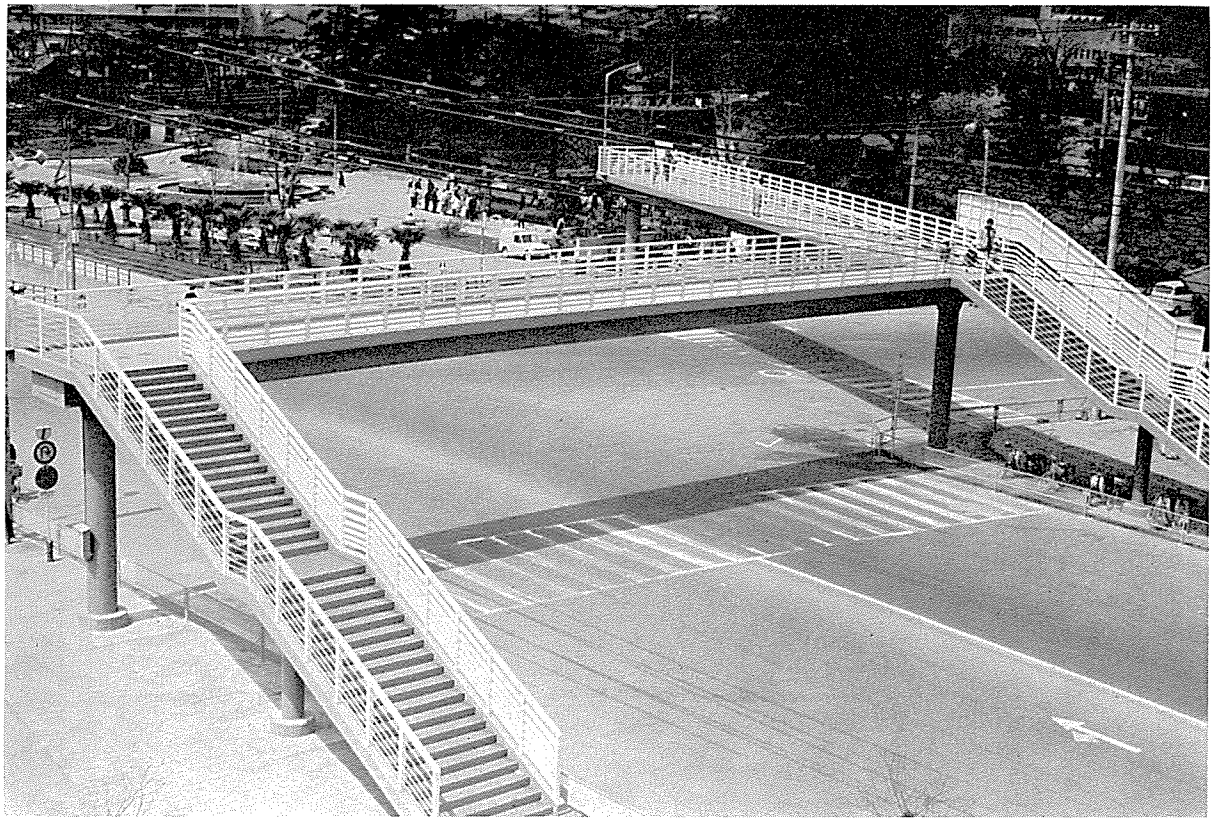
ELEVATION



PLAN

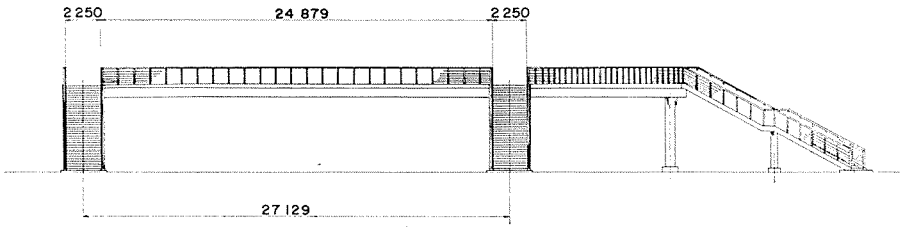


CROSS SECTION

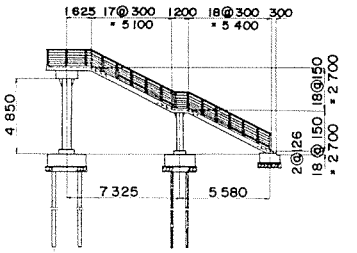


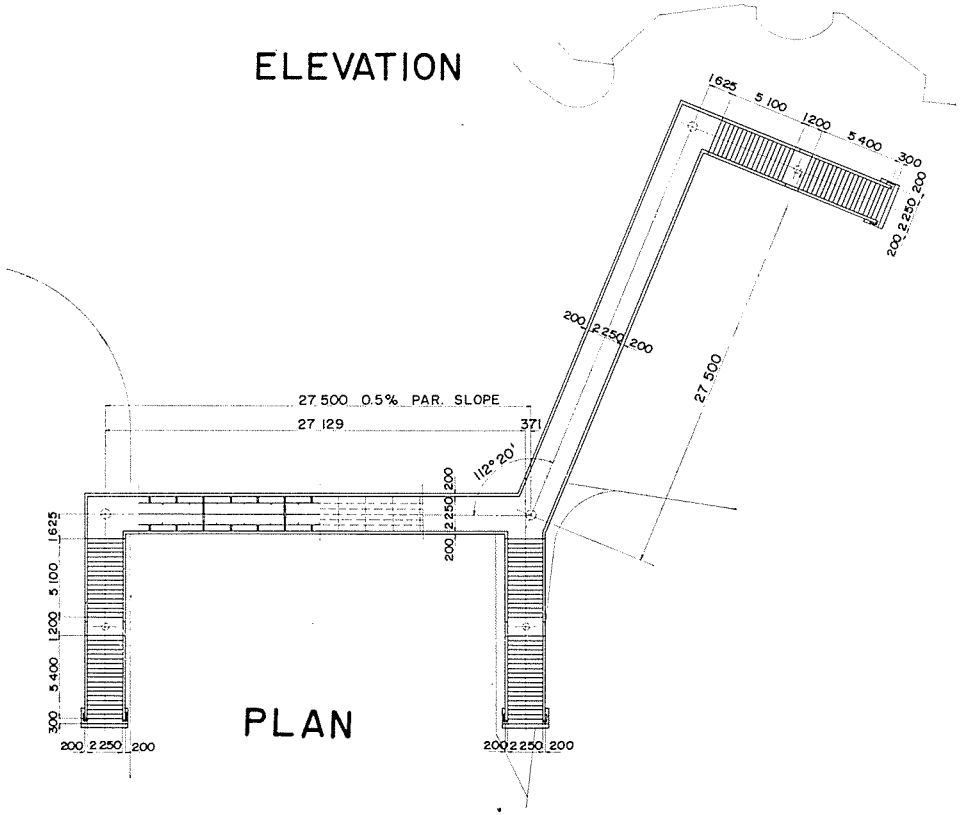
鷲ノ門横断歩道橋
（わしのもんおうだんほどうきょう）

起業者		建設省四国地方建設局			
所在地		徳島市			
橋長		57.25 m			
支間割		27.5 m			
幅員		2.25 m			
橋格		歩道橋(350kg/m²)			
上部構造					
型式		鋼床版箱桁			
鋼材重量	主構造	区分	主桁	階段	橋脚
		一連分 鋼重	32,902kg	11,583kg	5,297kg
		一連分 平米当鋼重			
		一連分 材質内訳			
		連数			
		小計	32,902kg	11,583kg	5,297kg
		合計	50,492 kg		
	沓				
	高欄	7,080 kg			
	伸縮継手				
	排水装置				
	その他				
	総計	57,572 kg			
床張	舗装	レジンファルト No.1		使用量： 0.379m³	
	床版	鋼床版 0.6cm	σca： kg/cm²	Conc量： m³ 鉄筋量： kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		(m/t)	
現場鋲数					
ハイテンボルト数		φ19 700本			
架設方法		トラッククレーン			
工期		昭和 年 月～昭和41年3月			
施工社名		株式会社 アルス製作所			

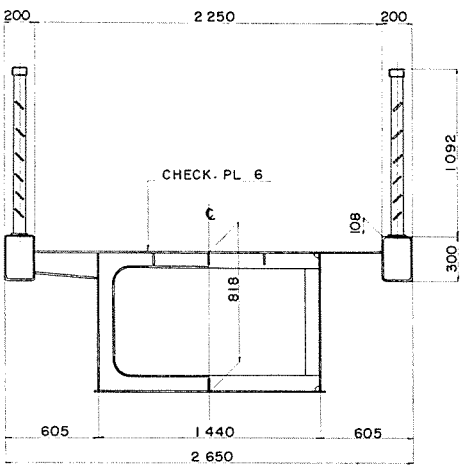


ELEVATION





PLAN

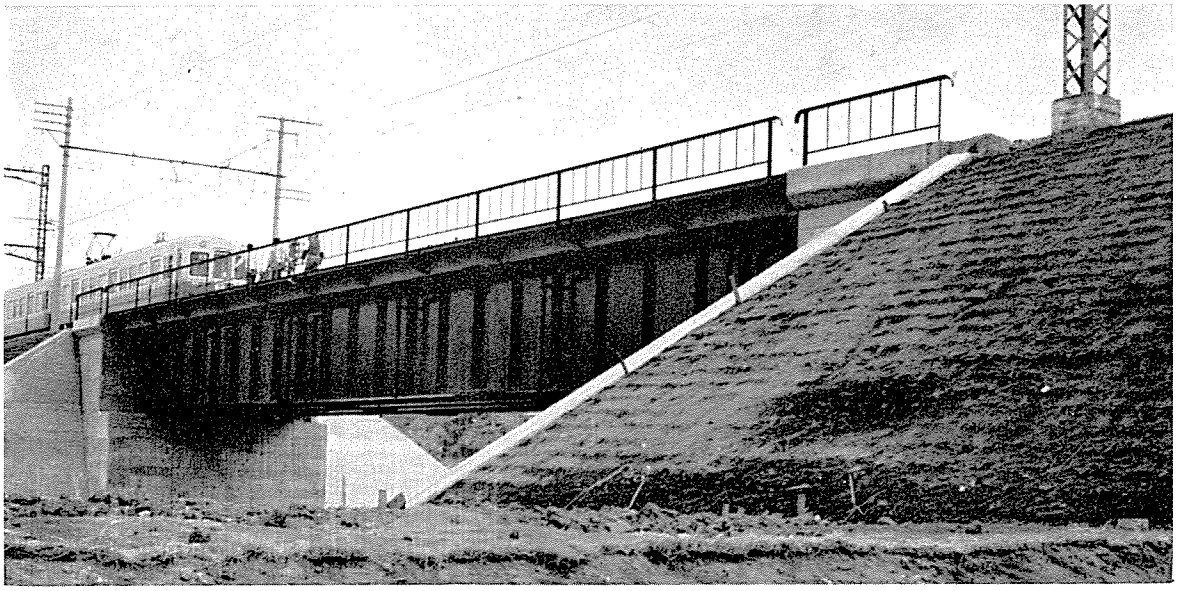


CROSS SECTION



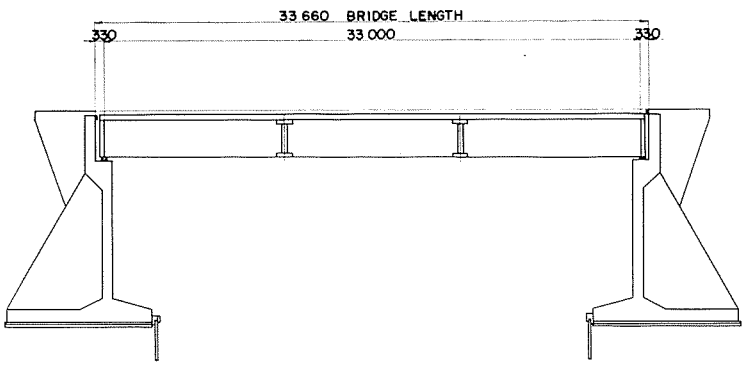
鉄　道　橋

大 和 田 橋	田園都市線二子橋梁
遠 賀 川 橋	福山製鉄所専用鉄道橋
川崎第三高架橋	馬 絹 架 道 橋
下 淀 川 橋 梁	八 幡 架 道 橋

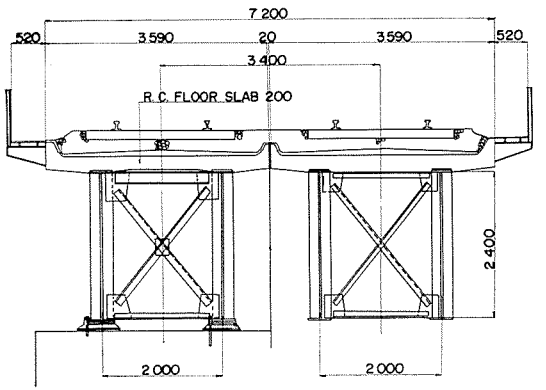


大　和　田　橋　（おおわだはし）

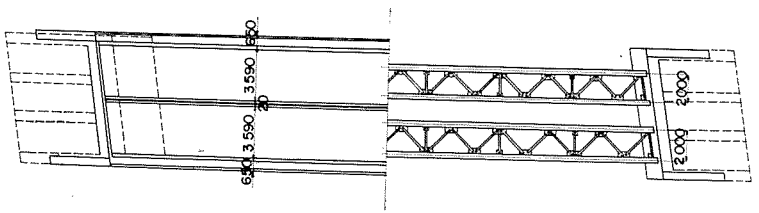
起　業　者		京成電鉄株式会社			
所　在　地		京成　成田線　大和田～志津間			
橋　長		33.9 m			
支　間　割		33 m			
幅　員		単線　軌間1.435 m　橋側歩道付			
橋　格		KS—12			
上　部　構　造					
型　式		道床式上路合成鈑桁			
鋼材重量	主構造	区　分			
		一連分	鋼　重	46,321kg	
			平米当鋼重		
			材質内訳	SM41：37,500kg	
		連　数		2 連	
		小　計			
		合　計		92,642 kg	
	沓			1,758 kg	
	高　欄	歩道及び手摺		4,578 kg	
	伸縮継手			2,703 kg	
	排水装置			1,100 kg	
	その他				
	総　計			102,781 kg	
床張	舗　装	勾配コンクリート	10 cm		使用量：18 m³
	床　版	R.C　20 cm	σca：80 kg／cm²		Conc量：61 m³ 鉄筋量：9,050 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 3,412 m 突合せ溶接延長 468 m		(37.7 m／t)	
現場鋲数		SV34 φ22 3,388本，SV34 φ19 48本，SV34 φ13 254本			
ハイテンボルト数					
架設方法		引出し工法（手延べ使用）　支保工不可能の為			
工　期		昭和40年8月～昭和41年2月			
施工社名		日本車輌製造株式会社			



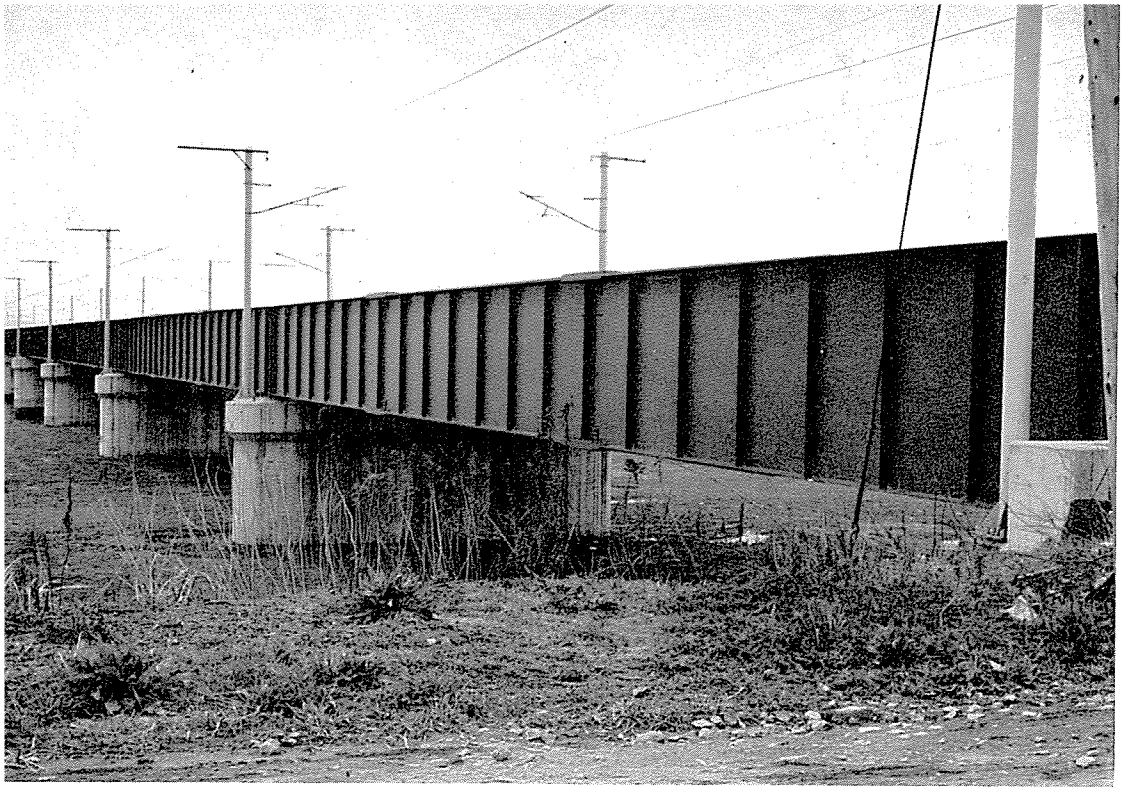
ELEVATION



CROSS SECTION



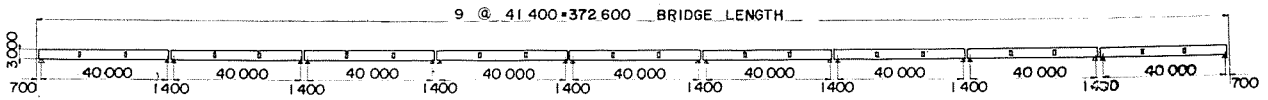
PLAN



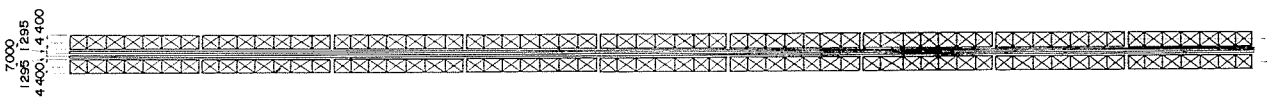
遠　賀　川　橋　（おんがかわはし）

起業者			日本国有鉄道		
所在地			鹿児島本線　水巻～遠賀川間		
橋長			総支間　360 m		
支間割			9@40 m		
幅員			単線		
橋格			KS－18		
上部構造					
型式			下路プレートガーダー道床式　歩道付		
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	94,522kg	
			平米当鋼重		
			材質内訳		
		連数		6連	
		小計			
		台計		567,132 kg	
	沓				
	高欄				
	伸縮継手				
	排水装置				
	その他				
	総計		567,132 kg		
床張	舗装	cm		使用量：	m³
	床版	cm	σca： kg／cm²	Conc量：	m³
				鉄筋量：	kg
溶接延長		隅肉溶接延長	20,382m	（44m／t）	
		突合せ溶接延長	3,018m		
現場鋲数		SV34 φ22　2,553本，SV34 φ25　944本			
ハイテンボルト数					
架設方法					
工期		昭和40年1月～昭和40年4月			
施工社名		株式会社　春本鉄工所			

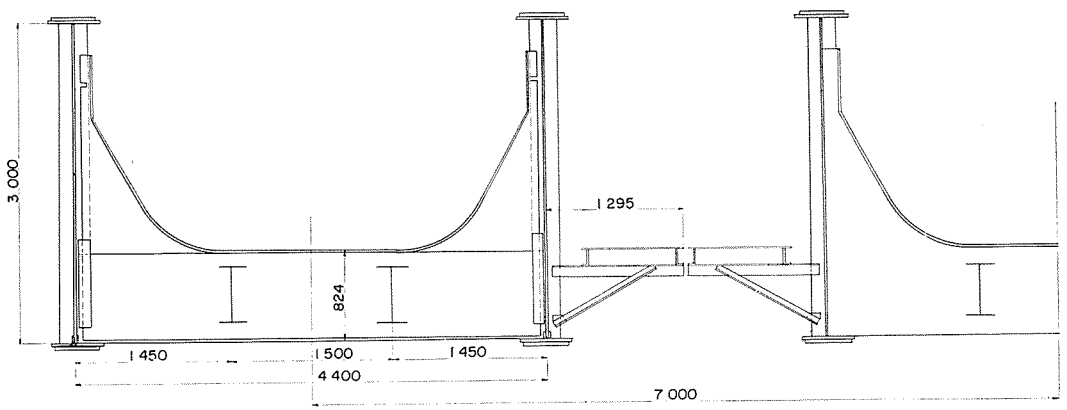
参考事項：製作数：春本鉄工　6連，汽車会社3連



ELEVATION



PLAN



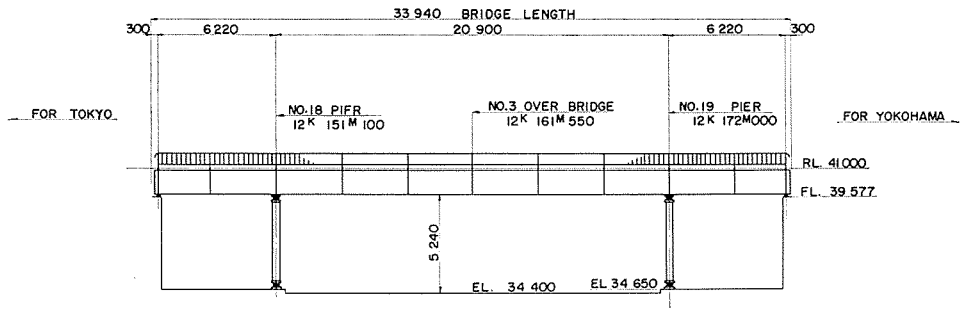
CROSS SECTION



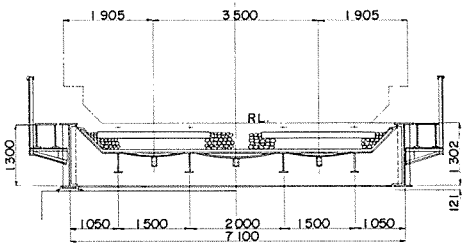
川崎第三高架橋

（かわさきだいさんこうかきょう）

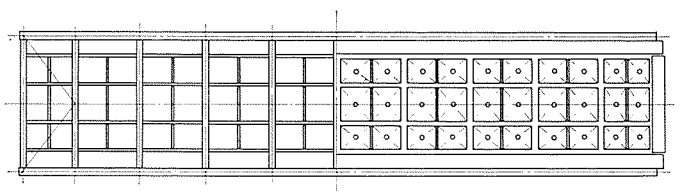
起業者		京浜急行株式会社			
所在地		川崎駅前			
橋長		33.94 m			
支間割		6.22 m ＋20.9 m ＋6.22 m			
幅員		複線			
橋格		54 t 電車荷重			
上部構造					
型式		下路式連続桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	50,254kg	
			平米当鋼重		
			材質内訳	SM50： 23,091kg	
		連数			
		小計			
		台計		50,254 kg	
	沓			270 kg	
	高欄			8,902 kg	
	伸縮継手				
	排水装置				
	その他			22,775 kg	
	総計			82,201 kg	
床張	舗装	cm		使用量： m³	
	床版	道床式 cm	σca： kg／cm²	Conc量： m³ 鉄筋量： kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	2,729 m	(33.2m／t)	
現場鋲数					
ハイテンボルト数		F13T φ22 2,530本，他にHuck Bolt 3,600本			
架設方法		クレーン車に依る			
工期		昭和40年7月～昭和41年3月			
施工社名		日本鋼管株式会社			
参考事項		端支点の負反力を消すため、中間支点のジャッキダウンにより反力調整を行った			



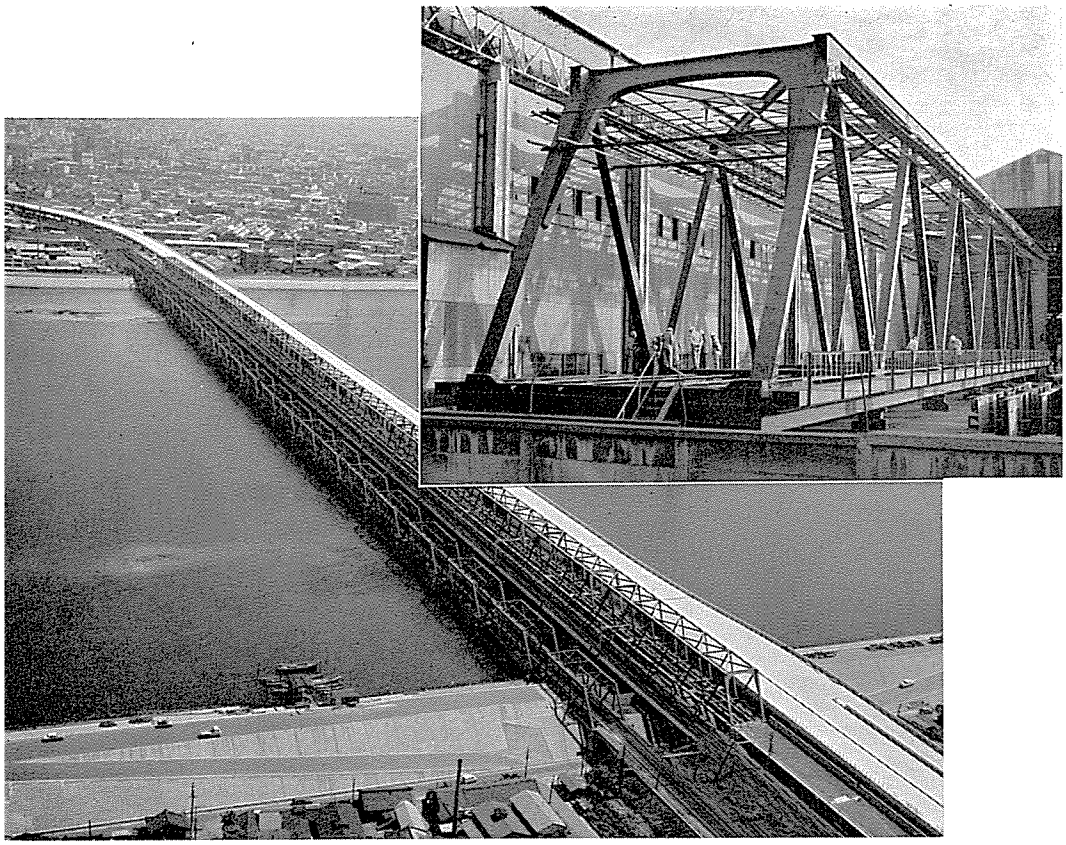
ELEVATION



CROSS SECTION

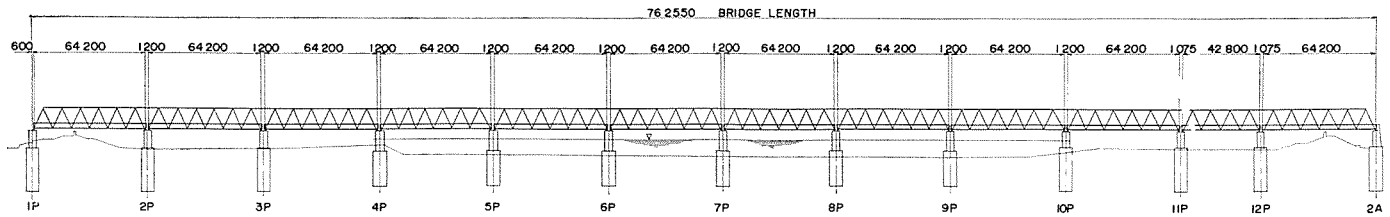


PLAN

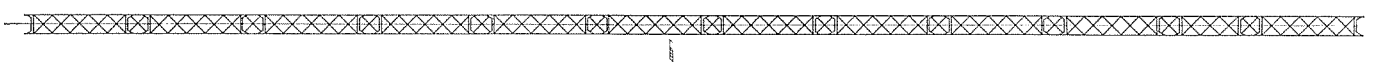


下淀川橋梁　（しもよどがわきょうりょう）

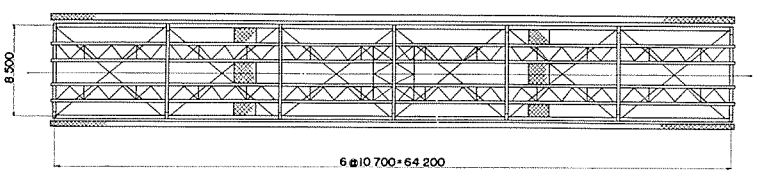
起業者		日本国有鉄道			
所在地		東海道本線　大阪―塚本間			
橋長		762.55m			
支間割		10@64.2m＋42.8m＋64.2m			
幅員		複線			
橋格		KS－18			
上部構造					
型式		下路トラス			
鋼材重量	主構造	区分		ℓ＝64.2m	ℓ＝64.2m	ℓ＝42.8m
		一連分	鋼重	227,560kg	227,765kg	138,625kg
			平米当鋼重			
			材質内訳	SM50：173,210kg	SM50：173,210kg	SM50：103,969kg
		連数		9連	2連	1連
		小計		2,048,040kg	455,530kg	138,625kg
		台計		2,642,195 kg		
	省	105,219 kg				
	高欄	210,555 kg				
	伸縮継手					
	排水装置					
	その他	108,117 kg				
	総計	3,066,086 kg				
床張	舗装	cm		使用量：　m³		
	床版	cm	σca：　kg／cm²	Conc量：　m³ 鉄筋量：　kg		
溶接延長		隅肉溶接延長　97,009m 突合せ溶接延長　29,418m		（41.2m／t）		
現場鋲数		SV41A　φ22　95,025本，SV34　φ22　57,832本，SV34　φ19　6,346本				
ハイテンボルト数		F11T　φ22　6,160本				
架設方法		ブリッジクレーンによるカンティレバー工法				
工期		昭和40年11月～昭和41年3月				
施工社名		汽車製造㈱，㈱駒井鉄工所，松尾橋梁㈱，㈱春本鉄工所，高田機工㈱， ㈱横河橋梁製作所，三菱重工業㈱，㈱片山鉄工所，日本橋梁㈱，滝上工業㈱				



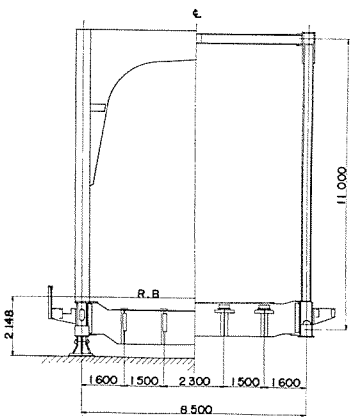
ELEVATION



PLAN



PLAN

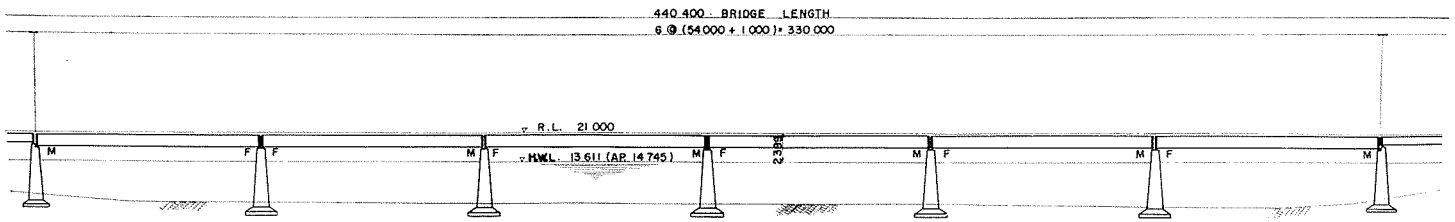


CROSS SECTION

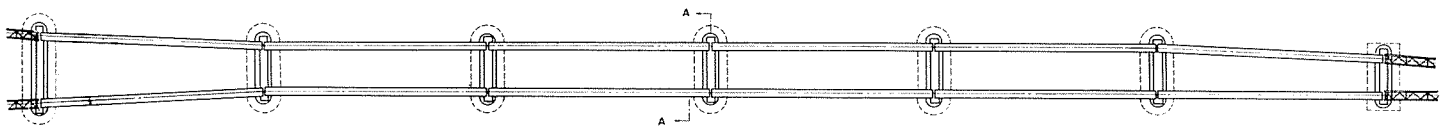


田園都市線二子橋梁
（でんえんとしせんふたごきょうりょう）

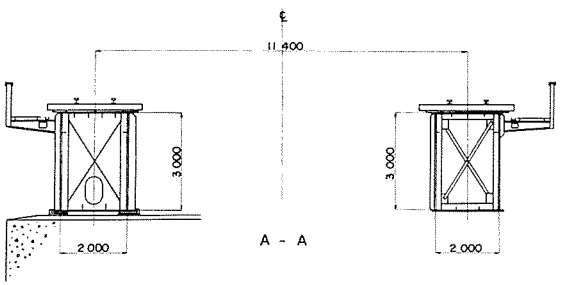
起業者		東京急行電鉄株式会社			
所在地		東京都世田谷区玉川町			
橋長		440.4 m			
支間割		6@54 m			
幅員		単線（上り線，下り線）			
橋格		62 t 電車荷重			
上部構造					
型式		開床上路ボックス型プレートガーダー（橋側歩道付）			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	91,852kg	
			平米当鋼重		
			材質内訳		
		連数		12連	
		小計			
		合計		1,102,224kg	
	沓	12,420.kg			
	高欄				
	伸縮継手				
	排水装置				
	その他	橋側歩道 80,232 kg			
	総計	1,194,876 kg			
床張	舗装	cm 使用量： m^3			
	床版	cm	σca： kg/cm^2	Conc量： m^3	鉄筋量： kg
溶接延長		隅肉溶接延長 26,690.m 突合せ溶接延長 4,430 m		(27.7m／t)	
現場鋲数		S V34 φ22 34,600本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ステージング工法			
工期		昭和40年2月～昭和41年3月			
施工社名		松尾橋梁株式会社			



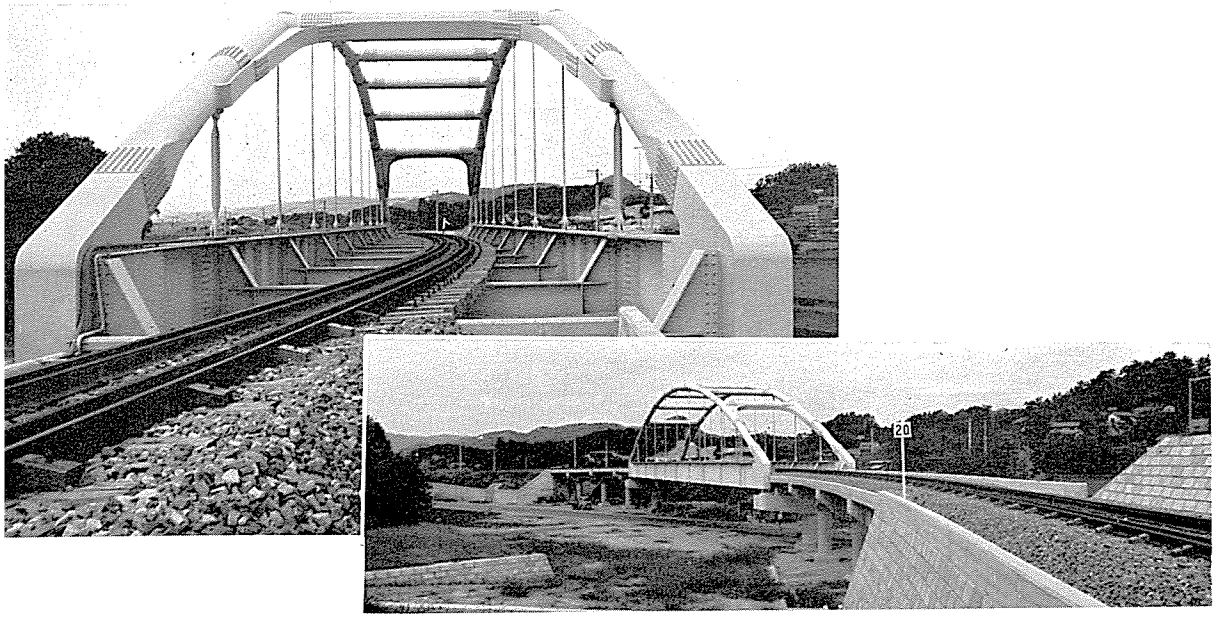
ELEVATION



PLAN



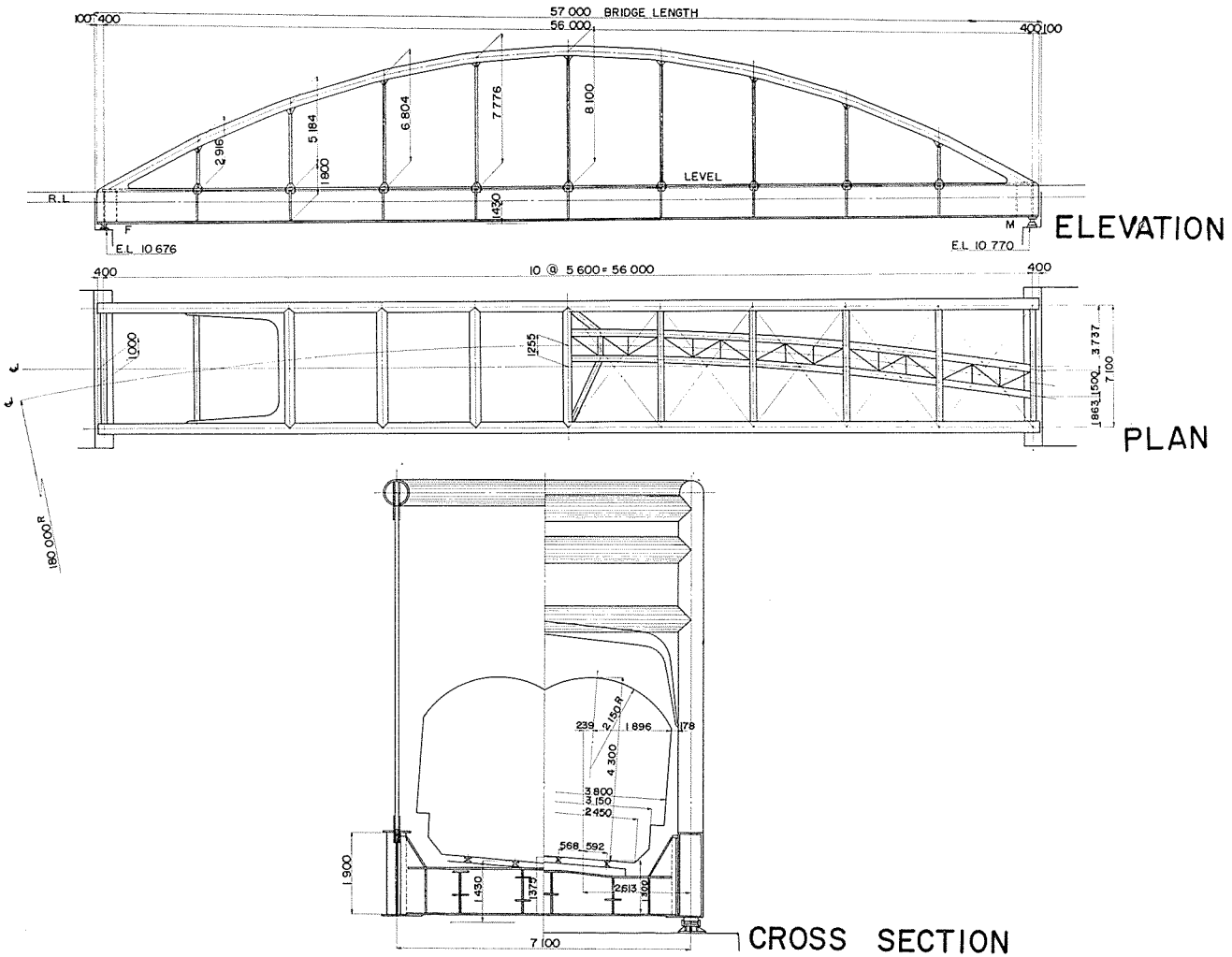
CROSS SECTION

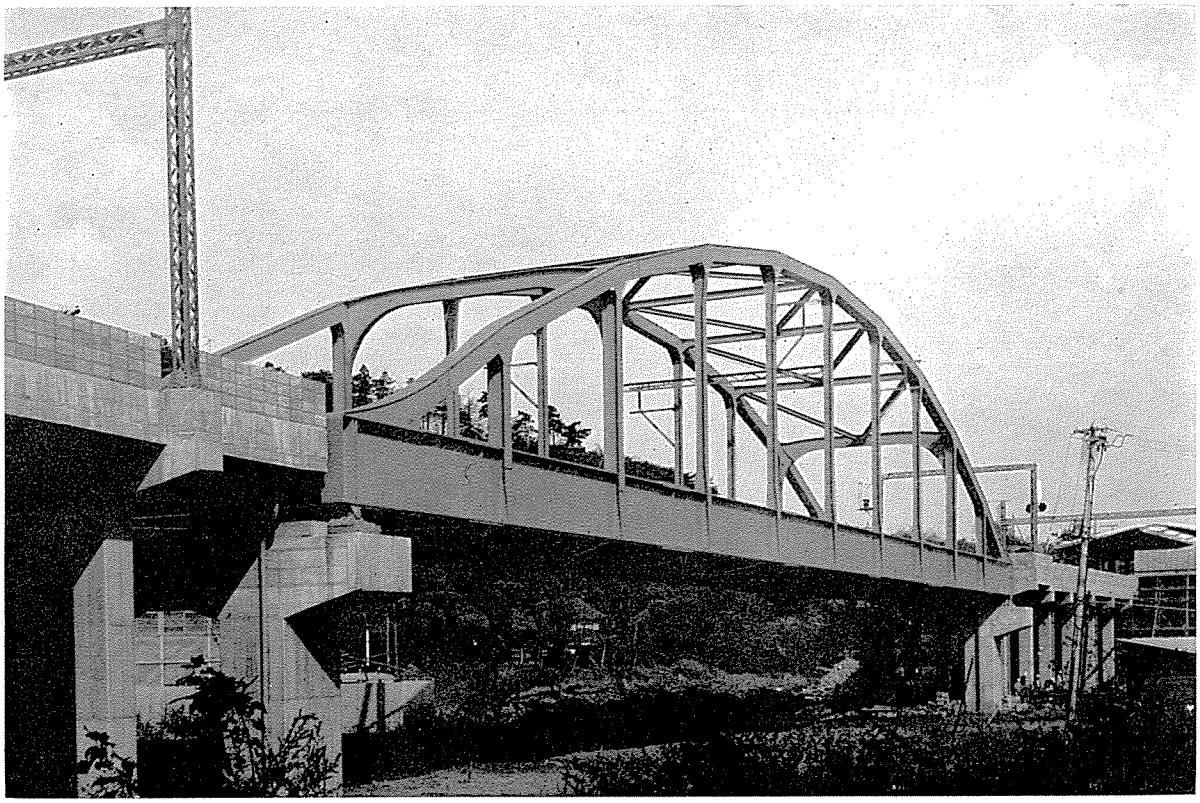


福山製鉄所専用鉄道橋

（ふくやませいてつしょせんようてつどうきょう）

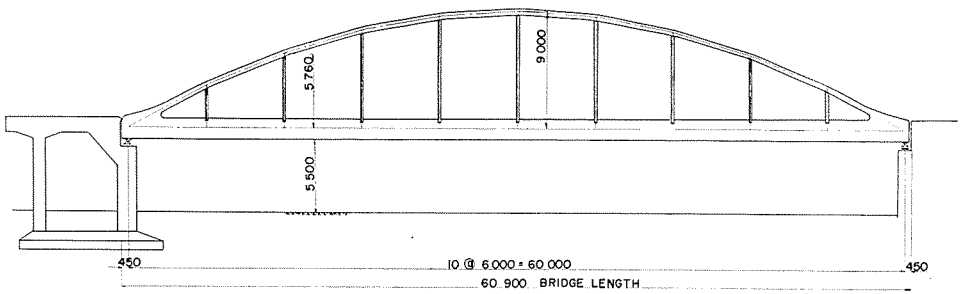
起業者		日本鋼管株式会社			
所在地		広島県福山市			
橋長		57 m			
支間割		56 m			
幅員		単線（R＝180 m）			
橋格		KS—18			
上部構造					
型式		ランガー桁（アーチに鋼管使用）			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	214,000 kg	
			平米当鋼重		
			材質内訳	SM50： 87,000kg	
		連数		1 連	
		小計			
		合計		214,000 kg	
	省			3,000 kg	
	高欄				
	伸縮継手				
	排水装置			20,000 kg（張板含む）	
	その他				
	総計			237,000 kg	
床張	舗装	cm		使用量： m³	
	床版	cm	σca： kg／cm²	Conc量： m³ 鉄筋量： kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	11,076 m	(46.7 m／t)	
現場鋲数		SV34 φ22 2,500本			
ハイテンボルト数		F13T φ22 7,756本			
架設方法		引出し工法			
工期		昭和40年6月～昭和41年2月			
施工社名		日本鋼管株式会社			


100 400
57 000 BRIDGE LENGTH
56 000
400 100
2 916
5 184
6 804
7 776
8 100
1800
R.L
LEVEL
1430
F
M
E.L 10 676
E.L 10 770
ELEVATION
400
10 @ 5 600 = 56 000
400
1000
1255
3737
7 100
1500
863
PLAN
180 000 R
239
2 150 R
1 896
178
4 300
3 800
3 150
2 450
568
592
1 900
1 430
1 372
2613
1 300
7 100
CROSS SECTION

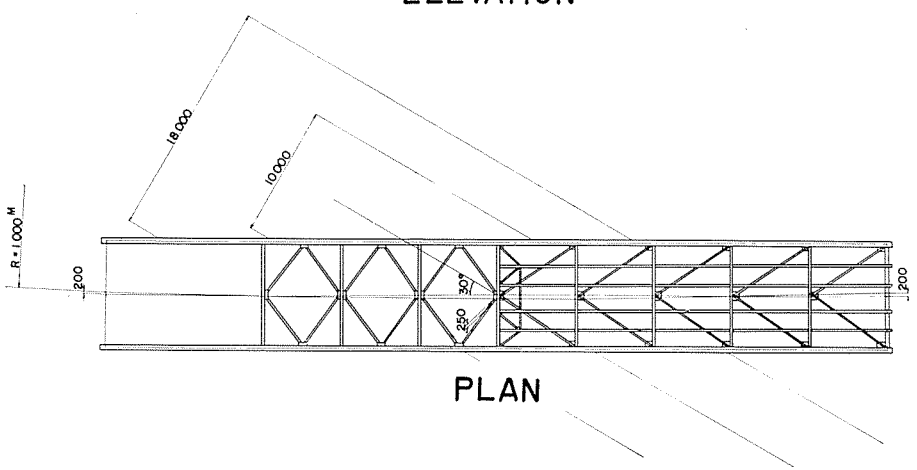


馬絹架道橋　（まぎぬかどうきょう）

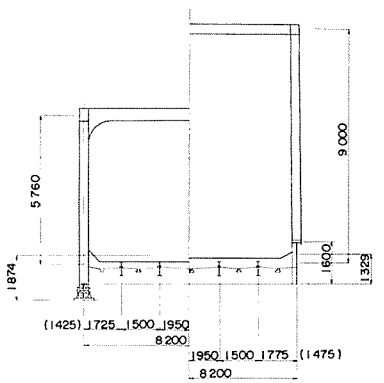
起業者	東京急行電鉄株式会社				
所在地					
橋長	60.9m				
支間割	60m				
幅員	複線　1.067ゲージ				
橋格	特殊（軸重15.5t，1輌62t，6輌編成）				
上部構造					
型式	ランガーガーダー（張板つき）				
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	186,178 kg	
			平米当鋼重		
			材質内訳		
		連数		1連	
		小計			
		台計		186,178 kg	
	沓	4,632 kg			
	高欄	5,613 kg			
	伸縮継手				
	排水装置	23,150 kg（張板を含む）			
	その他	1,440 kg 架線受,ケーブルダクト等			
	総計	221,013 kg			
床張	舗装	cm		使用量：　m³	
	床版	R.C　cm	σca：　kg/cm²	Conc量：　m³ 鉄筋量：　kg	
溶接延長	隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	9,633m		(45.8m/t)	
現場鉄数	φ22　9,546本，φ19　54本　φ16　96本，φ13　4,032本				
ハイテンボルト数					
架設方法	ステージング及P&H				
工期	昭和39年　月～昭和40年　月				
施工社名	株式会社　東京鉄骨橋梁製作所				



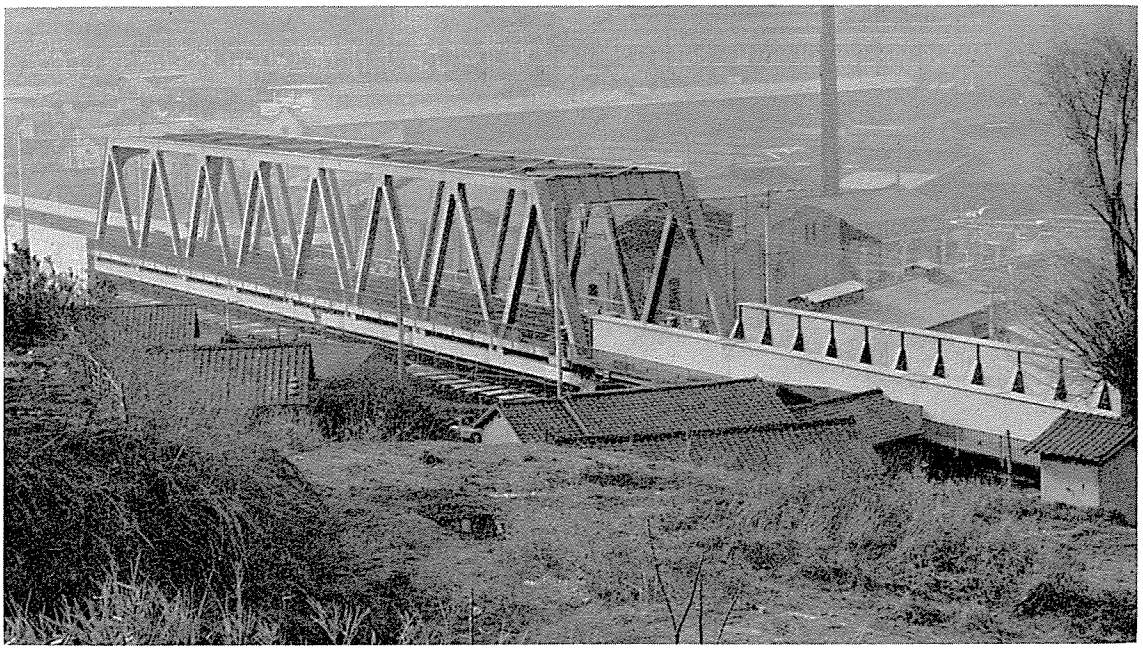
ELEVATION



PLAN

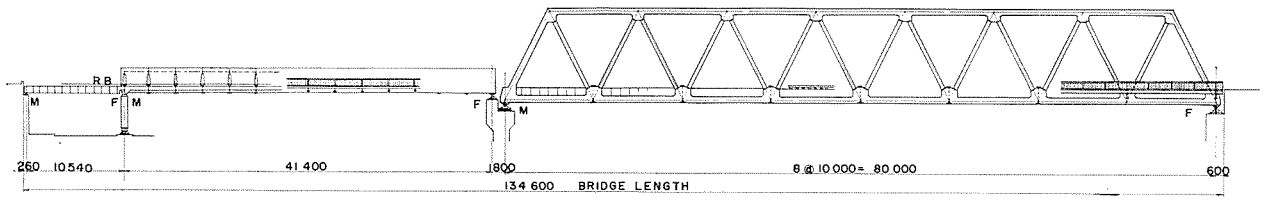


CROSS SECTION

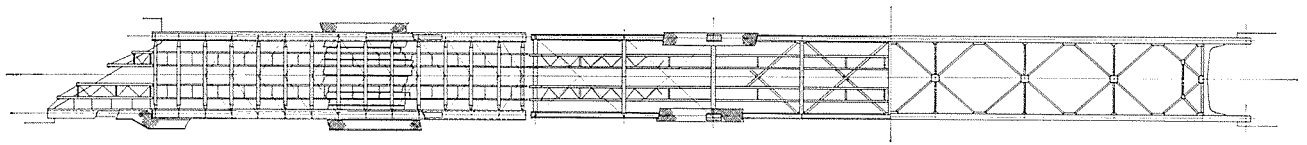


八幡架道橋　（やわたかどうきょう）

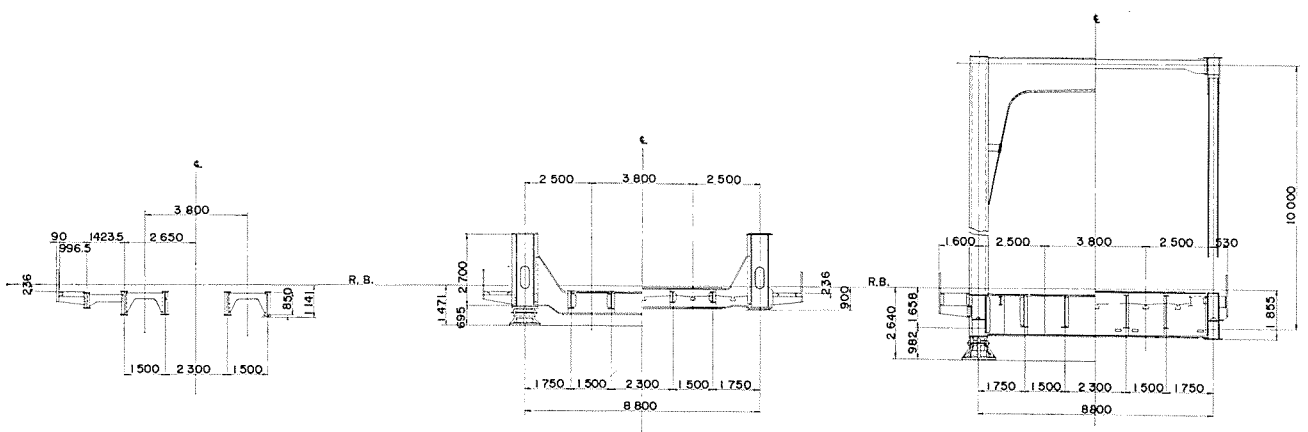
起業者		日本国有鉄道			
所在地		鹿児島本線　　戸畑～枝光間			
橋長		134.6m			
支間割		80m＋41.4m＋11.5m			
幅員		複線　　軌間　1.067m			
橋格		KS—18			
上部構造					
型式		下路ワーレントラス，下路ボックスガーダー，架違い上路プレートガーダー			
鋼材重量	主構造	区分		トラス	ボックス	プレートガーダー
		一連分	鋼重	360,533kg	205,208kg	7,223kg
			平米当鋼重			
			材質内訳	SM50：204,154kg	SM50：110,587kg	
		連数		1連	1連	単線2連
		小計		360,533kg	205,208kg	7,223kg
		合計		572,964 kg		
	沓			22,707 kg （鋳鋼管柱650φ 3.7t含む）		
	高欄			47,511 kg （歩道及び歩道桁含む）		
	伸縮継手					
	排水装置			48,463 kg （張板含む）		
	その他			863 kg （架設用材料）		
	総計			692,508 kg		
床張	舗装	cm			使用量：　m³	
	床版	cm	σca：　kg／cm²		Conc量：　m³ 鉄筋量：　kg	
溶接延長		隅肉溶接延長　15,570m 突合せ溶接延長　4,670m			(35.4m／t)	
現場鋲数		SV41 φ25 1,660本；SV34 φ13 10,180本；SV34 φ19 1,260本 SV41 φ22 10,510本；SV34 φ16 660本；SV34 φ22 12,560本				
ハイテンボルト数						
架設方法						
工期		昭和40年3月～昭和40年9月				
施工社名		日本橋梁株式会社				



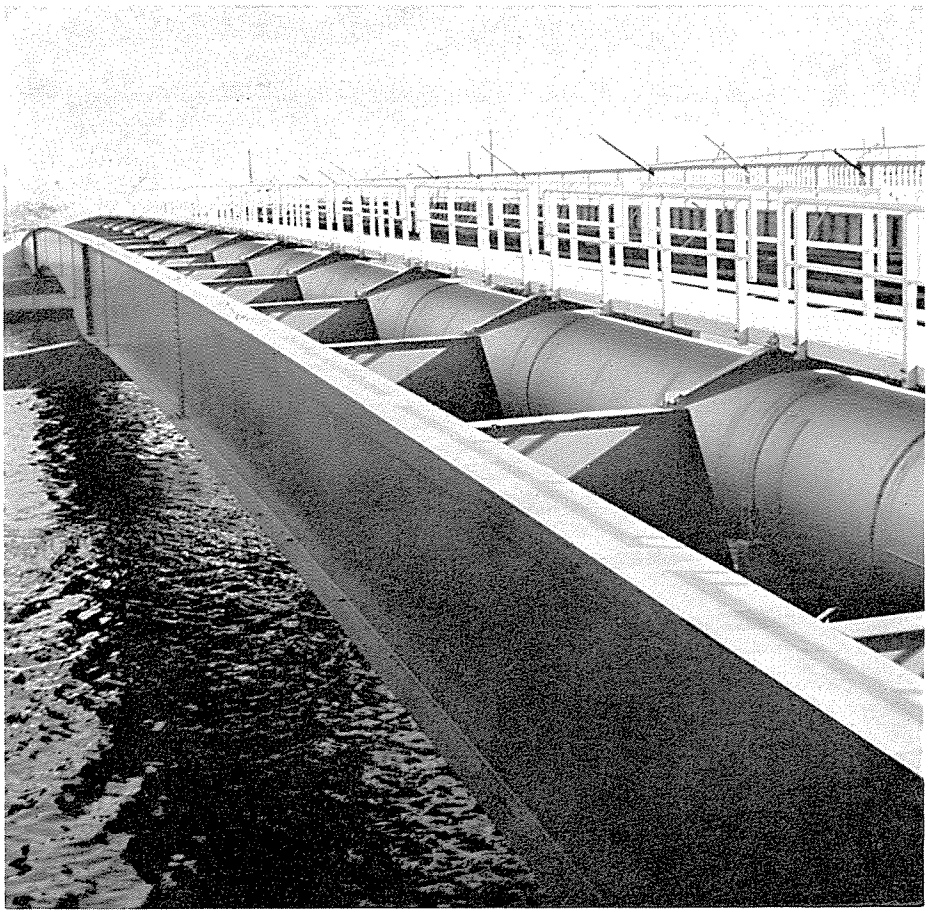
ELEVATION



PLAN

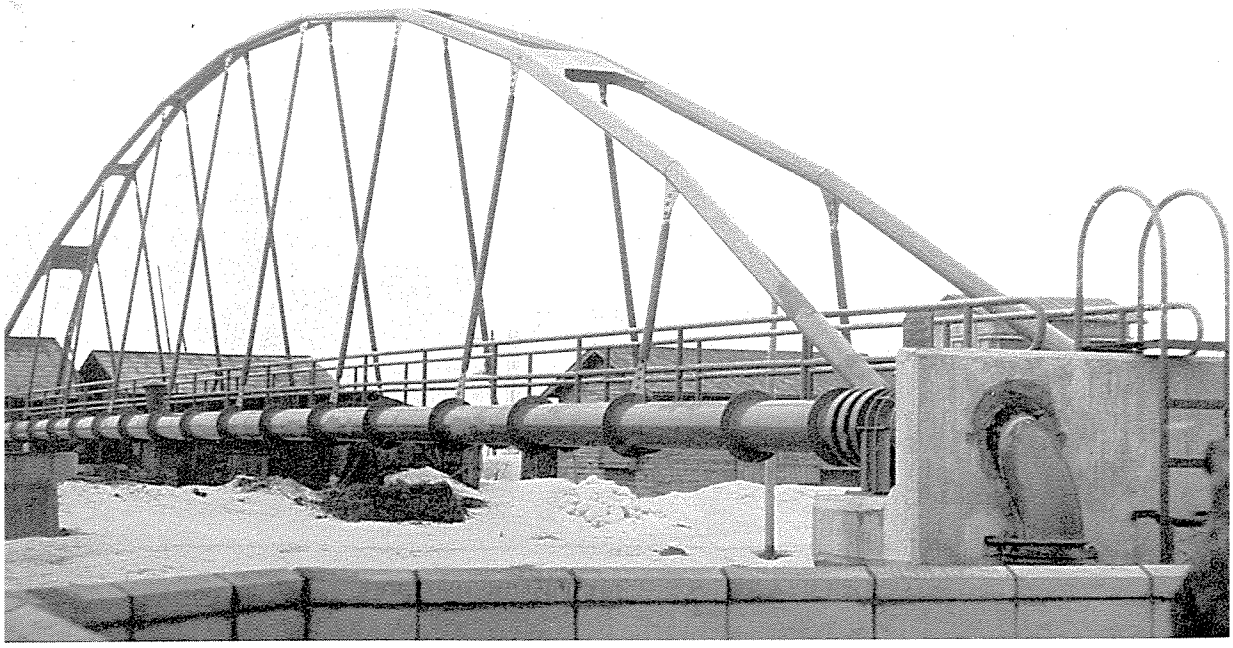


CROSS SECTION



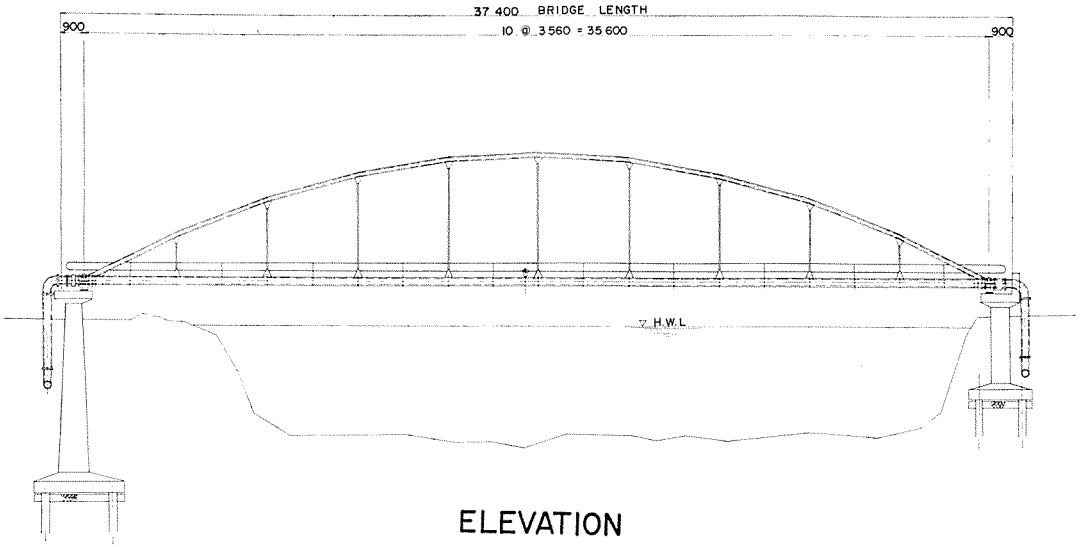
水管橋・可動橋

桜川水管橋
利根川サイホン水管橋
大　潟　橋

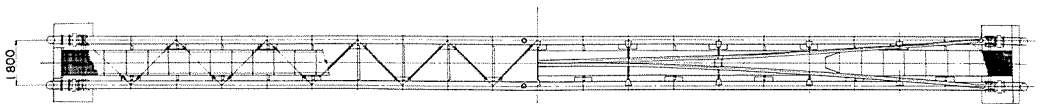


桜川水管橋（さくらがわすいかんきょう）

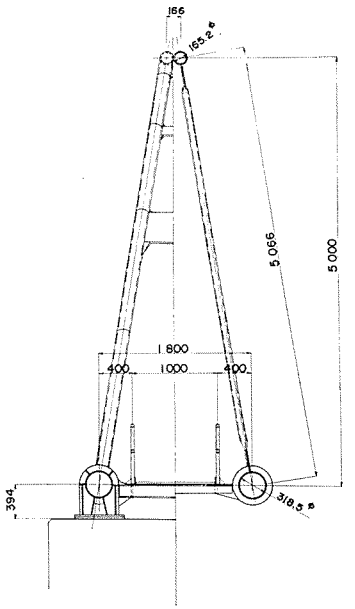
起業者		青森市			
所在地		青森市大字筒井字桜川			
橋長		37.4m			
支間割		35.6m			
幅員		1.8m（水管芯々） 歩廊1m			
橋格		水路			
上部構造					
型式		2本水管ランガー型パイプ橋			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	12,185kg	
			平米当鋼重	180kg/m²	
			材質内訳	STK41：7,750kg	
		連数			
		小計			
		台計		12,185kg	
	沓	504 kg			
	高欄	633 kg			
	伸縮継手				
	排水装置				
	その他				
	総計	13,322 kg			
床張	舗装	グレーチング cm		使用量： m³	
	床版	cm	σca： kg／cm²	Conc量： m³	鉄筋量： kg
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		（ m／t）	
現場鋲数		SV34 φ22 358本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルエレクション			
工期		昭和40年10月～昭和41年3月			
施工社名		トビー工業株式会社			



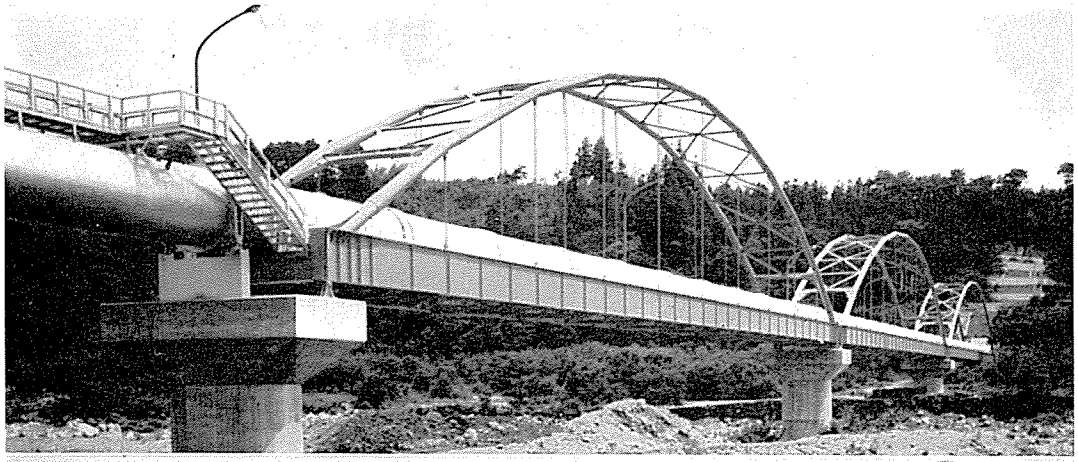
ELEVATION

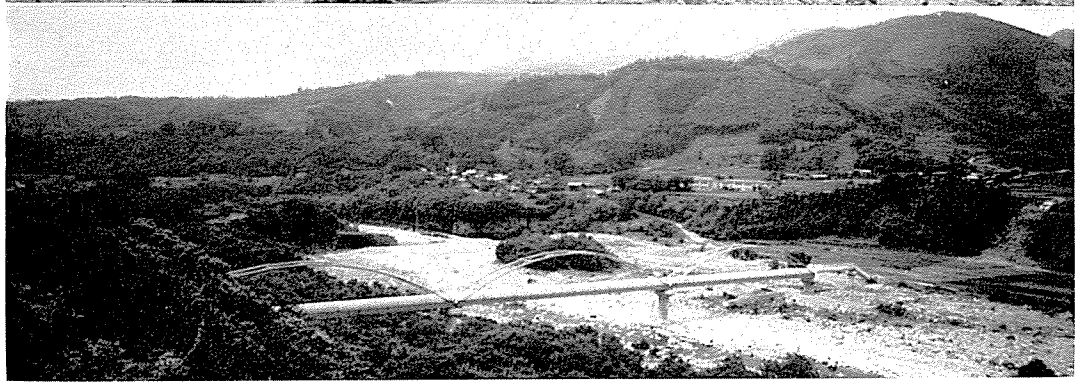


PLAN



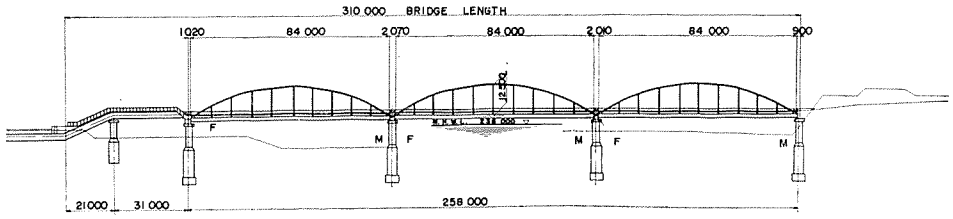
CROSS SECTION



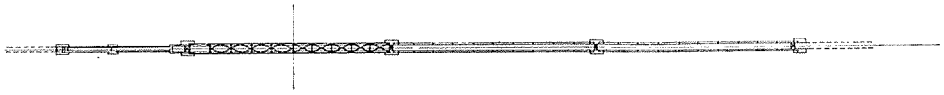


利根川サイホン水管橋
（とねがわサイホンすいかんきょう）

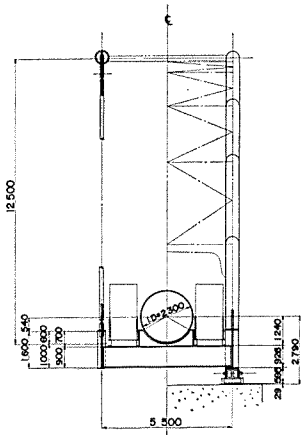
起業者		水資源開発公団			
所在地		群馬県北群馬郡子持村字渕の上地先～赤城村上安城地先			
橋長		258 m			
支間割		3 @ 84 m			
幅員		2 @ 1 m （歩廊）			
橋格		水管橋			
上部構造					
型式		ランガー鈑桁			
鋼材重量	主構造	区分	橋体	水管本体	附属品
		一連分 鋼重	107,398kg	162,162kg	17,342kg
		一連分 平米当鋼重			
		一連分 材質内訳	SM50:84,671kg		
		連数	3連	1連	
		小計	322,194kg	162,162kg	17,342kg
		台計	501,698kg		
	省		6,816 kg		
	高欄		13,100 kg		
	伸縮継手				
	排水装置				
	その他	歩廊，床版	9,772 kg		
	総計		531,386 kg		
床張	舗装	cm		使用量：	m^3
	床版	cm	σca ： kg／cm^2	Conc量：	m^3
				鉄筋量：	kg
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		（ m／t）	
現場鉄数		SV41 φ22 2,823本，SV34 φ22 201本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ステージング工法			
工期		昭和40年4月～昭和41年2月			
施工社名		大島工業株式会社			



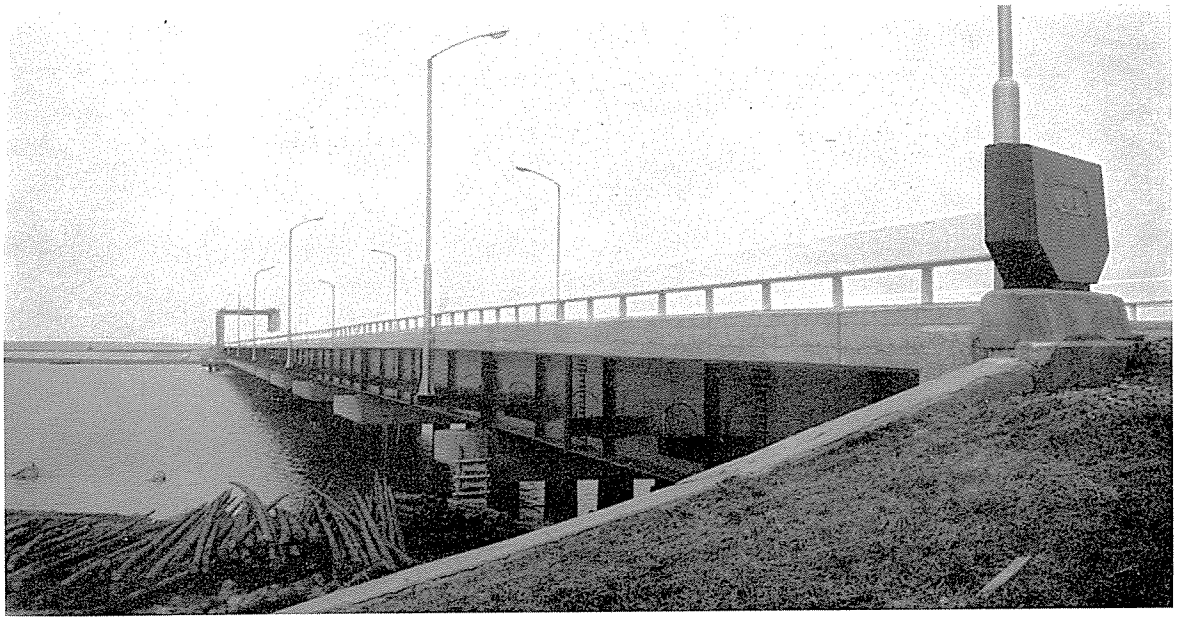
ELEVATION



PLAN

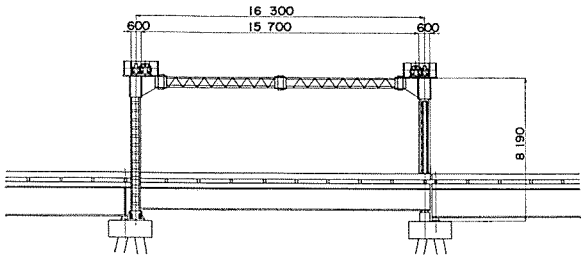


CROSS SECTION

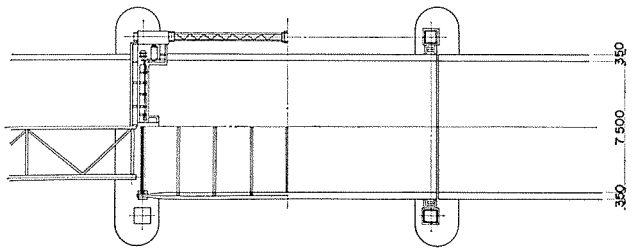


大　　潟　　橋　　（おおがたはし）

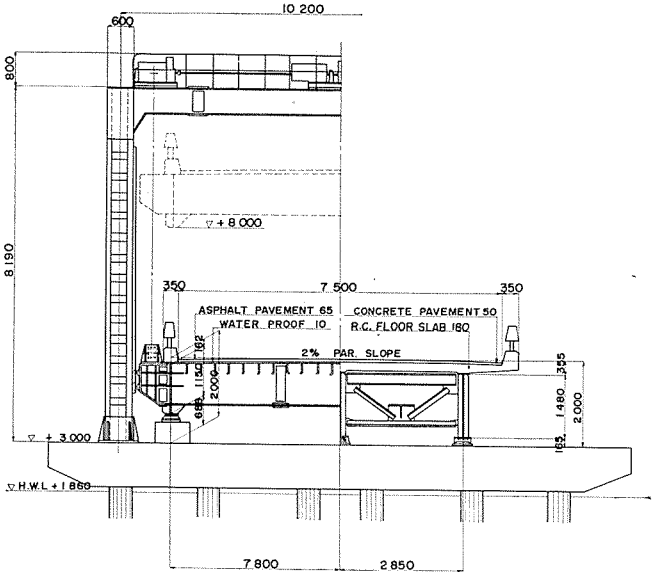
起業者		農林省八郎潟干拓事務所		
所在地		秋田県八郎潟町一日市		
橋長		493.1 m		
支間割		17@27.4 m		
幅員		車道7.5 m		
橋格		第1種（TL—20）＋雪（100kg/m²）		
上部構造				
型式		活荷重合成単純桁　17連，可動橋		
鋼材重量	主構造	区分	合成桁	可動橋（鋼床版）
		一連分 鋼重	26,632kg	35,183kg
		一連分 平米当鋼重	130kg/m²	
		一連分 材質内訳	SM50：19,200kg	
		連数	17連	1連
		小計	452,744kg	35,183kg
		合計	487,927kg	
	沓		11,390kg	479kg
	高欄		39,754kg	3,598kg
	伸縮継手		15,142kg	1,702kg
	排水装置		3,161kg	98kg
	その他			
	総計		591,982kg	
床張	舗装	アスファルト6.5cm，コンクリート　5cm		使用量：177.82m³
	床版	R.C　18cm	σca：80kg/cm²	Conc量：860.88m³ 鉄筋量：116,178kg
溶接延長		隅肉溶接延長　m 突合せ溶接延長　m		（　m/t）
現場鋲数		SV34 φ22 6,899本，SV41 φ22 960本，SV34 φ19 624本		
ハイテンボルト数				
架設方法		手延工法		
工期		昭和39年10月～昭和40年11月		
施工社名		三菱重工業株式会社		



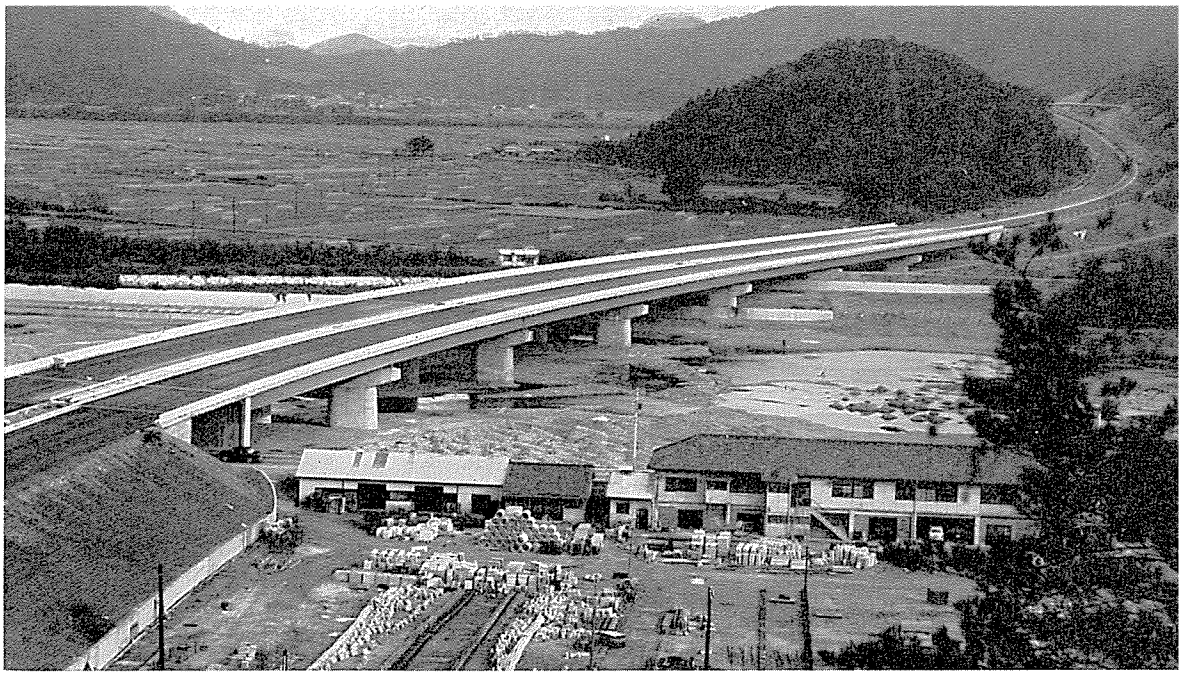
ELEVATION



PLAN



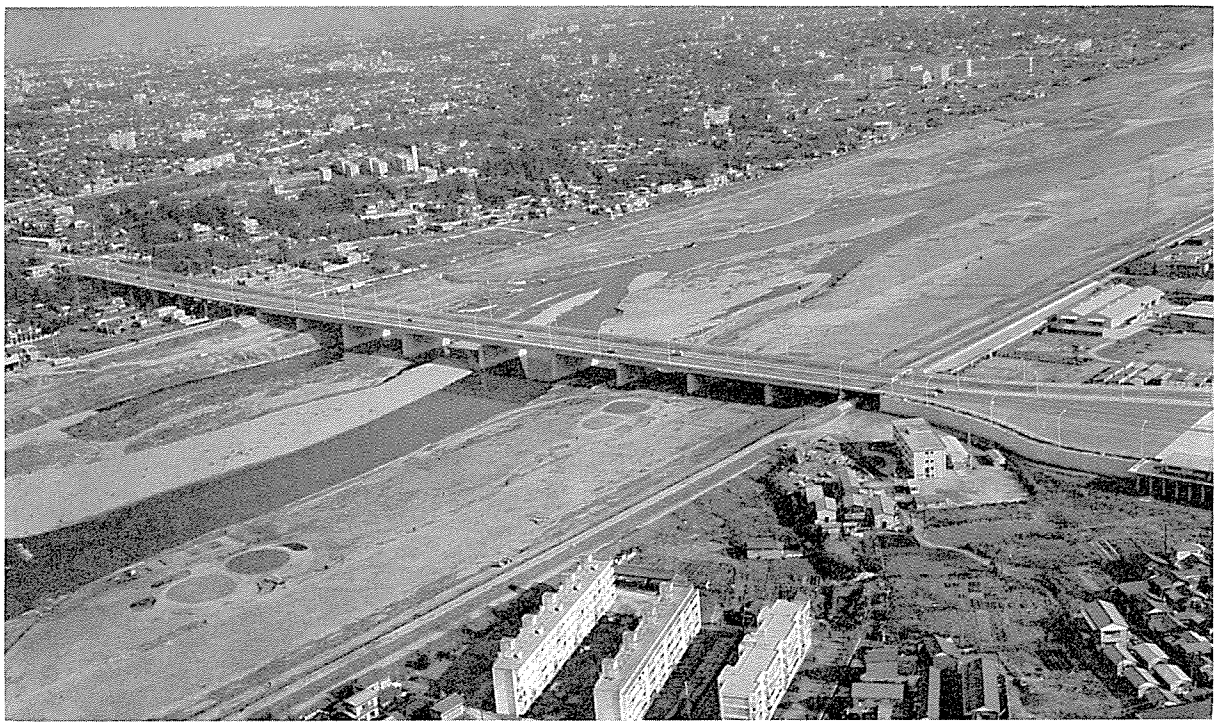
CROSS SECTION



高速道路橋

（日本道路公団）

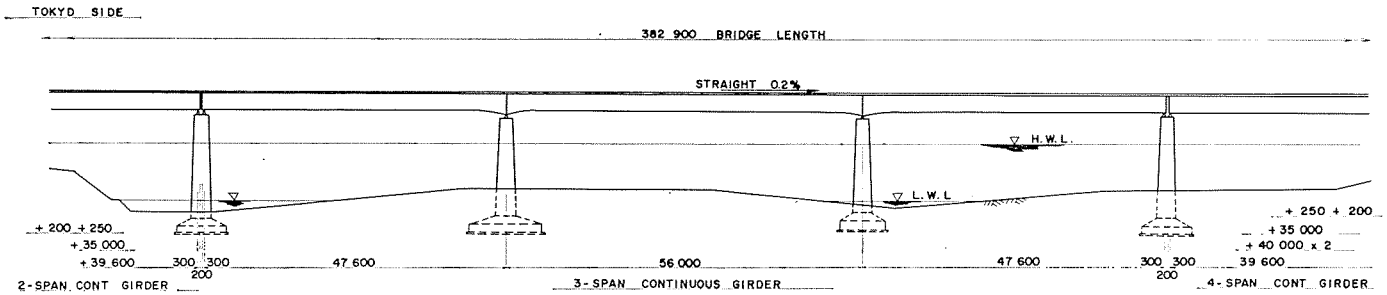
第三京浜道路多摩川橋
第三京浜道路川崎高架橋
第三京浜道路東山田高架橋
第三京浜道路新田谷高架橋
第三京浜道路鶴見第一高架橋
第三京浜道路鶴見第二高架橋
第三京浜道路三枚町高架橋
第三京浜道路岡沢橋
東名高速道路向田川橋
中央高速道路柄杓流橋
金精峠道路白根橋



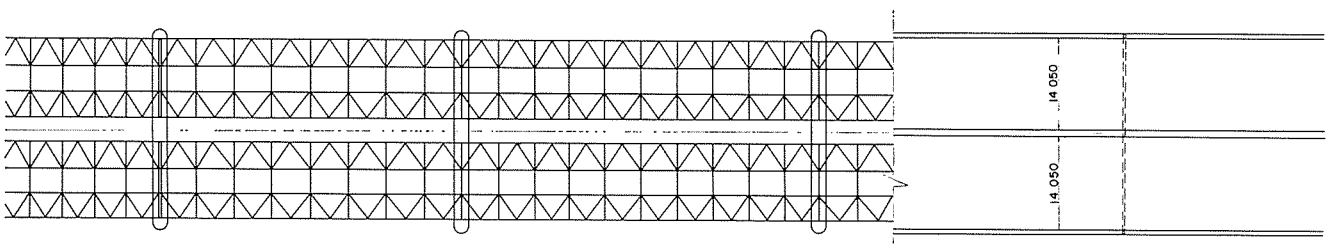
第三京浜道路多摩川橋

（だいさんけいひんどうろたまがわはし）

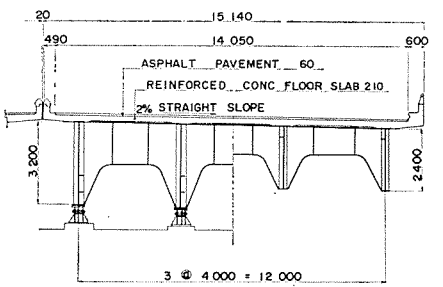
起業者		日本道路公団			
所在地		東京都世田谷区玉川野毛町～川崎市北見方			
橋長		382.95 m			
支間割		東京側より35 m ＋39.6 m （２径間連続桁），47.6 m ＋56 m ＋47.6 m （３径間連続桁） ＋39.6 m ＋40 m ＋40 m ＋35 m （４径間連続桁）（上り線：１期工事，下り線：２期工事）			
幅員		14.05 m × 2			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式					
鋼材重量	主構造	区分		２径間連続桁	３径間連続桁	４径間連続桁
		一連分	鋼重	181,000 kg	425,500 kg	377,100 kg
			平米当鋼重			
			材質内訳			
		連数		２連	２連	２連
		小計		362,000 kg	851,000 kg	754,200 kg
		合計		1,967,200 kg		
	歩道	45,300 kg × 2		90,600 kg		
	高欄					
	伸縮継手	14,800 kg × 2		29,600 kg		
	排水装置	2,600 kg × 2		5,200 kg		
	その他					
	総計			2,092,600 kg		
床張	舗装	アスファルト 6 cm			使用量： 704 m³	
	床版	R.C 21 cm	σca： 80 kg／cm²		Conc量： 3,000 m³ 鉄筋量： 470,000 kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m			（ m／t）	
現場鋲数		ＳＶ41Ａ・ＳＶ34 φ22 104,000本				
ハイテンボルト数						
架設方法		ステージング				
工期		昭和38年３月～昭和39年３月（１期），昭和39年９月～昭和40年８月（２期）				
施工社名		三菱重工業株式会社				



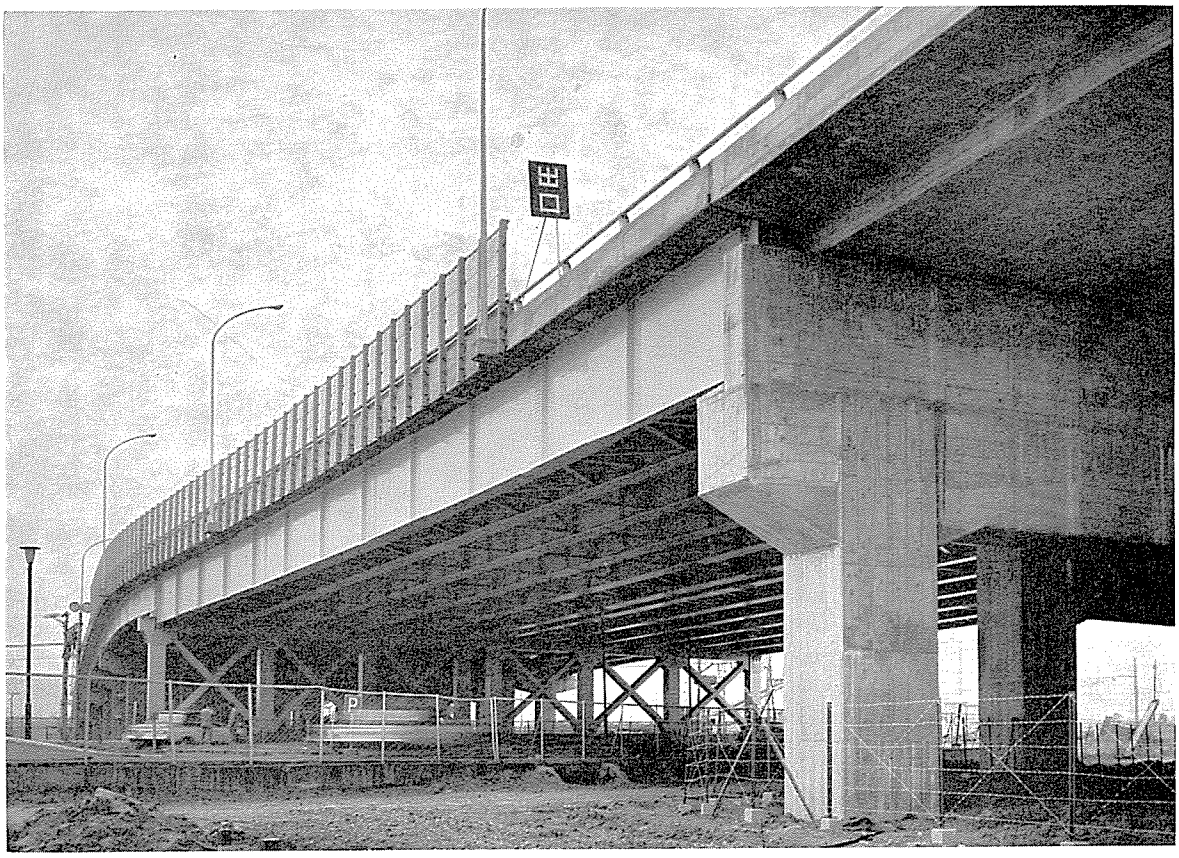
ELEVATION



PLAN



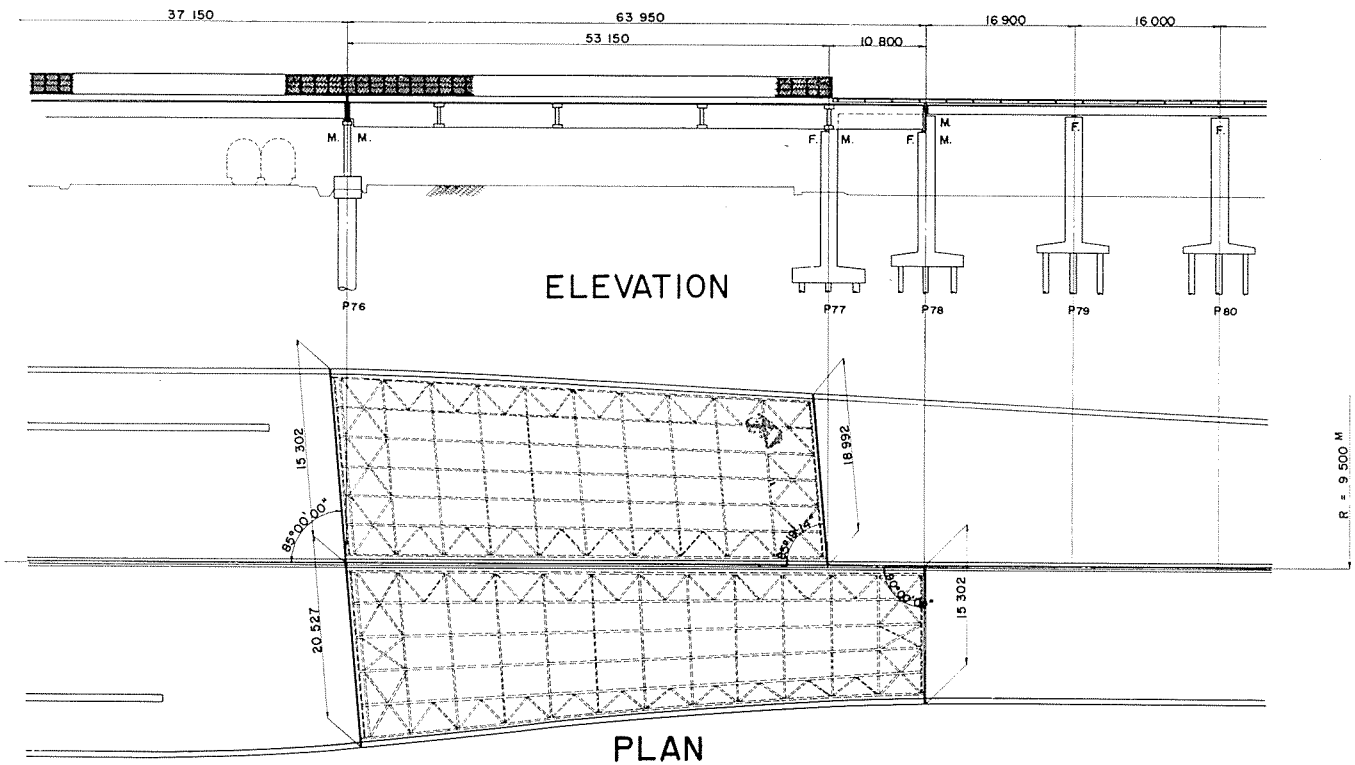
CROSS SECTION

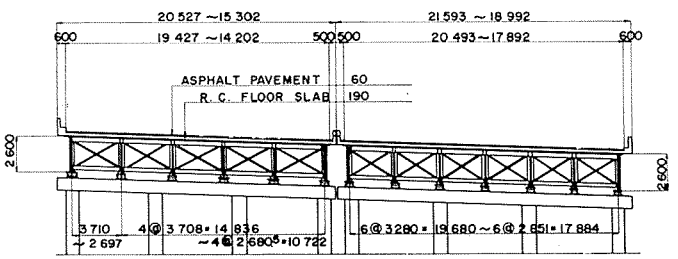


第三京浜道路川崎高架橋（その３）

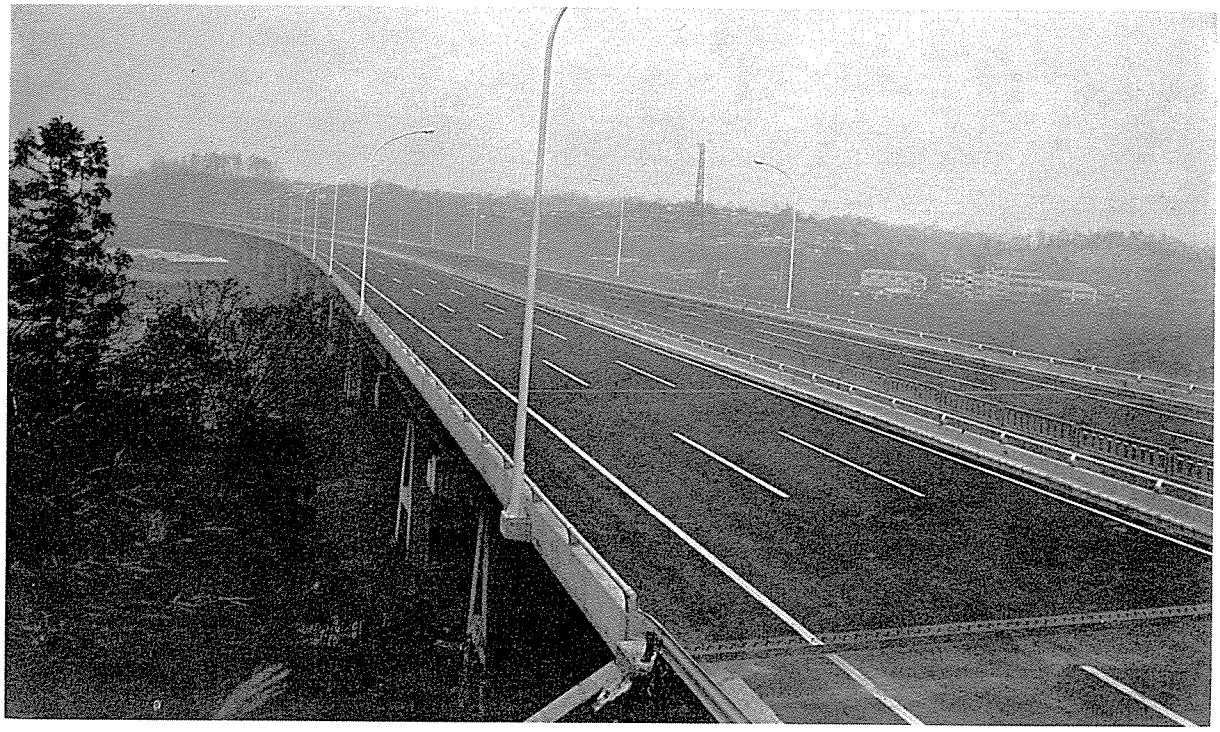
（だいさんけいひんどうろかわさきこうかきょう）

起業者		日本道路公団		
所在地		川崎市末長町		
橋長		D_1 53.15 m，D_2 63.95 m		
支間割		D_1 52.25 m～52.526 m，D_2 62.977 m～61.7 m		
幅員		D_1 20.488 m～17.884 m，D_2 19.427 m～14.202 m		
橋格		第１種（ＴＬ—20）		
上部構造				
型式		上路単純格子活荷重合成桁		
鋼材重量	主構造	区分	単純合成桁D_1	単純合成桁D_2
		一連分 鋼重	232,800 kg	264,800 kg
		一連分 平米当鋼重	228 kg/m²	248 kg/m²
		一連分 材質内訳	SM50：183,900 kg	HT60：206,500 kg，SM50：5,300 kg
		連数	1 連	1 連
		小計	232,800 kg	264,800 kg
		台計	497,600 kg	
	沓	ＳＳ５５Ｃ ローラー沓	17,100 kg	
	高欄	ガードフェンス	9,100 kg	
	伸縮継手	櫛型	5,400 kg	
	排水装置		2,900 kg	
	その他	落下防止等	1,900 kg	
	総計		534,000 kg	
床張	舗装	アスファルト 6 cm	使用量：124.3 m³	
	床版	R.C 18 cm D_1 / 19 cm D_2	σca：80 kg/cm²	Conc量：459 m³ 鉄筋量：93,300 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 23,000 m，突合せ溶接延長 500 m	（44 m/t）	
現場鋲数		φ22 18,700本		
ハイテンボルト数		φ22 1,100本		
架設方法		支保工使用によるトラッククレーン架設		
工期		昭和39年10月～昭和40年６月		
施工社名		松尾橋梁株式会社		





CROSS SECTION

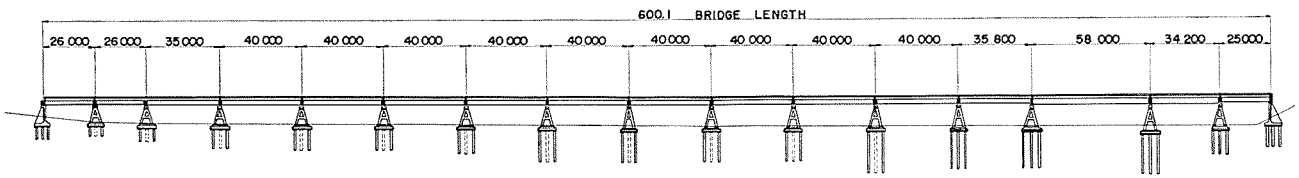


第三京浜道路東山田高架橋

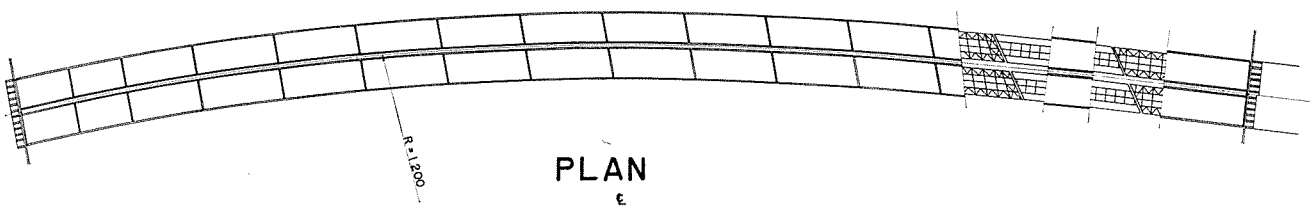
（だいさんけいひんどうろ　ひがしやまだこうかきょう）

起業者		日本道路公団			
所在地		横浜市港北区			
橋長		600.1m　（曲線中心弧長）			
支間割		2@26m＋35.1m＋9@40m＋35.8m＋58m＋34.2m＋25m			
幅員		2@14.05m			
橋格		第1種（TL—20）			
上部構造					
型式		上路活荷重合成箱桁，同合成鈑桁			
鋼材重量	主構造	区分		合成箱桁	26m合成桁	40m合成桁
		一連分	鋼重	242,584kg	41,286kg	97,304kg
			平米当鋼重	298kg/m²	113kg/m²	173kg/m²
			材質内訳	S M50：134,192kg	S M50：20,016kg	S M50：58,437kg
		連数				
		小計				
		合計		2,945,007 kg		
	沓			48,561 kg		
	高欄			アルミニューム		
	伸縮継手			107,270 kg		
	排水装置			9,334 kg		
	その他					
	総計			3,110,172 kg		
床張	舗装	アスファルトコンクリート　6cm			使用量：1,011.8m³	
	床版	R.C　17cm	σca：80kg/cm²		Conc量：　m³ 鉄筋量：　kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長		151,529m　（49m/t）		
現場鋲数						
ハイテンボルト数						
架設方法		トラッククレーンによるベント工法				
工期		昭和39年10月～昭和40年9月				
施工社名		株式会社　宮地鉄工所				

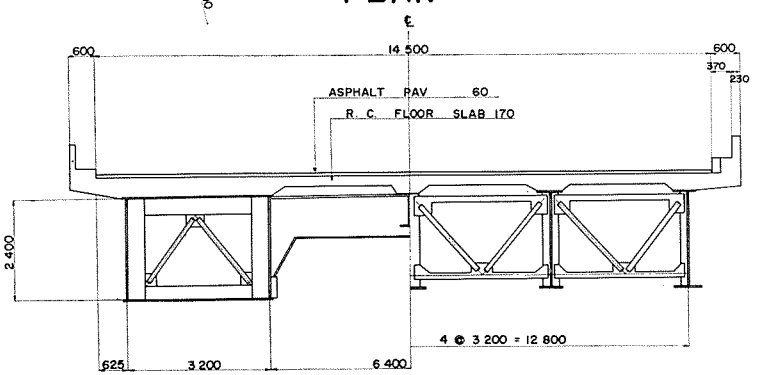
参考事項：スパンが全て少しずつ違うので1連分重量に連数を乗じても合計屯数にならないので連数欄と小計欄はブランクにしてある。



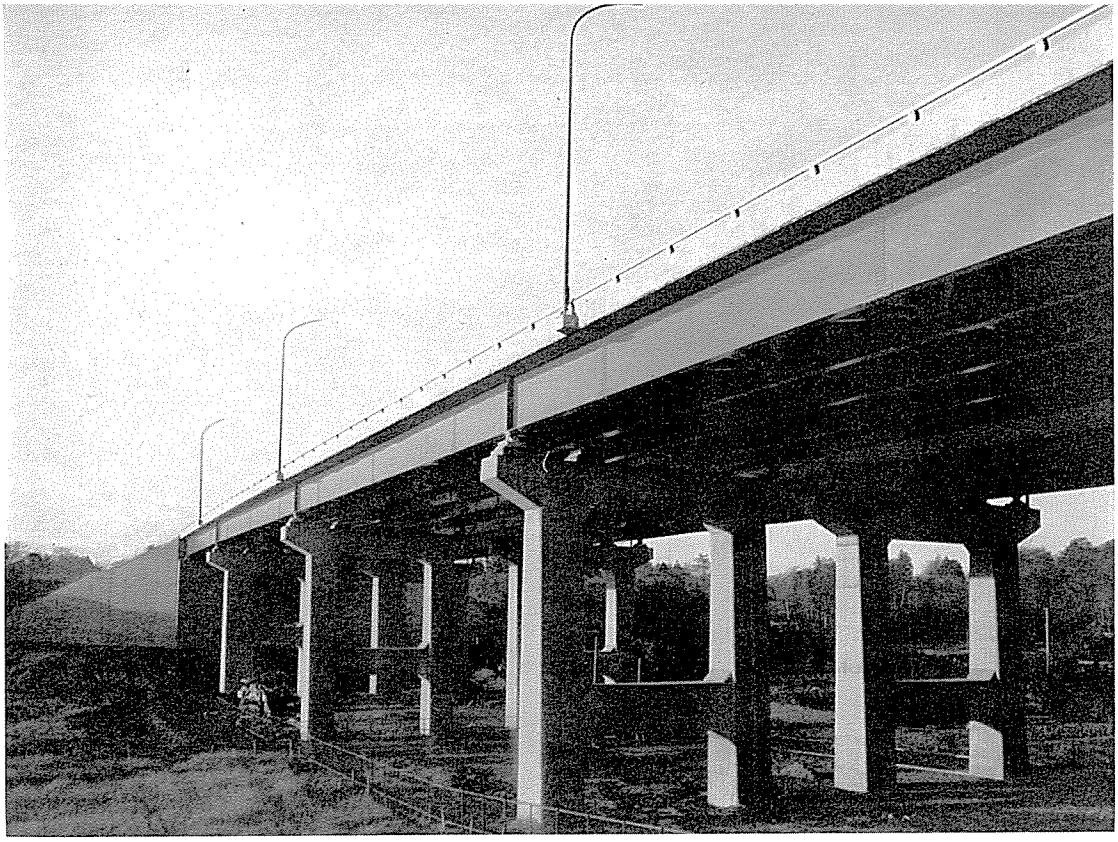
ELEVATION



PLAN



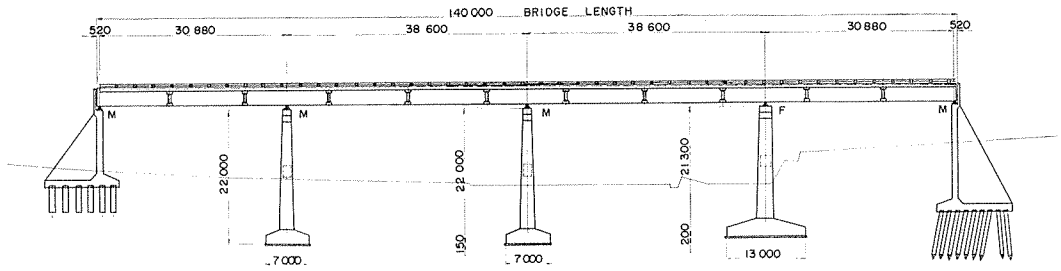
CROSS SECTION



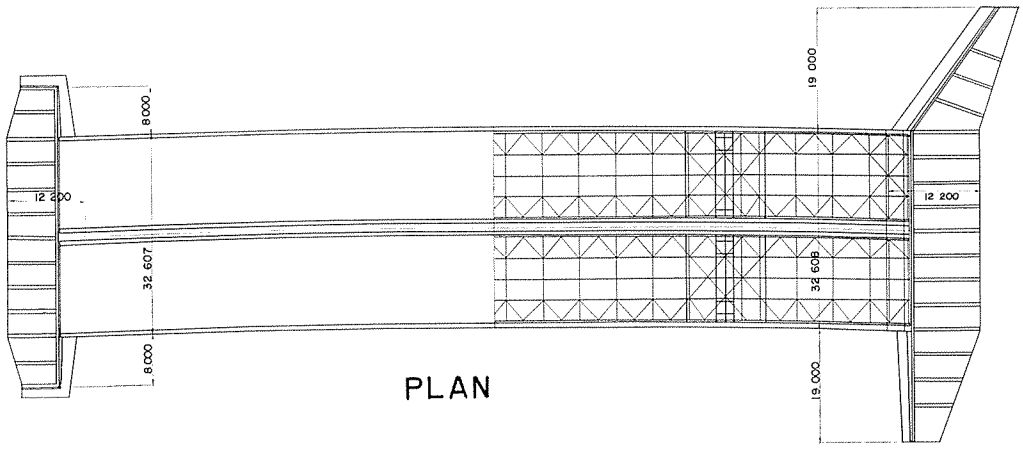
第三京浜道路新田谷高架橋

（だいさんけいひんどうろ にったやこうかきょう）

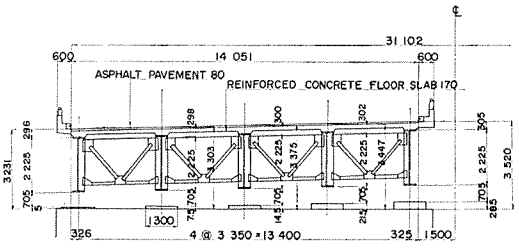
起業者		日本道路公団			
所在地		横浜市港北区新吉田町、新羽町			
橋長		140 m			
支間割		30.88 m ＋38.6 m ＋38.6 m ＋30.88 m			
幅員		2 @ 14.05 m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		4 径間連続桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	550,682kg	
			平米当鋼重	140kg/m²	
			材質内訳	ＳＭ50：242,300kg	
		連数		1 連	
		小計			
		台計		550,682 kg	
	沓			57,780 kg	
	高欄				
	伸縮継手			10,560 kg	
	排水装置			13,054 kg	
	その他				
	総計			632,076 kg	
床張	舗装	アスファルト 6cm			使用量： 235 m³
	床版	R.C 19cm	σ ca： 70kg／cm²		Conc量： 973.5 m³ 鉄筋量：171,468kg
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	26,036 m		（ 41m／t）
現場鉄数		ＳＶ34 φ22 19,392本、ＳＶ41 φ22 7,840本			
ハイテンボルト数					
架設方法		Ｐ＆Ｈ			
工期		昭和39年10月～昭和40年９月			
施工社名		株式会社 東京鉄骨橋梁製作所			



ELEVATION



PLAN



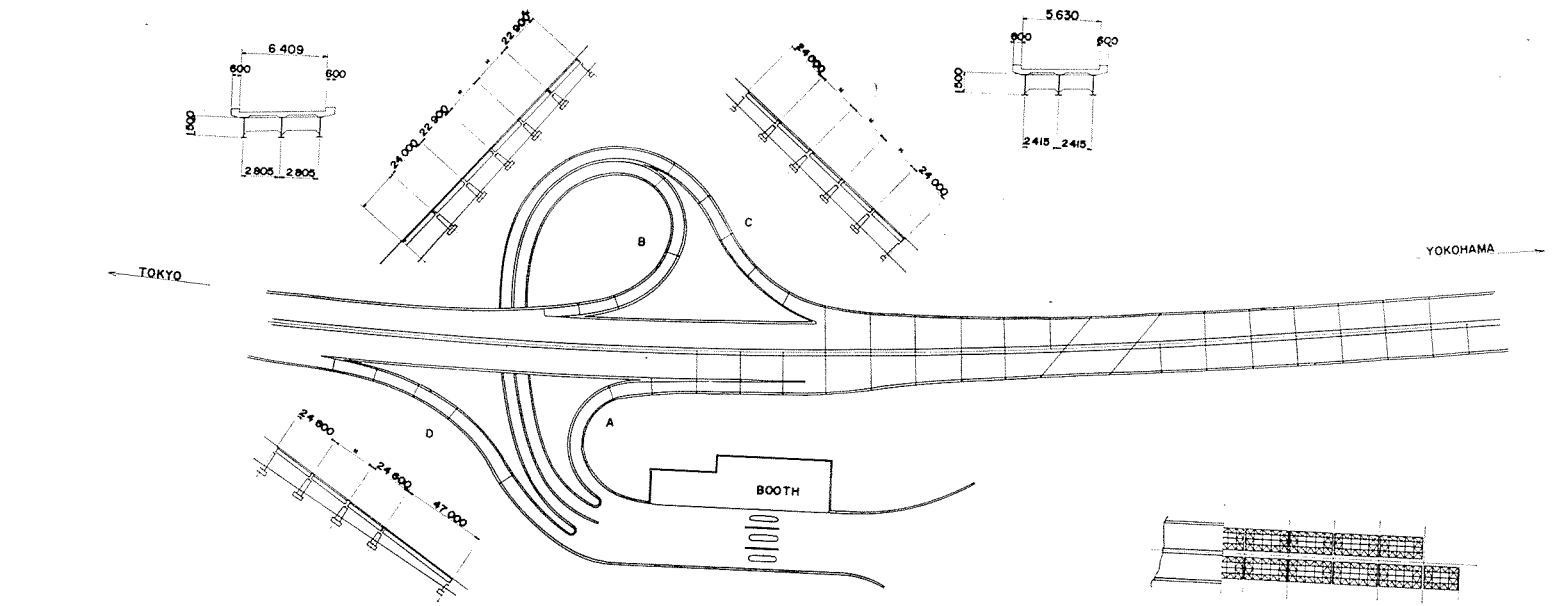
CROSS SECTION



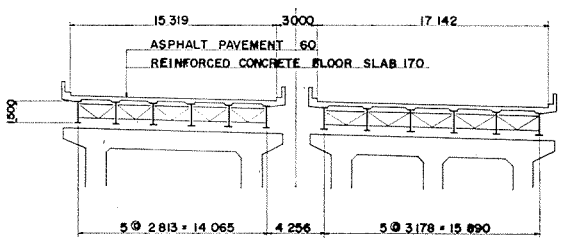
第三京浜道路鶴見第一高架橋

（だいさんけいひんどうろ つるみだいいちこうかきょう）

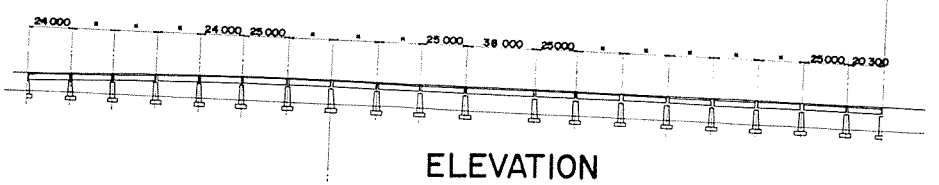
起業者		日本道路公団			
所在地		横浜市港北区折本町・川向町			
橋長		本線部694.8m、ランプ部498.6m			
支間割					
幅員		本線部14m～20m，ランプ部5.5m～6.6m			
橋格		第1種（TL－20）			
上部構造					
型式					
鋼材重量	主構造	区分	合成桁	鈑桁	箱桁
		一連分 鋼重			67,670kg
		一連分 平米当鋼重			
		一連分 材質内訳			
		連数	36連	8連	1連
		小計	1,111,114kg	489,463kg	67,670kg
		合計	1,668,247 kg		
	省		42,059 kg		
	高欄		1,936.8m		
	伸縮継手		ゴム伸縮継手 453.1m	15,122 kg	
	排水装置		17,115 kg		
	その他		転落防止板	3,209 kg	
	総計		1,745,752 kg		
床張	舗装		アスファルト 6cm	使用量： m³	
	床版		R.C 17cm	σca： 80kg／cm²	Conc量：3,499.7m³ 鉄筋量：706,279kg
溶接延長			隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m	（40m／t）	
現場鉄数			196,000本		
ハイテンボルト数					
架設方法			トラッククレーン		
工期			昭和39年7月～昭和40年11月		
施工社名			株式会社 横河橋梁製作所		



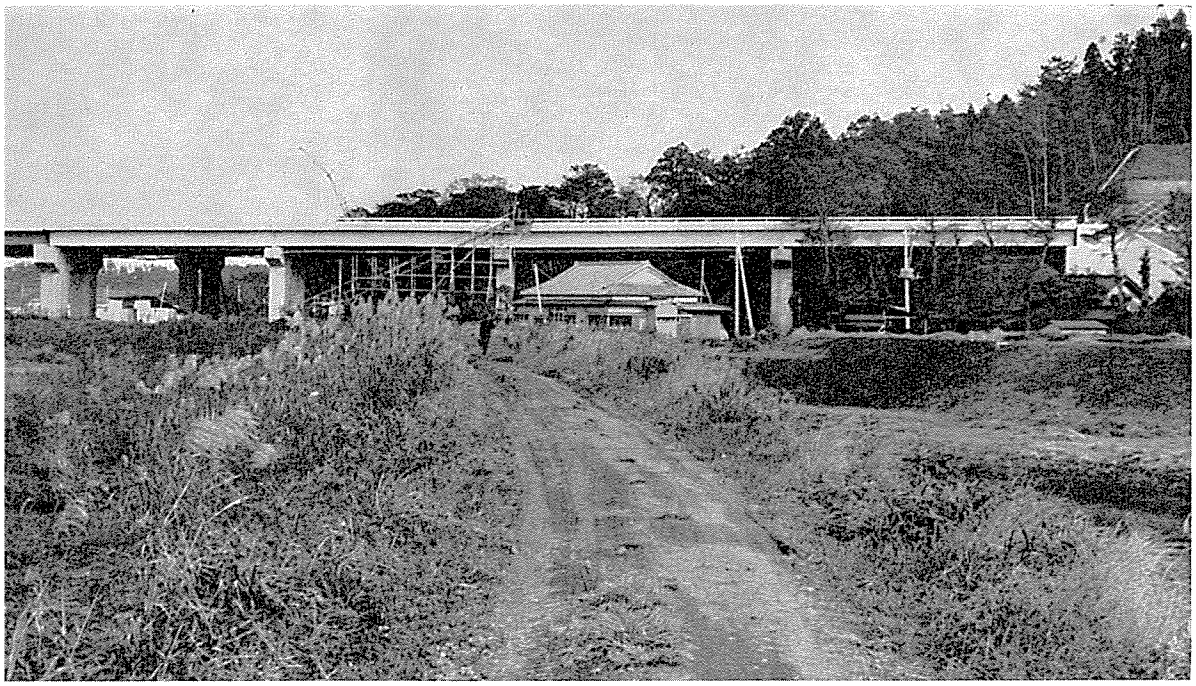
PLAN



CROSS SECTION



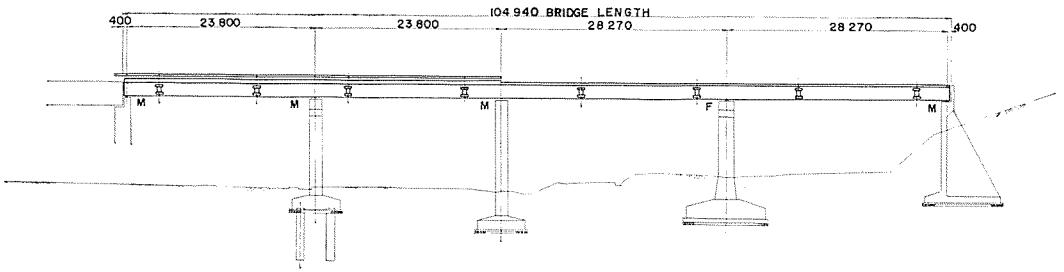
ELEVATION



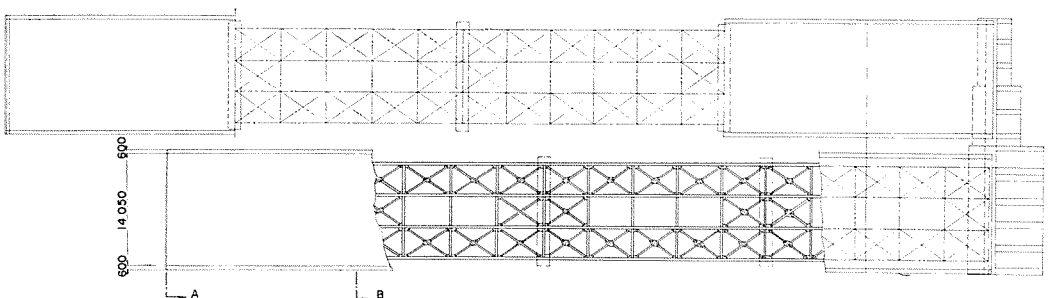
第三京浜道路鶴見第二高架橋

（だいさんけいひんどうろ つるみだいにこうかきょう）

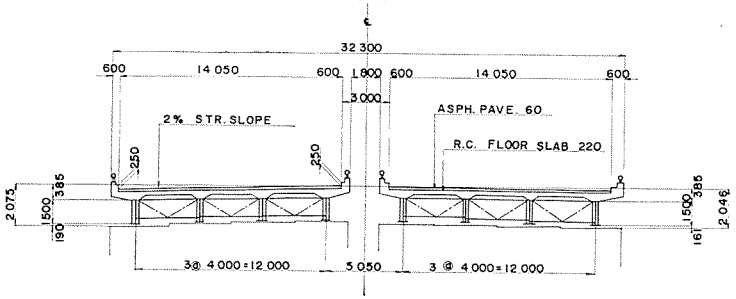
起業者		日本道路公団			
所在地		横浜市港北区小机町			
橋長		上り線 104.94 m，　下り線125.24 m			
支間割		上り線23.8 m＋23.8 m＋28.27 m＋28.27 m 下り線28.8 m＋28.8 m＋33.42 m＋33.42 m			
幅員		車道２@14.05 m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		４径間連続桁　２連（非合成桁）			
鋼材重量	主構造	区分		上り線	下り線
		一連分	鋼重	148,571 kg	202,030 kg
			平米当鋼重	101 kg/m²	115 kg/m²
			材質内訳	ＳＭ50：110,588 kg	ＳＭ50：137,758 kg，ＳＭ60：19,772 kg
		連数		１連	１連
		小計		148,571 kg	202,030 kg
		台計		350,601 kg	
	沓			14,997 kg	
	高欄				
	伸縮継手			11,109 kg	
	排水装置			6,536 kg	
	その他				
	総計			383,243 kg	
床張	舗装	アスファルト　6 cm			使用量：193.8 m³
	床版	R.C　22 cm	σca：80 kg／cm²		Conc量：915.7 m³ 鉄筋量：147,289 kg
溶接延長		隅肉溶接延長　m 突合せ溶接延長　m		（　m／t）	
現場鉄数		ＳＶ34 φ22　6,096本，ＳＶ41 φ22　10,576本			
ハイテンボルト数					
架設方法		主としてトラッククレーン使用，一部ステージング			
工期		昭和39年12月～昭和40年10月			
施工社名		日本橋梁株式会社			



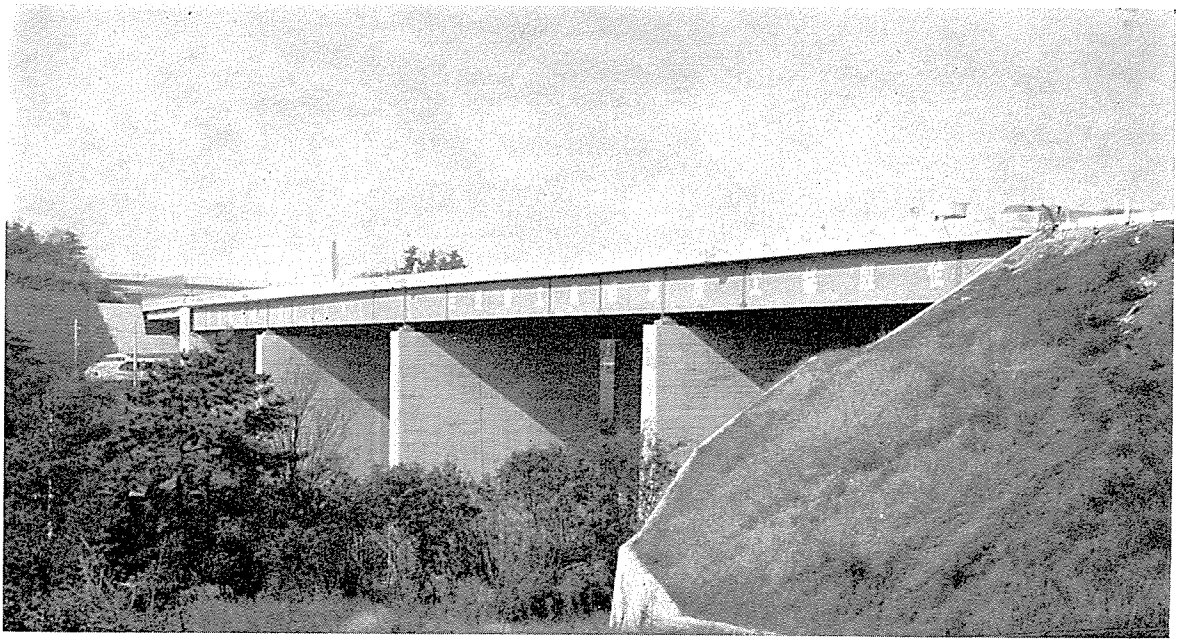
ELEVATION



PLAN



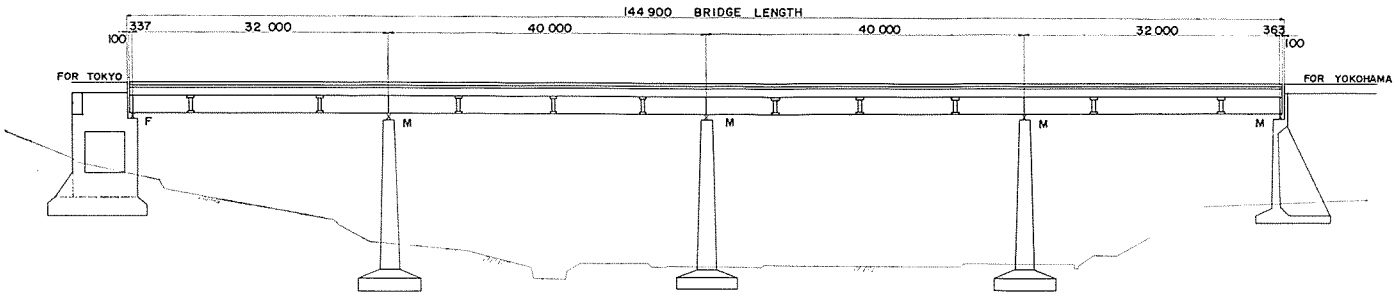
CROSS SECTION



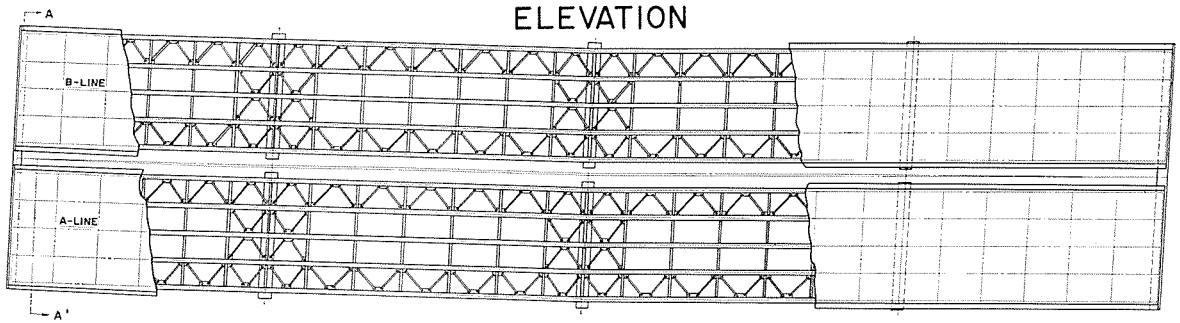
第三京浜道路三枚町高架橋

（だいさんけいひんどうろ さんまいちょうこうかきょう）

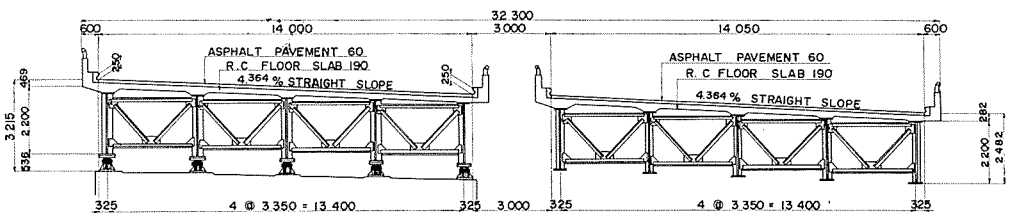
起業者		日本道路公団			
所在地		横浜市神奈川区三枚町			
橋長		144.9 m			
支間割		32 m ＋40 m ＋40 m ＋32 m			
幅員		車道14.05 m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		4径間連続格子桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	288,530kg	
			平米当鋼重	142kg/m²	
			材質内訳	ＳＭ.50	
		連数		２連（上下線分離）	
		小計			
		台計		577,060 kg	
	沓	63,030 kg			
	高欄	144.7 m			
	伸縮継手	6,872 kg			
	排水装置	9,490 kg			
	その他				
	総計	656,452 kg			
床張	舗装	アスファルト 6 cm			使用量： 244 m³
	床版	R.C 19 cm	σca： 70kg／cm²		Conc量： 1,121 m³ 鉄筋量：191,650 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		（ m／t）	
現場鋲数		ＳＶ34 φ22 6,058本，ＳＶ41Ａ φ22 1,552本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ステージングを使用したキャリヤーケーブルによる架設			
工期		昭和39年10月～昭和40年10月			
施工社名		三菱重工業株式会社			



ELEVATION

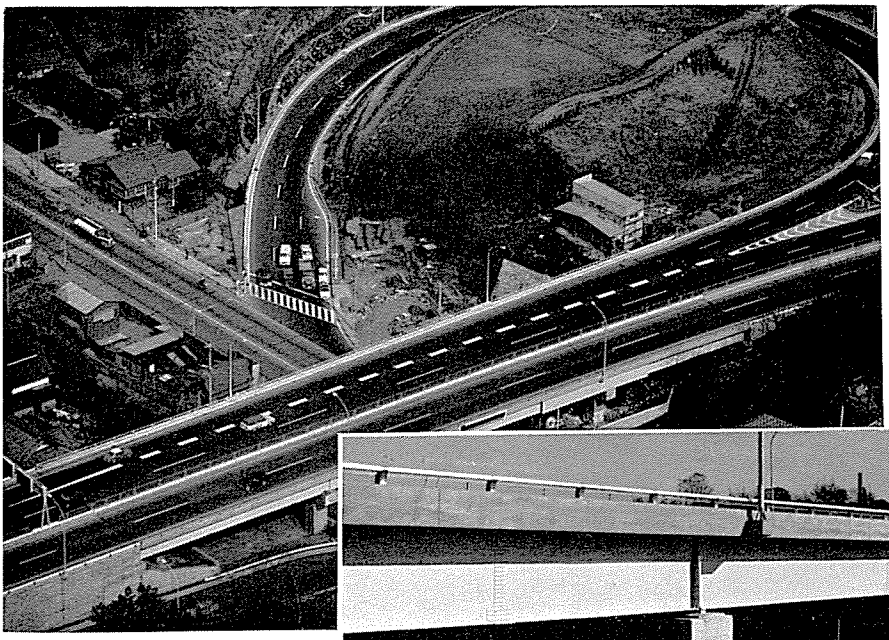


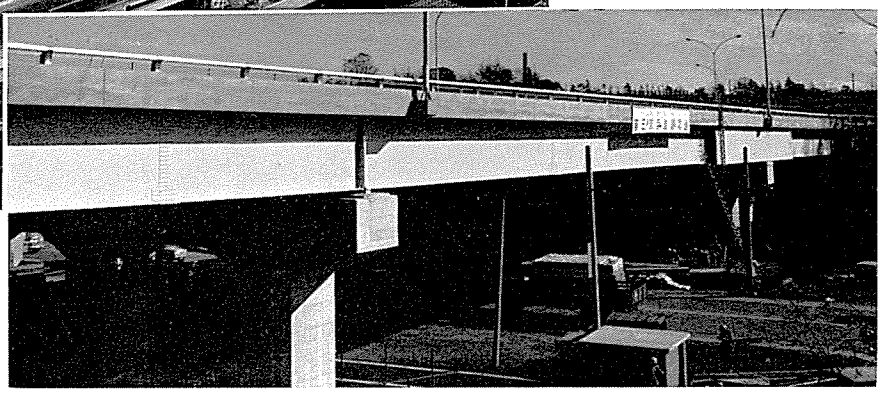
PLAN



A - A'

CROSS SECTION

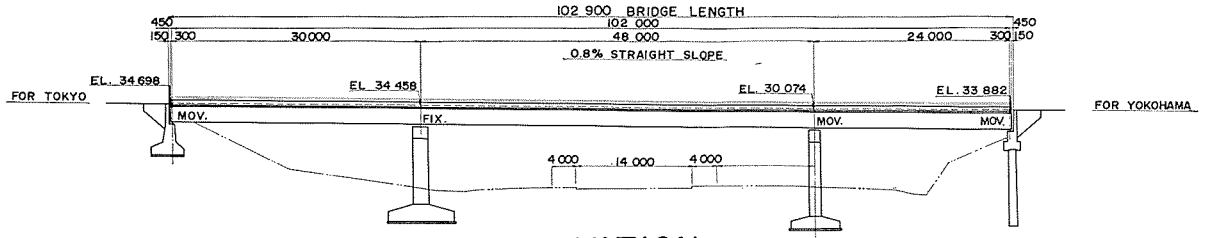




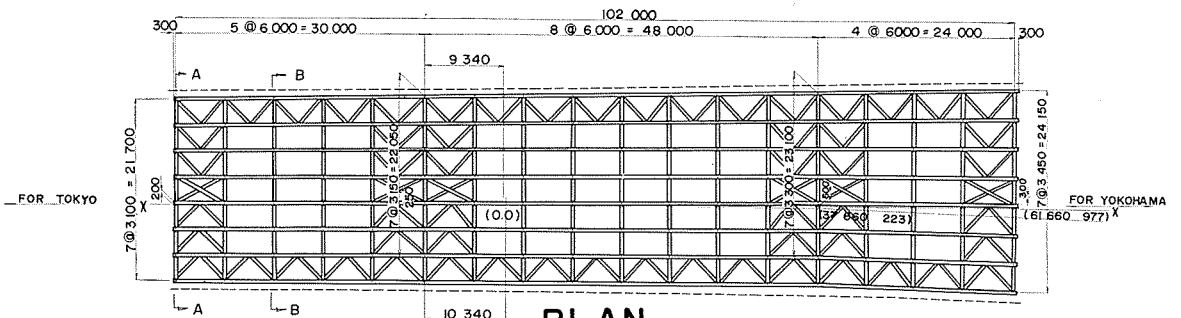
第三京浜道路岡沢橋

（だいさんけいひんどうろ おかざわはし）

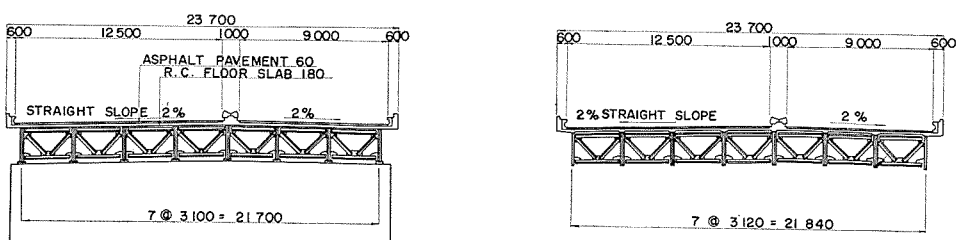
起業者		日本道路公団			
所在地		横浜市保土ヶ谷区岡沢町			
橋長		102.9m			
支間割		30m＋48m＋24m			
幅員		9m＋12.5m～9m＋15.05m			
橋格		第1種（TL－20）			
上部構造					
型式		3径間連続桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	318,300kg	
			平米当鋼重	131kg/m²	
			材質内訳	HT60：128,000kg，SM50：151,000kg	
		連数		1連	
		小計			
		合計		318,300 kg	
	沓	6,326 kg			
	高欄	アルミ高欄 204m			
	伸縮継手	7,633 kg			
	排水装置	3,708 kg			
	その他				
	総計	335,968 kg			
床張	舗装	アスファルト 6cm		使用量： 139m³	
	床版	R.C 18cm	σca： 240kg/cm²	Conc量： 544.5m³ 鉄筋量： 82,068kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長 13,636m		(40.6m/t)	
現場鋲数		SV41 φ22 13,184本，SV34 φ22 10,450本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルエレクション			
工期		昭和40年3月～昭和40年11月			
施工社名		日本鋼管株式会社			



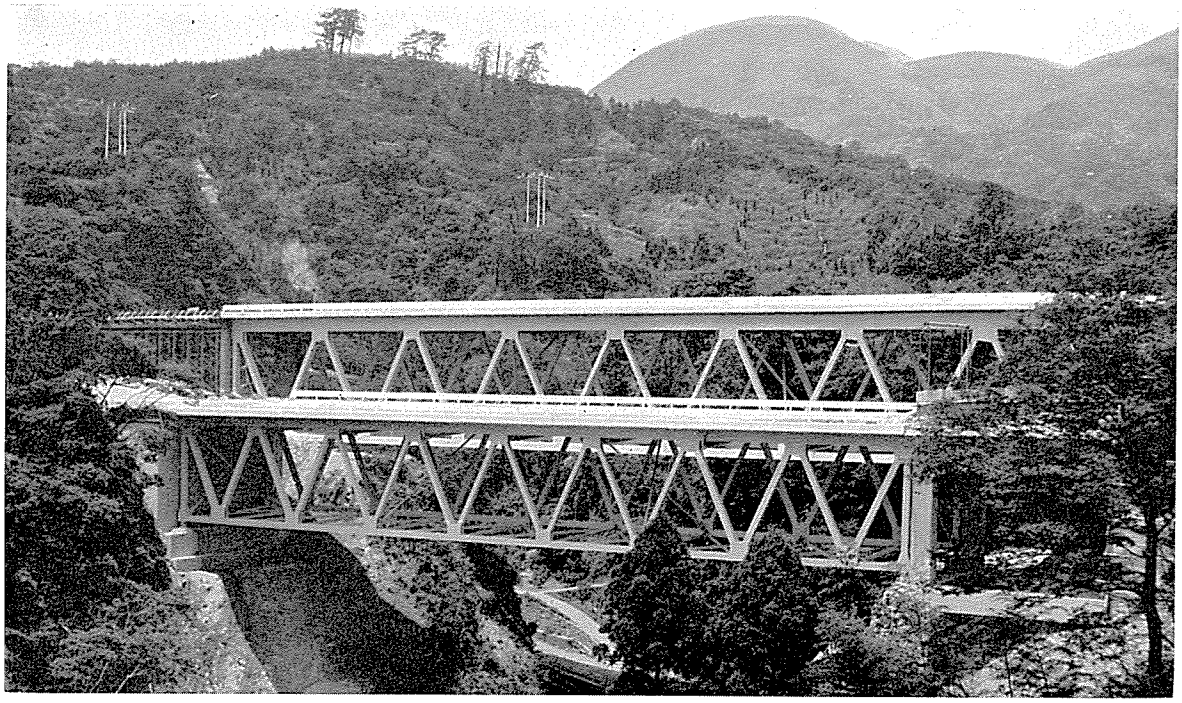
ELEVATION



PLAN



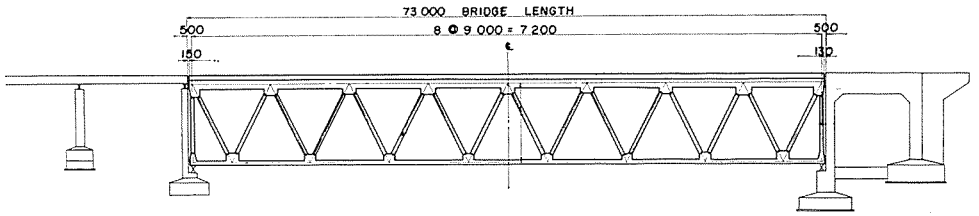
CROSS SECTION

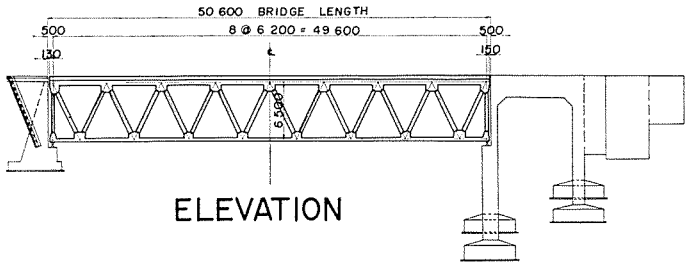


東名高速道路向田川橋

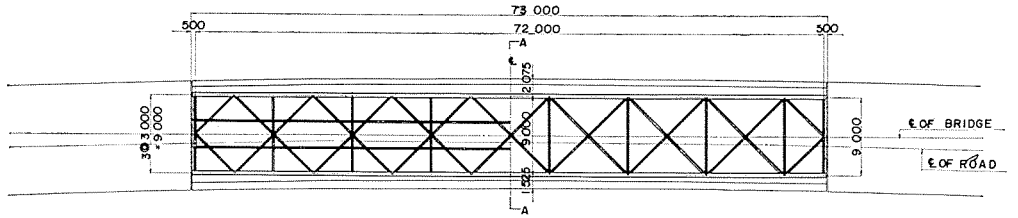
（とうめいこうそくどうろ むかいだがわはし）

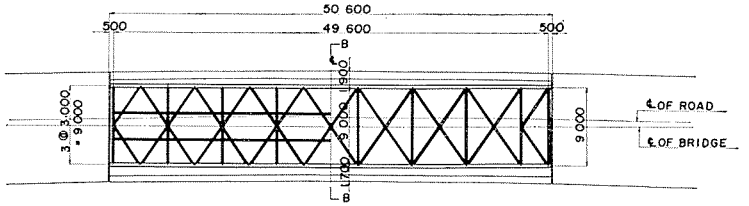
起業者		日本道路公団		
所在地		静岡県庵原郡庵原町字蒲原字立野、城山		
橋長		上り73m，下り50.6m		
支間割		上り72m，下り49.6m		
幅員		10.59m，　10.95m		
橋格		第1種（TL—20）		
上部構造				
型式		上路式ワーレントラス		
鋼材重量	主構造	区分	ℓ＝73m上り	ℓ＝50.6m下り
		一連分 鋼重	191,539kg	108,635kg
		一連分 平米当鋼重	240kg/m²	196kg/m²
		一連分 材質内訳	SM50A：119,500kg SM50B：14,500kg	SM50A：49,300kg SM50B：6,000kg
		連数	1連	1連
		小計	191,539kg	108,635kg
		台計	300,174kg	
	省		8,888 kg	
	高欄		B Type	
	伸縮継手		8,407 kg	
	排水装置		404 kg	
	その他			
	総計		317,873 kg	
床張	舗装	アスファルト7.5cm		使用量：101.5m³
	床版	R.C 17cm	σca：80kg／cm²	Conc量：346m³ 鉄筋量：61,058kg
溶接延長		隅肉溶接延長 1,050m 突合せ溶接延長 19,195m		(63.7m／t)
現場鋲数		SV41 φ22 19,776本，SV34 φ22 2,666本		
ハイテンボルト数				
架設方法		ステージング工法＋トラックケーブル工法(アンカーに制約をうける為)		
工期		昭和40年2月～昭和41年3月		
施工社名		中央橋梁株式会社		



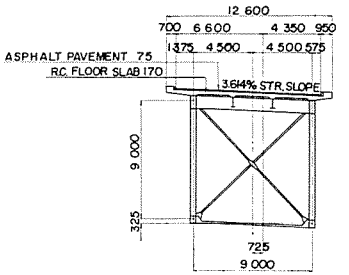


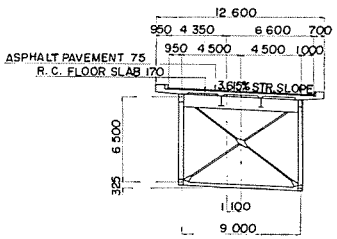
ELEVATION



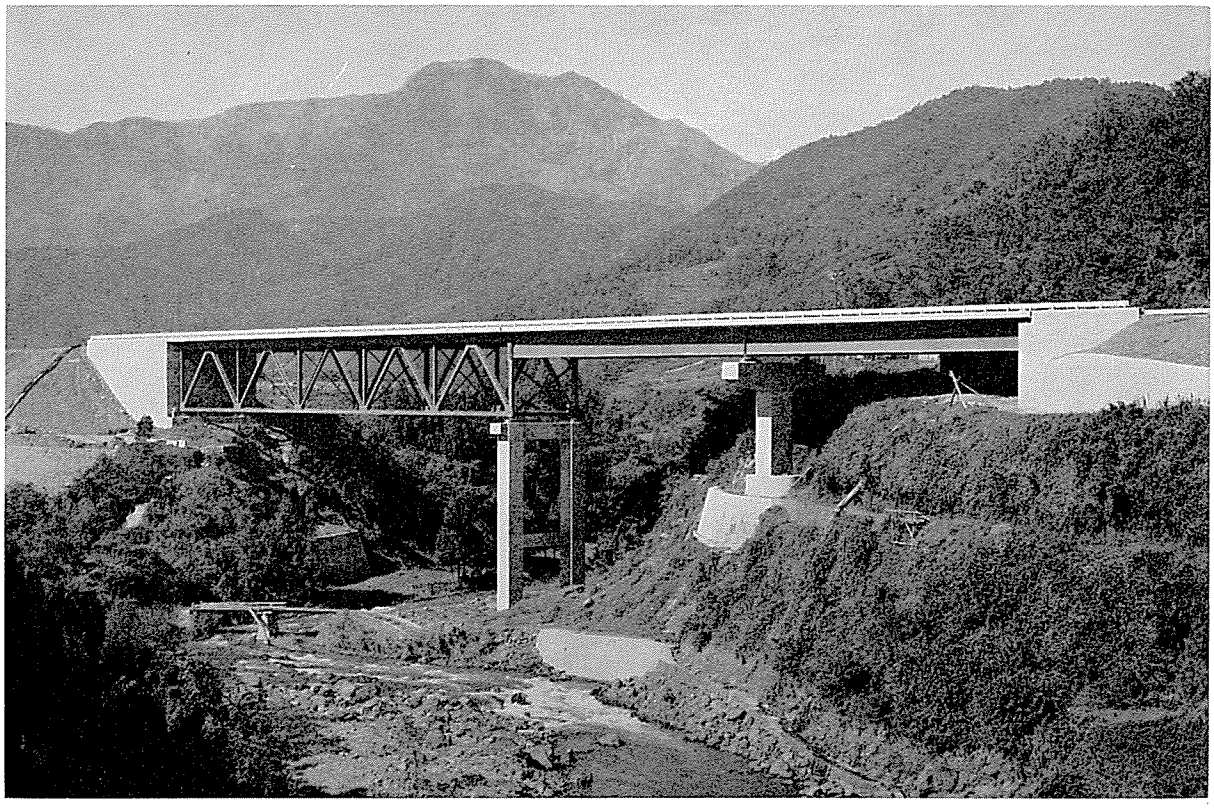


PLAN





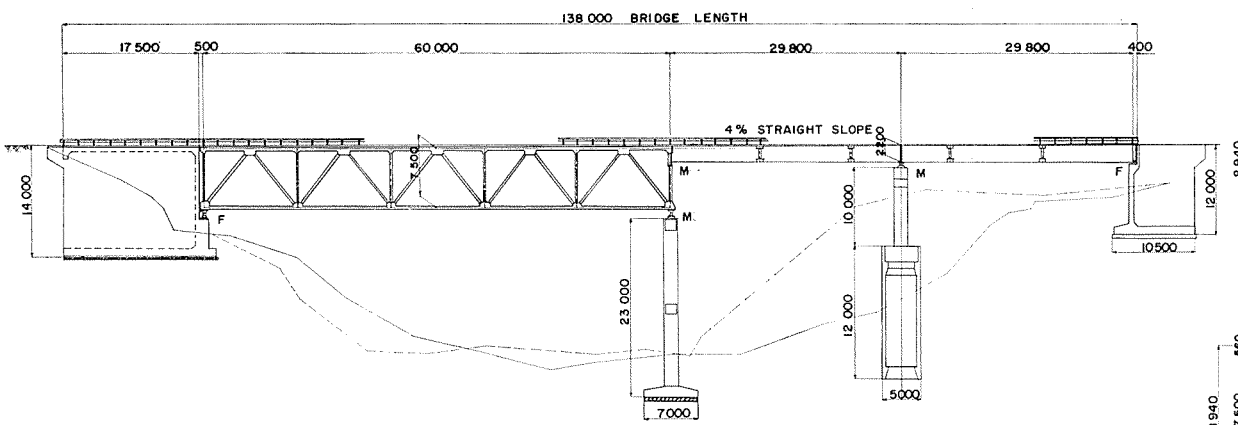
CROSS SECTION



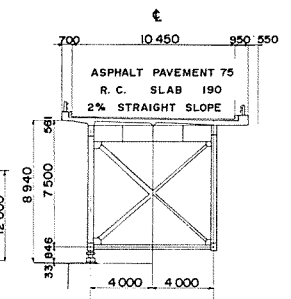
中央高速道路柄杓流橋

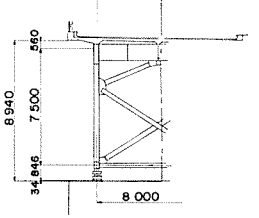
（ちゅうおうこうそくどうろ しゃくながれはし）

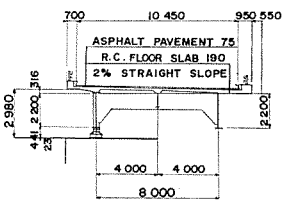
起業者		日本道路公団			
所在地		山梨県都留市川棚字中平～同市十日町市場			
橋長		138 m			
支間割		60 m＋29.35 m＋29.35 m			
幅員		車道10.35 m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		デックトラス１連，連続桁 １連			
鋼材重量	主構造	区分		デックトラス	連続桁
		一連分	鋼重	150,155kg	85,603kg
			平米当鋼重	239kg/m²	139kg/m²
			材質内訳	SM50A：111,321kg	SM50A：75,667kg
			連数	1連	1連
			小計	150,155kg	85,603kg
			合計	235,758 kg	
	省			11,584 kg	
	高欄	ガードレール 277 m			
	伸縮継手			6,910 kg	
	排水装置			450 kg	
	その他				
	総計			254,702 kg	
床張	舗装	アスファルト 7.5 cm			使用量： 94.2 m³
	床版	R.C 20 cm	σca： 80kg／cm²		Conc量： 350.2 m³ 鉄筋量： 52,085 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 7,400 m 突合せ溶接延長 5,000 m		(48.7 m／t)	
現場鋲数		SV41A φ22 10,954本，SV34 φ22 2,566本			
ハイテンボルト数					
架設方法		ケーブルエレクション工法			
工期		昭和39年９月～昭和40年10月			
施工社名		桜田機械工業株式会社			



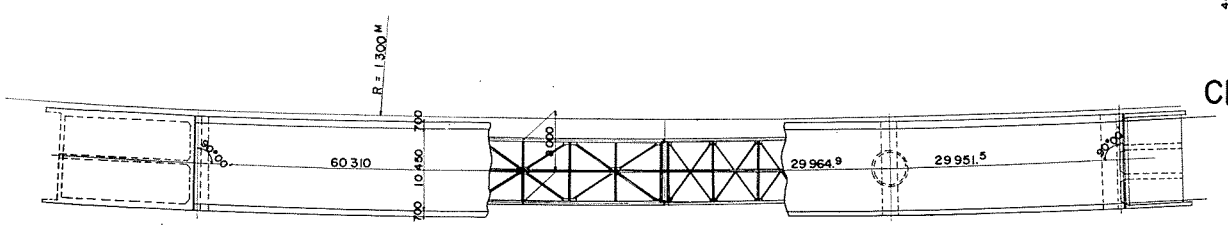
ELEVATION







CROSS SECTION



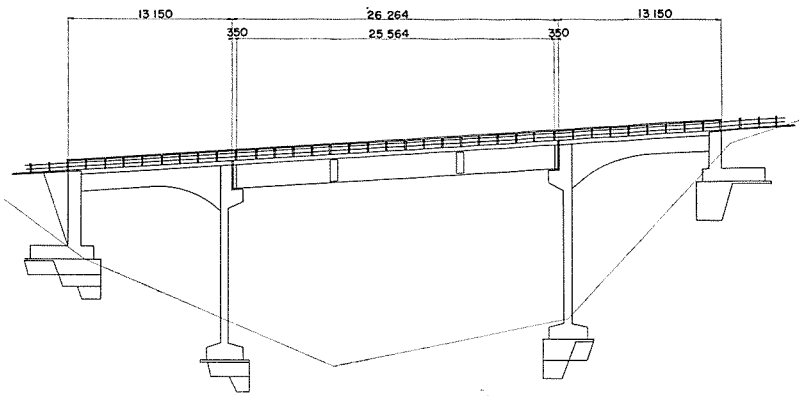
PLAN



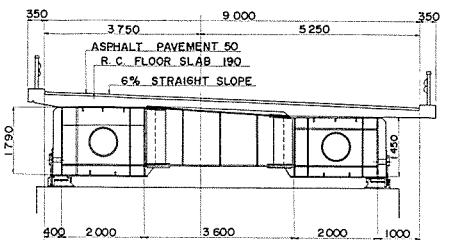
金精峠道路白根橋

（こんせいとうげどうろ しらねはし）

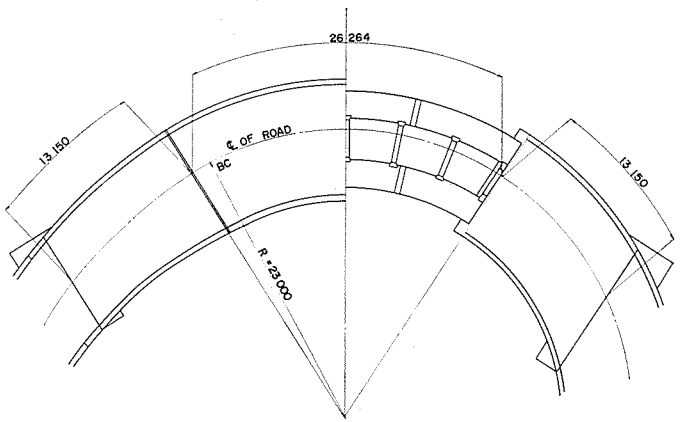
起業者		日本道路公団			
所在地		栃木県日光市湯本			
橋長		26.264 m			
支間割		25.564 m			
幅員		9 m			
橋格		第1種（TL—20）主桁（100kg/m²）			
上部構造					
型式		上路曲線格子箱桁 1連			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	58,955kg	
			平米当鋼重	256kg/m²	
			材質内訳	SM50：25,400kg	
		連数		1連	
		小計			
		台計		58,955 kg	
	舗装			1,762 kg	
	高欄	ガードレール			
	伸縮継手			2,176 kg	
	排水装置			227 kg	
	その他				
	総計			63,120 kg	
床張	舗装	アスファルト 5cm			使用量： 11.35m³
	床版	R.C 19cm	σca： 60kg/cm²		Conc量： 61.4m³ 鉄筋量： 6,999kg
溶接延長		隅肉溶接延長 1,081m 突合せ溶接延長 36m		(17.7m/t)	
現場鋲数		SV34 φ22 2,497本，SV41 φ22 1,144本			
ハイテンボルト数		F11T φ22 904本			
架設方法		ガイデリック15t使用（地形的に他の工法は考えられなかった）			
工期		昭和39年3月—昭和40年6月			
施工社名		片山鉄骨橋梁株式会社			



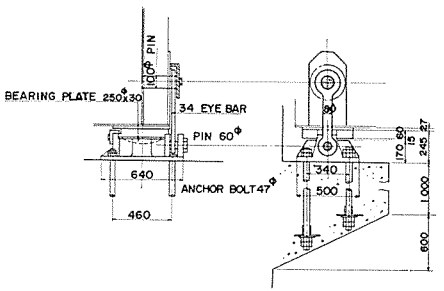
ELEVATION



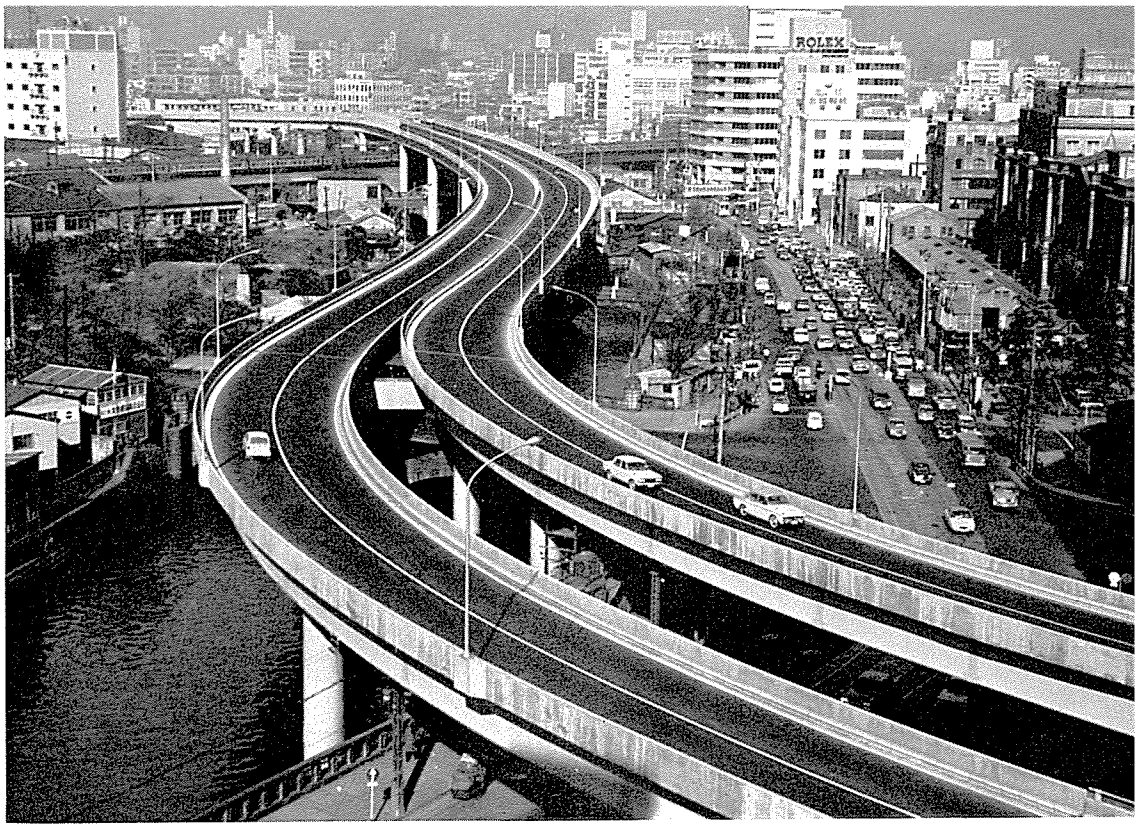
CROSS SECTION



PLAN



DETAIL OF SHOE



高速道路橋

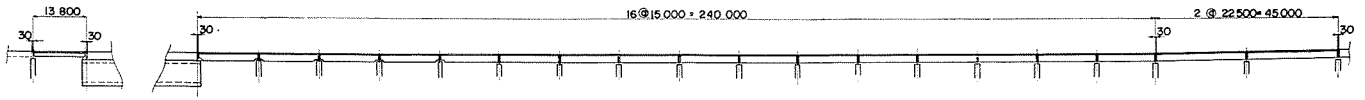
（首都高速道路公団）

第214工区（その２－ａ）
第215工区（その１）
第831工区（その４）

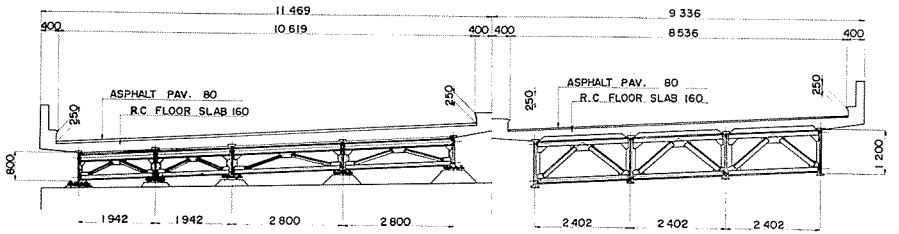


第214工区（その２－ａ）

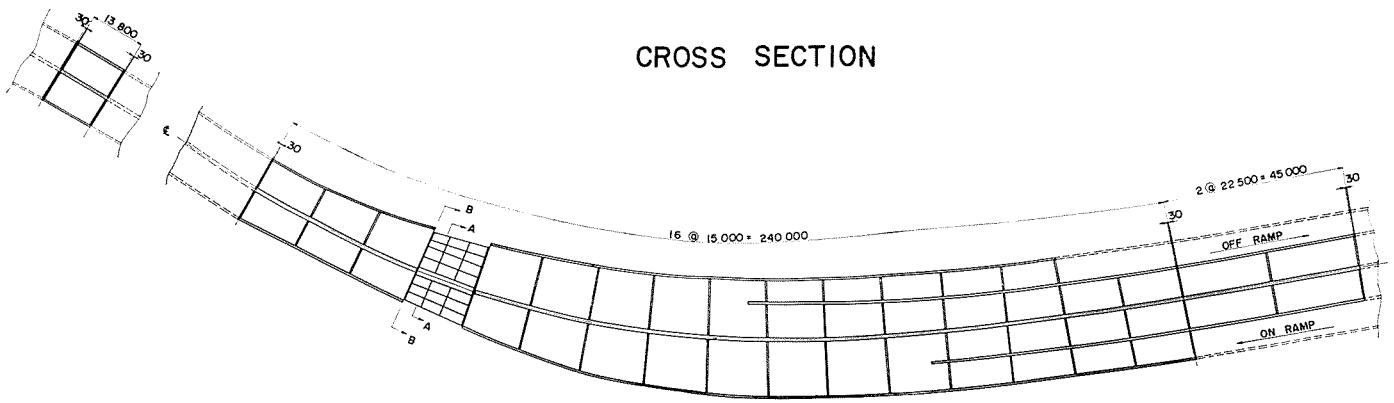
起業者		首都高速道路公団			
所在地		東京都港区芝白金三光町			
橋長		298.8 m			
支間割		13.35 m＋16@14.55 m＋2@22.05 m			
幅員		5.7 m～15.802 m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		上路活荷重合成桁			
鋼材重量	主構造	区分		ℓ＝13.35 m	ℓ＝14.55 m	ℓ＝22.05 m
		一連分	鋼重	17,799kg	32,495kg	32,371kg
			平米当鋼重	81kg/m²	85kg/m²	90kg/m²
			材質内訳			SM50：19,712
		連数		1連	16連	2連
		小計		17,799kg	519,931kg	64,741kg
		合計		602,471 kg		
	沓			1,164 kg		
	高欄					
	伸縮継手			16,893 kg		
	排水装置			2,976 kg		
	その他					
	総計			623,504 kg		
床張	舗装	アスファルト 8 cm			使用量： 537.3 m³	
	床版	R.C 16 cm		σca： 80 kg／cm²	Conc量： 1,485.9 m³ 鉄筋量：298,302.4 kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 26,187 m 突合せ溶接延長 9,353 m			（57 m／t）	
現場鋲数		SV34 φ22 7,440本				
ハイテンボルト数						
架設方法		トラッククレーン				
工期		昭和40年６月～昭和41年３月				
施工社名		三井造船株式会社				



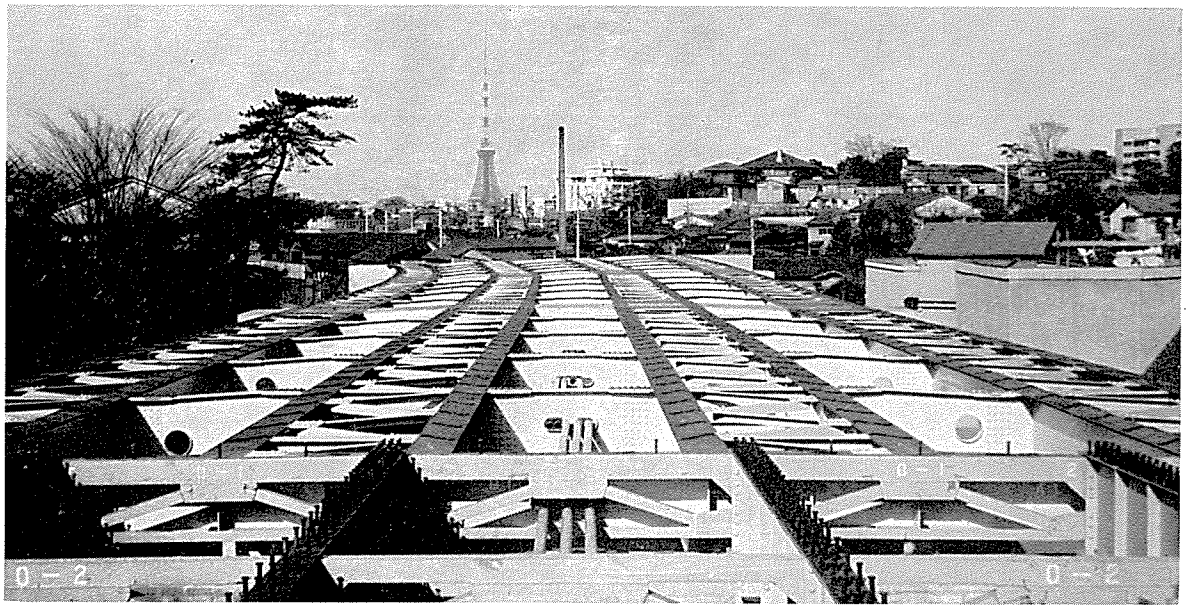
ELEVATION



CROSS SECTION

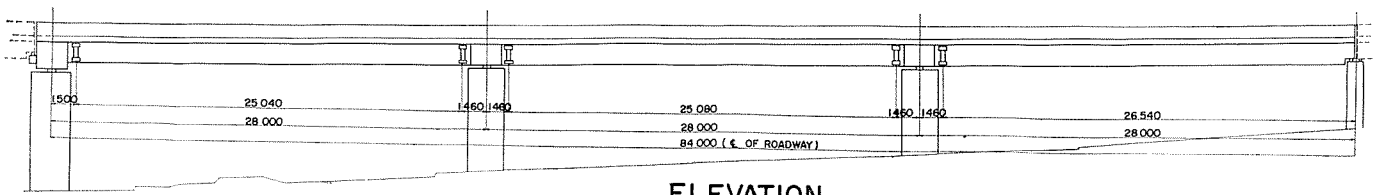


PLAN

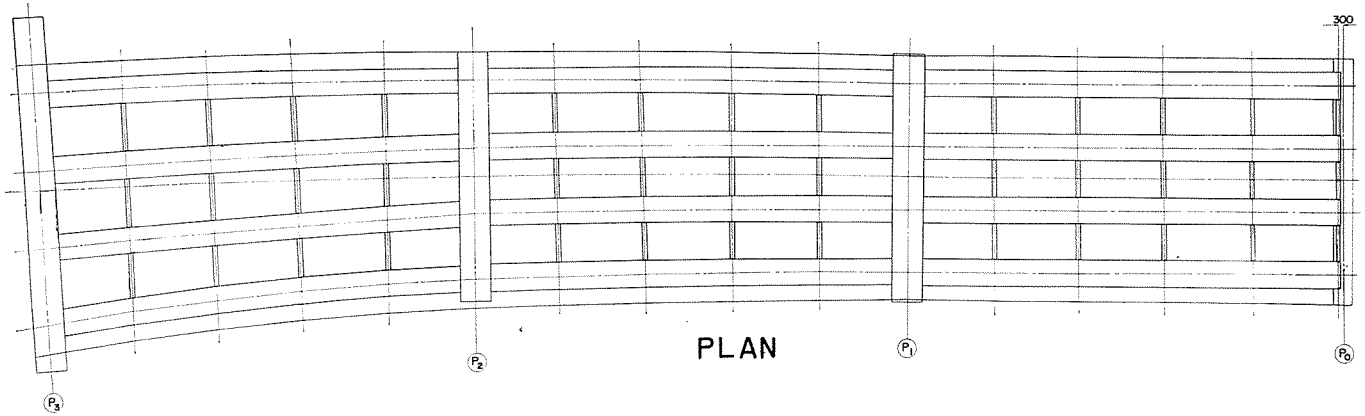


2号線第215工区（その1）

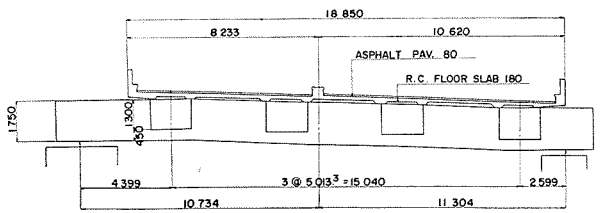
起業者		首都高速道路公団			
所在地		東京都渋谷区伊達町			
橋長		84m（道路中心線）			
支間割		3@28m			
幅員		2@7.8m 中央分離帯0.6m 拡巾あり			
橋格		第1種（TL—20）			
上部構造					
型式		上路S径間連続箱桁			
鋼材重量	主構造	区分			
		一連分	鋼重	275,781kg	
			平米当鋼重	212kg/m²	
			材質内訳	SM50：55,200kg	
		連数		1連	
		小計			
		合計		275,781 kg	
	沓	6,649 kg			
	高欄	軽合金168m			
	伸縮継手	ハマハイウェイジョイント			
	排水装置	2,321 kg 他にビニールパイプ使用			
	その他	落下防止板、その他 608 kg			
	総計	285,359 kg			
床張	舗装	アスファルト 8 cm			使用量：104.3 m³
	床版	R.C 16 cm	σca：80 kg／cm²		Conc量：345.3 m³ 鉄筋量：64,049 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	14,719m		(48.6m／t)
現場鉄数		SV34 φ22 13,828本			
ハイテンボルト数		F9T φ22 744本			
架設方法		P&H			
工期		昭和40年9月～昭和41年3月			
施工社名		株式会社 東京鉄骨橋梁製作所			



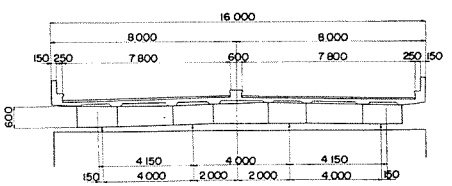
ELEVATION



PLAN



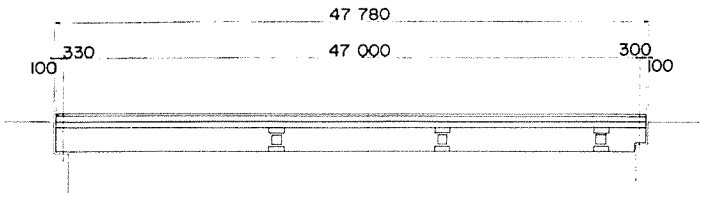
CROSS SECTION



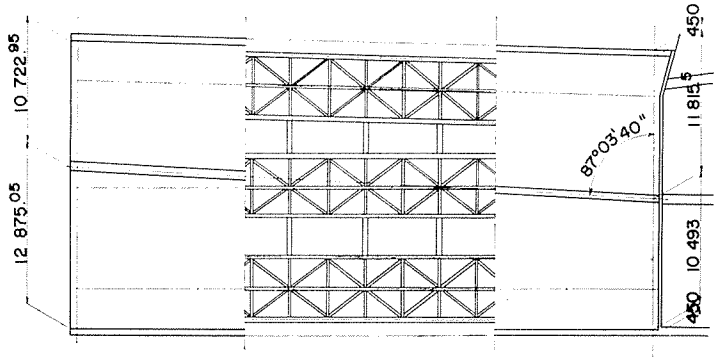


第831工区（その４）

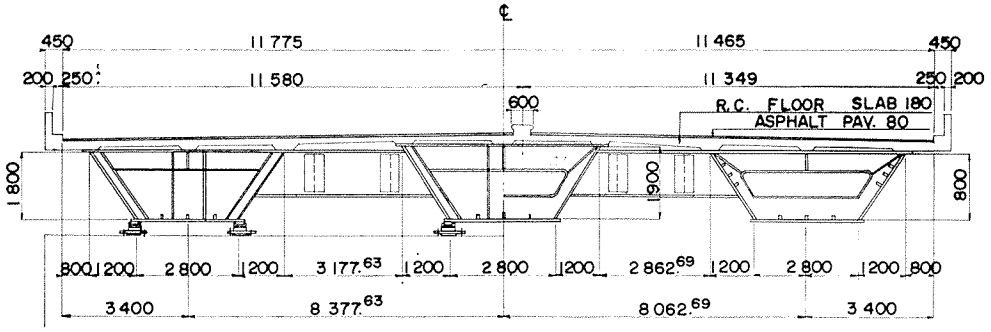
起業者		首都高速道路公団		
所在地		東京都中央区銀座東１丁目地先		
橋長		47.78 m		
支間割		47 m		
幅員		22.3 m～23.6 m		
橋格		第１種（ＴＬ—20）		
上部構造				
型式		単純合成梯形箱桁		
鋼材重量	主構造	区分		
		一連分	鋼重	281,467 kg
			平米当鋼重	
			材質内訳	ＨＴ60：103,842kg，ＳＭ50Ａ：13,339kg，ＳＭ50Ｂ：3,613kg
		連数		1 連
		小計		
		合計		281,467 kg
	沓	3,030 kg		
	高欄	コンクリート製		
	伸縮継手	ハマハイウェイジョイント		
	排水装置			
	その他			
	総計	284,497 kg		
床張	舗装	アスファルト 8 cm		使用量： m³
	床版	R.C 18 cm	σca： kg／cm²	Conc量：238.39 m³ 鉄筋量：52,282 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		（ m／t）
現場鋲数		1,150本		
ハイテンボルト数				
架設方法		トラッククレーンによるステージング工法		
工期		昭和40年４月～昭和41年３月		
施工社名		川田工業株式会社		



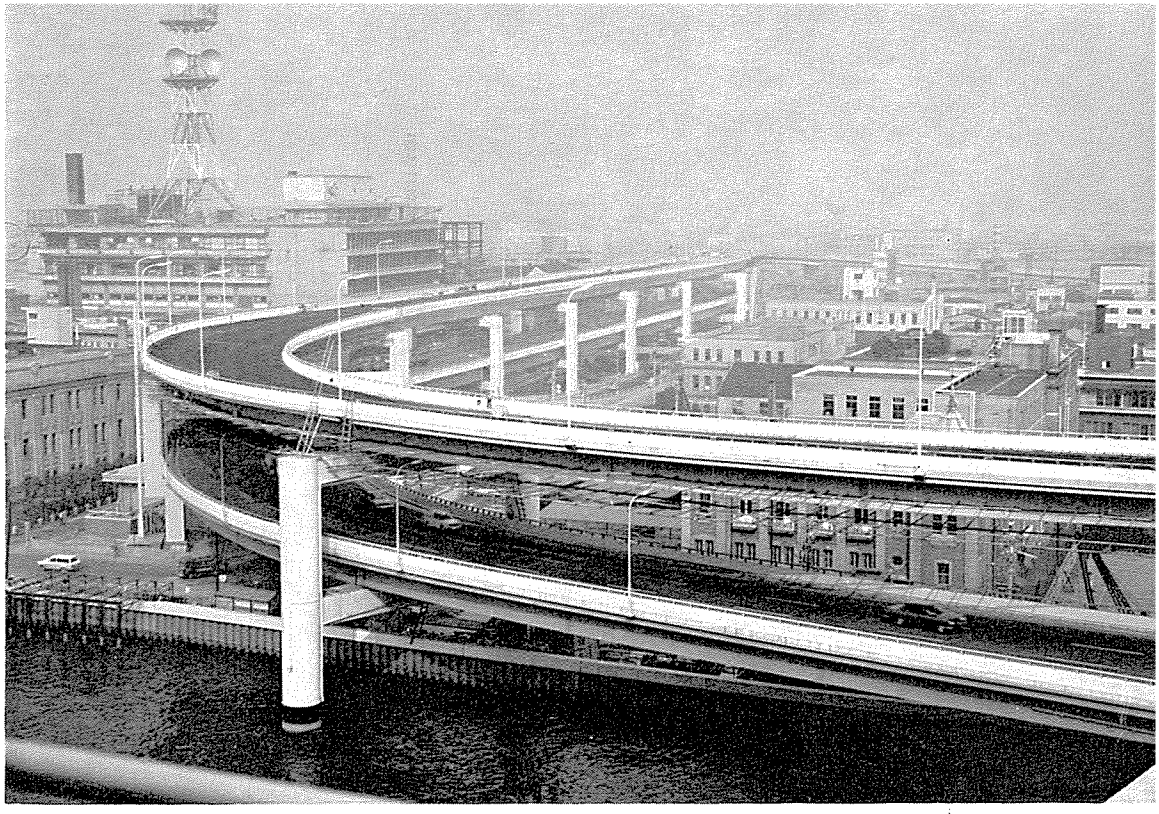
ELEVATION



PLAN



CROSS SECTION



高速道路橋

（阪神高速道路公団）

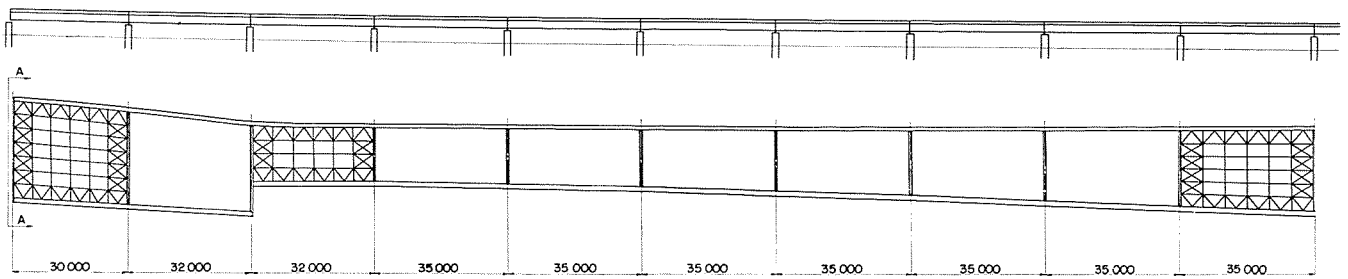
大阪１号線東横堀工区第２工区
大阪１号線東横堀工区第３工区
神戸１号線海岸通工区
神戸１号線東川崎工区
新淀川工区橋
堂島川橋
東横堀工区高架橋



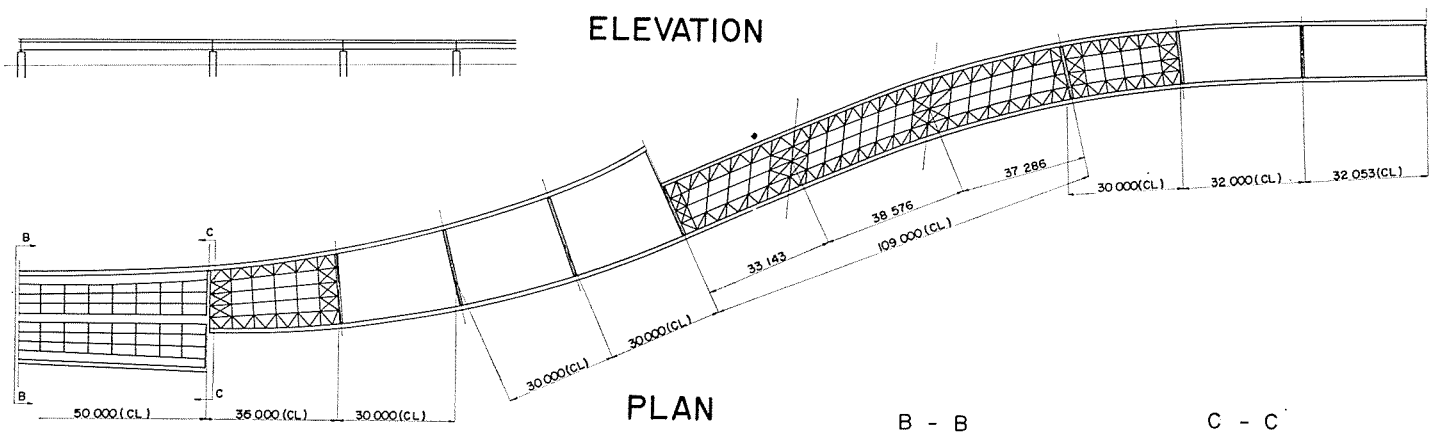
大阪１号線東横堀工区（第２工区）

起業者		阪神高速道路公団			
所在地		大阪市平野橋南附近～農人橋南附近			
橋長		717.05m（21径間）			
支間割		5@30m＋4@約32m＋8@35m＋50m＋33.14m＋38.57m＋37.28m			
幅員		26.83m～27.27m～15m			
橋格		第１種（TL—20）			
上部構造					
型式		格子合成桁17連，合成箱桁１連，連続桁３連			
鋼材重量	主構造	区分		格子合成桁	合成箱桁	３径間連続桁
		一連分	鋼重	98,103kg	256,129kg	244,919kg
			平米当鋼重	128kg/m²	197kg/m²	138.9kg/m²
			材質内訳	SM50A：51,738kg SM50B：21,368kg	SM50A：103,837kg SM50B：73,351kg	SM50A：116,294kg SM50B：63,650kg
		連数		17連（5@30m＋4@32m＋8@35m）	１連	３連
		小計		1,313,908kg	256,129kg	244,919kg
		台計		1,814,956kg		
	沓			61,539kg		
	高欄			18,872kg		
	伸縮継手			65,541kg		
	排水装置			1,351kg		
	その他	標識塔		2,052kg		
	総計			1,964,311kg		
床張	舗装	アスファルト 7.5cm			使用量：1,073m³	
	床版	R.C 18cm	σca：80kg／cm²		Conc量：3,223.3m³ 鉄筋量：550,360kg	
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m			（ m／t）	
現場鋲数						
ハイテンボルト数		F11T φ22 4,850本，F13T φ22 77,400本				
架設方法		フローティングクレーン，ケーブルクレーン及トラッククレーンによる，一部ステージング使用				
工期		昭和39年７月～昭和40年６月				
施工社名		浦賀重工業株式会社				

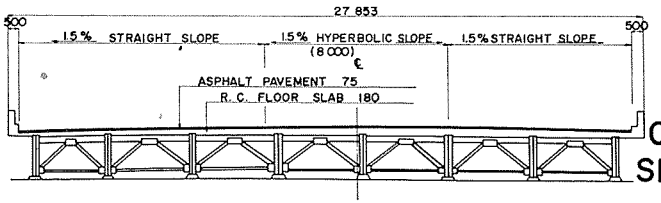
参考事項：
30mスパン主構（平均） 104.9kg/m
32mスパン主構（平均） 114.2kg/m
35mスパン主構（平均） 128.7kg/m



ELEVATION



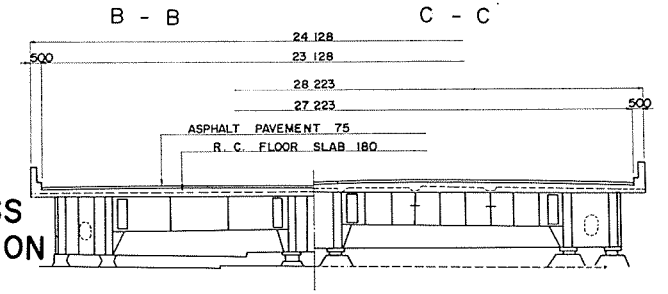
PLAN



CROSS SECTION

B - B

C - C

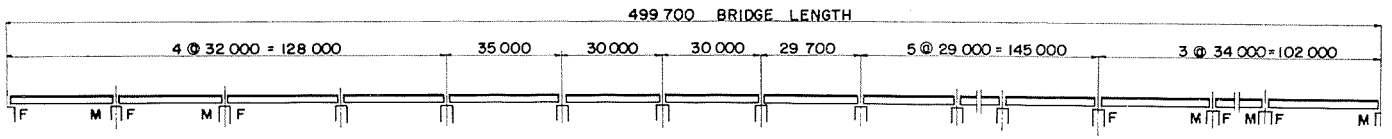




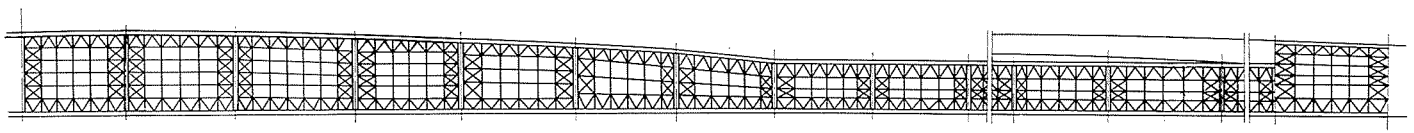
大阪１号線東横堀工区（第３工区）

起業者	阪神高速道路公団							
所在地								
橋長	499.7 m							
支間割	（４@31.4m）＋34.4m＋（２@29.4m）＋29.1m＋（５@28.4m）＋（３@33.4m）							
幅員	25.019m～15.5m							
橋格	第１種（ＴＬ—20）							
上部構造								
型式	単純合成桁							
鋼材重量	主構造	区分		ℓ＝31.4m	ℓ＝34.4m	ℓ＝29.4m	ℓ＝29.1m	ℓ＝28.4m	ℓ＝33.4m
		一連分	鋼重	84,577kg	86,217kg	52,569kg	50,922kg	48,818kg	75,696kg
			平米当鋼重	108kg/m²	125kg/m²	103kg/m²	107kg/m²	105kg/m²	121kg/m²
			材質内訳	SM50A SM50B	SM50A SM50B	SM50A SM50B	SM50A SM50B	SM50A SM50B	SM50A SM50B
		連数		4連	1連	2連	1連	5連	3連
		小計		338,308kg	86,217kg	105,138kg	50,922kg	244,090kg	227,088kg
		合計		1,051,763kg					
	沓			14,512kg	3,110kg	4,502kg	2,251kg	11,255kg	8,810kg
	高欄			3,349kg	914kg	1,563kg	770kg	3,810kg	2,562kg
	伸縮継手			14,890kg	3,520kg	5,761kg	2,622kg	13,015kg	9,008kg
	排水装置			392kg	56kg	112kg	56kg	280kg	210kg
	その他								
	総計			1,159,093kg					
床張	舗装	アスファルト 7cm				使用量： 671m³			
	床版	R.C 18cm		σca： 80kg／cm²		Conc量： 1,902.8m³			
						鉄筋量： 393,830kg			
溶接延長	隅肉溶接延長＋突合せ溶接延長	61,427m		（53m／t）					
現場鋲数									
ハイテンボルト数	F13T φ22 41,056本								
架設方法	ケーブル高架走行クレーン								
工期	昭和39年７月～昭和40年９月								
施工社名	株式会社 春本鉄工所								

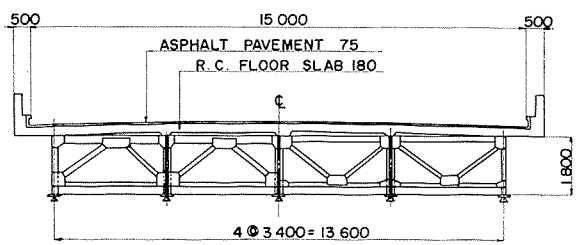
参考事項：本橋梁の巾員がまちまちの為支間割平均重量により記入



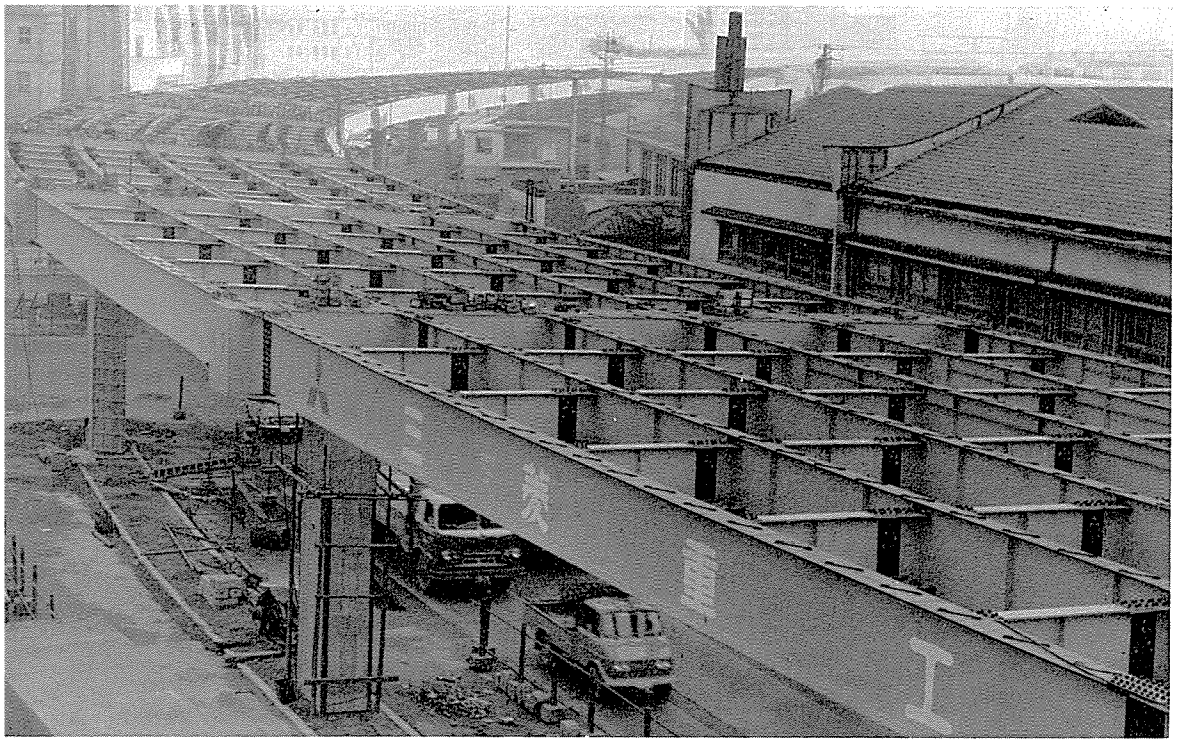
ELEVATION



PLAN

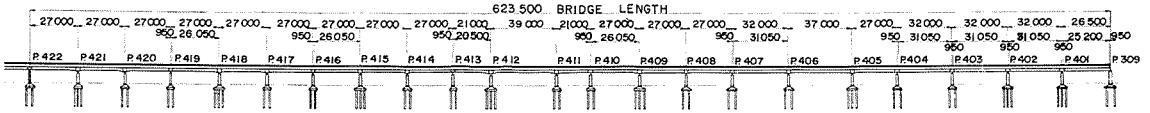


CROSS SECTION

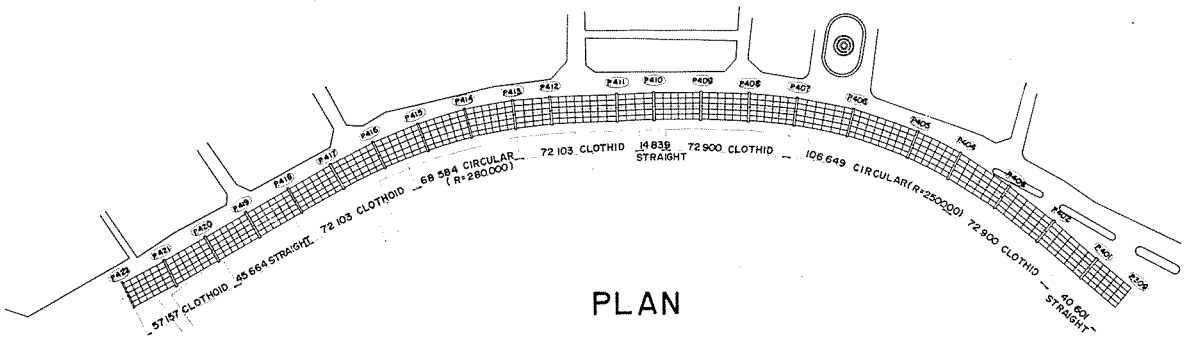


神戸１号線海岸通工区

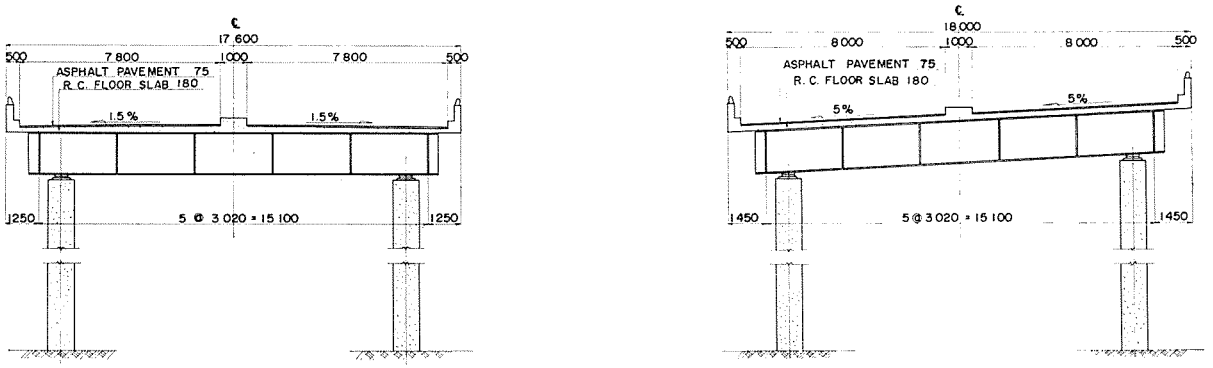
起業者		阪神高速道路公団			
所在地		神戸市生田区海岸通３丁目～弁天町			
橋長		623.5 m			
支間割		26.5m+3@32m+(27m+37m+32m)+(3@27m)+(21m+39m+21m)+(3@27m)+(3@27m)+(3@27m)			
幅員		17.6m～18m			
橋格		第１種（ＴＬ—20）			
上部構造					
型式		活荷重合成曲線桁（弾性支率）４連，３径間連続曲線桁（弾性支率）６連			
鋼材重量	主構造	区分		活荷重合成曲線桁	３径間連続曲線桁
		一連分	鋼重	75,820kg	235,07kg
			平米当鋼重	157kg/m²	178kg/m²
			材質内訳	ＨＴ60：33,200kg，　ＳＭ50:27,300kg	ＨＴ60：98,200kg；　ＳＭ50　103:900kg
		連数		４連	６連
		小計		303,286kg	1,410,435kg
		台計		1,713,721 kg	
	沓			43,429 kg	
	高欄			19,745 kg	
	伸縮継手	ハマハイウェイジョイント			
	排水装置			19,401 kg	
	その他	電らん工事		14,208 kg	
	総計			1,810,504 kg	
床張	舗装	アスファルト	7.5 cm	使用量：	756 m³
	床版	R.C	18 cm	σca： 80 kg／cm²	Conc量： 2,585m³ 鉄筋量： 525,826 kg
溶接延長		隅肉溶接延長 75,000 m 突合せ溶接延長 m		（45 m／t）	
現場鋲数					
ハイテンボルト数		Ｆ11Ｔ φ22 121,540本			
架設方法		Ｐ＆Ｈ			
工期		昭和39年９月～昭和41年１月			
施工社名		三菱重工業株式会社			



ELEVATION



PLAN



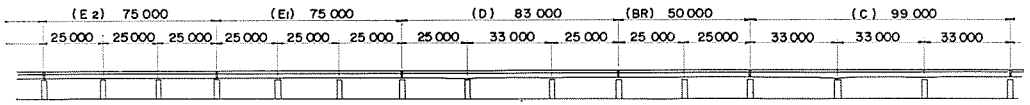
CROSS SECTION

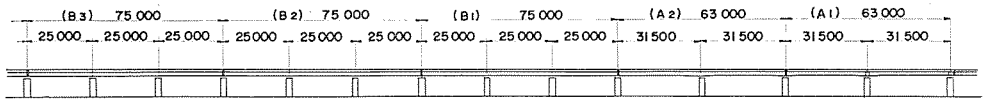


神戸１号線東川崎工区

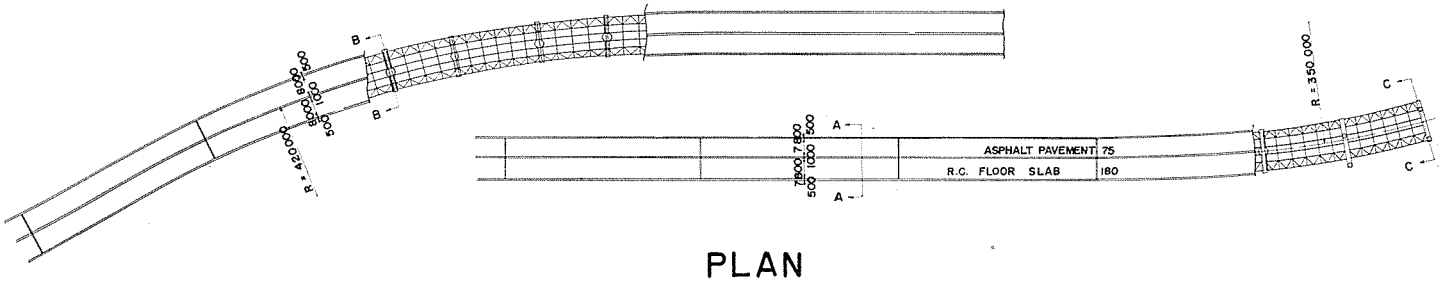
起業者	阪神高速道路公団						
所在地	神戸市東川崎（駅前）						
橋長	670 m						
支間割	A２$^{@}$（31.5m＋31.5m）＋B３$^{@}$（25m＋25m＋25m）＋C（33m＋33m＋33m）＋B_R（25m＋25m）＋D（25m＋33m＋25m）＋E２$^{@}$（25m＋25m＋25m）						
幅員	7.8m 曲線拡巾部８m 上下２線						
橋格	第１種（TL—20）						
上部構造							
型式	２～３径間連続曲線格子桁及部分合成桁						
鋼材重量 主構造	区分		A格子	B合成	C合成	B_R 合成	D格子	E格子
	一連分	鋼重	159,678 kg	130,349 kg	204,921kg	103,332 kg	174,607 kg	151,196 kg
		平米当鋼重	160kg/m²	111kg/m²	133kg/m²	130kg/m²	131kg/m²	127kg/m²
		材質内訳	HT60 ：67,100kg SM50A：39,900kg SM50B：11,200kg	SM50A：65,200kg SM50B：10,400kg	HT60 ：96,300kg SM50A：69,700kg SM50B： 6,100kg	HT60 ： 3,100kg SM50A：34,100kg SM50B：21,700kg	HT60 ：21,000kg SM50A：59,400kg SM50B：34,900kg	HT60 ： 4,500kg SM50A：45,400kg SM50B：25,700kg
	連数		２連	３連	１連	１連	１連	２連
	小計		319,356 kg	391,047 kg	204,921kg	103,332 kg	174,607kg	302,392 kg
	合計		1,495,655 kg					
	沓		42,344 kg					
	高欄		1,415 m	19,139 kg				
	伸縮継手		ハマハイウェイジョイントGS型					
	排水装置		10,372 kg					
	その他		25,211 kg					
	総計		1,592,721 kg					
床張	舗装		アスファルト 7.5 cm		使用量： 869 m³			
	床版		R.C 18 cm	σ ca： 80 kg／cm²		Conc量： 3,050 m³ 鉄筋量： 566,155 kg		
溶接延長	隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		（ m／t）					
現場鉄数								
ハイテンボルト数	66,800本							
架設方法	P＆H，移動ステージング使用一部横取架設							
工期	昭和39年８月～昭和41年３月							
施工社名	株式会社 東京鉄骨橋梁製作所							

参考事項：部分合成はスタッドジベル使用
B_R，D及E桁には横構にSTK50，STK41を使用
水平地震力分散のためオイルダンパー使用（汽車製造）

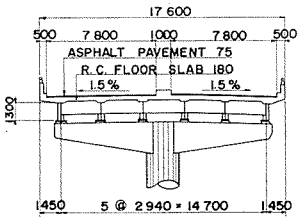




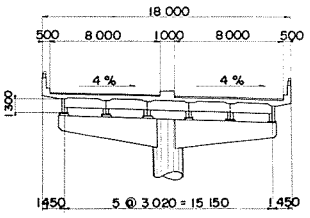
ELEVATION



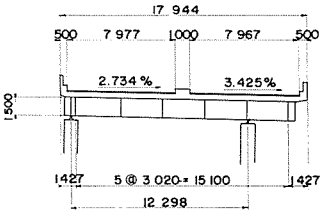
PLAN



A - A



B - B



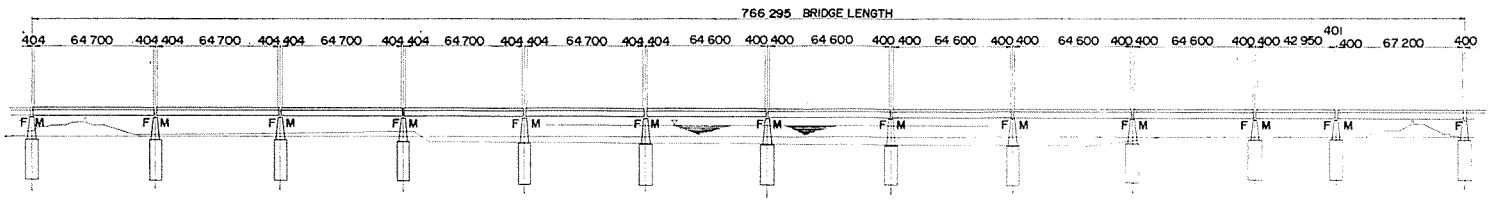
C - C

CROSS SECTION

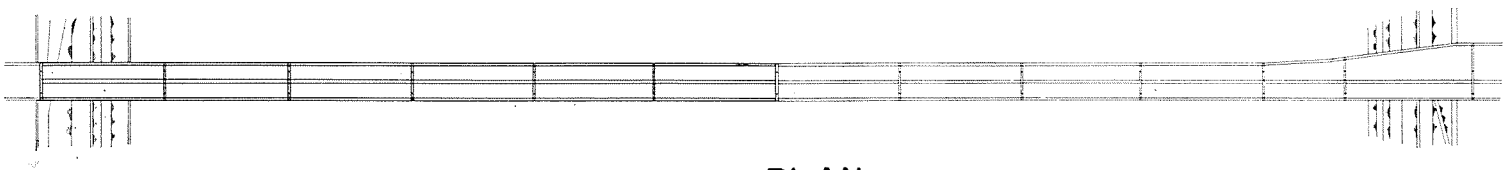


新淀川工区橋

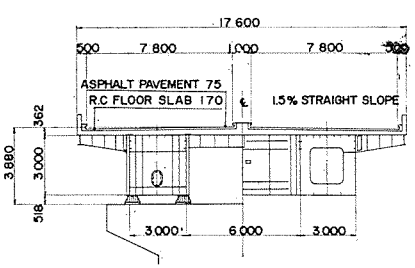
起業者		阪神高速道路公団				
所在地		大阪市福島区鷺洲町鷺洲				
橋長		766.295 m				
支間割		5@ 64.7 m + 5@64.6 m + 42.95 m + 67.2 m				
幅員		16.6 m　車道7.8 m × 2　中央分離帯 1 m				
橋格		第1種（TL—20）				
上部構造						
型式		単純活合成箱桁				
鋼材重量	主構造	区分	ℓ=64.7 m	ℓ=64.6 m	ℓ=42.95 m	67.2 m
		一連分 鋼重	310,076 kg	309,775 kg	169,215 kg	493,155 kg
		一連分 平米当鋼重	285kg/m²	285kg/m²	234kg/m²	357kg/m²
		一連分 材質内訳	SM50：232,480 kg	SM50：232,204 kg		HT60：19,700 kg SM50：379,700 kg
		連数	5連	5連	1連	1連
		小計	1,550,380 kg	1,548,875 kg	169,215 kg	493,155 kg
		台計	3,761,625 kg			
	沓		81,086 kg			
	高欄					
	伸縮継手		57,498 kg			
	排水装置		3,715 kg			
	その他		2,296 kg			
	総計		3,906,220 kg			
床張	舗装	アスファルト 7.5 cm		使用量：937m³		
	床版	R.C 17 cm	σca：80 kg／cm²	Conc量：3,232 m³ 鉄筋量：553,264 kg		
溶接延長		隅肉溶接延長 103,900 m 突合せ溶接延長 28,298 m		(33.8 m／t)		
現場鉄数						
ハイテンボルト数		F11T φ22 110,857 kg，F9T φ22 26,508本				
架設方法		フローティングクレーンによるカンティレバー工法				
工期		昭和40年4月～昭和41年3月				
施工社名		橋脚P_1—P_7：汽車製造株式会社，橋脚P_7—P_{13}：日立造船株式会社				

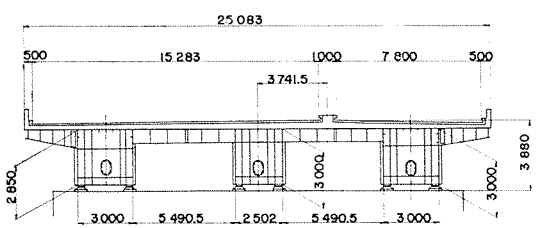


ELEVATION



PLAN



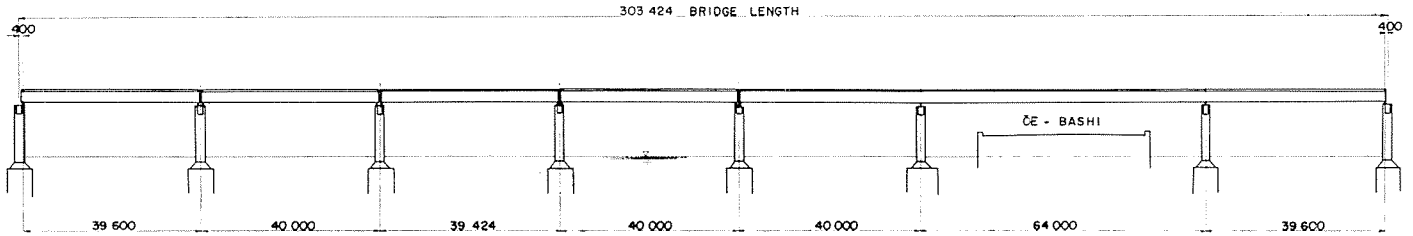


CROSS SECTION

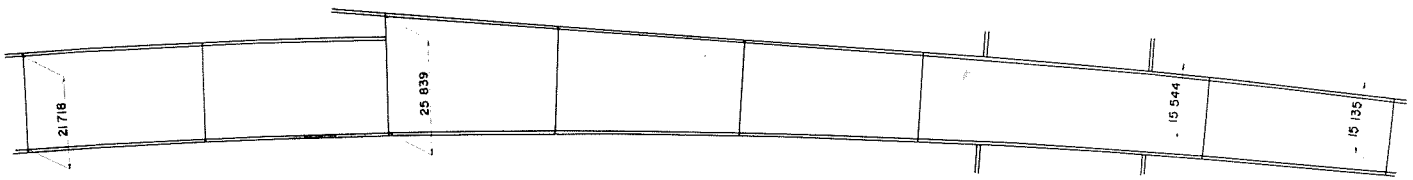


堂　島　川　橋

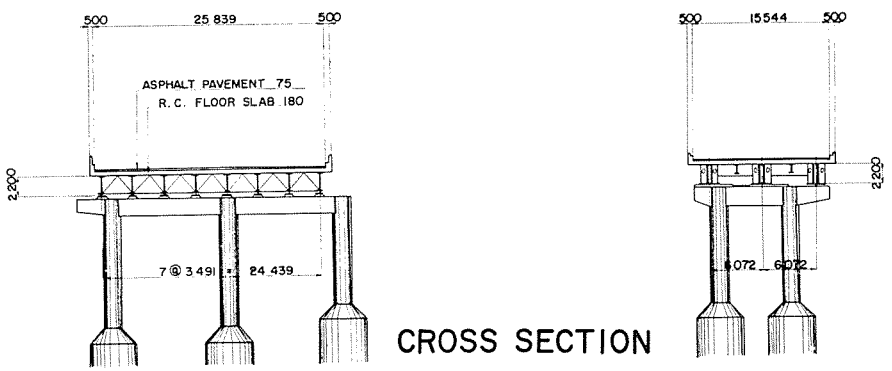
起業者		阪神高速道路公団		
所在地		大阪市北区堂島浜通り２丁目		
橋長		303.424m		
支間割		4@39.2m＋(40m＋64m＋40m)		
幅員		15.135m～25.84m		
橋格		第１種（TL－20）		
上部構造				
型式		単純合成桁４連，３径間連続部分合成箱桁		
鋼材重量	主構造	区分	単純合成桁	連続部分合成箱桁
		一連分 鋼重	126,199kg	539,541kg
		一連分 平米当鋼重		
		一連分 材質内訳		
		連数	４連	１連
		小計	504,798kg	539,541kg
		合計	1,044,339 kg	
	省		26,019 kg	
	高欄		7,673 kg	
	伸縮継手		16,555 kg	
	排水装置		470 kg	
	その他			
	総計		1,095,056 kg	
床張	舗装	アスファルト 7.5cm		使用量：43,110m³
	床版	R.C 18cm	σca： 80kg／cm²	Conc量：2,550.7m³ 鉄筋量：456,361kg
溶接延長		隅肉溶接延長 m 突合せ溶接延長 m		(45m／t)
現場鈑数				
ハイテンボルト数		φ22 48,944本		
架設方法		トラッククレーン，フローティング架設工法		
工期		昭和39年４月～昭和40年８月		
施工社名		株式会社 横河橋梁製作所		



ELEVATION



PLAN

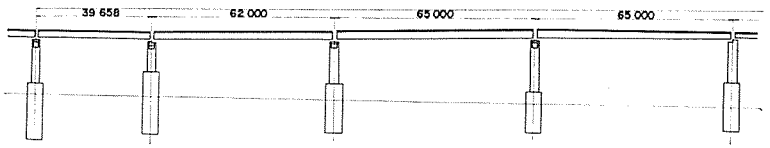


CROSS SECTION

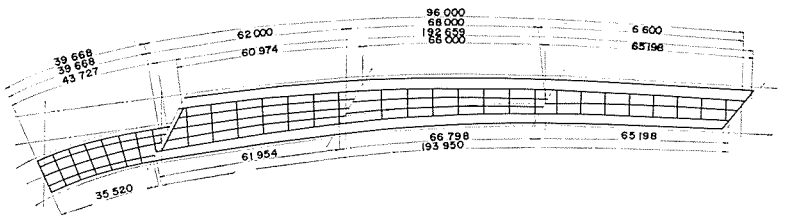


東横堀工区高架橋

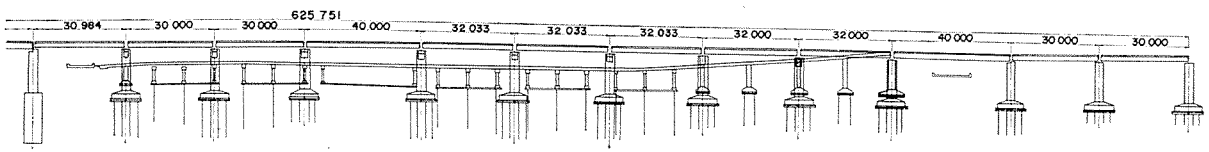
起業者		阪神高速道路公団			
所在地		大阪市堂島川中之島附近～東横堀川平野橋南附近			
橋長		626.751m			
支間割		39.668m＋(62m＋68m＋66m)＋30.984m＋2@30m＋40m ＋3@32.033m＋2@32m＋40m＋2@30m			
幅員		16m～27.85m			
橋格		第1種（TL－20）			
上部構造					
型式		①単純合成曲線2箱桁　②3径間連続曲線2箱斜格子桁　③単純合成桁			
鋼材重量	主構造	区分		①	②	③
		一連分	鋼重	101,944kg	922,066kg	804,011kg(12連分)
			平米当鋼重	194kg/m²	250kg/m²	115kg/m²
			材質内訳	SM50：56,096kg	SM50：785,124kg	SM50：516,425kg
		連数		1連	1連	12連
		小計		101,944kg	922,066kg	804,011kg
		合計		1,828,021 kg		
	沓	55,328 kg				
	高欄	18,175 kg				
	伸縮継手	43,303 kg				
	排水装置	973 kg				
	その他					
	総計	1,945,580 kg				
床張	舗装	アスファルト7.5cm　　使用量：616m³				
	床版	R.C 18cm	σca：80kg/cm²	Conc量：2,605m³ 鉄筋量：436,000kg		
溶接延長		隅肉溶接延長 突合せ溶接延長	104,086m	(53.5m/t)		
現場鋲数						
ハイテンボルト数		F13T　φ22　68,600本				
架設方法		フローティング工法，ステージング工法，カンティレバー工法				
工期		昭和39年7月～昭和40年7月				
施工社名		日本鋼管株式会社				



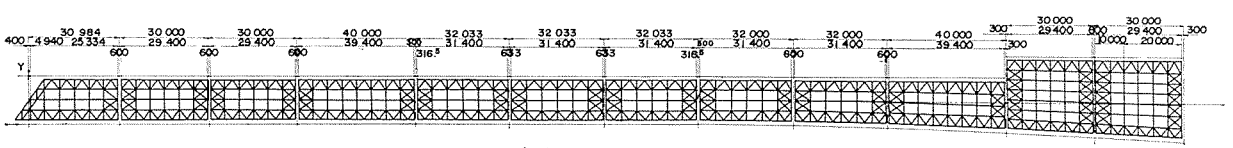
ELEVATION



PLAN



ELEVATION



PLAN

鉄　骨　篇

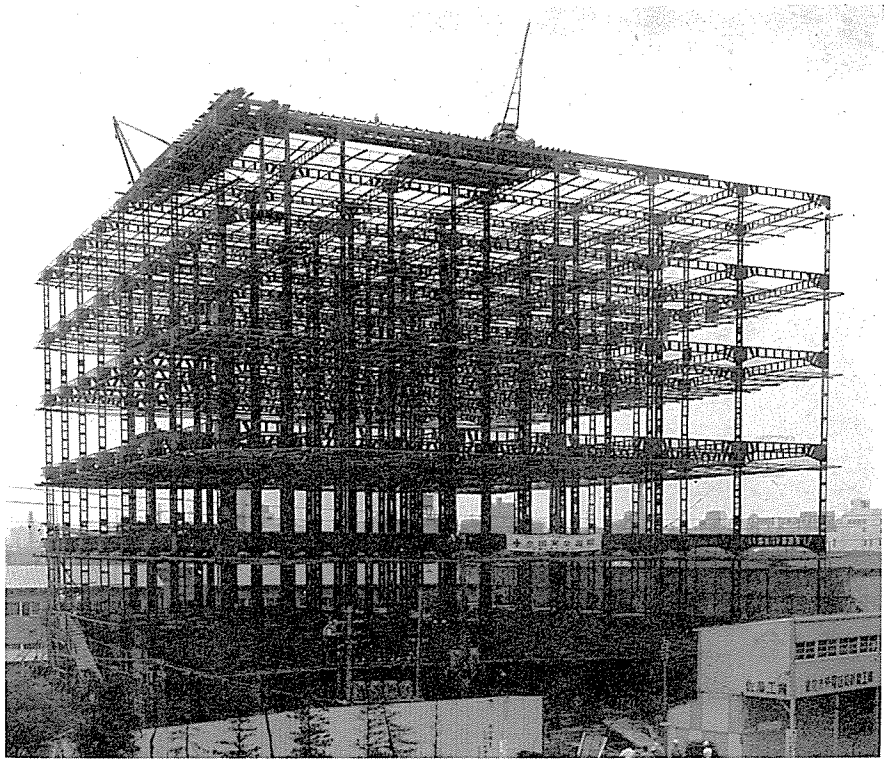
一般ビル建築

諸官庁及公共関係建築

工　場　建　築

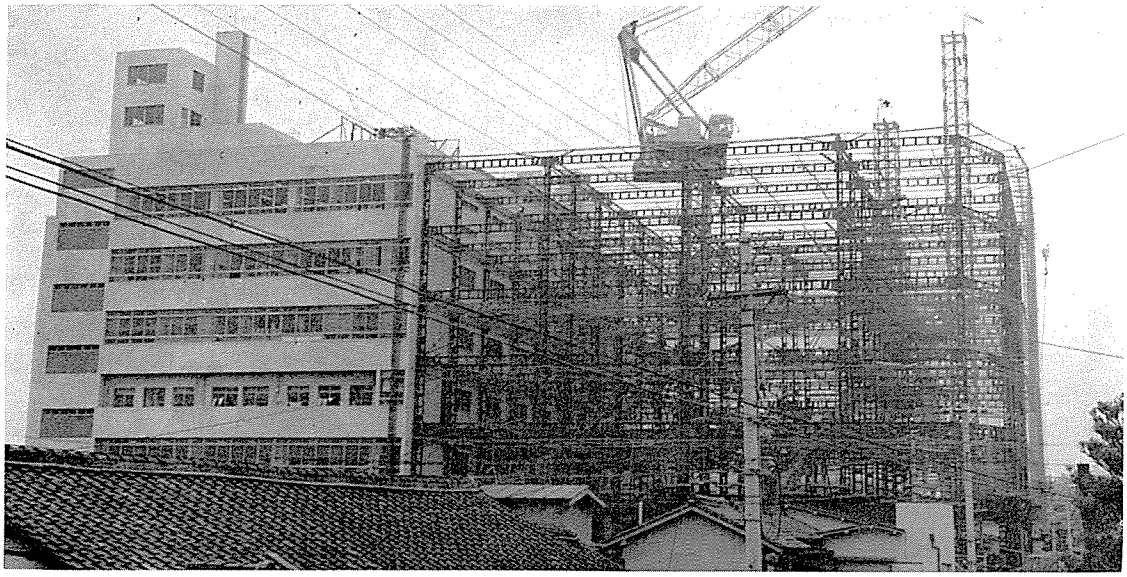
火力発電所関係建築

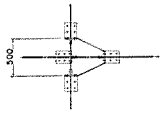
特　殊　構　造　物



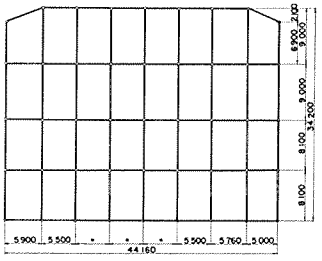
一般ビル建築

愛知学院大学歯学部ビル
熱海駅前第一ビル
ウィスマヌサンタラ会館
機械振興会館
経団連会館
小鳥町ビル
コープブロードウェイセンター
済生会宇都宮病院
新京阪ビル南館
新八重洲ビル
杉乃井ホテル別館
大東海ビル
第一生命本社ビル
第11森ビル
第2阪急ビル
立川第一ビル
千代田生命本社社屋別館
東京コーポ外苑学生会館
東京建物八丁堀ビル
トタニビル
トヨタ自動車九段ビル
日本ビル(新築工事の内増築鉄骨)
百十四銀行ビル
富士銀行本店ビル
本州ビル
早稲田大学理工学部新館

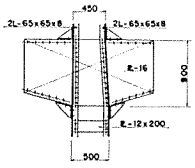


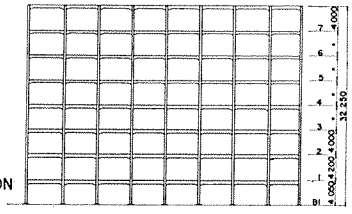


DETAIL



PLAN



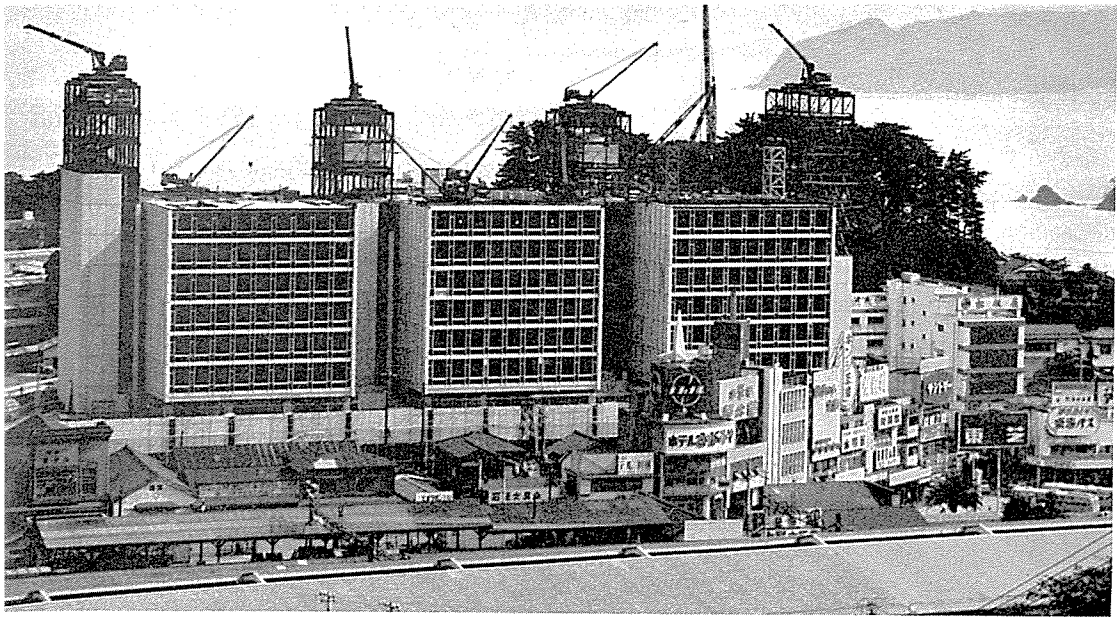


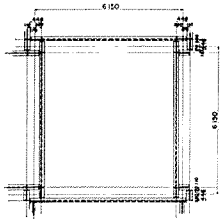
SKELETON

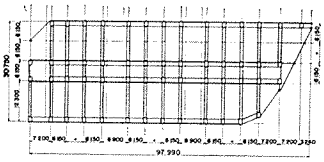
愛知学院大学歯学部ビル増築

名古屋市千種区末盛通

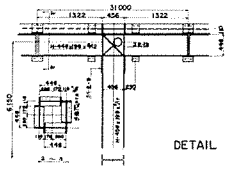
設　　計	丹羽英二建築事務所
構造設計	同上
監　　理	同上
施　　工	株式会社　熊谷組
工　　期	昭和40.11～41.3
構　　造	全部鋲構造 （但し柱内ＧＬの交差部は溶接）
建築規模	地下１階，地上７階
建築面積	建坪 1,510m²，延坪 12,080m²
鉄骨量	382t　　31.7kg/m²
材　　質	ＳＳ41相当品－94.3%，ＳＶ34－5.7%
溶接量	工場 13.2m／t
鋲　　数	工場 225p/t　現場 68p/t
鉄骨工事	日本車輌製造株式会社



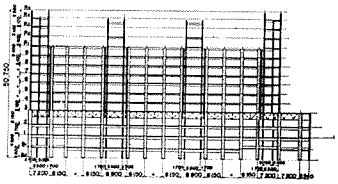




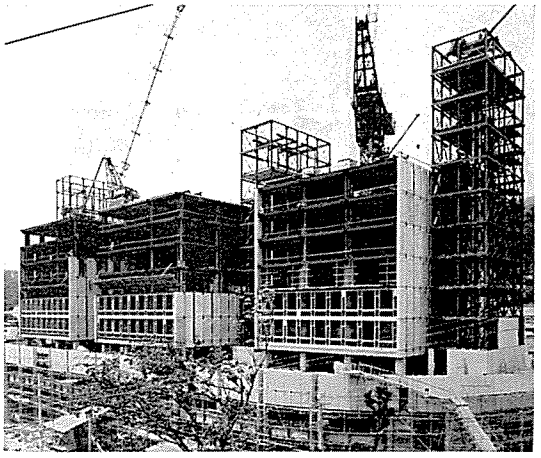
PLAN



DETAIL



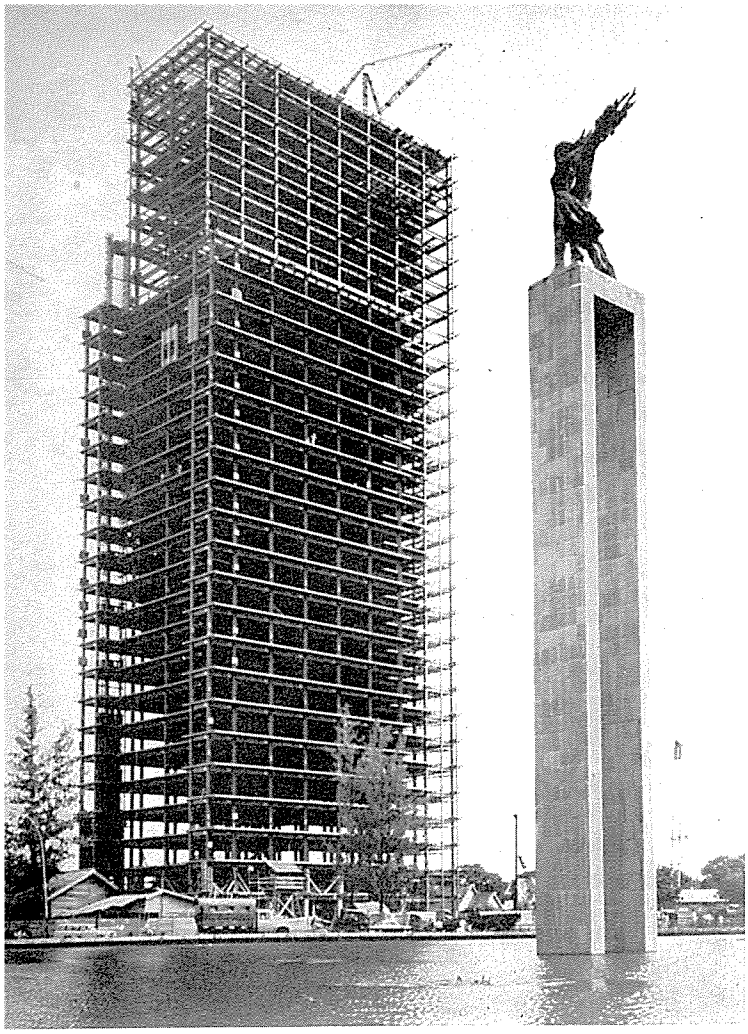
SKELETON



熱海駅前第一ビル

静岡県熱海市田原町

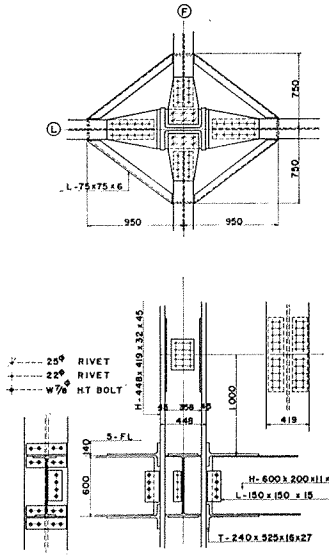
設計	佐藤武夫設計事務所
構造設計	織本匠構造設計研究所
監理	佐藤武夫設計事務所
施工	株式会社　大林組
工期	昭和40.5～41.3
構造	下部（B2～2FL）：S.R.C構造 鉄構造（但し柱内GLの交差部は溶接） 上部（3FL～13FL）：S構造，柱梁共H形鋼使用
建築規模	地下2階，地上9階，塔屋4階 軒高 30.85m，最高 42.95m
建築面積	建坪 2,712m²，延坪 28,112m²
鉄骨量	2,470t　88kg/m²
材質	SM50A－7%，SS41－91% SV41－2%
溶接量	工場（下部）30m/t（上部）60m/t
鉄数	工場（下部）200p/t 現場（下部）70p/t （上部）H.T.B45p/t
鉄骨工事	株式会社　宮地鉄工所



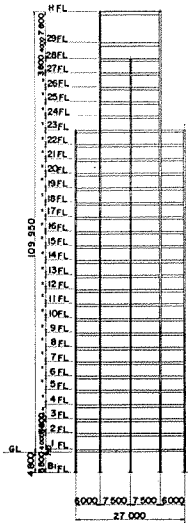
ウィスマ．ヌサンタラ会館

インドネシヤ共和国．ジャカルタ市

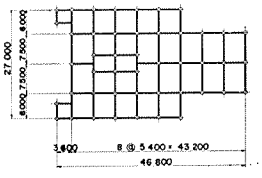
設　　計	大成，鹿島共同企業体
構造設計	同上
監　　理	同上
施　　工	同上
工　　期	昭和39.10～40.11
構　　造	柱梁H鋼，接合部は工場溶接 現場は鋲及びH．T．B接合
建築規模	地下１階，地上29階
建築面積	建坪 996m²，延坪 30,000m²
鉄 骨 量	4,119t　137kg/m²
材　　質	ＳＳ50－８％ ＳＳ41－90％ ＹＥＳ－0.4％ H．T．B－1.6％，
溶 接 量	工場 13m/t
鋲　　数	工場 55p/t　現場18p/t H．T．B 20p/t
鉄骨工事	株式会社　横河橋梁製作所



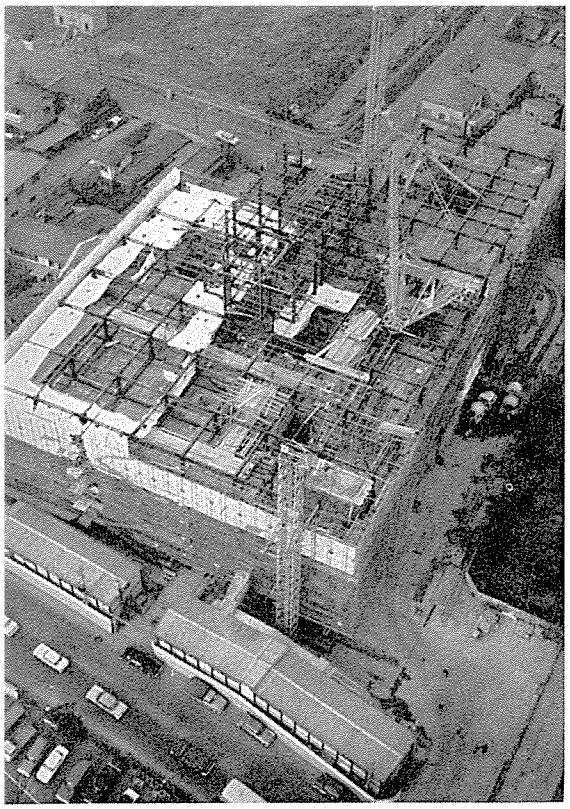
DETAIL

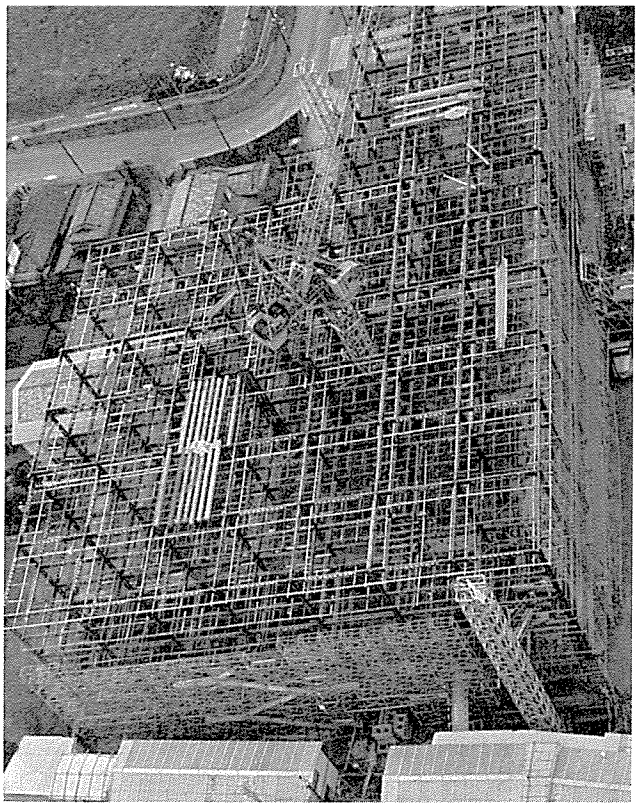


SKELETON



FLOOR PLAN

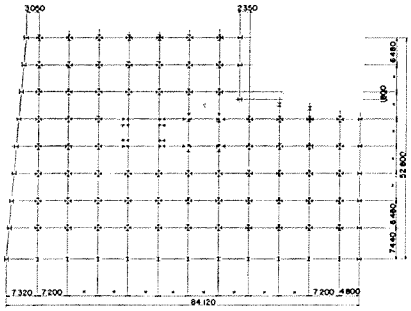




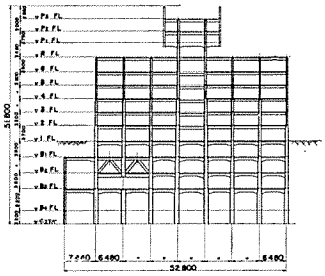
機　械　振　興　会　館

東　京　都　港　区　芝　公　園　21　号

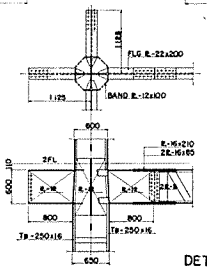
設　　計	株式会社　梓建築事務所
構造設計	同上
監　　理	同上
施　　工	清水建設株式会社
工　　期	昭和39.9～41.3
構　　造	地下部分は鉄構造 地上部分は溶接構造
建築規模	地下４階，地上６階，塔屋３階 ＧＬ＋32ｍ
建築面積	建坪 2,946m²，延坪 31,103m²
鉄骨量	2,000t　64.3kg/m²
材　　質	ＳＳ41－73.30%，ＳＭ50Ａ－21.87％ ＳＴＫ41－0.02%，Ｈ.Ｔ.Ｂ－3.25% ＳＶ41－1.56%
溶接量	工場 698ｍ/t　現場 1ｍ/t
鉄　　数	工場 59p/t　現場Ｈ.Ｔ.Ｂ65p/t
鉄骨工事	株式会社　片山鉄工所



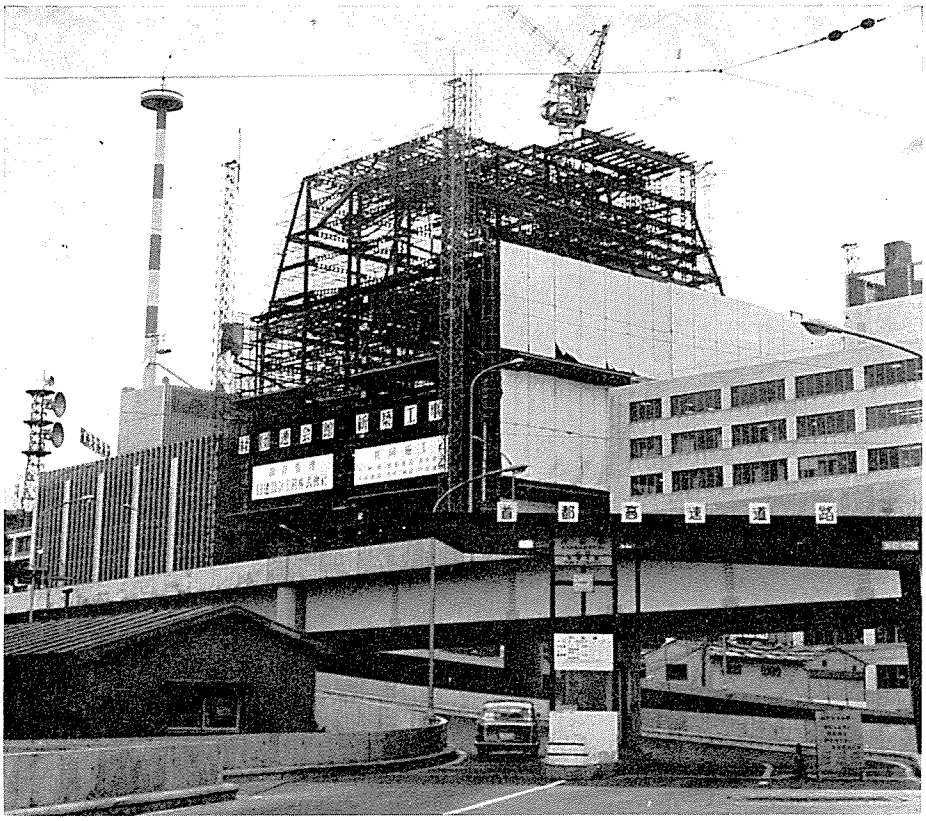
PLAN



SKELETON



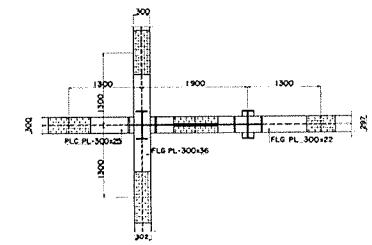
DETAIL

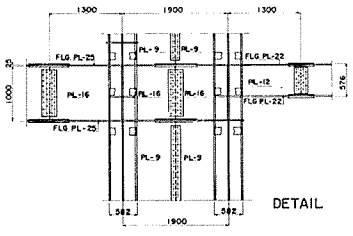


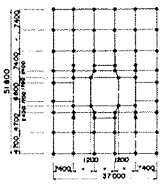
経　団　連　会　館

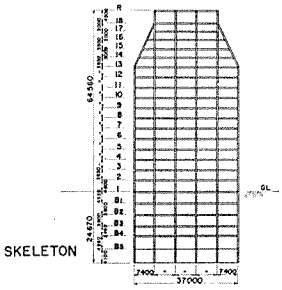
東京都千代田区丸ノ内1丁目

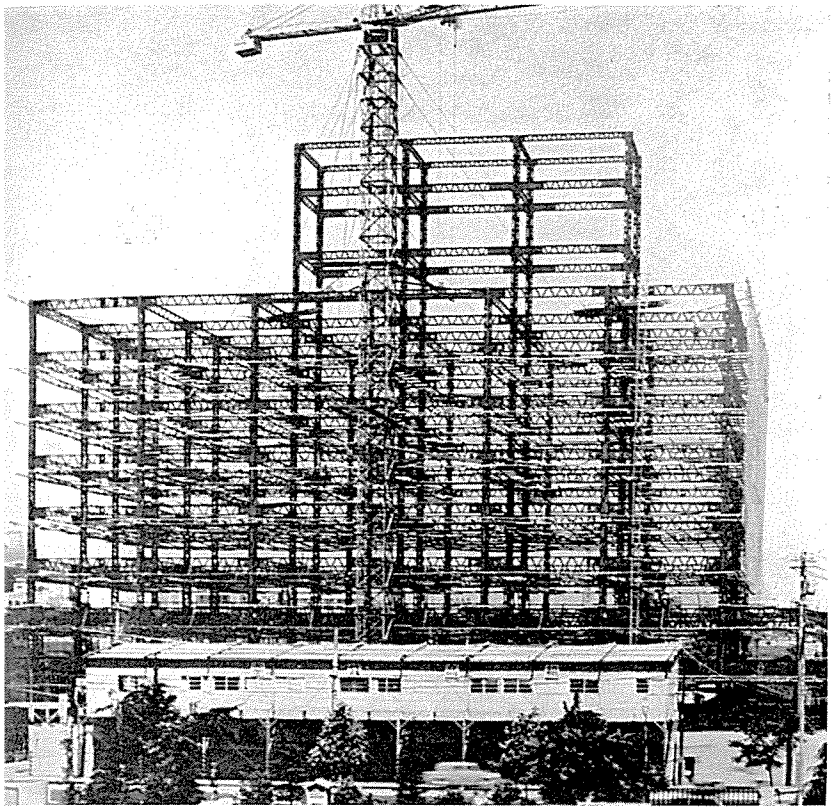
設　計	日建設計工務株式会社
構造設計	同上
監　理	同上
施　工	大林組，鹿島建設，清水建設，大成建設 竹中工務店，戸田建設，共同企業体
工　期	昭和39.6～40.11
構　造	溶接構造，現場は鋲接合
建築規模	地下５階，地上18階，ＧＬ＋65.4ｍ
建築面積	建坪 2,269m²，延坪 42,693m²
鉄骨量	6,330t　150kg/m²
材　質	ＨＴ60－９%，ＳＳ41－２% ＳＭ50Ａ－88.2%，ＳＶ41－0.8%
溶接量	工場 195m/t　現場 40m/t．
鋲　数	工場 20p/t　現場 61p/t
鉄骨工事	石川島播磨重工業株式会社 汽車製造株式会社 株式会社　東京鉄骨橋梁製作所 三井造船株式会社







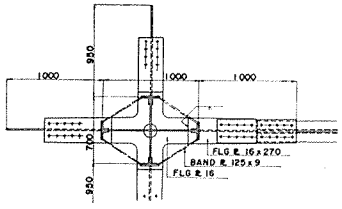


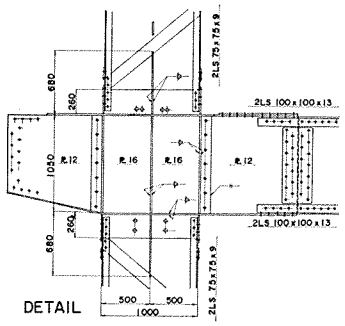


小　鳥　町　ビ　ル

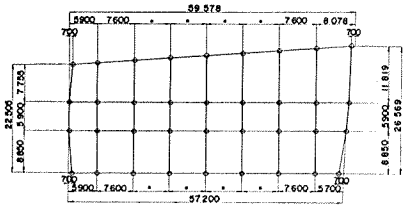
名　古　屋　市　中　村　区　花　車　町

設　計	日建設計工務株式会社
構造設計	同上
監　理	設計－日建設計工務株式会社 施工－名古屋市計画局計画部都市改造課
施　工	株式会社　銭高組
工　期	昭和40.9～41.3
構　造	柱梁接合部は全溶接，柱中間部及梁は鋲接
建築規模	地下２階，地上９階，塔屋３階 ＧＬ＋43m
建築面積	建坪 1,610m²，延坪 15,458m²
鉄骨量	713t　46.1kg/m²
材　質	ＳＳ41－97%，ＳＶ41－３%
溶接量	工場 70m/t
鋲　数	工場 100p/t　現場 66p/t
鉄骨工事	中央橋梁株式会社

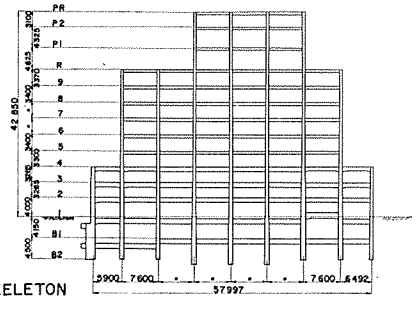




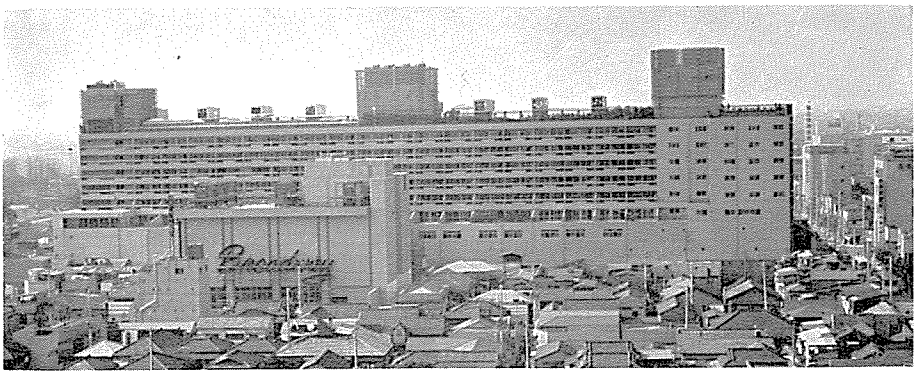
DETAIL

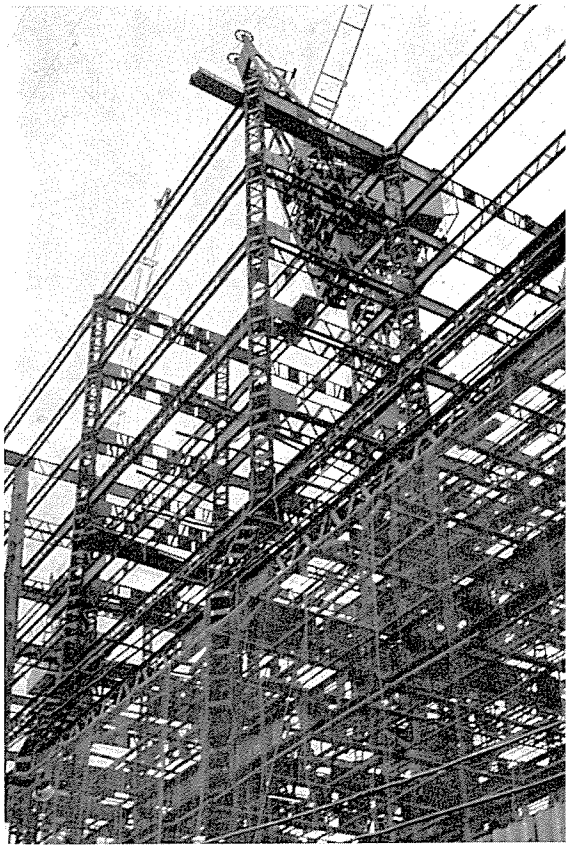


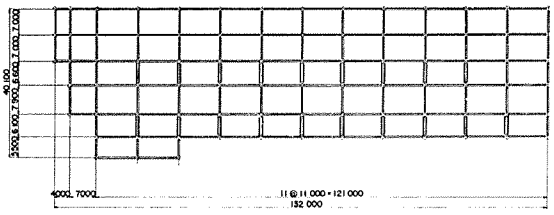
PLAN



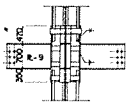
SKELETON

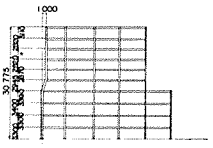


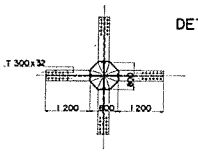




PLAN







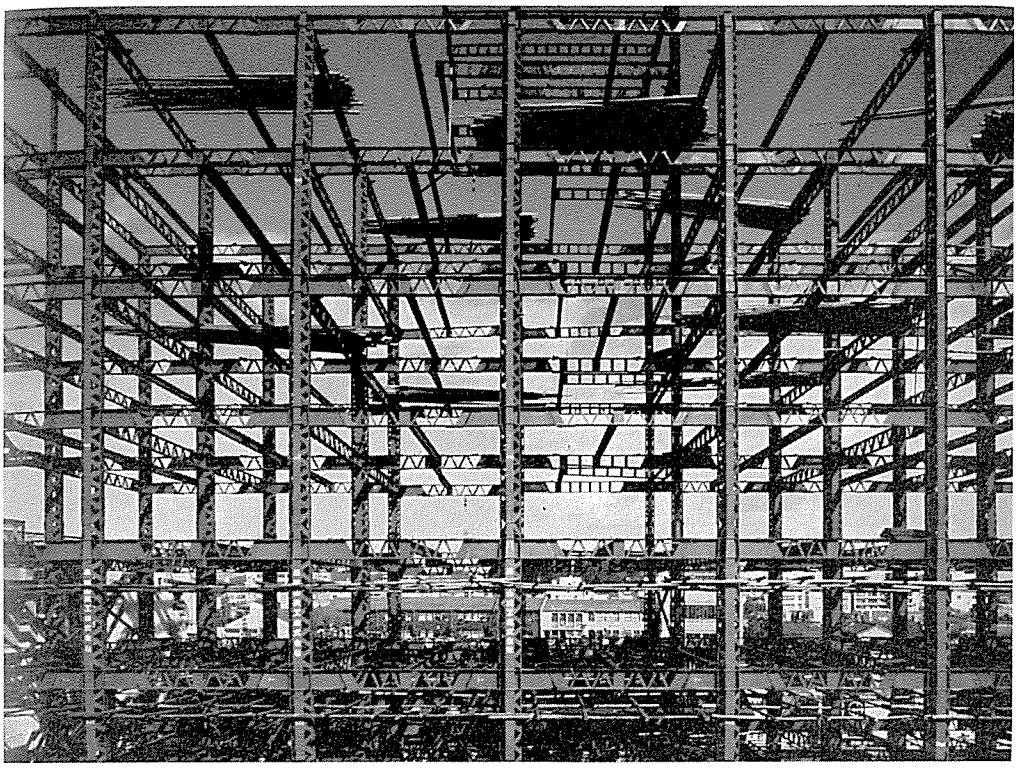
DETAIL

SKELETON

コープ・ブロードウェイセンター

東京都中野区昭和通

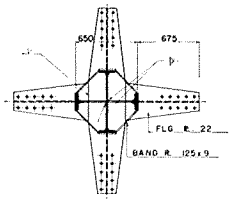
設計	馬場建築事務所
構造設計	松江田建築設計事務所
監理	馬場建築事務所
施工	株式会社　間組
工期	昭和40.5～40.10
構造	柱梁接合部は全溶接，柱中間部及び梁は鋲接
建築規模	地下２階，地上10階，塔屋２階 ＧＬ＋30.775m
建築面積	建坪 5,516m², 延坪 53,916m²
鉄骨量	1,800t　16kg/m²
材質	ＳＳ41－68%，ＳＭ50Ａ－28% ＳＶ41－４%
溶接量	工場 58.5m/t
鋲数	工場 150p/t
鉄骨工事	日本鋼管株式会社 三菱重工業株式会社

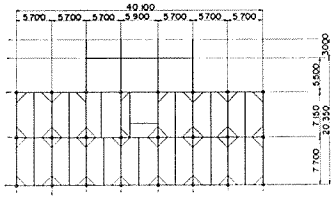


済生会宇都宮病院

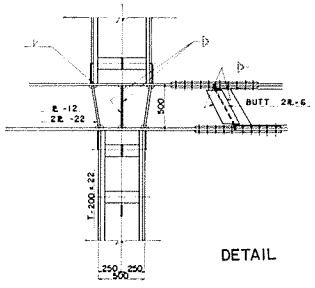
栃木県宇都宮市旭町

設計	都築建築設計事務所
構造設計	同上
監理	同上
施工	株式会社　増渕組
工期	昭和40.11～41.3
構造	工場は全溶接，現場は4階までH.T.B 5階以上は鋲接合 溶接は梁端部バットのみ
建築規模	地下2階，地上8階，塔屋2階 GL＋37.13m
建築面積	建坪 743m²，延坪 7,515m²
鉄骨量	550t　73kg/m²
材質	SS41－99%，SV41－1%
溶接量	工場 100m/t　現場 2m/t
鋲数	現場 30p/t　H.T.B 34p/t
鉄骨工事	深山鉄工株式会社



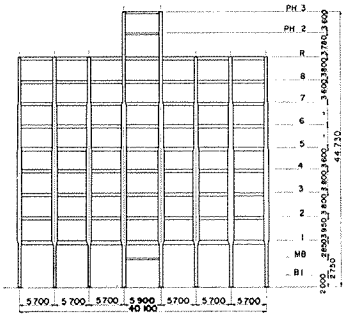


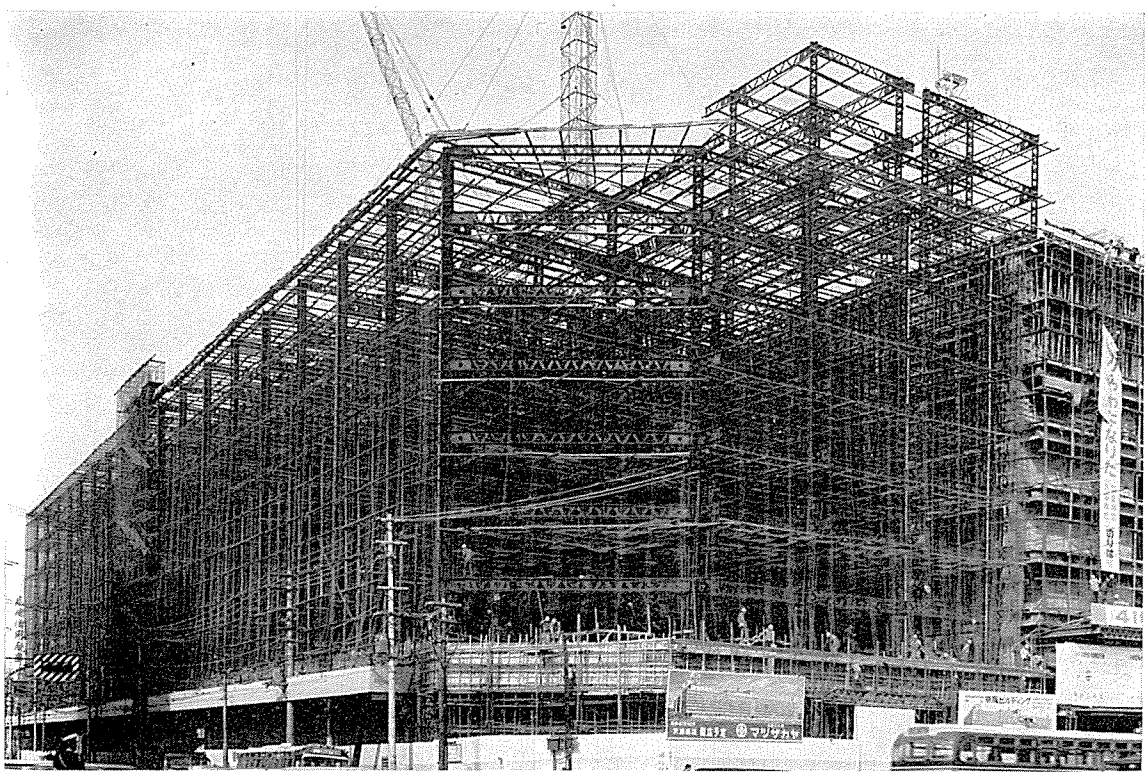
PLAN



DETAIL

SKELETON





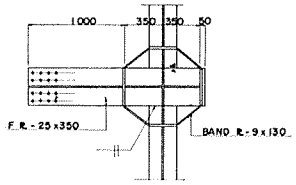
新　京　阪　ビ　ル　南　館

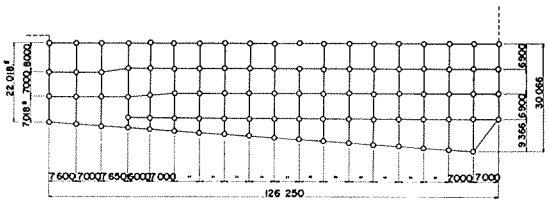
大　阪　市　東　区　京　橋　2　丁　目

設　　計	株式会社　竹中工務店
構造設計	同上
監　　理	同上
施　　工	同上
工　　期	昭和40.2～41.1
構　　造	柱梁接合部は溶接，柱中間部は山形鋼鋲接，梁は梁間方向の1部溶接他は鋲接，現場はH.T.B締め

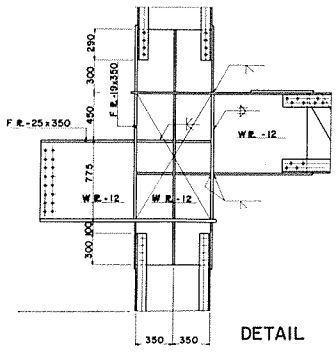
建築規模	地下4階，地上8階，塔屋4階
建築面積	建坪 3,270m²，延坪 41,200m²
鉄骨量	3,000t　72.8kg/m²
材　　質	SM50－19%，SS41－79.4% SV41－1.6%
溶接量	工場 71.7m/t
鉄　　数	工場 69.5p/t　現場H.T.B 74.5p/t
鉄骨工事	松尾橋梁株式会社

参考事項　竹中式深礎工法

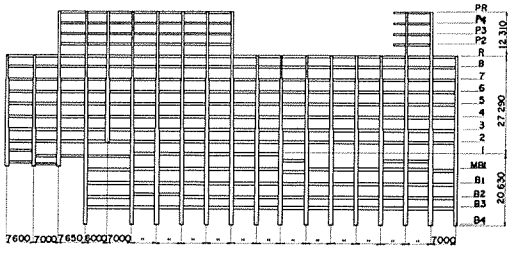




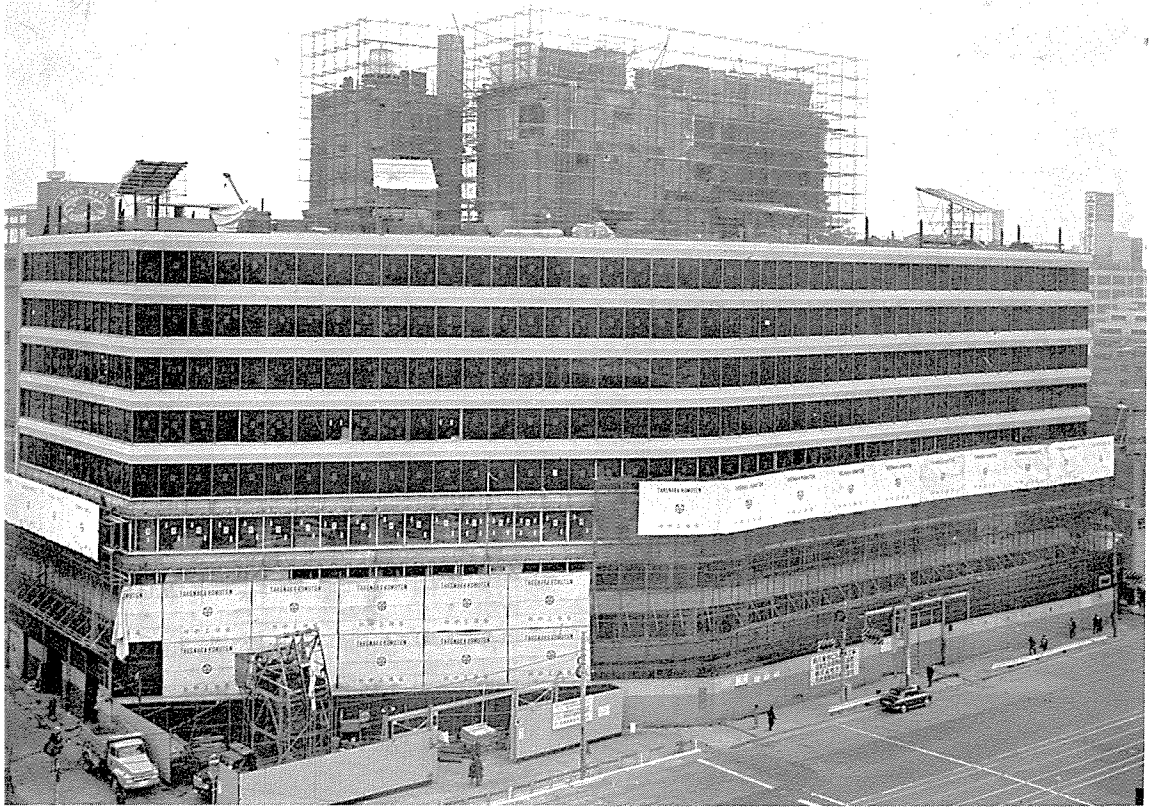
PLAN



DETAIL



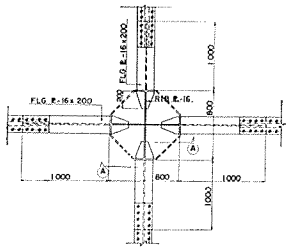
SKELETON



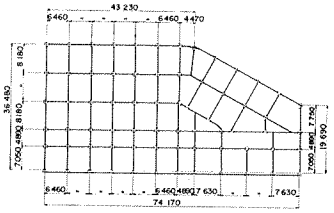
新　八　重　洲　ビ　ル

東　京　都　中　央　区　八　重　洲

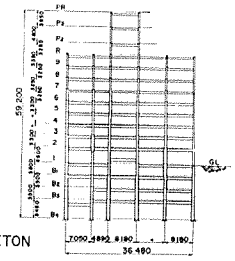
設　　計	日建設計工務株式会社
構造設計	同上
監　　理	同上
施　　工	株式会社　竹中工務店
工　　期	昭和39.11～40.9
構　　造	溶接構造
建築規模	地下４階，地上９階，塔屋３階
建築面積	建坪 2,180m²，延坪 29,272m²
鉄 骨 量	約 2,000t　69kg/m²
材　　質	ＳＭ50Ａ－87%，ＳＳ41－８%
	ＳＶ41 ハックボルト　－５%
溶 接 量	工場 93m/t
鉄　　数	工場 11p/t，現場ハックボルト 100p/t
鉄骨工事	松尾橋梁株式会社
	株式会社　横河橋梁製作所



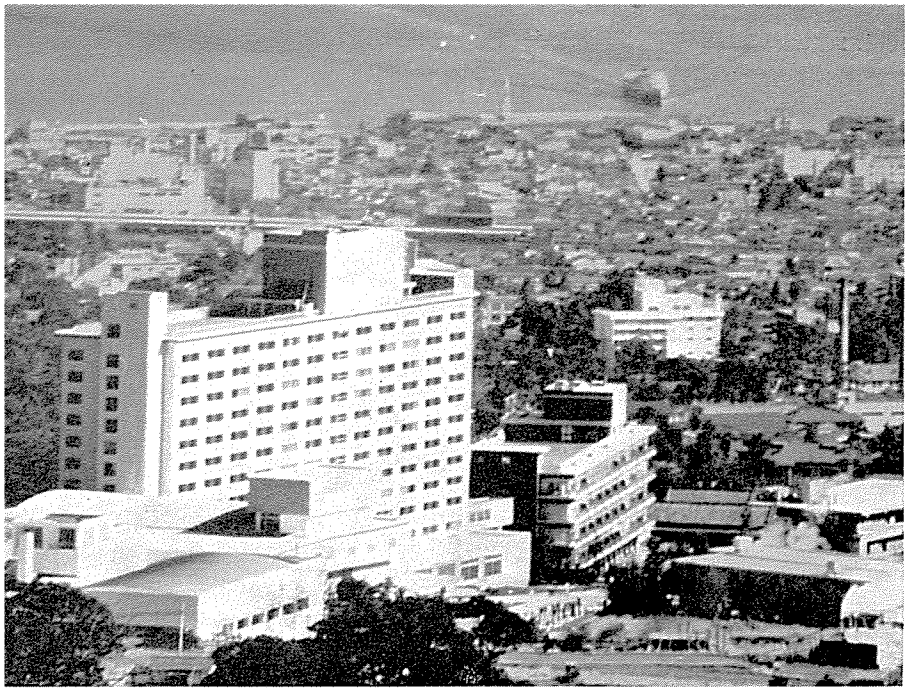
DETAIL



PLAN



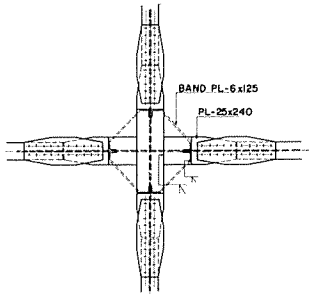
SKELETON

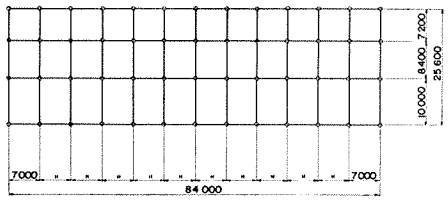


杉乃井ホテル別館

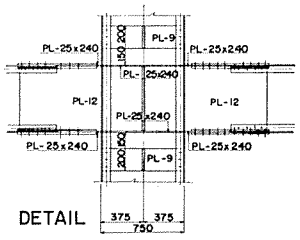
大分県別府市南立石

設計	清水建設株式会社
構造設計	同上
監理	同上
施工	同上
工期	昭和40.10～40.12
構造	鉄構造（但し仕口は溶接）
建築規模	地下1階，地上12階，塔屋3階
建築面積	延坪 19,678m²
鉄骨量	870t　44kg/m²
材質	SS41相当品
溶接量	工場 72m/t
鋲数	工場 177p/t　現場 82p/t
鉄骨工事	株式会社　片山鉄工所

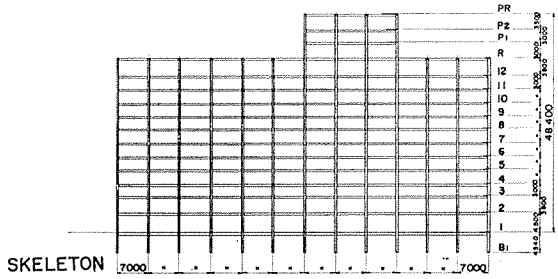




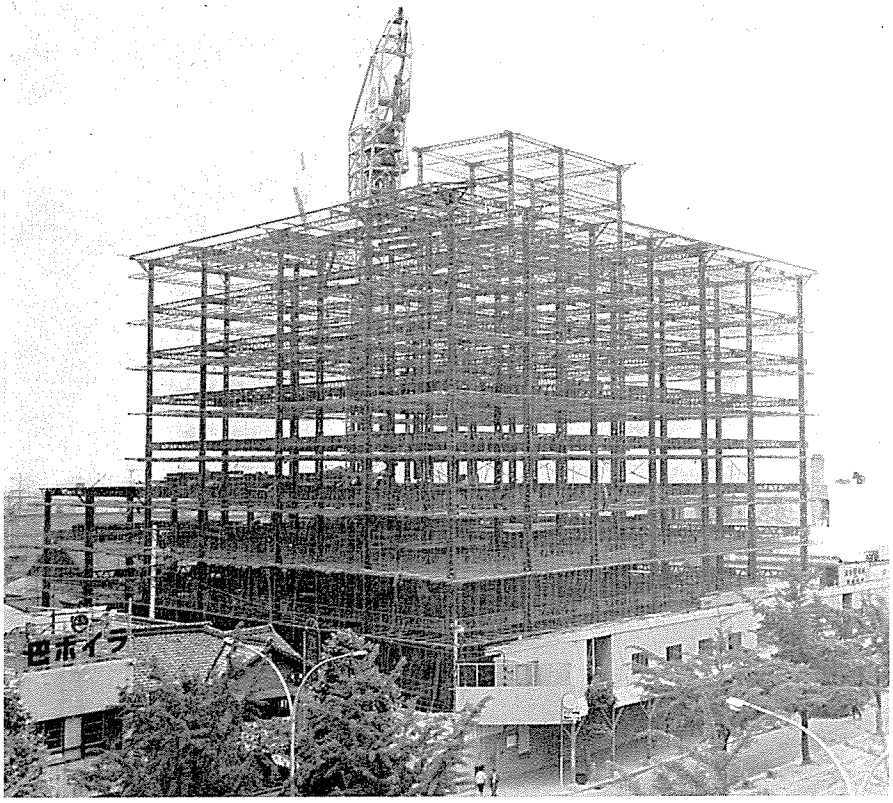
PLAN

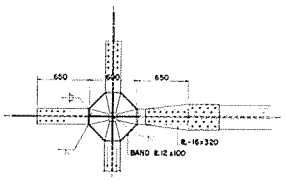


DETAIL

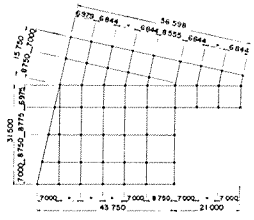


SKELETON

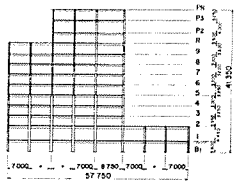




DETAIL



PLAN

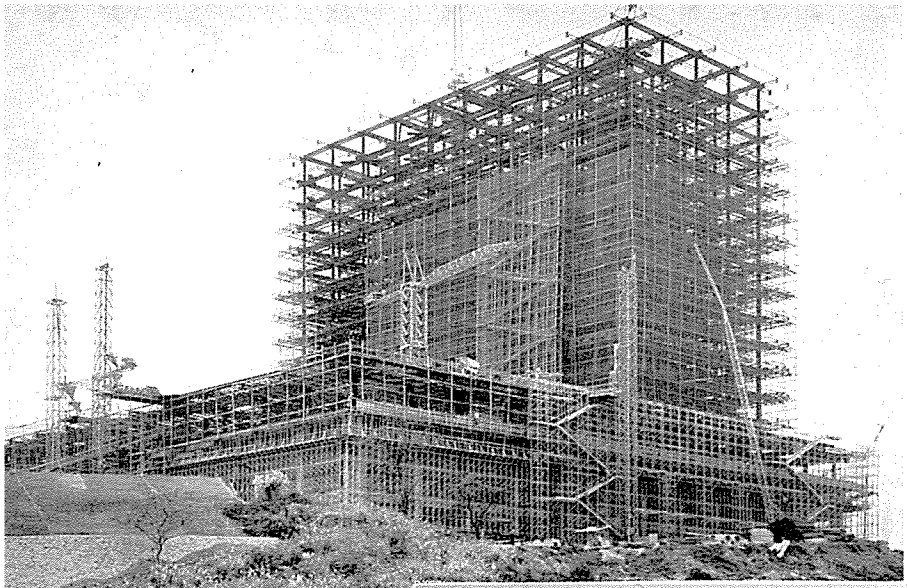


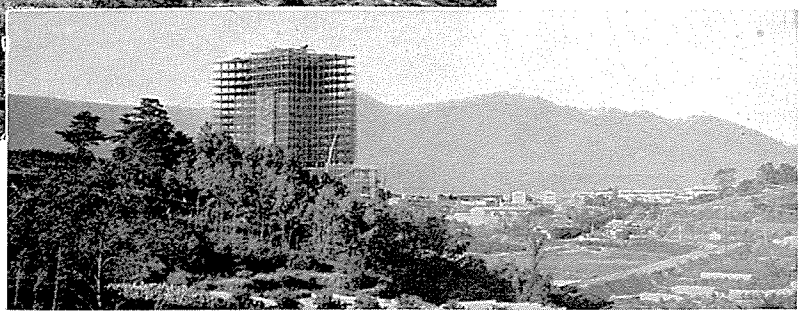
SKELETON

大　東　海　ビ　ル

名古屋市中村区寺屋町

設　計	久米建築事務所
構造設計	同上
監　理	同上
施　工	清水建設株式会社
工　期	昭和39.9～40.6
構　造	柱梁接合部は全溶接 柱中間部及梁は鋲接
建築規模	地下1階、地上9階、塔屋3階 GL＋41.35m
建築面積	建坪 1,945m²、延坪 16,140m²
鉄骨量	959.7t　59.6kg/m²
材　質	SS41－73%、SM50－21% SV41－1%、SV34－5%
溶接量	工場 77.3m/t
鋲　数	工場 165p/t　現場 65p/t
鉄骨工事	丸誠重工業株式会社

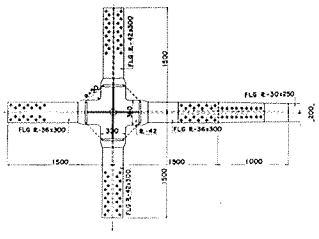




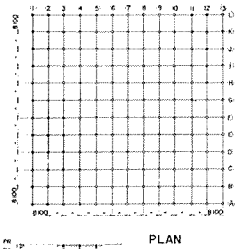
第一生命本社ビル

神奈川県足柄上郡大井町

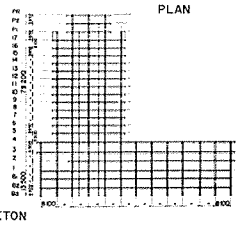
設　　計　第一生命保険相互会社建設部
構造設計　同上
監　　理　同上
施　　工　清水建設，竹中工務店共同企業体
工　　期　昭和39.8～40.9
構　　造　高層部，①柱梁接合部全溶接
　　②現場は柱Web溶接Fig面H.T.B
　　低層部，①柱梁は全部鋲接（但し柱内GLの交差部は溶接）
　　②現場はH.T.B
建築規模　地下２階，地上18階，塔屋１階
　　GL＋75m，最高79m
建築面積　建坪 8,659m²，延坪 86,555m²
鉄骨量　10,500t　122kg/m²
材　　質　①高層部 YES－36 / FNB－36 / NKY－36 } 80.4%
　　②低層部 SS41－15.65%
　　SV41A－0.15%
　　③H.T.B－3.8%
溶接量　工場 134m/t　現場 1.18m/t
鉄　　数　工場 7.5p/t　現場H.T.B 59.6p/t
鉄骨工事　株式会社　東京鉄骨橋梁製作所
　　日本鋼管株式会社
　　松尾橋梁株式会社



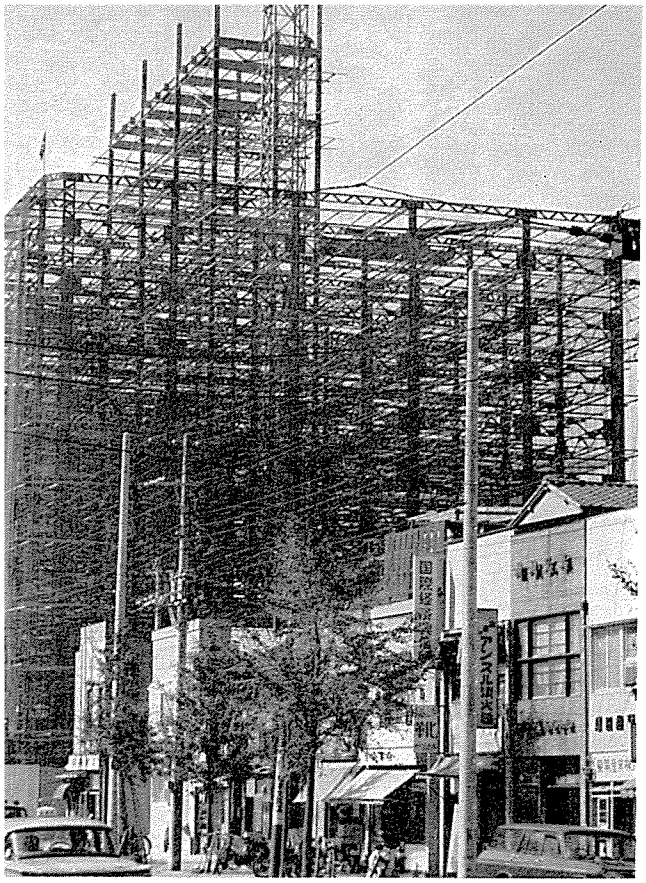
DETAIL



PLAN



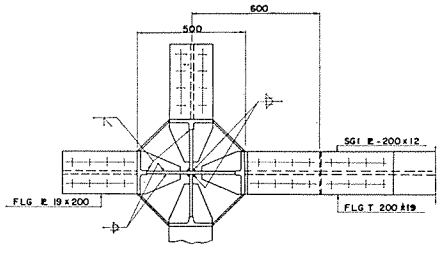
SKELETON

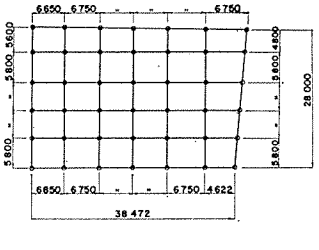


第　11　森　ビ　ル

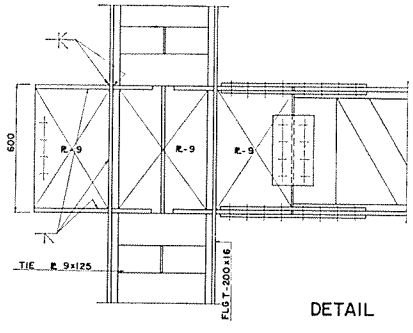
東京都港区西久保明舟町

設　　計	入江三宅設計事務所
構造設計	同上
監　　理	同上
施　　工	株式会社　松村組
工　　期	昭和40.1～40.10
構　　造	工場は溶接，現場は鋲構造が½ 全部鋲構造（但し柱内ＧＬの交差部は溶接のものが½）
建築規模	地下２階，地上11階，塔屋３階
建築面積	建坪 1,060m²，延坪 14,130m²
鉄骨量	590t　42kg/m²
材　　質	ＳＳ41－96%，ＳＶ34－４%
溶接量	工場 65m／t
鉄　　数	工場 77p/t　現場 96p/t
鉄骨工事	汽車製造株式会社

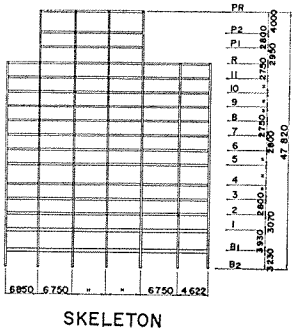




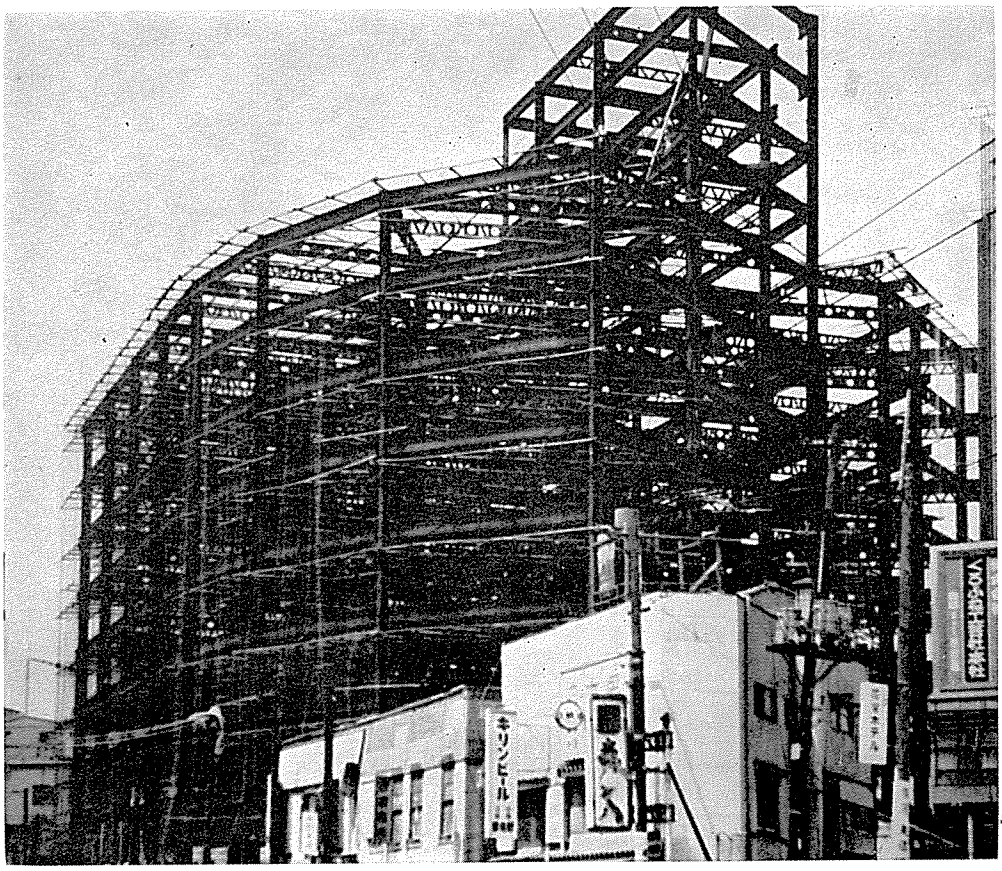
PLAN



DETAIL



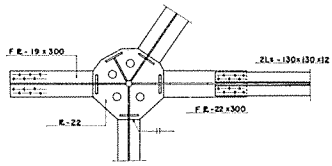
SKELETON



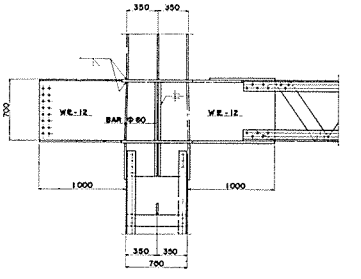
第　2　阪　急　ビ　ル

大　阪　市　北　区　高　垣　町

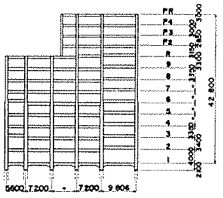
設　　計	株式会社　竹中工務店
構造設計	同上
監　　理	同上
施　　工	同上
工　　期	昭和39.11～40.7
構　　造	柱梁接合部は溶接、柱及梁溶接（但し地上一節分の柱梁中央部及び小梁は鉄接、現場はH.T.B締め
建築規模	地上９階、塔屋４階（地階はＲＣ造）
建築面積	建坪 1,366.28m²,延坪 13,380m²
鉄骨量	1,075t　80.4kg/m²
材　　質	ＳＭ50－37.6%，ＳＳ50－3.5% ＳＭ41－15.3%，ＳＳ41－43% ＳＶ41－0.6%
溶接量	工場 73.1m/t
鉄　　数	工場 25p/t　現場H.T.B77p/t
鉄骨工事	松尾橋梁株式会社
参考事項	梁が片寄って集中する場合，仕口部柱芯にBAR60φを配しこれに梁ＷＥＢ𠮟を溶接した。



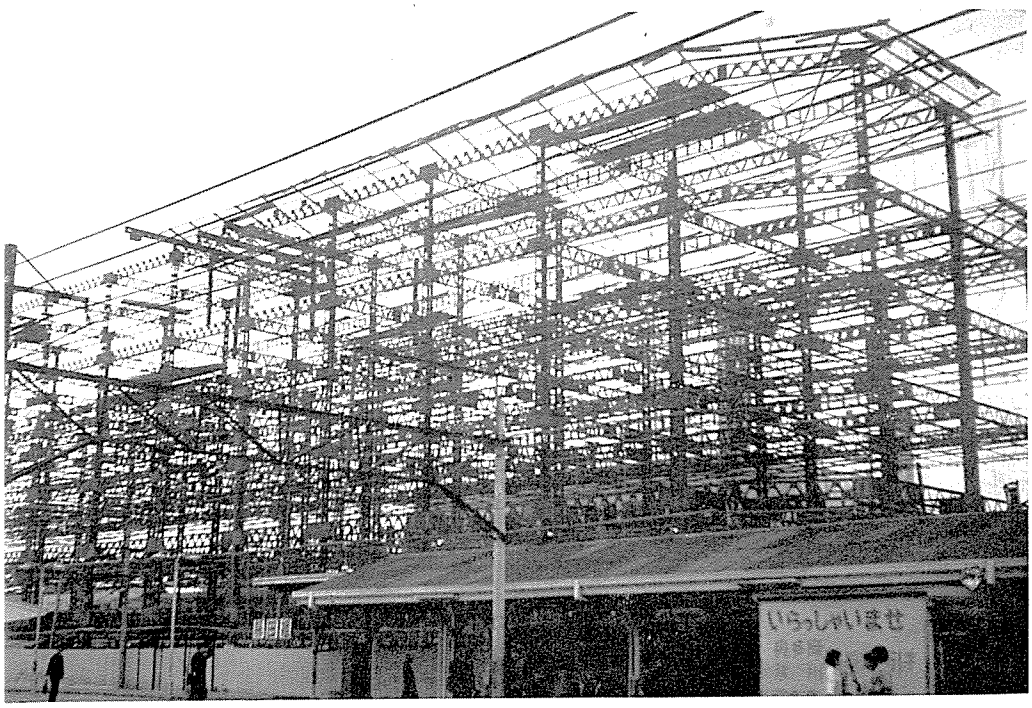
PLAN



DETAIL



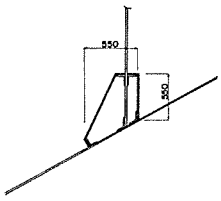
SKELETON



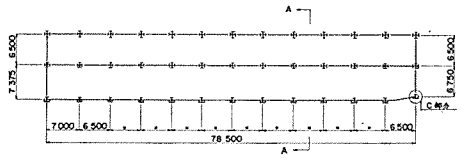
立　川　第　一　ビ　ル

東　京　都　立　川　市　曙　町

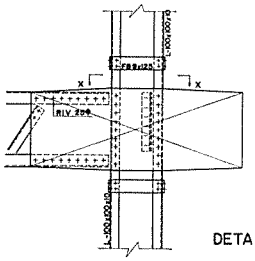
設　　計	日本不燃開発公社
構造設計	同上
監　　理	同上
施　　工	株式会社　藤田組
工　　期	昭和40.7～40.12
構　　造	鉄構造（一部溶接）
建築規模	地上６階，塔屋１階
建築面積	建坪 1,099m², 延坪 7,144m²
鉄 骨 量	489t　68kg/m²
材　　質	ＳＳ41
溶 接 量	工場 8m/t
鉄　　数	工場 215p/t　現場 95p/t
鉄骨工事	株式会社　石突製作所



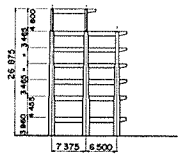
SECTION X-X



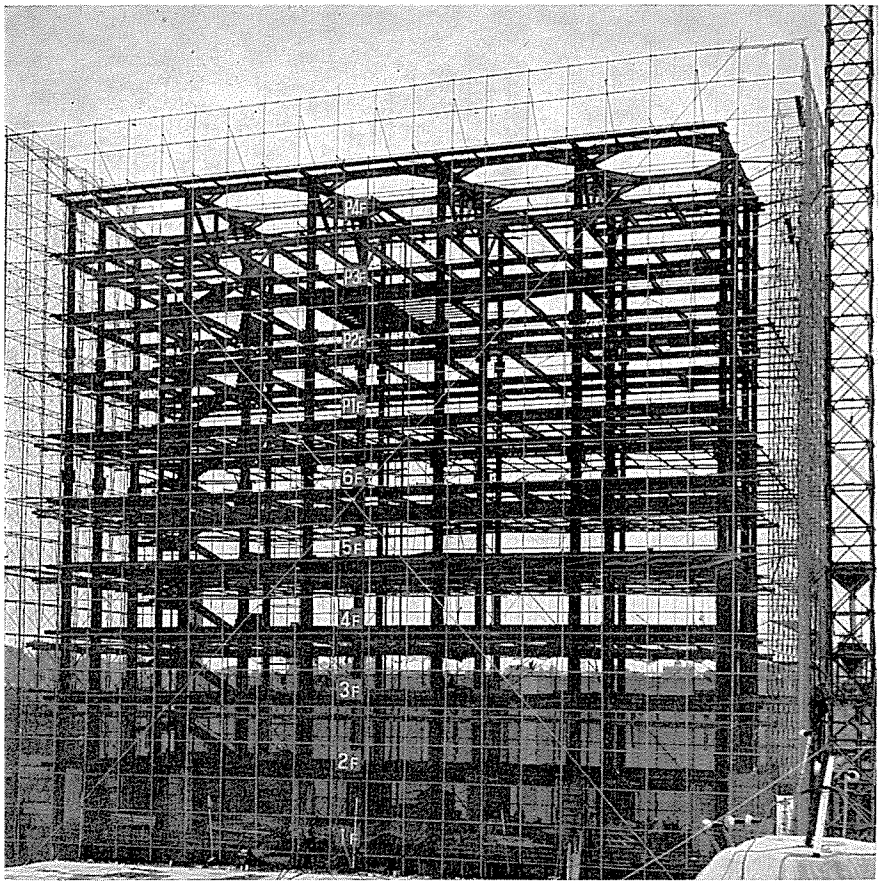
PLAN



DETAIL



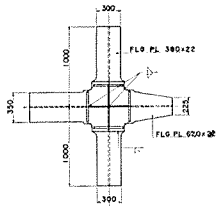
SKELETON

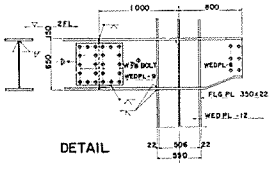


千代田生命本社社屋別館

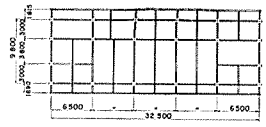
東京都目黒区2－1985

設　　計　村野．森建築事務所
構造設計　同上
監　　理　同上
施　　工　大成建設株式会社
工　　期　昭和39.7～40.6
構　　造　鉄，溶接併用構造．現場ハックボルト締め，P.H現場溶接
建築規模　地下4階，地上6階，P.H4階付
建築面積　延坪 6,300m²
鉄 骨 量　約600t　95kg/m²
材　　質　SM50A－38.1%
　　SM50B－20.3%
　　SS41－35.5%
　　その他－6.1%
溶 接 量　工場 120m/t　現場 2.3m/t
鉄　　数　工場 2p/t　現場ハックボルト 30p/t
鉄骨工事　株式会社　横河橋梁製作所

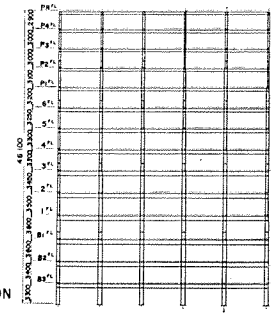




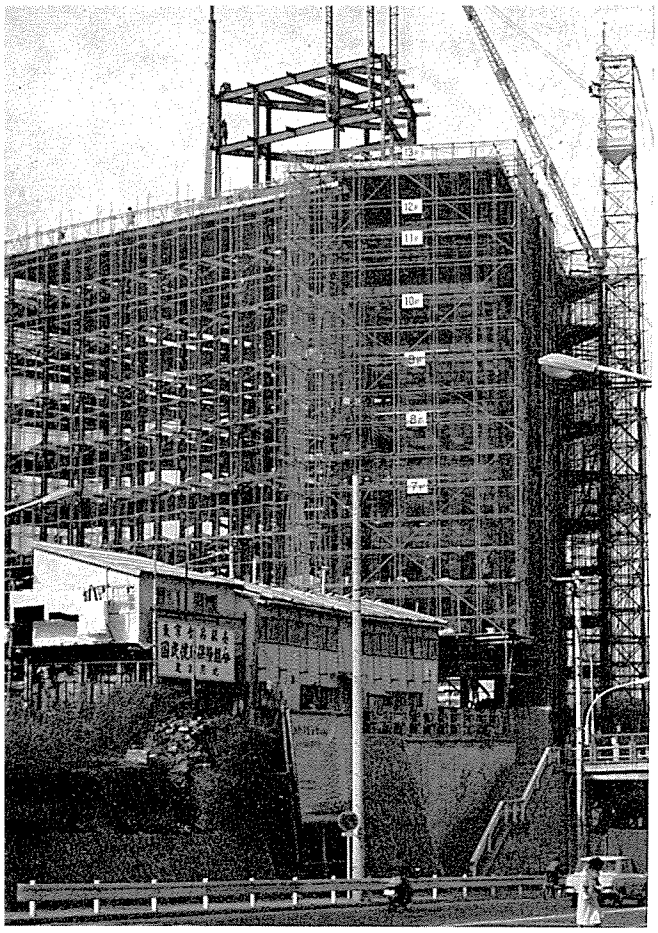
DETAIL



PLAN



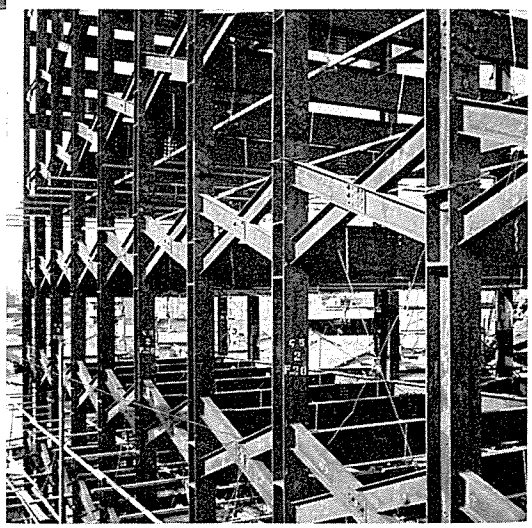
SKELETON

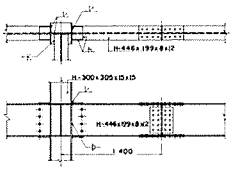


東京コーポ外苑学生会館

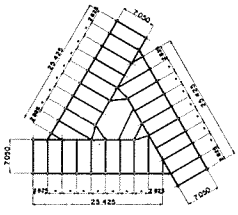
東京都渋谷区神宮前

設計	大成建設株式会社
構造設計	同上
監理	同上
施工	同上
工期	昭和40.2～40.10
構造	柱梁接合部は全溶接 柱及梁はH鋼，現場は鋲接合
建築規模	地上13階，塔屋３階
建築面積	建坪 629m², 延坪 7,948m²
鉄骨量	582t　73kg/m²
材質	ＳＳ41
溶接量	工場 61m/t
鋲数	現場 59p/t
鉄骨工事	新興工業株式会社

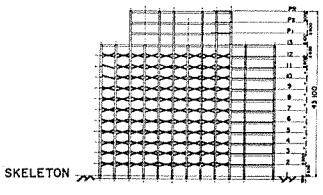




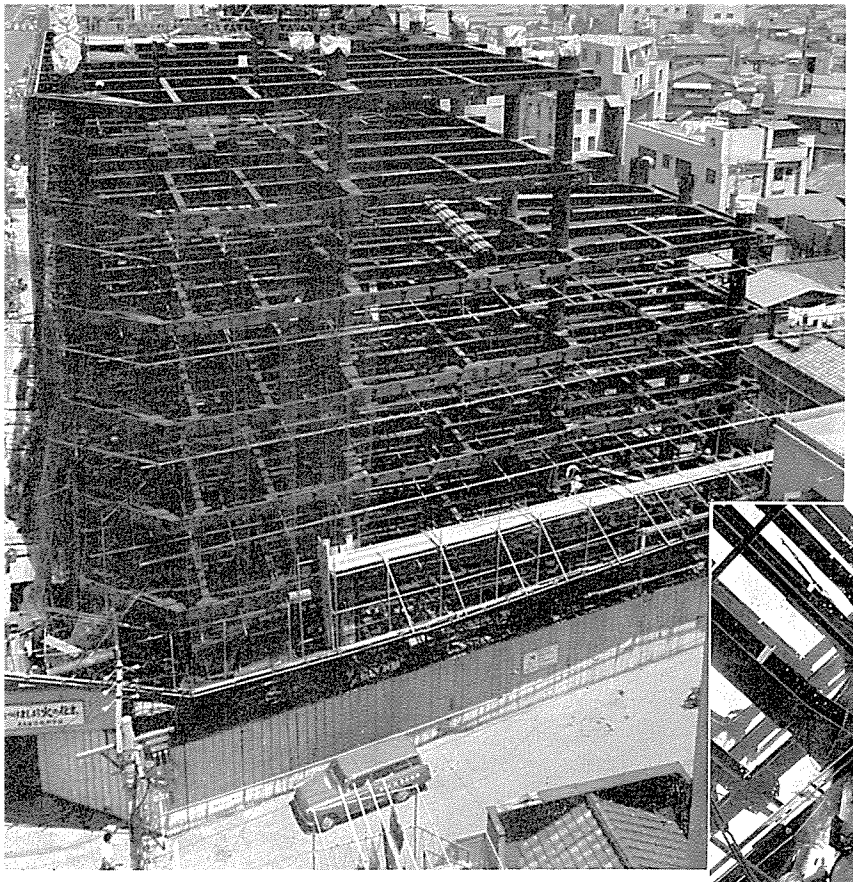
DETAIL

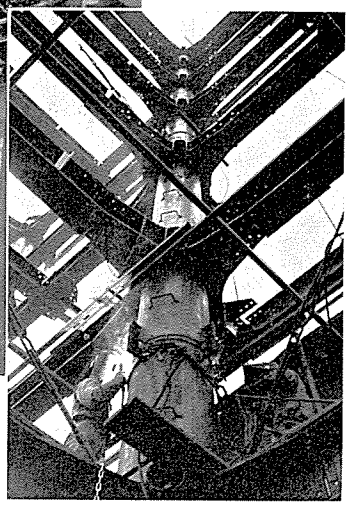


PLAN



SKELETON

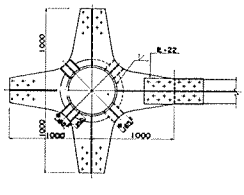




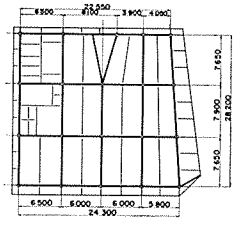
東京建物八丁堀ビル

東京都中央区八丁堀

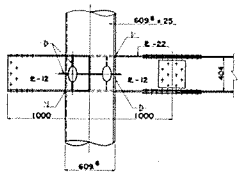
設計	大成建設株式会社
構造設計	同上
監理	同上
施工	同上
工期	昭和40.8～41.3
構造	柱梁接合部は全溶接，梁は溶接H形 柱は溶接パイプ柱 現場取合 { ウエーヴH.T.B フランヂリベット油圧打ち
建築規模	地下2階，地上10階，塔屋2階
建築面積	建坪 522m²，延坪 5,754m²
鉄骨量	794t　138kg/m²
材質	SS41－68%，SM41A－17% SM50A－18%，SM41－7%
溶接量	工場 40m/t　現場 3m/t
鋲数	現場 20p/t　H.T.B 50p/t
鉄骨工事	新興工業株式会社

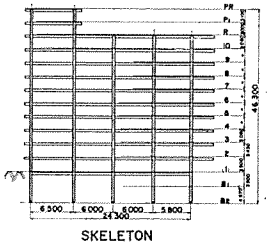


DETAIL

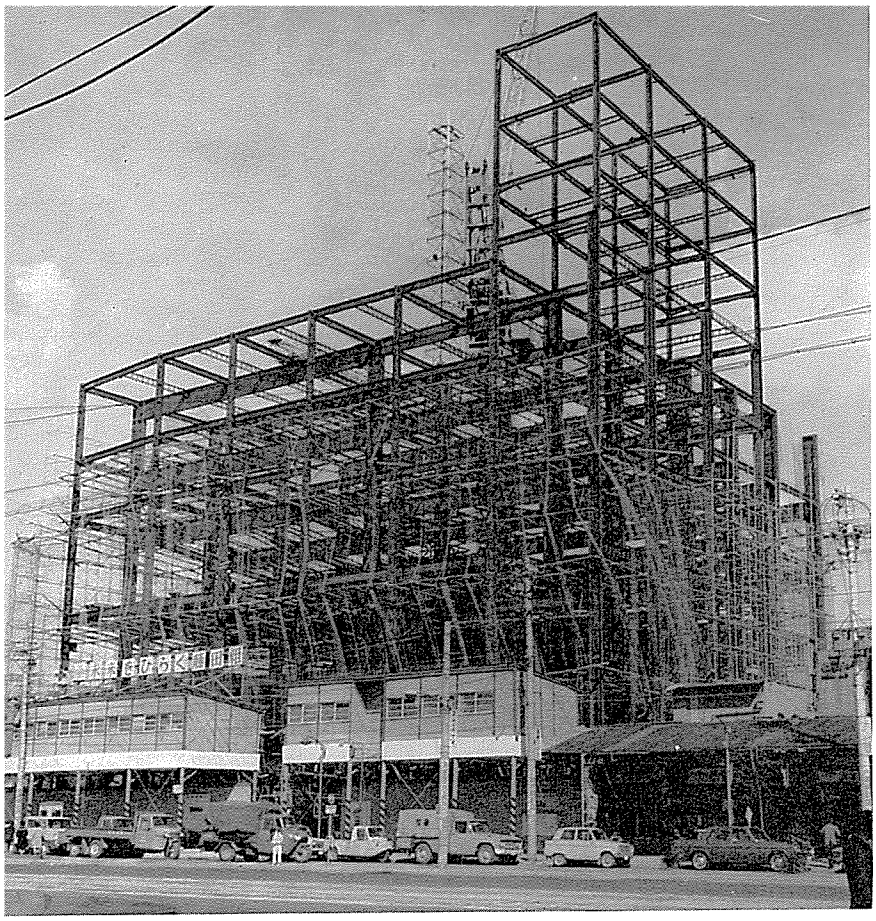


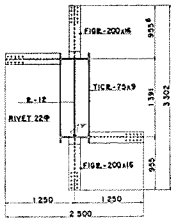
PLAN

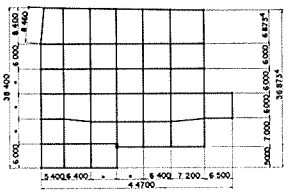




SKELETON

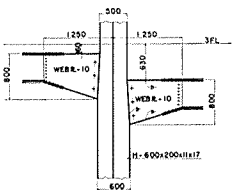


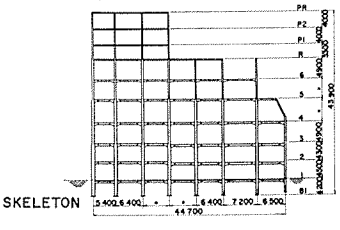




PLAN

DETAIL





SKELETON

トタニビル

名古屋市瑞穂区堀田

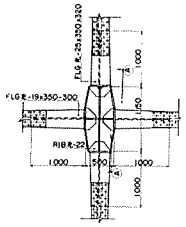
設計	大西設計事務所
構造設計	同上
監理	同上
施工	株式会社　藤田組
工期	昭和40.10～41.3
構造	柱梁共溶接（但し梁は一部鋲接合）
建築規模	地下１階，地上６階，塔屋３階
建築面積	建坪 1,377m², 延坪 10,356m²
鉄骨量	800t　77kg/m²
材質	ＳＳ41相当品－97.5%，ＳＶ34－2.5%
溶接量	工場 53m/t
鋲数	工場 8p/t　現場 103p/t
鉄骨工事	日本車輌製造株式会社



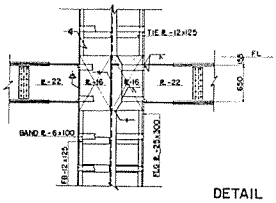
トヨタ自動車九段ビル

東京都千代田区九段

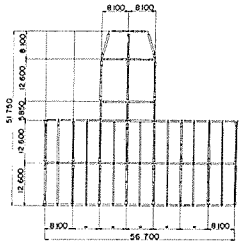
設計	株式会社 竹中工務店
構造設計	同上
監理	同上
施工	同上
工期	昭和39.3～40.7
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造(溶接構造)
建築規模	地下3階，地上9階，塔屋3階
建築面積	建坪 1,844㎡，延坪 22,132㎡
鉄骨量	1,316t　59kg/㎡
材質	SM50B－49%，SS41－40% SS41相当品－8%，H.TB－3%
溶接量	工場 104m/t　現場 1m/t
鋲数	工場 75p/t
鉄骨工事	松尾橋梁株式会社



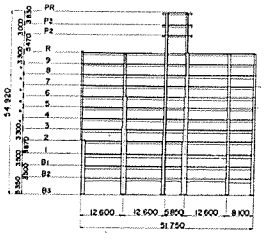
SECTION A - A



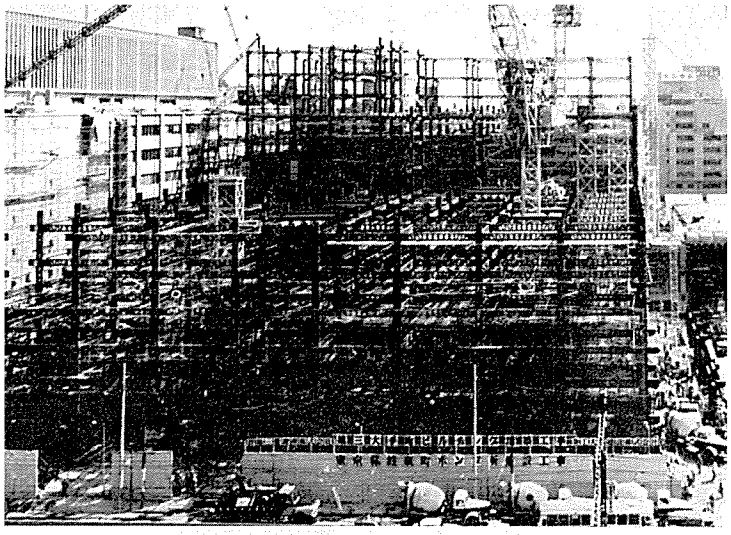
DETAIL

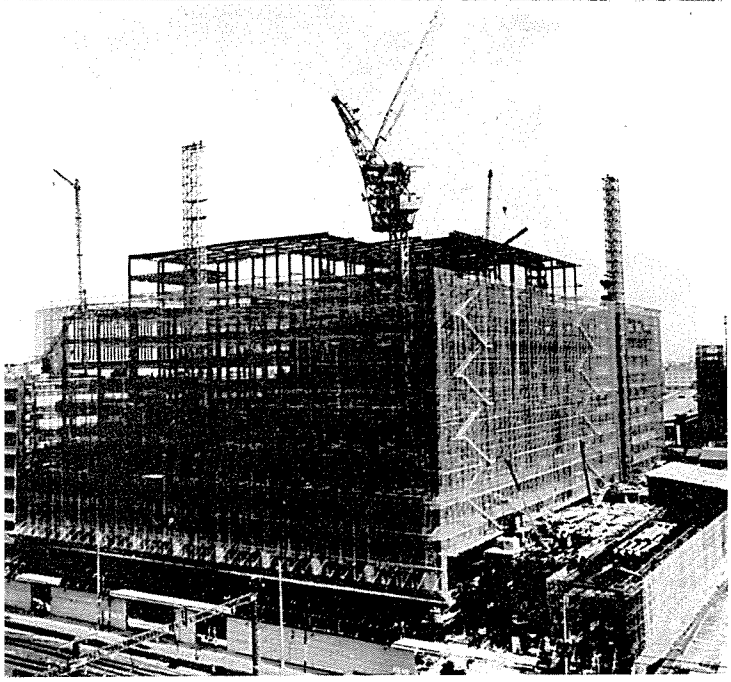


PLAN



SKELETON

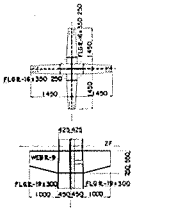




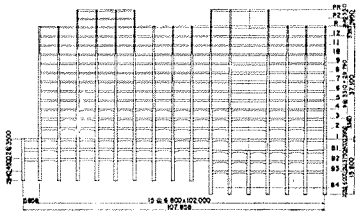
日　本　ビ　ル
（新築工事の内増築鉄骨）

東京都千代田区大手町２丁目

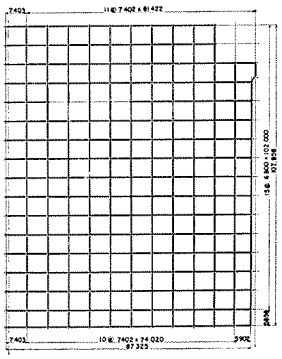
設　　計	三菱地所株式会社
構造設計	同上
監　　理	同上
施　　工	大成建設株式会社
工　　期	昭和39.7～40.4
構　　造	溶接構造
建築規模	地下４階，地上14階
建築面積	建坪 10,201m², 延坪 164,132m²
鉄 骨 量	6,800t　41.5kg/m²
材　　質	ＳＳ41，ＳＭ41Ａ，ＳＭ50Ａ
溶 接 量	工場 100ｍ/t
鋲　　数	工場 80ｐ/t　現場 140p/t
鉄骨工事	株式会社　中松組工作所



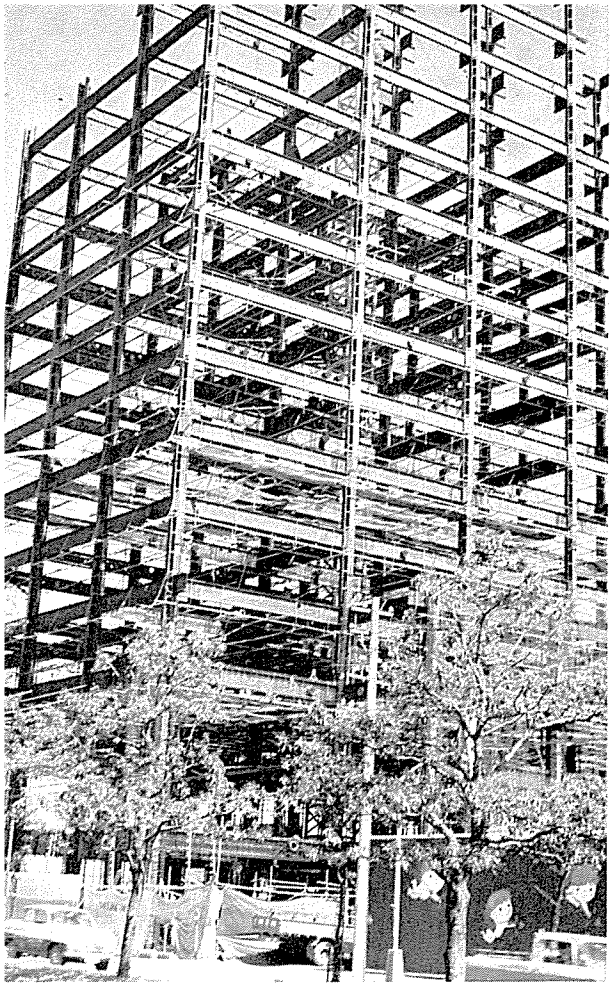
DETAIL



SKELETON



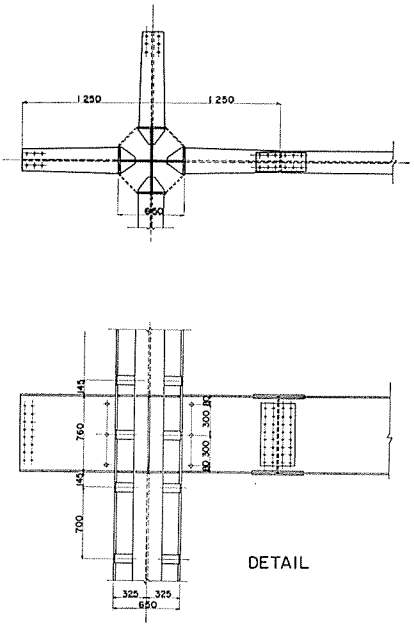
PLAN

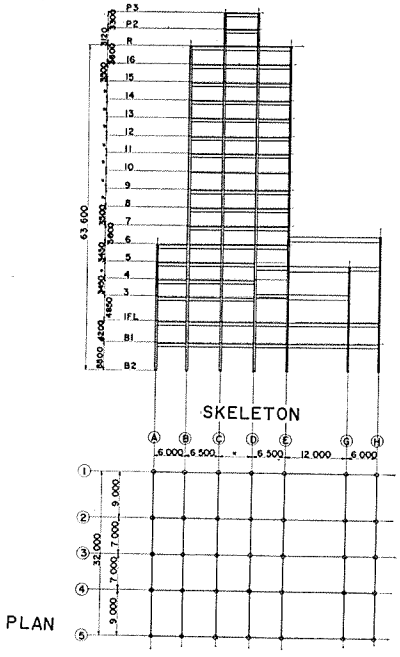


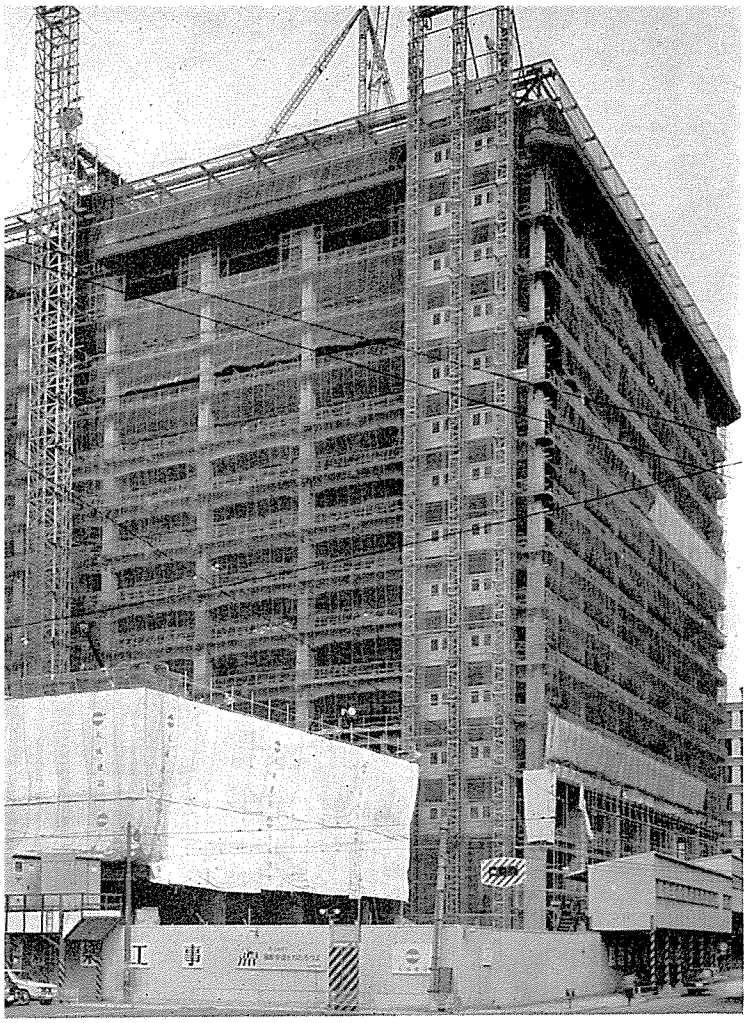
百　十　四　銀　行　ビ　ル

香　川　県　高　松　市　亀　井　町

設　　計	日建設計工務株式会社
構造設計	同上
監　　理	同上
施　　工	株式会社　竹中工務店
工　　期	昭和40.2～40.10
構　　造	柱梁は溶接，現場仕口部は全て鋲接合
建築規模	地下２階，地上16階，塔屋２階
建築面積	建坪 1,575m², 延坪 17,485m²
鉄 骨 量	1,162t　66.4kg/m²
材　　質	SM50A（℄）－95.2%，SS41（℄）－1.4%
	SS41（ボルト）－0.6%，SV41A（鋲）－2.2%
	STK41（スリーブ）－0.6%
溶 接 量	工場 77.5m/t
鋲　　数	現場 97.3p/t
鉄骨工事	三菱重工業株式会社



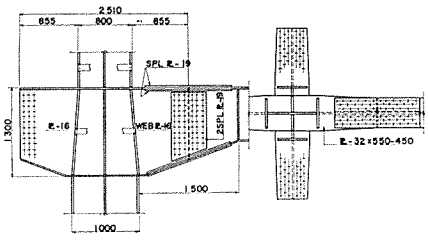




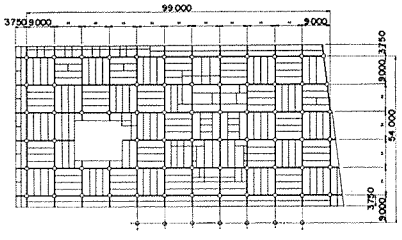
富士銀行本店ビル

千代田区大手町1丁目

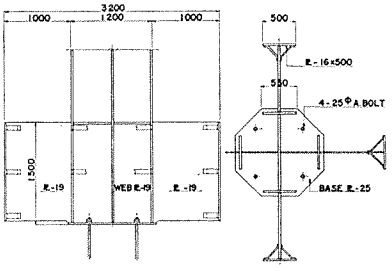
設計	三菱地所株式会社
構造設計	同上
監理	同上
施工	大成建設株式会社
工期	昭和38.8～40.12
構造	地下部　鉄骨鉄筋コンクリート造（地下部工場現場共鉄接）
	地上部　鉄骨造（地上部現場はH.T.B締め）
建築規模	地下4階、地上16階
	低層部3階
建築面積	建坪 5,936.16m²
	延坪 80,817.51m²
鉄骨量	約 14,000t　173kg/m²
材質	柱SM50A
	梁SM50A，SM41A（溶接構造）
	〃 SM41A，SS41（H形鋼）
溶接量	工場 98m/t
鋲数	工場 13.4p/t　現場 53.7p/t（地下部）
	H.T.B59.7p/t（地上部）
鉄骨工事	川岸工業株式会社
	桜田機械工業株式会社
	新興工業株式会社
	日本鋼管株式会社
	松尾橋梁株式会社



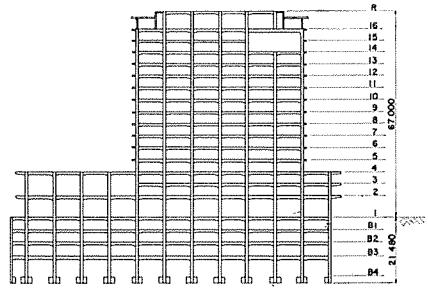
DETAIL



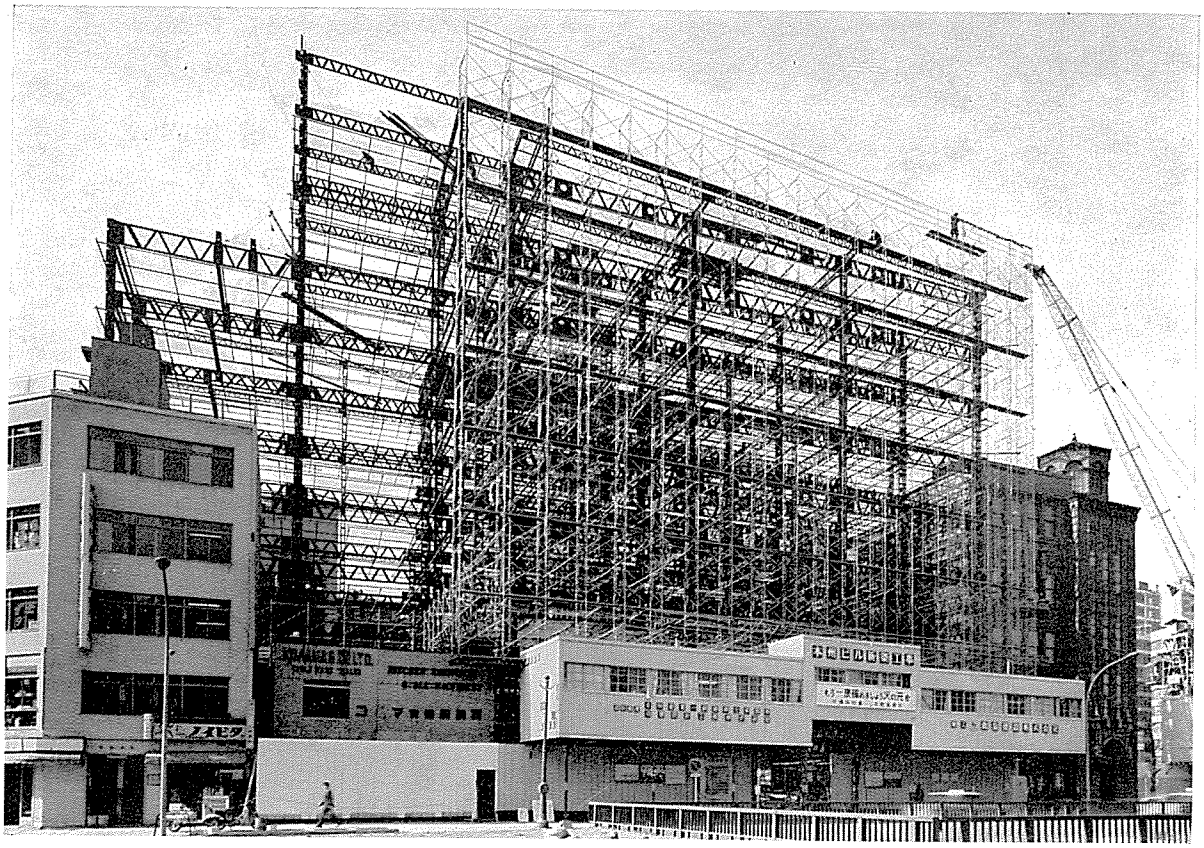
PLAN

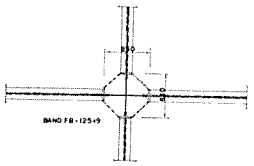


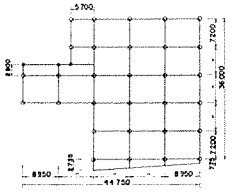
BASE OF CLUMN



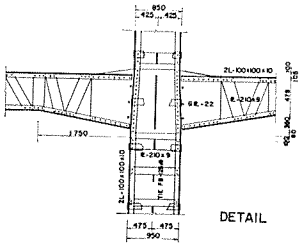
ELEVATION



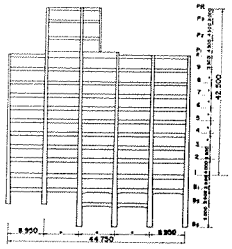




PLAN



DETAIL



SKELETON

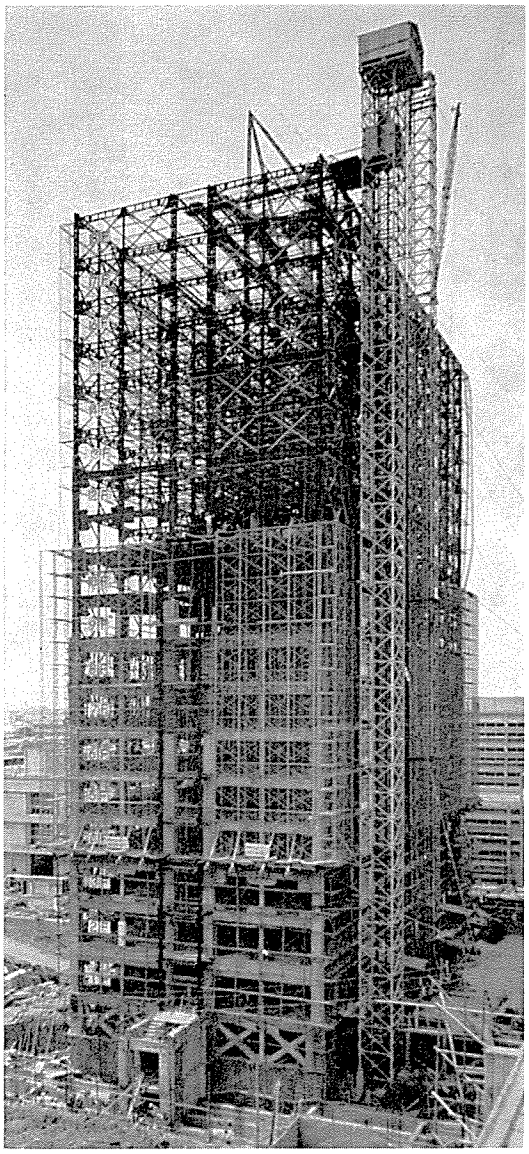
本州ビル

東京都中央区銀座東5丁目

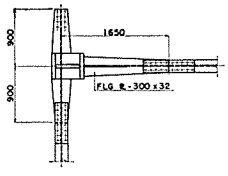
設計	日建設計工務株式会社
構造設計	同上
監理	同上
施工	鹿島建設株式会社
工期	昭和39.10～40.4
構造	鉄構造
建築規模	地下3階，地上9階，塔屋3階，GL＋30.2m
建築面積	建坪 1,163㎡，延坪 13.440㎡
鉄骨量	779t　58kg/㎡
材質	SS41－94.1%，SV41－5.9%
溶接量	工場 7.8m/t
鉄数	工場 173p/t
鉄骨工事	汽車製造株式会社

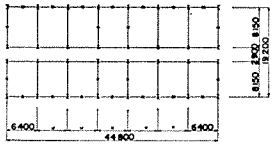
早稲田大学理工学部新館

東京都新宿区西大久保4丁目

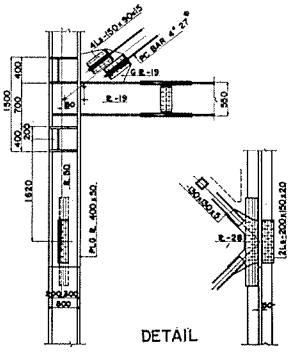


設　　計	早稲田大学臨時建設局理工学部新館設計室
構造設計	同上
監　　理	同上
施　　工	清水建設、熊谷組共同企業体
工　　期	昭和34.9～41.3
構　　造	溶接構造（13階まで） 鉄構造（13～18階まで）
建築規模	地下2階、地上18階、GL＋62.4m
建築面積	建坪 896m²、延坪 17,920m²
鉄骨量	1,800t　100kg/m²
材　　質	HT70－0.2%、SM50B－25% SS50－30%、HT60－0.1% PC棒－0.2% SM50A－44.25%、SV41－0.25%
溶接量	工場 105m/t　現場 1m/t
鉄　　数	工場 45p/t　現場 57p/t、H.T.B 6p/t
鉄骨工事	株式会社　東京鉄骨橋梁製作所

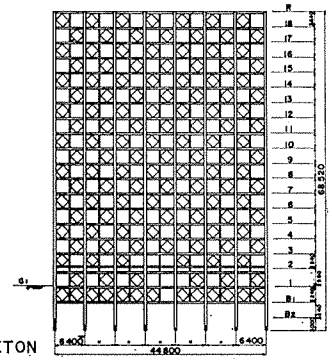




PLAN



DETAIL

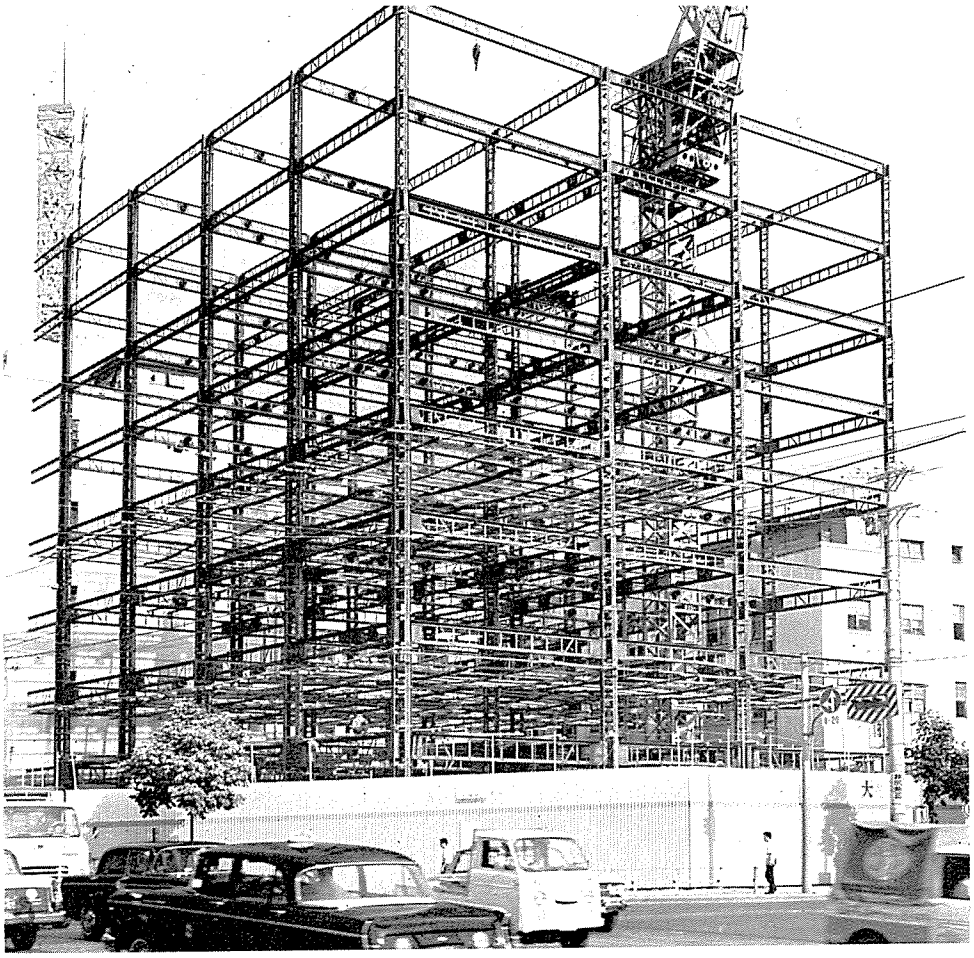


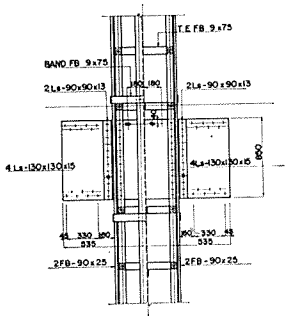
SKELETON



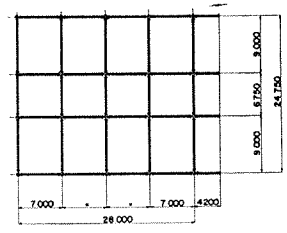
諸官庁及公共関係建築

大阪郵政局
川口市民会館
岐阜県庁舎
京都大学工学部総合研究所
近畿電気通信資材配給局
皇后陛下御還歴記念ホール
高知市中央卸売市場
神戸市立中央体育館
神戸市摩耶埠頭倉庫G上家
静岡県草薙体育館
世田谷区立総合運動場屋内体育館
東京国立博物館東洋館
富山操車場電気機関車庫
長野県庁舎
名古屋市第二庁舎
奈良競輪場スタンド改修工事
農林会館
兵庫県警察本部庁舎
広島民衆駅
松山市外電話局
美濃太田気動車基地
山梨文化会館

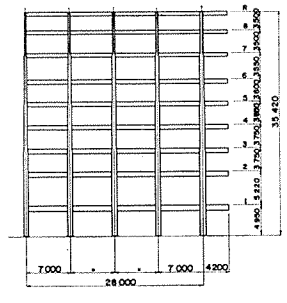




DETAIL



PLAN

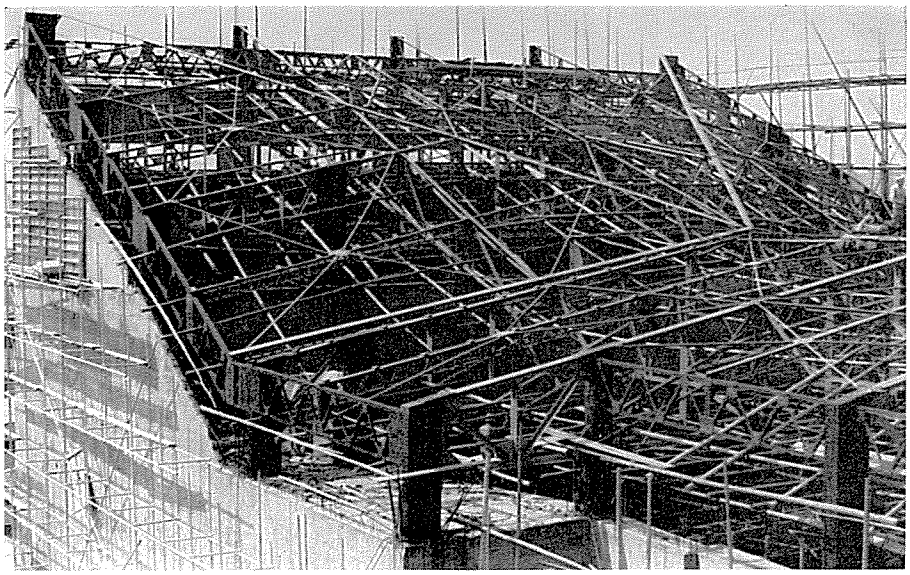


SKELETON

大　阪　郵　政　局

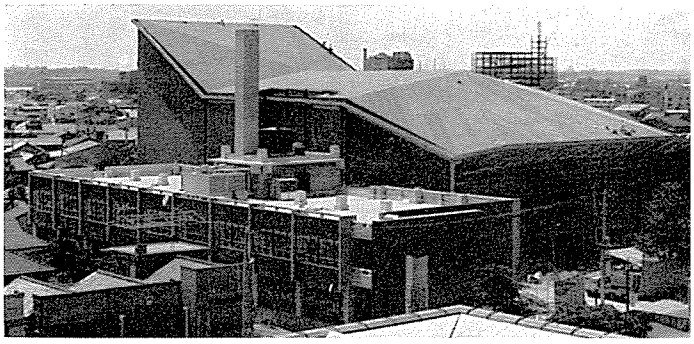
大阪市東区京橋3丁目

設　計	大阪郵政局
構造設計	同上
監　理	同上
施　工	株式会社　大林組
工　期	昭和40.5～40.9
構　造	全部鉄構造（但し柱内ＧＩＬの交差部は全溶接）現場は全てH. T. B接合
建築規模	地下１階，地上８階，ＧＬ＋31m
建築面積	建坪 792m², 延坪 7,128m²
鉄骨量	429t　60kg/m²
材　質	ＳＳ41－84%，ＳＭ50Ａ－12% ＳＶ41－４%
溶接量	工場 14m/t
鉄　数	工場 99p/t　現場H. T. B24p/t
鉄骨工事	株式会社　春本鉄工所

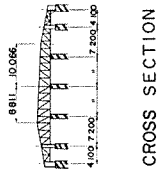


川　口　市　民　会　館

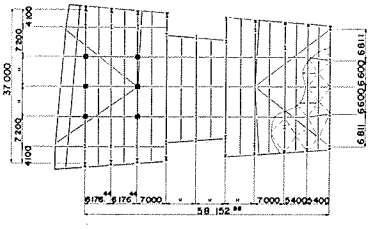
埼　玉　県　川　口　市　青　木　町



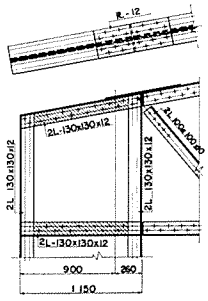
設　　計	日建設計工務株式会社
構造設計	同上
監　　理	設計－川口市役所
	施工－日建設計工務株式会社
施　　工	田中建興株式会社
工　　期	昭和40.7～41.3
構　　造	鉄構造（屋根のみ）
建築規模	ホール部分平家建
	軒高16m～27.3m
建築面積	建坪 2,200m²
鉄 骨 量	150t　68kg/m²
材　　質	ＳＳ41－94%，ＳＶ34－6%
溶 接 量	工場 2m/t
鋲　　数	工場 150p/t　現場 65p/t
鉄骨工事	株式会社　中島鉄工所



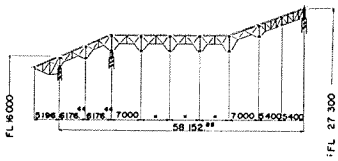
CROSS SECTION



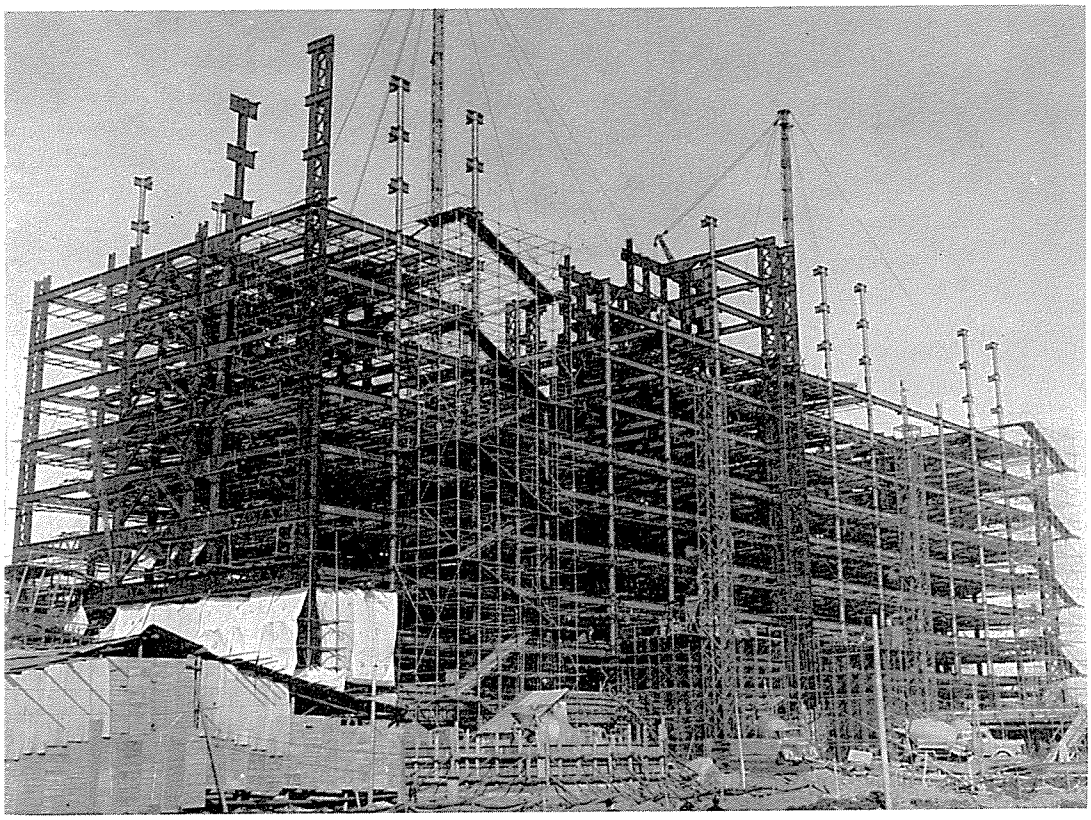
PLAN



DETAIL



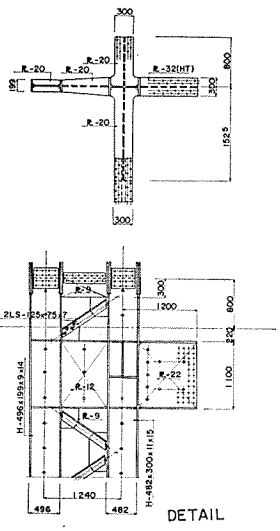
LONGITUDINL SECTION

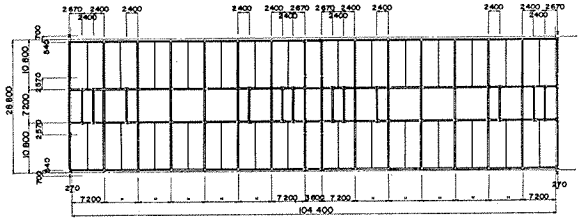


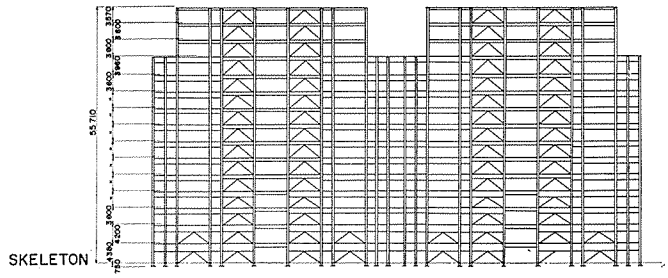
岐　阜　県　庁　舎

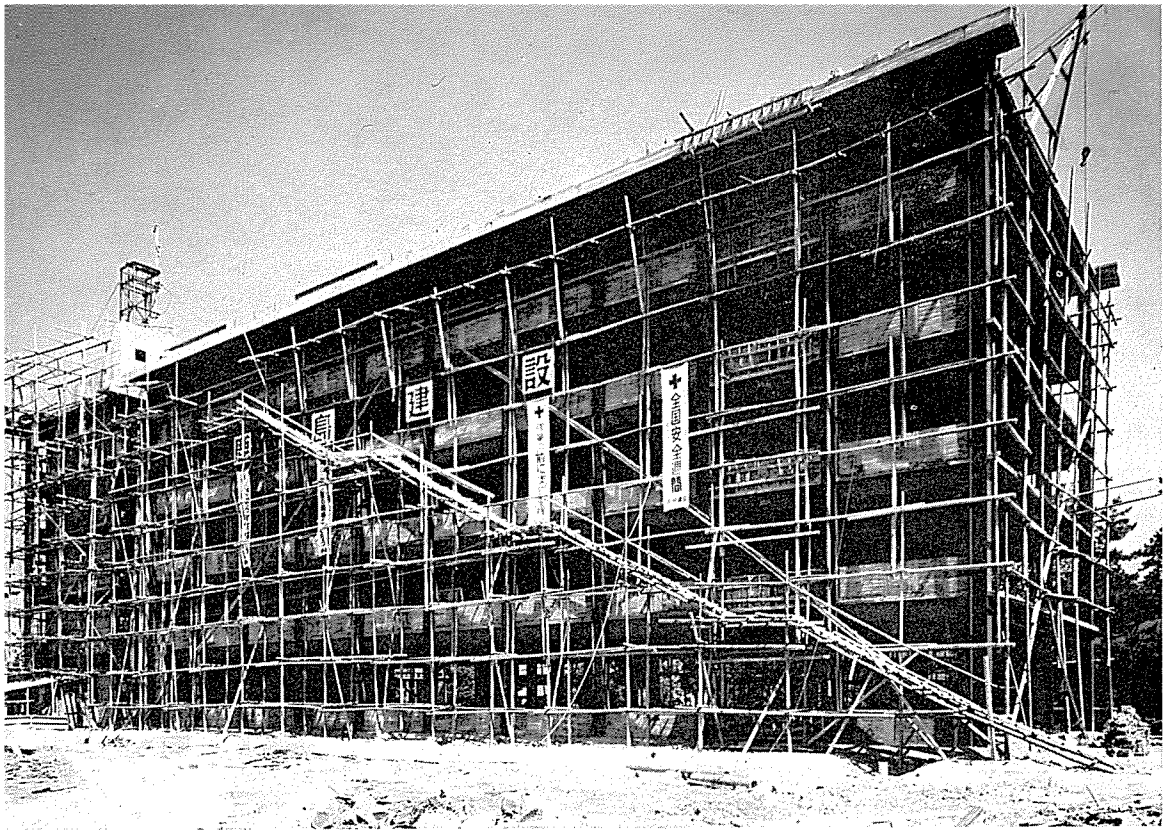
岐　阜　市　薮　田

設　計	日建設計工務株式会社
構造設計	同上
監　理	設計－日建設計工務株式会社 施工－岐阜県総務部管財課
施　工	株式会社　間組
工　期	昭和39.7～40.4
構　造	工場は全溶接 現場はH. T. B接合
建築規模	地上12階，塔屋３階，ＧＬ＋55.71ｍ
建築面積	建坪 3,010m², 延坪 37,880m²
鉄骨量	4,050t　107kg/m²
材　質	ＳＭ50Ａ－6.5%，ＳＭ41Ａ－3.8% ＳＭ50Ｂ－3.8%，ＳＳ41－82.2% その他 3.7%
溶接量	工場 50ｍ/t
鋲　数	現場H. T. B 77p/t
鉄骨工事	滝上工業株式会社





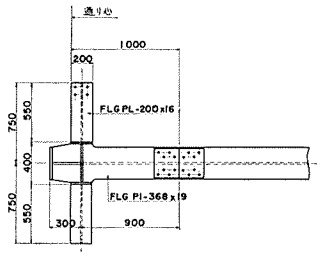


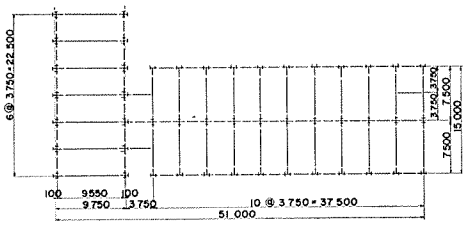


京都大学工学部総合研究所

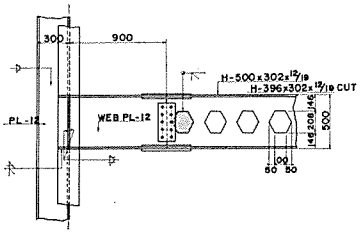
京　都　府　宇　治　市　五　ケ　庄

設　　計	財団法人　建築研究協会
構造設計	同上及小笠原，浜田建築事務所
監　　理	京都大学施設部
施　　工	鹿島建設株式会社
工　　期	昭和40.1～40.4
構　　造	柱－H形鋼及び溶接Build up H 梁－H形鋼単材及び溶接ハニカム梁 現場は鋲接合
建築規模	地上5階建及び鉄骨屋外階段
建築面積	建坪 843m²，延坪 4,083m²
鉄骨量	355t　87kg/m²
材　　質	ＳＳ41－98.4%，ＳＶ41Ａ－1.6%
溶接量	工場 76m/t　現場 2m/t
鋲　　数	現場 65.6p/t
鉄骨工事	株式会社　横河橋梁製作所

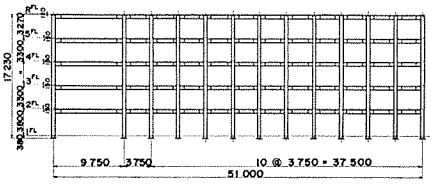




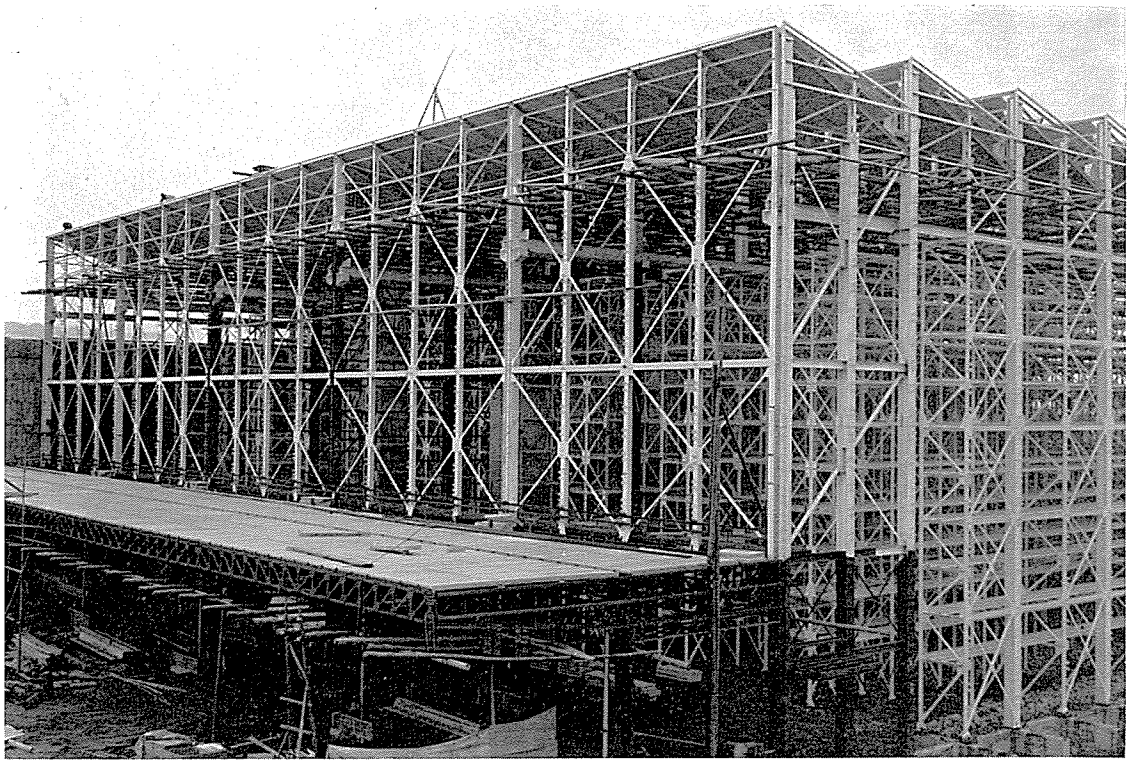
PLAN



DETAIL



SKELETON

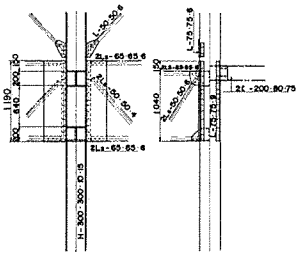


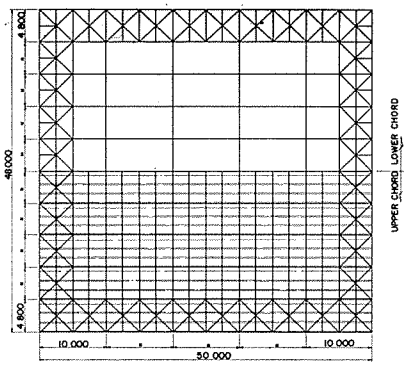
近畿電気通信資材配給局

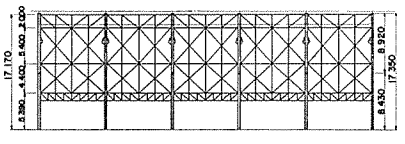
大阪府八尾市九宝寺

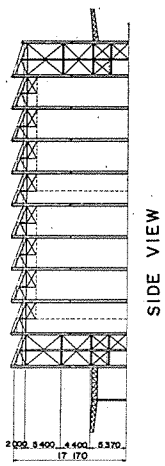
設計	日本電信電話公社近畿電気通信局 第一建築部
構造設計	安井建築事務所
監理	日本電信電話公社近畿電気通信局 第一建築部
施工	大日本土木株式会社
工期	昭和40.6～40.12
構造	鉄構造

建築規模	平家建，軒高 17.35m
建築面積	建坪 2,400m²
鉄骨量	884t　368kg/m²
材質	SS41
溶接量	工場 8m/t
鉄数	工場 200p/t　現場 63p/t
鉄骨工事	高田機工株式会社





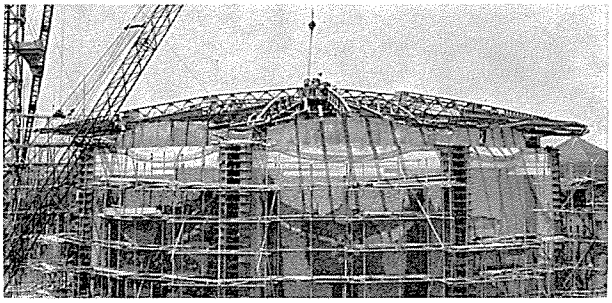




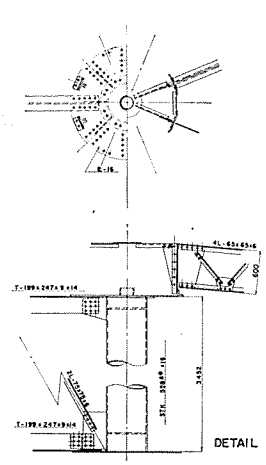


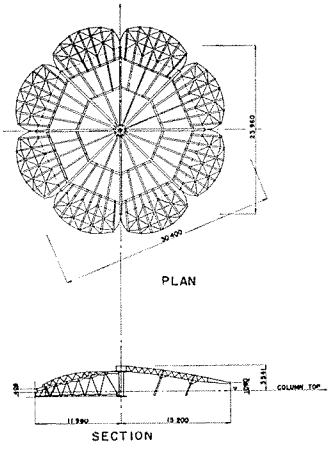
皇后陛下御還暦記念ホール

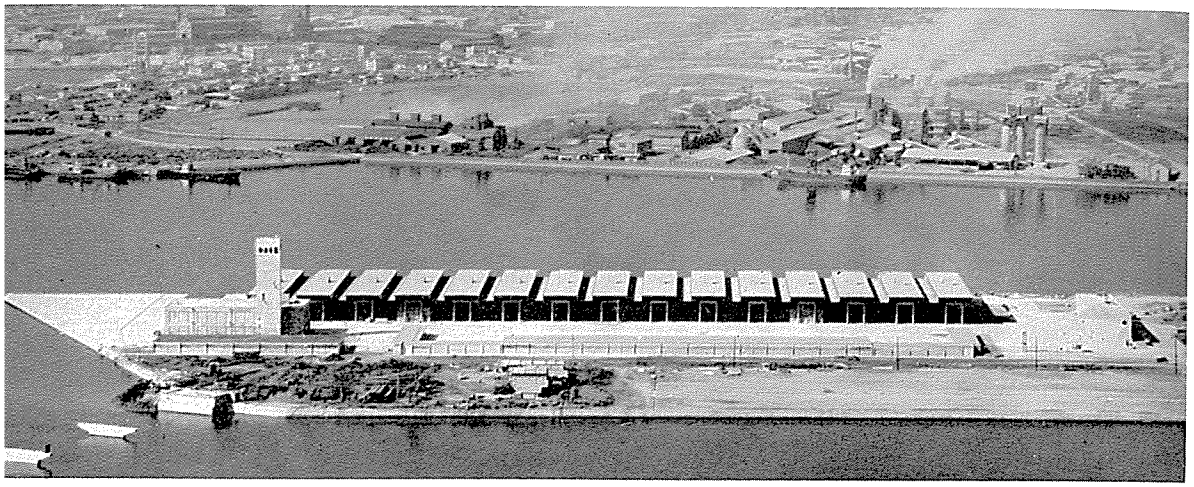
東京都千代田区1番（皇居内）



基本設計	今井兼次
構造・実施設計	宮内庁管理部工務課
監理	同上
施工	前田建設工業株式会社
工期	昭和39.7～41.2
構造	ホール棟屋根小屋組鉄骨造 鋲、溶接併用
建築規模	地上3階，GL＋20.05m
建築面積	建坪 1,194m², 延坪 1,254m²
鉄骨量	57t　45kg/m²
材質	SS41－95%，SV34－4%
溶接量	工場 10m/t
鋲数	工場 100p/t　現場 60p/t
鉄骨工事	桜田機械工業株式会社
参考事項	軀体構造は鉄筋コンクリート造

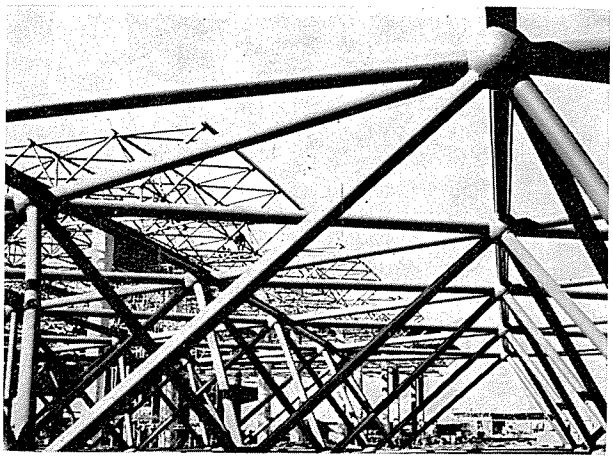




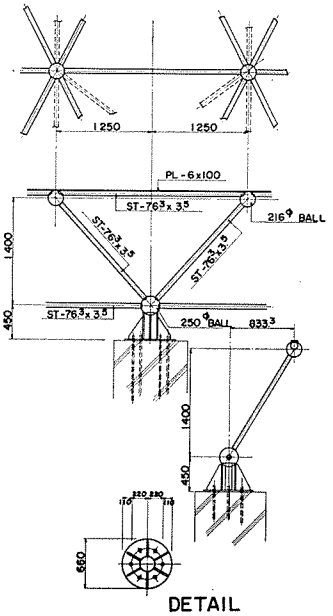


高知市中央卸売市場

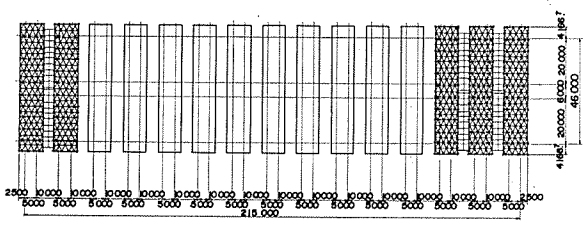
高知県高知市若松町



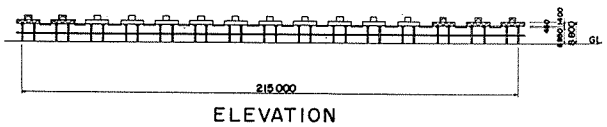
設計	日建設計工務株式会社
構造設計	同上
監理	同上
施工	清水建設株式会社
工期	昭和40.9～40.12
構造	鋼管構造
建築規模	平家建２棟
建築面積	延坪 11,674m²
鉄骨量	540t　46kg/m²
材質	ＳＳ41相当品－30%
	ＳＴＫ41－70%
溶接量	工場 28m/t　現場 82.5m/t
鋲数	工場 7p/t　現場 7p/t
鉄骨工事	株式会社　片山鉄工所



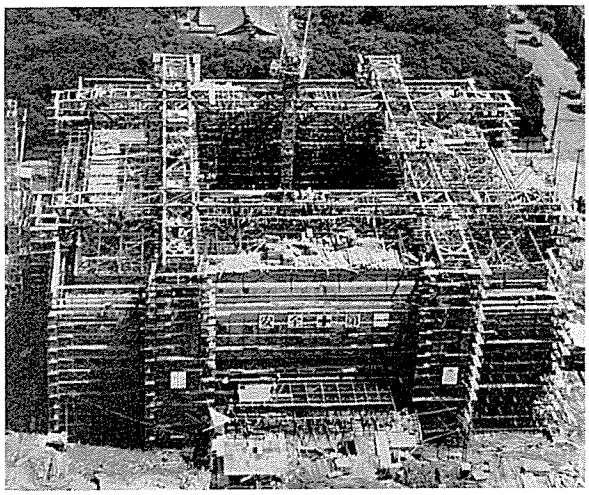
DETAIL



PLAN



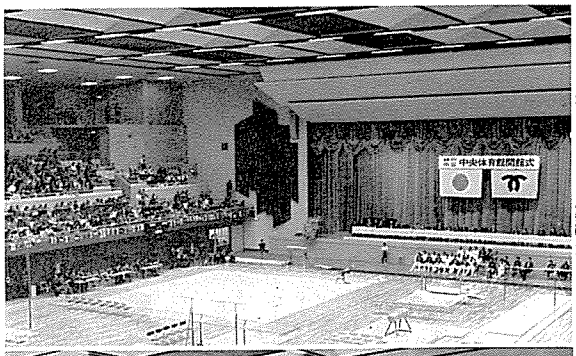
ELEVATION

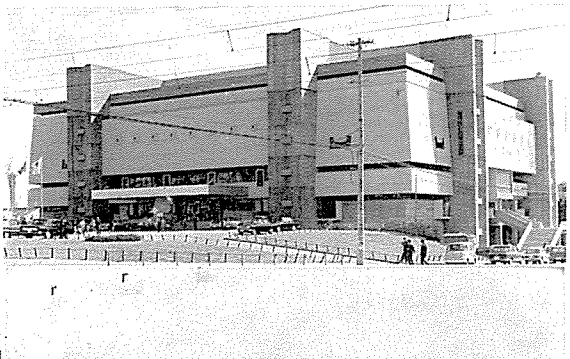


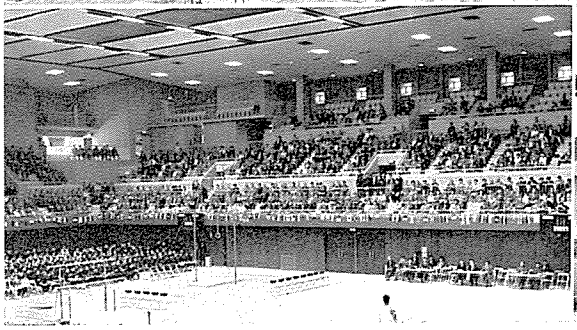
神戸市立中央体育館

神　　戸　　市

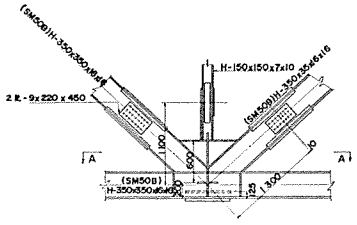
設　　計	神戸大学工学部建築学教室
構造設計	同上
監　　理	神戸市
施　　工	株式会社　竹中工務店
工　　期	昭和39.11～40.6
構　　造	H型鋼，箱型トラス，格子梁 工場は溶接，現場は鋲接
建築規模	5階建
建築面積	建坪 3,600m²，延坪 9,600m²
鉄 骨 量	872t　90.8kg/m²
材　　質	SM50B－53.4%，SS41－45.2% SV41－1.4%
溶 接 量	工場 72m/t
鋲　　数	工場 7.2p/t　現場 7.4p/t
鉄骨工事	川崎重工業株式会社

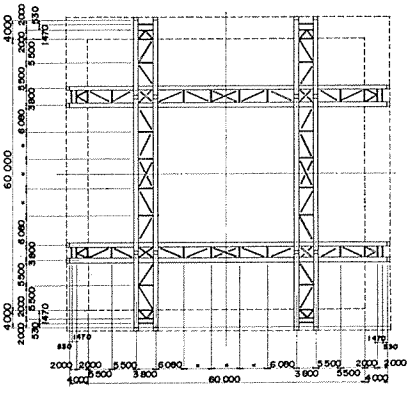




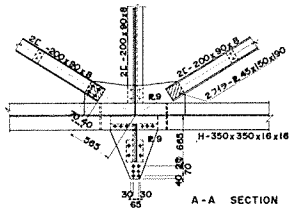




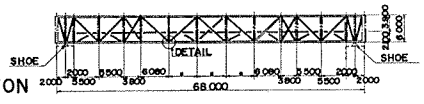




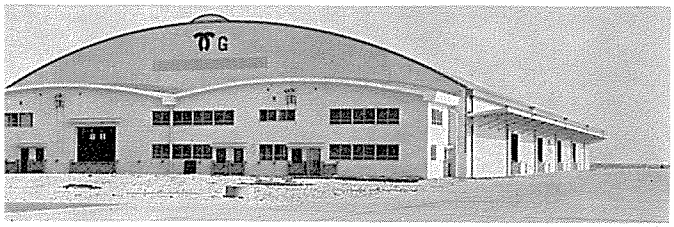
PLAN

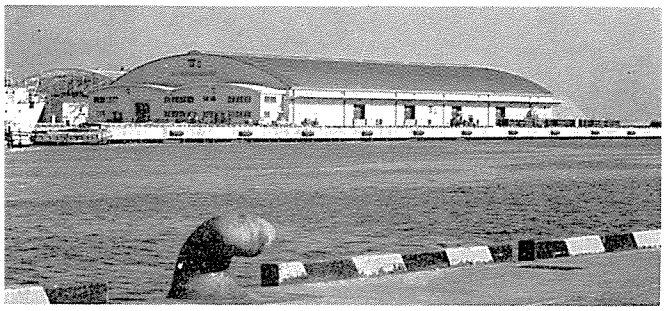


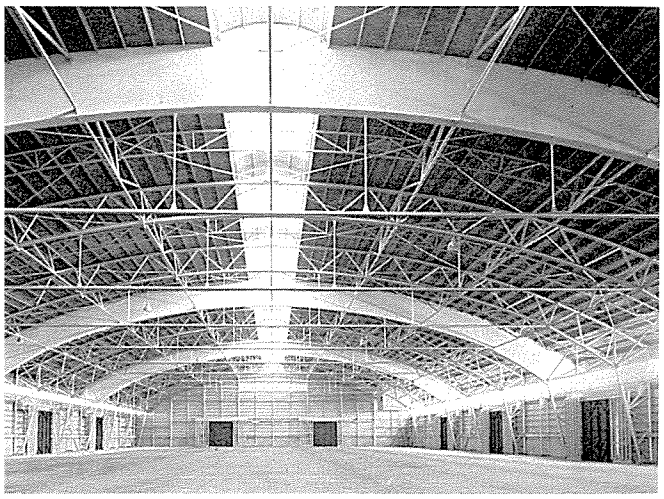
DETAIL

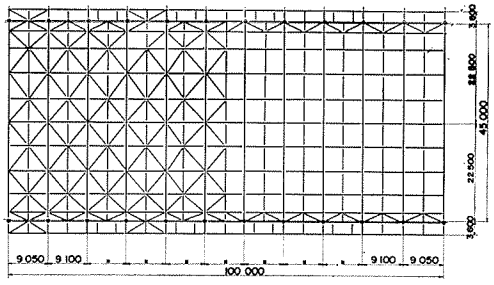


SKELETON

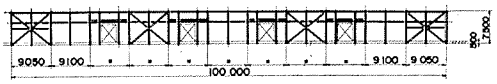




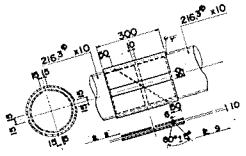




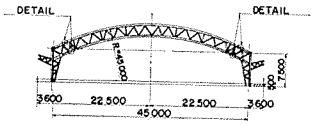
PLAN



SKELETON



DETAIL

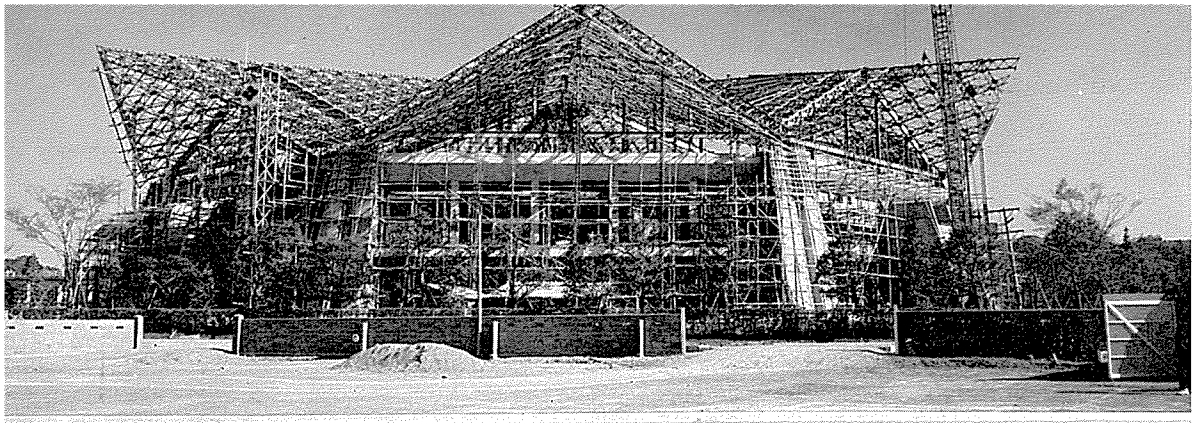


SKELETON

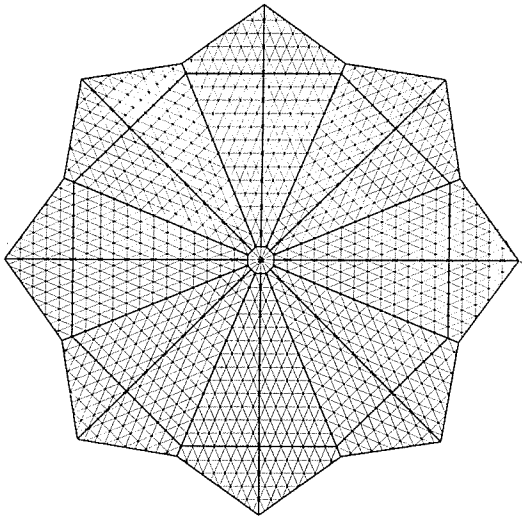
神戸市摩耶埠頭倉庫G上家

兵庫県神戸市灘区灘浜町

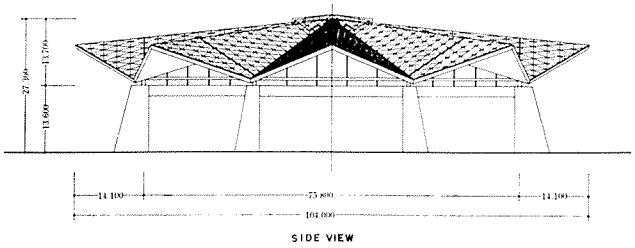
設計	日建設計工務株式会社
構造設計	同上
監理	同上
施工	株式会社鴻池組
工期	昭和39.6～40.5
構造	鋼管トラス架構々造スパーン45m，鋲溶接併用
建築規模	平家建，軒高GL＋7.15m
建築面積	建坪 4,500m²
鉄骨量	348 t　77kg/m²
材質	STK41－80%，SS41－20%
溶接量	工場　35m/t　現場　6m/t
鋲数	現場　40p/t
鉄骨工事	川崎重工業株式会社
参考事項	当社受注8棟の内のG上家







PLAN



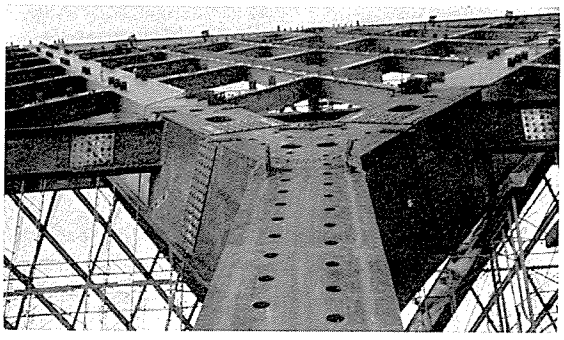
SIDE VIEW

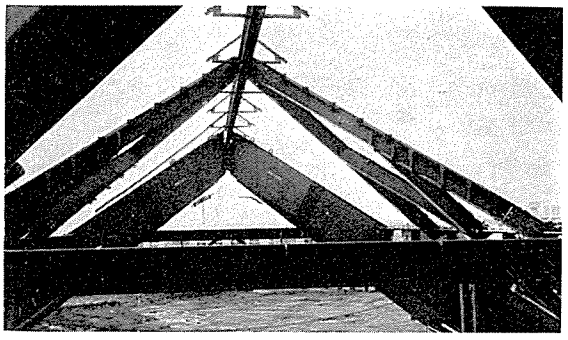
静岡県草薙体育館

静岡県清水市草薙町

設計	山下寿郎設計事務所
構造設計	同上
監理	設計－山下寿郎設計事務所 施工－静岡県土木部営繕課
施工	住友建設株式会社
工期	昭和40.5～40.12
構造	八角形，折版ダイヤモンド・トラス構造
建築規模	52m×Sin 22° 30′ ×43.4m×8
建築面積	延坪 6,909.42m²
鉄骨量	520t　75kg/m²
材質	ＳＳ41－92.7%，ＳＭ41Ａ－3%
	ＳＶ41 ボールト，ナット　4.3%
溶接量	工場 179m/t　現場 47m/t
鋲数	工場 90p/t　現場 145p/t
鉄骨工事	株式会社　巴組鉄工所



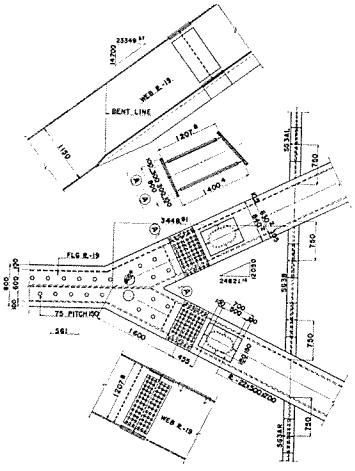




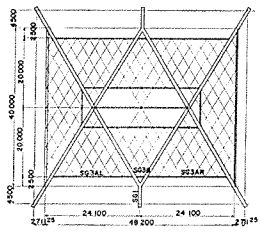
世田谷区立総合運動場
屋内体育館

東京都世田谷区大倉町

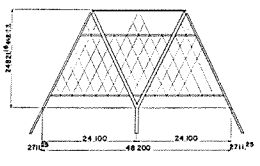
設計	開建築事務所
構造設計	市川建築事務所
監理	世田谷区役所建築課及上記建築事務所
施工	東急建設株式会社
工期	昭和40.5～40.8
構造	鉄骨寄棟型の体育館 （地下部分は鉄筋コンクリート）
建築規模	地下２階，地上２階 軒高 6.55 m　最高 19.776 m
建築面積	建坪 1,928m²
鉄骨量	360t　186kg/m²
材質	ＳＳ41－84%，ＳＳ41相当品－10% ＳＶ41－６%
溶接量	工場 82m/t　現場 0.83m/t
鋲数	工場 2.7p/t　現場 94.3p/t
鉄骨工事	松尾橋梁株式会社



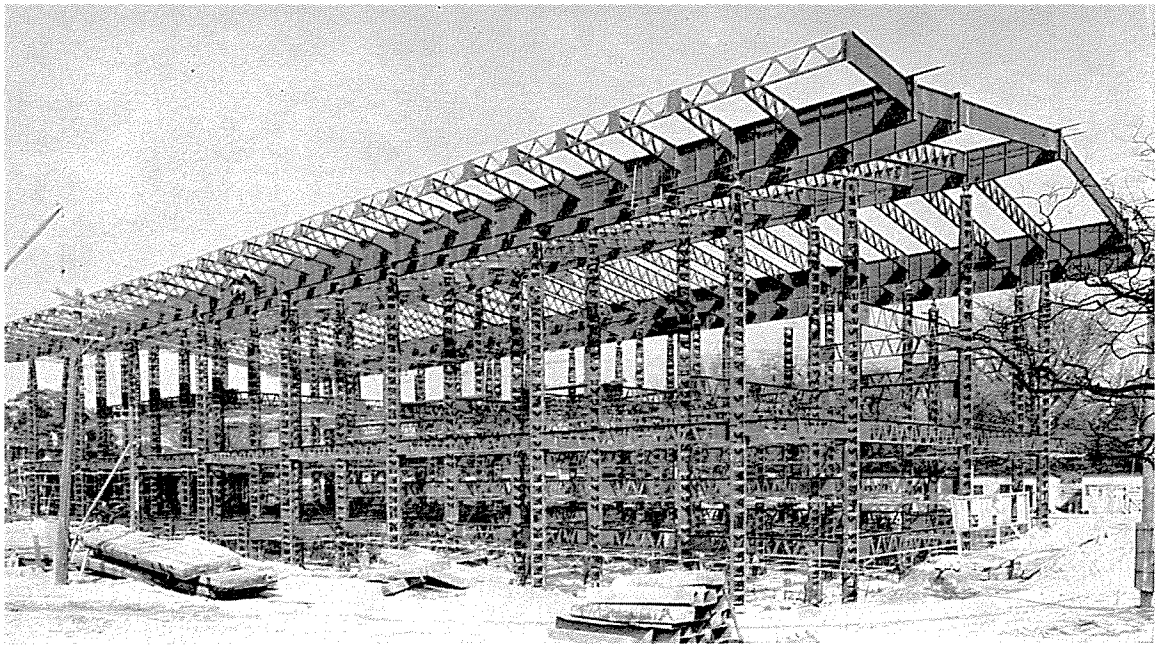
DETAIL



PLAN



SKELETON

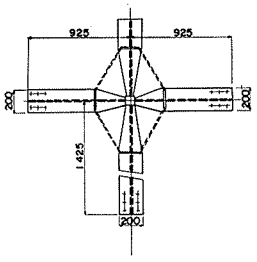


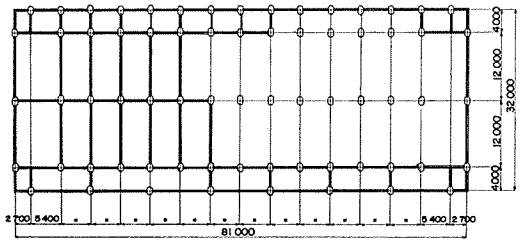
東京国立博物館東洋館（展示棟）

東京都台東区上野公園内

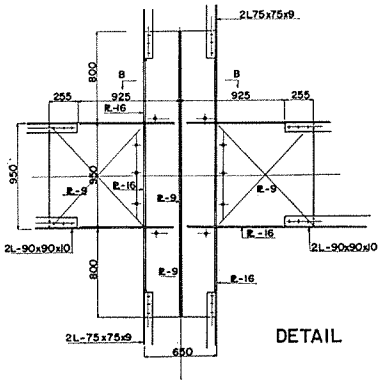
設計	谷口吉郎研究室（基本設計）
構造設計	建設省関東地方建設局
監理	同上
施工	株式会社　大林組
工期	昭和40.11～41.3
構造	S.R.C構造，柱梁接合部は溶接他は鉄構造
建築規模	地上1階，一部3階，軒高 20.5m
建築面積	建坪 2,592m²，延坪 7,087m²
鉄骨量	767t　108kg/m²
材質	SM50A－2%，SM41A－44% SS41－47%，SV41－4% SC46－3%
溶接量	工場 56m/t
鉄数	工場 150p/t　現場 50p/t
鉄骨工事	株式会社　宮地鉄工所

参考事項　SC46は柱と屋根トラスの沓に使用

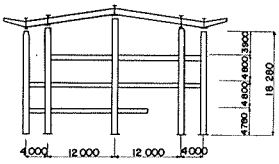




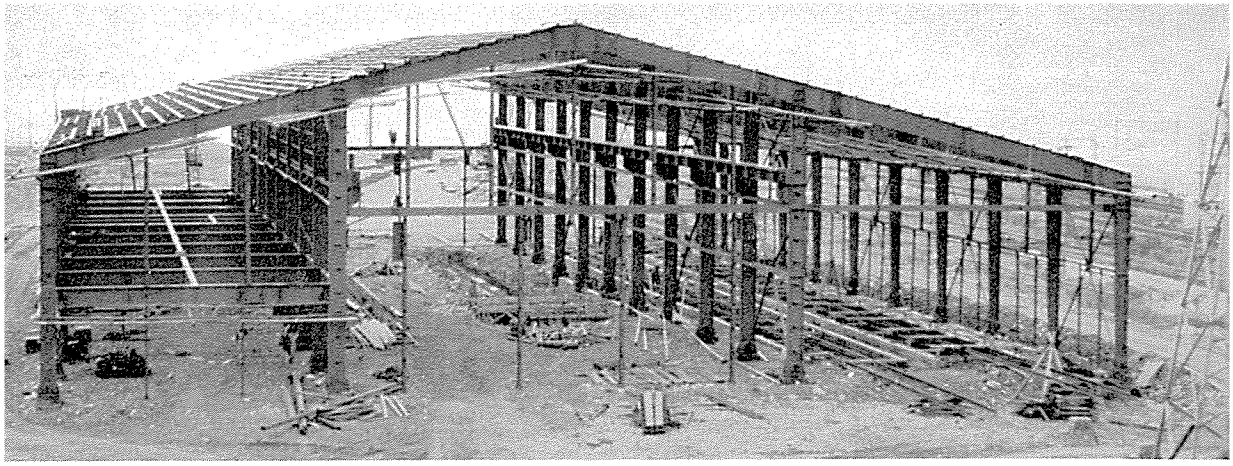
PLAN



DETAIL



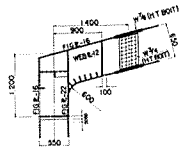
SKELETON



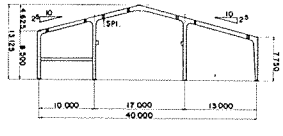
富山操車場電気機関車庫

富山県富山市上富居

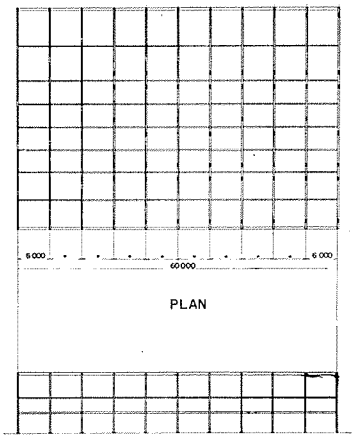
設計	日本国有鉄道岐阜工事局	建築規模	平家建，一部2階
構造設計	同上	建築面積	建坪 2,400m²，延坪 3,085m²
監理	同上	鉄骨量	340t ・ 110kg/m²
施工	佐藤工業株式会社	材質	SS41－70%，SS41相当品－30%
工期	昭和40.9～40.11	溶接量	工場 72m/t　現場 4m/t
構造	工場は全溶接 現場はH.T.B締め	鋲数	現場 H.T.B 40p/t
		鉄骨工事	日本車輌製造株式会社



DETAIL

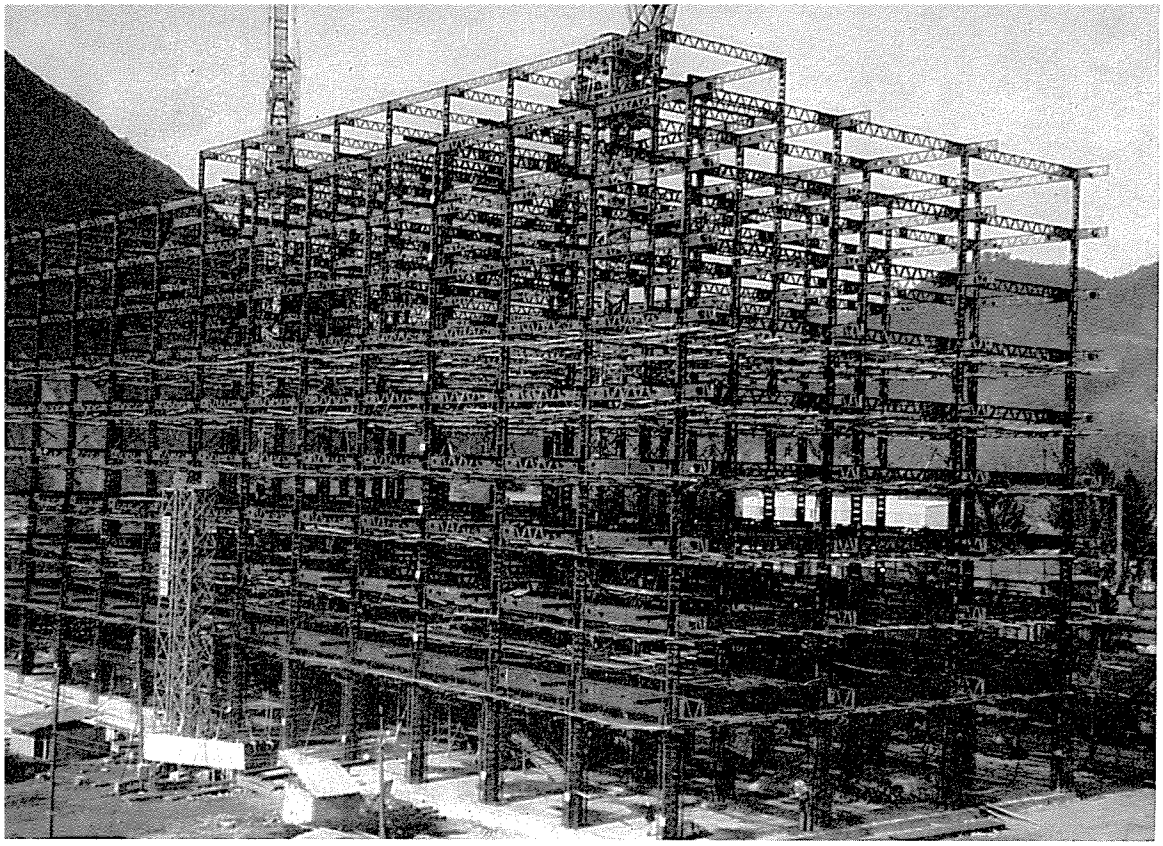


CROSS SECTION



PLAN

SKELETON

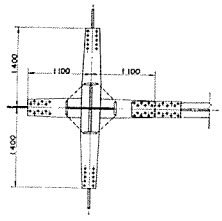


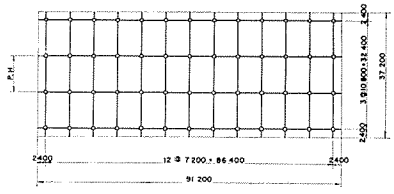
長　野　県　庁　舎

長野県長野市南長野字幅下

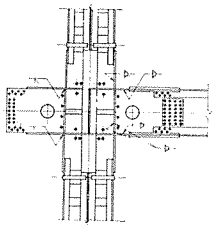
設　計	建設省関東地方建設局
構造設計	同上
監　理	同上
施　工	大成建設株式会社
工　期	昭和40.8～41.2
構　造	柱梁接合部は全溶接 柱中間部及び梁は鋲接合
建築規模	地下１階，地上10階，塔屋２階 ＧＬ＋ 46.02m

建築面積	建坪 3,393m²、延坪 38,563m²
鉄骨量	1,720t　45kg/m²
材　質	ＳＭ50－48%，ＳＳ41－18% ＳＭ41－２%，ＳＳ50－29% ＳＶ41－３%
溶接量	工場 90m/t
鋲　数	工場 72p/t　現場 63p/t
鉄骨工事	桜田機械工業株式会社

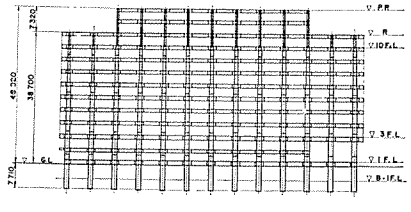




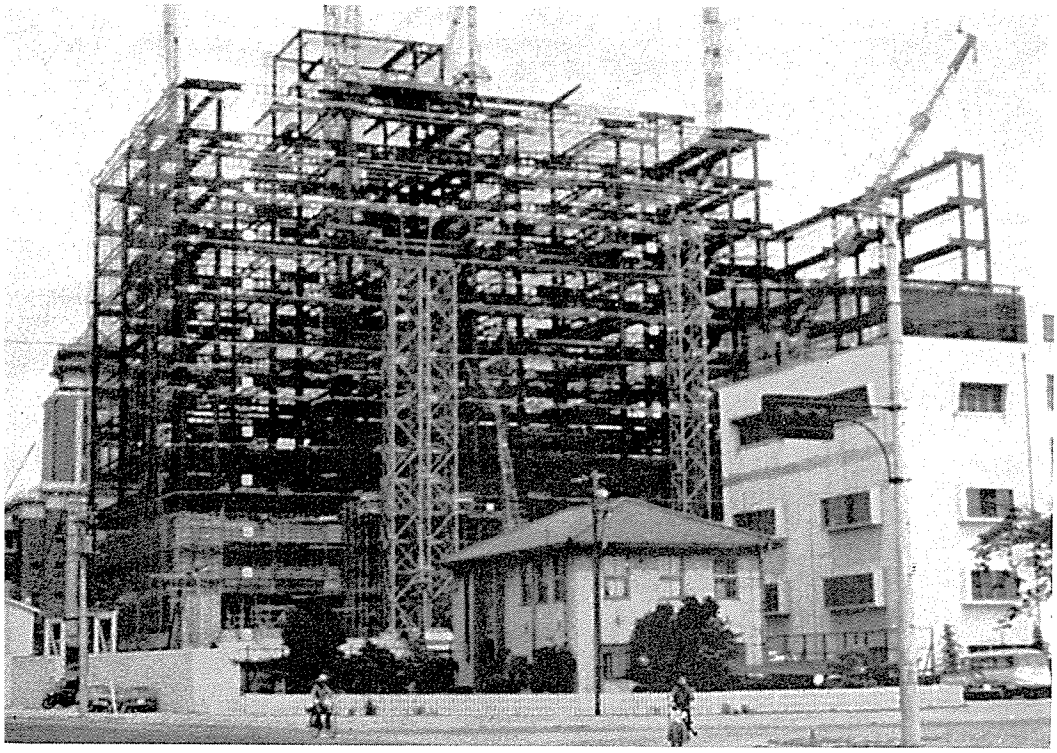
PLAN



DETAIL



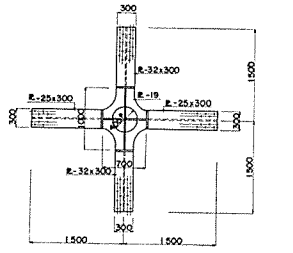
ELEVATION

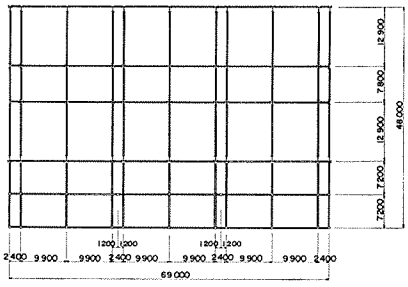


名古屋市第二庁舎

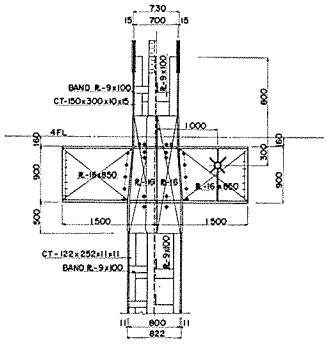
名古屋市中区南外堀町

設計	日建設計工務株式会社
構造設計	株式会社 大阪建築事務所
監理	名古屋市建築局営繕部
施工	大成建設株式会社
工期	昭和39.6～40.5
構造	工場は全溶接，現場は鋲接合
建築規模	地下２階，地上12階，ＧＬ＋45m
建築面積	建坪 3,310m², 延坪 46,340m²
鉄骨量	2,300t　319kg/m²
材質	ＳＭ50Ａ－40%，ＳＳ41－60%
溶接量	工場 79m/t
鋲数	現場 51p/t
鉄骨工事	滝上工業株式会社

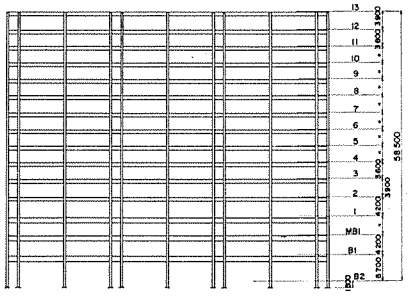




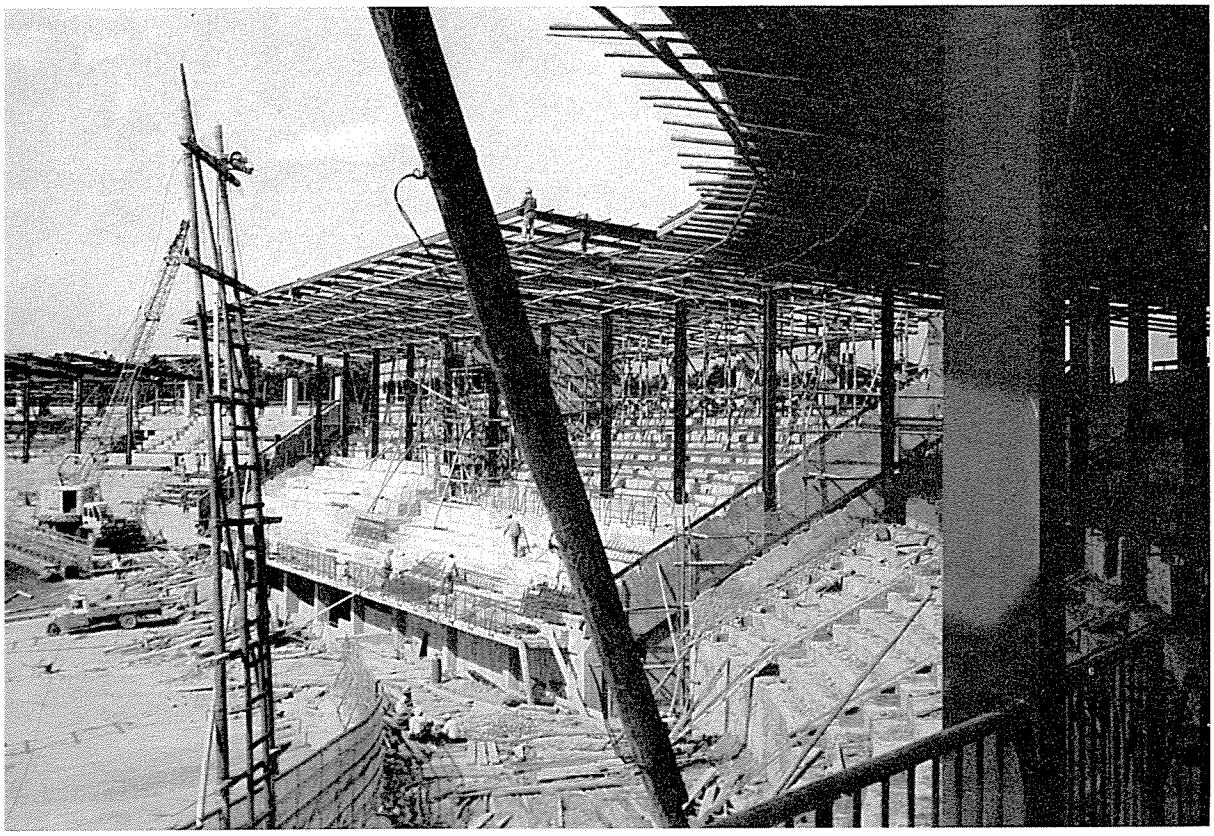
PLAN



DETAIL



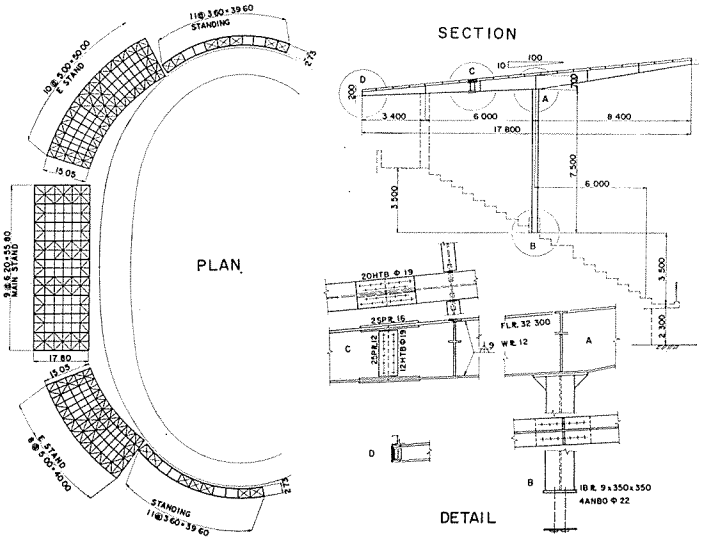
SKELETON

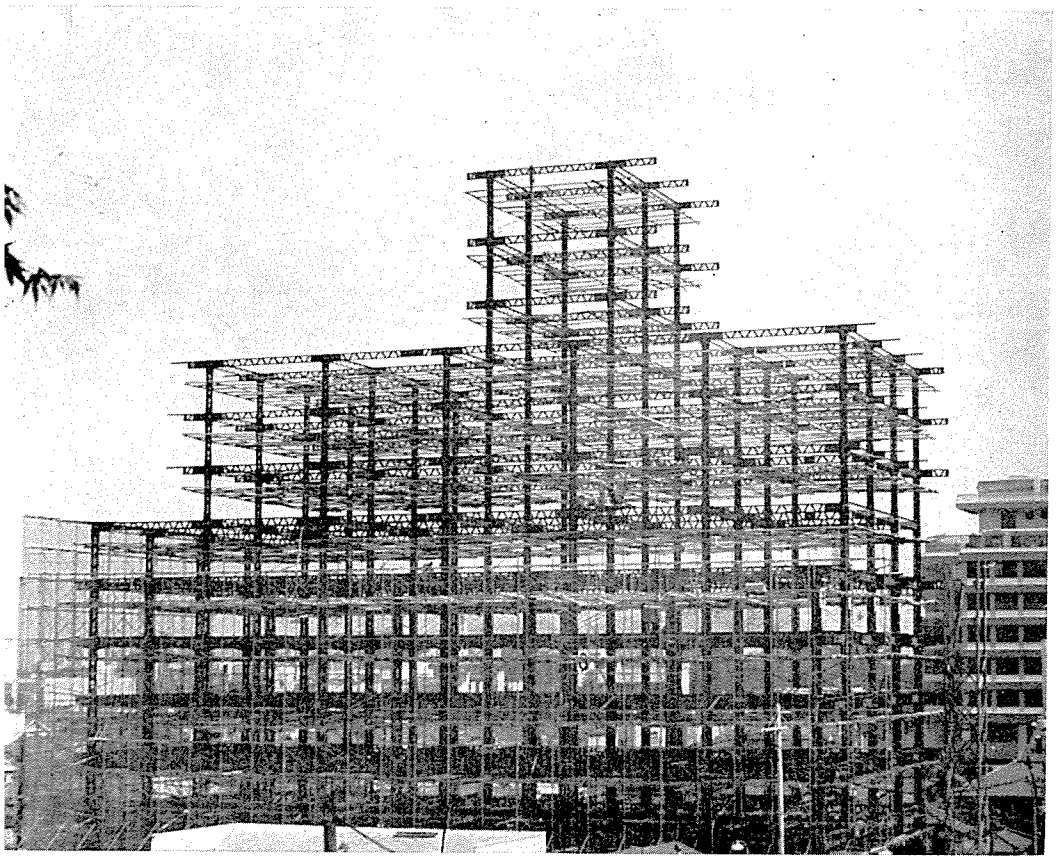


奈良競輪場スタンド改修工事

奈　良　県　奈　良　市　秋　篠

設　　計	田中小西建築事務所
構造設計	同上
監　　理	同上
施　　工	株式会社　浅沼組
工　　期	昭和40.7～40.10
構　　造	工場は全溶接構造　現場はH. T. B締め
建築規模	メインスタンド，東スタンド 西スタンド，立見席，審判席
建築面積	建坪 2,209m²
鉄 骨 量	180t　81kg/m²
材　　質	S S 41
溶 接 量	工場 64m/t
鋲　　数	工場 10p/t　現場 H. T. B82p/t
鉄骨工事	日本鉄工株式会社



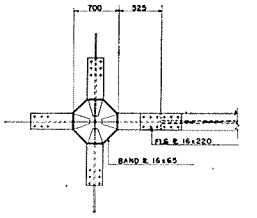


農　林　会　館

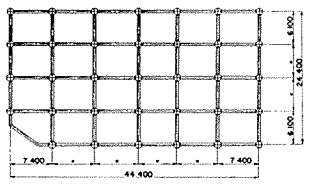
岩手県盛岡市菜園

設　計	株式会社　久米建築事務所
構造設計	同上
監　理	同上
施　工	安藤建設株式会社
工　期	昭和40.11～41.3
構　造	柱梁接合部は全溶接，柱中間部及梁は鉄接

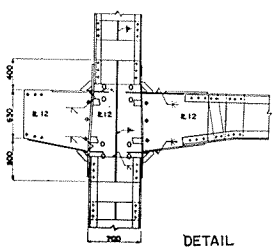
建築規模	地下１階，地上10階，塔屋３階
建築面積	建坪 1,252m², 延坪 11,918m²
鉄骨量	490t　41kg/m²
材　質	ＳＭ50Ａ－84t　ＳＳ41－306t
溶接量	工場 80m/t
鉄　数	工場 115p/t　現場 75p/t
鉄骨工事	株式会社　土井鉄工所



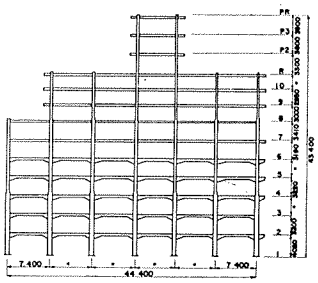
DETAIL

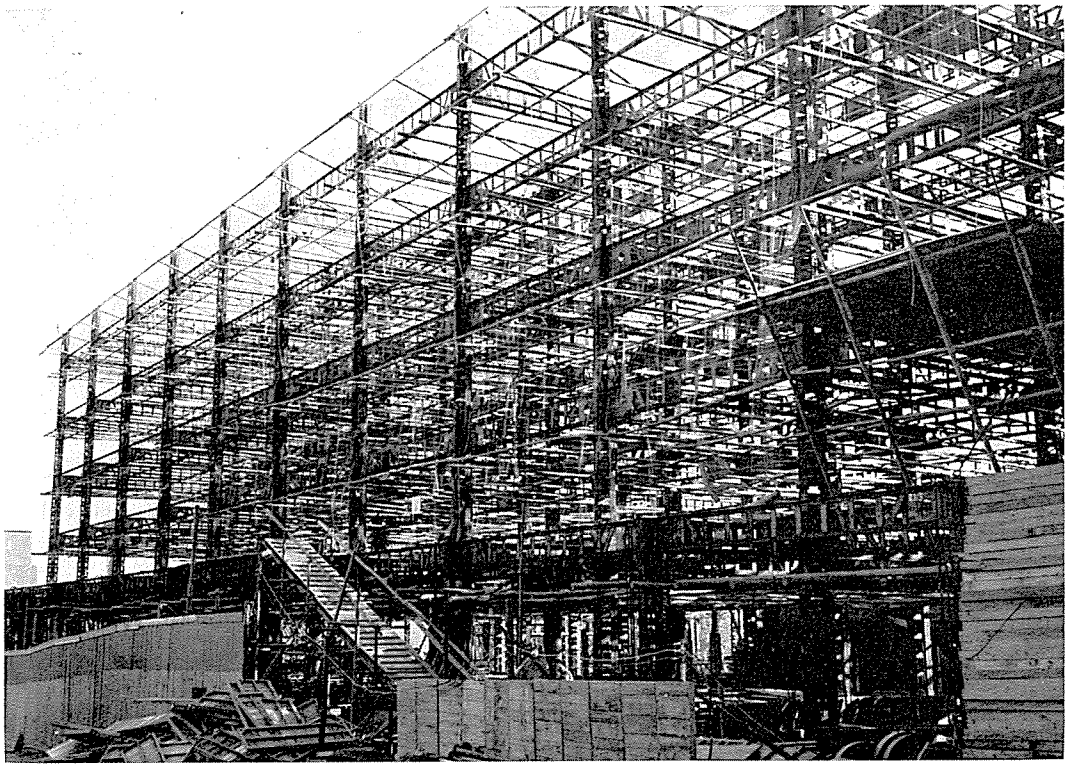


PLAN



DETAIL


PR
P3
P2
R
10
9
8
7
6
5
4
3
2
1
3,400
3,400
3,400

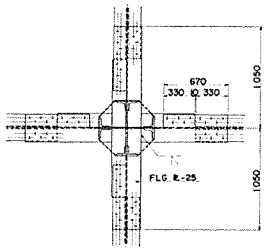


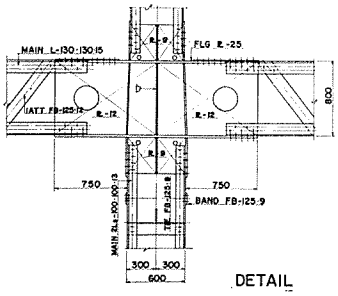
兵庫県警察本部庁舎

神戸市生田区下山手通

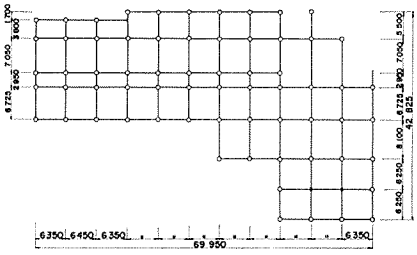
設計	兵庫県建築部営繕課
構造設計	洋建築設計事務所
監理	兵庫県建築部営繕課
施工	株式会社　奥村組
工期	昭和40.12～41.3
構造	柱及梁接合部は全溶接一部Gコラム 梁は鋲構造，現場は全鋲接

建築規模	地下1階，地上7階，地上 28.45m
建築面積	建坪 1,587m²，延坪 8,300m²
鉄骨量	513t　62kg/m²
材質	SS41－62%，SS41A－28% SV34－5%，Gコラム－5%
溶接量	工場 43.2m/t
鋲数	工場 160p/t　現場 83p/t
鉄骨工事	高田機工株式会社

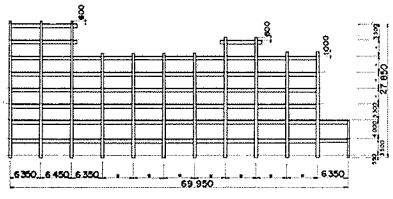




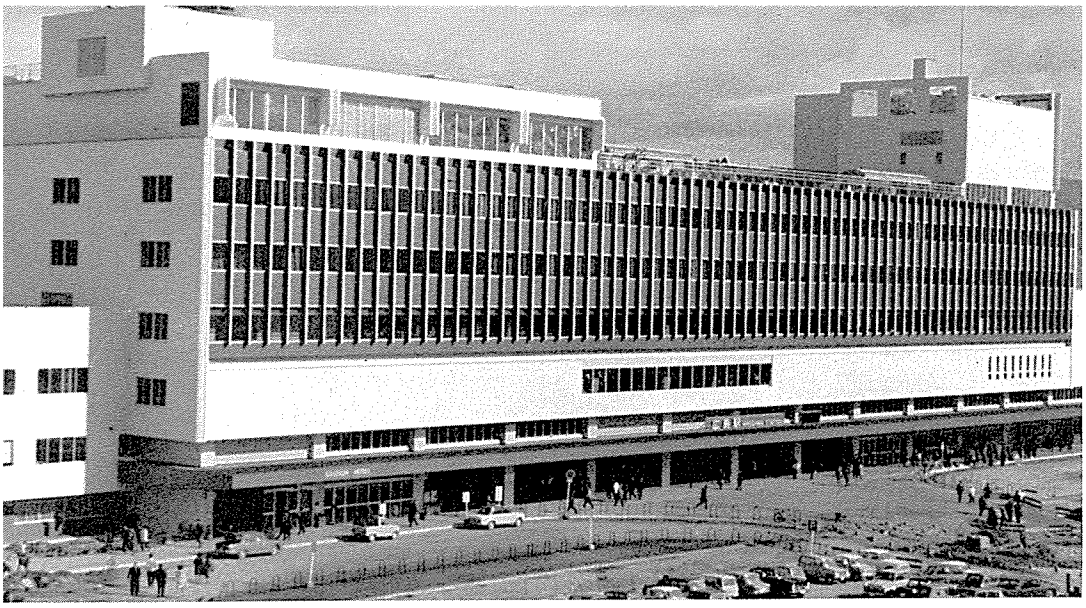
DETAIL

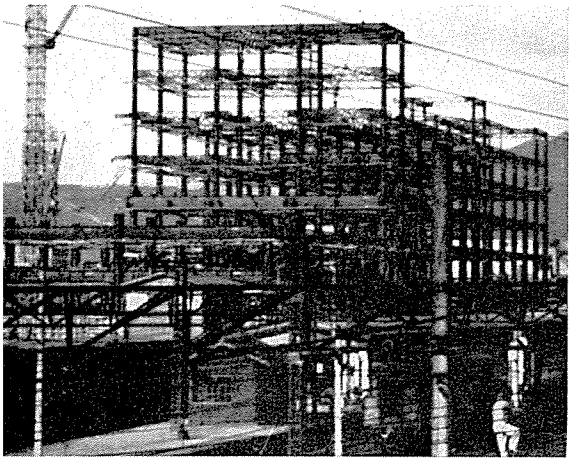


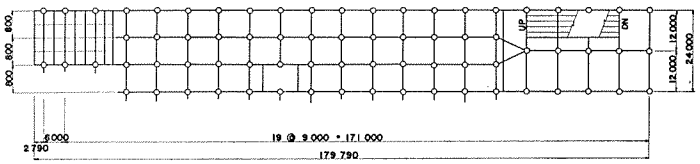
PLAN



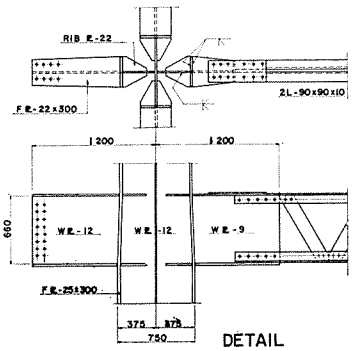
SKELETON



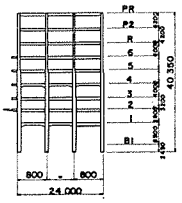




PLAN



DETAIL



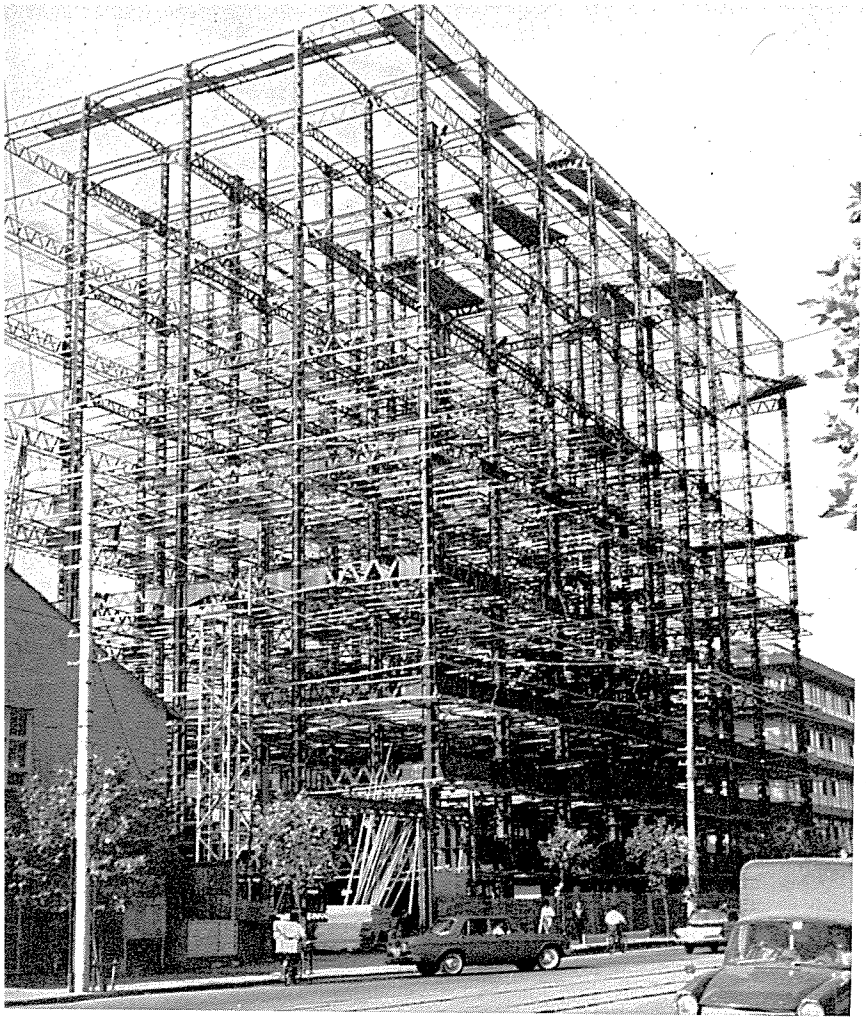
SKELETON

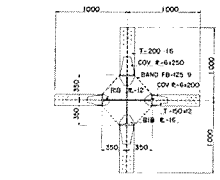
広　島　民　衆　駅

広　島　市　松　原　町

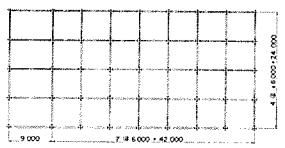
設　　計　安井建築設計事務所
構造設計　日本国有鉄道東京建築工事局
監　　理　日本国有鉄道下関工事局及安井建築設計事務所
施　　工　株式会社　大林組
工　　期　昭和39.5～40.9
構　　造　柱梁接合部は溶接，柱は全て溶接，梁は桁方向の一部鋲接その他は溶接
　　現場はH.T.B締め，柱はWEBPLのみ溶接

建築規模　地下１階，地上６階，塔屋２階
　　一部地上４階
建築面積　建坪 4,936.5m²，延坪 28,329.1m²
鉄骨量　1,558.3t　55kg/m²
材　　質　SM50－23.2%，SM41－17%
　　SS41－58.3%，SV41－1.5%
溶接量　工場 111m/t　現場 0.6m/t
鋲　　数　工場 20p/t　現場 H.T.B72.7p/t
鉄骨工事　松尾橋梁株式会社
参考事項　東館は，上部階駐車場

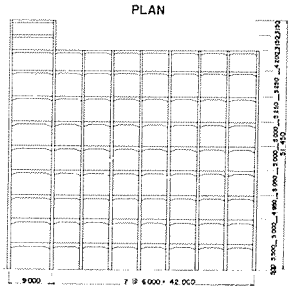




DETAIL



PLAN

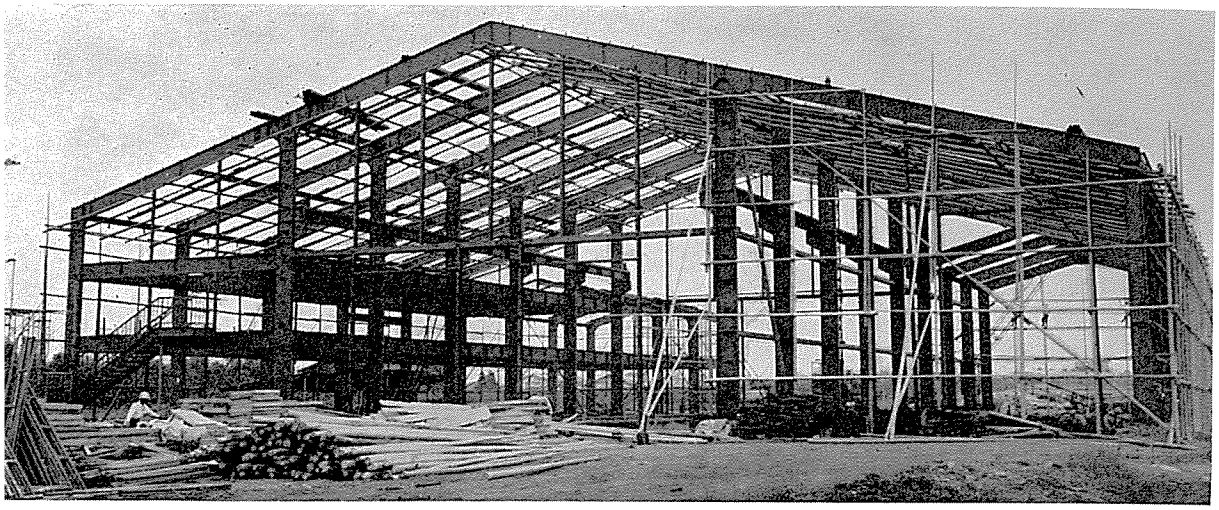


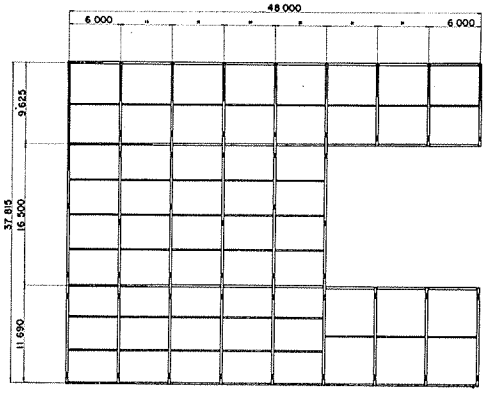
SKELETON

松　山　市　外　電　話　局

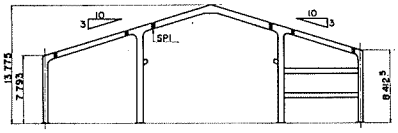
愛　媛　県　松　山　市　一　番　町

設　　計	日本電信電話公社建築局
構造設計	日本綜合建築事務所
監　　理	日本電信電話公社建築局
施　　工	株式会社　奥村組
工　　期	昭和40.4～40.11
構　　造	工場は溶接，現場はH. T. B締め
建築規模	地上９階，ＧＬ＋51.45m
建築面積	建坪 1,224m²，延坪 11,450m²
鉄 骨 量	700 t　61kg/m²
材　　質	ＳＭ50Ａ－47%，ＳＳ41－53%
溶 接 量	工場 67m/t
鋲　　数	現場H. T. B 63p/t　ボールト 8p/t
鉄骨工事	高田機工株式会社

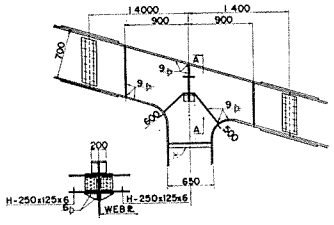




PLAN



ELEVATION

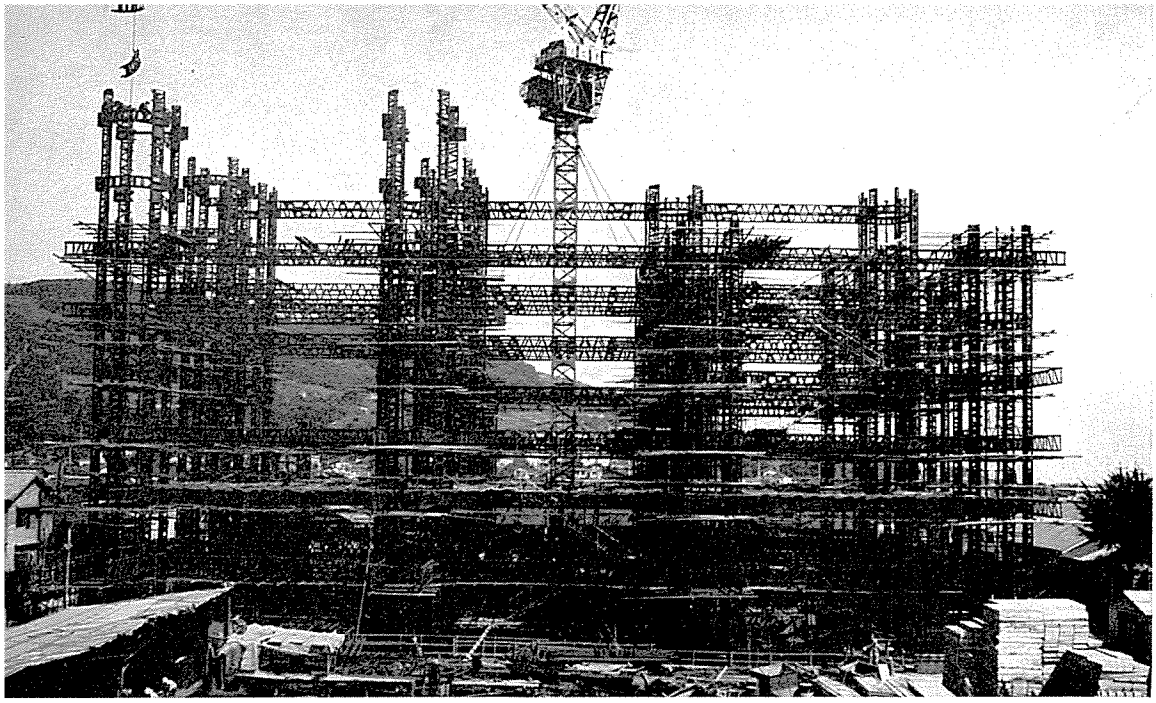


A - A DETAIL

美濃太田気動車基地

岐阜県美濃加茂市古井町中古井

設計	日本国有鉄道 岐阜工事局
構造設計	同上
監理	同上
施工	名工建設株式会社
工期	昭和40.8～40.10
構造	柱梁は全溶接，梁は鉄接合，現場は鉄接合
建築規模	平家建，一部２階，３階
建築面積	建坪 1,518m², 延坪 2,268m²
鉄骨量	218 t　97kg/m²
材質	ＳＳ41－98.5%，ＳＶ34－1.5%
溶接量	工場 82m/t
鉄数	工場 12p/t　現場 25p/t
鉄骨工事	日本車輌製造株式会社

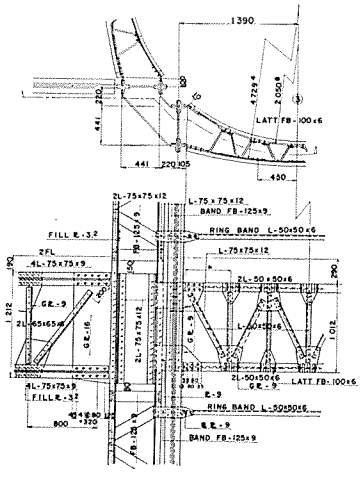


山　梨　文　化　会　館

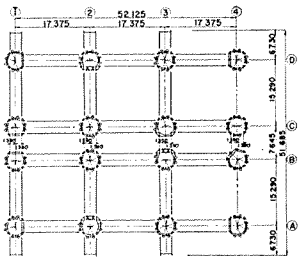
山　梨　県　甲　府　市　駅　前

設　　計	都市建築設計研究所
構造設計	横山建築構造設計事務所
監　　理	都市建築設計研究所
施　　工	住友建設株式会社
工　　期	昭和39.11～40.9
構　　造	鉄構造

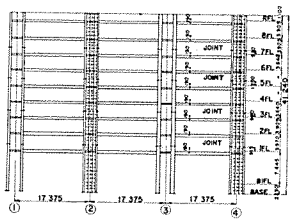
建築規模	地下１階，地上８階
建築面積	建坪 3,300m², 延坪 19,800m²
鉄 骨 量	1,400t　71kg/m²
材　　質	ＳＳ41－94%；ＳＶ41－６%
鋲　　数	工場 290p/t　現場 43p/t
鉄骨工事	日本鋼管株式会社



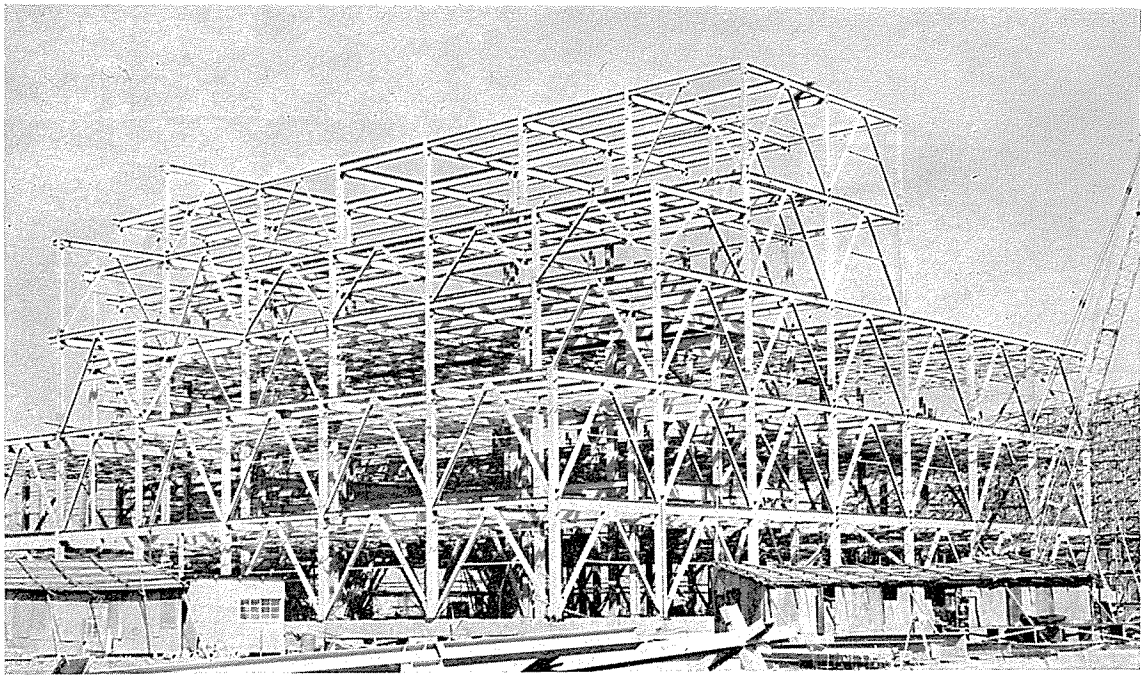
DETAIL



PLAN



SKELETON



工　場　建　築

旭化成川崎工場
ＡＮ事務所

塩水港精糖横浜工場
原糖倉庫

川崎製鉄第２冷間
圧延工場

川崎製鉄水島製鉄所
均熱分塊工場

麒麟麦酒第一工場
空容器上家

神戸製鋼インド向
アンモニアストラクチャー

新日本鍍金松戸工場

住友セメント赤穂工場

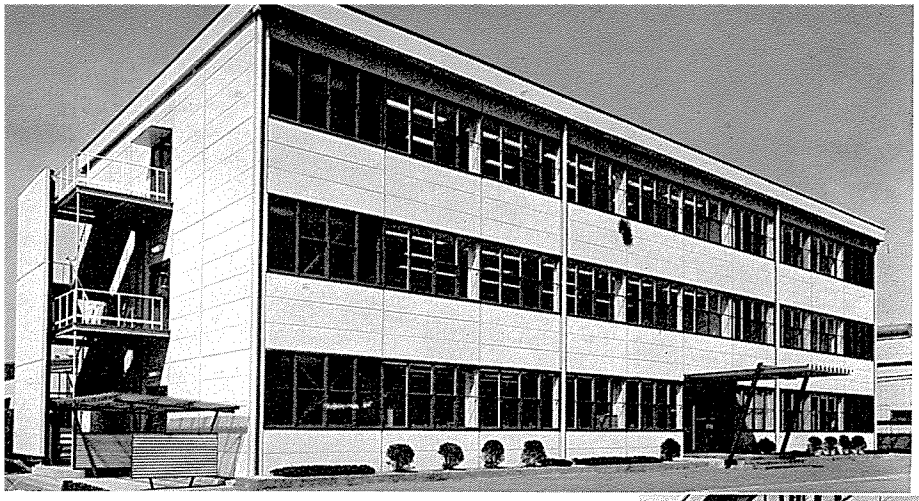
専売公社高崎工場

大洋製鋼船橋工場

東京プレス板金工場

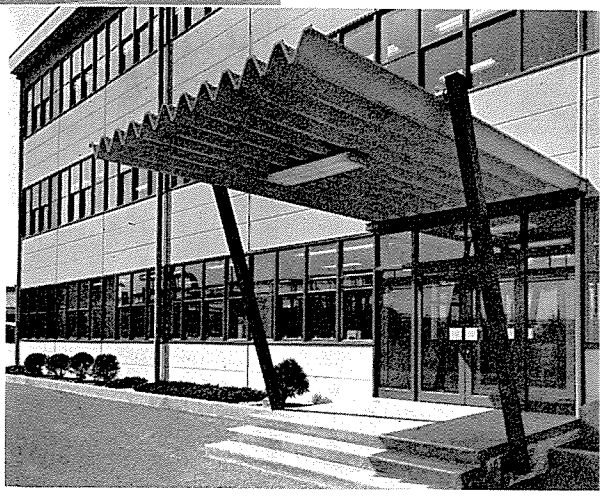
日本航空羽田空港
ジェットハンガー(第２期)

三菱金属鉱業桶川工場

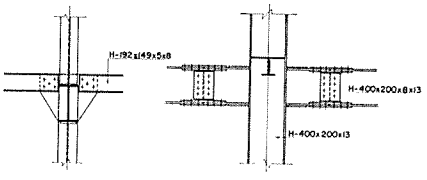


旭化成川崎工場ＡＮ事務所

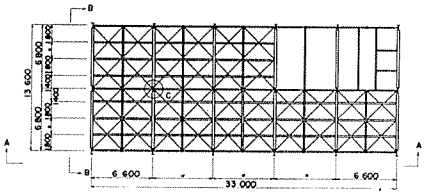
神奈川県川崎市夜光町



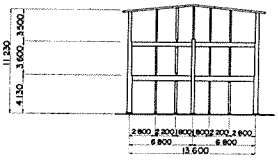
設　　計	旭化成工務部
構造設計	同上
監　　理	同上
施　　工	鹿島建設株式会社
工　　期	昭和40.9～40.10
構　　造	工場は溶接，現場は鋲及磨きボールト接合
建築規模	地上2 階
建築面積	建坪 450㎡，延坪 1,350㎡
鉄 骨 量	95t　70kg/㎡
材　　質	ＳＳ41相当品
溶 接 量	工場 50m/t
鋲　　数	工場 3p/t　現場 70p/t ，ボールト 32p/t
鉄骨工事	株式会社　石突製作所



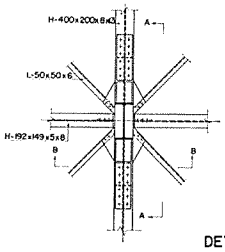
SECTION B - B　　SECTION A - A



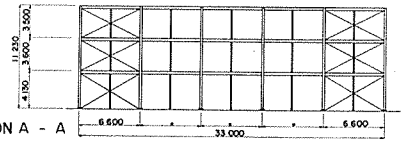
PLAN



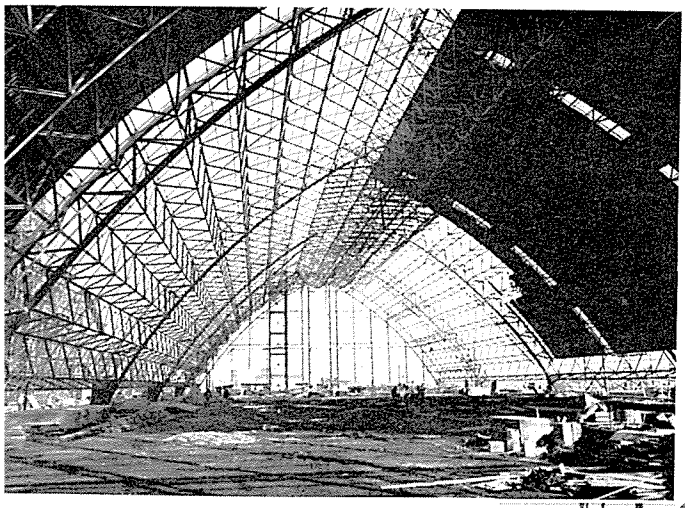
SKELETON B - B

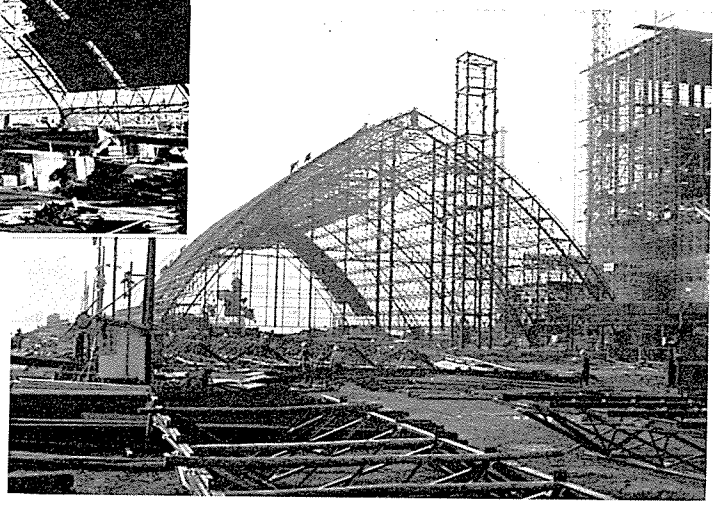


DETAIL



SKELETON A - A



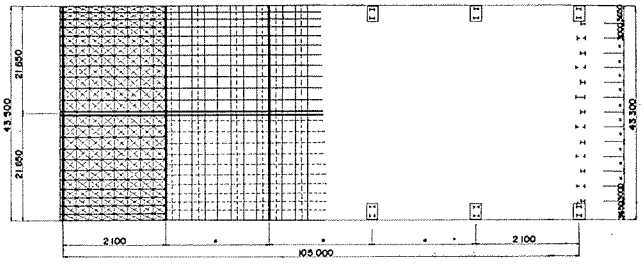


塩水港精糖横浜工場原糖倉庫

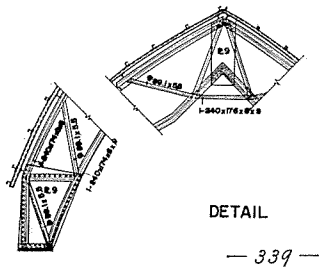
神奈川県横浜市鶴見区大黒町

設　　計	大成建設株式会社
構造設計	同上
監　　理	同上
施　　工	同上
工　　期	昭和40.10～40.12
構　　造	1.柱，合掌は溶接構造　2.大成トラス 3.床は6mm板張
建築規模	平家建

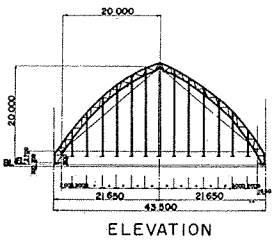
建築面積	建坪 4,528m²
鉄骨量	上家 267t，床張 214t 計 481t　106kg/m²
材　　質	SS41－97%，SV34－3%
溶接量	工場 15m/t
鉄　　数	工場 250p/t　現場 80p/t
鉄骨工事	金子鉄工株式会社



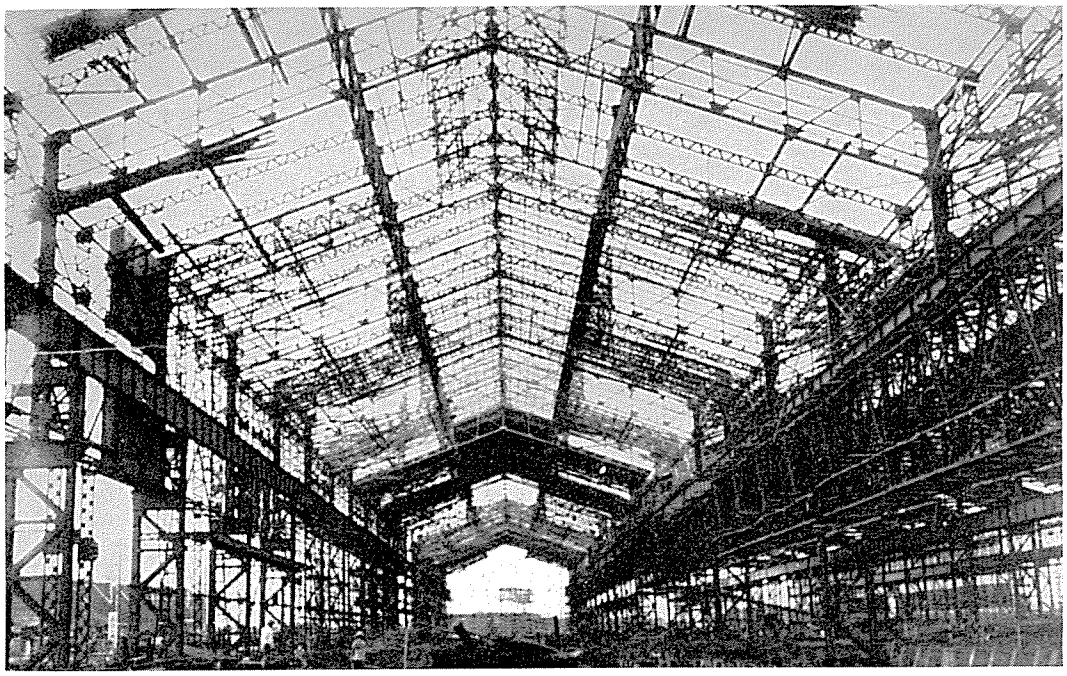
PLAN



DETAIL



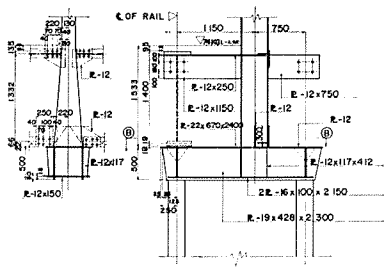
ELEVATION



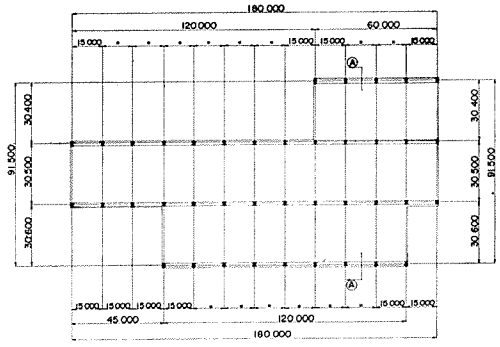
川崎製鉄第2冷間圧延工場

千葉市川崎町1番地

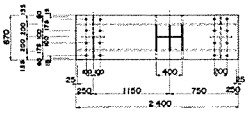
設計	日建設計工務株式会社
構造設計	同上
監理	設計－日建設計工務株式会社 施工－川崎製鉄千葉工場土建課
施工	株式会社　大林組
工期	昭和40.4～40.9
構造	溶接構造，現場は鋲接合
建築規模	平家建3棟，軒高 20.8m
建築面積	建坪 1,824m², 3,672m², 5,490m² 延坪 10,986m²
鉄骨量	1,540t　140kg/m²
材質	SS41－64%，SM50－28% SV34－6%，SV41－2%
溶接量	工場 60m/t　現場 4m/t
鋲数	現場 30p/t
鉄骨工事	株式会社　呉造船所



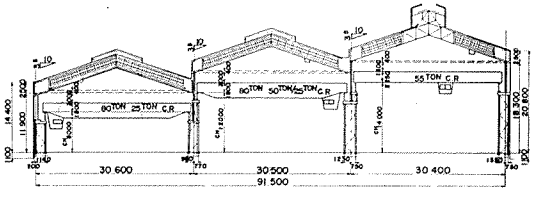
DETAIL



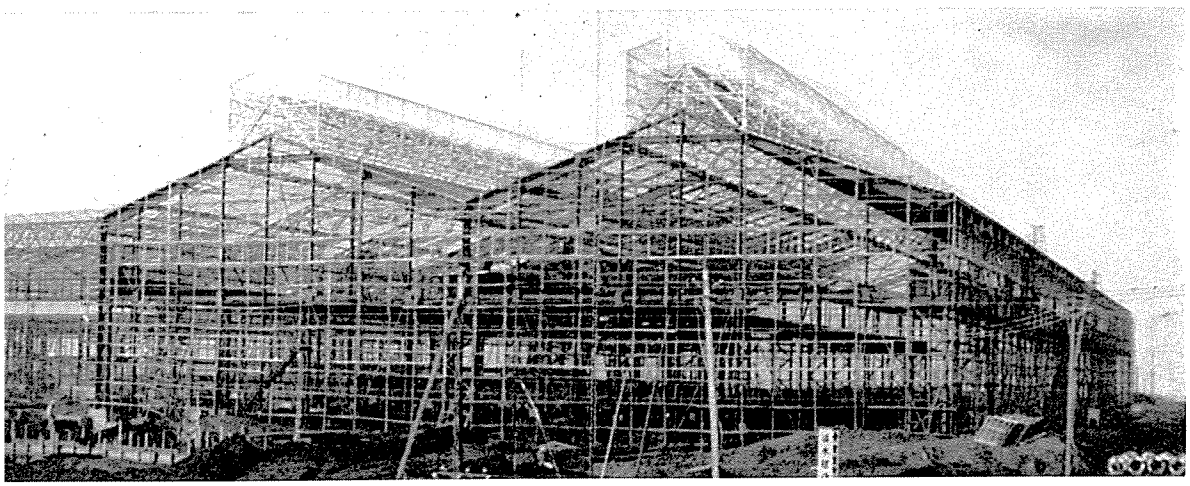
KEY　PLAN



SECTION B - B



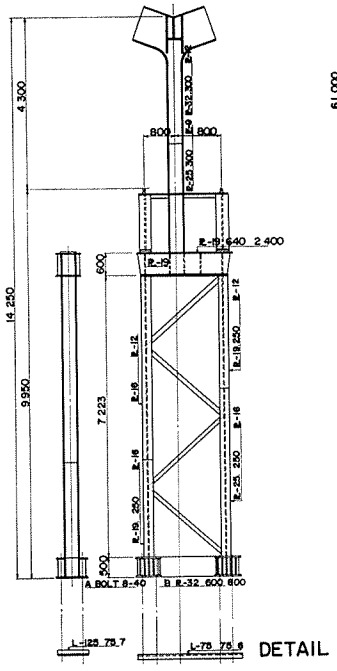
SECTION A - A



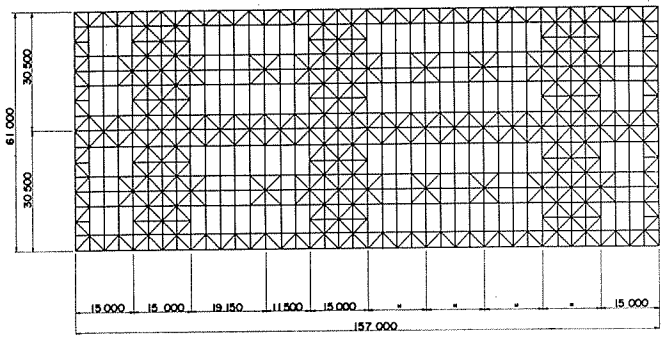
川崎製鉄水島製鉄所均熱分塊工場

岡山県倉敷市水島川崎通1丁目

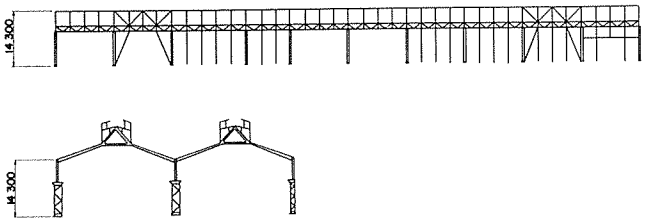
設計	株式会社　大阪建築設計事務所
構造設計	同上
監理	設計―株式会社　大阪建築設計事務所 施工―川崎製鉄株式会社 水島製鉄所土木部
施工	清水建設株式会社
工期	昭和40.11～41.2
構造	溶接構造，現場は鉄接合
建築規模	平家建，軒高 14.25m
建築面積	建坪 9,200m²
鉄骨量	1,203t　131kg/m²
材質	SS41
溶接量	工場 56m/t
鋲数	現場 31p/t
鉄骨工事	高田機工株式会社



DETAIL



PLAN

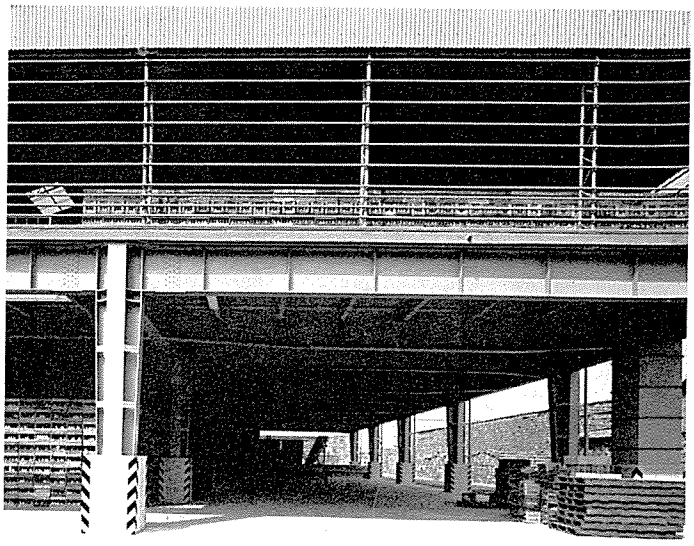


SKELETON

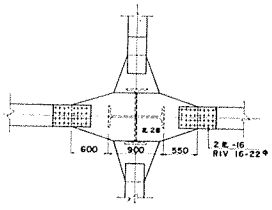


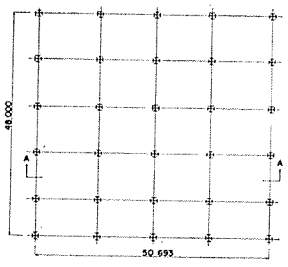
麒麟麦酒第一工場
空容器上家

横浜市鶴見区生麦町

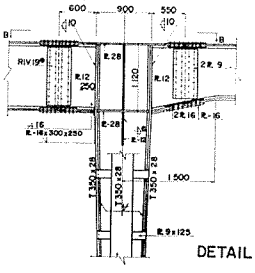


設計	鹿島建設株式会社
構造設計	同上
監理	同上
施工	同上
工期	昭和40.7～40.9
構造	柱，梁は全て溶接，現場は鋲接合 (1階は溶接構造，2階は鋼管構造)
建築規模	2階建　軒高GL＋10.3m
建築面積	建坪 2,432m², 延坪 4,864m²
鉄骨量	377t　78kg/m²
材質	SS41－96%，SV41－4%
溶接量	工場 96m/t　現場 8.2m/t
鉄数	現場 60p/t
鉄骨工事	株式会社　石突製作所

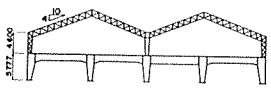




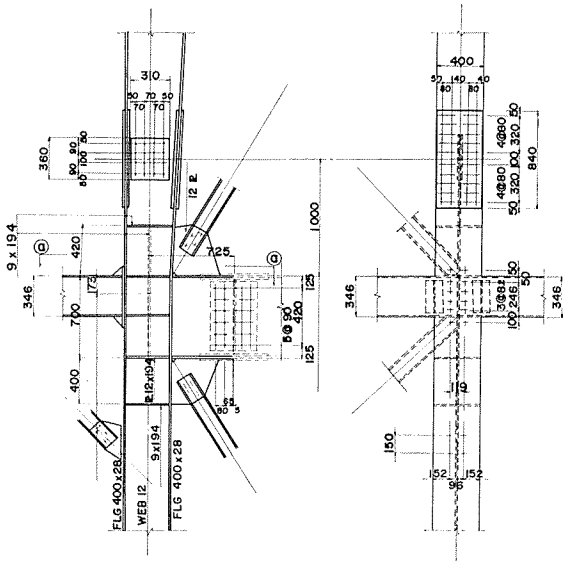
PLAN



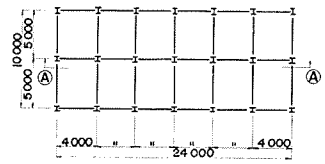
DETAIL



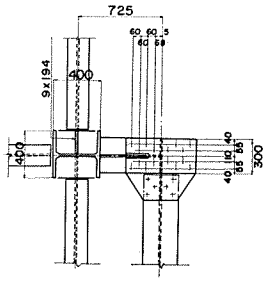
SECTION A - A



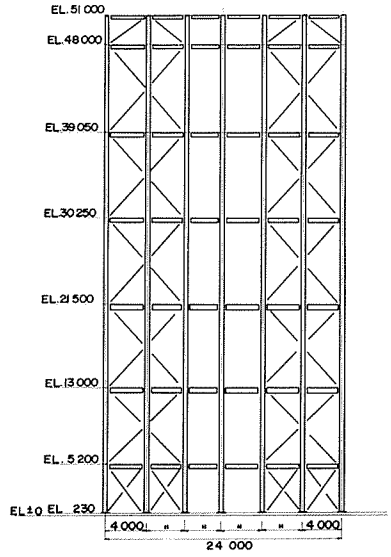
DETAIL



KEY PLAN



SECTION a-a



SKELETON A - A

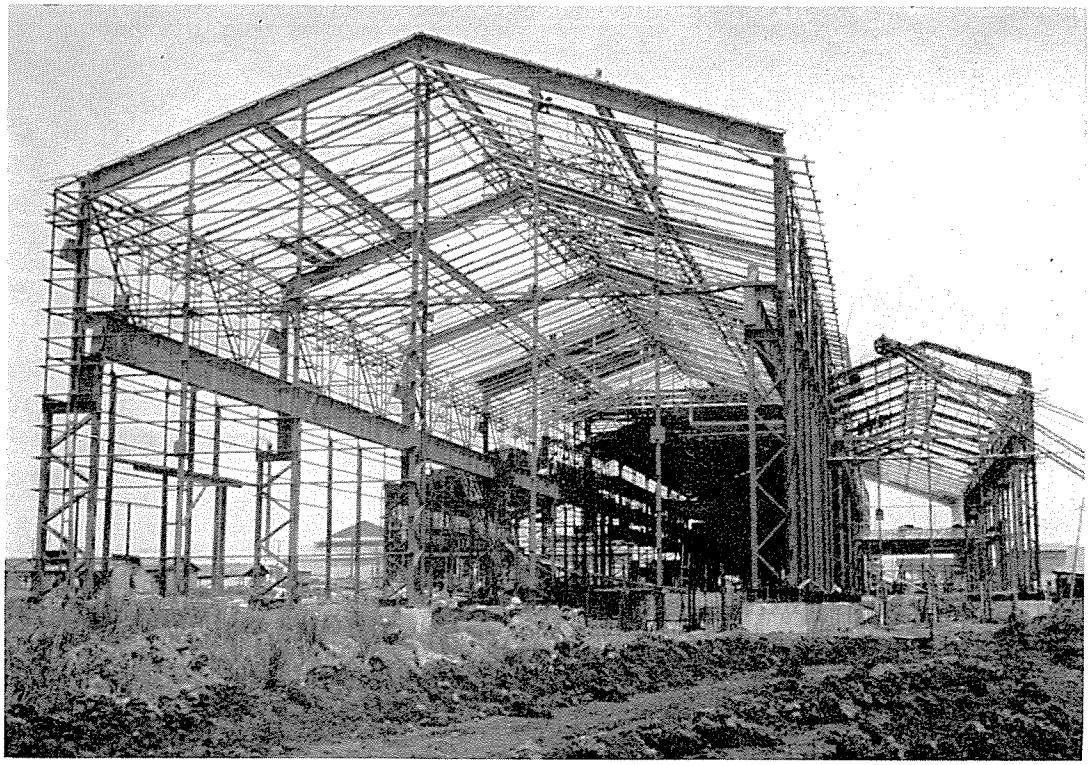
神戸製鋼インド向アンモニア．ストラクチャー鉄骨

イ　ン　ド

設　計	東洋エンジニアリング株式会社
構造設計	同上
監　理	設計－東洋エンジニアリング株式会社 神戸製鋼工務課 施工－神戸製鋼工務課・FESCO
施　工	（鉄骨製作のみ）
工　期	昭和40.9～40.11
構　造	全溶接構造

建築規模	7階建，軒高 51 m
建築面積	建坪 240m², 延坪 1,680m²
鉄骨量	290t　173kg/m²
材　質	SS41－95%，H.T.B－2% グレーチング－3%
溶接量	工場 73m/t
鋲　数	現場H.T.B 26p/t
鉄骨工事	株式会社　呉造船所

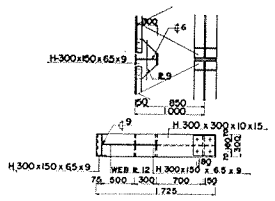
参考事項　現地工事含まず

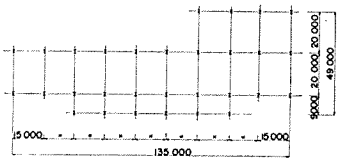


新日本鍍金松戸工場

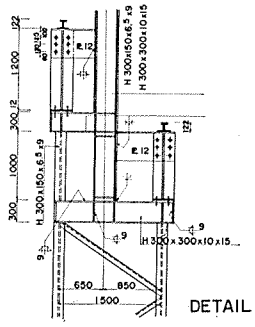
千葉県松戸市大字上本郷

設計	川崎製鉄株式会社	建築規模	平家建，標準部軒高 12m
構造設計	同上	建築面積	建坪 4,275m²，延坪 4,845m²
監理	設計－川崎製鉄株式会社	鉄骨量	493t　102kg/m²
	施工－株式会社 銭高組	材質	SS41－29%，SS41相当品－71%
施工	株式会社 銭高組	溶接量	工場 52m/t
工期	昭和40.5～40.10	鋲数	工場 7p/t　現場 40p/t
構造	工場は全溶接，現場は鋲接合	鉄骨工事	株式会社 東京建設鉄工所

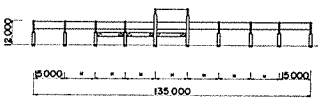




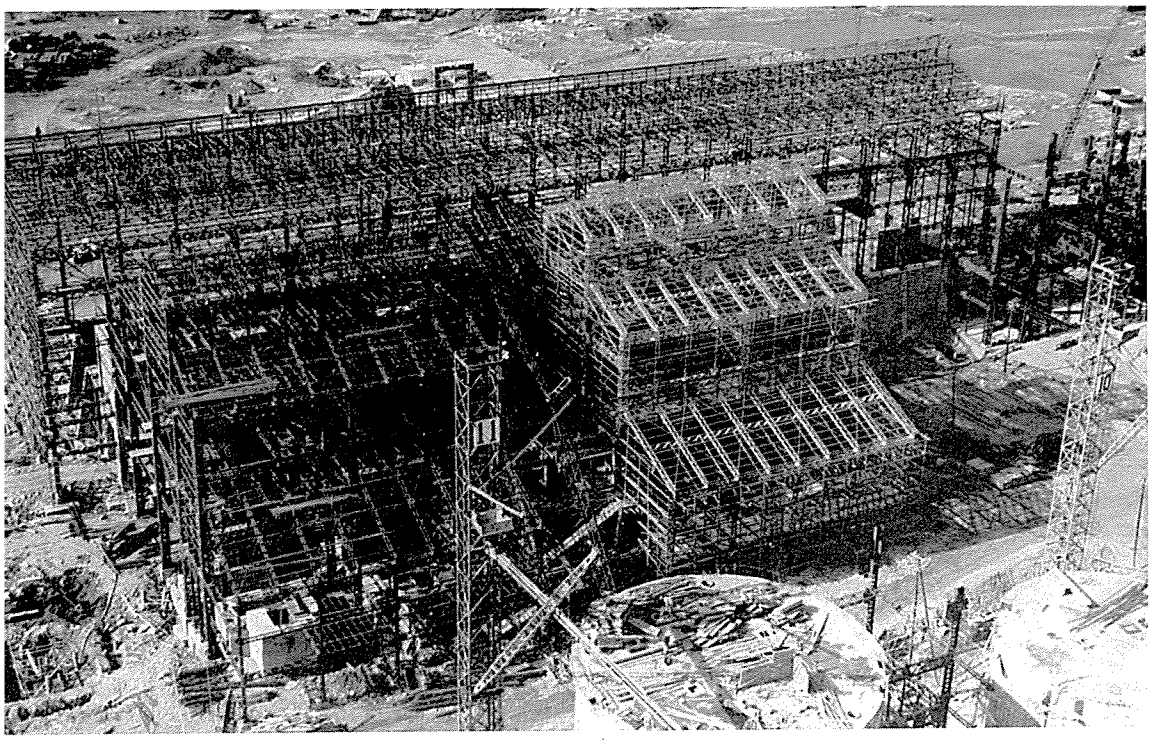
PLAN



DETAIL



SKELETON

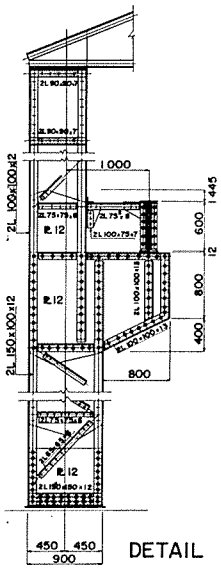


住友セメント赤穂工場

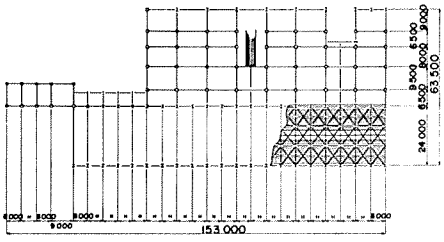
兵庫県赤穂市折方中水尾

設計	住友建設株式会社	建築規模	1部地上5階建
構造設計	同上	建築面積	建坪 7,800m², 延坪 17,000m²
監理	同上	鉄骨量	3,350t　197kg/m²
施工	同上	材質	SS41
工期	昭和40.5～41.3	鉄数	工場 320p/t　現場 120p/t
構造	全部鉄構造	鉄骨工事	株式会社　中島鉄工所

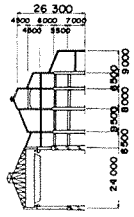
参考事項　セメント工場の為各階縞鋼板張り及附属建家11棟渡り廊下200mを含む



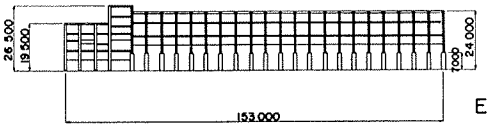
DETAIL



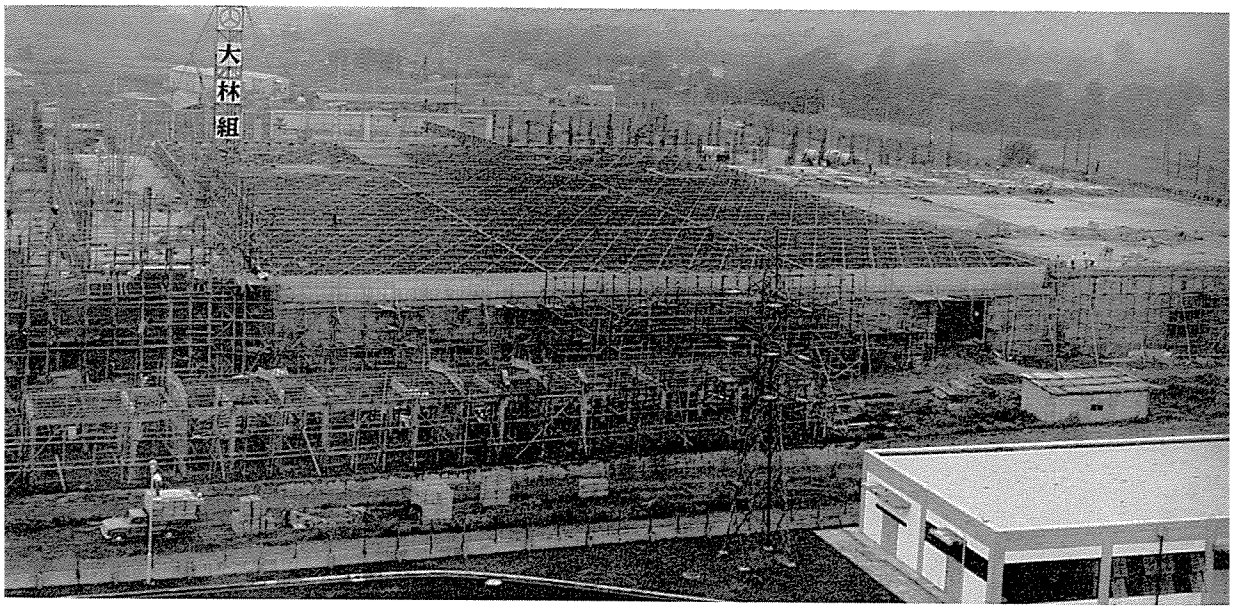
PLAN



SKELETON

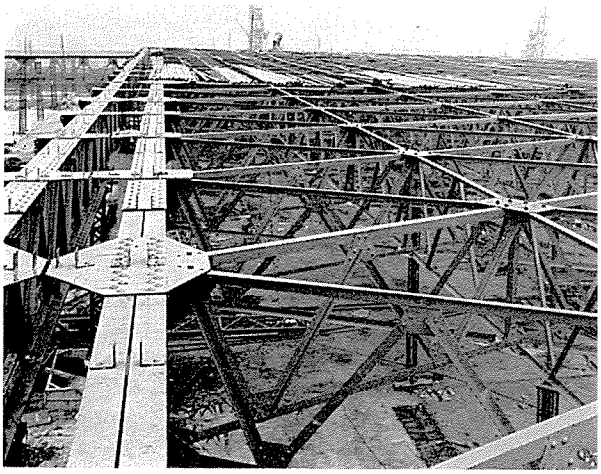


ELEVATION

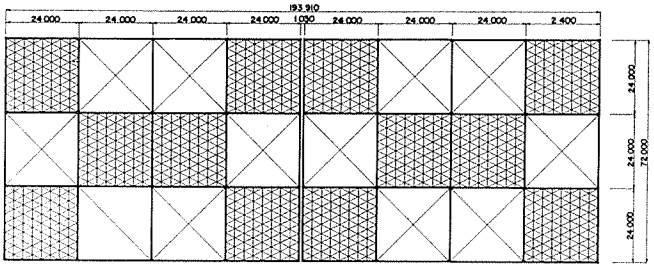


専売公社高崎工場

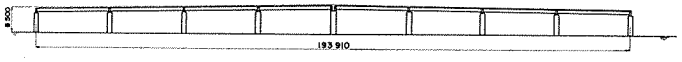
群馬県高崎市宮原町



設計	佐藤兄弟建築設計監理事務所
構造設計	同上
監理	日本専売公社
施工	株式会社　大林組
工期	昭和40.2～40.10
構造	ダイヤモンド　フラット　トラス構造
建築規模	平家建（71.27m×193.91m）
建築面積	建坪 13,820m²
鉄骨量	880t　63kg/m²
材質	SS41－78%，SS50－22%
溶接量	工場 3.6m/t
鋲数	工場 210p/t　現場 97p/t
鉄骨工事	株式会社　巴組鉄工所



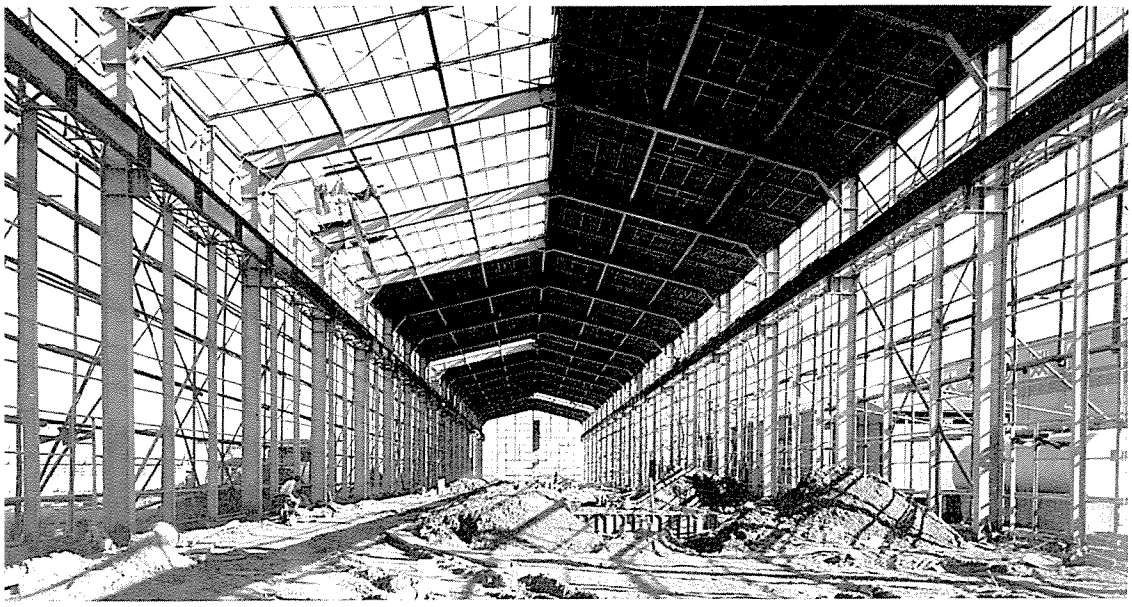
PLAN



LONGITUDINAL SECTION



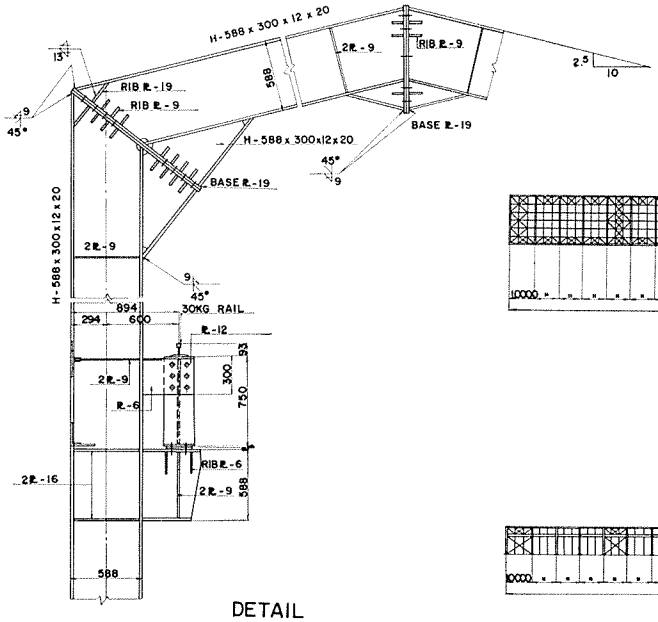
PERSPECTIVE VIEW



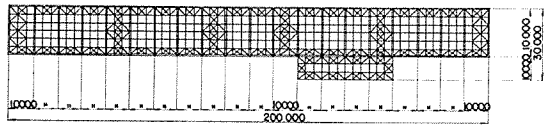
大　洋　製　鋼　船　橋　工　場

千　葉　県　船　橋　市　西　浦　町

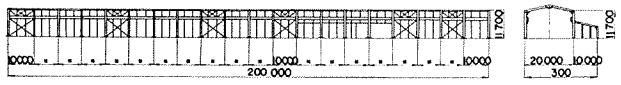
設　　計	富士製鉄株式会社
構造設計	同上
監　　理	同上
施　　工	白石建設株式会社
工　　期	昭和40.11～41.2
構　　造	フジH，フレームを主体とする溶接構造 工場は溶接及び鉄接合 現場はH．T．B及び本締ボールト接合
建築規模	平家建，軒高 11.7 m
建築面積	建坪 1,600m²
鉄 骨 量	395t　247kg/m²
材　　質	ＳＳ41－99%，ＳＶ41－１%
溶 接 量	工場 47 m/t
鉄　　数	工場 27p/t　現場 14p/t 本締ボールト 25p/t
鉄骨工事	深山鉄工株式会社



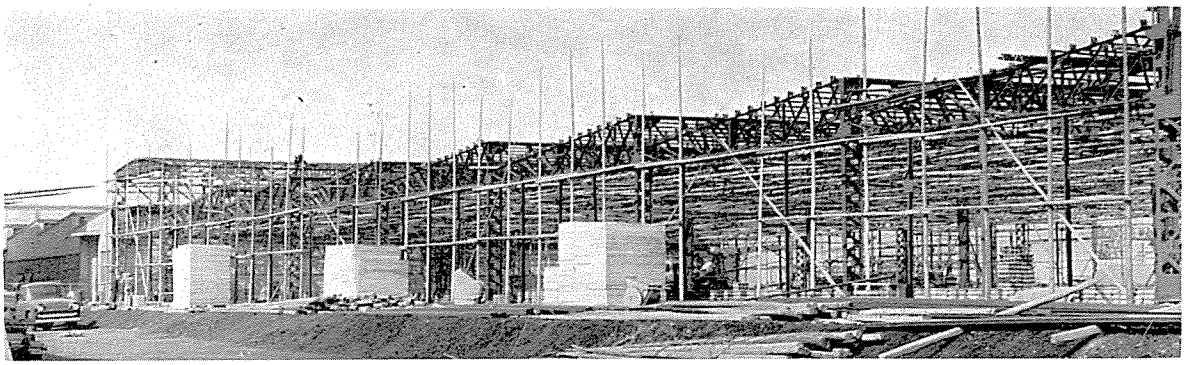
DETAIL

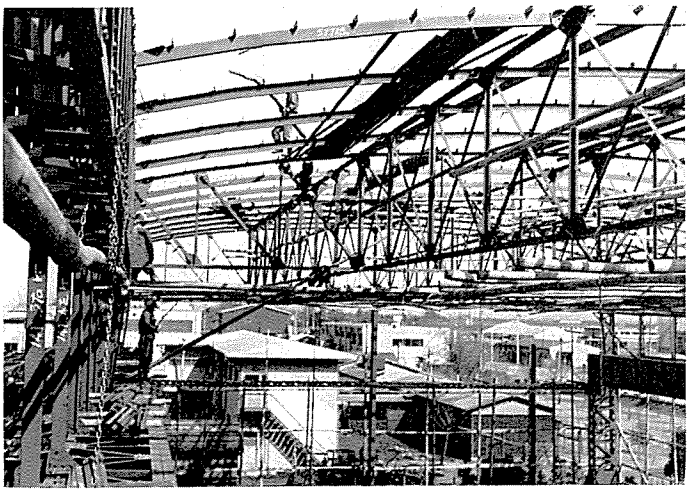


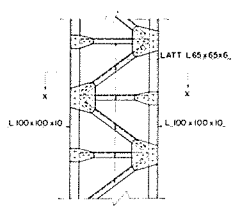
PLAN

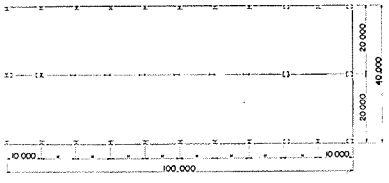


SIDE ELEVATION





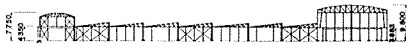




PLAN



DETAIL



SIDE ELEVATION

東京プレス板金工場

神奈川県相模原市

設計	松井建設株式会社	建築面積	建坪 4,000m², 延坪 4,200m²
構造設計	同上	鉄骨量	230t　55kg/m²
監理	同上	材質	SS41相当品
施工	同上	溶接量	工場 5m/t
工期	昭和40.3～40.7	鋲数	工場 210p/t　現場 85p/t
構造	鉄構造（一部クレンガーダーあり）	鉄骨工事	株式会社　石突製作所
建築規模	平家建（一部2階建）		

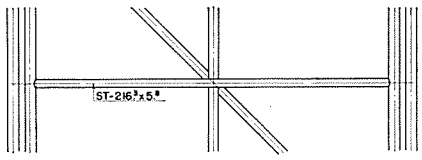


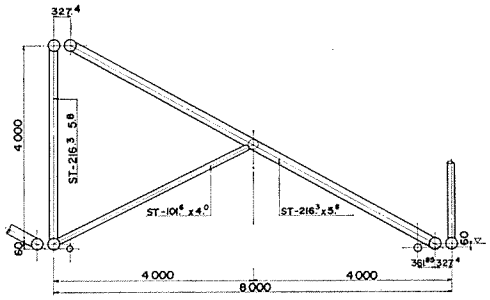
日本航空羽田空港ジエットハンガー（第２期）

東京都大田区羽田鈴木御台場

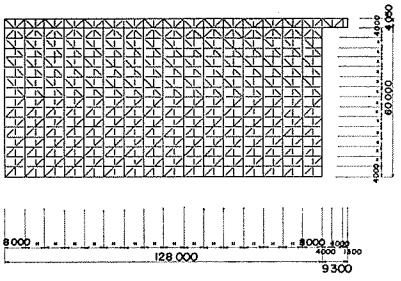
設計	株式会社　梓建築事務所
構造設計	同上
監理	同上
施工	清水建設株式会社
工期	昭和40.6～40.10
構造	屋根は鋼管構造，グレンガーダーは溶接その他は鋲接合

建築規模	平家建
建築面積	延坪 8,198m²
鉄骨量	1,060t　129kg/m²
材質	ＳＴＫ41－40%，ＳＳ41－60%
溶接量	工場 21.7m/t　現場 17.8m/t
鉄数	工場 15p/t　現場 14p/t　H.T.B 3p/t
鉄骨工事	株式会社　片山鉄工所

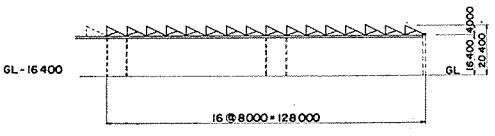




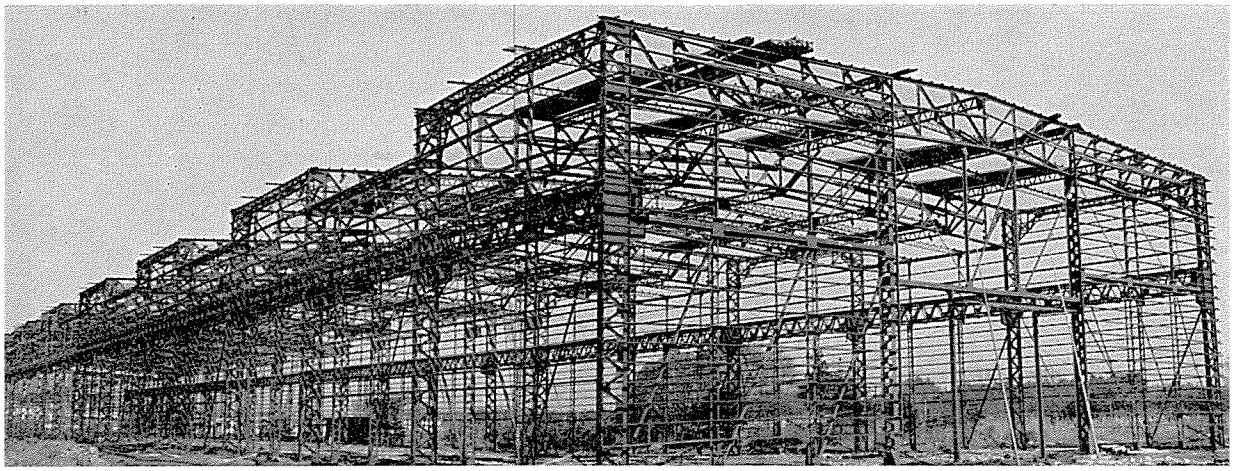
DETAIL



PLAN



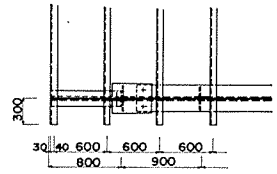
SECTION

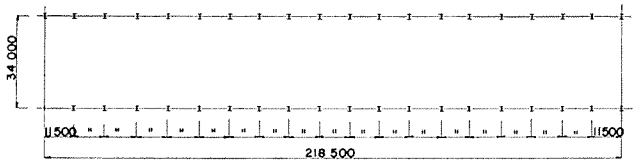


三菱金属鉱業桶川工場

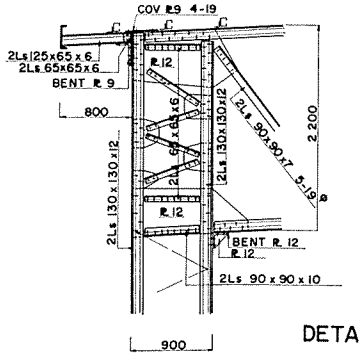
埼玉県北足立郡桶川町

設計	株式会社　銭高組	建築規模	平家建，軒高 13.55 m
構造設計	同上	建築面積	建坪 7,429m²
監理	同上	鉄骨量	766t　103kg/m²
施工	同上	材質	ＳＳ41相当品
工期	昭和40.9～40.12	鋲数	工場 140p/t　現場 80p/t
構造	全部鋲構造	鉄骨工事	株式会社　東京建設鉄工所

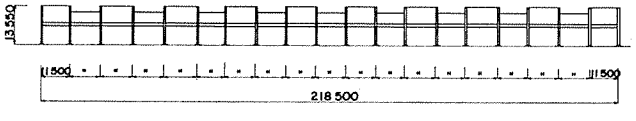




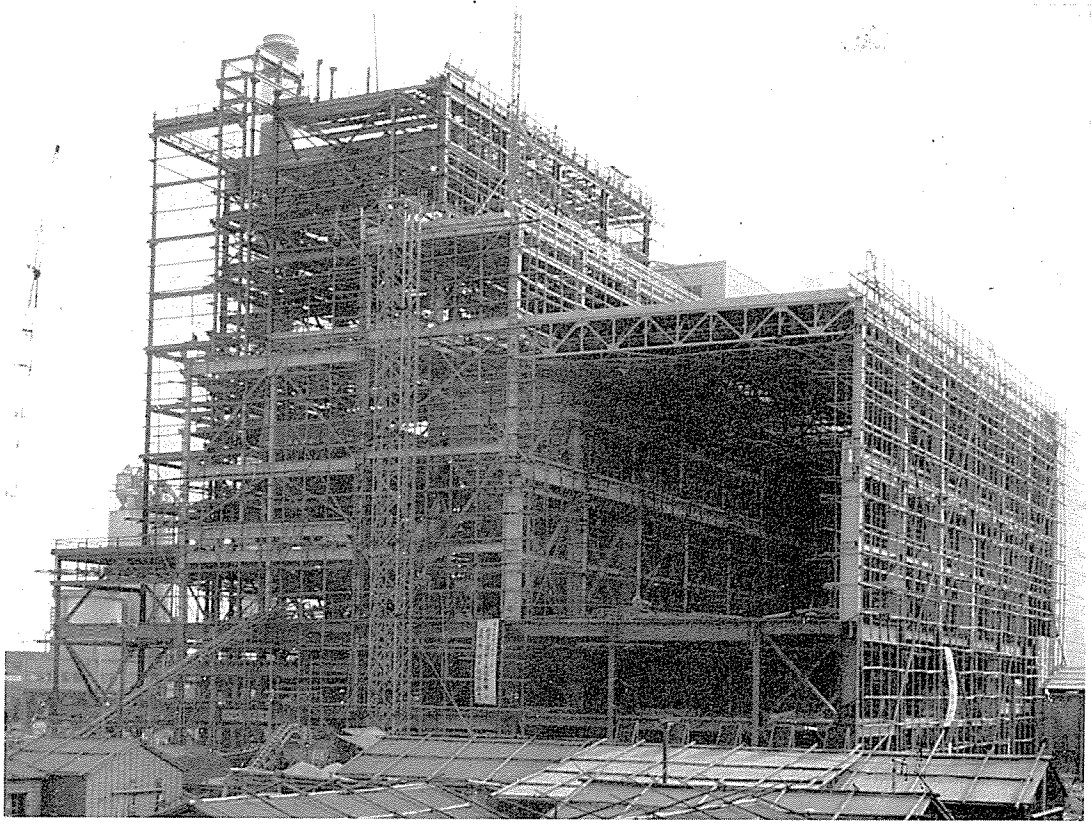
PLAN



DETAIL

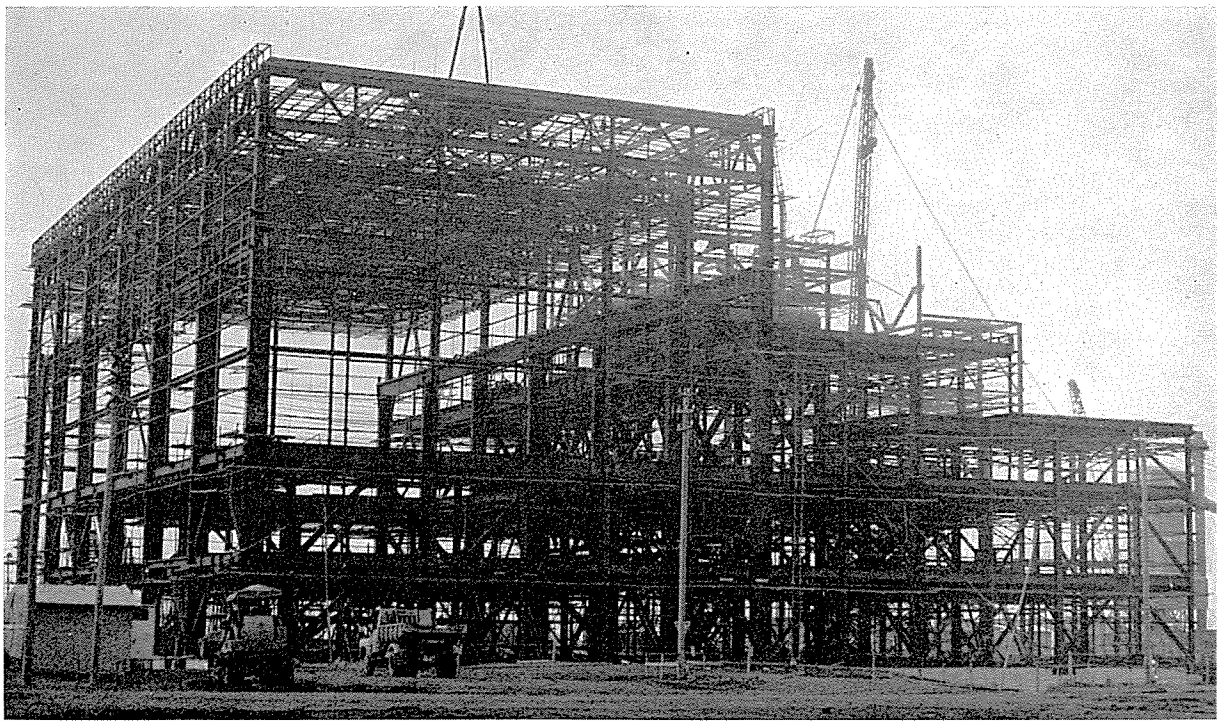


SKELETON



火力発電所関係建築

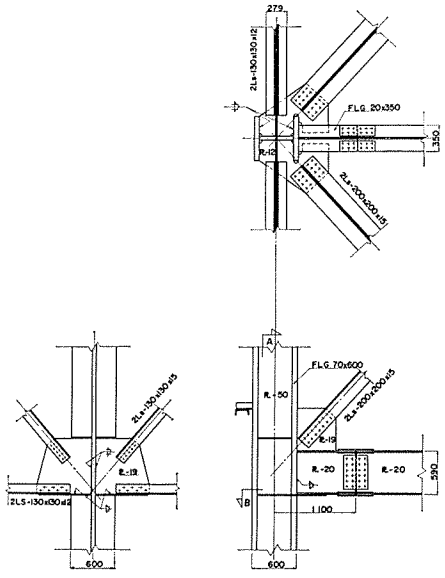
姉ヶ崎火力発電所第1期タービン鉄骨
ＫＯＴＨＡＧＵＤＥＭ火力発電所鉄骨
武豊火力発電所ボイラー1号缶鉄骨
中国電力下関火力発電所鉄骨
電源開発磯子火力発電所1号
日本鋼管福山火力発電所鉄骨



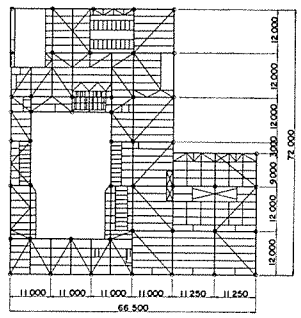
姉ヶ崎火力発電所第1期タービン鉄骨

千　葉　県　市　原　市　姉　ヶ　崎

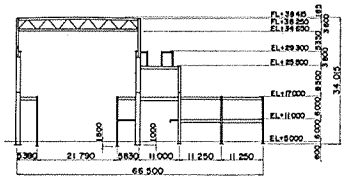
設　　計	東電建設設計事務所
構造設計	同上
監　　理	同上
施　　工	前田建設工業株式会社
工　　期	昭和40.4～40.11
構　　造	工場は全溶接，現場は鈑接合
建築規模	ＧＬ＋ 37.15m
建築面積	建坪 3,900m²
鉄 骨 量	2,697t
材　　質	ＳＭ41Ａ－28%，ＳＳ41－70.7% ＳＶ41－1.3%
溶 接 量	工場 70m/t
鈑　　数	工場 3p/t　現場 27p/t
鉄骨工事	石川島播磨重工業株式会社 三菱重工業株式会社



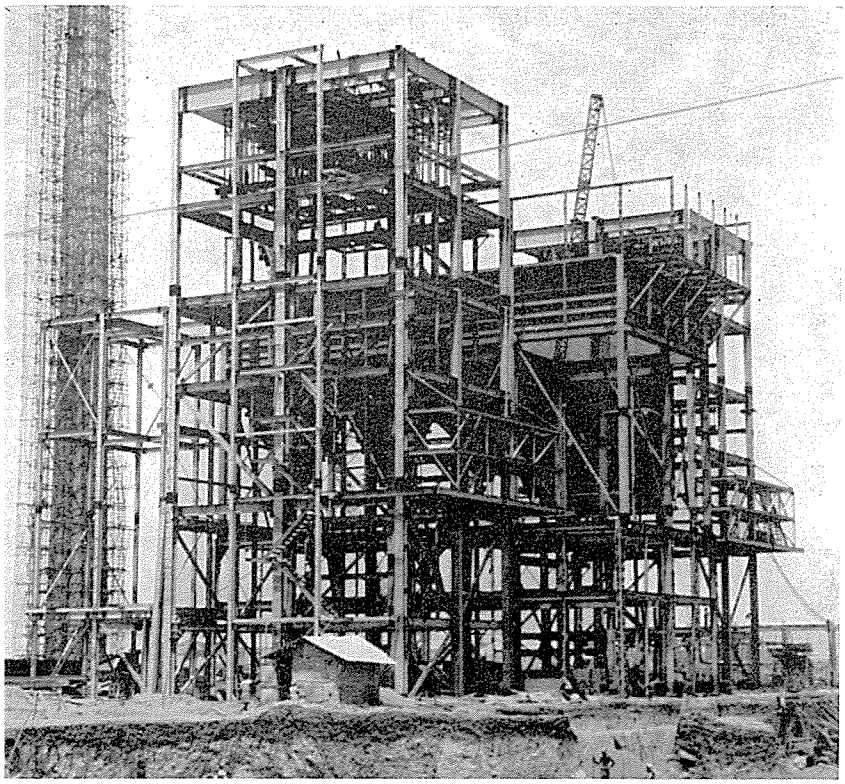
DETAIL



PLAN



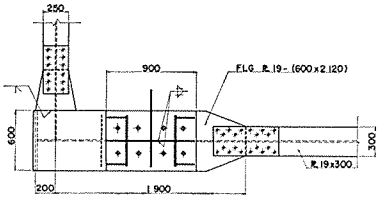
SKELETON

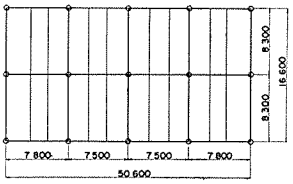


KOTHAGUDEM 火力発電所

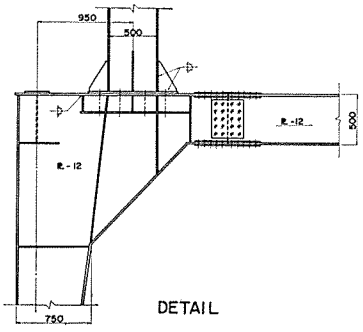
印　　度　　A．P　州

設　　計	石川島播磨重工業株式会社
構造設計	同上
監　　理	同上
施　　工	同上
工　　期	昭和39～40
構　　造	工場は全溶接，現場はH．T．B及び溶接
建築規模	地上4階，軒高 32.2m，2棟
建築面積	建坪 1,112m²，延坪 4,448m²
鉄骨量	1,034t　232kg/m²
材　　質	SS41－98%，S35C－2%
溶接量	工場 40m/t　現場 1m/t
鋲　　数	工場 7p/t　現場 H．T．B 23p/t
鉄骨工事	石川島播磨重工業株式会社

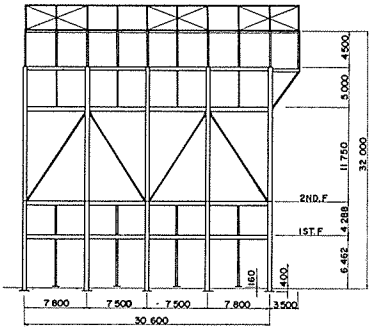




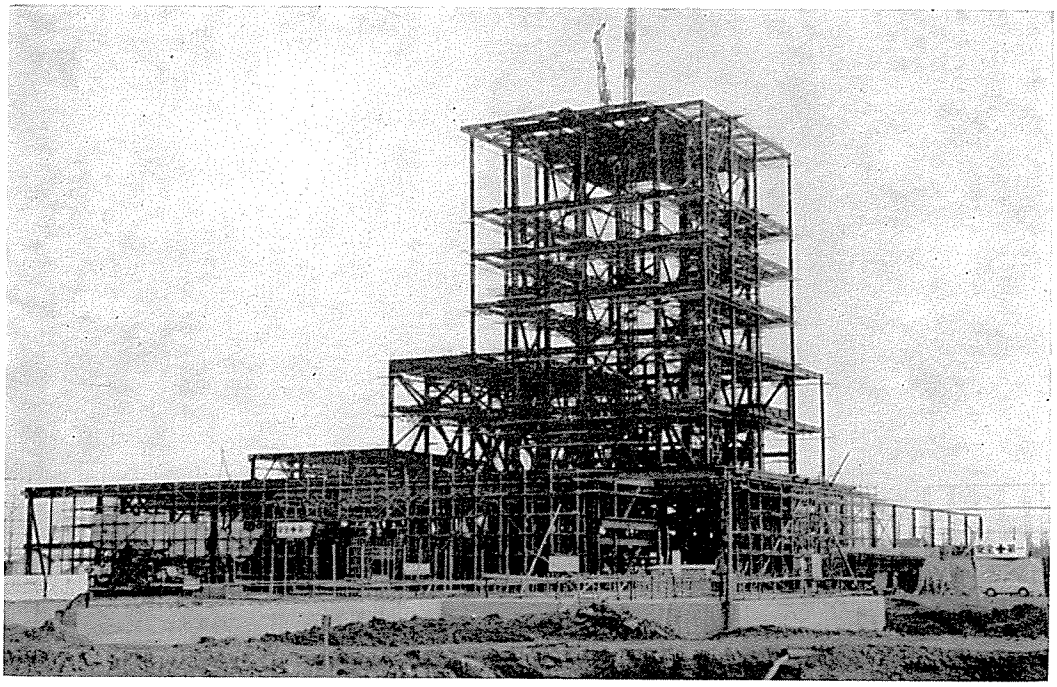
PLAN



DETAIL



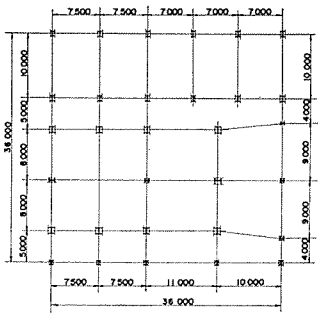
SKELETON



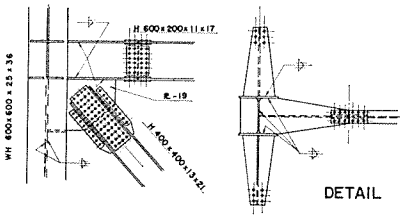
武豊火力発電所ボイラー1号缶鉄骨

愛　知　県　知　多　郡　武　豊　町

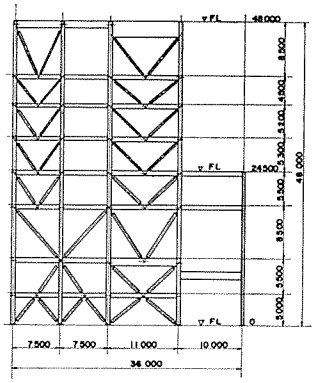
設　計	中部電力株式会社
構造設計	株式会社　日立製作所
監　理	中部電力株式会社
施　工	日立工事株式会社
工　期	昭和39.8～41.2
構　造	全溶接構造，現場継手は鋲接合
建築規模	地上8階，GL＋48m
建築面積	建坪 1,296m²、延坪 8,264m²
鉄骨量	1,500t　182kg/m²
材　質	SS41－58%，SM50A－40% SV41－2%
溶接量	工場 80m/t
鉄　数	工場 5p/t　現場 50p/t
鉄骨工事	桜田機械工業株式会社



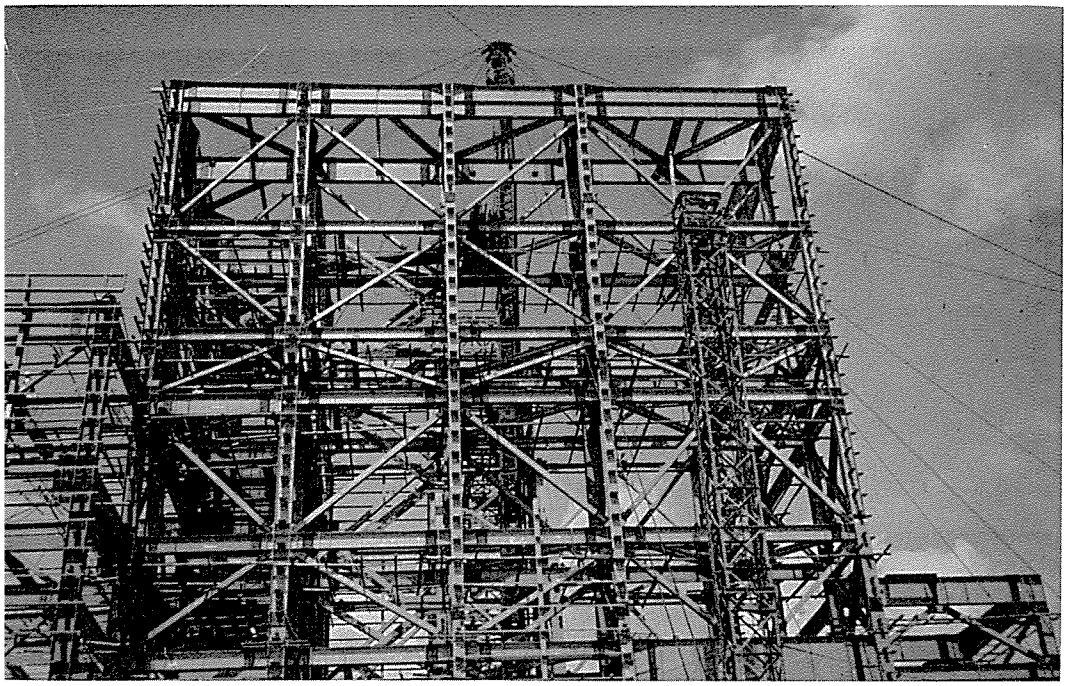
PLAN



DETAIL



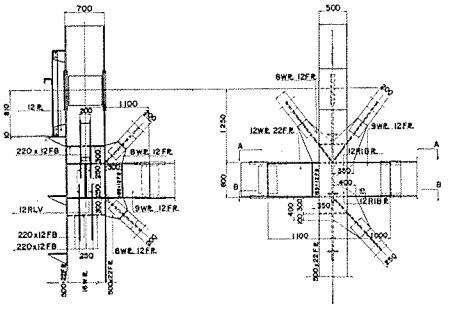
SKELETON



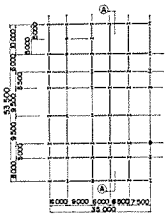
中国電力下関火力発電所鉄骨（タービン側）

山　口　県　長　府　市

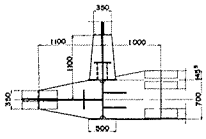
設　計	中国電力土木部建築課	建築面積	建坪 1,730m², 延坪 13,840m²
構造設計	同上	鉄骨量	1,080t　80kg/m²
監　理	同上	材　質	SS41－91%, SM41A－7%
施　工	株式会社　大林組		H.T.B－2%
工　期	昭和40.3～40.7	溶接量	工場 65m/t
構　造	溶接構造，現場はH.T.B締め	鋲　数	現場 6p/t　H.T.B 45p/t
建築規模	8階建，高さ 28.65m	鉄骨工事	株式会社　呉造船所



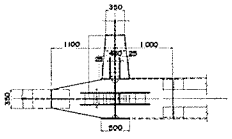
DETAIL



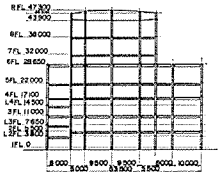
KEY　PLAN



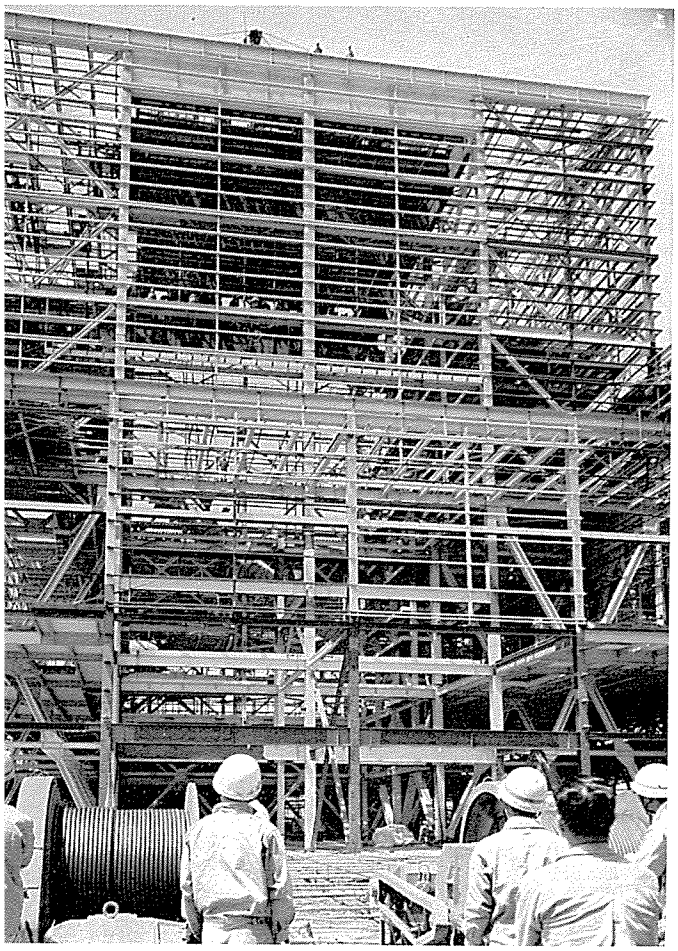
SECTION B - B



SECTION A - A



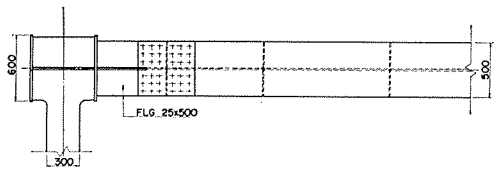
SKELETON A - A

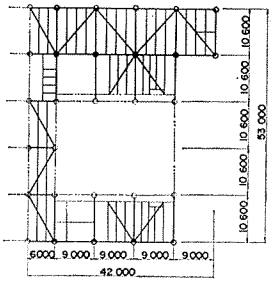


電源開発磯子火力発電所1号

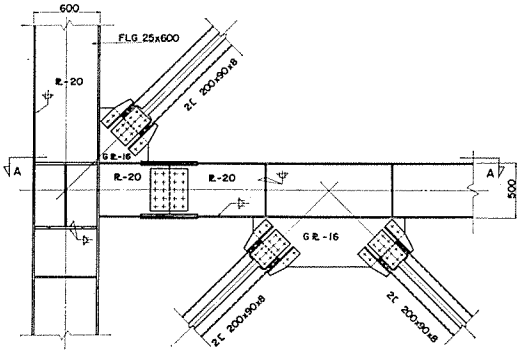
神奈川県横浜市磯子町

設計	東電建設設計事務所
構造設計	同上
監理	同上
施工	清水建設株式会社
工期	昭和40.10～41.1
構造	柱梁接合部は工場溶接 柱及梁の現場継手は鋲接
建築規模	地上47m
建築面積	建坪 1,971m²
鉄骨量	1,320t　30.6kg/m³
材質	SS41－73%，SM50A－24% YAW－TEN50－2%，SV41－1%
溶接量	
鋲数	工場 4.3p/t　現場 48.5p/t
鉄骨工事	石川島播磨重工業株式会社

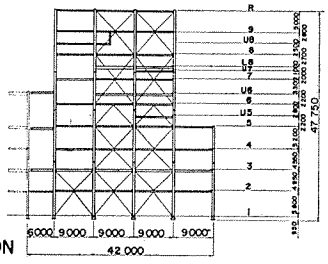




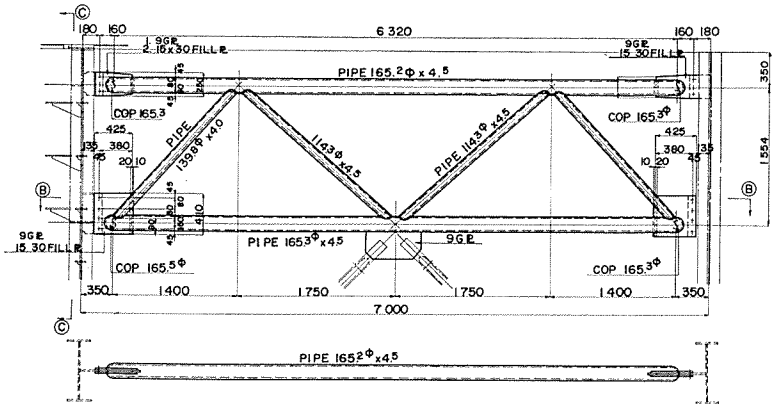
PLAN



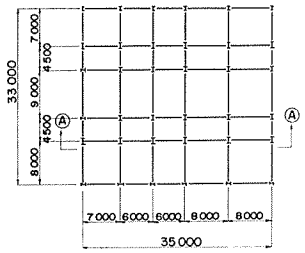
DETAIL



SKELETON

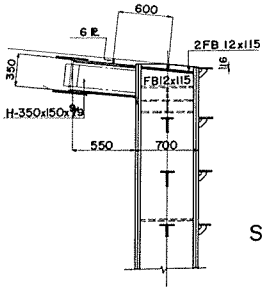


PLAN B - B

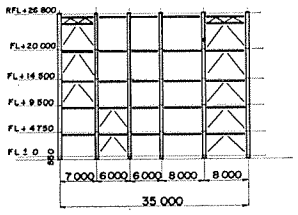


KEY PLAN

DETAIL



SECTION C - C

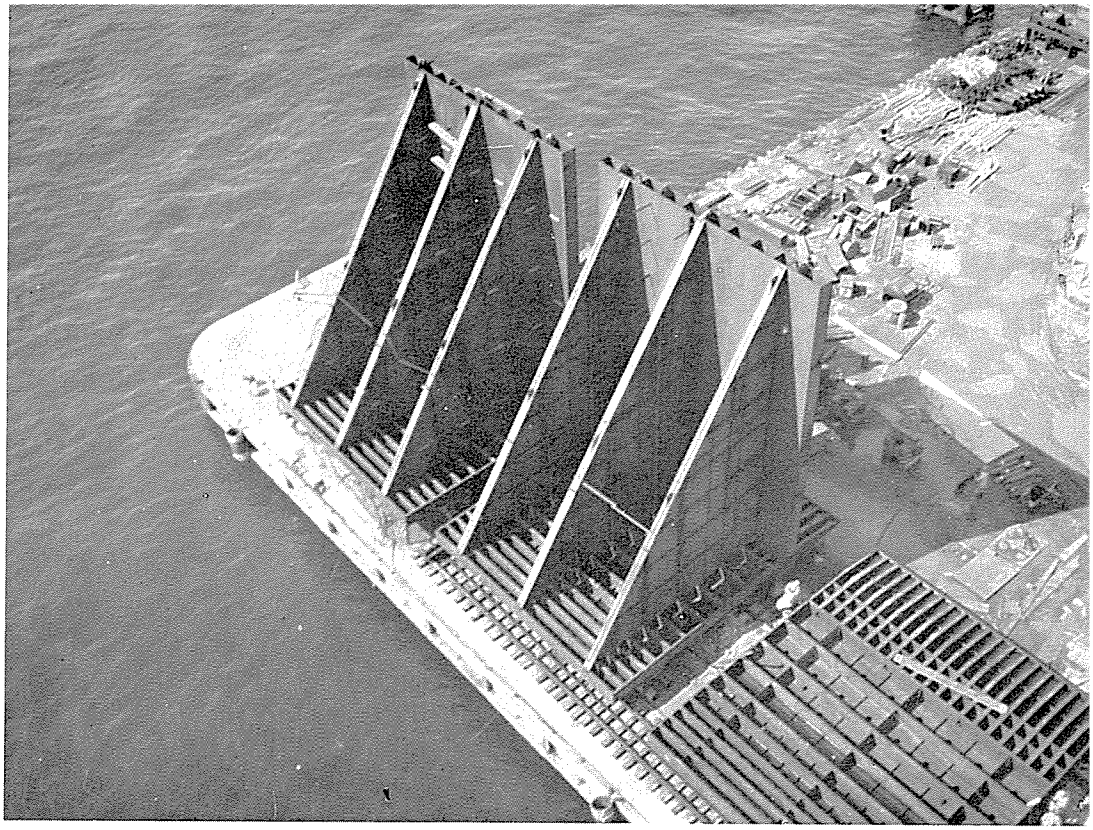


SECTION A - A

日本鋼管福山火力発電所

福山市日本鋼管構内

設計	中国電力株式会社，日本鋼管株式会社
構造設計	同上　　同上
監理	設計－中国電力株式会社
	日本鋼管株式会社
	施工－日本鋼管株式会社
施工	鹿島建設株式会社
工期	昭和41.1～41.3
構造	全溶接構造（一部パイプ構造）
建築規模	5階建，軒高 26.8m
建築面積	建坪 1,155m², 延坪 5,775m²
鉄骨量	431t　74.6kg/m²
材質	SS41－70%，SM41－20%
	HT－10%
溶接量	工場 65m/t　現場 4m/t
鋲数	現場 ハックボルト 40p/t
鉄骨工事	株式会社 呉造船所



特殊構造物

神戸製鋼第3高炉炉体櫓鉄骨

国鉄関西本線鋼製支保構

国鉄防護工

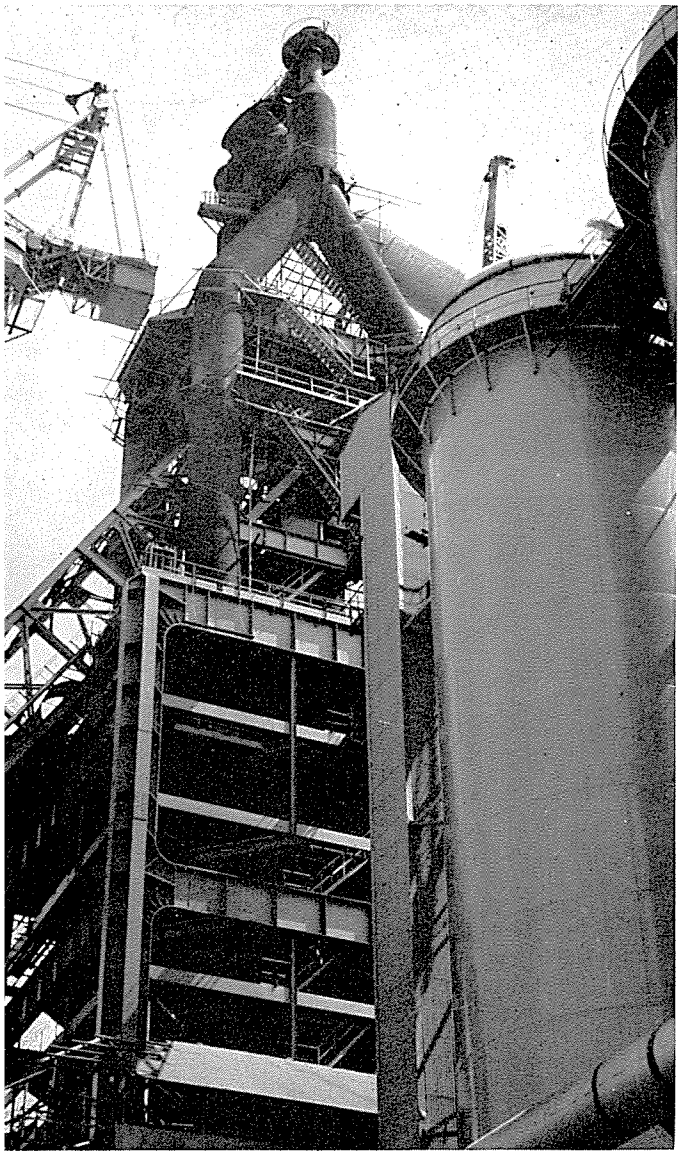
常磐ハワイアンセンター

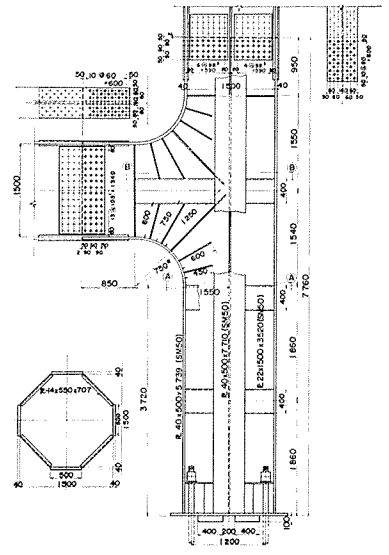
住友金属和歌山製鉄所第3溶鉱炉高炉櫓鉄骨

日本通運伊豆観光熱海館

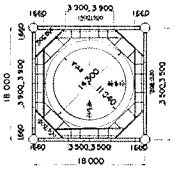
富士製鉄広畑製鉄所焼結工場原料槽鉄骨

八幡製鉄堺第1溶鉱炉高炉櫓鉄骨

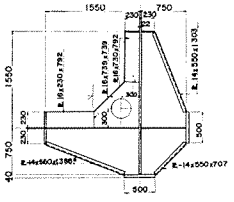




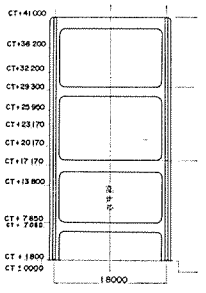
SECTION A - A　　DETAIL



KEY PLAN



SECTION B - B



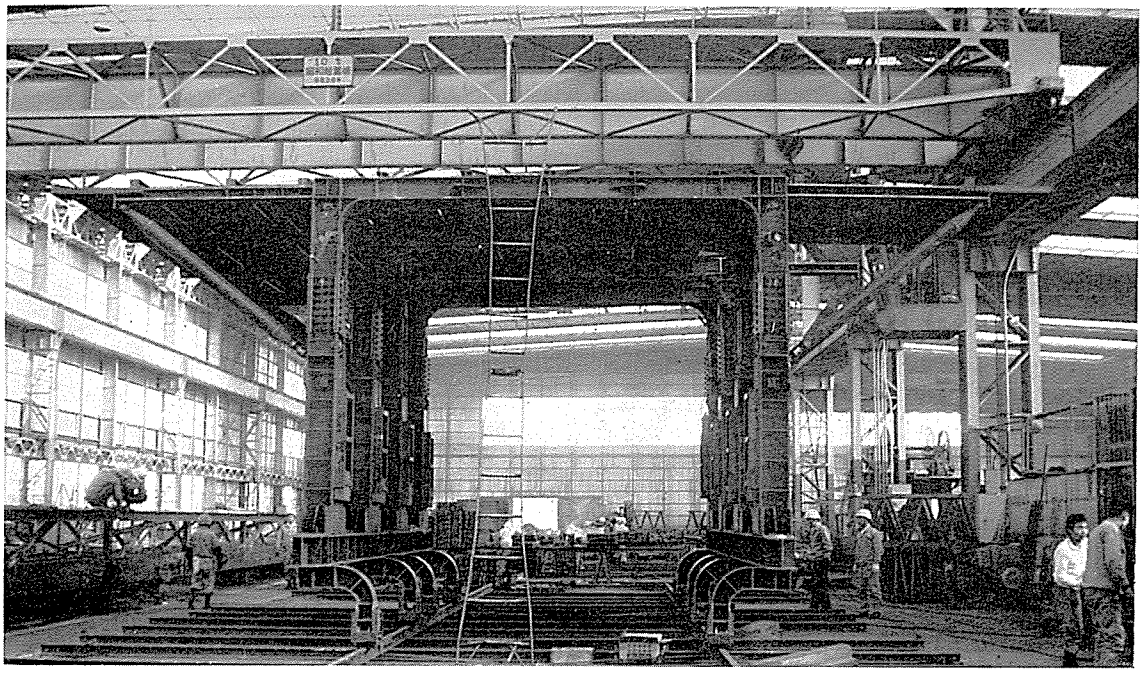
ELEVATION

神戸製鋼第3高炉．炉体槽

神　戸　市　灘　区

設　計	株式会社　呉造船所
構造設計	同上
監　理	設計－株式会社　呉造船所 施工－神戸製鋼高炉工事課
施　工	株式会社　呉造船所
工　期	昭和40.3～40.7
構　造	工場は全溶接，現場は鋲接合

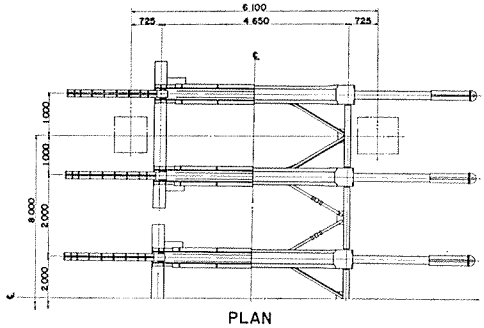
建築規模	5階建，軒高 41 m
建築面積	建坪 324m², 延坪 1,620m²
鉄骨量	1,200t　740kg/m²
材　質	SM50A－98%，SV41－2%
溶接量	工場 70m/t
鋲　数	現場 40p/t
鉄骨工事	株式会社　呉造船所



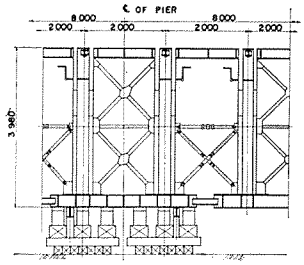
国鉄関西本線鋼製支保構

関西本線　　天王寺～平野間

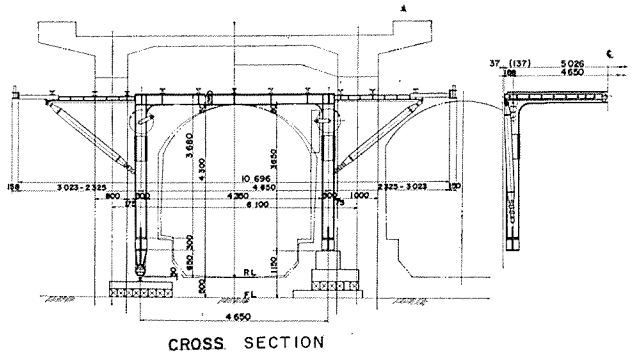
設　　計	高田機工株式会社	鉄骨量	476.875t
構造設計	同上	材　　質	SM41A－18.9%，SM41B－1.6%
監　　理	同上		SS41－65.2%，STK41－2.2%
施　　工	同上		SC46－6.7%，FC15－2.8
工　　期	昭和40.11～41.3		その他2.6%
構　　造	ラーメン構造	溶接量	工場 70m/t
建築規模	全高 4m，巾12m，長さ30m	鉄骨工事	高田機工株式会社



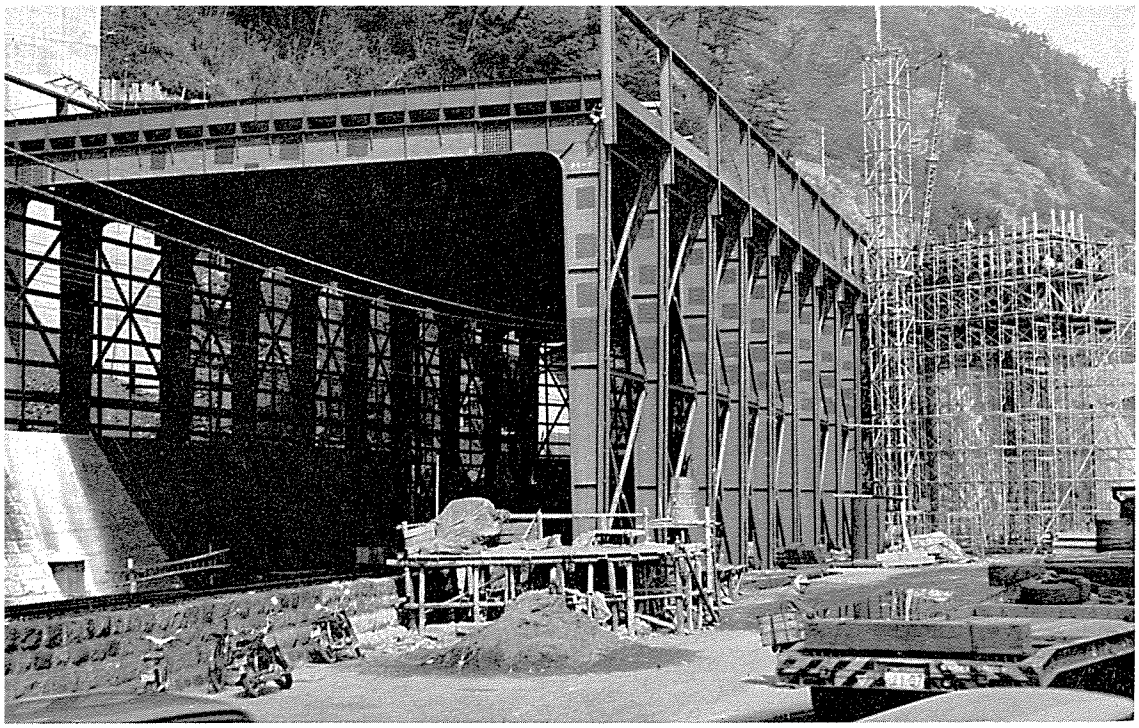
PLAN



ELEVATION



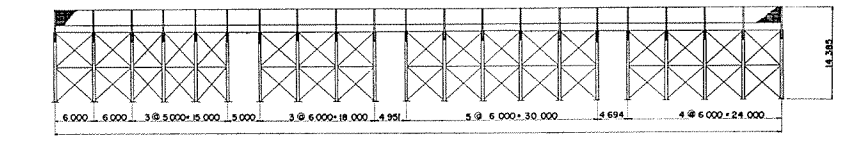
CROSS SECTION



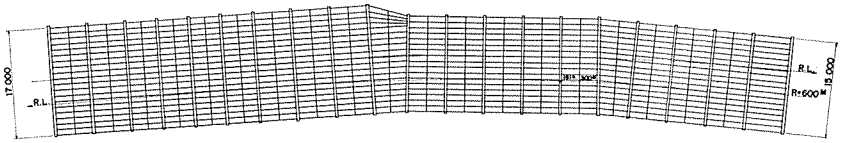
国　鉄　防　護　工

静　岡　県　庵　原　郡　由　比　町　西　倉　沢

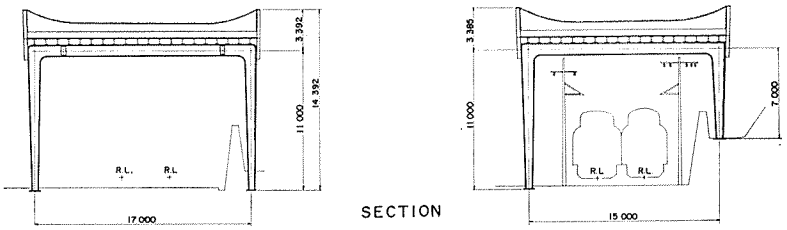
設　　計	日本道路公団静岡建設局	建築規模	梁軸高さ 11m，最高高さ 14.392m
構造設計	同上	建築面積	建坪 1,810m²
監　　理	同上	鉄 骨 量	490.4t　271kg/m²
施　　工	同上	材　　質	ＳＳ41－70%，ＳＭ41Ａ．Ｂ－30%
工　　期	昭和40.6～40.8	溶 接 量	工場 60m/t
構　　造	ラーメン，縦桁溶接構造，筋違等は H．T．B構造	鋲　　数	現場 H．T．B 35p/t
		鉄骨工事	日本鉄塔工業株式会社



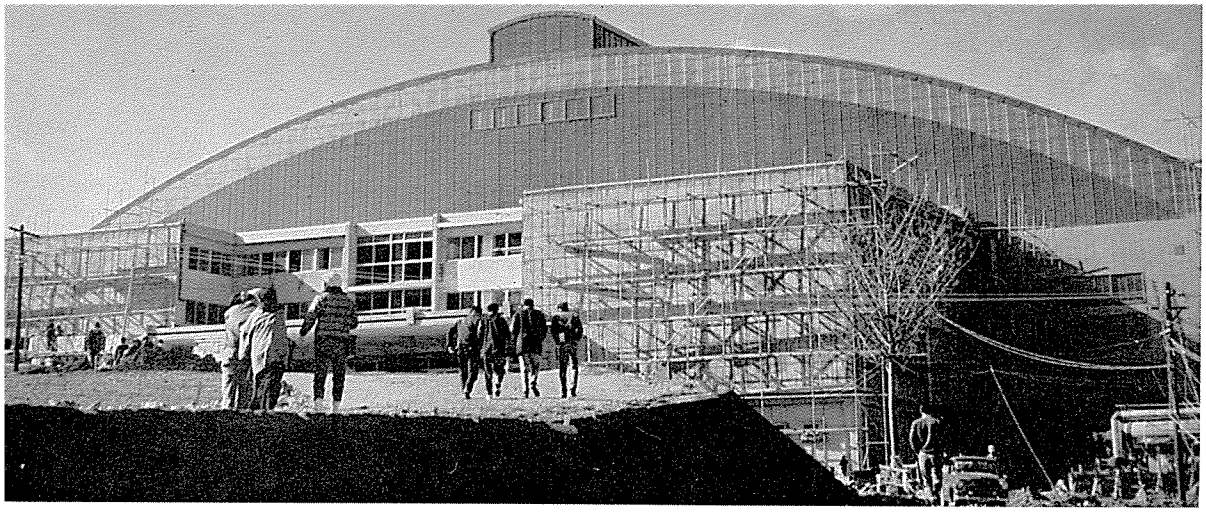
ELEVATION



PLAN



SECTION

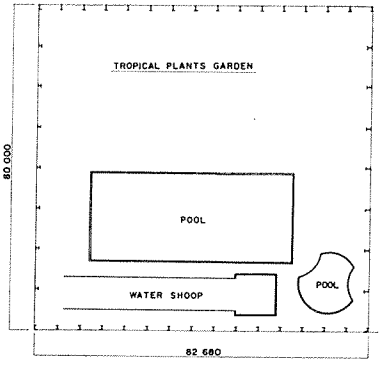


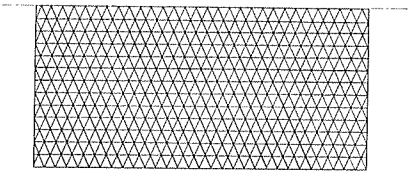
常磐ハワイアンセンター

福島県いわき市常磐藤原町蕨平

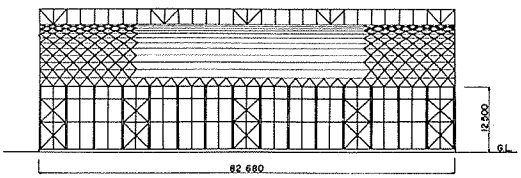


設　　計	常磐開発株式会社
構造設計	株式会社　巴組鉄工所
監　　理	常磐開発株式会社 常磐湯本温泉観光株式会社
施　　工	常磐開発株式会社
工　　期	昭和40.5～40.12
構　　造	鋲構造
建築規模	平家建，軒高12.5m，棟高27.4m
建築面積	建坪 6,614m²
鉄 骨 量	498t　75.4kg/m²
材　　質	ＳＳ41－90%，ＳＳ50－10%
鋲　　数	工場 140p/t　現場 180p/t
鉄骨工事	株式会社　巴組鉄工所
参考事項	この建物はスパン80m，桁行82.68mのダイヤモンドトラス造で，屋根は網入波型ガラスで葺かれた大温室である。

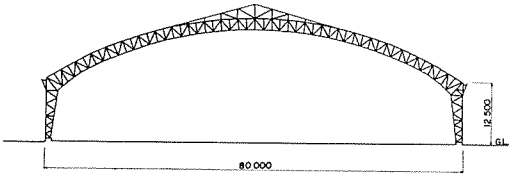




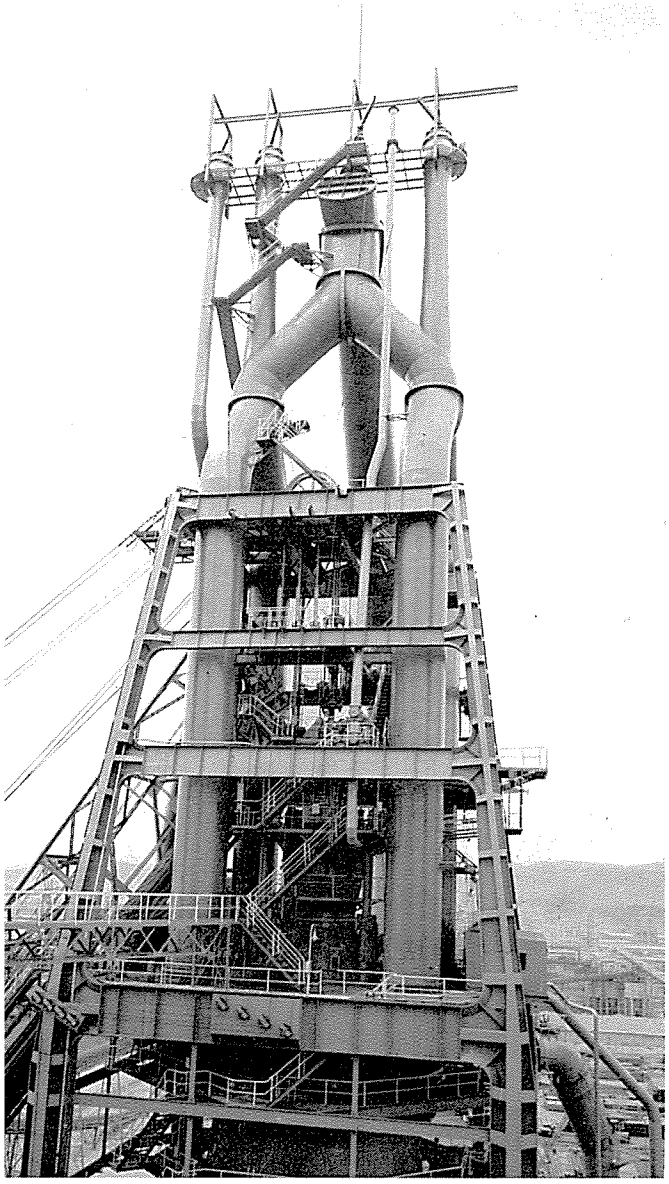
ROOF　PLAN



ELEVATION



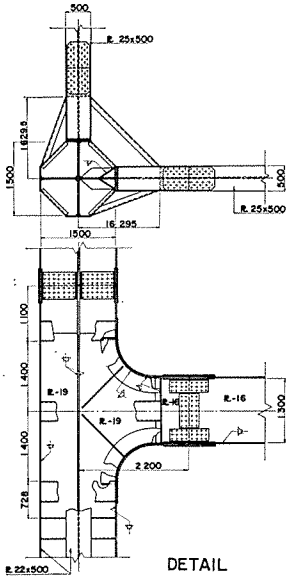
CROSS　SECTION



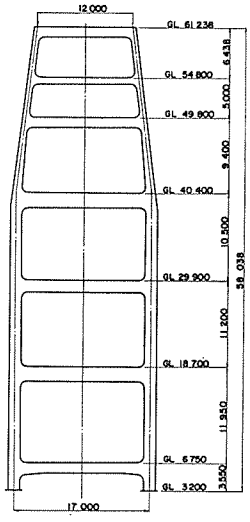
住友金属和歌山製鉄所 第3溶鉱炉高炉槽

和歌山県和歌山市湊

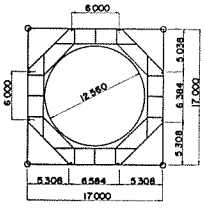
設計	石川島播磨重工業株式会社鉄構設計部
構造設計	同上
監理	同上
施工	同上
工期	昭和39.6～40.4
構造	炉体槽7層ラーメン（4本柱）、各段デッキ体　全溶接鋼構造（現場継手の一部鉄接）
建築規模	柱間下部17m×17m，上部12m×12m高さ58m，GL＋61.2m
建築面積	建坪 289m²
鉄骨量	801t　55kg/m³
材質	SM50－44%，SM41－4% SS41－52%
溶接量	工場 80m/t
鉄数	現場 18.5p/t
鉄骨工事	石川島播磨重工業株式会社
参考事項	本設備は製鉄用高炉設備（炉容積1,672m³高圧高炉）を支持する特殊鉄構物で柱は十型、梁はI型断面（何れも鋼板溶接製）である。



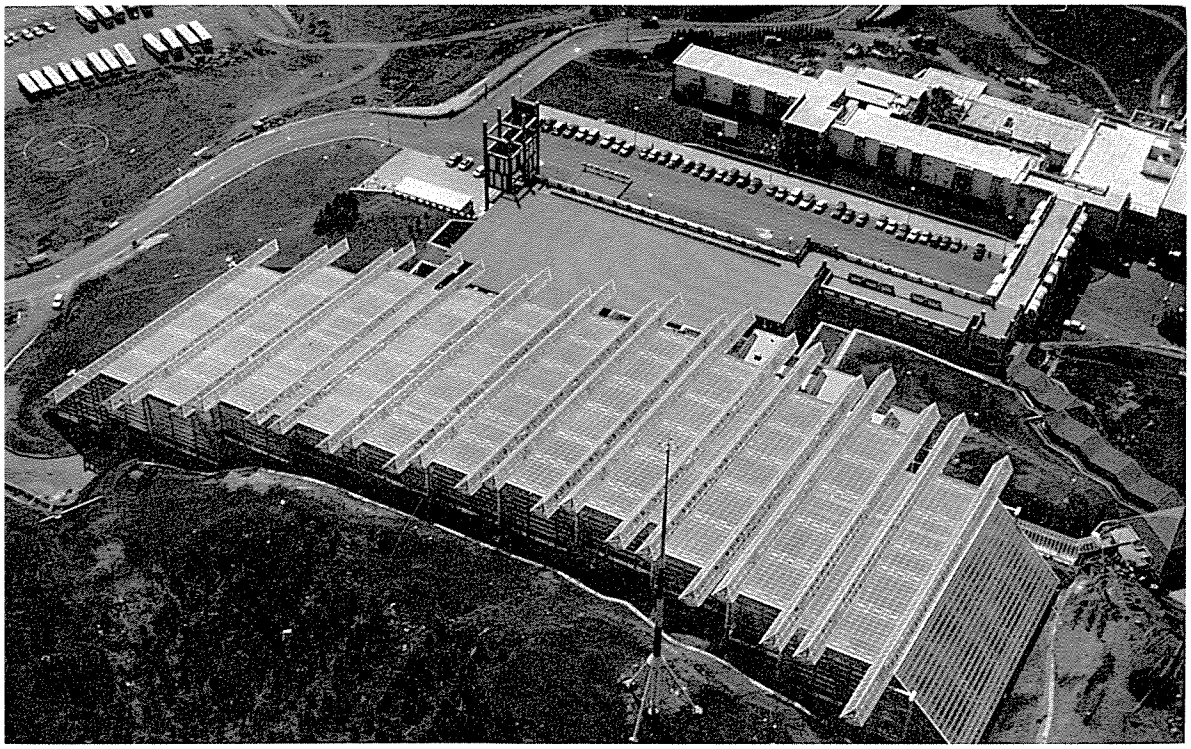
DETAIL



SKELETON



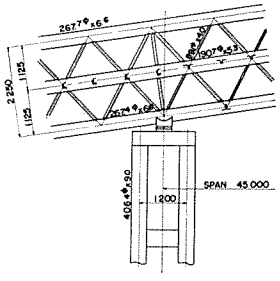
PLAN

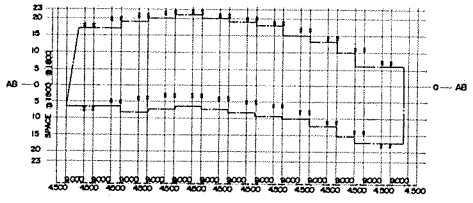


日本通運伊豆観光熱海館

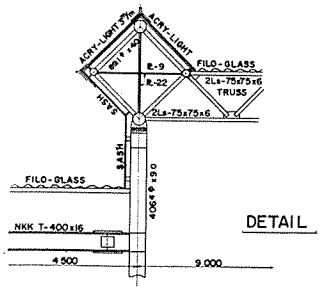
静岡県田方郡伊豆長岡町

設計	ＲＩＡ建築総合研究所
構造設計	織本匠構造設計研究所
監理	同上
施工	清水建設株式会社
工期	昭和41.1～41.3
構造	鋼管構造
建築規模	45ｍ×180ｍ
建築面積	延坪 8,100m²
鉄骨量	1,030t　127kg/m²
材質	ＳＭ41Ａ－18%，ＳＳ41－10%
	ＳＴＫ41－70%，ＳＶ41－2%
溶接量	工場 44m/t　現場 3m/t
鋲数	工場 31p/t　現場 27p/t　H.T.B 0.6p/t
鉄骨工事	日本鋼管株式会社





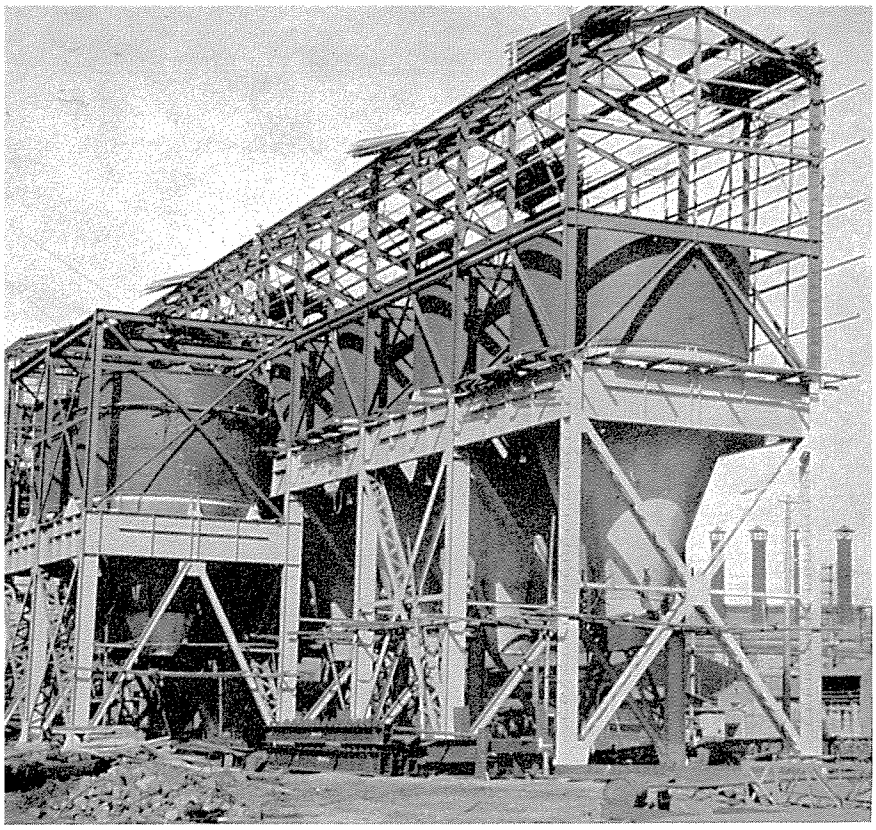
PLAN



DETAIL



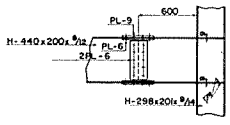
SKELETON



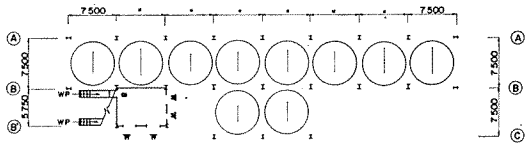
富士製鉄広畑焼結工場原料槽

兵庫県姫路市広畑区

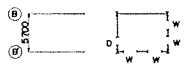
設計	大阪建築事務所
構造設計	同上
監理	富士製鉄株式会社広畑製鉄所工務課
施工	鹿島建設株式会社
工期	昭和40.6～40.10
構造	工場は全溶接，現場は鋲接合
建築規模	地上1階一部5階，GL＋19.9m
建築面積	建坪 605.625m², 延坪 778.125m²
鉄骨量	470t　600kg/m²
材質	SS41相当品
溶接量	工場 60m/t
鋲数	現場 50p/t
鉄骨工事	三井造船株式会社

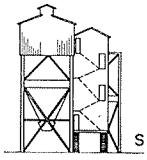


DETAIL

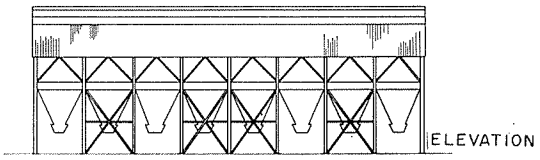


PLAN (2nd－5FLOOR)

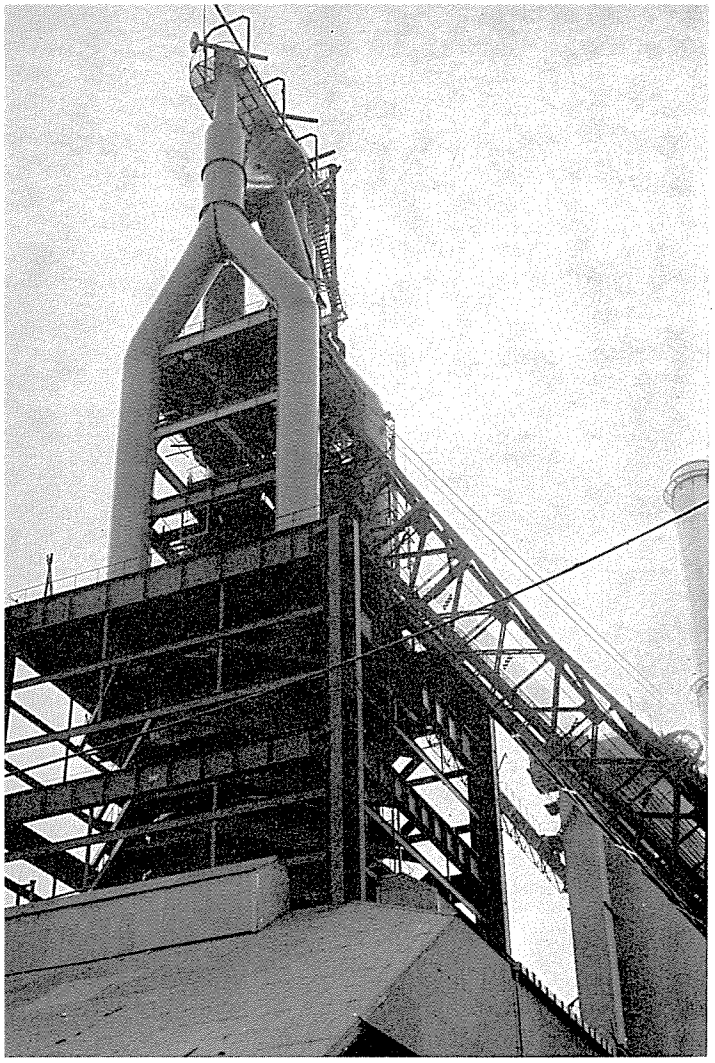




SIDE VIEW



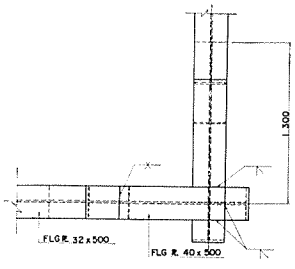
ELEVATION

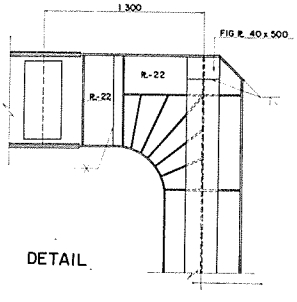


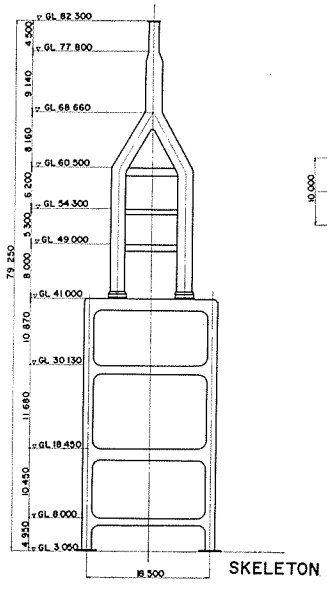
八幡製鉄堺第1溶鉱炉高炉槽

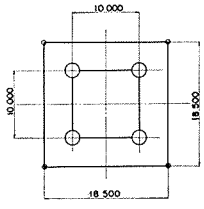
大阪府堺市築港八幡町

設計	石川島播磨重工業株式会社鉄構設計部
構造設計	同上
監理	同上
施工	同上
工期	昭和39.9～40.6
構造	下部炉体槽4層ラーメン（4本柱） 上部炉頂槽ラーメン（4本柱） 各階デッキ付、全溶接鋼構造（現場継手の一部鋲接）
建築規模	炉体槽18.5m×18.5m×38m 炉頂槽10m×10m×20m GL＋60.5m
建築面積	建坪 342m²
鉄骨量	850t　57kg/m³
材質	SS41－48%，Welten 50－52%
溶接量	工場 70m/t
鋲数	現場 15.6p/t
鉄骨工事	石川島播磨重工業株式会社
参考事項	本設備は製鉄用高炉設備（炉容積2,047m³）を支持する特殊鉄構物で炉体槽は柱十型，梁I型，炉頂槽は柱○型，梁I型断面で何れも鋼板溶接製，特に炉頂槽柱はブリーダーと称する設備（煙突の一種）を兼用している。









資　料

昭和41年（1～12月）の鉄骨橋梁生産実績

最近10ヶ年間の鉄骨橋梁生産実績

最近10ヶ年間の鉄骨橋梁月平均生産高

最近10ヶ年間の橋梁生産実績

最近10ヶ年間の鉄骨生産実績

最近4ヶ年間の都道府県別生産実績

昭和41年（1～12月）鉄骨橋梁生産実績

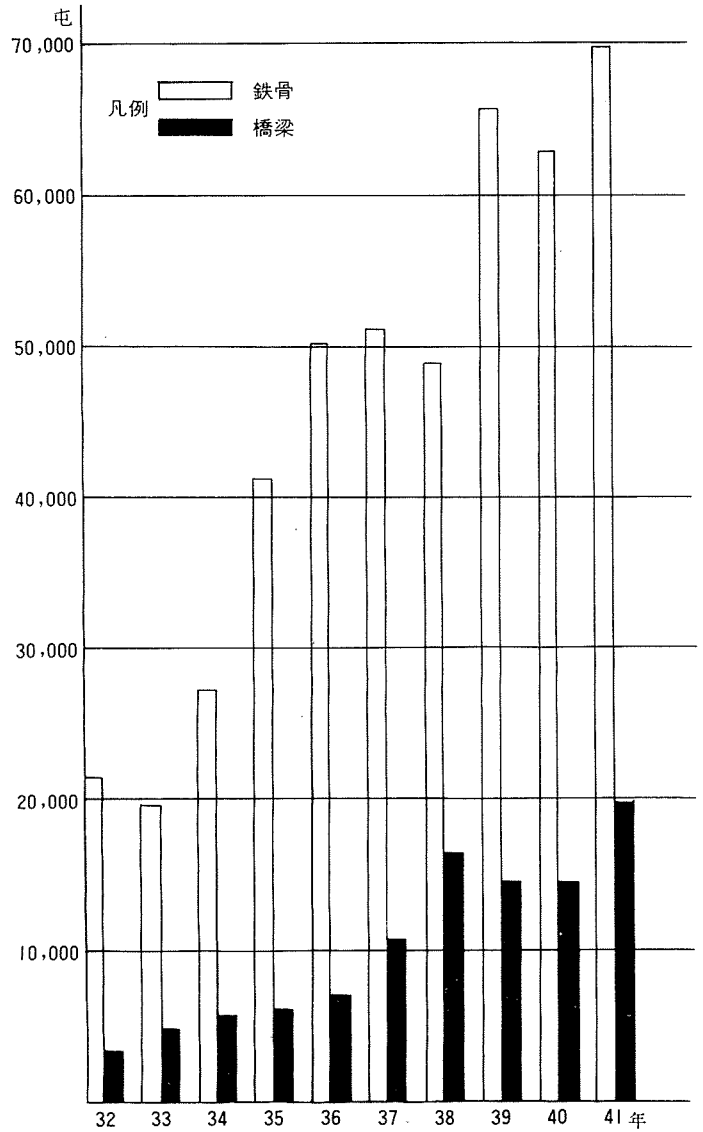
機種＼月別	鉄骨 屯数	鉄骨 金額 千円	橋梁 屯数	橋梁 金額 千円	合計 屯数	合計 金額 千円
1	47,451	3,738,521	14,876	2,168,355	62,327	5,906,876
2	51,437	4,270,415	17,341	2,502,875	68,778	6,773,290
3	74,355	6,981,921	28,033	4,503,065	102,388	11,484,986
4	60,218	5,265,246	17,252	2,805,140	77,470	8,070,386
5	63,068	5,316,622	15,563	2,705,142	78,631	8,021,764
6	67,819	5,554,749	21,067	3,273,019	88,886	8,827,768
7	71,499	5,815,337	16,475	2,760,883	87,974	8,576,220
8	72,608	6,017,842	17,282	2,758,412	89,890	8,776,254
9	98,956	10,003,464	25,599	3,766,076	124,555	13,769,540
10	71,932	6,252,480	20,778	3,421,550	92,710	9,674,030
11	70,195	5,995,015	24,123	4,401,171	94,318	10,396,186
12	85,800	7,268,532	19,409	3,017,767	105,209	10,286,299
合計	835,338	72,480,144	237,798	38,083,455	1,073,136	110,563,599
月平均	69,612	6,040,012	19,816	3,173,621	89,428	9,213,633

最近10ヶ年間の鉄骨橋梁生産実績

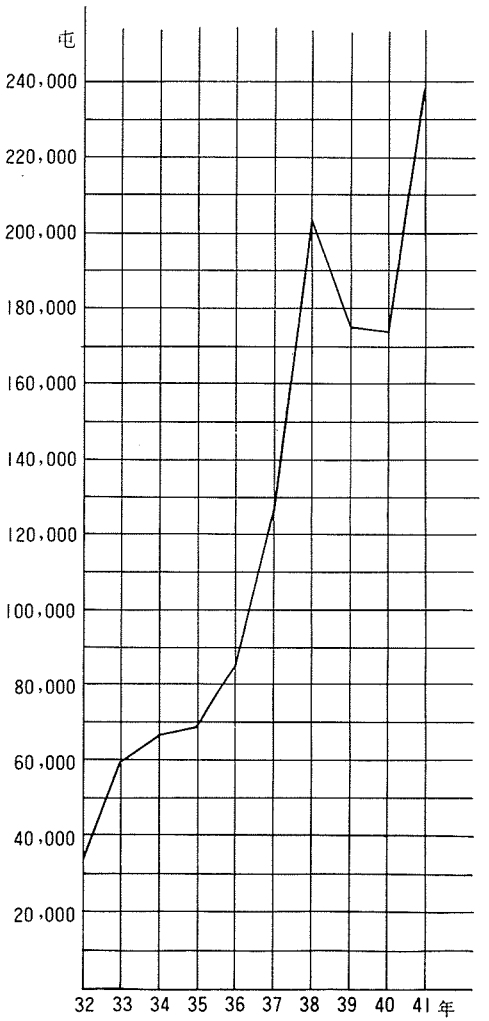
機種＼年別	鉄骨 屯数	鉄骨 金額 千円	鉄骨 平均月産 t	鉄骨 指数A	鉄骨 指数B	鉄骨 比率	橋梁 屯数	橋梁 金額 千円	橋梁 平均月産 t	橋梁 指数A	橋梁 指数B	橋梁 比率	合計 屯数	合計 金額 千円	合計 平均月産 t	合計 指数A	合計 指数B	合計 比率
32	255,407	24,576,244	21,284	51.3	33.9	85.6	42,888	6,027,755	3,574	62.1	24.6	14.4	298,295	30,603,999	24,858	52.6	32.1	100
33	235,161	18,754,860	19,597	47.2	31.2	79.7	59,978	8,326,989	4,998	86.8	34.4	20.3	295,139	27,081,849	24,595	52.1	31.8	100
34	327,861	25,625,545	27,322	65.8	43.5	83.1	66,612	8,659,912	5,551	96.4	38.2	16.9	394,473	34,285,457	32,873	69.6	42.5	100
35	497,899	39,124,021	41,492	100	66.0	87.8	69,108	9,553,710	5,759	100	39.7	12.2	567,007	48,677,731	47,251	100	61.1	100
36	600,719	52,912,634	50,060	120.7	79.6	87.7	84,544	11,568,026	7,045	122.3	48.5	12.3	685,263	64,480,660	57,105	120.9	73.8	100
37	614,756	56,328,242	51,230	123.5	81.5	82.9	127,022	19,446,558	10,585	183.8	72.9	17.1	741,778	75,774,800	61,815	130.8	79.9	100
38	579,159	48,157,011	48,263	116.3	76.8	74.1	202,521	31,433,798	16,877	293.1	116.3	25.9	781,680	79,590,809	65,140	137.9	84.2	100
39	786,171	64,397,510	65,514	157.9	104.2	81.8	174,836	26,185,390	14,570	253.0	100.4	18.2	961,007	92,582,900	84,084	169.5	103.5	100
40	754,246	65,382,426	62,854	151.5	100	81.2	174,206	26,934,287	14,517	252.1	100	18.8	928,452	92,316,713	77,371	163.7	100	100
41	835,338	72,480,144	69,612	167.8	110.8	77.8	237,798	38,083,455	19,816	344.1	136.5	22.2	1,073,136	110,563,599	89,824	189.3	115.6	100

指数Aは昭和35年の生産屯数を基準としたもの、Bは昭和40年を基準にしたものである。

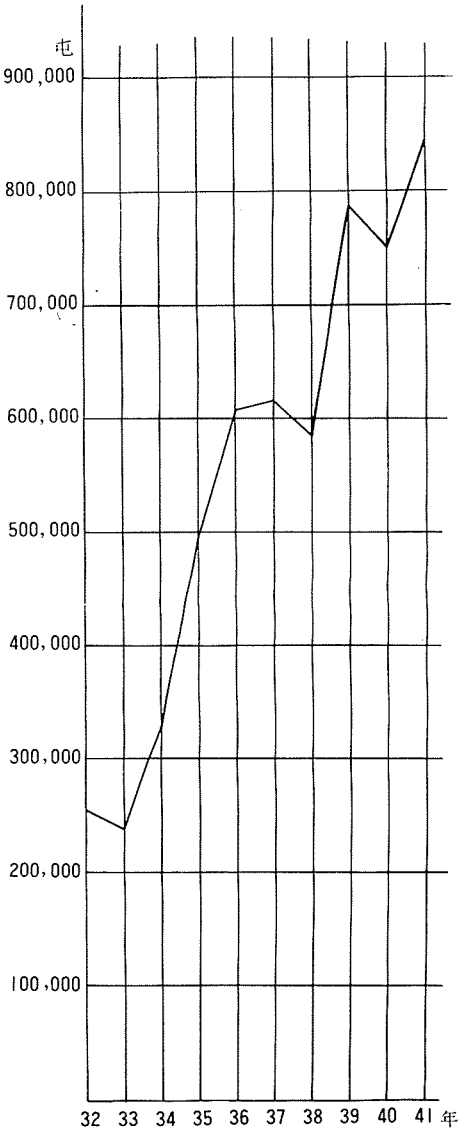
最近10ヶ年間の鉄骨橋梁月平均生産高



最近10ヶ年間の橋梁生産実績



最近10ヶ年間の鉄骨生産実績



最近4ヶ年間の都道府県別生産実績

鉄骨の部（単位屯）

都道府県名	38年	39年	40年	41年	都道府県名	38年	39年	40年	41年
北海道	16,016	20,883	19,388	21,052	富山	790	1,379	1,529	1,075
青森	602	498	637	728	石川	4,941	4,148	6,646	6,762
岩手	2,338	2,340	2,861	4,438	三重	2,814	4,503	5,024	6,261
宮城	14,179	19,533	18,046	16,437	京都	3,228	3,755	3,411	2,550
秋田	1,465	1,017	2,291	2,418	大阪	117,296	123,417	117,344	128,772
山形	6,996	7,011	7,024	9,441	兵庫	40,753	52,091	75,884	80,643
福島	2,833	4,735	5,508	6,079	鳥取	4,133	4,789	5,863	6,098
群馬	1,879	1,717	1,578	4,919	岡山	4,598	9,309	6,230	12,639
茨城			3,003	4,088	広島	12,576	48,963	55,518	46,022
千葉			8,613	8,989	山口	4,461	4,850	3,970	7,038
埼玉			6;110	10,331	香川	485	13,245	9,441	16,611
東京	151,113	196,423	171,230	183,792	愛媛	4,053	4,618	3,474	4,023
神奈川	34,565	45,480	33,156	37,345	徳島				4,256
新潟	5,020	5,637	4,933	6,161	福岡	19,903	52,769	51,693	51,004
長野	7,682	8,811	14,314	18,602	熊本	3,780	4,355	7,976	8,078
静岡	7,018	2,721	13,618	24,030	長崎				5,506
愛知	71,310	89,855	65,461	56,455	その他	23,419	37,006	15,525	10,780
岐阜	8,913	10,313	6,947	21,915	合計	579,159	786,171	754,246	835,338

橋梁の部（単位屯）

都道府県名	38年	39年	40年	41年
北海道	7,073	7,522	10,008	11,212
宮城				2,908
茨城				3,082
千葉			7,329	10,399
東京	58,745	54,531	45,750	62,012
神奈川	18,745	17,028	12,622	14,356
長野	2,032	134	648	1,915
静岡	1,673	2,166	6,231	1,355
富山	5,168	5,525	5,292	7,539
愛知	16,005	15,002	19,135	29,855
京都	997	626	1,607	1,958
大阪	63,312	53,360	44,886	60,646
兵庫	15,064	6,072	8,231	11,896
広島	8,736	9,098	7,223	8,286
徳島				1,906
福岡	356	1,593	1,863	2,211
長崎				2,323
その他	4,615	2,179	3,381	3,939
合計	202,521	174,836	174,206	237,798

あ と が き

鉄骨橋梁年鑑の生みの親とも云うべき前理長加藤染雄氏本年6月19日急逝された事は惜しみても余りある事で改めてここに哀悼の意を表するとともに御冥福を祈る次第です。

年鑑の方は御陰様にて次第に内容も豊富充実して来て或る学校では教材として使用する等御利用先も多岐に渡って来て居ります。

今後益々進歩発達して行く鉄骨、橋梁に関し技術的選別を主として掲載して行き度いと思います。

編集に関し毎度の事乍ら編集委員の方々や関係者の方々の御盡力御協力を深謝致します。

昭和42年9月

鉄骨橋梁協会　専務理事　進　誠二

編 集 委 員

株式会社 東京鉄骨橋梁製作所	松浦作造
汽車製造株式会社	柴谷仁人
三菱重工業株式会社	鎌田正義
日本橋梁株式会社	久末達雄
株式会社 横河橋梁製作所	住谷秀夫
石川島播磨重工業株式会社	楯　淳市
株式会社 宮地鉄工所	小池修二
松尾橋梁株式会社	銕　靖司
桜田機械工業株式会社	村上六夫
日本鋼管株式会社	上野　誠
日立造船株式会社	沢口俊男
株式会社 横河橋梁製作所	長谷川鏘一

鉄骨橋梁年鑑

第5巻

（非売品）

印刷・発行　昭和42年11月1日

編纂　鉄骨橋梁協会
東京都中央区銀座西2—1
電話（535）5078～9

社団法人日本橋梁建設協会
東京都中央区銀座西2—1
電話（561）5225・5452

発行所　株式会社 城南書院
東京都中央区西八丁堀3-20
電話（551）0075～6

会　員　紹　介　欄

1 9 6 7

鉄　骨　橋　梁　協　会

（会 員 数 82 社）

本　　部　東京都中央区銀座西２—１　鉄骨橋梁会館４階
電　話　(535)　５０７８．５０７９
関西支部　大阪市天王寺区上本町6—3　山崎製煉ビル３階
電　話　(762)　２９５２直通　２５７１—4

社団法人 日本橋梁建設協会

（会 員 数 40 社）

東京都中央区銀座西2—1　鉄骨橋梁会館２階
電　話　(561)　５２２５．５４５２
関西事務所　大阪市天王寺区上本町6—3　山崎製煉ビル３階
電　話　(762)　２９５２直通　２５７１—4

鉄骨橋梁協会役員名簿

理事長	株式会社横河橋梁製作所	専務取締役	大森　弘
専務理事			進　誠二
理事	石川島播磨重工業株式会社	取締役副社長	真藤　恒
理事	日本橋梁株式会社	取締役社長	光永一三男
理事	株式会社東京建設鉄工所	取締役社長	河原田浦治
理事	株式会社片山鉄工所	代表取締役	島田孝治
理事	株式会社東京鉄骨橋梁製作所	代表取締役	山手研吾
理事	滝上工業株式会社	取締役社長	滝上清次
理事	株式会社中島鉄工所	取締役社長	中島松平
理事	松尾橋梁株式会社	取締役社長	北栄弥三松
理事	株式会社駒井鉄工所	取締役社長	駒井英二
理事	株式会社安藤鉄工所	取締役会長	安藤儀三
理事	桜田機械工業株式会社	取締役社長	桜田　巖
理事	汽車製造株式会社	取締役副社長	高井軍一
理事	三菱重工業株式会社	専務取締役	古賀繁一
理事	株式会社宮地鉄工所	専務取締役	富士栄一
理事	日立造船株式会社	取締役	河合　剛
監事	株式会社春本鉄工所	取締役社長	春本利雄
監事	高田機工株式会社	取締役社長	木崎輝雄
監事	株式会社中松組工作所	取締役社長	松本三郎

昭和42年10月現在

社団法人 日本橋梁建設協会役員名簿

会長	株式会社横河橋梁製作所	専務取締役	大森　弘
副会長	石島播磨重工業株式会社	常務取締役	牧野正士
副会長	株式会社宮地鉄工所	専務取締役	冨士栄一
理事	川田工業株式会社	取締役社長	川田忠雄
理事	汽車製造株式会社	取締役社長	笹村越郎
理事	株式会社駒井鉄工所	取締役副社長	稲垣茂樹
理事	高田機工株式会社	取締役副社長	三浦文次郎
理事	松尾橋梁株式会社	取締役社長	北栄弥三松
理事	三菱重工業株式会社	常務取締役	守屋学治
監事	日本橋梁株式会社	取締役社長	光永一三男
監事	日立造船株式会社	取締役	河合　剛

昭和42年10月現在

索　引

A……鉄骨橋県協会員
B……社団法人日本橋梁建設協会員

会社名	A	B	頁
旭工業株式会社	○		…1
安治川鉄工建設株式会社	○		…1
株式会社アルス製作所	○		…1
株式会社安藤鉄工所	○		…2
株式会社飯田製作所	○		…2
株式会社石井鉄工所	○		…2
石川工業株式会社	○		…3
石川島造船化工機株式会社	○		…3
石川島播磨重工業株式会社	○	○	…3
株式会社石突製作所	○		…4
浦賀重工業株式会社	○	○	…4
株式会社大阪造船所	○		…4
大島工業株式会社	○	○	…5
岡崎工業株式会社	○	○	…5
奥小路工業株式会社	○		…5
株式会社片山鉄工所	○	○	…6
片山鉄骨橋梁株式会社	○	○	…6
金子鉄工株式会社	○		…6
川岸工業株式会社	○		…7
川崎重工業株式会社	○	○	…7
川田工業株式会社	○	○	…7
株式会社川西鉄工所	○		…8
関東鉄工株式会社	○		…8
汽車製造株式会社	○	○	…8
株式会社木村鉄工所	○		…9
株式会社栗本鉄工所	○	○	…9
株式会社呉造船所	○	○	…9
株式会社駒井鉄工所	○	○	…10
株式会社酒井鉄工所		○	…10
株式会社桜井鉄工所	○		…10

会社名	A	B	頁
桜田機械工業株式会社	○	○	…11
佐世保重工業株式会社	○	○	…11
佐野安船渠株式会社	○		…11
佐藤工業株式会社		○	…12
山和工業株式会社	○		…12
株式会社昭和製作所	○		…12
新興工業株式会社	○		…13
新興産業株式会社	○		…13
信和鉄工株式会社	○		…13
株式会社正和製作所	○		…14
株式会社大成鉄工所	○		…14
高田機工株式会社	○	○	…14
滝上建設興業株式会社	○		…15
滝上工業株式会社	○	○	…15
中央橋梁株式会社	○	○	…15
中央鉄骨工事株式会社	○		…16
寺沢重工業株式会社	○		…16
株式会社土井鉄工所	○		…16
東海鋼材工業株式会社	○		…17
株式会社東京建設鉄工所	○		…17
株式会社東京鉄骨橋梁製作所	○	○	…17
東綱橋梁株式会社	○	○	…18
トピー工業株式会社	○	○	…18
株式会社巴組鉄工所	○		…18
株式会社中島鉄工所	○		…19
株式会社中松組工作所	○		…19
株式会社中村鉄工所	○		…19
那須ストラクチャー工業株式会社	○		…20
株式会社名村造船所	○		…20
楢崎造船株式会社		○	…20

会社名	A	B	頁
日本橋梁株式会社	○	○	…21
日本鋼管株式会社	○	○	…21
日本車輛製造株式会社	○	○	…22
日本鉄工株式会社	○		…22
日本鉄塔工業株式会社	○	○	…22
函館ドック株式会社	○	○	…22
林建設工業株式会社	○		…23
株式会社春本鉄工所	○	○	…23
東日本鉄工株式会社	○		…23
日立造船株式会社	○	○	…24
株式会社広瀬鉄工所	○		…24
富士機械工業株式会社	○		…24
富士車輛株式会社	○	○	…25
舞鶴重工業株式会社	○	○	…25
松尾橋梁株式会社	○	○	…25
株式会社丸神鉄工所	○		…26
丸誠重工業株式会社	○		…26
三井造船株式会社	○	○	…26
三菱重工業株式会社	○	○	…27
宮地建設工業株式会社	○		…27
株式会社宮地鉄工所	○	○	…27
宮地鉄工株式会社	○		…28
深山鉄工株式会社	○		…28
諸橋工業株式会社	○		…28
矢田工業株式会社	○		…29
株式会社雪島鉄工所	○		…29
株式会社横河橋梁製作所	○	○	…29
横河工事株式会社		○	…30
株式会社吉田鉄工所	○		…30

旭　工　業　株　式　会　社

取締役社長　佐　藤　仁　威

設　立	資本金	決算期
昭　11.10	1,250万円	12月

本社・工場	東京都大田区仲池上1—26—8	電話（03）	(752) 2311(代)～5
日立支店	茨城県日立市平和町1—13	電話（0294）	(2) 6571～2
大阪出張所	大阪市天王寺区椎寺町76（天王ビル）	電話（06）	(771) 0381・2029

事業内容
(イ)鉄骨、橋梁、鉄塔、タンク
(ロ)起重機他各種産業運搬機械
(ハ)土木建設
以上の設計、製作、施工一切

特記事項　昭和41年2月 250万円増資す

安治川鉄工建設株式会社

取締役社長　竹　田　　龍

設　立	資本金	決算期
昭　5.7.1	2億円	5月・11月

本社・工場	大阪市西淀川区竹島町2—16	電話（06）	(471) 3135・0472・1631
入舟工場	大阪市港区入舟町2—14	電話（06）	(572) 3351・1573
和歌山亜鉛鍍金工場	和歌山市湊1850	電話（0734）	(55) 0288～9
東京出張所	東京都中央区日本橋江戸橋1—15（藍沢ビル）	電話（03）	(271) 6361・3181～8（交換）
名古屋出張所	名古屋市中区錦3—5—31	電話（052）	(941) 4444・4665
福山出張所	福山市東桜町1	電話（0849）	(3) 0699

事業内容
鉄工部—送電線用鉄塔、鉄柱、腕金、無線用鉄塔、発変電所用鉄構、架台、電纜橋、配電線用架線金物、
建設部—鉄構構造物軽量鉄骨、重量鉄骨、パイプ、鉄筋コンクリート構造による工場、倉庫、事務所、体育館、住宅等の総合請負及び橋梁、鋼製プール、製缶物、プラント工事一式、ラツク、およびラツクビル
亜鉛鍍金部—溶融亜鉛鍍金及び精整全般

特記事項

株式会社　ア　ル　ス　製　作　所

代表取締役　坂　本　　好

設　立	資本金	決算期
昭　25.5.16	4,500万円	10月

本社・工場	徳島市田宮町久保田223—2	電話（0886）	(23) 2191（代）
大阪営業所	大阪市北区梅ヶ枝町2（第2大和ビル）	電話（06）	(312) 7390
高松営業所	高松市松福町1—3—12	電話（0878）	(51) 0931

事業内容　橋梁、建築鉄骨、水門、各種鉄鋼構造物、産業機械

特記事項　A．Jプレファブ橋梁／プレスクリート　} 自社設計により製作

株式会社	安藤鐵工所	取締役社長	安藤陣一
設立	昭 17.8.12	資本金	2億円
決算期	4月		

本社・工場	東京都中央区月島4—8—11	電話 (03) (531) 1141 (代)
造船工場	東京都中央区勝どき6—6—2	電話 (03) (531) 1161～5
喜多方出張所	福島県喜多方市豊川町米室字志5506	電話 (02412) 0679

事業内容　橋梁、高架水槽、ガスホルダー、オイルタンク、熱交換器
集塵装置、各種ボイラ、クレーンの製造
中小船舶の新建造及修理

特記事項

株式会社	飯田製作所	取締役社長	飯田歳松
設立	昭 26.6.29	資本金	500万円
決算期	3月		

本社・第一工場	東京都江東区東陽4—5—20	電話 (03) (644) 2636・0714
第二工場	東京都江東区新砂1—9—1	電話 (03) (644) 5805・8679

事業内容　鉄骨建築、鉄橋、鉄構物、各種タンク類、暖房、冷房装置の設計製作請負並附帯事業

特記事項

株式会社	石井鉄工所	取締役社長	石井寛
設立	大 8.11	資本金	10億円
決算期	4月・10月		

本社	東京都中央区銀座西4—3（数寄屋橋富士銀行ビル）	電話（03）(562) 3211 (大代表)
支社	大阪市北区曾根崎中1—64（梅田第一銀行ビル）	電話（06）(313) 4651 (代)
東京工場	東京都大田区東糀谷6—5—1	電話（03）(741) 7701 (代)
大阪工場	大阪府高槻市辻子71	電話 (0726)（74）0777 (代)
千葉工場	千葉県市原市八幡海岸通1964	電話 (0477)（4）3321 (代)

事業内容　橋梁、鉄骨、各種貯槽、高架水槽、鋼製煙突、スチールプール、汚水処理装置、ガス発生装置、その他化学工業用諸装置

特記事項

石川工業株式会社

代表取締役　石川早苗

設立	資本金	決算期
昭 26.2	450万円	3月

本社・工場	東京都江戸川区松江5—2—24	電話（03）(680) 5191～4
熊谷分工場	埼玉県熊谷市美土里町1—168	電話 (0485)（32）3521～3

事業内容　重軽量鉄骨、設計施工

特記事項

石川島造船化工機株式会社

取締役社長　下村禮輔

設立	資本金	決算期
昭 18.2.27	4億5,100万円	3月・9月

本社・工場	東京都江東区新砂2—3—43	電話（03）(644) 2131・(645) 9411（大代表）
横浜営業所	横浜市中区尾上町4—47（大和銀行ビル）	電話（045）(681) 0598
千葉営業所	千葉市富士見町235（塚本大千葉ビル）	電話 (0472)（72）2016

事業内容　鉄骨、橋梁、水門、鉄管等鉄鋼構造物、船舶の造修、化学工業機械の製作

特記事項

石川島播磨重工業株式会社

代表取締役社長　田口連三

設立	資本金	決算期
明 22.1.17	240億円	3月・9月

本社	東京都千代田区大手町2—4	電話（03）(270) 9111
豊洲総合事務所	東京都江東区深川豊洲2—3	電話（03）(531) 5111
東京第1工場	東京都中央区佃島54	電話（03）(531) 8111
横浜第1工場	横浜市磯子区新杉田町	電話 (045) (751) 1231
相生第2工場	兵庫県相生市相生5292	電話 (07912) 14
名古屋造船所	名古屋市港区昭和町13	電話 (052) (661) 3111
大阪営業所	大阪市東区本町4—29（東芝大阪ビル）	電話（06）(251) 7871
名古屋営業所	名古屋市中村区広井町3—88（大名古屋ビル）	電話 (052) (561) 6341
札幌営業所	札幌市北二条西4—1（北海道ビル）	電話 (0122)（22）8121
福岡営業所	福岡市渡辺通2—1街区82号（電気ビル）	電話 (092)（75）3607

事業内容　橋梁、鉄骨、鉄塔、タンク、その他鉄構物、制水門、水圧鉄管、運搬荷役機械、冷暖房機器、建設機械、風水力機械、汽缶その他一般産業機械、浚渫船、船舶、し尿処理装置

特記事項

株式会社	石突製作所	代表取締役	石突　等
設立	昭 14.7.14	資本金	2,700万円
決算期	8月		

本社・深川工場	東京都江東区東陽2—2—7	電話（03）(645) 3221（代）
千葉工場	千葉市轡橋町1676—1	電話 (0472)（59）2311（代）

事業内容　鉄骨建築、橋梁一般並に鉄構物の設計製作請負

特記事項

浦賀重工業株式会社	代表取締役社長	大塚振武
設立	明 30.6.21	資本金	授権75億円、払込済32億円
決算期	6月・12月		

本社	東京都千代田区大手町2—4（新大手町ビル）	電話（03）(211) 1361
浦賀工場	横須賀市浦賀町4—7	電話（0468）（41）2111
浦賀起重機橋梁工場	横須賀市西浦賀町4—25	電話（0468）（41）0778・1220
玉島工場	倉敷市玉島乙島8230	電話 (08652)（2）2111
大阪営業所	大阪市北区絹笠町50（堂島ビル）	電話（06）(362) 8255
九州営業所	福岡市上辻堂町26（ナショナルビル）	電話（092）（43）3344・2121
名古屋営業所	名古屋市東区布池町32（南里ビル）	電話（052）(941) 9616・9649

事業内容　橋梁、鉄骨、鉄塔、油槽、他各種鉄骨鉄構工業、各種船舶造修及び陸舶用機関造修、建設機械、産業機械、運搬機械の製造、修理及び据付等

特記事項

株式会社	大阪造船所	取締役社長	南　景樹
設立	昭 11.4.25	資本金	1,100万円
決算期	3月		

本社	大阪市港区南福崎町2—1	電話（06）(571) 5701（大代表）夜間 (571) 5763
東京事務所	東京都中央区日本橋本町1—6	電話（03）(241) 4131・1181（代）
横浜工場	横浜市鶴見区末広町1—11	電話（045）(521) 1151（代）
平工場	福島県いわき市平堂ノ前4	電話 (02462)（4）9211

事業内容　各種鋼船の新造及修理、鉄骨、橋梁、鉄構工事

特記事項

大島工業株式会社

取締役社長　大島竹一

設立	資本金	決算期
大 12.3	1億1,700万円	11月

本社・工場	横浜市南区井土ヶ谷中町136	電話（045）(731) 0832
追浜工場	横須賀市浦郷町5—2931	電話 (0468)（81）5418
子安工場	横浜市神奈川区子安通り3—380	電話（045）(441) 2165
化学研究所	横浜市南区南大田町4—420	電話（045）(731) 5148
大阪支社	大阪市東淀川区元今里北通り3—10—72	電話（ 06 ）(301) 6398
東京営業所	東京都千代田区神田神保町3—12	電話（ 03 ）(263) 5881

事業内容

特記事項

岡崎工業株式会社

取締役社長　岡崎春雄

設立	資本金	決算期
昭 24.1	8億円	9月

本社・黒崎工場	北九州市八幡区築地町5	電話（093）（62）5331（代）
東京支社	東京都中央区日本橋通1—4（東洋ビル）	電話（ 03 ）(281) 0755～7
大阪支社・堺工場	堺市松屋大和川通3—126	電話 (0722)（38）1181（代）
名古屋支社	愛知県知多郡横須賀町太田字下浜田56—1	電話 (0562)（ 2 ）2176～7
光支社・工場	山口県光市流川町3—4	電話 (0833)（ 7 ）1100（代）
君津支社	千葉県君津郡君津町人見字高山	電話 (0478) 5715
営業所	広島、新居浜、福山、水島、福岡、長崎、大分	

事業内容
①鉄工事業部　鉄構製品一切（橋梁、鉄骨、製缶、タンク他）産業機械（クレーン、コンベア其他）
②工事事業部　製缶鉄鋼構造物の工事全般、仕上配管工事（製鉄化学、汎用機械等の据付、組立）
③常例事業部　八幡製鉄他の構内常例工事
④建設事業部　土木建築、全般の綜合建設業

特記事項　製鉄関連事業を中心として、広く一般建設業に従事して居ります

奥小路工業株式会社

取締役社長　奥小路民藏

設立	資本金	決算期
昭 13.6.28	1億5,000万円	5月・11月

本社・工場	大阪市此花区伝法町北1—57	電話（06）(462) 1461（代）～9
桜島工場	大阪市此花区梅町2—8	電話（06）(462) 1481（代）～6
名古屋工場	名古屋市熱田区三番町1—4	電話 (052) (651) 8131（代）～4

事業内容　鉄骨部門—鉄骨、鉄塔、橋梁、製缶其他一般鉄構物
鋼板部門—鋼板の剪断、H型鋼、販売

特記事項

株式会社	片山鉄工所	代表取締役	島田孝治
設立	昭 16.7.17	資本金	3億4,500万円
決算期	3月		

本社	大阪市大正区南恩加島町1	電話（06）(552) 1231（大代表）
東京営業所	東京都渋谷区神泉町29（神泉ビル）	電話（03）(463) 1371（代）
名古屋営業所	名古屋市中区錦3—23（栄町ビル）	電話（052）(961) 3311 内線 524
広島営業所	広島市八丁堀12—19	電話 (0822)（21）4838
九州営業所	福岡市天神町1—10—17（西日本ビル）	電話（092）(74) 6731 内線 265
香里工場	大阪府寝屋川市松屋町19—28	電話 (0720)（31）0725（代）
東京工場	埼玉県大里郡江南村大字成沢1214—3	電話 (0485)（21）3423（代）

事業内容　橋りょう、鋼管構造、鉄骨、鉄塔等の工場製作及び現場架設、組立

特記事項

片山鉄骨橋梁株式会社	取締役社長	片山　薫
設立 昭 30.12.1	資本金	1億19万8千円
決算期	3月	

本社	東京都千代田区神田司町2—7（福禄ビル）	電話（03）(293) 4461～7
九州工場	福岡県大牟田市大字草木137	電話 (09445)（2）5281～4
福岡営業所	福岡市天神町2—8—49	電話（092）(75) 4761・(74) 8664
広島営業所	広島市富士見町2—10	電話（0822）(41) 1435

事業内容　鉄骨、橋梁、鉄塔、設計製作施工

特記事項

金子鉄工株式会社	代表取締役	金子正雄
設立 昭 30.1.20	資本金	授権 1,500万円 払込済 800万円
決算期	7月	

本社・工場	東京都江戸川区宇喜田町2036	電話（03）(680) 0171（代）～5
横浜営業所	神奈川県横浜市中区尾上町3—35（有楽ビル）	電話 (045) (641) 1947～8

事業内容　鉄骨建築

特記事項　川鉄テーパースチール特約指定工場
日本鋼管（株）加工製品部指定工場

川岸工業株式会社

取締役社長　工藤　栄

設立　昭 22.3.22　｜　資本金　3億円　｜　決算期　9月

本店	東京都中央区銀座5—5	電話（03）(572) 5401
九州支店	北九州市戸畑区大字戸畑字牧山4303	電話（093）（88）4661
仙台営業所	仙台市原ノ町小田原大梶55—3	電話（0222）（57）1256
大阪営業所	大阪府羽曳野市広瀬245	電話（0729）（56）2261
広島営業所	広島市新天地2—4	電話（0822）（47）9171
福岡営業所	福岡市薬院1—13—8	電話（092）（75）3427
千葉工場	柏市高田中之台1055	電話（0471）（67）1331
大阪工場	羽曳野市広瀬245	電話（0729）（56）2261
徳山工場	山口県徳山市大字栗屋字二葉屋開作1023	電話（0834）（5）0333
牧山工場	北九州市戸畑区大字戸畑字牧山4303	電話（093）（87）5634
小倉工場	北九州市小倉区大手町15	電話（093）（56）0081

事業内容　鉄骨、橋梁、鉄塔、鉄槽、グレーチング

特記事項

川崎重工業株式会社

取締役社長　砂野　仁

設立　昭 29.10.15　｜　資本金　180億2,400万円　｜　決算期　4月・10月

本社・神戸工場	神戸市生田区東川崎町2—14	電話（078）（67）5001（大代表）
東京支店	東京都千代田区内幸町2—1—1（飯野ビル）	電話（03）(503) 1311（大代表）
札幌営業所	札幌市北三条西7丁目（水産ビル）	電話（0122）（25）9484
名古屋営業所	名古屋市中区錦1—20—19（名神ビル）	電話（052）(442) 2272
大阪営業所	大阪市北区堂島浜通2—4（古河大阪ビル）	電話（06）(344) 1271（大代表）
広島営業所	広島市新天地2—4	電話（0822）（47）4531（代）
福岡営業所	福岡市上呉服町10—1（博多三井ビル）	電話（092）（28）4121
野田工場	千葉県野田市二ツ塚118	電話（0471）（22）1141（代）
加古川工場	兵庫県加古川市平岡町新在家字平池1224	電話（07942）（2）1121（大代表）
坂出工場	坂出市川崎町1	電話（08774）4021（代）

事業内容　新造船、修繕船、タービン、ディーゼル、ボイラー、舶用補機、風水力機器、セメントプラント、製鉄機械、化工機器、各種油圧器、鉄骨、橋梁、鉄塔、水圧鉄管、鋼管構造物、球型タンク、原子力機器

特記事項

川田工業株式会社

取締役社長　川田忠雄

設立　昭 27.7.20　｜　資本金　3億3,000万円　｜　決算期　3月

本社・工場	富山県福野町4610	電話 (07632) 2101（代）
神通工場	富山市中島6	電話 (0764)（41）6352
栃木工場	栃木県大田原市野崎1780	電話 (028729) 45・51・55
東京支社	東京都文京区本駒込3—29—7（川田ビル）	電話（03）(942) 0161（代）
営業所	東京都文京区本駒込3—29—7（川田ビル）	電話（03）(942) 0161（代）
同	大阪市西区土佐堀船町15—1（新肥後橋ビル）	電話（06）(441) 5124
同	名古屋市中区丸の内2—8—30（名晃ビル）	電話（052）(231) 3437
出張所	札幌市北三条西2—6（富山会館ビル）	電話（0122）（25）4657
同	仙台市二本杉通り5	電話（0222）（25）0979
同	水戸市砂保町4950	電話（0292）（2）6815
同	宮崎市宮田町1—78（燃料会館）	電話（0985）（2）7627

事業内容　橋梁、鉄骨、鉄塔、水門、ＰＳコンクリート、土木、建築、荷役機械の設計施工

特記事項

株式会社	川西鉄工所	取締役社長	加藤勘三
設立	昭 30.1.14	資本金	2,000万円
決算期	1月		

本　社　大阪市城東区今福中2—25　電話（06）(931) 5944（代）（登記面）
工　場　大阪府大東市新田境町94—1　電話 (0720)（72）0681（代）（本社事務取扱中）

事業内容　鉄骨、鉄塔、鉄構物

特記事項

関東鉄工株式会社		取締役社長	谷川直武
設立	昭 14.12	資本金	1,500万円
決算期	5月		

本　社　神奈川県横須賀市米が浜通2—2　電話 (0468)（22）3100～9
工　場　神奈川県横須賀市三春町2—12　電話 (0468)（23）0063～6
営業所　東京都千代田区内幸町1—7—24（西銀座国鉄センター内66号）　電話（03）(502) 0961～3

事業内容　鉄骨、橋梁、製缶、その他鋼構造一式

特記事項

汽車製造株式会社		取締役社長	笹村越郎
設立	明 29.9.7	資本金	26億5,200万円
決算期	3月・9月		

本　社　東京都千代田区大手町2—8（日本ビルディング）　電話（03）(270) 6551（大代表）
東京製作所　東京都江東区南砂2—3—24　電話（03）(645) 1111（大代表）
大阪製作所　大阪市此花区島屋町406　電話（06）(461) 8001（大代表）
滋賀製作所　滋賀県草津市青地町野中1000　電話 (07756)（2）0781（代）
大阪営業所　大阪市此花区島屋町406　電話（06）(461) 8001（大代表）
札幌営業所　札幌市北一条西4—2（東邦ビル）　電話 (0122)（23）3076
福岡営業所　福岡市天神2—14—2（福岡証券ビル）　電話（092）(76) 5431（代）
名古屋営業所　名古屋市中村区広井町3—98（名古屋ビル）　電話（052）(581) 7506（代）

事業内容　橋梁、鉄骨、車輛、ボイラー、化工機、建設機械、産業機械製造販売

特記事項

株式会社	木村鉄工所	取締役社長	木村　薫
設立	昭 17.12.1	資本金	18万円
決算期	11月		

本　社　東京都江東区深川富岡町１—17　電話（03）（641）1076

事業内容　建築用鉄骨製作

特記事項　千葉県沼南町に約一万坪を確保し42年より建設を始め本社を移転の予定

株式会社	栗本鉄工所	取締役社長	平野順次
設立	明 42.2.2	資本金	33億円
決算期	3月・9月		

本　社	大阪市東区唐物町４—26	電話（06）（251）3431（代）
東京支社	東京都中央区日本橋江戸橋２—８（太陽生命ビル）	電話（03）（272）5461（代）
北海道支店	札幌市北１条西３—３（第百生命ビル）	電話（0122）（26）5501
名古屋支店	名古屋市中区錦２—20（大和生命ビル）	電話（052）（201）4441（代）
九州支店	北九州市小倉区栄町10—281（五十鈴ビル）	電話（093）（52）6681（代）
仙台営業所	仙台市東１番丁（丸善ビル）	電話（0222）（25）0461
福岡営業所	福岡市長浜町２—５（港ビル）	電話（092）（77）1829
住吉工場	大阪市住吉区柴谷町４—３	電話（06）（672）1221（代）

事業内容　橋梁、鉄骨、水門、鋼管、プレス、破砕機及びプラント、各種産業機械及びプラント、ダクタイル鋳鉄管、バルブ、軽量鋼管、鋳鋼、特殊鋳物製品、ヒューム管、コンクリートパイル

特記事項

株式会社	呉造船所	取締役社長	水谷卯吉
設立	昭 21.4.1	資本金	30億円
決算期	3月・9月		

本　社	東京都中央区八重洲２—３（中川ビル）	電話（03）（272）6711
呉工場	広島県呉市昭和通２—１	電話（0823）（22）5151
新宮工場	広島県呉市光町３	電話（0823）（22）2345
大阪支社	大阪市東区安土町４—５（東光ビル）	電話（06）（261）8551
名古屋営業所	名古屋市中区錦町3—2—1（広銀ビル）	電話（052）（961）1021
九州営業所	北九州市小倉区紺屋町79（北九州ビル）	電話（093）（54）3681
仙台営業所	仙台市名掛町91（第一ビル）	電話（0222）（21）3688
北海道営業所	札幌市北二条西４丁目（北海道ビル）	電話（0122）（22）3101
新潟営業所	新潟市東大通１—25（帝石ビル）	電話（0252）（47）9261

事業内容　土木、建築、橋梁、鉄骨、鉄槽、鉄扉、鉄管、各種化工機械、各種産業機械等の設計、製作、及び修理、並びに艦船造修

特記事項

株式会社	駒　井　鐵　工　所	取締役社長	駒　井　英　二
設　立	昭　18.4.30	資本金	5億円
決算期	6月・12月		

本社・港工場	大阪市港区北福崎西之町	電話（06）(572) 1112（代）～8
大阪大正工場	大阪市大正区泉尾浜通２―12	電話（06）(552) 1501（代）～9
東京工場	千葉県松戸市松飛台405	電話 (0473)（87）0171（代）
東京営業所	東京都中央区京橋２―４（北原ビル）	電話（03）(281) 5406（代）
広島営業所	広島市紙屋町1―3―1―403	電話 (0822)（47）1538
福岡営業所	福岡市東浜町２―２	電話（092）(65) 1137
札幌出張所	札幌市北一条西４丁目（東邦生命ビル）	電話 (0122)（25）1605

事業内容
1. 鉄骨、橋梁、鉄塔その他の鉄構物の設計製作
2. 建設業
3. 起重機、巻上機、コンベアー等、運搬機械の設計製作、据付
4. 前各項に附帯する事業

特記事項　福岡工場を地理的特殊条件に鑑み昭和34年３月分離独立し株式会社九州駒井鉄工所（資本金１億円）を設立しました
福岡市東浜町２―２　電話 (092) (65) 1137―9　月産能力 1,500屯

株式会社	酒　井　鉄　工　所	取締役社長	酒　井　芳　申
設　立	大　15.2	資本金	6億円
決算期	3月・9月		

本社・工場	大阪市西成区津守町西６―21	電話（06）(661) 1331（代）
堺工場	大阪府堺市出島西町	電話 (0722)（41）0506（代）
東京事務所	東京都千代田区丸ノ内３―10（富士製鉄ビル）	電話（03）(212) 3631（代）
名古屋事務所	名古屋市中村区広小路通2―26（三井物産ビル）	電話（052）(571) 2211

事業内容　橋梁、鉄骨、鉄塔、油槽、水圧鉄管、上・下水道鋼管、油送管、鋼管パイル、水門扉、其他各種製缶、鉄構工事、設計、製作、修理及据付等

特記事項

株式会社	櫻　井　鉄　工　所	取締役社長	櫻　井　利　衛
設　立	昭　22.1.15	資本金	4億1,000万円
決算期	3月		

本社・船堀工場	東京都江戸川区船堀3―16―16	電話（03）(680) 0131～7
営業所（営業部のみ）	東京都江東区南砂4―12―16	電話（03）(644) 6236～8
柏工場	千葉県流山市駒木478	電話 (0471)（52）3141～5
札幌工場	北海道札幌市平岡76	電話 (0122)（88）2711～3
松尾工作所	千葉県山武郡松尾町谷津125	電話　松尾　170～172，202
松尾研究所	千葉県山武郡松尾町谷津37	電話　松尾　177

事業内容　鉄骨、橋梁、製缶、鉄塔、その他鉄鋼構造物設計製作並びに建設

特記事項　①当社松尾研究所開発の厚板スポット溶接機（許容厚 36 M/M）使用による一般鉄骨構造建築物の設計施行
②同研究所開発の桜井式自動制御装置付穿孔機の使用

櫻田機械工業株式会社

取締役社長　櫻田　巖

設立	資本金	決算期
大 9.4.20	7億2,000万円	4月・10月

本社	東京都中央区銀座1—3（桜田ビル）	電話（03）(561) 2166（代）
砂町工場	東京都江東区東砂2—13—22	電話（03）(644) 7151（代）
市川工場	千葉県市川市二俣新町21	電話 (0473)（35）3145（代）
大阪営業所	大阪市北区梅田町47（新阪神ビル）	電話（06）(312) 5595（代）
仙台営業所	仙台市東四番丁51（仙台日産生命会館）	電話 (0222)（23）0358
名古屋営業所	名古屋市中村区泥江町1—23（中経ビル）	電話（052）(561) 5631
札幌営業所	札幌市南大通り西5—8（昭和ビル）	電話 (0122)（24）2445
福岡営業所	福岡市上川端町3—6（瓦町ビル）	電話（072）（29）6392
呉出張所	広島県呉市堺川通り5—2	電話 (0823)（21）5284

事業内容　橋梁、鉄骨、鉄塔、鉄構物、水門、水処理機械等製作並びに加工修理

特記事項

佐世保重工業株式会社

代表取締役社長　大木直正

設立	資本金	決算期
昭 21.10.1	20億円	3月・9月

本社	東京都千代田区大手町2—4（新大手町ビル）	電話（03）(211) 3631（代）
造船所	長崎県佐世保市立神町	電話 (09562)（3）2111（代）
名古屋営業所	名古屋市中村区太閤通り2—32（木村ビル）	電話（052）(563) 2021
大阪営業所	大阪市北区梅田町47（新阪神ビル）	電話（06）(341) 4866
広島営業所	広島市新天地2—4（有楽ビル）	電話 (0822)（48）0491
門司営業所	北九州市門司区港町3—22（大分銀行ビル）	電話（093）（32）7531
福岡営業所	福岡市住吉宮の後168（グリーンビル）	電話（092）.（43）3531
長崎営業所	長崎市大黒町14—5（長崎ビル）	電話 (0958)（26）2223

事業内容　一般鉄構造物（橋梁、水門扉、水圧鉄管等），特殊鉄構造物（海洋構造物），陸舶用機器（輸送機械、産業機械等），鋳鍛造品、船舶艦艇の新造、修理、兵器等

特記事項

佐野安船渠株式会社

取締役社長　佐野川谷安太郎

設立	資本金	決算期
昭 15.6.25	6億円	3月・9月

本社・工場	大阪市西成区津守町西8—25	電話（06）(661) 1221
東京事務所	東京都千代田区丸の内1—1（交通公社ビル）	電話（03）(211) 8447
神戸事務所	神戸市生田区海岸通5（大阪商船ビル）	電話 (078)（33）6300

事業内容　橋梁、鉄骨、鉄管、水門扉、鉄扉、タンク、圧力容器、熱交換器その他各種鉄構品の設計、製作及修理並びに各種鋼船の新造、改造、修理

特記事項

佐藤工業株式会社

取締役社長　佐藤欣治

設立	資本金	決算期
昭 6.7.20	20億円	12月

本社	富山市桜木町1—11	電話 (0764) (31) 6531 (大代表)
富山工場	富山市稲荷元町2—11	電話 (0764) (21) 9531 (代)
東京支店	東京都中央区日本橋本町4—8	電話 (03) (661) 1231 (代)
大阪支店	大阪市東区北浜1—25	電話 (06) (203) 7221 (代)
名古屋支店	名古屋市中区錦1—13—24	電話 (052) (231) 7281 (代)
札幌支店	札幌市南七条西11—1283	電話 (0122) (56) 9126 (代)
福岡支店	福岡市赤坂2—6—11	電話 (092) (75) 7864 (代)
仙台支店	仙台市茂市ケ坂11 (西村ビル)	電話 (0222) (21) 5471 (代)
広島支店	広島市竹屋町3—22	電話 (0822) (41) 2201 (代)
富山支店	富山市桜木町1—11	電話 (0764) (31) 6531 (大代表)

事業内容　橋梁、鉄骨、水門、水圧鉄管、タンク、プレス、車輛、クレーン、ジャッキー、建設機械、その他産業機械及鋳鋼品、総合建設業

特記事項

山和工業株式会社

取締役社長　山口音吉

設立	資本金	決算期
昭 13.3	5,400万円	3月・9月

本社・工場	名古屋市港区新川町2—1	電話 (052) (661) 3876 (代)
四日市工場	四日市市川北町1016	電話 (0593) (65) 2286 (代)
東京営業所	東京都港区西新橋2—19—2 (安形ビル)	

事業内容　鉄骨、鉄構、鉄塔製作及び架設、橋梁製作、建築金物製作、板金加工

特記事項

株式会社昭和製作所

取締役社長　山野佐一郎

設立	資本金	決算期
昭 12.9	6,000万円	3月

本社・工場	東京都江東区東砂7—5—17	電話 (03) (645) 8531 (代) ～5
設計事務所 昭和設計研究所	東京都品川区上大崎3—10—1—101 (中島ビル)	電話 (03) (443) 5857

事業内容　鉄骨建築、鋼橋及製缶、其の他鉄構物

特記事項　日本鋼管 (株) 技術提携工場
住友金属工業 (株) スミフームV鉄骨指定業者

新興工業株式会社	取締役社長	真鍋勝雄
設立 昭 19.8.30	資本金 5,280万円	決算期 8月

本社・工場　千葉県千葉市千種町35　電話 (0472) (59) 2511 (代)
東京支店　東京都中央区新富町3—5 (築地菊栄ビル)　電話 (03) (552) 2048～9

事業内容　鉄骨、鉄塔、橋梁、鉄構物一般

特記事項

新興産業株式会社	取締役社長	氷見松男
設立 昭 25.11.1	資本金 1,200万円	決算期 6月

本社　東京都江東区大島5—34—7　電話 (03) (681) 9116 (代)
大島工場　東京都江東区大島5—34—10　電話 (03) (681) 6116 (代)
江戸川工場　東京都江戸川区宇喜田町2223　電話 (03) (680) 0466 (代)

事業内容　鉄骨、橋梁、鉄構、製作施工

特記事項

信和鉄工株式会社	取締役社長	渡辺信司
設立 昭 14.12.25	資本金 1,400万円	決算期 6月

本社　東京都江戸川区中央2—18—19　電話 (03) (652) 8756 (代) ～7
市川工場　千葉県市川市鬼高町700　電話 (0473) (34) 2121 (代) ～5
深川工場　東京都江東区東陽2—4—26　電話 (03) (644) 1414・1981

事業内容　鉄骨、鉄塔、鋼橋、鉄槽、鉄缶、鋼製建具、鋼構造物、設計施行一式

特記事項

株式会社 正和製作所	代表取締役 松本利一郎	
設立 昭 21.7.25	資本金 3,800万円	決算期 3月

本社 兵庫県尼崎市下坂部字六反田23—1 電話 (06) (499) 2901～5

事業内容 鉄骨、鉄筋、起重機等輸送機製造

特記事項

株式会社 大成鉄工所	代表取締役 高杉善久	
設立 昭 29.7.6	資本金 授権 1億2,000万円 払込済 3,000万円	決算期 5月

本社・工場 大阪府枚方市出口383 電話 (0720) (31) 1181～8

事業内容 鉄骨、鉄塔、橋梁、製缶、鉄構造物一式、設計製作

特記事項

高田機工株式会社	代表取締役 木崎輝雄	
設立 昭 7.3.1	資本金 4億5,000万円	決算期 9月

本社・第一工場	大阪市西成区津守町西6—1	電話 (06) (661) 5831～5
第二工場	大阪市西成区津守町東6—57	電話 (06) (659) 7170～1
岸和田工場	大阪府岸和田市流木町	電話 (0724) (3) 2726～8
東京営業所	東京都千代田区内神田3—18—3	電話 (03) (252) 8211
広島営業所	広島市十日市町2—9—17	電話 (0822) (31) 0460
福岡営業所	福岡市渡辺通2—7街区33(三裕ビル)	電話 (092) (76) 5974

事業内容 橋梁、鉄骨、水門、貯槽、鉄塔及び鉄構、土木建築架設用機材（ハイコー支保工）及びメロ式鉄骨の製造販売

特記事項 ハイコー PAT *No.*215472（スイスHICO EXPORT社技術提携）
メロ PAT 申請中 （ドイツMERO社技術提携）
上記は、スペース、フレームメンバーとして用いられ、土木建築用、一般施設建物、広告塔などに主に使用され、部材の種類は少なく画期的なものである

滝上建設興業株式会社

代表取締役　滝上　登始夫

設立	資本金	決算期
昭 40.4.1	4,000万円	3月

本社・工場	名古屋市中川区清船町4—1	電話（052）(351) 5641（代）
静岡営業所	静岡市伝馬町11—6	電話 (0542)（52）1807

事業内容　一般土木建築工事の施工、鋼橋、鉄骨、鉄塔の製作施工、水門扉、水圧鉄管、鉄構物の製作施工、建設コンサルタントに関する事業

特記事項

瀧上工業株式会社

代表取締役　瀧上清次

設立	資本金	決算期
昭 12.2.1	5億円	11月

本社	東京都中央区湊町1—3	電話（03）(552) 6681（代）
名古屋支店工場	名古屋市中川区清川町2—1	電話（052）(351) 2211（代）
半田工場	愛知県半田市神明町1—1	電話 (0569)（21）4111（代）
大阪営業所	大阪市福島区堂島浜通4—14（堂浜ビル）	電話（06）(458) 1234・4328
札幌営業所	札幌市南八条西20—1380	電話 (0122)（56）5483
静岡営業所	静岡市伝馬町11	電話 (0542)（52）1807
富山営業所	富山市安住町2—12	電話 (0764)（21）8691
福岡営業所	福岡市荒戸1—11—6	電話（092）(74) 1253

事業内容　鉄骨、橋梁、水門、鉄管、鋼製煙突の設計、製作、施工一式

特記事項

中央橋梁株式会社

代表取締役　菊池康次

設立	資本金	決算期
昭 6.1.24	3億円	8月

本社・工場	愛知県知多郡上野町浅山新田地先	電話 (0560)（63）1255（代）
東京営業所	東京都中央区銀座東3—4（文成ビル）	電話（03）(541) 5096（代）
大阪営業所	大阪市東区高麗橋3—1（トーメン不動産ビル）	電話（06）(231) 2470

事業内容　橋梁、鉄骨、鉄塔、水門、その他鋼構造物の設計、製作、並びに架設工事

特記事項　昭和42年8月、第二期拡張計画の一環として、本社工場北側の護岸工事、並びに附属倉庫等を竣功

中央鉄骨工事株式会社	取締役社長 磯野秀夫	
設立 昭 24.6.1	資本金 2,400万円	決算期 9月

本　　社　名古屋市熱田区六番町7—1—3　電話 (052) (661) 3831 (代)

事業内容　鉄骨建家設計並に施工、鉄塔、橋梁、タンク類の施工、製作

特記事項

寺澤重工業株式会社	代表取締役社長 寺澤慶作	
設立 昭 29.8.5	資本金 400万円	決算期 6月

本社・工場　東京都江戸川区平井4—1845　電話 (03) (617) 0753 (代) ～5
五井出張所　千葉県市原市五井字宮前1618—1　電話 (0477) (2) 1783

事業内容　タンク類、化学機械、瓦斯溜、起重機、鉄骨建築、機械据付配管工事、鉱山機械、その他

特記事項

株式会社 土井鉄工所	代表取締役社長 土井正	
設立 昭 21.12.1	資本金 1,700万円	決算期 3月

本社・営業所　仙台市東三番丁79　電話 (0222) (21) 7511 (代) ～3
苦竹工場　仙台市原町南目字新堀西230　電話 (0222) (56) 3137 (代) ～9
東仙台工場　仙台市松岡町45　電話 (0222) (57) 4586 (代) ～9

事業内容　鉄骨工事、橋梁工事、その他鉄構物

特記事項　宮城県名取郡岩沼町下野郷（仙台空港南側）に約2万5千坪の土地確保、岩沼工場の新設中

東海鋼材工業株式会社

取締役社長　粟野元平

設立	資本金	決算期
昭 19.1	1億5,000万円	3月

本社・工場	名古屋市中川区大平通7—33	電話 (052) (361) 1281 (代)
空見工場	名古屋市港区空見町地先	電話 (052) (661) 3458 (代)
東京事務所	東京都千代田区丸の内1—4（新丸の内ビル）	電話 (03) (212) 3211
大阪事務所	大阪市西区西長堀北通2—1	電話 (06) (531) 4820

事業内容　橋梁製作並びに工事請負、鋼板剪断，溶融亜鉛メッキ、軽量形鋼成形

特記事項

株式会社　東京建設鉄工所

取締役社長　河原田浦治

設立	資本金	決算期
昭 25.3.29	2,000万円	12月

本社	東京都江東区東陽3—27—25	電話 (03) (647) 0306 (代)
工場	東京都江東区東陽2—3—12	電話 (03) (644) 3261 (代)
同	東京都中央区月島2—6—5	電話 (03) (531) 2975

事業内容　鉄骨、橋梁、一般鉄構物の設計製作請負
各種タンク類、鉄塔の設計製作請負
リベット、ボールト、建築金物類の製造販売

特記事項

株式会社　東京鉄骨橋梁製作所

代表取締役　山手研吾

設立	資本金	決算期
昭 3.2.15	授権 12億円 払込済 3億円	3月・9月

本社・工場	東京都港区芝浦4—15—1	電話 (03) (451) 1141～9・8201～2
取手工場	茨城県北相馬郡取手町大字下高井	電話 (02977) (2) 8111～5
東雲工場	東京都江東区深川東雲町1—1	電話 (03) (531) 5850
札幌営業所	札幌市南一条西2—15（㊀斎藤ビル）	電話 (0122) (22) 7725
大阪営業所	大阪市北区堂島上2—39（毎日産業ビル）	電話 (06) (861) 8108• (344) 8701
仙台出張所	仙台市北二番丁68	電話 (0222) (22) 4175
金沢出張所	金沢市玉川町5—15	電話 (0762) (21) 3241
福岡出張所	福岡市天神4—1—18（日進ビル）	電話 (0922) (77) 6346

事業内容　鉄骨橋梁の設計製作、鉄塔鉄槽、水門等の各種鋼構物の設計製作　鋼管及軽金属構造物の設計製作
起重機等の建設用諸機械器具の設計製作並修理建設業、前各項に付帯する諸般事業、建設業コンサルタント

特記事項

東綱橋梁株式会社

取締役社長　鈴木　丹

設立　昭 20.10.1　｜　資本金　3,000万円　｜　決算期　10月

本社	東京都中央区日本橋茅場町1—4	電話（03）(669) 2361
宇都宮営業所・工場	栃木県下都賀郡石橋町下古山	電話（02852）（2）2792 (028553) 507
川崎営業所・工場	神奈川県川崎市河原町1	電話（044）（52）0141

事業内容
1. 橋梁の設計、製作、架設工事
2. 鉄骨、鉄塔の設計製作架設工事
3. 鋼索関係機械構造物の設計製作工事
4. 岩盤締結工、ＰＳ工事の設計製作架設工事
5. 前各号に関連する業務

特記事項
1. つり橋 Prestressed 鋼橋、斜張橋等ワイヤーロープを使用する橋梁の設計製作架設工事
2. つり橋用金具（特許品）
3. 平行線ケーブルスピニング工事

トピー工業株式会社

代表取締役　藤川一秋

設立　昭 9.12.9　｜　資本金　44億5,000万円　｜　決算期　3月・9月

本社	東京都千代田区四番町5—9	電話（03）(265) 0111
東京製造所	東京都江東区新砂3—3—1	電話（03）(645) 9111
豊橋製造所	愛知県豊橋市大崎町字本島1	電話 (0532)（54）6161
豊川製造所	愛知県豊川市市田町本野原1—7	電話 (0538)（6）5121
綾瀬製造所	神奈川県高座郡綾瀬町大上字共ケ岡630	電話 (0462)（21）4321
神奈川製造所	神奈川県茅ヶ崎市矢畑830	電話 (0467)（82）1171
六郷製造所	東京都大田区南六郷3—23	電話（03）(733) 3111
広島工場	広島県広島市出島町22—1	電話 (0822)（51）8346
大阪営業所	大阪市北区堂島浜通1—25—1	電話（06）(341) 3578
名古屋事務所	名古屋市中区錦2—15—22	電話（052）(201) 6054
広島営業所	広島県広島市出島町22—1	電話 (0822)（51）8349
新潟営業所	新潟市流作場字元新州2502	電話 (0252)（44）9582
札幌出張所	札幌市北一条東10—15	電話 (0122)（22）4450
仙台営業所	仙台市元寺小路185	電話 (0222)（25）3895
福岡出張所	福岡市大手門1—6—4	電話（092）(75) 7741

事業内容　橋梁、鉄骨、その他鉄鋼構造物の設計、製作、鋼塊、鋼機の生産販売、鉄板の二、三次加工、自動車用車輪の製造、その他建設機材部品の製造販売

特記事項

株式会社　巴組鉄工所

取締役社長　野沢　亨

設立　大 6.10.6　｜　資本金　6億円　｜　決算期　9月

本社	東京都中央区銀座西6—6（合同ビル）	電話（03）(571) 8681（代）
大阪支店	大阪市北区空心町1—71	電話（06）(352) 5031（代）
札幌支店	札幌市北四条西4—1（日興ビル）	電話 (0122)（26）9387（代）
名古屋営業所	名古屋市中区錦3—23—31（栄町ビル）	電話（052）(971) 0904～5
小倉営業所	北九州市小倉区妙見通町1—5	電話（093）（52）3802
宇都宮出張所	宇都宮市八千代1—3—1	電話 (0286)（4）1241（代）
松山出張所	愛媛県松山市居相452—23	電話 (0899)（3）2407
豊洲工場	東京都江東区深川豊洲3—4	電話（03）(531) 8551（代）
小山工場	栃木県小山市犬塚996	電話 (02852)（2）2261（代）
大阪工場	大阪府高槻市氷室町2—26—7	電話 (0726)（96）1881（代）
札幌工場	札幌市手稲西野173	電話 (0122)（62）3321（代）
酸素工場	東京都中央区勝どき4—5—1	電話（03）(531) 0811

事業内容　設計業務（建築一般・鉄構一般・計算一般）　鉄構製品製作（特許ダイヤモンド構造建築・一般鉄骨・重溶接構造・橋梁・鉄塔）　建築工事（建築総合工事・鉄骨現場工事）　プレハブ式建築工事

特記事項

株式会社	中　島　鉄　工　所	取締役社長	中　島　松　平
設　立	昭 13.4.1	資本金	4,000万円
決算期	5月		

本　　社	東京都江東区南砂4—4—17	電話（03）(644) 5131～5
千葉工場	千葉市六方町若松	電話 (0472)（7）1491～2

事業内容　建築用鉄骨製造業

特記事項

株式会社	中　松　組　工　作　所	代表取締役	松　本　三　郎
設　立	昭 16.10.16	資本金	5,000万円
決算期	9月		

本社・工場	東京都墨田区東墨田3—4—45	電話（03）(612) 0181 (代)
神田営業所	東京都千代田区内神田2—7—14 (遠藤ビル)	電話（03）(254) 2888
千葉営業所	千葉県習志野市大久保町1—539	電話 (0474)（72）2956

事業内容　イ．鉄骨建築、橋梁、鉄塔、製缶、建築金物、工事の請負
ロ．鉄筋加工組立工事の請負
ハ．一般土木建築工事の請負

特記事項

株式会社	中　村　鐵　工　所	代表取締役	中　村　萬　助
設　立	昭 14.2.20	資本金	2,000万円
決算期	11月		

本社・工場	東京都江東区南砂1—3—25	電話（03）(644) 5281～5　夜間 4314
藤代工場	茨城県北相馬郡藤代町大字毛有856	電話 (029782) 3535～6

事業内容　化学機械、鉄骨、高圧治療装置、鉱山土木機械、各種送風機、鉛管板工事、各種汽缶、圧力槽、その他一般産業用機械設計製作

特記事項

那須ストラクチャー工業株式会社		代表取締役	鈴　木　昭　次
設　立　昭　39.4.1	資本金	授　権 4,000万円 払込済 3,000万円	決算期　3月・9月

本　　社	東京都中央区八丁堀3—6	電話（03）(551) 9661（代）
砂町工場	東京都江東区新砂3—5—28	電話（03）(646) 5351（代）
千葉工場	千葉県八千代市大和田新田	電話 (0474)（8）6265（代）

事業内容
1. 鉄骨、橋梁、送電鉄塔及び鉄構、その他鉄構造物一式
2. 前項の建築工事並びに附帯する業務

特記事項

株式会社	名　村　造　船　所	取締役社長	名　村　　源
設　立　明　45.3	資本金　10億8,000万円	決算期	3月・9月

本社・工場	大阪市住吉区北加賀屋町4—5	電話（06）(672) 1121～9
東京事務所	東京都中央区八重洲1—1（八重洲田村ビル）	電話（03）(211) 4707～9
神戸事務所	神戸市生田区海岸通5（商船ビル）	電話 (078)（33）4810

事業内容
(1) 鉄骨、橋梁、鉄塔の設計、製作、現場組立
(2) 鋼製船舶の新造及び修繕
(3) 船用汽機、汽缶の製作及び修繕

特記事項

楢崎造船株式会社		取締役社長	水　田　　正
設　立　昭　10.9.25	資本金　1億6,800万円	決算期	3月

本社・工場	北海道室蘭市築地町135	電話 (0143)（2）1191（代）
支　　店	東京都千代田区内幸町1—3—1	電話（03）(503) 2771（代）
営業所	札幌市北大通り西5—11（大五ビル）	電話 (0122)（23）0518（代）
出張所	仙台市元寺小路65—1（宮城林産ビル）	電話 (0222)（21）2391（代）

事業内容　橋梁、鉄骨、鉄塔、タンク、水門、建築、運搬荷役機械砕石プラント、船舶、設計製作施工

特記事項

日本橋梁株式会社

取締役社長　光永　一三男

設立　大 8.7.7　｜　資本金　7億円　｜　決算期　3月・9月

本社・工場	大阪市大淀区長柄浜通1—1	電話（06）(358) 1271（代）
東京支店	東京都中央区日本橋通3—7（ニュー八重洲ビル）	電話（03）(272) 3671（代）
九州営業所	福岡市天神1—9—17（千代田生命ビル）	電話（092）(74) 5088（代）
札幌営業所	札幌市北三条西4—1（第一生命ビル）	電話 (0122)（24）8457
名古屋営業所	名古屋市中区新栄町7—3（古庄ビル）	電話（052）(971) 2668

事業内容　1. 鋼橋、送電用鉄塔、送変電用鉄構、鉄骨その他鋼構造物の設計、製作、架設、建方およびこれに附帯する工事
2. 亜鉛メッキ

特記事項

日本鋼管株式会社

代表取締役社長　赤坂　武

設立　明 45.6.8　｜　資本金　763億8,480万円　｜　決算期　3月・9月

本社	東京都千代田区大手町1—2	電話（03）(212) 7111
橋梁鉄構部	東京都千代田区神田須田町1—23—2（丸紅須田町ビル）	電話（03）(255) 7211
プラント部	東京都千代田区神田須田町1—23—2（丸紅須田町ビル）	電話（03）(255) 7211
鶴見造船所	横浜市鶴見区末広町2—1	電話（045）(511) 1331
浅野船渠	横浜市神奈川区橋本町2—1	電話（045）(461) 1331
清水造船所	清水市三保387—1	電話 (0543)（34）2151
大阪営業所	大阪市東区平野町5—1（大阪ガスビルデイング）	電話（06）(203) 2371
名古屋営業所	名古屋市中村区広井町3—88（大名古屋ビル）	電話（052）(561) 8611
北海道営業所	札幌市北一条西4—2（東邦生命ビル）	電話 (0122)（25）2161
九州営業所	福岡市天神2—8—49（福岡富士ビル）	電話（092）(75) 4761
仙台営業所	仙台市東二番丁68（仙台富士ビル）	電話 (0222)（25）5791
富山営業所	富山市桜橋通1（富山電気ビル）	電話 (0764)（3）6506
新潟営業所	新潟市東大通1—25（新潟帝石ビル）	電話 (0252)（45）5341～3
広島営業所	広島市基町5—44（広島商工会議所ビル）	電話 (0822)（28）0148
静岡営業所	静岡市鷹匠町1—71（新静岡センター）	電話 (0542)（53）3867

事業内容　鉄骨、鉄構物、橋梁、水門、水圧鉄管、フリーピストン機関、各種プラント装置、産業機械、機器、各種配管工事

特記事項

日本車輛製造株式会社

取締役社長　天野春一

設立　明 29.9.18　｜　資本金　22億円　｜　決算期　5月・11月

本社・名古屋支社	名古屋市熱田区三本松町1—1	電話（052）(861) 3311
東京支社	東京都千代田区丸の内2—2（丸ビル）	電話（03）(201) 0401
東京支社鉄構営業部	東京都千代田区有楽町1—5（有楽町ビル）	電話（03）(213) 2791
札幌出張所	札幌市北四条西2—1（上田ビル）	電話 (0122)（24）8357
仙台出張所	仙台市東一番丁8（仙台ビル）	電話 (0222)（22）2143
秋田出張所	秋田市大町2—1（新秋田ビル）	電話 (01882)（2）3957
大阪出張所	大阪市北区芝田町63—1（全日空ビル）	電話（06）(312) 5851
広島出張所	広島市基町13—7（朝日会館）	電話 (0822)（21）6251
名古屋工場	名古屋市熱田区三本松町1—1	電話（052）(861) 3311
大江工場	名古屋市港区大江町6—7	電話（052）(611) 7311
鳴海工場	名古屋市緑区鳴海町	電話 (0560)（89）3291
豊川工場	愛知県豊川市田町諏訪林5	電話 (05338)（6）4111
蕨工場	埼玉県川口市大字芝2870	電話 (0482)（51）1111

事業内容　鉄道車輛、建設及び農業用機械、橋梁鉄骨、電機品、鋳鋼品、化工機

特記事項

日本鉄工株式会社

取締役社長　相谷昌次

設立	資本金	決算期
昭 36.5.2	8,000万円	9月

本社・工場　大阪府大東市大字御領130　電話（0720）（72）0581（代）～5

事業内容
1. 鉄骨、橋梁、その他鋼構造物の設計製作
2. 建設業
3. 各前号に附帯する一切の業務

特記事項
昭和41年12月24日　建設業登録　り第14075号（土木建築一式）
昭和35年2月22日　技術士登録　建設第582号（大岡順一）

日本鉄塔工業株式会社

取締役社長　有田勇次郎

設立	資本金	決算期
昭 13.11.26	4億円	3月

本社	東京都中央区銀座東4—4	電話（03）（542）3311（代）
若松工場	北九州市若松区北浜1—7—1	電話（093）（76）2131（代）
砂町工場	東京都江東区新砂1—6—27	電話（03）（645）3181（代）
大森工場	東京都大田区大森南2—23—24	電話（03）（741）9271（代）
北九州営業所	北九州市若松区北浜1—7—1	電話（093）（76）2131（代）
大阪営業所	大阪市北区兎我野町79	電話（06）（312）1542（代）

事業内容　橋梁、鉄骨鉄塔の設計、製作並に建設、鉱山用機械器具の製作並に販売、各種精密稔子、ボールト、ナット、リベットの製作並に販売、其の他鋼材類の亜鉛鍍金

特記事項　亜鉛鍍金橋梁の開発

函館ドック株式会社

取締役社長　合田秀雄

設立	資本金	決算期
明 29.11.7	15億4,716万3千円	3月・9月

本社	東京都中央区日本橋通2—3	電話（03）（272）1731（代）
札幌支社	札幌市北二条西4—1（三井ビル）	電話（0122）（24）0211（代）
東北営業所	仙台市国分町174（富国生命館）	電話（0222）（25）1319・1670
神戸事務所	神戸市生田区海岸通3（海岸ビル）	電話（078）（32）1313（代）
函館造船所	函館市弁天町20—3	電話（0138）（22）3111（代）
室蘭製作所	室蘭市祝津町1—128	電話（0143）（2）9251（代）

事業内容　橋梁、鉄骨、鉄管、ゲート、タンク、ボイラ、圧力容器、熱交換機、その他各種鉄構品、輸送荷役機械、製鉄製糖機械、化学工業産業機械

特記事項

林建設工業株式会社	取締役社長 林　勇男	
設立　大 3.5	資本金　5,000万円	決算期　3月

本社・工場　神戸市東灘区本山町北畑133　電話 (078) (43) 0881 (代)

事業内容　鉄骨、鉄構物、製缶

特記事項

株式会社　春本鐵工所	取締役社長 春本利雄	
設立　昭 16.6.3	資本金　4億円	決算期　11月

本社・工場　大阪市大正区南恩加島町1—151　電話 (06) (552) 1461 (大代表)
東京営業所　東京都千代田区神田富山町21 (公梅ビル)　電話 (03) (254) 1928 (代)

事業内容　鉄骨、橋梁、鉄塔、その他鋼構造物の製作、設計、施工請負

特記事項

東日本鉄工株式会社 (旧 片山鉄骨橋梁株式会社東京工場)	代表取締役 上原哲雄	
設立　昭 42.3.1	資本金　3億円	決算期　9月

本　社　東京都千代田区神田司町2—1　電話 (03) (293) 4461 (代)
浦和工場　埼玉県浦和市大字道場58　電話 (0488) (31) 9151 (代)

事業内容　1. 橋梁、鉄骨、鉄塔の設計、製作、施工
2. 機械、電気、配管を含むプラント関係工事

特記事項　片山鉄骨橋梁(株)東京工場を吸収し昭和42年10月1日より営業を開始する

日立造船株式会社

取締役社長　永田敬生

設立　昭 9.5.29　｜　資本金　189億6,000万円　｜　決算期　3月・9月

本社	大阪市西区江戸堀1—47	電話（06）(443) 8051（大代表）
東京支社	東京都千代田区竹平町1（パレスサイドビル）	電話（03）(213) 6611（大代表）
九州営業所	北九州市小倉区米町151	電話（093）(52) 5688～9
名古屋営業所	名古屋市中村区笹島町1—221—2	電話（052）(581) 0161
札幌営業所	札幌市北二条西3—1	電話（0122）(22) 6438
桜島工場	大阪市此花区桜島南之町17	電話（06）(468) 1331
向島工場	広島県御調郡向東町14755	電話 (08482) 3111
神奈川工場	川崎市水江町1	電話（044）(28) 1111

事業内容　鉄構事業部営業課目
橋梁、鉄骨、鋼製煙突、水門扉、水圧鉄管、水道用溶接鋼管、鉄塔、鉄柱、屋外鉄構、貯槽、その他各種鉄鋼構造物

特記事項

株式会社　廣瀬鐵工所

代表取締役　廣瀬純三

設立　昭 23.10.1　｜　資本金　3,040万円　｜　決算期　8月

本社・工場	大阪市福島区大開町4—28	電話 (06) (461) 9031～5
尼崎工場	兵庫県尼崎市西松島町27	電話 (06) (401) 2251～5

事業内容　鉄骨、橋梁、鉄塔

特記事項

富士機械工業株式会社

代表取締役　和田正雄

設立　昭 26.2.3　｜　資本金　1億2,000万円　｜　決算期　9月

本社・工場	広島県安芸郡府中町4758	電話 (0822)（61）3281
広島工場	広島県安芸郡府中町4613	電話 (0822)（62）3131
安浦工場	広島県豊田郡安浦町三津口1	電話　安浦　333
東京事務所	東京都港区芝琴平町34（第1天徳ビル）	電話（03）(503) 5087
熊本出張所	熊本市黒髪町出屋敷448	電話 (0963)（64）2318

事業内容　起重機、コンベアー，橋梁、鉄骨、水圧鉄管、水門、一般産業機械、たばこ製造設備、自動機械の設計、製作、施工

特記事項

富士車輛株式会社

取締役社長　藤本豊三

設立	資本金	決算期
昭 19.2.28	11億5,200万円	6月・12月

本社・大阪工場	大阪府南河内郡狭山町大字池尻383	電話（0723）（7）5761
滋賀工場	滋賀県野洲郡守山町大字千代1	電話（07758）3060
東京支店	東京都千代田区神田鍛治町2—1	電話（03）（252）5701

事業内容　橋梁、鉄骨、鉄塔、客貨車、一般産業車輛、電車、公衆衛生車、タンク車、タンクローリー、各種高圧ガス容器、石油化学装置、各種プレス機械、ベンディングロール、矯正機、各種クレーン

特記事項

舞鶴重工業株式会社

代表取締役　赤松茂

設立	資本金	決算期
昭 19.3	20億円	3月

本社	東京都千代田区竹平町1	電話（03）（213）1681（大代表）
大阪事務所	大阪市西区江戸堀1—47	電話（06）（441）9395～6
札幌出張所	札幌市南一条西3丁目	電話（0122）（24）2435（代）
九州出張所	北九州市小倉区紺屋町1—20	電話（093）（52）2765・5716
舞鶴造船所	京都府舞鶴市余部下	電話（07736）（2）2200（代）
倉谷工場	京都府舞鶴市倉谷	電話（07736）（5）2130（代）

事業内容　橋梁、鉄骨、水圧鉄管、各種鉄管、水門扉、各種貯槽、機械および装置、車両、艦艇、兵器、船舶機械、船舶の新造および改造修理

特記事項

松尾橋梁株式会社

取締役社長　北栄彌三松

設立	資本金	決算期
大 14.6.23	10億円	3月・9月

本社	大阪市大正区鶴町3—110	電話（06）（552）1551（大代表）
大阪工場	大阪市大正区福町2—35・36	電話（06）（552）1558（代）
堺工場	大阪府堺市大浜西町3	電話（0722）（3）7469（代）
東京支店・工場	東京都江東区新砂1—7—1	電話（03）（644）4131（代）
千葉工場	千葉県八千代市大和田新田字津金向	電話（0474）（8）7151（代）
札幌出張所	札幌市北二条西2—8（弘済ビル）	電話（0122）（22）0831

事業内容　橋梁、鉄骨、鉄塔、その他鋼構物、設計、製作、施工

特記事項

株式会社 丸神鉄工所	代表取締役 神田直一	
設立 昭 10.7.15	資本金 1,500万円	決算期 2月

本社・工場 大阪府東大阪市稲葉1—5—25 電話 (0729) (61) 4321 (代)
出張所 大阪府堺市下田町 (㈱大阪アルミニゥム製作所内)
同 滋賀県坂田郡伊吹村 (大阪セメント㈱伊吹工場構内)

事業内容 鉄骨、軽量鉄骨、橋梁並鉄塔、製缶、起重機並コンベア、アルミニウム 製缶外装加工及び天井張加工、軽量下地工事、ステンレス製缶、各種鉄構物製作

特記事項

丸誠重工業株式会社	取締役社長 小田原鐵也	
設立 昭 35.10.15	資本金 3億円	決算期 4月・10月

本社 大阪市浪速区船出町2—22 電話 (06) (631) 1121 (大代表)
鶴町工場 大阪市大正区鶴町1—27 電話 (06) (551) 7283

事業内容 鉄骨、橋梁、鉄架台、鉄塔、水門扉、スクリーン、除塵機

特記事項

三井造船株式会社	代表取締役社長 田中繁松	
設立 大 6.11.14	資本金 134億6,000万円	決算期 3月・9月

本社	東京都中央区築地5—6—4	電話 (03) (543) 3111 (代)
大阪事務所	大阪市北区中之島3—5—2 (三井ビル)	電話 (06) (433) 0521～9
名古屋営業所	名古屋市中村区笹島町1—221—2 (豊田ビル)	電話 (052) (582) 0145 (代)
福岡営業所	福岡市天神2—14—13 (三井ビル)	電話 (092) (76) 5241～2
玉野造船所	岡山県玉野市玉3—1—1	電話 (0863) (2) 3111 (代)
千葉造船所	千葉県市原市八幡海岸通1	電話 (0477) (4) 1111 (代)
藤永田造船所	大阪市住吉区柴谷町2—9	電話 (06) (671) 9001 (代)
日開工場	横浜市鶴見区市場町1150	電話 (045) (521) 2141 (代)

事業内容 橋梁、鉄骨、水門扉、水圧鉄管、水道鋼管、港湾及び海洋構造物、その他各種鉄構物の製作並びに据付、船舶艦艇の造修、舶陸用汽機、汽缶、ディーゼルエンジン、ガスタービン、化学工業用装置、環境衛生装置、起重機、建設機械、鋳鍛造品

特記事項 昭42.10.1 ㈱藤永田造船所を合併

三菱重工業株式会社

取締役社長　河野文彦

設立　昭 25.1.11　｜　資本金　799億2,157万3,600円　｜　決算期　3月・9月

本社	東京都千代田区丸ノ内2—10	電話（03）（212）3111
札幌営業所	札幌市北二条西4—1（北海道ビル）	電話（0122）（26）1541（代）
仙台営業所	仙台市東二番丁70（電力ビル）	電話（0222）（23）4953・9335（直通）
名古屋営業所	名古屋市中村区広井町3—88（大名古屋ビル）	電話（052）（561）9111（大代表）
大阪営業所	大阪市北区梅田2（第一生命ビル）	電話（06）（313）1231（大代表）
広島営業所	広島市幟町13—14（新広島ビル）	電話（0822）（21）9131～6
福岡営業所	福岡市天神1—11—17（福岡ビル）	電話（092）（76）1061・3561（直通）
神戸造船所	神戸市兵庫区和田崎町3—1	電話（078）（67）5061（大代表）
横浜造船所	横浜市西区緑町1—1	電話（045）（201）2931（大代表）
広島造船所	広島市南観音町2876	電話（0822）（32）2111（大代表）

事業内容　船舶及び艦艇の建造、販売、修理、自動車、鉄道車輛及び特殊装甲車の製造、販売及び修理、橋梁、鉄塔、その他鉄構物の製造、据付、各種原動機、産業機械、一般機器、兵器の製造、販売、修理

特記事項

宮地建設工業株式会社

取締役社長　宮地武夫

設立　昭 24.3　｜　資本金　1億3,000万円　｜　決算期　9月

本社	東京都文京区本駒込6—13—10	電話（03）（946）5171～7
広島営業所	広島県広島市江波町1298	電話（0822）（31）8284
大阪出張所	大阪市北区曾根崎新地2—17（成晃ビル）	電話（06）（341）5669
栗橋出張所	埼玉県北葛飾郡栗橋町大字松永字星の宮	電話　栗橋　411
栗橋工場	埼玉県北葛飾郡栗橋町大字松永字星の宮	電話　栗橋　411

事業内容　(1) 土木建築工事設計施工請負　(2) 鉄塔橋梁鉄骨の製作及組立架設工事　(3) 水圧鉄管水圧門扉諸機械の組立据付工事請負　(4) 架空索道の設計製作組立工事請負　(5) 技師を雇入れて電気施設工事請負　(6) 土木建築材料、機械器具の販売　(7) 木材加工の請負　(8) 機械設備の設計製作施工の請負　(9) 前各項に関連する一切の業務

特記事項

株式会社　宮地鉄工所

取締役社長　宮地武夫

設立　昭 13.4.21　｜　資本金　10億円　｜　決算期　3月・9月

本社・工場	東京都江東区新砂2—2—8	電話（03）（645）1141（大代表）
松本工場	長野県東筑摩郡波田村1909	電話（02634）（3）5300（代）
札幌営業所	札幌市北二条西3丁目（越山ビル）	電話（0122）（22）6819
名古屋営業所	名古屋市中区丸の内2—17—12	電話（052）（231）5146（代）
大阪営業所	大阪市北区堂島中1—23(堂島中町ビル)	電話（06）（344）3981（代）
福岡営業所	福岡市大名1—1—3（石井ビル）	電話（092）（74）7983・(75) 1206

事業内容
1. 鉄骨、橋梁、鉄塔の設計、製作及び組立
2. 鉄槽、鉄管、水門の設計、製作及び据付
3. 産業機械の製作及び据付
4. 前各号の事業に関する附帯事業

特記事項

宮地鉄工株式会社

取締役社長　宮地　芳太郎

設立　昭 19.4.8　｜　資本金　2,730万円　｜　決算期　3月

本社・工場　香川県高松市朝日町500　電話 (0878) (51) 1056 (代)
水島工場　岡山県倉敷市福田町東塚　電話 (0864) (55) 7371

事業内容　鉄骨、鉄塔、鉄構物

特記事項　川鉄テーパースチール特約指定工場
創業大正3年4月　昭和19年4月8日株式会社に組織替

深山鉄工株式会社

取締役社長　深山　武

設立　昭 26.3.27　｜　資本金　3,200万円　｜　決算期　9月

本社・工場　東京都江東区東砂3—1—10　電話 (03) (644) 5141(代)～5
茨城工場　茨城県猿島郡総和村小堤1913　電話　総和 3065～6

事業内容　鉄骨、橋梁、鉄塔、製缶、その他鋼構造物設計施工

特記事項

諸橋工業株式会社

取締役社長　諸橋　達二

設立　昭 18.10.8　｜　資本金　5,400万円　｜　決算期　3月

本社　東京都中央区西八丁堀2—10　電話 (03) (552) 0408
工場　埼玉県草加市草加八潮工業団地街区21号　電話 (0489) (2) 0101

事業内容　鉄骨、橋梁、鉄構物

特記事項

矢田工業株式会社	代表取締役	成田滝美
設立 昭 26.2	資本金 960万円	決算期 12月

本社	福島県郡山市清水台1—2—8	電話 (02492) (2) 2114 (代) 夜間 (2) 2344
支店	仙台市北一番丁72—3	電話 (0222) (23) 0514
郡山工場	福島県郡山市字薬師堂41	電話 (02492) (2) 6039 (2)5793
仙南工場	宮城県柴田郡村田町松崎	電話 村田 220

事業内容 橋梁、水圧鋼管、水門、鉄構物の設計製作並に附帯工事一式請負

特記事項

株式会社 雪島鉄工所	取締役社長	雪島勝一
設立 昭 30.4.30	資本金 3,000万円	決算期 3月

本社・工場	静岡県浜松市中田町800	電話 (0534) (61) 3131 (代)
海老塚工場	静岡県浜松市海老塚町850	電話 (0534) (54) 1581 (代)

事業内容 鉄骨、橋梁、鉄塔、各種クレーンの製作

特記事項

株式会社 横河橋梁製作所	取締役社長	横河時介
設立 大 7.5	資本金 10億円	決算期 3月・9月

本社	東京都港区芝浦4—4—44	電話 (03) (453) 4111 (大代表)
芝浦工場	東京都港区芝浦4—2—9	電話 (03) (453) 4111 (大代表)
深川工場	東京都江東区東陽2—3—36	電話 (03) (644) 1281～5
札幌営業所	札幌市大通り西5—11 (大五ビル)	電話 (0122) (23) 1461・(25) 7730
品川作業所	東京都港区港南4—6—51	電話 (03) (471) 2801・(474) 5558
大阪支店・工場	大阪府堺市築港新町2丁	電話 (0722) (41) 1141 (大代表)
大阪支店・分室	大阪市北区梅田町47 (新阪神ビル)	電話 (06) (312) 5796～8
福岡営業所	福岡市上辻の堂町26 (ナショナルビル)	電話 (092) (43) 6187～8

事業内容 橋梁、鉄骨、鉄塔、その他鋼構造物の設計、製作、架設、建方、修理及びこれに附帯する一切の工事

特記事項 明治40年2月、工学博士横河民輔によって、大阪市において創業。大正7年5月株式会社に組織変更爾来一貫して橋梁に主力をおき「橋の横河」として今日に至る。戦前早くから溶接工法の研究に努め戦後の溶接橋，溶接鉄骨への急転換の主導力となり、橋梁設計、架設の面においても次々と新機軸を生み出している。
昭和38年4月現場工事部門の強化を計るため、当社工事部を分離、資本金2億円にて、横河工事株式会社設立、双方の緊密な相互協力を続けている。

横河工事株式会社	取締役社長	横河時介
設立 昭 38.4.25	資本金 2億円	決算期 3月

本社	東京都千代田区平河町2—7	電話（03）(263) 0431（代）
大宮営業所	埼玉県大宮市日進町2—1607	電話 (0486)（42）2981～2
大阪営業所	大阪府堺市築港新町2丁	電話 (0722)（41）1141（代）
札幌営業所	札幌市大通り西5—11（大五ビル）	電話 (0122)（23）1461
大宮第1整備工場	埼玉県大宮市日進町2—1607	電話 (0486)（42）2981～2
大宮第2整備工場	埼玉県大宮市高木字小明1099—2	電話 (0486)（42）2983
大阪整備工場	大阪府堺市築港新町2丁	電話 (0722)（41）1141（代）

事業内容
(1) 土木・建築・ＰＳコンクリート工事の設計施工
(2) 鋼橋、鉄骨、鉄塔等鋼構造物の建設工事の設計・施工
(3) 前各号に付帯又は関連する一切の業務

特記事項

株式会社 吉田鉄工所	取締役社長	吉田正太郎
設立 昭 24.2	資本金 2,880万円	決算期 3月

本社	兵庫県尼崎市東難波町4—19—8	電話 (06) (401) 3341（代）
東京営業所	東京都中央区八重洲4—5	電話 (03) (271) 8117・8017

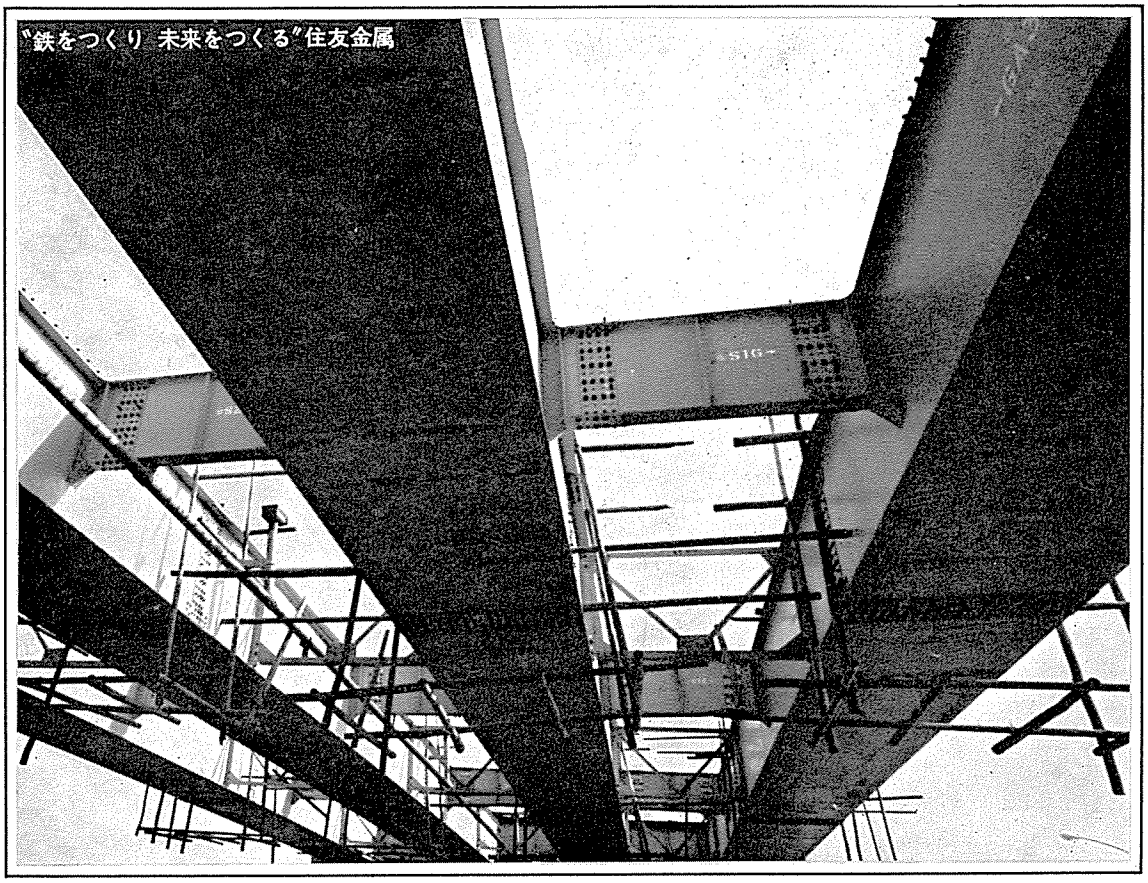
事業内容
鉄骨部—高層建築、工場建築の鉄骨、鉄塔、鉄構物
造機部—各種起重機、コンベア、輸送機、鋳造工場用諸機械、設計製作、据付工事、製缶工事、機械部品加工一式

特記事項

広告目次

（50音順）

〔あ〕安藤運輸（株）……391
青柳鋼材興業……389
〔い〕泉尾興業（株）……388
磯部塗装（株）……396
〔え〕遠藤工業（株）……398
〔お〕オイレス工業（株）……384
小川塗装工業（株）……394
大阪電気（株）……400
大阪熱処理（株）……385
大阪変圧機（株）……399
近江屋興業（株）……394
〔か〕川上塗料（株）……395
川口金属工業（株）……384
川崎製鉄（株）……377
関西ペイント（株）……393
関東復建事務所……382
〔き〕橋梁コンサルタント……382
橋梁塗装（株）……396
〔く〕久保田鉄工（株）……379
栗林運輸（株）……391
〔け〕建設塗装工業（株）……396
建装工業（株）……396
〔こ〕神戸製鋼所……378
鋼材興業（株）……389
鋼板剪断（株）……388
構造計画コンサルタント（株）383
〔さ〕佐世保重工業（株）……381
坂倉塗装（株）……397
三協特殊鋼ねじ製作所……387
〔し〕神東塗料（株）……395
〔す〕住友金属工業（株）……373
〔せ〕全国通運（株）……390
〔た〕大同機械製作所……398
大日本塗料（株）……392
滝上精機工業（株）……387
〔ち〕中央復建
コンサルタンツ（株）……382
〔と〕東亜ペイント（株）……394
東海塗装（株）……397
東急建設（株）……386
東京シヤリング（株）……388
東京製綱（株）……380
〔に〕日本技術開発（株）……383
日本ケルメット合金（株）385
日本建設コンサルタント…382
日本鋼管（株）……376
日本構造橋梁研究所……383
日本通運（株）……390
日本塗工平田組……397
日本ペイント（株）……393
日本油脂（株）……395
〔は〕パシフィック
コンサルタンツ（株）……383
原シヤリング（株）……388
〔ふ〕富士製鉄（株）……375
富士溶接棒（株）……386
福昌塗装工業（株）……397
〔ま〕丸菱……389
〔み〕三井金属鉱業（株）……395
〔や〕八幡製鉄（株）……374
矢吹海運（株）……386
山惣鋼板（株）……389
〔よ〕横河工事（株）……381
吉岡鋳工所……385



場と目的によって
使い分けのきく橋梁主材

交通量が多く、強さを要する橋梁には、**高張力鋼**、**高降伏点鋼**。海浜地や保守の困難な場では**耐食耐候性鋼**など住友の厚鋼板は、場によって使いわけられます。観光地には動線の美しい板曲げパイプ。シャープさを求める時は、巾広板。目的によっても使い分けられます。

高い品質、良好な加工性を誇る住友の厚鋼板。住友の**鋼管杭**でガッチリ固めた基礎の上に、住友の厚鋼板が未来につながる橋梁を打建てます。

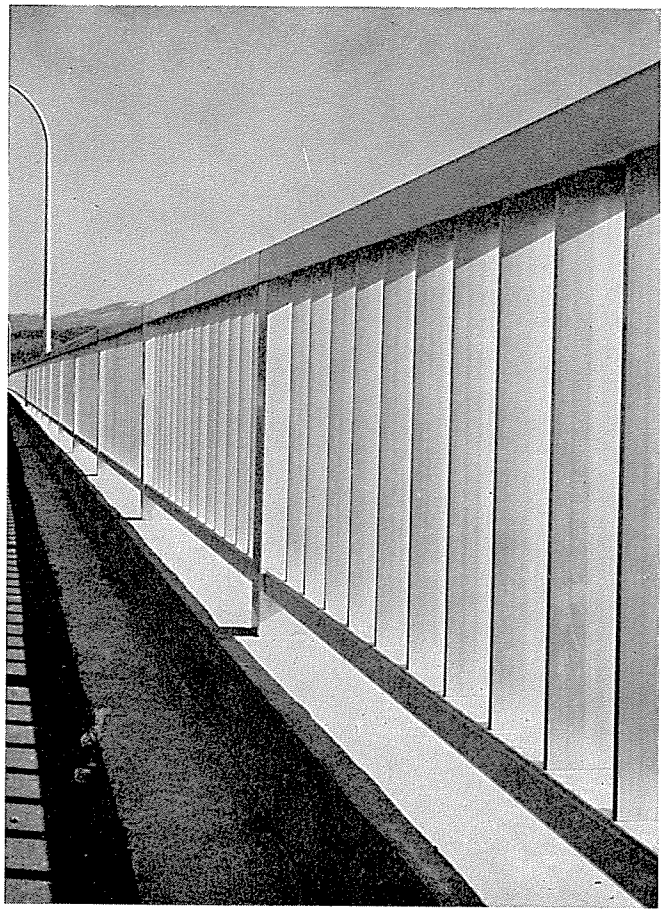
住友の
厚鋼板

住友金属

住友金属工業株式会社

大阪 ═ 大阪市東区北浜5の15(新住友ビル) 電(203)2201
東京 ═ 東京都千代田区丸の内1の8(新住友ビル) 電(211)0111
営業所 ═ 福岡・広島・岡山・高松・名古屋・富山・静岡・新潟・仙台・札幌

「サビをもって サビを制する鉄」



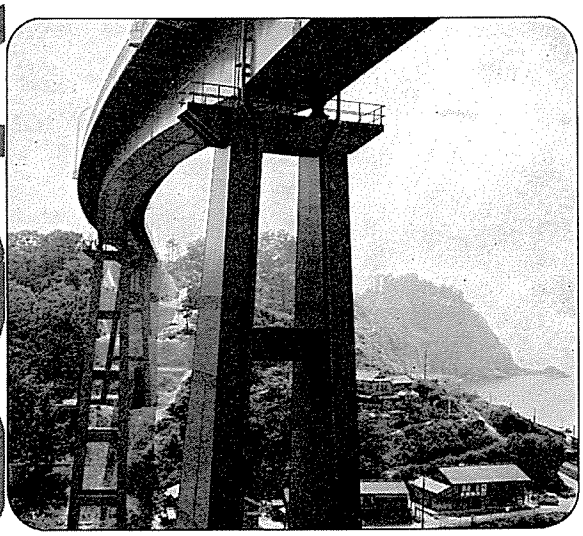
ながい ながい鉄の夢でした。――「高温多湿の国」日本。とりわけ「つゆ」という厄かいなシーズンのある日本では、サビに負けない鉄をつくること それが 全鉄鋼メーカー共通のもっとも大きな課題のひとつでした。鉄道も ビルも 橋梁も 高速道路も 産業機械も 船舶も 日本の鉄がこのテーマを解決する日 それを心待ちにしていたはずです。そしていま 八幡製鐵は独自の技術によってお答えできます。日本の鉄を代表し ほこらかにご報告します。国産技術による初の耐候性高張力鋼の開発・シリーズ化に成功したのです。《サビをもってサビを制する鋼》YAWITEN(ヨーテン)。一見いままでの鉄と変りませんが サビに秘密があります。サビの色が「チョコレート色」に変るころ威力が現れます。表面に緻密な酸化皮膜が形成され それが腐蝕の侵攻をシャットアウトするのです。風雨や塩害・大気汚染にさらされてもこの鋼なら平気です。「ペンキなしでどうぞ」と裸のまま使っていただけるこの鋼 いままでの鉄にかわり 随所でめざましい働きぶりを示すでしょう。

マルエス
八幡製鐵

本社 東京都千代田区丸ノ内1ノ1《鉄鋼ビル》電話・東京(212)4111大代表

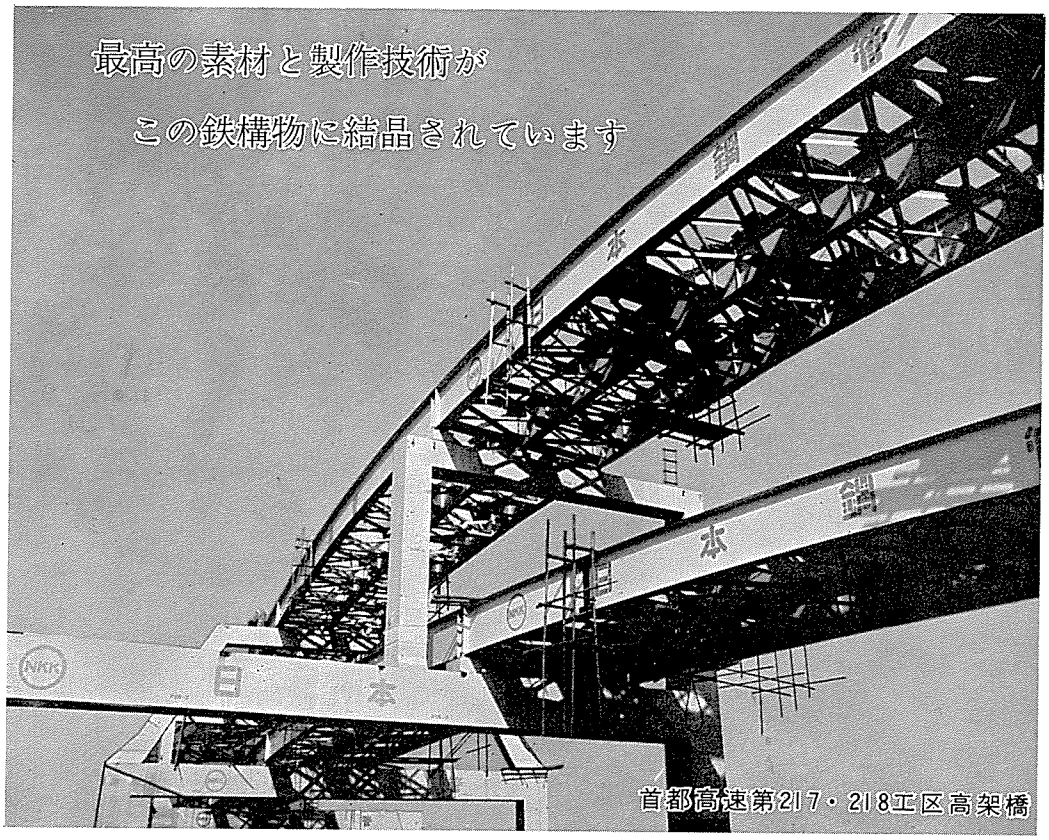
FUJI COR-TEN

耐候性鋼
《高張力鋼》NO.1
フジコルテン



コルテン鋼は、アメリカ・カナダ・イギリス・西ドイツ・フランス・ベルギー・イタリア・南阿のそれぞれ世界的な鉄鋼メーカー17社が製造する世界最高の品質をもつ耐候性鋼で、日本では富士製鐵が生産しております。すでに、内外に豊富な使用実績を築いた〈フジコルテン〉のくわしい資料をお送りしておりますので、用途をご明示のうえ、ご請求ください。

富士製鐵
本社　東京丸ノ内　(212) 2111



新しい日本をかたちづくる姿が鋼を中心に建設されてゆきます。
日本鋼管は長い歴史・充実した設備・優秀な技術を裏付けに製鋼から、各種橋梁鉄骨等の建設まで一貫して行う綜合メーカーです。

橋梁鉄構部営業品目

橋梁・水圧鉄管・水門扉その他土木工事一式

鉄骨・鉄塔・海洋構造物その他建築工事一式

この技術! 鉄なら 船なら NKK

NKK **日本鋼管**

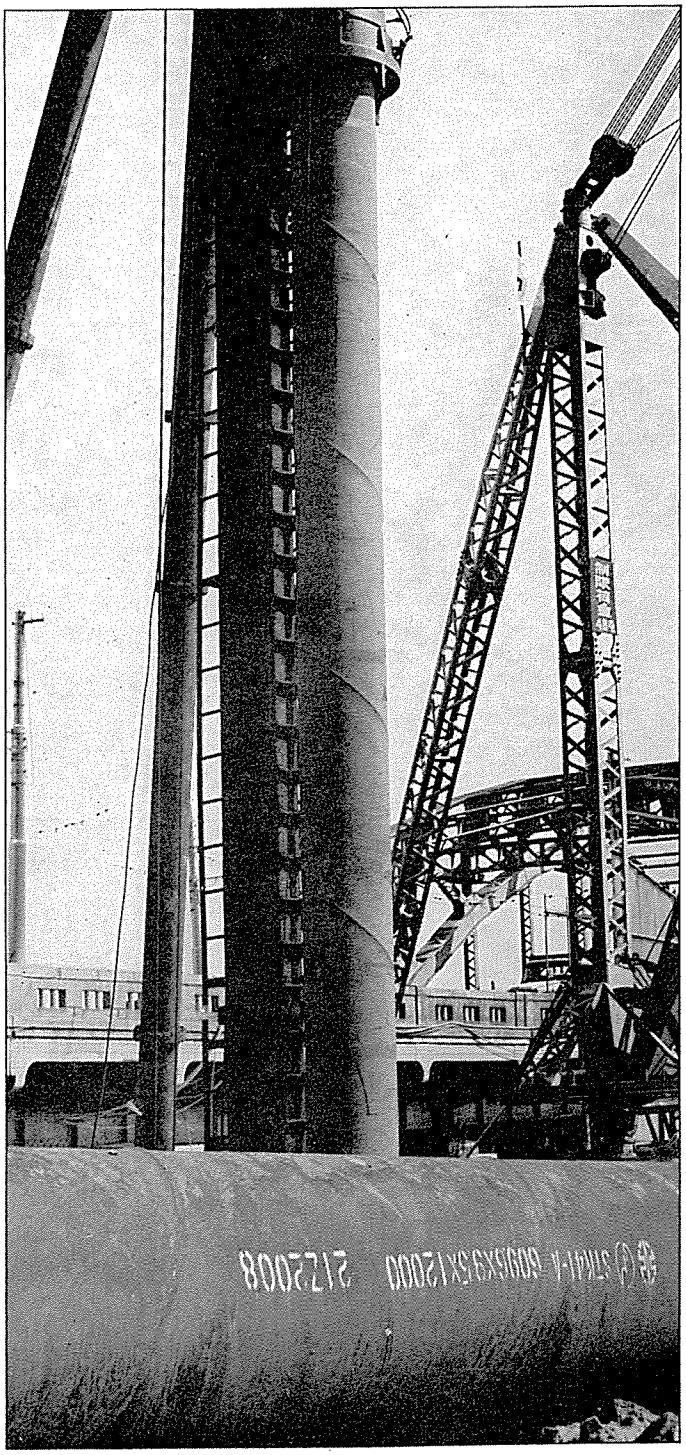
本　　社　千代田区大手町1丁目2番地
電　話　(212) 7111(大代表)

橋梁鉄構部　千代田区神田須田町1丁目23－2
電　話　(255) 7211(代　表)

最も確実・経済的な
橋梁基礎工事をすすめる

川鉄の
鋼管杭

川鉄の鋼管は非常に強い打ち込みに耐え、支持力の大きい地層にガッチリ打ち込まれます　不等沈下を問題とせず強い支持力が得られます
また　曲げにも強く水平力を受ける基礎杭としても最適です　川鉄の鋼管杭は橋梁基礎工事を経済的に　しかも短時間で容易につくります
さらに　このたび川鉄が開発した鋼管杭の現場継手工法リバージョイントがプラスされ　工事はいちだんとスムーズになりました　品質・性能にすぐれた川鉄の鋼管杭は信頼できる経済的な施工をお約束します



リバージョイントが着々と成果をあげています
長尺杭の現場溶接を簡単　確実に行なう鋼管杭の半自動溶接法　バラツキのない短時間の溶接（手溶接に比べ⅓の溶接時間）は各地の工事で実績をあげています

川崎製鉄

神戸営業部　神戸市葺合区北本町通1丁目1
電話・神戸(078)22－4141
東京営業部　東京都千代田区丸の内2丁目3（東京ビル）
電話・東京(03)212－4511

業界初の通産大臣賞に輝く!!!

工業標準化実施優良工場

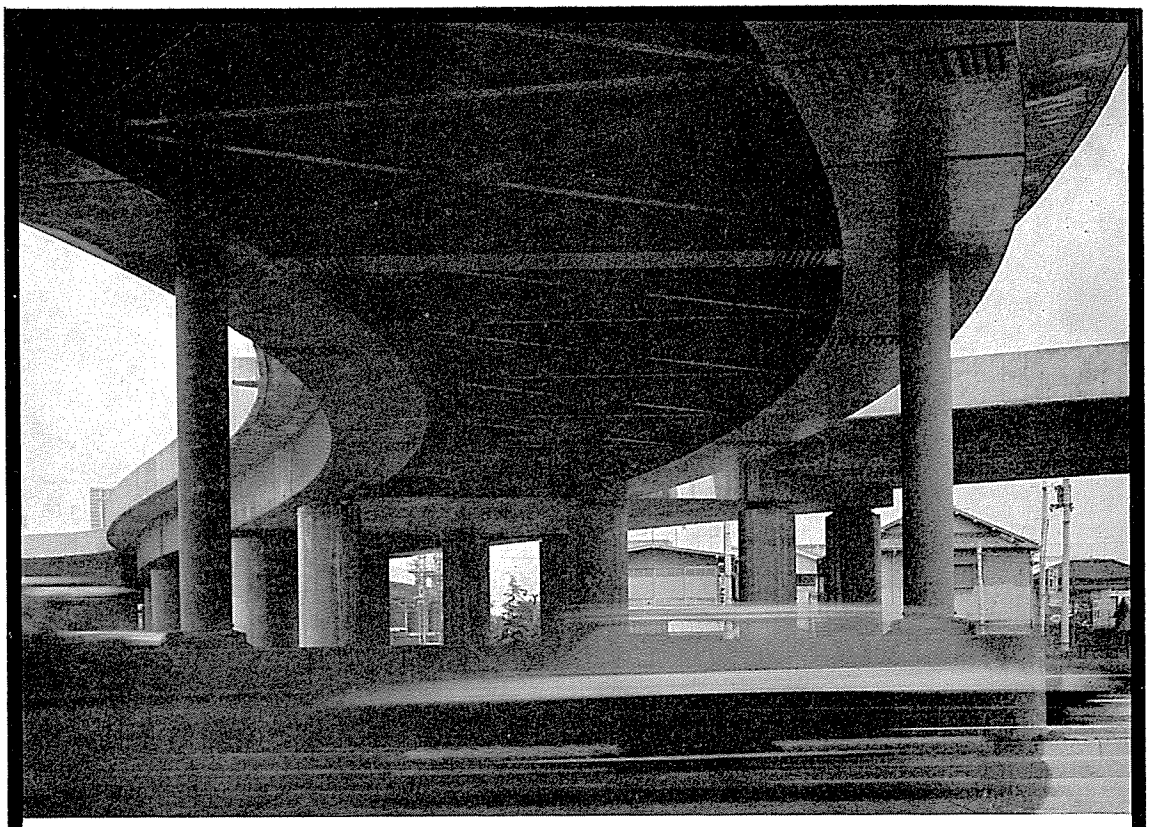
神鋼溶接棒



溶接棒・鉄鋼・機械・軽合金伸銅の総合メーカー

神戸製鋼

溶接棒販売部	大阪市東区北浜3丁目5番地大阪神鋼ビル TEL大阪(203)2221
東京溶接棒販売課	東京都千代田区丸ノ内1丁目第一鉄鋼ビル TEL東京(212)7411
名古屋鉄鋼溶接棒販売課	名古屋市中区錦1丁目20番19号名神ビル TEL名古屋(201)6011
広島鉄鋼溶接棒販売課	広島市八丁堀16番14号第二広電ビル TEL広島(28)0206
小倉鉄鋼溶接棒販売課	北九州市小倉区米町151新小倉ビル TEL小倉(53)1881～5
工場	茨木(大阪府) 藤沢(神奈川県) 日高(兵庫県)
本社	神戸市葺合区脇浜町1丁目 TEL(22)4101



手前の2本がGコラム
奥の柱がコンクリート

第二阪神国道の真ん中で、西宮インターチェンジの橋梁を支えるGコラムをごらん下さい。直径はコンクリート柱の約半分、500ミリ径、肉厚20ミリという細い柱で十分に目的を果たしています。東京の高速道路でも橋脚や脚柱、地下支柱として、活用されました。

細い直径、強大な支持力、さらに現場工期の短縮など、経済性も抜群です。

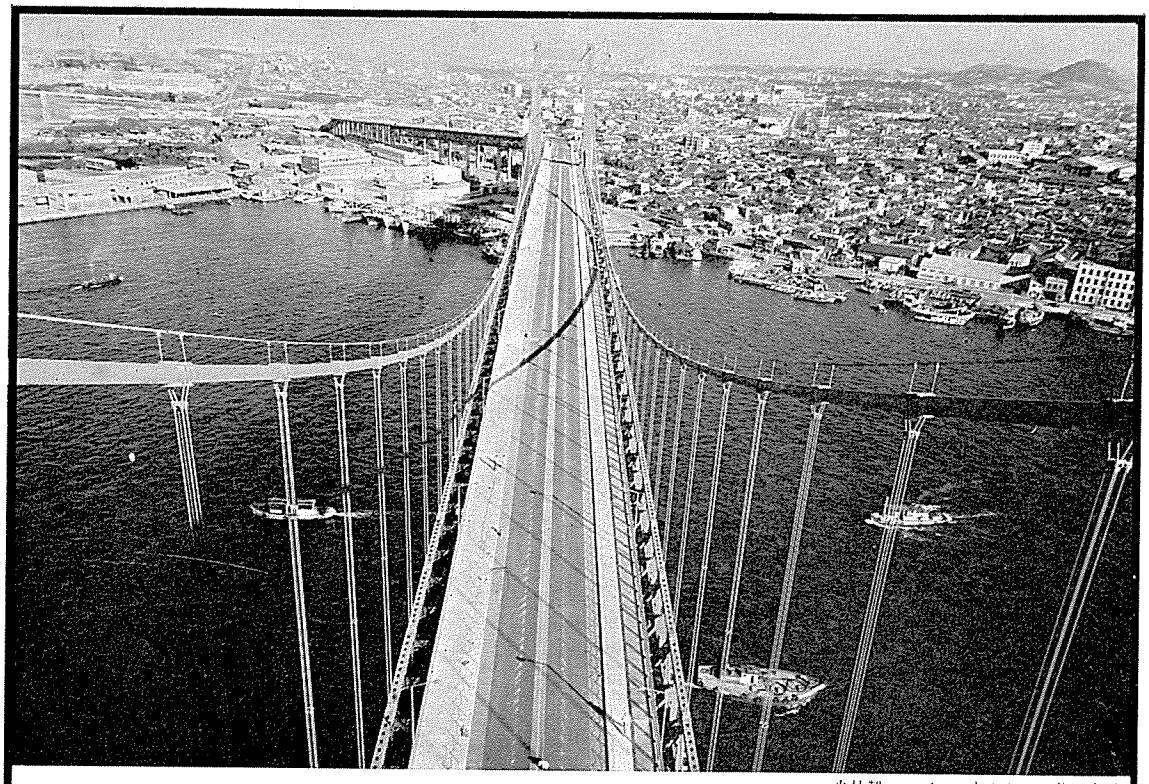
クボタ

国つくりから米つくりまで

久保田鉄工

お問い合わせは……　鋳鋼営業部へ

本　　社・大阪市浪速区船出町2丁目　電631－1121
東京支社・東京都中央区日本橋江戸橋3丁目　電272－1111
九州支店・福岡市天神1丁目10番17号　電 74－6731
北海道支店・札幌市北一条西4丁目　電 22－8271
名古屋支店・名古屋市中村区米屋町2番地67　電563－1511
広島営業所・広島市基町5番44号　電 21－0901
仙台営業所・仙台市東二番丁93番地　電 25－8151
宝間出張所・宝間市輪西町1丁目7番7号　電 4－3585



当社製ケーブルに支えられた若戸大橋

Tokyo-Rope

吊橋用プレハブ・パラレルワイヤ

ワイヤロープ　　ガードケーブル

PC鋼線　　合繊ロープ

東京製綱
東綱商事

本社／東京都中央区日本橋室町2丁目8番地

TEL／(03) 211−2851 (大代表)

SSK

橋梁・橋桁など

一般鉄構造物の

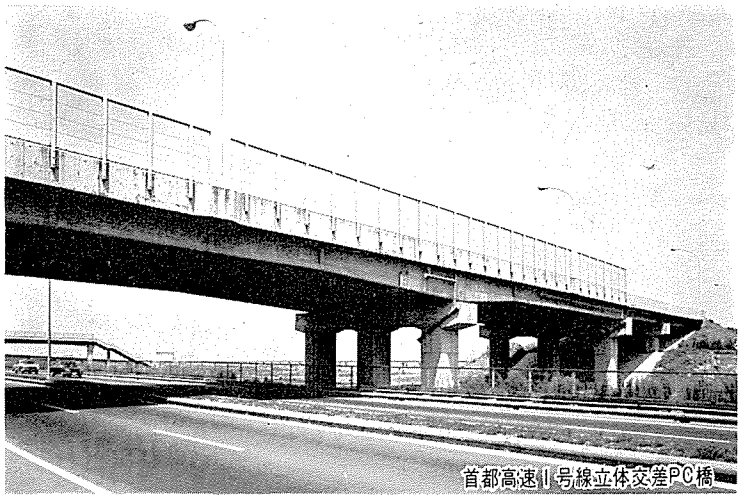
設計・製作・据付



佐世保重工業株式会社

本　社　東京都千代田区大手町２の４電話(211) ３６３１
造船所　佐世保市立神町　　電話・佐世保(3) ２１２１
営業所　名古屋・大阪・広島・門司・福岡・長崎

土建
木築
設計施工



首都高速1号線立体交差PC橋

横河工事株式会社

取締役社長　横河時介
取締役副社長　中島武
専務取締役　田中五郎

東京都千代田区平河町2丁目7番地　電話 (263) 0431 (代表)

建設コンサルタント

調　査・測　量・設　計・工事監理

株式会社 **関東復建事務所**

代表取締役　秋　山　和　夫

本　社	東京都千代田区大手町２―４	ＴＥＬ（201）3919・3428
分　室	東京都文京区小石川3-1-3号	ＴＥＬ（813）7611(代表)
〃	東京都中央区銀座西１丁目 高速道路北有楽区２階	ＴＥＬ（561）4844・4845

営業種目　道路・橋梁・高架道路・隧道等に関する
計画・調査・設計・並びに施工監理

株式会社 橋梁コンサルタント

取締役社長　菊　池　　明

本　　社	東京都中野区中野５丁目37―10	電話（388）0331（代表）（387）1570
大阪営業所	大阪市西区靱本町2―118（ナニワビル）	電話（541）３９３１～２（541）7587
福岡営業所	福岡市警固２丁目13―２（島崎ビル）	電話（76）６４８１（74）１５４５
名古屋営業所	名古屋市中村区笹島町1丁目222-1（菱信ビル）	電話（582）６８８６（代）

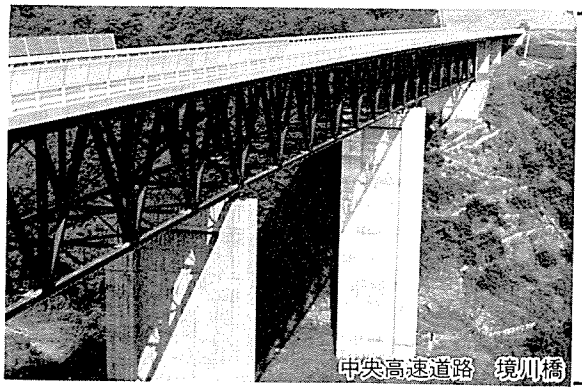
建設に関する調査・計画設計・測量・土質調査

FK 中央復建コンサルタンツ株式会社

（旧称　株式会社近畿復建事務所）

取締役会長　高　橋　末　治　郎　　取締役社長 藤　田　畯　五

本　　社	大阪市北区茶屋町省線高架下102号	電話大阪371―０２３５（代表）
東淀川分室	大阪市東淀川区東三国町２丁目157	電話 〃 393―１１２１（代表）
千里丘分室	大阪府摂津市千里丘２丁目８―５	電話 〃 388―１９９３（代表）
神戸分室	神戸市生田区楠町７丁目８	電話神戸 34―４８３０


中央高速道路　境川橋

NIKKEN

日本建設コンサルタント
株式会社

代表取締役　猪　瀬　寧　雄

本　社　東京都港区西新橋２丁目16―１
全国たばこセンタービル　電(436)2611代
支所等　大阪、　名古屋、　福岡

建設コンサルタント

橋梁(鋼・PC・RC)道路・建築の設計、調査、測量、試験研究、施工管理

株式会社 **日本構造橋梁研究所**

取締役社長 工博 **平井 喜久松** 取締役副社長 工博 **田原 保二** 常務取締役 工博 **猪股 俊司**

本　社　東京都港区南青山5丁目12番4号（全菓連ビル）　TEL東京（400）9101（代）
大阪支社　大阪市北区芝田町97番地（新梅田ビル）　TEL大阪（372）3924（代）
支　所　札幌・仙台・敦賀・名古屋・福岡

土木技術業務の総合コンサルタント

パシフィックコンサルタンツ株式会社

代表取締役社長 白石宗城　取締役副社長 技師長 河野康雄

技術者数 367名　技術士 53名

本　社　東京都新宿区南元町8番地　TEL（341）9151（代）
支　社　札幌・仙台・名古屋・大阪・福岡・長野
サンパウロ、バクダッド、ベイルート、ラホール、クアラルンプール、
バンコック、ジャカルタ、スラバヤ、マニラ、香港、台北、ソウル

建設コンサルタント

橋梁・鋼構造物・コンクリート構造物の
調査、計画、設計ならびに工事管理
上記構造物に関する理論的研究

多径間吊橋



構造計画コンサルタント株式会社

代表取締役社長 **福田武雄**

本社　東京都豊島区巣鴨2-40　電話（918）7341（代）

総合コンサルタント

◎ 橋梁・コンクリート構造・道路・地質
◎ 農業土木・河川・港湾・上下水道・工業用水
◎ 総合計画・区画整理・建築

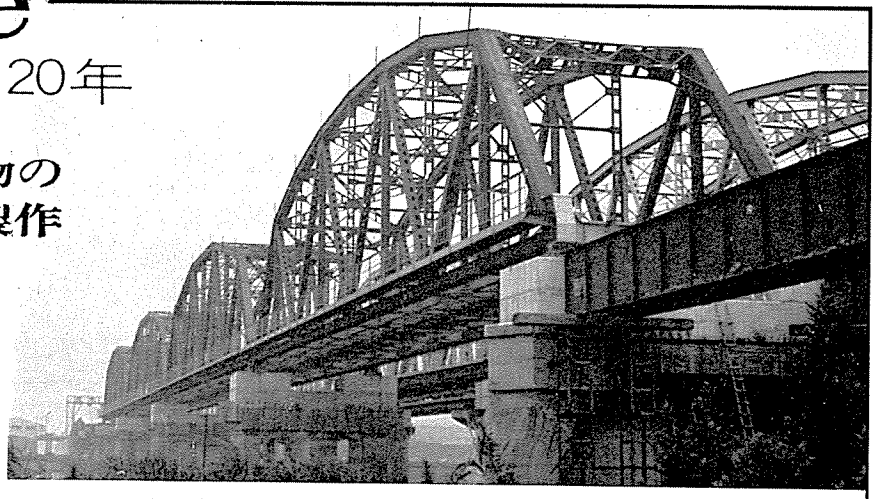
日本技術開発株式会社

代表取締役社長 **梶谷薫**

本　社　東京都新宿区西大久保3丁目10　電（202）5111大代表
大阪支社　大阪市南区順慶町通3ノ51（西部麻綱会館）電（271）4371大代表
名古屋出張所・仙台出張所・福岡出張所・土質試験所

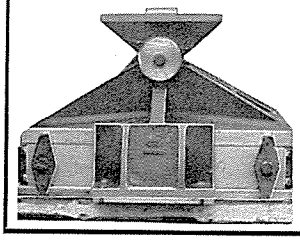
shoe
と共に20年

橋梁金物の
設計・製作

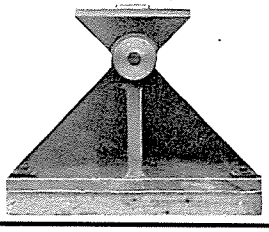


国鉄東北線荒川橋梁

鋳鋼製可動支承



固定支承



川口金属工業株式会社

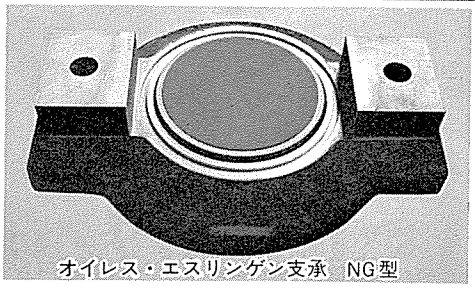
本社・工場　川口市宮町 105　電話　川口（0482）(52)4510～6番
東京営業所　東京都千代田区丸の内1の1　交通公社ビル 612号室
電話（211）4 8 7 1 ～ 2 番
大阪営業所　大阪市西区靱本1の77　（八幡製鉄ビル鉄原内）
電話　土佐堀（443)4484・4481～3

橋をガッチリ支える
オイレス・エスリンゲン支承

オイレス・エスリンゲン支承は，橋梁の建設費用の低減・建設技術の合理化に大きな役割を果たしております。
すなわち，従来の支承と比較して

- ●摩擦係数がいちじるしく小さい
- ●耐食性・耐久性が完全
- ●軽量・小型

中央道・姥久保橋にオイレス・エスリンゲン支承NG型が使用された（反力80t，120t・橋長481.8m・幅員10.95m）



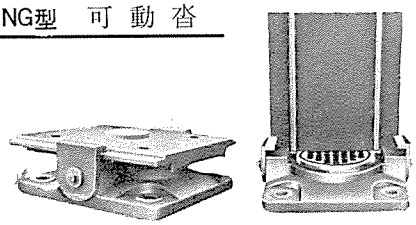
オイレス・エスリンゲン支承　NG型

OILES オイレス工業株式会社

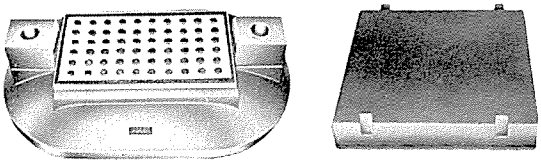
本社：東京都港区芝西久保明舟町10　電話　501－1261（代）
営業所：東京・大阪・名古屋　出張所：九州・広島・静岡

各種沓の総合専門メーカー

NG型　可動沓



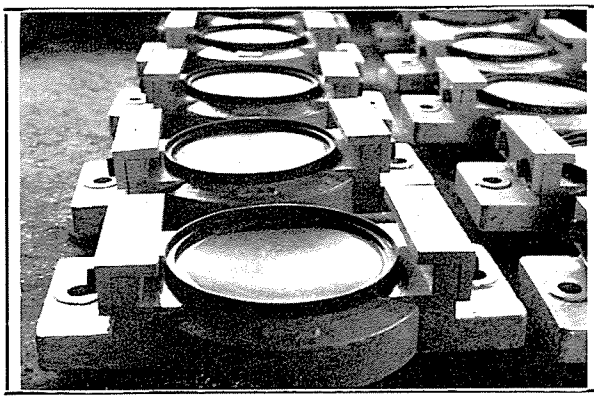
NR型　可動沓



日本ケルメット合金製造株式会社

尼崎市猪名寺字草場104番地　　電話 大阪（代）06—421—4128

昭和43年3月以降電話番号の変更がある予定です



日本国有鉄道御指定

鋼板桁・P.C桁・コンクリート桁用

各種シユー専門製作

株式会社　吉岡鋳工所

取締役社長　吉岡順三

川口市元郷町2—2071

電話川口0482（22）代2213

原寸用定規

（シナイ材・スチールテープ・バッテン材）

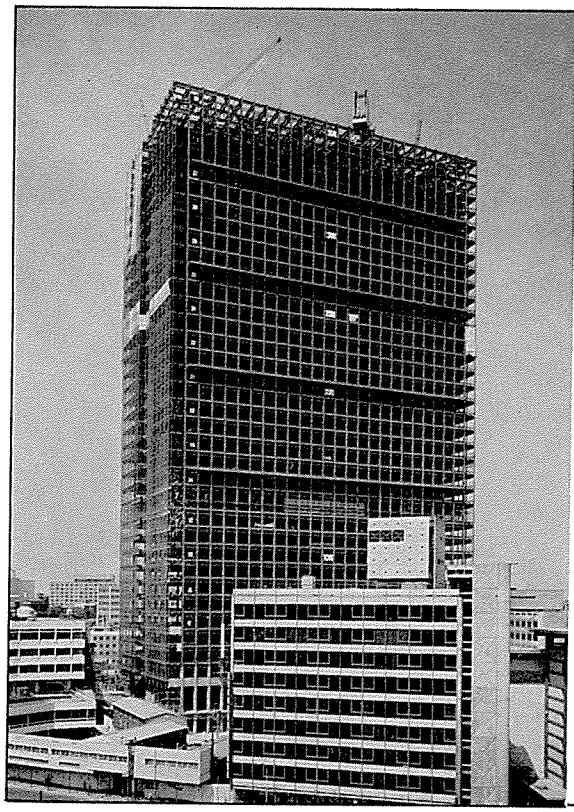
ONK

磨焼入鋼帯・ミガキ特殊帯鋼

大阪熱処理株式会社

本社工場　西宮市津門飯田町3番49号
TEL（66）1256番（代表）

東京営業所　東京都港区高輪1丁目4番26号
TEL（447）0471番（代表）



富士鐵ロード

能率アップを狙う!!

推奨銘柄

・高能率50～53キロ高張力鋼用 **LT・55-G** (D5026)

・高能率すみ肉用 **LA-7** (D4327)

(フジオート・フジグラビティー用)

・耐候性高張力鋼用 **CT-2** (D5016)
CT-1 (D5003)

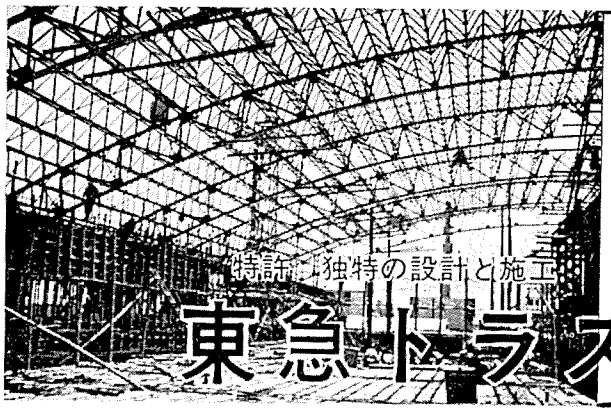
・フジノンガスワイヤ **NA-50**

・硬化肉盛用 **NA-250, 500, 700**

・CO_2ARC被包アーク溶接用ワイヤ **FG-50, FG-60**

富士溶接棒株式會社

本　社 東京都千代田区丸ノ内3の10 富士製鐵ビル内
TEL 東京 (212) 0561～5
営業所名古屋・大阪・広島・福岡



TOKYU-TRUSS

従来の鉄骨構造に比べ　使用鋼材量が非常に少く
建設費が安く　且つ安全度が極めて高い。

東急建設株式会社

本　社 東京都渋谷区渋谷3丁目12－14
電話 (409) 代表 4111番

鉄構機械等重量容大品輸送専門
鉄構製品の輸出取扱には40年の永い経験を有す

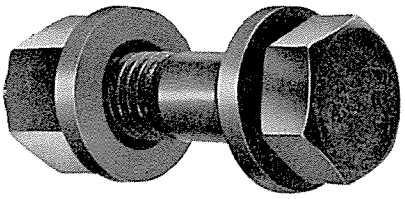
矢吹海運株式会社

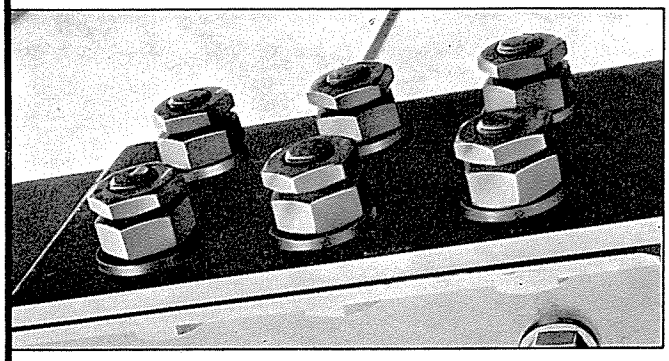
取締役社長　矢　吹　二　郎

本　社	東京都港区芝浦2—17—4	電話 (453) 1371 (大代表)
大阪支店	大阪市西区富島町35	電話 (581) 3361～6
横浜出張所	横浜市中区海岸通3—9 (横浜ビル)	電話 (201) 2666 (代表)
神戸出張所	神戸市生田区海岸通5 (商船ビル)	電話 (39) 4031～3

ビルに橋梁に汎く用いられる

摩擦接合用高力ボルト《ビルテン》





高張力ボルト摩擦接合工法で最も大切なのは所定の締付力をボルトに与える事です、且つそのコントロールをトルクメーターに頼っている現在、所定のトルクを求めるためには多大な時間と細心の注意がはらわれております。

これらの問題を解決すべく、早くから研究に着手して来た三協の技術陣がこのほどまったく新しい製品として……ピーアイナット を開発いたしました。

ピーアイナット付ビルテンは、施工における大巾なコストダウンと、安全性、高能率、また、ゆるみ止め等数多くの利点も合せてもつすばらしい新製品です。

TRUS

株式会社 三協特殊鋼ねじ製作所

本社　東京都大田区西糀谷2丁目14番18号

電　話　東京（741）8821番(代表)

工場　羽田・相模

摩擦接合用

TS 高張力ボルトは

品質第一ノ瀧上精機の

ハイテンションボルトを

日本工業規格表示許可工場

営業種目

国内および海外向

犬　　釘　（JIS許可　No. 8150）

ボ　ル　ト　（JIS許可　No. 8073）

リ　ベ　ツ　ト　（JIS許可　No. 8072）

角根ボルト　（JIS許可　No. 8074）

継目板ボルト　（JIS許可　No. 8084）

その他　鋲螺釘類

瀧上精機工業株式会社

本社および工場　名古屋市熱田区一番町2—107

TEL　(681)　5691　代表

東京営業所　東京都中央区湊町1—3

TEL　(552)　6681　代表

大阪営業所　大阪市福島区堂島浜通4—14

(堂浜ビルデイング33号)

TEL　(458)　1234～9

各種鋼板の剪断・溶断・表面処理加工
各種鋼板・鋼　材・加工製品の販売
自動車部品その他プレス加工販売

東京シヤリング株式会社

取締役社長　田　中　國　雄

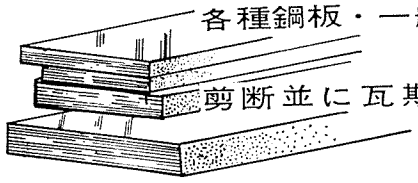
本　社　東京都中央区越前堀2丁目1番地　TEL 東京 551局 9251～10番
営業所　大阪・名古屋・新潟・仙台・福山　工場 東京・横浜・大阪・名古屋・新潟・仙台

H形鋼切断孔明ラインによる精密加工
規格付鋼板の精密切断加工

鋼板剪断株式會社

本　社：東京都中央区月島4－21－8　TEL (531)1181
月島工場：東京都中央区月島4－20－16　TEL (531)1181
砂町工場：東京都江東区新砂2－1－19　TEL (644)2241

日本鋼管規格品切板剪断販売
住友金属規格品切板剪断販売



原シヤリング株式会社

本社　東京都江東区深川枝川町2丁目8番地
電　話　東京（644）2281～5（代表）

規格付鋼板剪断加工販売
一般鋼材厚板、中板、薄板及び各種鋼板、第二次製品
川崎製鉄株式会社指定問屋

泉尾鋼業株式会社

代表取締役社長　加　藤　為　之

本社大阪工場	大阪市大正区福町2丁目32	TEL大阪 06 (552) 6161 (代表)
東京支店深川工場	東京都江東区深川枝川町2丁目2	TEL東京 03 (645) 7151 (代表)
岡山営業所水島工場	岡山県倉敷市水島川崎通1丁目4	TEL倉敷0864 (44) 3341 (代表)
市川工場	千葉県市川市千鳥町6	TEL市川0473 (57) 4145 (代表)

中・厚鋼板

規格付・無規格
シヤー切・ガス切
レベラーライン（厚 12.7，巾 1,860，製品長 12.192㍍まで）

八幡製鉄(株)指定シヤー
日本国有鉄道認定工場

青柳鋼材興業 株式会社

本社・工場　東京都江東区南砂2—33—4　TEL646—4131（代）
規格材専用工場　千葉県船橋市西浦町5　（43年2月より可動）

規格付鋼板剪断加工販売
極厚・厚板・中板

国鉄東京鉄道機器製作監督事務所認定工場
住友金属工業株式会社指定厚板シャー工場

山惣鋼板株式会社

本　社／東京都江東区深川塩崎町1番地
電話 東京（644）7231（代表）
営業所／東京都墨田区亀沢4丁目16番地
電話 東京（622）6116（代表）

鋼

中板厚板極厚
各種規格付鋼板　剪断及溶断

どんな形にも切断出来る
設備・技術・品質を誇る

川崎厚板加工サービスセンター

厚板熱延コイル切断工場（3.2㍉～12.7㍉）
厚板シヤーリング工場（3.2㍉～200㍉）

工　場　川崎市浮島360—2
（電）川崎（28）1250～4

鋼材興業株式会社

本　社　横浜市鶴見区生麦5—10—4
（電）横浜（511）0781

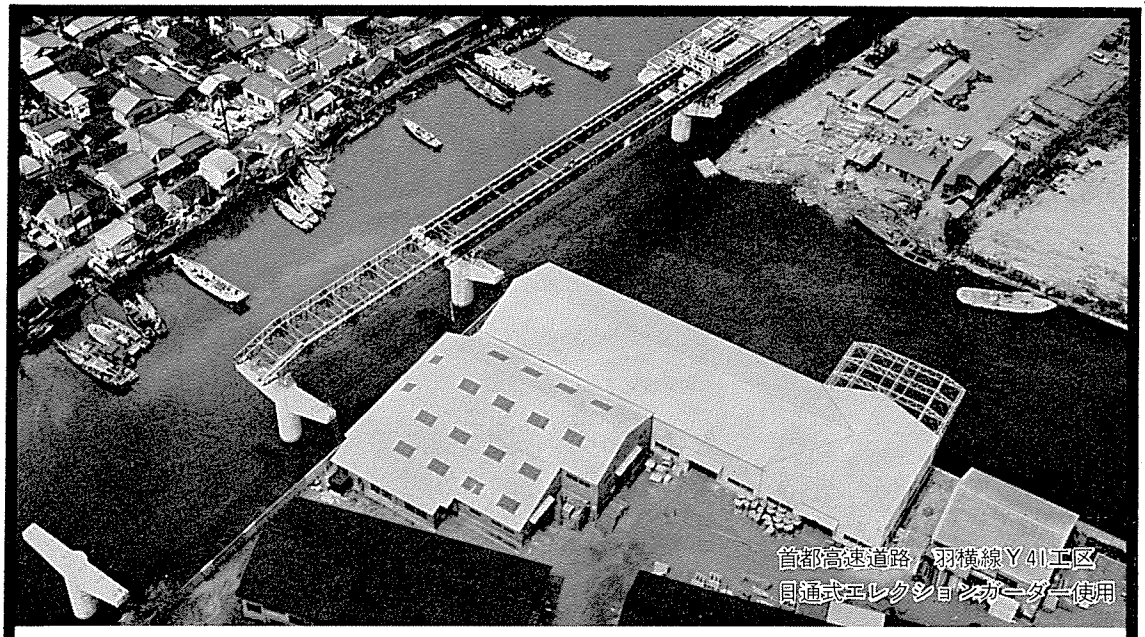
取締役社長　森田喜之助

複写センター

青写真
陽画、マイクロ写真
トレース・印刷
ゼロックス

株式会社 丸善

本　社／東京都千代田区神田和泉町1の6　電話（866）1161（代表）
製図部／東京都千代田区神田和泉町1の8　電話（866）5885
写真工場／東京都文京区小石川4の4の22　電話（812）7208・7209
品川支店／東京都品川区北品川2の7の7　電話（471）4747（代表）



首都高速道路　羽横線Y41工区
目通式エレクションガーダー使用

※エレクションガーダーの架設能力

スパン　50mm……桁重量　140ｔまで

スパン　66mm……桁重量　100ｔまで

日本通運 重量品事業部
千代田区外神田3-12-9　TEL　253-1111

信用と責任で全国へはこぶ

全国各代理店の綜合輸送能力を集約した
唯一の運送元請専業会社

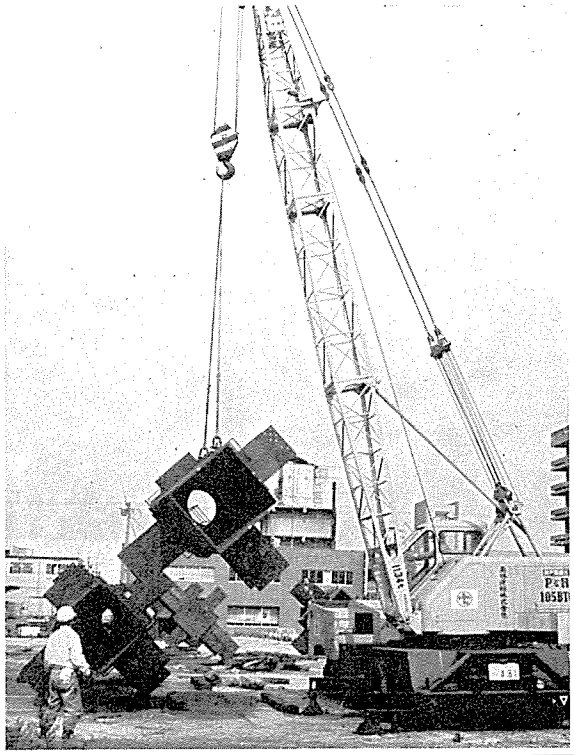
全国通運 株式会社

取締役社長　加賀山之雄



重量物・特殊材料等専門の豊かな輸送能力！充実したサービスで最高の御満足を戴いています。

本社　東京都千代田区丸ノ内1の1交通公社ビル5階　TEL　東京（211）2635～9
支店　札　幌・仙　台・新　潟・名古屋・大　阪・広　島・高　松・福　岡



㊐栗林運輸株式会社

東京都港区海岸三丁目二二番三四号
電話 四五二局 六、一一一大代表

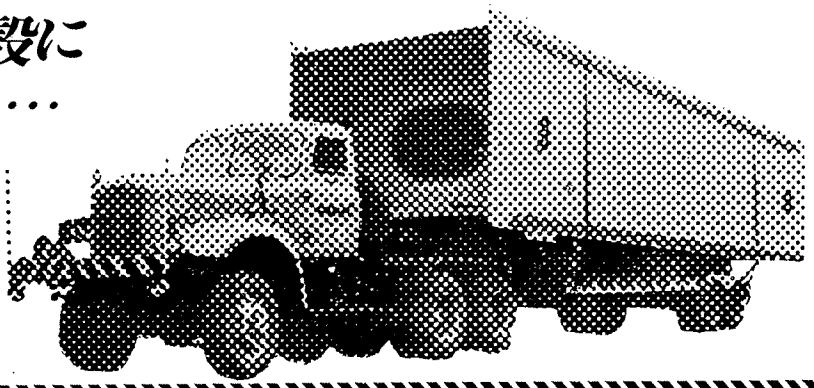
トラック部門㊐東京港運輸株式会社
㊐東永運輸株式会社
重量品部門㊐港隆運輸株式会社
コンテナー部門㊐日本コンテナー株式会社

営業品目

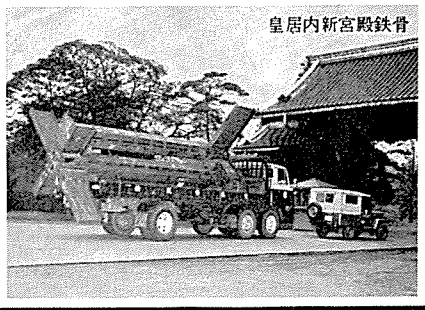
一般港湾運送　船内荷役
はしけ運送　沿岸荷役
通運　貨物自動車運送
曳船　海運仲立
倉庫　保険代理
税関貨物取扱　その他関連事業

＊国土建設に活躍する…

国道・地方道橋梁
国鉄東海道新幹線橋梁
東名高速道路橋梁
首都高速道路橋梁
その他鉄骨・産業機械輸送



東海道新幹線安倍川橋梁



皇居内新宮殿鉄骨

■40屯トレーラー　■15屯高速道路用トレーラー
■35屯トラッククレーン　■25屯トラッククレーン

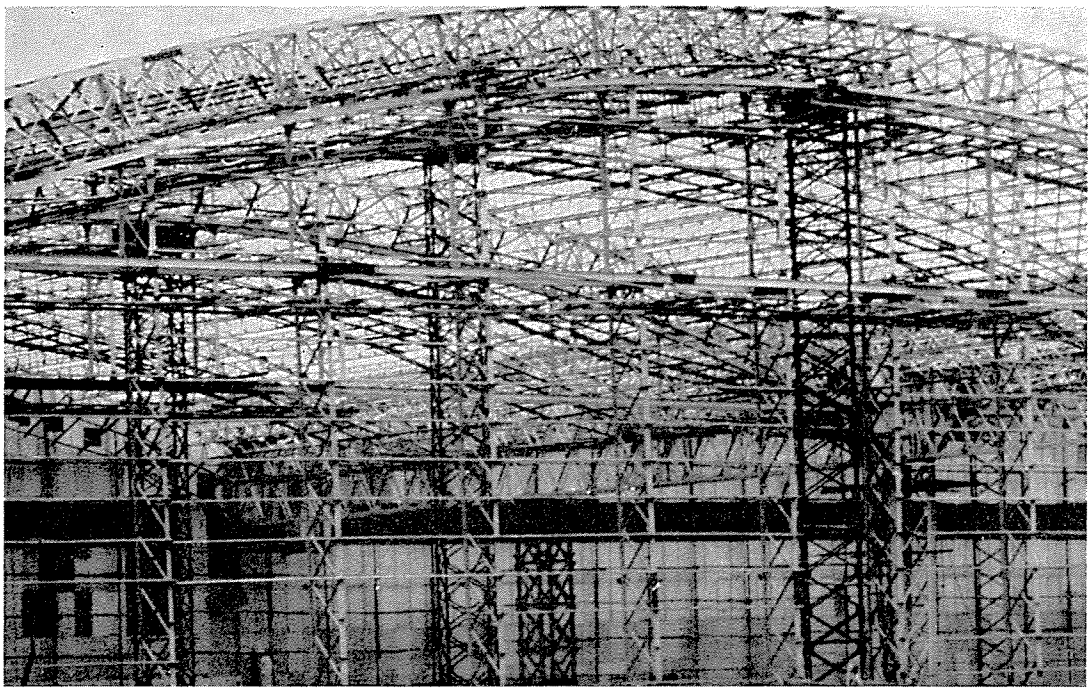
■主なる得意先
石川島播磨重工業(株)・(株)横河橋梁製作所・(株)宮地鉄工所・松尾橋梁(株)
汽車製造(株)・桜田機械工業(株)・川崎製鉄(株)・千代田化工建設(株)・清水建設(株)・三菱重工業(株)・日立造船(株)・日本鋼管(株)・八幡製鉄(株)

安藤運輸株式会社

本社　東京都江東区北砂1丁目3番50号　電話 (645)代8801

D.N.Tは防錆管理のコンサルタント

さび止め塗料で品質・技術・生産量とも業界一

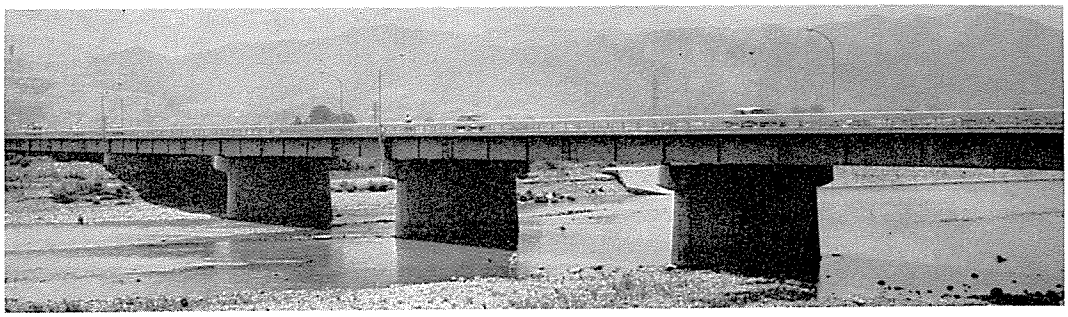


《ウォッシュプライマー》 **ブリマイト**
《特殊鉛粉塗料》 **ズボイド**
《シアナミド鉛さび止塗料》 **シアナミドボーゴ**
《自家製造の鉛丹を配合》 **鉛丹ペイント**
《高濃度亜鉛末塗料》 **ニットゼッタール**
《タールエポキシ樹脂塗料》 **SDCコート#401・#402**
《アルミニウムペイント》 **シルバートップ**
《フタル酸樹脂塗料》 **タイコーマリン**
《塩化ゴム系塗料》 **ラバータイト**

DNT 大日本塗料

本社・大阪支店　大阪市此花区西野下之町３８　TEL461-5371(大代表)
東京支店　東京都千代田区丸の内3-2(新東京ビル)　TEL216-1861(大代表)

＊カタログのご請求は本社・宣伝広報課へ



下塗・シアナミド鉛サビ止ペイント　中塗・合成樹脂系塗料　上塗・合成樹脂系塗料

シアナミドヘルゴン　CRペイント中塗　CRペイント上塗

日本ペイント

本社・研究所　大阪市大淀区大淀町北2丁目1番地の1　大阪（451）5051（大代表）
工場　大阪・東京・千葉・広島
営業所　大阪・東京・名古屋・広島・福岡・横浜・仙台・札幌
出張所　神戸・堺・京都・岡山・高松・小倉・金沢・浜松・静岡・長野・前橋・水戸・千葉・シンガポール・ロンドン
サービスステーション　大阪・名古屋・福岡・品川・小松川・横浜・仙台・札幌

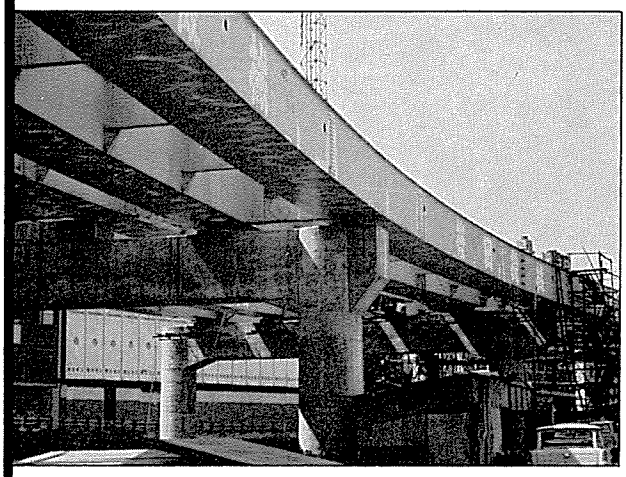
特許

新タイプの鉄構防食塗料

ラスゴン

関西ペイント

鉄骨橋梁用塗料には！



合成樹脂調合ペイント

シンセイ #100

サビ止塗料のエース

トアボーセイ

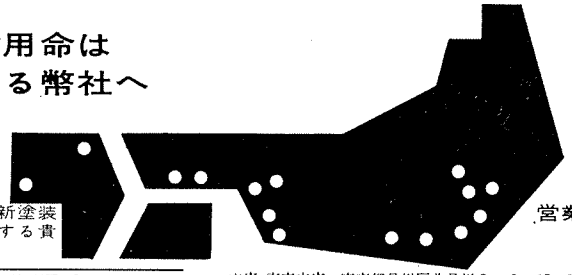
一連製品

東亞ペイント

大阪市北区堂島浜通２－４ 電話362－６２８１

東京都中央区日本橋室町2－8 電話279－6441

塗料と塗装機器のご用命は
全国に販売網を有する弊社へ



製品の最良の仕上げに最適塗料と最新塗装機器、装置の一貫したサービスに関する貴社よりのご相談をお待ちします。

営業品目 塗料全般 塗装機器 塗装装置

●有名各メーカーの特約代理店

近江屋興業株式會社

本店・東京支店 東京都品川区北品川３－６－17 電・代表(474)3131
大阪支店 大阪市西淀川区御幣島中４－27 電・代表(473)1451
横浜支店 横浜市神奈川区西神奈川町1－8 電・代表(481)3541
名古屋支店 名古屋市中区伊勢山町１１１ 電・代表(331)4481
営業所 千葉・群馬・相模・清水・堺・水島・尾道・小倉・長崎
出張所 浜松・京都・広島・和歌山・舞鶴・下松

各種塗装工事請負

建築、鉄骨、橋梁、ケニテックス代理店、特殊吹付塗装

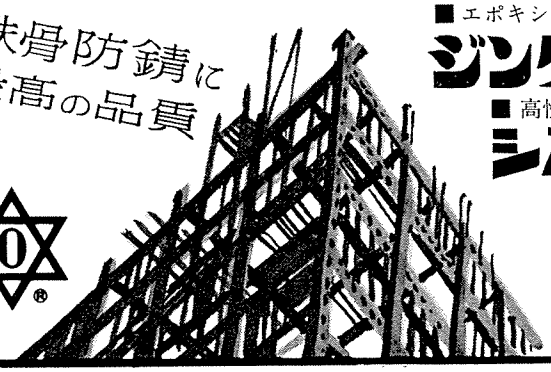
小川塗装工業株式会社

代表取締役 臼井 淳

本社 東京都世田谷区野沢4—24—14 電話代表 (424) 2020～1 (411) 1194

出張所 岐阜市川端町15

鉄骨防錆に
最高の品質



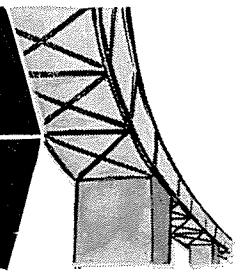
■エポキシ系ジンクリッチペイント
ジンクプライマー #100 #500
■高性能サビ止ペイント
シアナミドデラスト

神東塗料
尼崎・千葉・東京

合成樹脂系ジンク
クロメートさび止塗料
ダイオ

ニッサンペイント

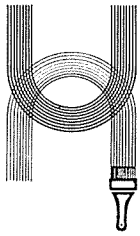
合成樹脂系調合ペイント
マースマリン
フタル酸樹脂塗料
グラストン



日本油脂
本社　東京有楽町(有楽町ビル)　TEL 212−2311（代）
支社　大阪　支店　札幌・名古屋・福岡　塗料工場　戸塚・三国

亜鉛の三井が伝統の防錆技術と
経験を持ってお送りする

錆の上に塗れる防錆塗料　ラストークマリン
亜鉛末防錆塗料　ジンキー



三井金属
東京都中央区日本橋室町２の１特殊塗料部（279)3411

最新の鉄桁防錆に／最高の品質

ネオアルキコートマリン（速乾性フタル酸樹脂塗料）
ラストツプ　ＬＣ（シアナミッド鉛ペイント）
ラストツプ　ＲＤ（鉛丹ペイント）
エトン＃2300（タールエポキシ系塗料）
シルバツプ（アルミニユームペイント）
スピアマリン（合成樹脂ペイント）

川上塗料
尼崎・東京・浜松・名古屋・金沢・大阪・高松・広島・福岡

◀橋梁・鉄骨とゝもに60年
永い信用と新しい技術▶

磯部塗装株式会社

本　　社　東京都港区芝3丁目20—6
大阪支店　大阪市北区旅籠町36
静岡支店　静岡県庵原郡蒲原町中
九州出張所　北九州市小倉区重住1—4—21
名古屋出張所　名古屋市千種区月ヶ丘2-2-81
広畑出張所　姫路市広畑区北野町1—22

橋梁塗装株式会社

代表取締役社長　戸部　晃
代表取締役　江田福次

本　　社　東京都千代田区丸の内1丁目1番地　交通公社ビル8階
電話東京（211）4887～8番

営業所及出張所　仙台・大阪・横浜・名古屋・広島・熊本・札幌

建設塗装工業株式会社

取締役社長　武田利雄
代表取締役　奈良間泰二

本　社　東京都千代田区神田鍛治町1—13番地　電話東京（252）2511～4
出張所　東京・静岡・名古屋・大阪・広島・四国・九州・金沢・新潟・秋田
仙台・札幌

一般建築鉄骨
橋梁其他各種
塗装工事請負

建装工業株式会社

代表取締役　高橋卯之助
本　店　東京都港区西新橋3丁目9番4号
電話（433）0501（代）～5
支　店　大阪・仙台
営業所　名古屋・千葉・新潟
出張所　水戸・沼津・小倉

各種塗装工事請負

SP 坂倉（さかくら）塗装株式会社

代表取締役　坂　倉　政　丸

本　社　横浜市南区西中町1—2　TEL (231) 5231～4
出張所　東京（TEL 431—0776）・静岡（TEL蒲原—2877）・
名古屋（TEL 551—5698）

各種塗装工事請負
（創業明治5年）

東海塗装株式会社

本　社　東京都大田区池上5—5—9　電話 東京 (752) 2685 代表
出張所　大阪・門司・広島・岐阜・静岡・逗子

福昌塗装工業株式会社

代表取締役　木　伏　源　治

本　社　東京都品川区南品川4—5—34　電話 (474) 8315・3609
営業所　静岡県富士市平垣11—1　電話富士 (61) 0179
出張所　大阪・名古屋・広島・小倉・仙台・札幌

各種塗装工事請負

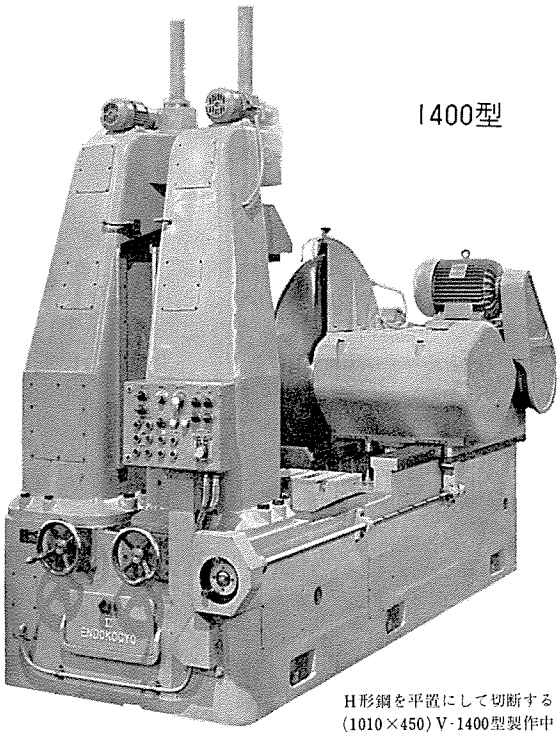
株式会社 日本塗工平田組

代表取締役　平　田　義　一

本　社　神奈川県横須賀市衣笠栄町1—14　電話　横須賀（51）1808・0006番
東京支店　東京都江東区深川永代2—10　〃　東京 (641) 0424番
大阪出張所　大阪市福島区上福島中2—8　〃　大阪 (451) 5165番
札幌連絡所　札幌市南四条西21丁目村田一堂内　〃　札幌（56）0409番

ENDOの 油圧式
金切り丸ノコ盤

項目		単位	主要寸法・能力
丸ノコ刃外径		mm	1400
切断し得る最大寸法	○	mm	525
	□	mm	470
	I	mm	912×302
	I	mm	400×408
	八	mm	546.2×222
掴み得る最大寸法	縦	mm	1000
	横	mm	570
ノコ刃台の送り速度		mm/min	0～380
丸ノコ刃の切削速度		m/min	12—17—23—30
丸ノコ刃の刃先厚		mm	9
電動機	油圧用	KW	3.7 6P
	ノコ刃用	KW	11 4P
	エレベーション用	KW	0.4 6P
総重量		mm	4890×1630
床面積		kg	約 11000



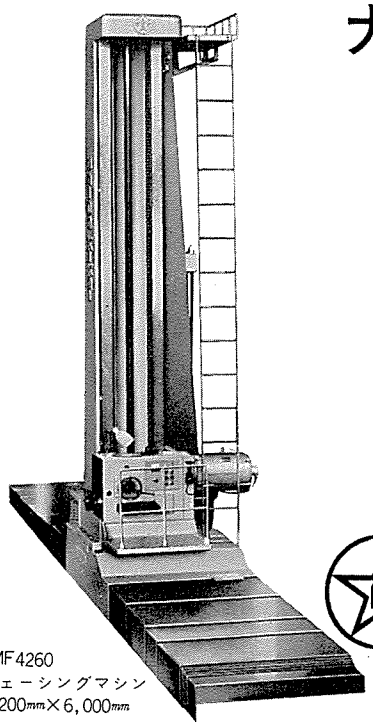
1400型

H形鋼を平置にして切断する
(1010×450) V-1400型製作中

遠藤工業株式会社
本社 新潟県燕市東大田4954ノ4
電話（燕）(025662) 5131
東京出張所 東京都千代田区神田紺屋町27
電話神田(256) 2471～3(252) 3080

大同の鉄骨・橋梁・造船
造管専用機械

フェーシングマシン
ガーダーラジアルボール盤
パイプエンドフェーサー
ロールレベラー
プレスブレーキ
エッヂプレナー
多軸ボール盤
油圧プレス
ロールベンダー
ビームベンダー



FMF4260
フェーシングマシン
4,200㎜×6,000㎜

製鉄製鋼用付属機械

鋼材矯正プレス　自動結束装置
鋼塊皮削り機　鋼材切断機

株式会社 大同機械製作所
本社及工場 名古屋市南区滝春町9番地 電話(611)7171(代表)
東京営業所 東京都港区西新橋1丁目7番13号(大同ビル)
電話(501)5261(代表)・(501)9343(直通)
大阪営業所 大阪市東区高麗橋5の1(興銀ビル)
電話(203)1251(代表) (231)3702(直通)

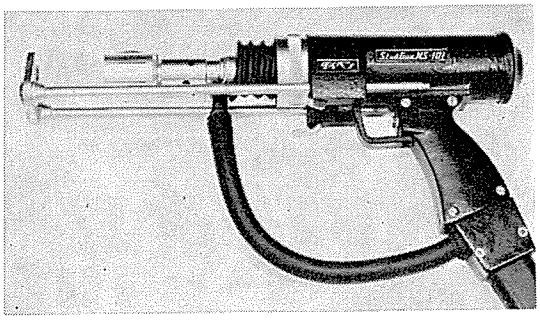
瞬間に溶接 スバラシイ速さで 完成します

町並を越えて伸びる高速道路
それは都市発展のシンボルです。
橋桁がかかりコンクリートが
送られてきます。そして橋桁に
溶接された無数のジルベは、
鉄とコンクリートを握手させ、
間もなく行き交うであろう
多くの自動車の重みを支えます。
こうして、都市から都市へ、
産業を運ぶ高速道路建設の陰に
ダイヘンのスタッドジベルが
今日も活躍しています。



建築・橋梁工事を革新する……！

ダイヘン スタッド溶接機



ダイヘンスタッド施工会社は，ダイヘンが直接技術を指導した熟練溶接工が完全な責任体制のもとに，短い工期で品質の完全な溶接施工を行ないます。あなたの工場の工期短縮・経費節減にお役立て下さい。

ダイヘン

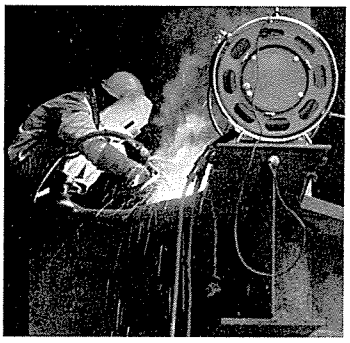
大阪変圧器　溶接機事業部

大阪府摂津市南千里丘5番1号　電話(381)7041代
東京支社／電(444)0251　代　広島営業所／電(21)2338～9
札幌営業所／電(26)9241～6　九州営業所／電(74)5931代
名古屋営業所／電(962)3961　代 四国出張所／電(多度津)(2)2705

技術の 大電

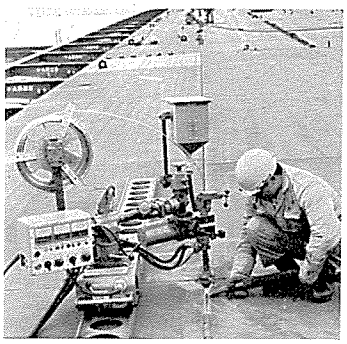
産業界で 広く活躍しています

地下工事ノンガス溶接



ダイデンオートA4－T

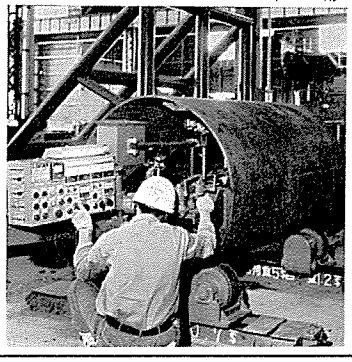
タンカー甲板溶接



ダイデンメルトG1－B_S形

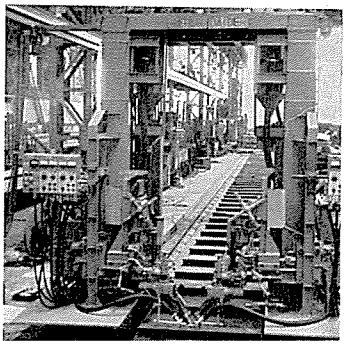
大径鋼管自動溶接

G1－D_T－BM形



Iビーム自動溶接

G1－B_S－2－MG形



ビードが美麗、溶着金属が均一、コントロールの感度がよく（応答速度3～以内）安定しているなど、数々の長所を備えた大電の溶接機。どの機種も使いやすく、優れた溶接性を発揮。求められ、広範囲に活躍しています。

大電の溶接機

最も完備した電気溶接機の総合メーカー

大阪電氣株式會社

本社大阪営業所　大阪市東淀川区西三国町5の9　☎(391)0881
東京営業所　東京都中央区銀座1の5(大盛ビル)　☎(562)2951
東京・名古屋・大阪・岡山・広島・小倉

正　誤　表

（御手数恐縮ながら下記の誤植を御訂正御願い申上げます）

目次	橋梁篇	箱桁4行目	（誤）篠塚橋	（正）篠束橋
同	鉄骨篇	特殊構造物下から3行目	（誤）熱海館	（正）熱帯館
本文	358頁	下から3行目	（誤）熱海館	（正）熱帯館
同	364頁	建物名	（誤）熱海館	（正）熱帯館
会員紹介欄索引		石川島造船化工機株式会社	（誤）A○ B	（正）A B○
同	上	岡崎工業株式会社	（誤）A○ B○	（正）A○ B
同	上	滝上建設興業株式会社	（誤）A○ B	（正）A B○
同	上	宮地建設工業株式会社	（誤）A○ B	（正）A B○
名簿	24頁		（誤）富土機械工業株式会社	（正）富士機械工業株式会社